

## 厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）

### 総合研究報告書

指定難病患者データベース、小児慢性特定疾病児童等データベースと  
他の行政データベースとの連携についての研究

3 か 年 総 合 研 究 報 告 書（平成 30 年度～令和 2 年度）

研究代表者	野田 龍也	奈良県立医科大学 公衆衛生学講座 准教授
研究分担者	和田 隆志	国立大学法人金沢大学・事務局・理事
	原 章規	金沢大学 医薬保健研究域医学系 准教授
	古澤 嘉彦	武田薬品工業株式会社 ジャパンメディカルオフィス・メディカルエキスパート
	盛一 享徳	国立成育医療研究センター 小児慢性特定疾病情報室 室長
	秋丸 裕司	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 難治性疾患研究開発・支援センター 難治性疾患治療開発・支援室 研究調整専門員
	小松 雅代	大阪大学大学院医学系研究科・社会医学講座環境医学 助教
	久保 慎一郎	奈良県立医科大学医学部附属病院 技師
研究協力者	今村 知明	奈良県立医科大学 公衆衛生学講座 教授
	佐藤 晃一	金沢大学附属病院 検査部 医員
	村井 英継	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 難治性疾患研究開発・支援センター
	菅野 沙帆	奈良県立医科大学 公衆衛生学講座

#### 研究要旨

我が国の保健医療分野のデータベース（DB）は、政府主導でDB間の連携等が推進されている。国が有する各種DBの中でも、レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）は我が国の保険診療の悉皆調査であり、世界最大級のヘルスデータである。本研究の目的は、難病施策への反映を念頭に、NDBや介護DBと難病DB、小慢DBとの連携及び連結に関する利点や課題を技術的、法的、倫理的側面から整理し、DB間の連携及び連結に必要な解決策を具体的に提示することである。

平成30年度は、個々のデータベースの抱える現状と課題を整理し、データベース間の連携及び連結に関する課題を整理した。NDBと難病・小児慢性疾患のデータベースの連携等を検討するにあたって、特定の疾患（多発性硬化症と潰瘍性大腸炎）を選定し、NDBを用いたモデル集計に着手した。課題整理では、データベースの連携と連結に関する全体階層図の作成や、NDBと難病・小慢DBとの連携・結合の課題の検討と整理、難病DB及び小慢DBの課題整理などを行った。NDBを用いたモデル集計では、対象疾患として多発性硬化症と潰瘍性大腸炎を選定し、NDBによる集計方法の設計に着手した。

令和元年度は、大きく分けて、DB結合の論点整理とNDBを用いた疾患定義・集計の2つの研究を実施した。DB結合の論点整理においては、DBの連携と結合の違いを整理するとともに、DB同士の結合を行う際、一意かつ不変の識別子（医療等IDなど）の存在が重要であること、そのような識別子が存在しない現状においては、DBの連携と結合にはいくつかの段階があること、DBの連携及び結合に向けた課題は、医療等ID（一意かつ不変のID）の実現前と後で異なると考えられ、また、法令、行政手続、倫理、技術的課題といった課題の種別ごとの検討が重要であること、これらの課題が解

決されて DB が結合された場合のメリット・デメリットは現在の患者・家族、将来の患者・家族、主治医、行政、研究者、民間の 6 種類のステークホルダー別に検討する必要があることなどをまとめた。

NDB を用いた疾患定義・集計においては、指定難病のうちの 3 疾患を例とする NDB 疾患定義（疾患バリデーション）の試行的な構築やステロイドパルス療法を例とした難病患者への治療の実態の試行的な把握、医療費の集計を行うとともに、対象を全指定難病（現在は 333 疾患）に広げた患者数集計や医療費分析を本邦で初めて実施し、結果を公表した。

令和 2 年度は、令和元年度に引き続き、DB 結合に関する論点整理を進めるとともに、NDB を用いた疾患定義・集計を実施した。従前の ID0 を高度化させた ID0v2 を作成し、これまでの集計で弱かった小児が人口以内の患者数となった。これらの技術を活用し、全指定難病（現在は 333 疾患）患者数集計や公費負担の医療費分析を本邦で初めて実施し、結果を公表した。また、医療保険制度を変更した場合に難病医療費と本人負担がどのように変わるかシミュレーションを行った。

本研究においては、DB 同士の結合（連結とも言う。）を、各 DB に含まれる個別の単位（個人、施設など）を複数 DB 間で紐つけることと定義した。例えば、NDB の類似データベースである KDB と介護 DB との結合では、人工栄養の種別（KDB 事項）による院内外の療養場所（KDB 及び介護 DB 事項）の分布が一元的に把握できることが明らかとなった。

DB 結合の利点・問題点は、実際に結合されたデータを提供して初めて明らかになることが多いと考えられる。現時点において、NDB に関しては他の DB との結合はガイドラインで禁止されており、今回研究班の課題でもない。一方、将来的な結合を見据え、ダミーデータ等を用いて、結合のシミュレーションを行うことはありえる選択肢であると考えられた。

複数 DB の結合は、レコードリンケージ（同一人物のデータの結合）を想定することが多いが、レコードリンケージには名寄せの成功率に応じて諸段階があると考えられるべきである。結合対象の DB に同一の個人識別番号が格納されていれば、一般的には名寄せは成功する。複数 DB に同一の個人識別番号が格納されていない場合は、氏名、被保険者番号、疾患名など複数個の変数を組み合わせて 1 つの変数とし、結合を試みる方法がある（n 情報ハッシュ）。また、レコードリンケージを目指さず、集団の値の相関や近似性を分析する生態学的研究もある。

現在、医療等 ID が実装されつつあるが、実装前のデータはレコードリンケージができないため、そのような DB においては、まず n 情報ハッシュによるレコードリンケージを試み、対応できないほど技術的な課題が大きい場合、時間的な余裕がない場合は生態学的研究（集団相関研究）を試みる事が望ましい。

n 情報ハッシュを行う場合の問題点として、項目内容の差異や表記ゆれの問題がある。つまり、同一に思える項目であっても表記基準や表現にバリエーションがあることがあり、さらには、同じ DB 内でも表記ゆれが許されていることもある（例：性別における女性、女、F など）。このようなゆれは、「レコードリンケージのための n 情報ハッシュの生成」と「結合後の利用」の両面において最大級の阻害要因となることが予想される。もっとも基本的な医療情報である病名についても表記の統一には遠い状況であり、指定難病の告示病名と電子カルテ等で利用される病名の表記に多対多対応や対応なし等のズレが残存している状況である。

結合データの提供及び分析に際しては、結合データを適正・有効に利活用することを目的とした、データ収集・利用目的・第三者提供のルールと枠組みが必要であり、結合データの活用を希望する団体・個人に情報提供の場を設けるなどの対応が考えられる。

## A. 研究目的

我が国の保健医療分野のデータベース（DB）は、政府主導で DB 間の連携等が推進されてい

る。国が有する各種 DB の中でも、レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）は我が国の保険診療の悉皆調査であり、世界最大級の

ヘルスデータである。難病分野においては、平成 27 年 1 月の難病法施行以降、指定難病データベース（難病 DB）と小児慢性特定疾患児童等データベース（小慢 DB）につき、臨床個人調査票（臨個票）や医療意見書を元データとしたデータベース構築が進んでいる。

NDB が有する受療内容や医療費情報、介護 DB が有する ADL や介護度の情報を、難病 DB 及び小慢 DB と連結することができれば、難病や小慢の当事者が受けている医療の実像を全国網羅的に把握でき、医療や福祉の均てん化に資することとなる。一方、異なる根拠法と利用目的を有するデータベースの連結には課題が多いことも事実であり、課題の整理と解決法の提示が必須である。

本研究は、難病施策への反映を念頭に、難病 DB、小慢 DB と他の行政 DB（NDB、介護 DB 等）との連携及び連結に関する利点や課題を技術的、法的、倫理的側面から整理し、DB 間の連携及び連結に必要な解決策を具体的に提示することを目的としている。

難病 DB、小慢 DB、NDB、介護 DB といった保健医療分野のデータベースに関する 1 億人規模での連携及び結合は世界でもほとんど例がなく、日本発の新たな研究分野となる可能性を有する。本研究では、研究遂行にあたり、難病・小慢分野の専門家と、疫学、医療データベースの専門家が協働して利点と課題、解決策を議論している。

なお、本研究では、DB 連携等に関する一般の研究動向に従い、DB 同士の個人の紐付け（名寄せ）を行うことなく、各 DB が有する地域・期間・集団要素の傾向的な比較を行うこと（「ある難病患者が多い地域では、ある感染症の病名発生が多い」等の生態学的な分析）を DB の「連携」と呼び、DB 同士の個人の紐付け（名寄せ）を行うことを DB の「結合」と呼んでいる。（ただし、研究課題名との関係で、研究班の体制等に関わる部分については連携と結合の両方を指して「連携」「連携等」の語を用いることがある。）

## B. 研究方法

### （平成 30 年度）

本研究は、難病 DB 班、小慢 DB 班、NDB・介護 DB 班の 3 つの分担班で構成される。それぞれの、分担班の役割は以下である。

難病 DB 班：難病に関する申請制度及び難病 DB の現状と連携等にあたっての論点整理（和田

隆志、原 章規、古澤 嘉彦、秋丸 裕司、佐藤 晃一、村井 英継）

小慢 DB 班：小児慢性特定疾患に関する申請制度及び小慢 DB の現状と連携等にあたっての論点整理（盛一 享徳、小松 雅代）

NDB・介護 DB 班：医療介護 DB 等の現状と難病・小慢 DB との連携等にあたっての論点整理と分析（野田 龍也、久保 慎一郎、今村 知明）

研究期間は令和 2 年度末までを予定している。

初年度である平成 30 年度は、専門家が参集した会議体において各種論点の整理を行うとともに、NDB を用いた個別の疾患での実態調査を含む feasibility study に着手した。

初年度は、1 回の全体班会議と 3 回の分担班会議を実施し、下記の研究を実施した：

1. DB 連携と結合に関する課題及び利点の検討と包括的な全体階層図の作成
2. NDB と難病・小慢 DB との連携・結合の課題の検討と整理
  - ・ NDB と指定難病の連携における病名照合の問題点の整理
  - ・ 告示指定難病名と MEDIS 標準マスターの関係性の整理
  - ・ ICD10 コードを使用して集計できる病名の整理（NDB の病名集計は ICD10 コードを用いるため）
  - ・ 指定難病病名と ICD10 コードの照合表（難病マスター）の作成
3. 難病 DB の現状についての整理
4. 小慢 DB の現状についての整理
5. 薬剤マスターに関する課題の検討
6. 難病法見直しに関連する分析：NDB を用いた個別の難病（多発性硬化症と潰瘍性大腸炎）の患者集計の設計着手

### （令和元年度）

令和元年度（2019 年度；今年度）は、DB 結合の論点整理を進めるとともに、NDB を用いた疾患定義と集計を行い、DB 連携の利点・課題の整理と解決策の検討を含めた総合的なビジョンを提示した。具体的には、難病 DB 及び小慢 DB と NDB・介護 DB との結合・連携に関する論点整理を行うとともに、NDB 等を用いた個別疾患の疾患定義確立（バリデーション研究）に着手し、全指定難病の NDB 集計を試行的に実施した。実施した研究項目を下記に示す：

DB 結合の論点整理

NDB を用いた疾患定義と集計

3 疾患を例とする NDB 疾患定義

(疾患バリデーション)

ステロイドパルス療法

指定難病患者の医療費分析 (3 疾患\*)

全指定難病 (333 疾患) の患者数集計

全指定難病患者の医療費分析

\* 3 疾患とは潰瘍性大腸炎 (UC)、多発性硬化症 (MS)、視神経脊髄炎 (NMO) を指す。

### (令和 2 年度)

令和 2 年度は、昨年度に引き続き、DB 結合に関する論点整理を進めるとともに、NDB を用いた全指定難病の患者数推計 (集計用の名寄せ技術の刷新による再集計)、医療費シミュレーションを行った。患者数推計と医療費シミュレーションについては、患者 ID の名寄せ技術の向上により改善された 333 疾患の患者数の再推計と公費負担の医療費シミュレーションを行った。後者について補記すると、NDB では公費レコードは第 3 者提供されないため、難病に関する医療行為と、それ以外の医療行為を区別するためには、等級に応じて公費レコード以外で区別する手法を検討する必要がある。本年度は公費レコードを用いずに公費を推計する方法を検討した。

・NDB を用いた全指定難病 (333 疾患) の患者数集計方法

奈良医大が中心となって NDB における名寄せの技術がより精緻化され、新しい患者 ID (ID0v2) が開発された。この影響を見るため、指定難病 (現時点では 333 疾患) について、以下の 2 つのパターンで再度 NDB 集計を行った。

A : 333 疾患を「病名」(疑い病名を除外。)

かつ「難病加算なし」で集計した場合

B : 333 疾患を「病名」(疑い病名を含む。)

かつ「難病加算あり」で集計した場合

・NDB を用いた指定難病患者の公費算定方法の検討

難病患者における医療費の検討を実施した。難病患者の医療費は、理論的には当該難病に係る医療費とそれ以外の医療費に分かれるが、両者を区別することは難しいため、今回は難病患者の医療費全体を対象として検討を加えたものである。両者の区分は、今後データ連結が実現した場合において必要となる技術である。レセプトには公費レコードがあり、公費

レコードを用いることができれば、難病に関する医療行為と、それ以外を区別することは可能であるが、2020 年時点では NDB では公費レコードは第 3 者提供されていない。したがって、難病に関する医療行為と、それ以外の医療行為を区別するため、公費レコード以外を用いて区別をつける手法を検討する必要がある。本研究においては、公費レコードを用いずに公費を推計する方法について検討した。

なお、NDB で集計されたすべての数値は NDB の公表基準に沿って、たとえば「患者数が 10 未満 (0~9) の数値」「合計からの逆算により 10 未満が分かってしまう 10 以上の数値」の数値はマスキング (秘匿処理) を行っている。

### (倫理面への配慮)

本研究では完全に匿名化された個票を用い、個人情報や動物愛護に関わる調査・実験は行わない。研究の遂行に当たっては、各種法令や「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を含めた各種倫理指針等の遵守に努める。また、厚生労働省保険局を始めとする関係各所の定めた規定・指針等を遵守し、必要な申請を行う。また、NDB の個票を用いた研究の実施に対して、奈良県立医科大学医の倫理委員会の承認 (受付番号 2142。2019 年 2 月) を得ている。

## C. 研究結果

### D. 考察

### E. 結論

議論の結果と考察、結論については、各年度の総括研究報告書及び分担研究報告書を参照のこと。各報告書は総合研究報告書 (この報告書) の資料セクションに掲載している。

### F. 健康危険情報

なし

### G. 研究発表

#### 1. 論文発表

1. Yuichi Nishioka, Sadanori Okada, Tatsuya Noda\*, Tomoya Myojin, Shinichiro Kubo, Shosuke Ohtera, Genta Kato, Tomohiro Kuroda, Hitoshi Ishii, Tomoaki Imamura.  
Absolute risk of acute coronary syndrome after severe hypoglycemia: A



population - based 2 - year cohort study using the National Database in Japan. Journal of Diabetes Investigation.

2. Seitaro Suzuki\*, Tatsuya Noda, Yuichi Nishioka, Tomoaki Imamura, Hideyuki Kamijo, Naoki Sugihara.  
Evaluation of tooth loss among patients with diabetes mellitus using the National Database of Health Insurance Claims and Specific Health Checkups of Japan. International Dental Journal .
3. Yuichi Nishioka, Tatsuya Noda, Sadanori Okada, Tomoya Myojin, Shinichiro Kubo, Tsuneyuki Higashino, Hitoshi Ishii, Tomoaki Imamura.  
Incidence and Seasonality of Type 1 Diabetes: A Population-Based 3-year Cohort Study Using the National Database in Japan. BMJ Open Diabetes Research & Care.

## 2. 学会発表

### 口頭発表

1. 加藤源太、野田龍也、郡山みな美、清水央子、大寺祥佑.  
世界最大の医療データベース・NDB の実際. 第 58 回日本医療・病院管理学会学術総会.
2. 野田 龍也、西岡 祐一、久保 慎一郎、明神 大也、東野 恒之、玉城 由子、小泉 実幸、中島 拓紀、紙谷 史夏、栗田 博仁、毛利 貴子、岡田 定規、赤井 靖宏、石井 均、今村 知明.  
レセプト情報・特定健診等情報データベース (NDB) を用いた臨床研究：重症低血糖後の硝子体手術施行率. 第 63 回日本糖尿病学会年次学術集会学会.
3. 野田龍也、今村知明、明神大也、西岡祐一、久保慎一郎.  
レセプト情報・特定健診等情報データベース (NDB) : HIV/AIDS の現在通院患者数の把握. 第 79 回日本公衆衛生学会総会.
4. 野田龍也、新畑覚也、恒石美登里、鈴木誠太郎.  
健康寿命の延伸に向けてレセプト特定健診等情報データベースの歯科診療での応用を考える. 第 26 回学術大会関東甲信越歯科医療管理学会.

## H. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む。)

1. 特許取得  
なし
2. 実用新案登録  
なし
3. その他  
なし

## Ⅱ. 資料一覧 (各資料の目次詳細は本報告書冒頭)

資料 1 平成 30 年度 (2018 年度) 総括・分担研究報告書

資料 2 令和元年度 (2019 年度) 総括・分担研究報告書

資料 3 令和 2 年度 (2020 年度) 総括研究報告書

資料 4 令和 2 年度 (2020 年度) 分担研究報告書

厚生労働科学研究費補助金

(難治性疾患等政策研究事業)

指定難病患者データベース、小児慢性特定疾病児童等データベースと  
他の行政データベースとの連携についての研究

平成30年度～令和2年度 総合研究報告書

## 資料 1

平成30年度 総括・分担研究報告書

厚生労働科学研究費補助金  
(難治性疾患等政策研究事業)

指定難病患者データベース、  
小児慢性特定疾病児童等データベースと  
他の行政データベースとの連携についての研究

平成30年度 総括・分担研究報告書

研究代表者 野田 龍也  
(奈良県立医科大学 公衆衛生学講座)

平成31(2019)年3月

## 目 次

I. 総括研究報告書 指定難病患者データベース、 小児慢性特定疾病児童等データベースと 他の行政データベースとの連携についての研究 .....	【H30 年度】	3
II. 資料一覧 .....	【H30 年度】	9
資料 1	NDB と指定難病の連携における病名照合の問題点	
資料 2	告示指定難病名と MEDIS 標準マスターについて	
資料 3	告示指定難病名一覧（病名のみ）	
資料 4	ICD10 を使用してカウントできる病名	
資料 5	難病マスター	
資料 6	NDB_レセプト	
資料 難-1	: 臨個票登録項目 ⇄ 難病 DB（基盤研）	
資料 難-2	: 006_パーキンソン病（201703）	
資料 難-3	: 006_パーキンソン病（201803）	
資料 難-4	: データサンプル：難病 DB 登録データ（CSV ファイル）	
資料 小-1	: 小児慢性特定疾病登録データベースの概要 AM310204	
資料 小-1 別添 1	: 【腎・新規】 doc_02_02_007_01	
資料 小-1 別添 2	: 【腎・継続】 doc_02_02_007_02	
資料 小-1 別添 3	: 【心・新規】 doc_04_30_037_01	
資料 小-1 別添 4	: 【リウマチ・新規】 doc_06_01_001_01	
資料 小-1 別添 5	: 【神・新規】 doc_11_20_054_01	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表 -----	【R1 年度】	107

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等政策研究事業）

総括・分担研究報告書

指定難病患者データベース、小児慢性特定疾病児童等データベースと他の行政データベースとの連携についての研究

研究代表者	野田 龍也	奈良県立医科大学 講師
研究分担者	久保 慎一郎	奈良県立医科大学医学部附属病院 技師
	和田 隆志	金沢大学 医薬保健研究域医学系 教授
	原 章規	金沢大学 医薬保健研究域医学系 准教授
	古澤 嘉彦	国立精神・神経医療研究センター 神経内科 医師
	盛一 享徳	国立成育医療研究センター 小児慢性特定疾病情報室 室長
	秋丸 裕司	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 難治性疾患研究開発・支援センター 難治性疾患治療開発・支援室 研究調整専門員
	研究協力者	今村 知明
	佐藤 晃一	金沢大学付属病院 検査部 医員
	村井 英継	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 難治性疾患研究開発・支援センター
	小松 雅代	奈良県立医科大学 講師

研究要旨

我が国の保健医療分野のデータベース（DB）は、政府主導でDB間の連携等が推進されている。国が有する各種DBの中でも、レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）は我が国の保険診療の悉皆調査であり、世界最大級のヘルスデータである。本研究の目的は、難病施策への反映を念頭に、NDBや介護DBと難病DB、小慢DBとの連携及び連結に関する利点や課題を技術的、法的、倫理的側面から整理し、DB間の連携及び連結に必要な解決策を具体的に提示することである。

平成30年度は、個々のデータベースの抱える現状と課題を整理し、データベース間の連携及び連結に関する課題を整理した。NDBと難病・小児慢性疾患のデータベースの連携等を検討するにあたって、特定の疾患（多発性硬化症と潰瘍性大腸炎）を選定し、NDBを用いたモデル集計に着手した。課題整理では、データベースの連携と連結に関する全体階層図の作成や、NDBと難病・小慢DBとの連携・結合の課題の検討と整理、難病DB及び小慢DBの課題整理などを行った。NDBを用いたモデル集計では、対象疾患として多発性硬化症と潰瘍性大腸炎を選定し、NDBによる集計方法の設計に着手した。

難病法は施行後5年以内の見直しが規定されている。今後は、令和元年10月を目途に研究テーマに関する総合的なビジョンを策定し、年度末までにデータベース連携の利点・課題の整理と解決策の検討を実際の個票等を用いて包括的に行うこととしている。

本研究における研究代表者、分担者および研究協力者は以下の通りである。

代表	野田 龍也	奈良県立医科大学 講師
分担	久保 慎一郎	奈良県立医科大学医学部附属病院 技師
	和田 隆志	金沢大学 医薬保健研究域医学系 教授
	原 章規	金沢大学 医薬保健研究域医学系 准教授
	古澤 嘉彦	国立精神・神経医療研究センター 神経内科 医師
	盛一 享徳	国立成育医療研究センター 小児慢性特定疾病情報室 室長
	秋丸 裕司	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 難治性疾患研究開発・支援センター 難治性疾患治療開発・支援室 研究調整専門員
協力	今村 知明	奈良県立医科大学 教授
	佐藤 晃一	金沢大学付属病院 検査部 医員
	村井 英継	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 難治性疾患研究開発・支援センター
	小松 雅代	奈良県立医科大学

## A. 研究目的

我が国の保健医療分野のデータベース (DB) は、政府主導で DB 間の連携等が推進されている。国が有する各種 DB の中でも、レセプト情報・特定健診等情報データベース (NDB) は我が国の保険診療の悉皆調査であり、世界最大級のヘルスデータである。難病分野においては、平成 27 年 1 月の難病法施行以降、指定難病データベース (難病 DB) と小児慢性特定疾病児童等データベース (小慢 DB) につき、臨床個人調査票 (臨個票) や医療意見書を元データとしたデータベース構築が進んでいる。

NDB が有する受療内容や医療費情報、介護 DB が有する ADL や介護度の情報を、難病 DB 及び小慢 DB と連結することができれば、難病や小慢の当事者が受けている医療の実像を全国網羅的に把握でき、医療や福祉の均てん化に資することとなる。一方、異なる根拠法と利用目的を有するデータベースの連結には課題が多いことも事実であり、課題の整理と解決法の提示が必須である。

本研究は、難病施策への反映を念頭に、難病 DB、小慢 DB と他の行政 DB (NDB、介護 DB 等) との連携及び連結に関する利点や課題を技術的、法的、倫理的側面から整理し、DB 間の連携及び連結に必要な解決策を具体的に提示することを目的としている。

難病 DB、小慢 DB、NDB、介護 DB といった保健医療分野のデータベースに関する 1 億人規模での連携及び結合は世界でもほとんど例がなく、日本発の新たな研究分野となる可能性を有する。本研究では、研究遂行にあたり、難病・小慢分野の専門家と、疫学、医療データベースの専門家が協働して利点と課題、解決策を議論している。

なお、本研究では、DB 連携等に関する一般の研究動向に従い、DB 同士の個人の紐付け (名寄せ) を行うことなく、各 DB が有する地域・期間・集団要素の傾向的な比較を行うこと (「ある難病患者が多い地域では、ある感染症の病名発生が多い」等の生態学的な分析) を DB の「連携」と呼び、DB 同士の個人の紐付け (名寄せ) を行うことを DB の「結合」と呼んでいる。(ただし、研究課題名との関係で、研究班の体制等に関わる部分については連携と結合の両方を指して「連携」「連携等」の語を用いることがある。)

## B. 研究方法

### B.1 実施体制と実施スケジュール

本研究は、難病 DB 班、小慢 DB 班、NDB・介護 DB 班の 3 つの分担班で構成される。それぞれの、分担班の役割は以下である。

難病 DB 班：難病に関する申請制度及び難病 DB の現状と連携等にあたっての論点整理 (和田隆志、原 章規、古澤 嘉彦、秋丸 裕司、佐藤 晃一、村井 英継)

小慢 DB 班：小児慢性特定疾患に関する申請

制度及び小慢 DB の現状と連携等にあたっての論点整理（盛一 享徳、小松 雅代）

NDB・介護 DB 班：医療介護 DB 等の現状と難病・小慢 DB との連携等にあたっての論点整理と分析（野田 龍也、久保 慎一郎、今村 知明）

研究期間は令和 2 年度末までを予定している。

初年度である平成 30 年度は、専門家が参集した会議体において各種論点の整理を行うとともに、NDB を用いた個別の疾患での実態調査を含む feasibility study に着手した。

初年度は、1 回の全体班会議と 3 回の分担班会議を実施し、下記の研究を実施した：

1. DB 連携と結合に関する課題及び利点の検討と包括的な全体階層図の作成
2. NDB と難病・小慢 DB との連携・結合の課題の検討と整理
  - ・ NDB と指定難病の連携における病名照合の問題点の整理
  - ・ 告示指定難病名と MEDIS 標準マスターの関係性の整理
  - ・ ICD10 コードを使用して集計できる病名の整理（NDB の病名集計は ICD10 コードを用いるため）
  - ・ 指定難病病名と ICD10 コードの照合表（難病マスター）の作成
3. 難病 DB の現状についての整理
4. 小慢 DB の現状についての整理
5. 薬剤マスターに関する課題の検討
6. 難病法見直しに関連する分析：NDB を用いた個別の難病（多発性硬化症と潰瘍性大腸炎）の患者集計の設計着手

## B.2 倫理面への配慮

本研究では完全に匿名化された個票を用い、個人情報や動物愛護に関わる調査・実験は行わない。研究の遂行に当たっては、各種法令や「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を含めた各種倫理指針等の遵守に努める。また、厚生労働省保険局を始めとする関係各所の定めた規定・指針等を遵守し、必要な申請を行う。また、データベースの個票を用いた研究の実施に対して、奈良県立医科大学医の倫理委員会に審査依頼している（なお、当研究班は、平成 30 年度中はデータベース個票の分析は行っていない）。

## C. 研究結果

難病・小慢・NDB のデータ項目や特徴につい

て整理した結果を共有し、連携における課題の整理と今後の研究班の進め方について議論を行った。

### C.1 DB 連携と結合に関する課題及び利点の検討と包括的な全体階層図の作成

DB の連携と結合には実はいくつかの階層があるが、どの階層について議論しているのかが明確になっていないことがある。当研究班では、DB の連携・結合に関し、「連携等をまったく行わない分析」（単一 DB の分析）から、「国境を超えた複数 DB の結合」（グローバル・データシェアリング）に至る 6 つの階層を特定し、「データベースの連携と連結に関する全体階層図」としてまとめた（図 1）。

### C.2 NDB と難病・小慢 DB との連携・結合の課題の検討と整理

- NDB と、難病・小慢 DB の連携に不可欠な傷病名コードの対応状況を精査した。具体的には、指定難病病名、NDB の傷病名コード、ICD-10、MEDIS 標準病名マスターが一对一では対応していない現状を整理し、その具体的な事例を提示した（資料 1～資料 5）。また、NDB におけるデータ項目の概要を示した（資料 6）。
- これまでの研究で、疾患に特異的な治療法があると NDB での患者定義を行いやすいことが分かっている。一方で、難病には疾患特異的な治療法がないことが多いため、薬剤と病名の対応づけにより患者を特定することは、他の疾患に比べて困難な可能性がある。
- 一方、難病の病名は特殊であるため、レセプトにおいてその病名を取って付与する以上は、医師の一定の確信に基づいている可能性が高い。その意味において、レセプトにおける難病の傷病名は、糖尿病等の数の多い疾患に比べ、信頼度が高い可能性がある。なお、受診していても正確な診断がなされないことで捕捉できない人がいる点は課題として依然残る。

### C.3 難病 DB の現状についての整理

- 難病 DB においては、臨個票に記載された内容を OCR で読み取ってデータベース化している。
- 疾病によるが平均して 100 項目くらいの登録内容があった。記入の負担軽減のた



め、444 の臨個票うち 3 つについて、2018 年に内容を見直し、簡素化した。今後残りについても見直す予定である。

- 公費の番号は、受給者番号しか書かない。認定されていない場合は登録者番号を発行しているが、今の臨個票には登録者番号を書く欄がない。
- 難病の臨個票では薬剤の記載欄が十分ではなく、「その他の薬剤」に記載された複数の薬剤を全て取り込めていないという課題がある。

#### C.4 小慢 DB の現状についての整理

- 小慢と難病は似ているが全く別の法律・施策で走っているのが、違いがある。例えば、小慢では、臨個票ではなく「意見書」である。検査については測定値を入れる形式になっている。可能な限り、測定値を客観的に見られるような形式になっている。全ての疾病が希少疾病に入るため、名寄せができないと意味がない。出生届に記載される 5 変数（生年月日・性別・出生体重・出生週数・出生地）のキーにより名寄せする仕組みを導入している。
- 小慢 DB では、そもそもその病気を持っている子どもが何人いるかがわからず、推定値しかない。NDB で患者数の概略値が出るだけでも意味がある。

#### C.5 薬剤マスターに関する課題の検討

同じ薬剤であっても剤型や販売企業が変わると薬剤コードが変わる。これらの事情により、経年変化を追うのも、適用を見るのも大変である。ある病気についてどのような薬が使われているか、該当するコードの経年的変化を含めた一覧表（完全版の薬剤マスター）が望まれる。

#### C.6 難病法見直しに関連する分析：NDB を用いた個別の難病（多発性硬化症と潰瘍性大腸炎）の患者集計の設計着手

現行の難病法では、いわゆる軽症高額患者の患者数の把握や軽症者の症状が急性増悪した際の医療費の急増対応などが課題となっている。当研究班では、データベース医学を活用した施策形成の一環として、いくつかの疾患を対象に、NDB を用いて患者数を推定し、関連する分析を行う予定である。まず、多発性硬化症と潰瘍性大腸炎を対象疾患として、今年度は NDB

で患者を把握するための疾患定義の構築に着手した。

平成 30 年度末時点では、関連する傷病名コードや薬剤コードの選定を進めており、令和元年 6 月ごろに最初の集計を行う見込みである。

#### C.7 今後の進め方に関する検討

DB 同士を個人で名寄せして連結するには技術面のみならず、法的な側面からも大きなハードルがあり、即時の実現は難しい。一方、個々の DB から得られる情報を連携させることは比較的容易であり、DB の連結のみならず、連携も議論の対象として重視すべきと考えられる。

本研究班では、将来に向けた個人をベースとした連結を行うための技術的課題の検討に先立ち、現時点でのデータ連携の可能性について、フィージビリティスタディに着手した。

具体的には、まずは疾患を選定し、それぞれの DB で該当する疾患の患者数を比較することを連携のスタートとする。それを踏まえて、それぞれの DB が全く異なる連携により、今の収集項目で何ができるか、付加すべき情報として何が必要かを議論していくこととなった。NDB 等を用いた複数の個別疾患での実態調査を含むフィージビリティスタディに着手すべく、フィージビリティスタディに適切な疾患として、「潰瘍性大腸炎」と「全身性強皮症」の 2 疾患を選定した（研究結果の C.6 と共通の疾患である）。

NDB についてはデータ申請・承認済みであるが、厚労省保険局からのデータ到着が平成 31 年 3 月となったため、今年度は集計方法の設計を検討するに留まった。令和元年度の 6 月を目途に集計を実施する予定である。

#### D. 結論

本年度の研究により、個々のデータベースの現状と課題が整理された。世界最大級のデータベースと、難病・小児慢性疾患のデータベースの連携にあたって、特定の疾患（多発性硬化症と潰瘍性大腸炎）を選定し、フィージビリティスタディに着手した。

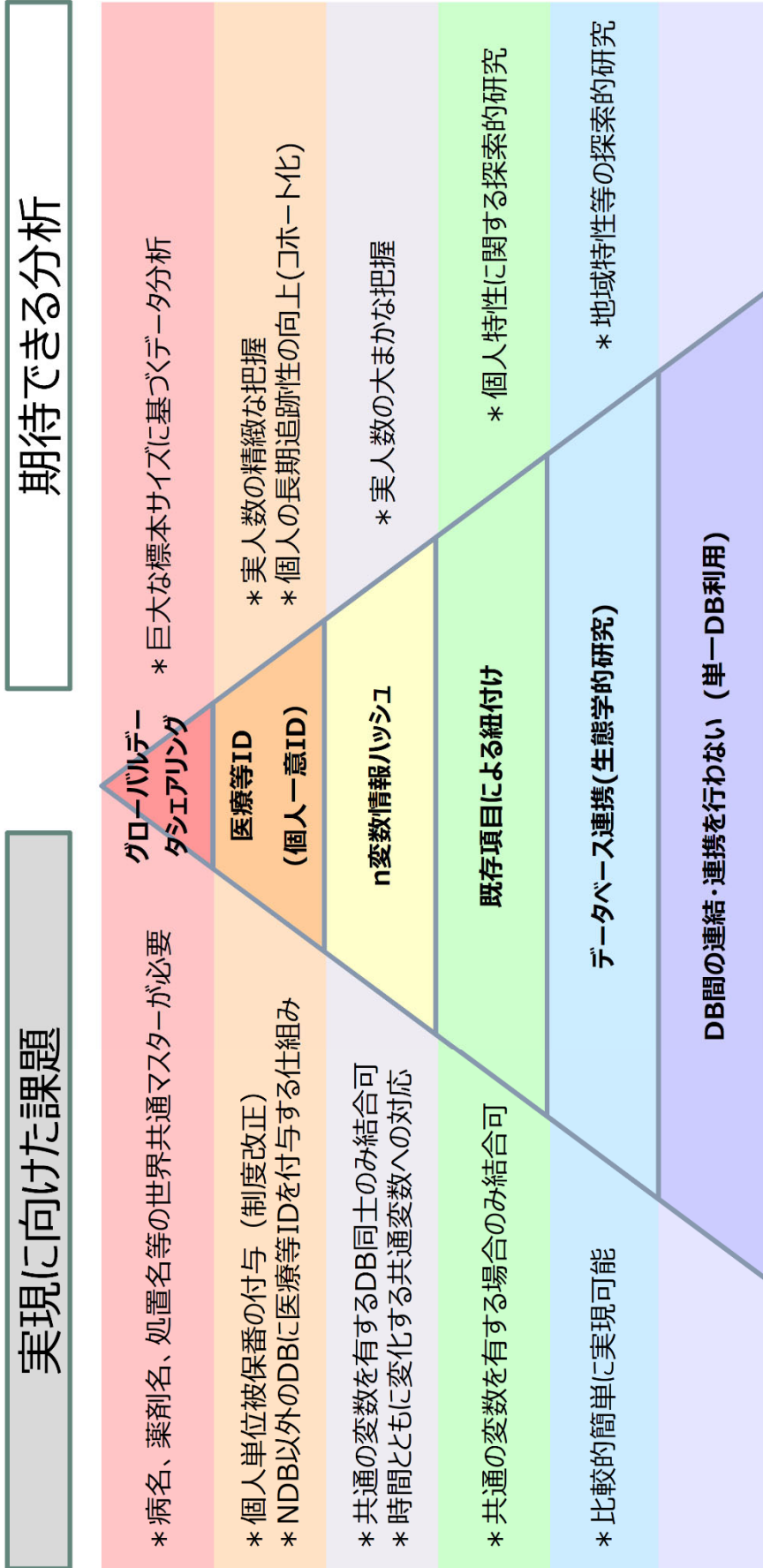
難病法は施行後 5 年以内の見直しが規定されている。今後は、令和元年 10 月を目途に研究テーマに関する総合的なビジョンを策定し、年度末までにデータベース連携の利点・課題の整理と解決策の検討を実際の個票等を用いて包括的に行うこととしている。

E. 健康危険情報  
なし

F. 研究発表  
なし

G. 知的財産権の出願・登録状況  
なし

図1. データベースの連携と連携に関する全体階層図



- **グローバルデータシェアリング**：海外のデータベースと国内データベースの連結
- **医療等ID (個人一意ID)**：生涯不変 (または準不変) の個人識別IDの導入
- **n変数情報ハッシュ**：複数DBに共通するn個の変数 (氏名、性別等) をハッシュ化した個人識別IDによりDBを結合
- **既存変数による紐付け**：複数DBに共通する変数を用いて同一患者を紐つける
- **データベース連携(生態学的研究)**：DB同士の結合は行わず、各DBで集計したデータを地域別等で生態学的に比較
- **DB間の連携・連携を行わない (単一DB利用)**：それぞれのDBだけで集計・分析

## Ⅱ. 資料一覧

- 資料 1            NDB と指定難病の連携における病名照合の問題点
- 資料 2            告示指定難病名と MEDIS 標準マスターについて
- 資料 3            告示指定難病名一覧（病名のみ）
- 資料 4            ICD10 を使用してカウントできる病名
- 資料 5            難病マスター
- 資料 6            NDB\_レセプト
- 資料 難-1 :        臨個票登録項目⇄難病 DB（基盤研）
- 資料 難-2 :        006\_パーキンソン病（201703）
- 資料 難-3 :        006\_パーキンソン病（201803）
- 資料 難-4 :        データサンプル：難病 DB 登録データ（CSV ファイル）
- 資料 小-1 :        小児慢性特定疾病登録データベースの概要 AM310204
- 資料 小-1 別添 1 : 【腎・新規】 doc\_02\_02\_007\_01
- 資料 小-1 別添 2 : 【腎・継続】 doc\_02\_02\_007\_02
- 資料 小-1 別添 3 : 【心・新規】 doc\_04\_30\_037\_01
- 資料 小-1 別添 4 : 【リウマチ・新規】 doc\_06\_01\_001\_01
- 資料 小-1 別添 5 : 【神・新規】 doc\_11\_20\_054\_01

## NDBと指定難病の連携における病名照合の問題点

～病名マスターの視点から～

5

難病に関連する病名は、主に3種類：

- ・ 指定難病名（難病情報センター）
- ・ レセプト傷病名マスターの傷病名
- ・ MEDIS標準病名マスターの病名（ICD-10関連）

NDBは、原則としてレセプト傷病名マスターを使用する  
（照合表の準備次第ではICD-10も利用可能）

レセプト傷病名マスターの傷病名とMEDIS標準病名マスターの病名は「病名交換用コード」を用いて1対1対応が可能

**問題となるのは...**

**指定難病名とレセプト傷病名マスターが1対1対応していない**

6

問題1 同一疾患でも、「指定難病とレセプト傷病名マスター」または「指定難病とMEDIS標準病名マスター」の病名に違いがある場合

例) 告示番号38 スティーヴンス・ジョンソン症候群の場合

指定難病	検索語: スティー、皮膚粘膜眼 レセプト傷病名マスター			検索語: スティー、皮膚粘膜眼 MEDIS標準病名マスター			
	傷病名	傷病名コード	病名交換用コード	索引用語	区分	ICD10コード	病名交換用コード
告示病名 ① スティーヴンス・ジョンソン症候群	②			③			
告示病名 以外の傷 病名 ④ 皮膚粘膜眼症候群	⑤	6951003	LC7R	⑥ スティーヴンス・ジョンソン症候群 ⑦ スチーヴンス・ジョンソン症候群	リードターム リードタームの同義語	L511	LC7R

指定難病では「スティーヴンス・ジョンソン症候群」

レセプト傷病名マスターでは「スティーブンス・ジョンソン症候群」 (A⇔E)

指定難病では「スティーヴンス・ジョンソン症候群」

MEDIS標準病名マスターでは「スティーブンス・ジョンソン症候群」または「スチーブンス・ジョンソン症候群」 (A⇔F・I)

指定難病では告示病名以外の傷病名に「皮膚粘膜眼症候群」が記載

レセプト傷病名マスター・MEDIS標準病名マスターにはいずれにも病名が存在しない (J⇔K・L)

レセプト傷病名マスターとMEDIS標準病名マスターは病名交換用コードで連結可能 (E⇔F)  
(現時点で、本研究課題とは関係しない)

問題2 指定難病にある傷病名につき、レセプト傷病名マスターとMEDIS標準病名マスターに同一病名が存在しない場合

例) 告示番号19 ライソゾーム病の場合

指定難病	検索語: ライソゾーム病 レセプト傷病名マスター			検索語: ライソゾーム病 MEDIS標準病名マスター				
	傷病名	傷病名コード	病名交換用コード	索引用語	区分	ICD10コード	病名交換用コード	
告示病名 ライソゾーム病								
告示病名 以外の傷 病名 ゴーシェ病	ゴーシェ病	2727004	L4PM	ゴーシェ病 GAUCHER病 セラブロシド蓄積症	リードターム リードタームの同義語 リードタームの同義語	E752	L4PM	
ニーマン・ピック病A型	ニーマン・ピック病A型	8846198	KLBE	ニーマン・ピック病A型 NIEMANN-PICK病A型 A型NIEMANN-PICK病 A型ニーマン・ピック病	リードターム リードタームの同義語 リードタームの同義語 リードタームの同義語			KLBE
ニーマン・ピック病B型	ニーマン・ピック病B型	8846199	RLN2	B型NIEMANN-PICK病 B型ニーマン・ピック病	リードターム リードタームの同義語			

指定難病の告示病名に「ライソゾーム病」があるが、レセプト傷病名マスターとMEDIS標準病名マスターには「ライソゾーム病」という病名は存在しない。

告示病名以外の傷病名である「ゴーシェ病」や「ニーマン・ピック病」は存在。



問題3 同一病名が複数の告示指定難病名にまたがって登録されている場合

例) パージャール病の場合

告示番号47「パージャール病」のマスター収載状況  
検索語: パージャール病、閉塞性血栓性血管炎、ピュルガー病 検索語: パージャール病、閉塞性血栓性血管炎、ピュルガー病

指定難病	レセプト傷病名マスター			MEDIS標準病名マスター			
	傷病名	傷病名コード	病名交換用コード	索引用語	区分	ICD10コード	病名交換用コード
告示病名	パージャール病	パージャール病	4431001	パージャール病	リードタームの互換病名		
告示病名以外の傷病名	閉塞性血栓性血管炎	閉塞性血栓性血管炎	4431010	閉塞性血栓性血管炎	リードターム	I731	NAC9
	ピュルガー病			血栓閉塞性動脈炎	リードタームの同意語		
				BUERGER病	リードタームの同意語		
	全身性閉塞性血栓性血管炎	全身性閉塞性血栓性血管炎	4431010	全身性閉塞性血栓性血管炎	リードターム	I731	BBKS

告示番号66「IgA腎症」のマスター収載状況  
検索語: IgA腎症、パージャール病、IgA-IgG腎症 検索語: IgA腎症、パージャール病、IgA-IgG腎症

指定難病	レセプト傷病名マスター			MEDIS標準病名マスター			
	傷病名	傷病名コード	病名交換用コード	索引用語	区分	ICD10コード	病名交換用コード
告示病名	IgA腎症	IgA腎症	5831001	IgA腎症	リードターム	N028	E1KB
告示病名以外の傷病名	パージャール(Berger)病	パージャール病	4431001	パージャール病	リードタームの互換病名		
				閉塞性血栓性血管炎	リードターム	I731	NAC9
				血栓閉塞性動脈炎	リードタームの同意語		
				ピュルガー病	リードタームの同意語		
				BUERGER病	リードタームの同意語		
	IgA-IgG腎症						

告示番号47「パージャール病」における「告示病名」と、告示番号66「IgA腎症」における「告示病名以外の傷病名」の両方にまたがって「パージャール病」が存在

問題4 指定難病の告示病名以外の傷病名が、MEDIS標準病名マスターの基本疾患名ではなく、索引テーブルに登録されている場合  
(リードタームではないため、レセプト傷病名マスターの傷病名と一致しない可能性がある)

例) 告示番号56 プリンヌクレオシドホスホリラーゼ欠損症の場合

検索語: 原発性免疫不全、PNP、プリンヌクレオシド 検索語: 原発性免疫不全、PNP、プリンヌクレオシド

指定難病	レセプト傷病名マスター			MEDIS標準病名マスター			
	傷病名	傷病名コード	病名交換用コード	索引用語	区分	ICD10コード	病名交換用コード
告示病名	原発性免疫不全症候群	原発性免疫不全症候群	2793012	原発性免疫不全症候群	リードターム	D848	PP61
告示病名以外の傷病名	プリンヌクレオシドホスホリラーゼ欠損症	PNP欠損症	8846085	PNP欠損症	リードタームの同意語	D815	V81D
				PNP欠乏症	リードターム		
				プリンヌクレオシドフォスホリラーゼ欠損症	リードタームの同意語		
				プリンヌクレオシドホスホリラーゼ欠損症	リードタームの同意語		
				プリンヌクレオシドホスホリラーゼ欠乏症	リードタームの同意語		
				プリンヌクレオシドホスホリラーゼ欠乏症	リードタームまたは同意語の異字体		
				プリンヌクレオシドフォスホリラーゼ欠乏症	リードタームまたは同意語の異字体		

その他の問題（注意点）：

MEDIS標準病名マスタの検索で、病名の一部で検索すると無関係の病気がヒットすることがある

例) シェーグレン症候群の場合

標準病名マスタ-病名検索			
病名	病名管理番号	ICD10コード	病名交換用コード
1 マリネスコ・シェーグレン症候群	20084799	G111	HK65
2 シェーグレン症候群	20051976	M350	USMR
3 シェーグレン症候群ミオパチー	20084835	M350	UBKM
4 シェーグレン症候群性呼吸器障害	20051978	M350	FJGK
5 一次性シェーグレン症候群	20100653	M350	PCFT
6 二次性シェーグレン症候群	20100655	M350	BBLJ
7 シェーグレン・ラルソン症候群	20101139	Q871	K6HJ



「シェーグレン」で検索するとシェーグレン症候群以外の疾患もヒットする。

病名	ICD10コード	指定難病
マリネスコ・シェーグレン症候群	<u>G111</u>	告示番号112「マリネスコ・シェーグレン症候群」の告示病名
シェーグレン症候群	<u>M350</u>	告示番号53「シェーグレン症候群」の告示病名
シェーグレン症候群ミオパチー	<u>M350</u> <u>G737</u>	記載なし
シェーグレン症候群性呼吸器障害	<u>M350</u> <u>J991</u>	記載なし
一次性シェーグレン症候群	<u>M350</u>	告示番号53「シェーグレン症候群」の告示病名以外の傷病名
二次性シェーグレン症候群	<u>M350</u>	告示番号53「シェーグレン症候群」の告示病名以外の傷病名
シェーグレン・ラルソン症候群	<u>Q871</u>	告示番号160「先天性魚鱗癬」の告示病名以外の傷病名



# 告示指定難病名と MEDIS標準マスターについて

## 告示指定難病名について

### 【厚生労働省】

- ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 健康・医療 > 健康 > 難病・慢性の痛み関連情報

### 指定難病一覧(概要、診断基準等、臨床調査個人票)

(<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000084783.html>)



# 告示病名以外の指定難病対象疾病名

## 【難病情報センター】

- HOME >> 病気の解説 >> 告示病名以外の指定難病対象疾病名

[病気の解説・診断基準・臨床調査個票の一覧](#)  
[告示番号順索引](#)

(<https://www.nanbyou.or.jp/entry/5680>)



15

# 指定難病名と告示病名以外の疾病名の表記

## 告示病名以外の指定難病対象疾病名 (1~50)

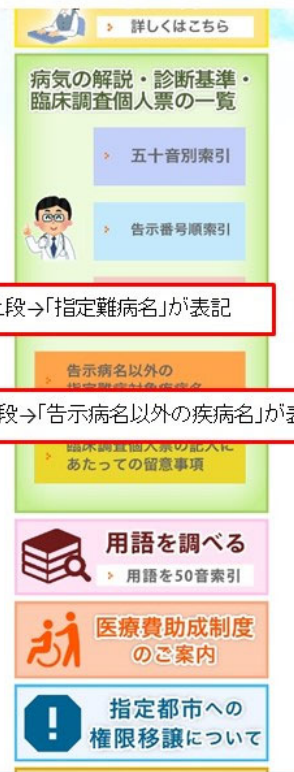
<a href="#">1~50</a>	<a href="#">51~100</a>	<a href="#">101~150</a>	<a href="#">151~200</a>
<a href="#">201~250</a>	<a href="#">251~300</a>	<a href="#">301~</a>	

この「告示病名以外の指定難病対象疾病名」のページは、「平成29年度厚生労働行政推進調査事業費補助金 難治性疾患等政策研究事業(難治性疾患政策研究事業) 難病対策の推進に寄与する実践的基盤提供にむけた研究(研究代表者 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 松山晃文)の研究報告を引用しています。

告示番号	指定難病名	告示病名以外の疾病名
1~50		
1	(きゅうせきすいせいぎんいしゆくしょう) 球脊髄性筋萎縮症 • Kennedy disease(ケネディー病)	
2	(きんいしゆくせいそくさくこうかしょう) 筋萎縮性側索硬化症	
3	(せきすいせいぎんいしゆくしょう) 脊髄性筋萎縮症 • 脊髄性筋萎縮症I型:重症型、急性乳児型、ウェルドニッヒ・ホフマン(Werdnig-Hoffmann)病 • 脊髄性筋萎縮症II型:中間型、慢性乳児型、デュボビッツ(Dubowitz)病 • 脊髄性筋萎縮症III型:軽症型、慢性的型、クーゲルベルグ・ウランダー	

上段→「指定難病名」が表記

下段→「告示病名以外の疾病名」が表記



16

## 告示病名以外の病名が記載されていない例

- 使用頻度が比較的高いと思われる告示病名以外の病名が記載されていない場合がある。

例) 中毒性表皮壊死症の場合

難病情報センターのウェブサイトでは、告示番号39「中毒性表皮壊死症」について告示病名以外の疾病名の記載は無いが(表1)、病気の解説ページにおいては「中毒性表皮壊死症(TEN)はライエル症候群とも呼ばれ」との記載があり、標準病名マスターにも互換性病名とされている(表2)。

また病名コードは中毒性表皮壊死症にもライエル症候群にも付けられている(表3)。

表1

39	(ちゅうどくせいひょうひえししょう) 中毒性表皮壊死症	記載なし
----	--------------------------------	------

表2

病名交換用コード: J236 基本病名: 中毒性表皮壊死症 ICD10: L51.2

検索数: 13件

索引用語	区分
1 ライエル症候群	リードタムの互換病名
2 中毒性表皮壊死症	リードタム
3 中毒性表皮壊死剥離症	リードタムの同義語
4 ライエル病	リードタムの同義語
5 TEN	リードタムの同義語
6 ICD10 症候群	リードタムの同義語

表3

対象	コード	傷病名称	ICD-10-1	ICD-10-2
<input type="checkbox"/>	8840866	ライエル症候群	L512	
<input type="checkbox"/>	8840867	ライエル症候群型薬疹	L512	
<input type="checkbox"/>	8845506	中毒性表皮壊死症	L512	

17

## 電子レセプトはどうやって病名を入力しているか

- ◆ 電子レセプトでは、レセプト電算マスターに基づくコードで入力している

電子レセプトは、標準仕様及び記録条件仕様(フォーマット)に沿って、レセプト電算マスターコードを使用して作成する。

### ◇レセプト電算マスターコードとは◇

記録条件仕様に記録する情報のうちコードで表現できるマスターコード

### ●代表的なもの

- ・傷病名マスター
- ・診療行為マスター
- ・医薬品マスター及び特定器材マスターなど

18



## マスターには レセプト電算用と電子カルテ用の2種類がある

レセプト電算マスター →レセプト電算処理システム用のマスター

- ・社会保険診療報酬支払基金(以下、支払基金)がマスターを提供。
- ・「診療報酬情報提供サービス」が維持管理を行う。

MEDIS 標準マスター →電子カルテ用のマスター

- ・財団法人医療情報システム開発センター(以下、MEDIS)が開発・提供。

過去、レセプト電算処理システム、電子カルテシステム、オーダーリングシステムなどで利用されるマスターはそれぞれが独自に構築されていたため、マスター毎にコード体系や傷病名等の表記が必ずしも一致しなかった。そのため現在のように標準化が進められた。

既に長年運用されているマスターを直ちに統一することは現実的ではなかったため、レセプト電算マスターと主たる電子カルテシステム用のマスターとの用語の統一とコードの対応付けが行われた。

標準化作業は、支払基金及びMEDISが連携して行っている。

19

## 病名に関する2種類のマスターについて

レセプト傷病名マスター

- ・レセプト電算マスターのひとつで、正式名称「傷病名マスター」  
(本資料では“レセプト傷病名マスター”とする。)

MEDIS 標準病名マスター

- ・MEDIS 標準マスターのひとつで正式名称「ICD10 対応標準病名マスター」  
(本資料では“MEDIS 標準病名マスター”とする。)

### ◆ マスター同士で互換性あり

レセプト傷病名マスターとMEDIS標準病名マスターは、互換性が確保されている。

2つのマスター間で、病名の統一(完全一致)、コードの対応付けが行われている(次スライド図1)。

傷病名(病名表記)は、「日本医学会医学用語管理委員会」により監修を受けている。

2つの病名マスターについてはMEDISに問い合わせ窓口が集約されている。

20



# 各マスターの収載状況の比較

平成30年1月1日版のマスターより (項目は抜粋)

※「MEDISの病名管理番号」をキーとして確認した

MEDIS標準病名マスター				レセプト傷病名マスター			
変更区分	病名管理番号	病名表記	レセ電算コード	変更区分	傷病名コード	傷病名基本名称	病名管理番号
なし	なし	なし	なし	0	0000999	** 未コード化傷病名 **	20084317
1	20097779	MT P欠損症	8847151	なし	なし	なし	なし
1	20051026	アルドステロン腫瘍	8830363	なし	なし	なし	なし
1	20054767	陰部潰瘍	6088011	なし	なし	なし	なし
1	20051293	ウンベルリヒトてんかん	8830809	なし	なし	なし	なし
1	20055047	黄斑部裂孔	3625011	なし	なし	なし	なし
1	20057326	眼黄斑部裂孔	8831893	なし	なし	なし	なし
1	20065185	糸虫感染症	8835457	なし	なし	なし	なし
1	20069181	多発性複雑骨折	8290023	なし	なし	なし	なし
1	20071103	椎間変性症	7226004	なし	なし	なし	なし
1	20100474	低補体麻疹様血管炎	8848399	なし	なし	なし	なし
1	20074031	反復性胸痛	7865019	なし	なし	なし	なし
1	20074081	晩期生菌	5206055	なし	なし	なし	なし
1	20080631	ピーターズ奇形	8839570	なし	なし	なし	なし
1	20075841	変形性脊髄症	3363001	なし	なし	なし	なし
1	20076940	毛細管脆弱症	8840572	なし	なし	なし	なし
1	20053496	ラフォラ疾患	8840882	なし	なし	なし	なし
1	20053533	リウマチ性血管炎	8840937	なし	なし	なし	なし
1	20084897	腕擦過創	8841501	なし	なし	なし	なし

MEDISの変更区分 1: 削除
MEDISの病名管理番号
レセプト傷病名コード
レセプトの変更区分 0: 変更なし
レセプト傷病名コード
MEDISの病名管理番号

## ●MEDIS標準病名マスターの方が17件多い理由

- MEDIS標準病名マスター収載あり・レセプト傷病名マスター収載なし: 18件 (MEDISの「変更区分1: 削除」のもの)
- レセプト傷病名マスター収載あり・MEDIS標準病名マスター収載なし: 1件 (未コード化傷病名)

# MEDIS病名管理番号は変わるが レセプト傷病名コードはそのまま使用する例

平成30年1月1日版のマスターより

MEDIS標準病名マスター				レセプト傷病名マスター			
変更区分	病名管理番号	病名表記	レセ電算コード	変更区分	傷病名コード	傷病名基本名称	病名管理番号
1	20074031	反復性胸痛	7865019	なし	なし	なし	なし
3	20102911	反復性胸痛	7865019	5	7865019	反復性胸痛	20102911
1	20080631	ピーターズ奇形	8839570	なし	なし	なし	なし
3	20102900	ピーターズ異変	8839570	5	8839570	ピーターズ異変	20102900

MEDISの変更区分 1: 削除 3: 追加
MEDISの病名管理番号
レセプト傷病名コード
レセプトの変更区分 5: 変更
レセプト傷病名コード
MEDISの病名管理番号

## ●MEDISの「変更区分1: 削除」した病名について

- MEDIS標準病名マスターには、更新で削除した病名の収載あり。
- レセプト傷病名マスターでは、削除された病名の収載なし。

## ●傷病名(病名表記)の変更の場合

- MEDISの病名管理番号は同じものを使わない。
- 上記表の場合では、レセプト傷病名コードは同じものを使っている。

※ただし、上記以外のパターンは未確認。



# MEDIS標準マスターについて

『病名基本テーブル』、『索引テーブル』、『修飾語テーブル』の3つから成る。

## ◆病名基本テーブル

病態毎に選んだ代表病名「病名表記」が記載されたテーブル。  
他施設との情報交換や病態毎の管理に有用な「病名交換用コード」および基本分類として採用したICDコードなどが含まれている。

## ◆修飾語テーブル

病名基本テーブルに記載された「病名表記」に付加して利用するための修飾語を集めている。

## ◆索引テーブル

病名基本テーブルおよび修飾語テーブルから用語を索引するための索引用語を集めたテーブル。

## 【MEDIS 標準病名マスターの特徴】

- ・用語の標準化を視野に入れ、リードタームとしての「病名表記」を設ける。
- ・広く使われている病名表現からも入力可能な検索用の『索引テーブル』を用意。
- ・記載された「病名表記」に用いる修飾語ファイルを用意。
- ・「病名表記」には施設間での情報交換用のコードを付与。
- ・MEDIS 標準病名マスターの『病名基本テーブル』の「病名表記」と、レセプト傷病名マスターの「傷病名基本名称」との完全一致が実現。
- ・互いの管理コード（「病名管理番号」と「傷病名コード」）を記載しあう。
- ・基本分類コードとしてICD-10コードを付与。
- ・また複数分類および複数候補制を採用し、臨床上の解釈にできる限り則したコーディングを行なわれている。

25

# 「病名基本テーブル」、「修飾語テーブル」、 「索引テーブル」の見本

## 1.病名基本テーブル

変更区分	管理番号	病名表記	病名表記カナ	採択区分	病名コード	ICD10 ICD10	ICD10 ICD10	ICD10 ICD10	ICD10 ICD10	レセ電算コード	レセ電算対応表記	レセ電算対応確度	変更履歴番号	更新日付	移行先管理番号	単独使用禁止区分	保険請求外区分
0	20065604	心不全	シンフゼン	1	U9GK	I509		D		4289015	心不全	1	200			00	0
5	20065489	心筋不全	シンキンフゼン	1	BCEA	I509		S	I509	8834931	心筋不全	1	210	20020601		00	0
0	20058459	急性心不全	キュウセイシンフゼン	1	FP5V	I509		S	I509	4289005	急性心不全	1	200			00	0
5	20077677	両心不全	リョウシンフゼン	1	J9J2	I509		S	I509	8841016	両心不全	1	210	20020601		00	0
0	20076499	慢性心不全	マンセイシンフゼン	1	NJES	I509		S	I509	4289018	慢性心不全	1	200			00	0

## 2.修飾語テーブル

変更区分	修飾語管理番号	修飾語表記	修飾語表記カナ	修飾語コード	接続位置区分	修飾語区分	排他グループコード	レセ電算修飾語コード	修飾語説明用ラベル
5	27000005	の末期	ノマッキ	5397	5	A8000000	tsstg		
5	27000006	1型	1ガタ	6001	7	A8000000	NT00	8049	
5	27000007	1度	1ド	4933	7	A8000000	nd00	8050	

## 3.索引テーブル

索引用語	対応用語コード	病名修飾語区分	かな漢字区分	同義語区分	異字体区分	第1版採用表記区分	言語区分(将来用予約)	省略区分(将来用予約)
A ガタショウドウヘイサ	UH40	1	2	0	9	1		
A グンコウシケツショウ	KKFE	1	2	2	9	1		
A 群高脂血症	KKFE	1	1	2	9	1		
A 型	1483	2	1	0	9	9		

26

## 「病名表記(リードターム)」とは

- 標準病名マスターは、1疾患概念に対して、1見出し語(リードターム)を「標準病名表記」として割り当てている。
- 「標準病名表記」に対して、病名交換用コード(4桁の一意の英数字コード)を割り当てている。
- 概念は同一であるが、表記が異なるものや、同義語であるが臨床上長く療法が区別されずに使われてきたものなどは、病名管理番号(表記番号)が割り当てられている。

(次ページ例あり)

27

## 例:「かぜ」と「感冒」の記載状況

レセプト傷病名コード。  
ひとつの傷病名に、ひとつのコード  
(重複なし)

←→

MEDIS病名管理番号。  
病名表記ごとに、一意の番号  
(重複なし)

全く別の番号

変更区分	マスター種別	傷病名コード	移行先コード	傷病名基本名称 称桁数	傷病名基本名称	傷病名省略名称 称桁数	傷病名省略名称	傷病名カナ名称 桁数	傷病名カナ名称	病名管理番号	採択区分	病名交換用コード
0	B	4609023	4609023	2	かぜ	2	かぜ	2	カゼ	20050489	1	FULM
0	B	4609008	4609008	2	感冒	2	感冒	4	カンボウ	20056922	3	FULM

違う  
コード

傷病名(=  
標準病名)

違う  
番号

同じ  
コード

ひとつの傷病に対して、ひとつの標準的な用語を割り当てる(標準病名、リードターム)  
※ただし、「かぜ」と「感冒」のように、ほぼ同一概念で、同じように、均等に使われているような場合において、どちらか一方だけを標準病名とすることは極めて難しいものがある。  
そのような場合に、「準標準病名」(リードタームの互換語)を特別に作ったケースがある。

MEDIS病名交換用コードは「病態」を管理している。  
異なる病名表記であっても、ひとつの同じ傷病であれば、同じコードを割り当てる。(重複あり)

28



# MEDIS標準病名マスター「索引テーブル」のWeb検索

- 「最新版」についてのみ、サイト上で検索することができる。
- MEDIS 標準病名マスターの更新は、通常1月と6月に行われる

標準病名マスター作業班 Last Updated 2018/9/1

TOP | マスター情報 | **病名検索** | 病名くん2.0 | 病名さん Android | 病名さん iPhone |

TOP

病名マスター情報  
運用補助マスター  
病名くん2.0  
病名さん Android版  
病名さん iOS版  
関連文献・資料  
作業班について  
オンライン病名検索 簡略版  
ICDコードでも検索できます  
ICD階層病名ブラウザ

【新着情報】  
■ICD10対応標準病名マスター・傷病名マスター4.05版(2018/6/1)  
改訂についての詳細はMEDISホームページ または 診療報酬情報提供サービスをご覧ください。  
→ マスター情報のページ

■ 病名マスター関連ソフトウェア  
○病名検索ソフトウェア「病名くん2.0」  
・2018/6/1 標準病名マスター4.05 同梱版  
○病名検索ソフトウェア「病名さん」Android版  
「病名くん」のAndroid版アプリケーションです。スマートフォン等のAndroid OS上で病名が検索できます。  
○病名検索ソフトウェア「病名さん」iOS版  
「病名くん」のiOS版アプリケーションです。iPhone/iPadで病名が検索できます。

■ 摘要欄の補足コメント入力による症状所見記録について  
(社会保険診療報酬支払基金ホームページレセプト電算処理システムに関するQ&Aより転載)  
Q 症状所見など傷病名(修飾語)だけでは表現できない場合は、どのように請求すればよいのですか。  
A 患者の傷病名を補足する症状所見等については、摘要欄にコメント文を記録することができます。  
また、個々の傷病名ごとに、簡単な補足コメントを記録するときには、個別の傷病名ごとに医科及びDPCは20文字まで、歯科は60文字までのコメント記録も可能です。  
補足コメント記録例  
・A傷病名(○○○○投与中)  
・B傷病名(○○○再発抑制のため)  
・C傷病名(○○○による治療効果不十分)  
注記: 補足コメントは傷病名の後に括弧書きで表示されます。

病名マスターの内容に関するお問い合わせ・ご要望は、本サイトでは受け付けていません。  
MEDISホームページの問い合わせフォーム(<http://www2.medis.or.jp/stdod/byomei/index.html>)をご利用下さい。

(C)標準病名マスター作業班

29

# MEDIS標準病名マスターWeb検索

例:「風邪」で検索

標準病名マスター作業班 Last Updated 2018/9/1

標準病名マスター病名検索

検索結果には  
MEDIS 標準病名マスター  
「病名表記」  
「レセプト傷病名マスター」  
「傷病名」  
に収録の病名が出てくる

検索: 風邪

病名	病名管理番号	ICD10コード	病名交換用コード
1 かげ	20050459	J00	FULM
2 感冒	20056922	J00	FULM

レセプトの傷病名      MEDIS 病名管理番号 (管理用の番号)      ICD10コード      MEDIS 病名交換用コード (同一病態を表す)

この場合だと、MEDIS 病名交換用コードが「FULM」について  
MEDIS 標準病名マスター「索引テーブル」の「索引用語」一覧が出る

病名交換用コード: FULM    基本病名: かげ    ICD10: J00

検索数: 9件

索引用語	区分	標準病名
1 かげ	リードターム	
2 感冒	リードタームの互換病名	
3 かげ症候群	リードタームの同義語	
4 風邪	リードタームまたは同義語の異字体	
5 風力せ症候群	リードタームの類義語	
6 かげ	リードタームのカナ文字列	
7 カンボウ	リードタームのカナ文字列	
8 かげせショウコウグン	同義語のカナ文字列	
9 ナツカゼショウコウグン	類義語のカナ文字列	

カナ文字列も索引用語に含むので、カタカナ読みでの検索も可能

30

## レセプト傷病名マスターにおける難病名の問題

- **問題点①**  
MEDIS標準マスターに病名の登録がない告示指定難病名がある。
- **問題点②**  
同一病名が2箇所の告示指定難病名に登録されている。
- **問題点③**  
告示病名以外の指定難病対象疾病名が病名表記ではなく、索引テーブルに登録されているものがある。
- **問題点④**  
同一病名であるが告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準マスター病名あるいはレセプト傷病名マスターに登録されている病名が一致しないものや一文字異なっているものがある。
- **問題点⑤**  
病名的一部分で検索すると、無関係の病名がヒットしてしまうことがある

31

## 難病名についての整理とマスターとの比較

①告示指定難病名		②告示病名以外の指定難病対象疾病名		③MEDIS標準病名マスターの病名		④レセプト傷病名マスター (KDBより)		
告示番号	指定難病名	告示病名以外の指定難病対象疾病名 ■ MEDIS標準マスターに病名登録がないもの ■ 告示指定難病名であるが、MEDIS標準マスターに病名登録がないもの	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	MEDIS標準病名マスターの病名	レセプト傷病名マスター
1	球形性筋萎縮症	球形性筋萎縮症 ケネディー病	G1Z1		DCPR	8832469	球形性筋萎縮症 KENNEDY-ALTER-SUNG症候群 ケネディー病 KENNEDY病 ケネディ・オルタースン症候群 ケネディ・オルタースン症候群 ケネディー・オルタースン症候群	球形性筋萎縮症

※: 1病名のみ  
■: 複数あるが指定難病以外は含まない  
■: 指定難病以外の病名も複数含む

- ①告示指定難病名
- ②告示病名以外の指定難病対象疾病名
- ③MEDIS標準病名マスターの病名  
→病名表記に互換性のある病名が紐づけされている
- ④レセプト傷病名マスター (KDBより)  
→病名コードがつけられている傷病名

32

## 告示指定難病名 告示指定難病名以外の指定難病対象疾病名

＜2018年10月現在＞

告示指定難病名：331件

告示病名以外の指定難病対象疾病名：1254件

- 「MEDIS標準マスター」に「告示病名以外の指定難病対象病名」の登録がないもの→469件
- そのうち告示指定難病名であるがMEDIS標準マスターに病名の登録がないもの→8件

33

## 問題点① MEDIS標準マスターに病名の登録がない 告示指定難病名

- ライソゾーム病
- 下垂体性ADH分泌異常症
- 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症
- 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症
- 下垂体前葉機能低下症
- 先天性副腎皮質酵素欠損症
- 先天性副腎低形成症
- 神経細胞移動異常症

34



## 問題点②

### 同一病名が2箇所の告示指定難病名に登録されている

告示指定難病名以外の指定難病対象疾病名	告示指定難病名	
ダンロン病(Danon病)	19)ライソゾーム病	32)自己貪食空泡性ミオパチー
バージャー病	47)バージャー病	66)IgA腎症
ネザートン症候群	65)原発性免疫不全症候群	160)先天性魚鱗癬
22q11.2欠失症候群	65)原発性免疫不全症候群	203)22q11.2欠失症候群
神経フェリチン症	120)遺伝性ジストニア	121)神経フェリチン症
筋型糖原病III型(コーリー(Cori)病)	256)筋型糖原病 ※糖原病3型は筋型と肝型がある	257)肝型糖原病
肝型糖原病III型		
筋型糖原病IV型(アンダースン(Andersen)病)	256)筋型糖原病 ※糖原病4型は筋型と肝型がある	257)肝型糖原病
肝型糖原病IV型		
筋型糖原病IX型	256)筋型糖原病 ※糖原病9型は筋型と肝型がある	257)肝型糖原病
肝型糖原病IX型		

35

## 問題点③

### 告示病名以外の指定難病対象疾病名が病名表記ではなく索引テーブルに登録されているものがある

指定難病名	告示病名以外の指定難病対象疾病名 ■ MDEIS標準マスターに病名登録がないもの ■ 告示指定難病名であるが、MDEIS標準マスターに病名登録がないもの	索引テーブル				MEDIS標準病名マスターの病名
		IOD-10-1	IOD-10-2	病名交換用コード	病名コード	
オーメン症候群		D818		URDE	8846099	オーメン症候群 ○ MENN症候群
プリンヌクレオシドホスホリラーゼ欠損症		D815		V81D	8846085	P.NP欠損症 P.NP欠乏症 プリンヌクレオシドホスホリラーゼ欠損症 プリンヌクレオシドホスホリラーゼ欠乏症 プリンヌクレオシドホスホリラーゼ欠損症 プリンヌクレオシドホスホリラーゼ欠乏症 P.NP欠乏症
CDe欠損症						
ZAP-70欠損症		D818		UFJS	8846090	ZAP-70欠損症
MHCクラスII欠損症		D816		T35L	8846081	MHCクラスII欠損症 主要組織適合遺伝子複合体クラスII欠乏症 主要組織適合遺伝子複合体クラスII欠乏症
MHCクラスII欠損症		D817		U4C0	8846083	MHCクラスII欠損症 主要組織適合遺伝子複合体クラスII欠乏症

36

## 問題点④

同一疾病であるが、「告示病名以外の指定難病対象疾病名」と「MEDIS標準マスター病名」あるいは「レセプト傷病名マスター」に登録されている病名が一致しないものや、一文字異なっているものがある

例) ※その他にもあり

告示番号	指定難病名	告示指定難病名以外の指定難病対象疾病名	MEDIS標準マスター病名
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群		スティーブンス・ジョンソン症候群
160	先天性魚鱗癬	表皮融解性魚鱗癬(優性・劣性) X連鎖性劣性魚鱗癬症候群	表皮融解性魚鱗癬 X連鎖性劣性魚鱗癬
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎		膜性増殖性糸球体腎炎
318	シトリン欠損症	シトリン欠損症 新生児肝内胆汁うっ滞症	シトリン欠損症 新生児肝内胆汁うっ滞症 シトリン欠損による新生児肝内胆汁うっ滞症

37

## 告示番号38 スティーヴンス・ジョンソン症候群

「スティーヴンス・ジョンソン症候群」のマスター記載状況

検索語：スティー、皮膚粘膜眼

検索語：スティー、皮膚粘膜眼

難病情報センター	レセプト傷病名マスター (H28 診療報酬改定対応 H30 (2018)年 1月 1日更新版)			MEDIS 標準病名マスター (標準病名マスター作業班の WEB 検索結果)			
	傷病名	傷病名コード	病名交換用コード	索引用語	区分	ICD10コード	病名交換用コード
告示病名	スティーヴンス・ジョンソン症候群						
告示病名以外の傷病名	スティーブンス・ジョンソン症候群	6951003	LC7R	スティーブンス・ジョンソン症候群 スチーブンス・ジョンソン症候群	リードターム リードタームの同義語	L511	LC7R
皮膚粘膜眼症候群							

### 【注意点】

- ・情報源により、病名表記に揺らぎがある。(「スティーヴンス」、「スチーブンス」、「スチーブンス」)
- ・告示病名の「スティーヴンス」で2つの病名マスターを検索したが、両方とも該当無し→「スティー」で検索すると該当あり。
  - 例え告示病名であっても、MEDIS 標準病名マスター『索引テーブル』の「索引用語」に登録されていないと検索出来ない。

※スティーヴンス・ジョンソン症候群と非常に関連の深いライエル症候群は、この次の告示番号39で難病指定されている。

両疾病のMEDIS病名交換用コードも共通ではない。

- 告示番号39「中毒性表皮壊死症」(TEN、ライエル症候群)

38

## 問題点⑤

病名の一部で検索すると、無関係の病名がヒットしてしまうことがある

例) ※その他にもあり

告示番号	病名
47	バージャー病
53	シェーグレン症候群
291	ヒルシュスプルング病(全結腸型又は小腸型)

39

## 告示番号47 バージャー病

「バージャー病」のマスター収載状況

検索語：バージャー、ビュルガー、閉塞性血栓

検索語：バージャー、ビュルガー、閉塞性血栓

難病情報センター	レセプト傷病名マスター (H28 診療報酬改定対応 H30 (2018)年1月1日更新版)			MEDIS 標準病名マスター (標準病名マスター作業班のWEB 検索結果)				
	傷病名	傷病名コード	病名交換用コード	索引用語	区分	ICD10コード	病名交換用コード	
告示病名	バージャー病	バージャー病	4431001	NAC9	バージャー病	リードタームの互換病名	1731	NAC9
告示病名以外の傷病名	閉塞性血栓性血管炎	閉塞性血栓性血管炎	4431010	NAC9	閉塞性血栓性血管炎	リードターム	1731	NAC9
	ビュルガー病				血栓閉塞性動脈炎	リードタームの同義語		
					ビュルガー病	リードタームの同義語		
					BUERGER 病	リードタームの同義語		
	全身性閉塞性血栓性血管炎	全身性閉塞性血栓性血管炎	8836528	BBKS	全身性閉塞性血栓性血管炎	リードターム	1731	BBKS

### 【注意点】

- MEDIS 標準病名マスターについて「ビュルガー」で検索した場合  
「ビュルガーグリッツ症候群、ビュルガーグリッツ病(=家族性高リポ蛋白血症1型)」  
という別の傷病名を拾ってしまう。

40



## 別の傷病名が検索結果に出てくる理由

標準病名マスター病名検索 「ビュルガー」で検索

検索ヘルプ  
 文字列がマッチするものだけ  ICD10コードで検索  
 検索語: ビュルガー 検索数: 3件 ページ: 1 / 1

MEDIS 病名交換用コードを **クリック**

病名	病名管理番号	ICD10コード	病名交換用コード
1 家族性高リポ蛋白血症1型	20079713	E783	HAKR
2 パージャール病	20052559	I731	NAC9
3 閉塞性血管炎	20079713	E783	NAC9

検索結果に、  
ビュルガー病(=パージャール病)とは関係なさそうな病名が出てきた

---

ICD10対応電子カルテ用標準病名マスター  
 マスター病名検索

病名交換用コード: HAKR 基本病名: 家族性高リポ蛋白血症1型 ICD10: E78.3  
 検索数: 17件

索引用語	区分
1 家族性高リポ蛋白血症1型	リードタームの互換病名
2 高脂血症1型	リードタームの同義語
3 高脂血症第1型	リードタームの同義語
4 ブルカ・グルツ疾患	リードタームの同義語
5 第1型フリドリクセン高リポ蛋白血症	リードタームの同義語
6 ビュルガーグリツ症候群	リードタームの同義語
7 ビュルガーグリツ病	リードタームの同義語
8 第1型フリドリクセン高リポたんぱく血症	リードタームまたは同義語の異字体
9 D群高脂血症	リードタームの類義語
10 カゾクセイコウリポタンパク質血症	リードタームまたは同義語
11 ダイ1カ 【原因】	
12 ブルカ・	「家族性高リポ蛋白血症1型」の同じ病態を表す病名(リードタームの同義語)の中に、
13 コウシケ	「ビュルガー」の言葉が含まれていたため
14 コウシケ	
15 ビュルガーグリツショウコウゴン	同義語のカナ文字列
16 ビュルガーグリツビョウ	同義語のカナ文字列
17 ロゴンコウシケショウ	類義語のカナ文字列

41

## 告示番号53 シェーグレン症候群

「シェーグレン症候群」のマスター収載状況

検索語: シェーグレン, 腺型, 腺外型

検索語: シェーグレン, 腺型, 腺外型

難病情報センター	レセプト傷病名マスター (H28 診療報酬改定対応 H30 (2018)年 1月 1日 更新版)			MEDIS 標準病名マスター (標準病名マスター作業班の WEB 検索結果)				
	傷病名	傷病名 コード	病名 交換用 コード	索引用語	区分	ICD10 コード	病名 交換用 コード	
告示病名	シェーグレン症候群	シェーグレン症候群	7102001	USMR	シェーグレン症候群	リードターム	M350	USMR
					SJOGREN 症候群	リードタームの同義語		
					乾性症候群	リードタームの類義語		
					乾燥症候群	リードタームの類義語		
告示病名 以外の 傷病名	一次性的シェーグレン症候群	一次性的シェーグレン症候群	8848230	PCFT	一次性的シェーグレン症候群	リードターム	M350	PCFT
	腺型シェーグレン症候群				原発性シェーグレン症候群	リードタームの同義語		
	腺外型シェーグレン症候群							
	二次性的シェーグレン症候群	二次性的シェーグレン症候群	8848298	BBLJ	二次性的シェーグレン症候群	リードターム	M350	BBLJ
					続発性シェーグレン症候群	リードタームの同義語		
		シェーグレン症候群性呼吸器障害	8834158	FUGK	シェーグレン症候群性呼吸器障害	リードターム	M350. J991	FUGK
		シェーグレン症候群ミオパチー	8841440	UBKM	シェーグレン症候群ミオパチー	リードターム	M350. G737	UBKM
					乾燥症候群性ミオパチー	リードタームの同義語		
					乾燥症候群性ミオパチー	リードタームの同義語		
					シェーグレン症候群ミオパチー	リードタームの同義語		

### 【注意点】

- MEDIS 標準病名マスター(について「シェーグレン」で検索した場合、別の指定難病を拾ってしまう。
  - シェーグレン・ラルソン症候群・・・指定難病の告示番号 160「先天性魚鱗癬」の告示病名以外の傷病名
  - マリネスコ・シェーグレン症候群・・・指定難病の告示番号 112「マリネスコ・シェーグレン症候群」の告示病名

42

# 告示番号291

## ヒルシュスプルング病(全結腸型又は小腸型)

「ヒルシュスプルング病」のマスター取載状況

検索語：ヒルシュスプルング、ヒルシュ

検索語：ヒルシュスプルング、ヒルシュ

難病情報センター		レセプト傷病名マスター (H28 診療報酬改定対応 H30 (2018)年 1 月 1 日更新版)			MEDIS 標準病名マスター (標準病名マスター作業班の WEB 検索結果)				
		傷病名	傷病名 コード	病名 交換用 コード	索引用語	区分	ICD10 コード	病名 交換用 コード	
告示病名	ヒルシュスプルング病(全結腸型又は小腸型)	ヒルシュスプルング病	7513001	UECJ	ヒルシュスプルング病 HIRSCHSPRUNG 病 先天性巨大結腸症	リードターム リードタームの同義語 リードタームの同義語	Q431	UECJ	
		S状結腸型ヒルシュスプルング病	8848444	DDM4	S状結腸型ヒルシュスプルング病 S状結腸型ヒルシュスプルング病 S状結腸型 HIRSCHSPRUNG 病	リードターム リードタームの互換病名 リードタームの同義語	Q431	DDM4	
告示病名 以外の 傷病名		左右結腸型ヒルシュスプルング病	8848532	LVG8	左右結腸型ヒルシュスプルング病 左右結腸型 HIRSCHSPRUNG 病	リードターム リードタームの同義語	Q431	LVG8	
		小腸型ヒルシュスプルング病	8848545	SRL1	小腸型ヒルシュスプルング病 小腸型 HIRSCHSPRUNG 病	リードターム リードタームの同義語	Q431	SRL1	
		全結腸型ヒルシュスプルング病	8848594	CUJL	全結腸型ヒルシュスプルング病 全結腸型 HIRSCHSPRUNG 病	リードターム リードタームの同義語	Q431	CUJL	
		直腸下部型ヒルシュスプルング病	8848618	TSKS	直腸下部型ヒルシュスプルング病 直腸下部型 HIRSCHSPRUNG 病	リードターム リードタームの同義語	Q431	TSKS	
		ヒルシュスプルング病類縁疾患	8846443	SQCJ	ヒルシュスプルング病類縁疾患 HIRSCHSPRUNG 病類縁疾患	リードターム リードタームの同義語	Q432	SQCJ	

Sが全角

Sが半角

### 【注意点】

- MEDIS 標準病名マスターについて「ヒルシュ」と病名的一部分で検索した場合「ウォルフ・ヒルシュホーン症候群 (=4P 欠失症候群)」という別の傷病名を拾ってしまう。



# 資料3 告示指定難病名一覧 (病名のみ)

■告示指定難病名一覧(病名のみ)

告示番号	指定難病名	告示病名以外の指定難病対象疾病名 ■MEDIS標準マスターに病名登録がないもの ■告示指定難病名であるが、MEDIS標準マスターに病名登録がないもの	ICD-10-1		ICD-10-2		病名交換用コード	病名コード	MEDIS標準病名マスターの病名	レセプト集病名マスター	備考
			ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード					
1	球脊髄性筋萎縮症	球脊髄性筋萎縮症 ケネディー病	Q121		DCPR			8832469 球脊髄性筋萎縮症 KENNEDY-ALTER-SUNGS症候群 ケネディー病 KENNEDY病 ケネディー・オルター・スンズ症候群 ケネディー・オルター・スンズ症候群	球脊髄性筋萎縮症		
2	筋萎縮性側索硬化症	筋萎縮性側索硬化症	Q122		FLAA			3352007 筋萎縮性側索硬化症	筋萎縮性側索硬化症		
3	脊髄性筋萎縮症	脊髄性筋萎縮症	Q122		SG44			8835990 脊髄性筋萎縮症 脊髄性進行性筋萎縮症 脊髄進行性筋萎縮症 脊髄性筋萎縮症 SPMA 進行性筋萎縮症 進行性脊髄性筋萎縮症 進行性筋萎縮症 脊髄性筋萎縮症	脊髄性筋萎縮症		
		脊髄性筋萎縮症I型:重症型、急性乳児型、ウェルドニヒ・ホフマン病	G120		KLR1			8846173 脊髄性筋萎縮症I型 ウェルドニヒ・ホフマン症候群 ウェルドニヒ・ホフマン病 第1型脊髄性筋萎縮症 第1型乳児型脊髄性筋萎縮症 WERDNING-HOFFMANN症候群 WERDNING-HOFFMANN病 乳児型脊髄性筋萎縮症 乳児型脊髄性筋萎縮症	脊髄性筋萎縮症I型		
		脊髄性筋萎縮症II型:中間型、慢性乳児型、デュボイツ病	Q121		GGQP			8846174 脊髄性筋萎縮症II型 小児型進行性筋萎縮症 2型乳児型脊髄性筋萎縮症 第2型脊髄性筋萎縮症	脊髄性筋萎縮症II型		
		脊髄性筋萎縮症III型:軽症型、慢性型、クーゲルベルグ・ウェランダー病	Q121		CT7H			8846175 脊髄性筋萎縮症III型 3型若年型脊髄性筋萎縮症 慢性進行性筋萎縮症 KUGELBERG-WELANDER病 第3型脊髄性筋萎縮症 クーゲルベルグ・ウェランダー病	脊髄性筋萎縮症III型		
		脊髄性筋萎縮症IV型	Q121		KEK3			8845973 脊髄性筋萎縮症IV型 成人脊髄性筋萎縮症 脊髄性筋萎縮症4型	脊髄性筋萎縮症IV型		
4	原索性側索硬化症	原索性側索硬化症	Q122		BZD4			3352008 原索性側索硬化症	原索性側索硬化症		
5	進行性核上性麻痺	進行性核上性麻痺	Q231		BOBJ			3318005 進行性核上性麻痺 PSP STEELE-RICHARDSON-OLSZEWSKI病	進行性核上性麻痺		
6	パーキンソン病	パーキンソン病	Q20		PSJV			3320002 パーキンソン病 原索性PARKINSON症候群 原索性パーキンソン症候群 パーキンソン病 PARKINSON病 特異性PARKINSON症候群 特異性パーキンソン症候群 特異性パーキンソン症候群	パーキンソン病		
7	大脳皮質基底核変性症	大脳皮質基底核変性症	Q238		VN81			8841403 大脳皮質基底核変性症	大脳皮質基底核変性症		
8	ハンチントン病	ハンチントン病	Q10		O1FE			8849849 ハンチントン病	ハンチントン病		
9	神経有棘糸球症	神経有棘糸球症 McLeod症候群	E786 E786	Q26 Q26	LTHR BDQP			8848266 神経有棘糸球症 8848300 マククラウド症候群 MCLEOD症候群	神経有棘糸球症 マククラウド症候群		
10	シャルコー・マリー・トゥース病	シャルコー・マリー・トゥース病	Q800		RR7D			8834518 シャルコー・マリー・トゥース病 シャルコー・マリー・トゥース病 MIRIE-CHARCOT TOOTH神経性筋萎縮症 CHARCOT MIRIE TOOTH病 QHARGOT MIRIE TOOTH病 歯骨筋萎縮症 マリー・シャルコー・トゥース神経筋萎縮症 神経性進行性筋萎縮症 シャルコー・マリー・トゥース病	シャルコー・マリー・トゥース病		
		胎前型シャルコー・マリー・トゥース病									
		種族型シャルコー・マリー・トゥース病									
		中間型シャルコー・マリー・トゥース病									
11	重症筋無力症	重症筋無力症	Q700		SG10			3580005 重症筋無力症 エルブ・ゴールドフラム症候群 エルブ・ゴールドフラム病 ERB-GOLDFLAM症候群 ERB-GOLDFLAM病 GOLDFLAM-ERB症候群 GOLDFLAM-ERB病 ゴールドフラム・エルブ症候群 ゴールドフラム・エルブ病 エルブ・ゴールドフラム症候群 エルブ・ゴールドフラム病	重症筋無力症		
12	先天性筋無力症候群	先天性筋無力症候群	G702		LH9M			8848366 先天性筋無力症候群 3589011 先天性筋無力症候群 先天性筋無力症	先天性筋無力症候群 先天性筋無力症候群		
		経腭アセチルコリン受容体欠損症									
		スロ・チャンネル病									
		ナトリウムチャンネル筋無力症									
		経腭アセチルコリンエステラーゼ欠損症									
		急性性無呼吸を伴う先天性筋無力症									
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	多発性硬化症	Q35		Q1P9			3409005 多発性硬化症 多発性硬化症 MS 多発性硬化症の病巣 多発性硬化症の脳病変	多発性硬化症		
		視神経脊髄炎	G360		VLS4			3410003 視神経脊髄炎 8846138 視神経脊髄炎型多発性硬化症 DEVIC病 アヒック病 多発性硬化症性球後視神経炎 急性視神経脊髄炎	視神経脊髄炎 視神経脊髄炎型多発性硬化症		
		デビック病									
		再発型多発性硬化症									
		二次性進行型多発性硬化症									
		二次性進行型多発性硬化症									
		ハロ一病	G375		PFED			8844908 ハロ一病 ハロ一同心円硬化症 ハロ一同心円状硬化症 ハロ一同心円硬化症 同心円硬化症 ハロ一疾患 ハロ一同心円硬化症 BALO疾患 BALO同心円硬化症 BALO同心円状硬化症 BALO同心円硬化症 BALO病	ハロ一病		
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多発性運動ニューロパチー	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	Q618		R3MT			8841670 慢性炎症性脱髄性多発神経炎 CIDP 慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチー 慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチー 慢性炎症性脱髄性多発神経炎 多発性運動ニューロパチー 多発性運動ニューロパチー	慢性炎症性脱髄性多発神経炎		
15	封入体筋炎	封入体筋炎	M332		LNK8			7104007 封入体筋炎	封入体筋炎		
16	クローウ・深溝症候群	クローウ・深溝症候群 POEMS症候群 高月病 PEP症候群	M302		DHVM			8832852 クローウ・深溝症候群 CROW FUKASE症候群 8847152 POEMS症候群 高月病 骨硬化症骨髄腫	クローウ・深溝症候群 POEMS症候群		

告示番号	指定難病名	告示病名以外の指定難病対象疾病名 ■ MEDIS標準マスターに病名登録がないもの ■ 告示指定難病名であるが、MEDIS標準マスターに病名登録がないもの	告示病名のみ 下記 疾病名が指定難病以外は含まない 赤字：指定難病以外の病名も記載あり		MEDIS標準病名マスターの病名	レセプト病名マスター	備考		
			ICD-10-1	ICD-10-2				病名交換用コード	病名コード
17	多系統萎縮症	多系統萎縮症 オリブ橋小脳萎縮症 線条体黒質変性症 シャイトレーガー症候群 MSA-C MSA-P	Q803 Q236 Q232 G903	J5VC L7E4 E7AF UGHR	8843934 8831003 8836114 3330003	多系統萎縮症 多系統萎縮症 オリブ橋小脳萎縮症 オリブ橋小脳萎縮症 オリブ橋小脳萎縮症 オリブ橋小脳萎縮症(症) OPGA 線条体黒質変性症 線条体黒質変性症 線条体黒質変性症 シャイトレーガー症候群 シャイトレーガー症候群 SDS SHY DRAGER症候群 神経原性起立性低血圧	多系統萎縮症 オリブ橋小脳萎縮症		
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。) 遺伝性脊髄小脳変性症 遺伝性脊髄小脳変性症 純粋小脳型脊髄小脳変性症 多系統脊髄小脳変性症 純粋型脊髄小脳変性症 複合型脊髄小脳変性症 ライノゾーム病	G319	CM11	8835980	脊髄小脳変性症 脊髄小脳変性運動失調 脊髄小脳変性症 脊髄小脳変性症(症) SCD 小脳脊髄変性症	脊髄小脳変性症		
19	ライノゾーム病	細胞内には膜で区切られた小部屋がいくつもあり、不要になった物質を分解する小部屋をライノゾームと呼ぶ。ライノゾーム病とは、細胞内にある小器官の一つであるライノゾームに関連した酵素が欠損しているために分解されるべき物質が蓄積物として体内に蓄積していくことで「先天代謝異常疾患」の総称である。ライノゾーム病には、常染色体劣性遺伝と連鎖劣性遺伝の場合があり、遺伝形式は病気によってそれぞれ異なる。 【常染色体劣性遺伝の疾患】 ゴーシェ病、ボンベ病、ムコ多糖症(II型を除く) 【連鎖劣性遺伝の疾患】 ファブリー病、ムコ多糖症II型	E782	L4PM KLBE RLN2 KBC7 LAT5 NPAS DOL5 MFUL TB9G MTJ2 L9Q8 D2BC LD1N RDFQ L7K9 LL02 DJ8D LOCT NRS3 U230 V2VE KED3 C722 F8J4 B3TV RAND FHH7 JDP4 OSD6	2727004 8846198 8846189 8849200 8830079 8830081 8830082 3300002 8830484 8849212 8846265 8846228 8849222 8846228 8849229 8849230 8842242 8831888 8840477 8849235 8839775 8846091 8846106 8846151 2710010 2727003 8846187 8839589 2700015 8839696 8846113	ゴーシェ病 GAUCHER病 レボロビド蓄積症 ニーマンピック病A型 NIEMANN-PICK病A型 A型NIEMANN-PICK病 A型ニーマンピック病 ニーマンピック病B型 NIEMANN-PICK病B型 B型NIEMANN-PICK病 B型ニーマンピック病 ニーマンピック病C型 NIEMANN-PICK病C型 B型NIEMANN-PICK病 B型ニーマンピック病 GM1ガンリオシドシス GM1ガンリオシドシス GM2ガンリオシドシス1型 GM2ガンリオシドシス1型 テイ・ザックス病 TAY-SACHS病 テイ・ザックス病 GM2ガンリオシドシス2型 GM2ガンリオシドシス2型 サンドホッフ病 SANDHOF病 クラッペ病 クラッペ病 クロロヒト細胞脂質自質異常症 クロロヒト細胞脂質自質異常症 KRABBE病 異常性自質ジストロフィー 異常性自質異常症 シュルツ病 シュルツ病 シュルツ病自質ジストロフィー シュルツ病自質ジストロフィー ファーバー病 FARBER病 ムコ多糖症I型 ムコ多糖症I型 HUNTER症候群 HUNTER症候群 ハンター症候群 ハンター症候群 ハンター症候群 ハンター症候群 2型ムコ多糖症 HUNTER症候群 HUNTER症候群 ムコ多糖症III型 ムコ多糖症III型 サンフィリッポ症候群 サンフィリッポ症候群 SANFILIPPO症候群 3型ムコ多糖症 ムコ多糖症IV型 MORQUIO症候群 MORQUIO症候群 モルキオ症候群 モルキオ症候群 MAROTEUX-LAMY症候群 MAROTEUX-LAMY症候群 マロテュー・ラミー症候群 6型ムコ多糖症 ムコ多糖症VII型 7型ムコ多糖症 SLY病 ペータグルクロナーゼ欠損症 スライ病 ペータグルクロナーゼ欠損症 シアリドシス シアリドシス シアリドシス ムコリドシス1型 第1型ムコ脂質症 ガラクトシリアーシス ガラクトシリアーシス ムコリドシス3型 ムコリドシス3型 3型ムコ脂質症 β-マンノシドシス β-マンノシドシス β-マンノシドシス フコース症 フコース症 フコース症 フコース症 アスパルチルグルコサミン尿症 アスパルチルグルコサミン尿症 アスパルチルグルコサミン尿症 アスパルチルグルコサミン尿症 神崎病 神崎病 シンドラー病 SCHINDLER病 シンドラー病 シンドラー病 ボンベ病 ウォルマン病 ウォルマン病 ウォルマン病 ウォルマン病 ダン病(Danon病) DANON病 ダン病(Danon病) ファブリー病 ファブリー病 ファブリー病 ファブリー病 システン症 システン症 システン症 システン症 副腎白質ジストロフィー 副腎白質ジストロフィー ADDISON-SCHILDER病 ALD 副腎白質ジストロフィー アランシルグー病 H26G 8846114 副腎腎臓ニューロバチー 副腎腎臓ニューロバチー	ゴーシェ病 ニーマンピック病A型 ニーマンピック病B型 ニーマンピック病C型 GM1ガンリオシドシス GM2ガンリオシドシス1型 GM2ガンリオシドシス2型 クラッペ病 異常性自質ジストロフィー ファーバー病 ムコ多糖症I型 ムコ多糖症II型 ムコ多糖症III型 ムコ多糖症IV型 ムコ多糖症V型 ムコ多糖症VI型 ムコ多糖症VII型 シアリドシス ガラクトシリアーシス ムコリドシス3型 β-マンノシドシス フコース症 アスパルチルグルコサミン尿症 神崎病 シンドラー病 ボンベ病 ウォルマン病 ダン病(Danon病) ファブリー病 システン症 副腎白質ジストロフィー 副腎腎臓ニューロバチー		
20	副腎白質ジストロフィー	副腎白質ジストロフィー 小児大脳型副腎白質ジストロフィー 児童期大脳型副腎白質ジストロフィー 副腎腎臓ニューロバチー 成人大脳型副腎白質ジストロフィー 小脳-脳幹型副腎白質ジストロフィー アジアン型副腎白質ジストロフィー	E719	TF83	8839696	副腎白質ジストロフィー ADDISON-SCHILDER病 ALD 副腎白質ジストロフィー アランシルグー病	副腎白質ジストロフィー		
21	ミトコンドリア病	ミトコンドリア病	E888	TK8U	8845613	ミトコンドリア病	ミトコンドリア病		







告示番号	指定難病名	告示病名以外の指定難病対象疾病名 ■MEDIS標準マスターに病名登録がないもの ■告示指定難病名であるが、MEDIS標準マスターに病名登録がないもの	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	MEDIS標準病名マスターの病名	レセプト病名マスター	備考	
65	原発性免疫不全症候群	原発性免疫不全症候群	D848		PP61	2793012	原発性免疫不全症候群	原発性免疫不全症候群		
		X連鎖重症複合免疫不全症	D821		LHLIC	8846087	X連鎖重症複合免疫不全症	X連鎖重症複合免疫不全症		
		線形免疫形成症						原発性リンパ球減少性免疫不全症		
		アデニンデアミナーゼ欠損症								
		オーメン症候群	D818		URCE	8846089	オーメン症候群	オーメン症候群		
		プリンスクレオドホスホリラーゼ欠損症	D815		V81D	8846085	PNP欠損症 PNP欠乏症 プリンスクレオドホスホリラーゼ欠損症 プリンスクレオドホスホリラーゼ欠損症 プリンスクレオドホスホリラーゼ欠損症 プリンスクレオドホスホリラーゼ欠損症 PNP欠乏症	PNP欠損症		
		CD8欠損症								
		ZAP-70欠損症	D818		UFJS	8846090	ZAP-70欠損症	ZAP-70欠損症		
		MHCクラスII欠損症	D818		T35L	8846081	MHCクラスII欠損症 主要組織適合遺伝子複合体クラスII欠損症 主要組織適合遺伝子複合体クラスII欠損症	MHCクラスII欠損症		
		MHCクラスII欠損症	D817		U4C0	8846083	MHCクラスII欠損症 主要組織適合遺伝子複合体クラスII欠損症 主要組織適合遺伝子複合体クラスII欠損症	MHCクラスII欠損症		
		複合免疫不全症								
		ウィスコット-オルドリッチ症候群	D820		PN4C	2791001	ウィスコット-オルドリッチ症候群 WISKOTT-ALDRIICH症候群 オルドリッチ-ウィスコット症候群 オルドリッチ症候群 ALDRICH-WISKOTT症候群 ALDRICH症候群	ウィスコット-オルドリッチ症候群		
		毛細血管拡張性運動失調症	G113		TNM3	3348008	毛細血管拡張性運動失調症 毛細血管拡張性失調症 末梢血管拡張性運動失調症 遺伝性毛細血管拡張性運動失調症 LOUIS-BAR症候群 ルイバール症候群	毛細血管拡張性運動失調症		
		ナイメーヘン染色体不安定症候群	D828		RTU2	8846196	ナイメーヘン染色体不安定症候群 ナイメーヘン症候群 NH-MEGEN症候群 NH-MEGEN染色体不安定症候群	ナイメーヘン染色体不安定症候群		
		ブルーム症候群	D828		MGA7	8844103	ブルーム症候群 ブルーム症候群 BL-OOM症候群 先天性毛細血管拡張性紅斑-成長停止症候群	ブルーム症候群		
		ICF症候群								
		PMS2異常症								
		RIDDL症候群								
		イクバ症候群								
		ネザートン症候群	Q809		FBL4	8845593	ネザートン症候群 NETHERTON症候群 ネザートン症候群	ネザートン症候群	160 先天性魚鱗病にも同一疾患あり	
		胸腺低形成症候群								
		デイジョージ症候群	D821		NK86	8837955	デイジョージ症候群 デイクアル症候群 DIGEORGE症候群 デジョージ症候群 咽頭のう瘻症候群 咽頭瘻症候群	デイジョージ症候群		
		22q11.2欠失症候群	Q838		TEGJ	8846236	22q11.2欠失症候群	22q11.2欠失症候群	203 22q11.2欠失症候群にも同一疾患名あり	
		高IgE症候群	D824		KP18	8833327	高IgE症候群 高免疫グロブリン症候群	高IgE症候群		
		肝中心動脈閉鎖症を伴う免疫不全症								
		先天性免疫不全症								
		X連鎖無ガンマグロブリン血症	D800		GRAL	8846088	X連鎖無ガンマグロブリン血症 BRYTON症候群 伴性無ガンマグロブリン血症 ブルートン型無ガンマグロブリン血症 ブルートン型無ガンマグロブリン血症	X連鎖無ガンマグロブリン血症		
		分類不能免疫不全症	D839		C86V	2789003	分類不能免疫不全症 CVID	分類不能免疫不全症		
		高IgM症候群	D805		GHF6	8833328	高IgM症候群 高IgM免疫不全症 IgM増加免疫不全症	高IgM症候群		
		IgGサブクラス欠損症	D803		FS4H	8846072	IgGサブクラス欠損症 選択的IgGサブクラス欠損症 選択的IgGサブクラス欠損症 選択的IgGサブクラス欠損症	IgGサブクラス欠損症		
		選択的IgA欠損症								
		線形免疫不全症								
		乳児一過性低ガンマグロブリン血症	D807		KTMV	2789021	乳児一過性低ガンマグロブリン血症	乳児一過性低ガンマグロブリン血症		
		チェディアック-東症候群	E703		GF0R	8837481	チェディアック-東症候群 CHEDIAK-HIGASHI症候群 チェディアック-東症候群	チェディアック-東症候群		
		X連鎖リンパ増殖症候群	D823		BD04	8846089	X連鎖リンパ増殖症候群 タンカン病 伴性リンパ増殖性疾患 DUNCAN病	X連鎖リンパ増殖症候群		
		SAP欠損症								
		XIAP欠損症								
		自己免疫性リンパ増殖症候群								
		家族性血球食食症候群 (FHL)								
		家族性血球食食症候群 (FHL1) (原因遺伝子不明)								
		家族性血球食食症候群 (FHL2) (17q21.31)								
		家族性血球食食症候群 (FHL3) (Munc13-4)								
		家族性血球食食症候群 (FHL4) (Syntrophin1)								
		家族性血球食食症候群 (FHL5) (Syntrophin1)								
		カンダダ感染と外胚形成以上を伴う自己免疫性多臓器不全症候群								
		IPEX症候群								
		CD28欠損症								
		ITIC欠損症								
		免疫性細胞増殖不全症								
		免疫性細胞増殖不全症								
		免疫性細胞増殖不全症								
		重症先天性好中球減少症	D70			8846182	重症先天性好中球減少症	重症先天性好中球減少症		
		周期性好中球減少症	D70			8846459	周期性好中球減少症	周期性好中球減少症		
		αL-マンノシダーゼ欠損症2型	D70			8838904	αL-マンノシダーゼ欠損症2型	αL-マンノシダーゼ欠損症2型		
		Gmell症候群2型								
		P14欠損症								
		Dm10症候群								
		腸管腸炎								
		白血球接着不全症	D71			8846207	白血球接着不全症	白血球接着不全症		
		α5β1ママンダイアモンド症候群	D71			8840379	慢性肉芽腫症	慢性肉芽腫症		
		慢性肉芽腫症	E803			8840420	3エロベルオキシダーゼ欠損症	3エロベルオキシダーゼ欠損症		
		マンデル遺伝型マイコバクテリウム感染症								
		免疫不全を伴う汗腺性外胚形成異常症								
		BRAC4欠損症								
		MyD88欠損症								
		慢性皮膚粘膜カンジダ症	B372			1129008	慢性皮膚粘膜カンジダ症	慢性皮膚粘膜カンジダ症		
		慢性皮膚粘膜カンジダ症								
		慢性ヘルペス感染								
		CARD9欠損症	B869		OTNU	8838233	トリハノーマ症 トリハノーマ症の病巣 トリハノーマ症の疑知症	トリハノーマ症		
		先天性補体欠損症								
		C1欠損症								
		C1欠損症								
		C1欠損症								
		C2欠損症								
		C2欠損症								
		C4欠損症								
		C5欠損症								
		C6欠損症								
		C6欠損症								
		C7欠損症								
		C8欠損症								
		C9欠損症								
		C8/C9欠損症								
		Properdin欠損症								
		Factor1欠損症								
		Factor1欠損症								
		MAASP1欠損症								
		MAASP1欠損症								
		MAASP2欠損症								
		MAASP2欠損症								
		膜結合型免疫不全症								
		遺伝子性血管性浮腫 (C1インヒター欠損症) 1型								
		遺伝子性血管性浮腫 (C1インヒター欠損症) 2型								
		遺伝子性血管性浮腫 (C1インヒター欠損症) 3型								

【ネザートン症候群】  
 (指定難病65原発性免疫不全症候群/指定難病100:先天性魚鱗病)  
 染色体劣性遺伝の先天性疾患で、アトピー性気管支炎(曲折線状あるいは先天性血腫腫脹性皮膚病)と毛髪異常(重質髪毛)を主徴とする症候群である。

○原発性免疫不全症候群  
 先天性に免疫系のいずれかの部分に欠陥があり疾患の総称。  
 免疫不全に伴う特徴的な症候群として原発性免疫不全症候群にネザートン症候群が含まれている。

○先天性魚鱗病  
 先天性の先天性の胎児の時に皮膚の表面の角質が非常に厚くなり、皮膚のバリア機能が障害される疾患。

【22q11.2欠失症候群】  
 (指定難病65原発性免疫不全症候群/指定難病203:22q11.2欠失症候群)  
 第22番染色体長腕11.2領域の微細欠失を原因とするもので、第三項群中に由来する複数の臓器の発生異常や形質を特徴とする。本症候群において、心血管系や神経系、顔面・胸腺低形成、口蓋裂・低カルシウム血症といった複数の主徴を呈する。







告示番号	指定難病名	告示病名以外の指定難病対象疾病名 ■ MEDIS標準マスターに病名登録がないもの ■ 告示指定難病名であるが、MEDIS標準マスターに病名登録がないもの	告示病名のみ 下線: 疾病あるが指定難病以外は含まない 太字: 指定難病以外の病名も記載含む		MEDIS標準病名マスターの病名	レセプト難病名マスター	備考	
			ICD-10-1	ICD-10-2				病名交換用コード
111	先天性ミオパシー	先天性ミオパシー	<b>G712</b>	HSJT	8841426 先天性ミオパシー 先天性ミオパシー 多発コア病巣 良性先天性ミオパシー 良性先天性ミオパシー	先天性ミオパシー		
		ネマリンミオパシー	<b>G712</b>	CISR	8841426 ネマリンミオパシー	ネマリンミオパシー		
		セントラルコア病	<b>G712</b>	NBQK	8836400 セントラルコア病 中心コア病 中心核性ミオパシー 中心核性ミオパシー 中心核性ミオパシー	セントラルコア病		
		中心核病						
		ミニコア病						
		マルフォニア病						
		ミオチューブラーミオパシー	<b>G712</b>	Q3VR	8841427 ミオチューブラーミオパシー ミオチューブラーミオパシー	ミオチューブラーミオパシー		
		中心核ミオパシー						
		先天性筋線維タイプ不均等症						
		マリネスコ-シューグレン症候群	<b>G111</b>	HK65	8841419 マリネスコ-シューグレン症候群	マリネスコ-シューグレン症候群		
		筋ジストロフィー	<b>G710</b>	JRTT	3591020 筋ジストロフィー 進行性筋ジストロフィー 進行性筋ジストロフィー(症) 進行性筋ジストロフィー(症) 進行性筋ジストロフィー 進行性筋ジストロフィー PMD	筋ジストロフィー		
デュシェンヌ型筋ジストロフィー	<b>G710</b>	GS86	3591004 デュシェンヌ型筋ジストロフィー DMD DUCHENNE型筋ジストロフィー	デュシェンヌ型筋ジストロフィー				
ベッカー型筋ジストロフィー	<b>G710</b>	CBRE	3591001 ベッカー型筋ジストロフィー BMD	ベッカー型筋ジストロフィー				
女性ジストロフィン異常症	<b>G710</b>	UK4N	8848569 女性ジストロフィン異常症	女性ジストロフィン異常症				
顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー	<b>G710</b>	RQ1A	3591011 顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー FSHD	顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー				
顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー-1								
顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー-2								
筋強直性ジストロフィー	<b>G711</b>	NHRQ	3592016 筋強直性ジストロフィー 筋強直性ジストロフィー 筋強直性ジストロフィー(症) 筋強直性ジストロフィー(症) 筋強直性ジストロフィー 筋強直性筋萎縮症 DM シスターネルト病 強直性ジストロフィー	筋強直性ジストロフィー				
筋強直性ジストロフィー-1								
筋強直性ジストロフィー-2								
エメリー-ドレイフス型筋ジストロフィー	<b>G710</b>	LRQK	8848466 エメリー-ドレイフス型筋ジストロフィー エメリー-ドレイフス型筋ジストロフィー EDMD EMERY-DREIFUSS型筋ジストロフィー	エメリー-ドレイフス型筋ジストロフィー				
エメリー-ドレイフス型筋ジストロフィー-1								
エメリー-ドレイフス型筋ジストロフィー-2								
エメリー-ドレイフス型筋ジストロフィー-3								
エメリー-ドレイフス型筋ジストロフィー-4								
エメリー-ドレイフス型筋ジストロフィー-5								
エメリー-ドレイフス型筋ジストロフィー-6								
エメリー-ドレイフス型筋ジストロフィー-7								
眼咽頭筋型筋ジストロフィー	<b>G710</b>	O1K3	8848464 眼咽頭筋型筋ジストロフィー OPMD 眼咽頭筋型筋ジストロフィー 眼筋型筋ジストロフィー 眼筋型筋ジストロフィー	眼咽頭筋型筋ジストロフィー				
狭帯型筋ジストロフィー	<b>G710</b>	CDM5	8841418 狭帯型筋ジストロフィー LGMD 狭帯型筋ジストロフィー	狭帯型筋ジストロフィー				
非ジストロフィー-性ミオトニー症候群	<b>G711</b>	GUQU	8848658 非ジストロフィー-性ミオトニー症候群	非ジストロフィー-性ミオトニー症候群				
先天性ミオトニー								
トムゼン病	<b>G711</b>	QHH3	8848639 トムゼン病 トムゼン病 トムソン病 THOMSEN病	トムゼン病				
ベッカー病	<b>G711</b>	MK63	8840028 ベッカー病	ベッカー病				
カリウム型起性ミオトニー								
ナトリウム型起性ミオトニー								
先天性パラミオトニー								
遺伝性周期性四肢麻痺								
遺伝性高カリウム(正カリウム)性周期性四肢麻痺								
アンデルセン-タウシル症候群	<b>G048</b>		8848448 アトピー性骨髄炎	アトピー性骨髄炎				
アトピー性骨髄炎								
骨髄空洞症	<b>G859</b>		3360003 骨髄空洞症	骨髄空洞症				
症候性骨髄空洞症 ※無症候性骨髄空洞症及び線条性骨髄空洞症は除く								
1)キアリ奇形1型を伴う骨髄空洞症								
2)キアリ奇形2型を伴う骨髄空洞症								
3)頭蓋腫瘍移行部病変や骨髄において骨・骨髄の奇形を伴い、キアリ奇形を欠く骨髄空洞症								
特発性骨髄空洞症(成員による分類で上記1)~3)および線条性を除く)								
骨髄腫瘍	<b>Q059</b>	CLHE	7419003 骨髄腫瘍 骨髄腫瘍のう腫 骨髄腫瘍ヘルニア 骨髄腫瘍ヘルニア 骨髄腫瘍 骨髄腫瘍	骨髄腫瘍				
骨髄腫	<b>Q059</b>	E84C	8838003 骨髄腫 骨髄ヘルニア 骨髄腫瘍	骨髄腫				
骨髄腫瘍								
骨髄腫空洞症	<b>G850</b>	FPQ7	3360003 骨髄空洞症 骨髄空洞症 先天性骨髄空洞症 骨髄腫空洞症 外傷性骨髄空洞症	骨髄空洞症				
アイザックス症候群	<b>G711</b>	GVMG	8830158 アイザックス症候群 アイザック症候群 ISAACS症候群 神経ミオトニー 神経ミオトニー 神経性筋萎縮症 ネー-ロズマン病	アイザックス症候群				
モルバン症候群	<b>G808</b>	ASRH	8840683 モルバン病	モルバン病				
抗VGKC複合体抗体関連脳炎								



告示番号	指定難病名	告示病名以外の指定難病対象疾病名 ■ MEDIS標準マスターに病名登録がないもの ■ 告示指定難病名であるが、MEDIS標準マスターに病名登録がないもの	ICD-10-1		ICD-10-2		病名交換コード	病名コード	MEDIS標準病名マスターの病名	レセプト病名マスター	備考
			ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換コード	病名コード					
139	先天性大脳白質形成不全症	先天性大脳白質形成不全症	G37B		U146		8849589	先天性大脳白質形成不全症	先天性大脳白質形成不全症		
		ペリソフェウス・メルツツバハ病	E782		N6KF		3300009	ペリソフェウス・メルツツバハ病	ペリソフェウス・メルツツバハ病		
								PELIZAEUS-MERTZBACHER病			
								ペリソフェウス・メルツツバハ病			
		ペリソフェウス・メルツツバハ病1	G37B		L1J9		8848669	ペリソフェウス・メルツツバハ病1	ペリソフェウス・メルツツバハ病1		
		基底核および小脳萎縮を伴う錐錐形成不全症	G37B		RNSF		8848465	基底核および小脳萎縮を伴う錐錐形成不全症	基底核および小脳萎縮を伴う錐錐形成不全症		
								HABC			
		18q欠失症候群	Q35E		P4SF		8849425	18q欠失症候群	18q欠失症候群		
		アラン・ハーランド・ダリー症候群	G37E		F69K		8848449	アラン・ハーランド・ダリー症候群	アラン・ハーランド・ダリー症候群		
								AHDS			
								ALLAN+HERNDOON-DUDLEY症候群			
		Hag60 シヤペロン病	G37E		R2T3		8848437	HS P69 シヤペロン病	Hag60 シヤペロン病		
		サラ病	E68B		H3P9		8846137	サラ病	サラ病		
						SALLA病					
小脳萎縮と脳萎縮形成を伴うび慢性大脳白質形成不全症	G37E		L4UU		8848435	HCAHC	HCAHC				
						小脳萎縮と脳萎縮形成を伴うび慢性大脳白質形成不全症					
先天性白内障を伴う錐錐形成不全症	G37E		J0EK		8849589	先天性白内障を伴う錐錐形成不全症	先天性白内障を伴う錐錐形成不全症				
先頭・歯牙低形成を伴う錐錐形成不全症	G37E		H0T3		8848535	先頭・歯牙低形成を伴う錐錐形成不全症	先頭・歯牙低形成を伴う錐錐形成不全症				
胎前性末梢神経炎											
胎前性末梢神経炎											
中枢性錐錐形成不全症											
ウェーデンブルグ症候群											
ヘルシュブルグ病	Q431		UECJ		7513001	ヘルシュブルグ病	ヘルシュブルグ病				
						HIRSHOSPUNG病					
						先天性巨柱脚症					
140	ドラバ症候群	ドラバ症候群	G404		RQ1M		8849546	ドラバ症候群	---		平成30年6月病名マスター追加のためKDB登録なし。
							8847543	乳児重症ミオクロニーてんかん 乳児重症ミオクロニーてんかん DRAVET症候群	乳児重症ミオクロニーてんかん		
141	海馬硬化を伴う内側頭葉てんかん	海馬硬化を伴う内側頭葉てんかん	G402		CEJH		8849529	海馬硬化を伴う内側頭葉てんかん	---		平成30年6月病名マスター追加のためKDB登録なし。
142	ミオクロニー欠伸てんかん	ミオクロニー欠伸てんかん	G404		AGFJ		8849592	ミオクロニー欠伸てんかん	---		平成30年6月病名マスター追加のためKDB登録なし。
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	G404		QKHO		8849593	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん ミオクロニー脱力発作てんかん トニイ症候群 DOOSE症候群 ミオクロニー失立発作てんかん	---		平成30年6月病名マスター追加のためKDB登録なし。
144	レンノクス・ガストー症候群	レンノクス・ガストー症候群	G404		HBMF		8841171	レンノクス・ガストー症候群	レンノクス・ガストー症候群		
								レンノクス・ガストー症候群			
								レンノクス・ガストー症候群			
								LENNOX GASTAUT症候群			
								LENNOX症候群			
145	ウエスト症候群	ウエスト症候群	G404		D4R7		3459001	ウエスト症候群	---		「ウエスト症候群」は平成30年6月病名マスター追加のためKDB登録なし。
							3459004	点眼てんかん	点眼てんかん		
								点眼発作			
								点眼痙攣			
								点眼痙攣			
								ウエスト症候群			
								ウエスト症候群			
								BNS けいれん			
								ヒプスアリスミア			
								WES T 症候群			
146	大田原症候群	大田原症候群	G404		DUJM		8838430	乳帯点痙攣	乳帯点痙攣		平成30年6月病名マスター追加のためKDB登録なし。
147	早期ミオクロニー脳症	早期ミオクロニー脳症	G404		T8ND		8849520	大田原症候群 マシ・レリオンバーストを伴う乳児てんかん性脳症	---		平成30年6月病名マスター追加のためKDB登録なし。
148	逃走性焦点発作を伴う乳児てんかん	逃走性焦点発作を伴う乳児てんかん	G401		NEQT		8849593	症状性早期オクローヌス性脳症	症状性早期オクローヌス性脳症		平成30年6月病名マスター追加のためKDB登録なし。
149	片側痙攣・片麻痺てんかん症候群	片側痙攣・片麻痺てんかん症候群	G405		S08R		8849001	片側痙攣片麻痺てんかん症候群 HIE症候群	片側痙攣片麻痺てんかん症候群		平成30年6月病名マスター追加のためKDB登録なし。
150	環状20番染色体症候群	環状20番染色体症候群	Q832		RFQ6		8849524	環状20番染色体症候群	---		平成30年6月病名マスター追加のためKDB登録なし。
151	ラスムッセン脳炎	ラスムッセン脳炎	Q04B	G405	KFAM		8849556	ラスムッセン脳炎 ラスムッセン症候群 RASMUSSSEN脳炎 RASMUSSSEN症候群	---		平成30年6月病名マスター追加のためKDB登録なし。
152	PCDH19関連症候群	PCDH19関連症候群	G404		UTD0		8849519	PCDH19関連症候群	---		平成30年6月病名マスター追加のためKDB登録なし。
153	難治頭部分発作重積型急性脳炎	難治頭部分発作重積型急性脳炎	G405		PR35		8849547	難治頭部分発作重積型急性脳炎 AERRPS	---		平成30年6月病名マスター追加のためKDB登録なし。
		特異な脳炎・脳症後てんかんの一群(栗原、福山氏) FIRES NORSE症候群									
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	G40B		SMRU		8849538	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症 徐波睡眠期持続性棘徐波てんかん	---		平成30年6月病名マスター追加のためKDB登録なし。
155	ランドウ・クレフナー症候群	ランドウ・クレフナー症候群	F803		E6P6		8840927	ランドウ・クレフナー症候群 LANDAU-KLEFFNER症候群	ランドウ・クレフナー症候群		
156	レット症候群	レット症候群	F842		GG34		2991004	レット症候群 RETT症候群	レット症候群		
		典型的レット症候群 非典型的レット症候群									
157	スタージ・ウェーバー症候群	スタージ・ウェーバー症候群	Q856		CF29		8835730	スタージ・ウェーバー症候群	スタージ・ウェーバー症候群		
								スタージ・ウェーバー病			
								スタージ・ウェーバー症候群			
								スタージ・ウェーバー症候群			
								スタージ・ウェーバー病			
								STURGE-WEBER症候群			
								STURGE-WEBER病			
								脳膜血管腫瘍			
								スタージ・ウェーバー・バディニトリ症候群			
								フリンクル病			
158	結節性硬化症	結節性硬化症	Q857		VQ87		7595006	結節性硬化症	結節性硬化症		
								結節性硬化症			
								ブルヌヴィュー・プリングル症候群			
								ブルヌヴィュー・プリングル病			
								BOURNEVILLE-PRINGLE症候群			
								BOURNEVILLE-PRINGLE病			
								PRINGLE病			
								フリンクル病			
159	色素性乾皮症	色素性乾皮症	Q821		SRSC		8834194	色素性乾皮症	色素性乾皮症		XP(veroderma pigmentosum)の略、色素性乾皮症と同一病名
								XP			

告示番号	指定難病名	告示病名以外の指定難病対象疾病名 ■ MEDIS標準マスターに病名登録がないもの ■ 告示指定難病名であるが、MEDIS標準マスターに病名登録がないもの	ICD-10-1		ICD-10-2		病名交換用コード	病名コード	MEDIS標準病名マスターの病名	レセプト病名マスター	備考		
160	先天性魚鱗癬	先天性魚鱗癬	Q809		U988		7571003	先天性魚鱗癬 先天性魚鱗癬症	先天性魚鱗癬				
		カラチン症性魚鱗癬	Q808		AVQT		8848505	カラチン症性魚鱗癬	カラチン症性魚鱗癬				
		表皮融解性魚鱗癬(優性・劣性)	Q803		LP41		8848660	表皮融解性魚鱗癬	表皮融解性魚鱗癬		指定難病では優性・劣性に分けられている。		
		表在性表皮融解性魚鱗癬	Q803		E8T2		8848659	表在性表皮融解性魚鱗癬	表在性表皮融解性魚鱗癬				
		退化餅糠魚鱗癬	Q804		E2KN		8848639	退化餅糠魚鱗癬	退化餅糠魚鱗癬				
		退化餅糠魚鱗癬以外の常染色体劣性遺伝性魚鱗癬											
		先天性魚鱗癬様紅皮症	Q806		TMNB		7571005	先天性魚鱗癬様紅皮症 先天性魚鱗癬様紅皮症 先天性魚鱗癬様紅皮症	先天性魚鱗癬様紅皮症				
		粟状魚鱗癬	Q802		E4S0		8840780	粟状魚鱗癬	粟状魚鱗癬				
		魚鱗癬様皮膚病	Q809		BHS8		8848497	魚鱗癬様皮膚病	魚鱗癬様皮膚病				
		ネザートン症候群	Q806		FBL4		8845593	ネザートン症候群 NETHERTON症候群	ネザートン症候群			68 原発性免疫不全症候群にも同一疾患あり	
		シェーグレン・ラッソン症候群	Q871		K6HJ		8848533	シェーグレン・ラッソン症候群	シェーグレン・ラッソン症候群				
		KID症候群	Q870		H169	B9R3	8848438	KID症候群 魚鱗癬・魚鱗癬・腎臓症候群	KID症候群				
		ドルフマン・シヤナリン症候群	E785		SK00		8848640	ドルフマン・シヤナリン症候群 CHANARIN-DORFMAN症候群 DORFMAN-CHANARIN症候群 シヤナリンドルフマン症候群	ドルフマン・シヤナリン症候群				
		中性脂肪蓄積症											
		多発性スルファターゼ欠損症	E782		F5D5		8848221	マルチフルスルファターゼ欠損症 多発性スルファターゼ欠損症 多発性スルファターゼ欠損症 マルチフルスルファターゼ欠損症	マルチフルスルファターゼ欠損症				
		X連鎖性先天性魚鱗癬様皮膚病	Q807				8848446	X連鎖性先天性魚鱗癬	X連鎖性先天性魚鱗癬			「症候群」がついていないか、いかに違いあり	
		先天性魚鱗癬 CHILD症候群	Q878		J2BL		8848432	CHILD症候群	CHILD症候群				
		161	家族性良性慢性天疱瘡	家族性良性慢性天疱瘡	Q828		GDK4		7573010	家族性良性慢性天疱瘡	家族性良性慢性天疱瘡		
				ヘイリー・ヘイリー病					ヘイリー・ヘイリー病				
		162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む)	類天疱瘡	L12P		F0NJ		6945003	類天疱瘡	類天疱瘡		
水疱性類天疱瘡	L12Q				A3DQ		6945004	水疱性類天疱瘡	水疱性類天疱瘡				
163	特異性後天性全身性無汗症	後天性表皮水疱症	L133		PGGS		7098008	後天性表皮水疱症	後天性表皮水疱症				
		特異性後天性全身性無汗症	L744		GBKR		8848635	特異性後天性全身性無汗症	特異性後天性全身性無汗症				
164	眼皮膚白皮症	眼皮膚白皮症	E703		FTKA		8832047	眼皮膚白皮症 眼皮膚白皮症 眼皮膚型白皮症 白子癩症	眼皮膚白皮症				
		非炎症性眼皮膚白皮症											
165	肥厚性皮膚骨髄症	肥厚性皮膚骨髄症	M8940		GB9M		8848656	肥厚性皮膚骨髄症 皮膚骨髄肥厚症	肥厚性皮膚骨髄症				
		初期型肥厚性皮膚骨髄症											
166	弾性線維性仮性黄色腫	弾性線維性仮性黄色腫	Q828		GBSV		8848612	弾性線維性仮性黄色腫 弾性線維性仮性黄色腫 弾性線維性仮性黄色腫	弾性線維性仮性黄色腫				
		完全型肥厚性皮膚骨髄症											
167	マルファン症候群	マルファン症候群	Q874		RLOC		7598010	マルファン症候群 クモ指症 MARFAN症候群	マルファン症候群				
		エーラス・ダングロス症候群	Q236		BT4R		7568002	エーラス・ダングロス症候群 エーラス・ダングロス症候群 EDS EHLERS-DANLOS症候群 エーレルス・ダングロス症候群	エーラス・ダングロス症候群				
168	エーラス・ダングロス症候群	エーラス・ダングロス症候群	Q236		CR9D		8848504	血管型エーラス・ダングロス症候群 血管型EHLERS-DANLOS症候群 エーラス・ダングロス症候群IV型 EHLERS-DANLOS症候群IV型	血管型エーラス・ダングロス症候群				
		古典型エーラス・ダングロス症候群											
169	メンケス病	メンケス病	E830		EDEQ		8848674	メンケス病 MENKES症候群 MENKES病 メンケス病 メンケス症候群	メンケス病				
		オクンビタル・ホーン症候群	E830		ULFD		8848471	オクンビタル・ホーン症候群	オクンビタル・ホーン症候群				
171	ワイルソン病	ワイルソン病	E830		QLA3		8830785	ワイルソン病 ワイルソン病 シュリンベル・ウェストファール偽硬化症 WESTPHAL-STRUEMPPELL症候群 WESTPHAL-STRUEMPPELL症候群 WILSON病 ウェストファール・シュリンベル病 ウェストファール・シュリンベル症候群 ウェストファール・シュリンベル病 肝臓・胆嚢・腎臓 肝臓・胆嚢・腎臓 後天性肝臓病	ワイルソン病				
		低ホスファターゼ症	E833		DKJ5		8837885	低ホスファターゼ症 低ホスファターゼ症 低ホスファターゼ症 低ホスファターゼ血症	低ホスファターゼ症				
173	VATER症候群	VATER症候群	Q872		BSCC		8848445	VATER症候群 VATER症候群 ファール症候群	VATER症候群				
		那須・ハコラ病	E881		DPLF		8838339	那須・ハコラ病 那須・ハコラ病	那須・ハコラ病				
174	那須・ハコラ病	那須・ハコラ病	E881		DPLF		8838339	那須・ハコラ病 那須・ハコラ病	那須・ハコラ病				
		ウィーバー症候群	Q873		PIV9		8830737	ウィーバー症候群	ウィーバー症候群				
175	コフィン・ローリー症候群	コフィン・ローリー症候群	Q898		CLOR		8848525	コフィン・ローリー症候群 COFFIN-LOWRY症候群	コフィン・ローリー症候群				
		有馬症候群	Q043	0615	KJ3A		8848117	有馬症候群 胸・眼・肝・腎症候群	有馬症候群				
177	ジュベール症候群関連疾患	ジュベール症候群関連疾患	Q043										
		有馬症候群	Q043										
178	モフト・ウィルソン症候群	モフト・ウィルソン症候群	Q870		UV1R		8843709	モフト・ウィルソン症候群 モフト・ウィルソン症候群 MOWAT-WILSON症候群	モフト・ウィルソン症候群				
		ウィリアムズ症候群	Q253		MV0T		8842554	ウィリアムズ症候群 WILLIAMS症候群 ウィリアムズ症候群	ウィリアムズ症候群				
180	ATR-X症候群	ATR-X症候群	Q870		F729	MV7J	8848429	ATR-X症候群 X連鎖αサラセミア・精神遅滞症候群 X連鎖αサラセミア精神遅滞症候群	ATR-X症候群				
		クルーゾン症候群	Q781		KU6F		8844862	クルーゾン症候群 クルーゾン病 CROUZON症候群 CROUZON病 陥窩顔面骨形成症	クルーゾン症候群				

告示番号	指定難病名	告示病名以外の指定難病対象疾病名 ■ MEDIS標準マスターに病名登録がないもの ■ 告示指定難病名であるが、MEDIS標準マスターに病名登録がないもの	<span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">赤字：病名のみ 下線：疾病あるが指定難病以外は含まない 赤字：指定難病以外の病名も記載含む</span>				MEDIS標準病名マスターの病名	レセプト病名マスター	備考
			ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード			
182	アペール症候群	アペール症候群	Q870		J2QJ	755001	アペール症候群 尖鋭角指症1型 アペール症候群 1型尖鋭角指症 APERT症候群	アペール症候群	
183	ファイファー症候群	ファイファー症候群	Q870		A0DB	8845830	ファイファー症候群 ファイファー症候群 尖鋭角指症 PFEIFFER症候群 ハイパー症候群 ハイフェル症候群 3型尖鋭角指症	ファイファー症候群	
		ファイファー症候群1型 ファイファー症候群2型 ファイファー症候群3型							
184	アントレー・ビクスラー症候群	アントレー・ビクスラー症候群	Q870		AMJT	8848453	アントレー・ビクスラー症候群 ANTLEY-BIXLER症候群	アントレー・ビクスラー症候群	
185	コフィン・シリリス症候群	コフィン・シリリス症候群	Q870	F799	GRIV	8848524	コフィン・シリリス症候群 COFFIN-SIRIS症候群	コフィン・シリリス症候群	
186	ロスマントムソン症候群	ロスマントムソン症候群	Q828		NIH4	8841282	ロスマントムソン症候群 ROTHMUND THOMSON症候群 ロスマントムソン症候群	ロスマントムソン症候群	
		ラバドリグ(RAPADILINO)症候群 パルレーツェンロッド症候群							
187	歌舞伎症候群	歌舞伎症候群	Q870		L3B7	8848477	歌舞伎症候群 歌舞伎様顔面症候群 新川-黒木症候群 歌舞伎メーキャップ症候群 歌舞伎化粧症候群 カブキメーキャップ症候群 カブキ症候群 カブキ様顔面症候群	歌舞伎症候群	
188	多指症候群	多指症候群	Q890		UVLN	750001	多指症候群	多指症候群	
189	無指症候群	無指症候群	Q890		LSVG	750002	無指症候群	無指症候群	
190	聴耳腎症候群	聴耳腎症候群	Q898		TVID	8848527	聴耳腎症候群 BOR症候群 聴耳腎症候群	聴耳腎症候群	
191	ウェルナー症候群	ウェルナー症候群	E348		TBOP	258001	ウェルナー症候群 WERNER症候群	ウェルナー症候群	
192	コケイン症候群	コケイン症候群	Q871		NLZN	8833789	コケイン症候群 COCKayne症候群	コケイン症候群	
193	ブラダー・ウイリ症候群	ブラダー・ウイリ症候群	Q871		KFJ7	8839918	ブラダー・ウイリ症候群 PRADER WILLI症候群 ブラダー・ウイリ症候群	ブラダー・ウイリ症候群	
194	ソトス症候群	ソトス症候群	Q873		CJ5J	8838812	ソトス症候群 SOTOS症候群	ソトス症候群	
195	スーナン症候群	スーナン症候群	Q871		CFQJ	8838638	スーナン症候群 NONAN症候群	スーナン症候群	
196	ヤング・シンプソン症候群	ヤング・シンプソン症候群	Q870	F719	DNNS	8848670	ヤング・シンプソン症候群 YOUNG-SIMPSON症候群	ヤング・シンプソン症候群	
197	1p36欠失症候群	1p36欠失症候群	Q835		FFKF	8848428	1p36欠失症候群 1番染色体短腕末端部分欠失症候群	1p36欠失症候群	
198	4p欠失症候群	4p欠失症候群	Q837		OMER	8848427	4p欠失症候群 4番短腕欠失 4Pマイナス症候群 4Pモノソミー症候群 WOLF-HIRSCHHORNER症候群 ウォルフ・ヘルシュホーン症候群 ウォルフ・ヘルシュホーン症候群 4P一症候群 4番短腕欠失 ネコ鳴き症候群 ネコ鳴き病	4p欠失症候群	
199	5p欠失症候群	5p欠失症候群	Q834		K5T0	8848428	5p欠失症候群 5番短腕欠失 猫叫き症候群 猫叫き症候群 猫叫き病 5P一症候群 5Pマイナス症候群 5Pモノソミー症候群 キヤット・クイズ症候群 5番短腕欠失 ネコ鳴き症候群 ネコ鳴き病	5p欠失症候群	
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	Q898		LD24	8848608	第14番染色体父親性ダイソミー症候群 14番染色体父親性ダイソミー 一雄一方症候群	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	
201	アンジェルマン症候群	アンジェルマン症候群	Q835		VAUB	8830402	アンジェルマン症候群 ANGELMAN症候群	アンジェルマン症候群	
202	スミス・マガニス症候群	スミス・マガニス症候群	Q838		HFFA	8848573	スミス・マガニス症候群 SMITH-MAGENIS症候群 スミス・マガニス症候群	スミス・マガニス症候群	
203	22q11.2欠失症候群	22q11.2欠失症候群	Q838		TEQJ	8846230	22q11.2欠失症候群	22q11.2欠失症候群	65 原発性免疫不全症候群にも同一疾患名あり
204	エマヌエル症候群	エマヌエル症候群	Q828		FN1K	8848465	エマヌエル症候群 EMANUEL症候群 エマヌエル症候群 エマヌエル症候群 11:22融合トリンソミー	エマヌエル症候群	
		11:22融合トリンソミー 2番染色体短腕末端部分欠失症候群							
205	聴覚X症候群関連疾患	聴覚X症候群関連疾患	Q892		MHUU	8848582	聴覚X症候群関連疾患	聴覚X症候群関連疾患	
206	聴覚X症候群	聴覚X症候群	Q892		HJUV	8844072	聴覚X症候群 聴覚X症候群 聴覚X染色体症候群	聴覚X症候群	
207	聴動脈幹遺残症	聴動脈幹遺残症	Q200		PPQU	7450002	聴動脈幹 聴動脈幹遺残症 聴動脈幹遺残症 聴動脈幹遺残(症) 聴動脈幹	聴動脈幹遺残症	
		聴動脈幹遺残症I型 聴動脈幹遺残症II型 聴動脈幹遺残症III型 聴動脈幹遺残症IV型							
208	修正大血管転位症	修正大血管転位症	Q205		NB29	7451011	修正大血管転位 修正大血管転位症 CTGA 不完全大血管転位 不完全大血管転位(症) 不完全大血管転位症 先天性修正大血管転位症	修正大血管転位症	
209	完全大血管転位症	完全大血管転位症	Q203		HE3M	8831638	完全大血管転位症 完全大血管転位症 完全大動脈転位症 完全大血管転位 完全大血管転位(症)	完全大血管転位症	
		完全大血管転位症1型 完全大血管転位症2型 完全大血管転位症3型 完全大血管転位症4型	Q203 Q203 Q203 Q203		GTTC A2DR MCRD	8848480 8848481 8848480	完全大血管転位症1型 完全大血管転位症2型 完全大血管転位症3型	完全大血管転位症1型 完全大血管転位症2型 完全大血管転位症3型	
210	単心室症	単心室症	Q204		RL1C	8837116	単心室症 単心室 単心室(症) 共通心室	単心室症	
211	左心低形成症候群	左心低形成症候群	Q234		T8HU	8834019	左心低形成症候群 HLHS 左室低形成症候群 左心形成不全症候群	左心低形成症候群	
212	三尖弁閉鎖症	三尖弁閉鎖症	Q224		A4PD	8834112	三尖弁閉鎖症 先天性三尖弁閉鎖症 三尖弁閉鎖 三尖弁閉鎖(症)	三尖弁閉鎖症	
213	心室中間欠損を伴わない聴動脈閉鎖症	心室中間欠損を伴わない聴動脈閉鎖症	Q285		HG1E	8848554	心室中間欠損を伴わない聴動脈閉鎖症 聴動脈閉鎖 心室中間欠損を伴わない聴動脈閉鎖	心室中間欠損を伴わない聴動脈閉鎖症	
		聴動脈閉鎖症							
214	心室中間欠損を伴う聴動脈閉鎖症	心室中間欠損を伴う聴動脈閉鎖症	Q213		OUT4	8848553	心室中間欠損を伴う聴動脈閉鎖症 聴動脈閉鎖 フロロ-四徴様型 フロロ-四徴様型 聴動脈閉鎖症心室中間欠損症	心室中間欠損を伴う聴動脈閉鎖症	
215	フロロ-四徴症	フロロ-四徴症	Q213		MH8Q	8839583	フロロ-四徴症 FALLOT四徴症 TOF フロロ-四徴 フロロ-四徴(症)	フロロ-四徴症	



告示番号	指定難病名	告示病名以外の指定難病対象疾病名 <input type="checkbox"/> MEDIS標準マスターに病名登録がないもの <input type="checkbox"/> 告示指定難病名であるが、MEDIS標準マスターに病名登録がないもの	ICD-10-1		ICD-10-2		ICD-10-2		MEDIS標準病名マスターの病名	レセプト病名マスター	備考
			病名交換用コード	病名コード	病名交換用コード	病名コード					
216	胸大血管右室起病症	胸大血管右室起病症	Q201		COM2	7451001	胸大血管右室起病症		胸大血管右室起病症		
217	エプスタイン病	エプスタイン病	Q225		V7CE	8848464	DORV エプスタイン病 EBSTEIN奇形 EBSTEIN病 エプスタイン異常 エプスタイン奇形 エプスタイン病		エプスタイン病		
218	アルポート症候群	アルポート症候群	Q878		PHAV	8830377	アルポート症候群 ALPORT症候群		アルポート症候群		
219	ギャロウェイ-モワット症候群	ギャロウェイ-モワット症候群	Q897		GOOR	8848496	ギャロウェイ-モワット症候群 ギャロウェイ-モワット症候群 GALLOWAY-MOWAT症候群		ギャロウェイ-モワット症候群		
220	急速進行性糸球体腎炎	急速進行性糸球体腎炎	N079		F8Z5	8832470	急速進行性糸球体腎炎 急速進行性腎炎 RPGN 悪急性腎炎 急速進行性腎炎症候群		急速進行性糸球体腎炎		
221	抗糸球体基底膜腎炎	抗糸球体基底膜腎炎	N017		LBA6	8848508 8848508 8848508 8848508	抗糸球体基底膜腎炎 抗GBM抗体型急速進行性糸球体腎炎 抗糸球体基底膜腎炎 抗糸球体基底膜抗体型急速進行性糸球体腎炎		抗糸球体基底膜腎炎		
222	一次性ネフローゼ症候群	一次性ネフローゼ症候群 微小変化型ネフローゼ症候群	N049 N040		BPF3 NA95	8819004 8839471	ネフローゼ症候群 微小変化型ネフローゼ症候群 微小変化(群)ネフローゼ 微小変化ネフローゼ 微小変化群ネフローゼ 微小変化型ネフローゼ症候群 腎臓糸球体変化ネフローゼ症候群 リポイドネフローゼ		ネフローゼ症候群 微小変化型ネフローゼ症候群		
		慢性腎症	N022		J7A1	5831004	慢性腎症 慢性糸球体腎炎 慢性腎炎		慢性腎症		
		巣状分節性糸球体硬化症	N051		HBLV	4039038	慢性糸球体腎炎 巣状分節性糸球体硬化症		巣状糸球体硬化症		
		慢性増殖性糸球体腎炎	N055		T4M	8840229	慢性増殖性糸球体腎炎		慢性増殖性糸球体腎炎		
223	一次性慢性増殖性糸球体腎炎	一次性慢性増殖性糸球体腎炎	N055		T4M	8840229	慢性増殖性糸球体腎炎 慢性増殖性糸球体腎炎		慢性増殖性糸球体腎炎		「一次性」の有無の相違あり
		一次性慢性増殖性糸球体腎炎1型	N055		V80D	8840230	慢性増殖性糸球体腎炎1型		慢性増殖性糸球体腎炎1型		「一次性」の有無の相違あり
		メサンギウム増殖性糸球体腎炎	N053		FR53	8840538	メサンギウム増殖性糸球体腎炎 メサンギウム増殖性糸球体腎炎		メサンギウム増殖性糸球体腎炎		
		慢性・巣状型一次性慢性増殖性糸球体腎炎 急性・巣状型一次性慢性増殖性糸球体腎炎 慢性・びまん型一次性慢性増殖性糸球体腎炎 急性・びまん型一次性慢性増殖性糸球体腎炎 急性・びまん型一次性慢性増殖性糸球体腎炎 急性・びまん型一次性慢性増殖性糸球体腎炎 急性・びまん型一次性慢性増殖性糸球体腎炎 急性・びまん型一次性慢性増殖性糸球体腎炎 急性・びまん型一次性慢性増殖性糸球体腎炎									
224	常染色体性腎炎	常染色体性腎炎	D690	N082	VCAO	2878004	常染色体性腎炎 常染色体性腎炎 血管性常染色体性腎炎 アルル1-性常染色体性腎炎		常染色体性腎炎		
225	先天性腎性尿崩症	先天性腎性尿崩症 遺伝性腎性尿崩症	N251		JB11	8848582	先天性腎性尿崩症 遺伝性腎性尿崩症		先天性腎性尿崩症		
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	間質性膀胱炎(ハンナ型)	N301		F584	8848479	間質性膀胱炎(ハンナ型)		間質性膀胱炎(ハンナ型)		
227	オスラー病	オスラー病	I780		KRUF	8848472	オスラー病 ラフォー-オスラー-ウェーバ症候群 WEBER-OSLER症候群 OSLER-RENDU症候群 OSLER病 RENDU-OSLER-WEBER症候群 オスラー-ラングニエ病 ウェーバ-オスラー症候群 遺伝性出血性毛細血管拡張症		オスラー病		
228	間質性細血管炎	遺伝性出血性毛細血管拡張症	J448		TKS	4480004	遺伝性出血性毛細血管拡張症		遺伝性出血性毛細血管拡張症		
229	肺動脈白(自己免疫性又は先天性)	肺動脈白(自己免疫性又は先天性)	J640		FFUN	5160001	肺動脈白		肺動脈白		
		自己免疫性肺動脈白			EVFG	8848589	自己免疫性肺動脈白		自己免疫性肺動脈白		
		自己免疫性PAP			PMER	8848588	先天性肺動脈白		先天性肺動脈白		
		先天性肺動脈白			RQK8	8848458	遺伝性肺動脈白		遺伝性肺動脈白		
		先天性PAP			SJU6	8848637	特異性肺動脈白		特異性肺動脈白		
		遺伝性PAP									
		特異性肺動脈白									
		特異性PAP									
230	肺動脈低換気症候群	肺動脈低換気症候群	E682		AE3Q	7942008	肺動脈低換気症候群		肺動脈低換気症候群		
		肺動脈低換気症候群フェノタイプA									
		肺動脈低換気症候群フェノタイプB									
		肺動脈低換気症候群フェノタイプC									
		原発性肺動脈低換気症候群	G473		BRCP	8833113	原発性肺動脈低換気症候群 オンディーヌ症候群 ONDINE症候群		原発性肺動脈低換気症候群		
231	α1-アンチトリプシン欠乏症	α1-アンチトリプシン欠乏症 AAT欠損症	E880		SZ88	8848451	α1-アンチトリプシン欠乏症 アルファ1-アンチトリプシン欠乏症 アルファ1-アンチトリプシン欠損症 アルファ1-アンチトリプシン欠損症 アルファ1-アンチトリプシン欠損症		α1-アンチトリプシン欠乏症		
232	カーニー複合	カーニー複合	Q897		OSLA	8848473	カーニー複合 CARNEY複合		カーニー複合		
233	ウォルフラム症候群	ウォルフラム症候群	Q878		SJFS	8844011	ウォルフラム症候群 ウォルフラム症候群 WOLFRAM症候群 DIDMOAD症候群		ウォルフラム症候群		
234	ベルオキシゾーム病(副腎白質ジストロフィーを除く)	DIDMOAD症候群 ベルオキシゾーム病(副腎白質ジストロフィーを除く)	E713			8848671	ベルオキシゾーム病		ベルオキシゾーム病		
		ベルオキシゾーム形成異常症	E713			8848670	ベルオキシゾーム形成異常症		ベルオキシゾーム形成異常症		
		PEK遺伝性難病	Q878		BA08	8837838	ツェルベーター-ガー症候群 ツェルウェーガー症候群 ZELLWEGER症候群		ツェルベーター-ガー症候群		
		新生児型副腎白質ジストロフィー	E713		BTQD	8848598	新生児型副腎白質ジストロフィー		新生児型副腎白質ジストロフィー		
		乳児レフサム病	E713		JAU9	8848645	乳児レフサム病 乳児REFSUM病		乳児レフサム病		
		慢性点状軟骨形成症1型									
		β糖化系酵素欠損症									
		αシロ-ααシロキナーゼ(AOX)欠損症									
		D-乳酸(DLP)欠損症									
		ステロイドキラー/プロテリノキナーゼ欠損症									
		カタボラアルシロ-αAラマーゼ欠損症									
		レフサム病	Q801		M7FK	8841173	レフサム病 レフサム症候群 REFSUM症候群 REFSUM病		レフサム病		
		ブラスマローザン合成系酵素欠損症									
		慢性点状軟骨形成症2型									
		慢性点状軟骨形成症3型									
		原発性高シュウ酸尿症	E748		LA3G	8841448	原発性高シュウ酸尿症 原発性高シュウ酸尿症 原発性高シュウ酸尿症		原発性高シュウ酸尿症		
		アカラタミ(無力タラ-血症)	E883		DKCK	2778007	無力タラ-血症		無力タラ-血症		
		ツェルベーター-スベトラム									
		ベルオキシゾームβ糖化系酵素欠損症									
		DSP欠損症									
		AMCR欠損症									
		SCP欠損症									
		AOX欠損症									
		乳児レフサム病									
235	副甲状腺機能低下症	副甲状腺機能低下症	E209		CFRU	8844582	副甲状腺機能低下症 副甲状腺機能低下症 副甲状腺機能低下症(症) 上皮下小体機能低下症 上皮下小体機能低下症 上皮下小体機能低下症 上皮下小体機能低下症		副甲状腺機能低下症		
		特異性副甲状腺機能低下症	E200		JGIF	2521003	特異性副甲状腺機能低下症 特異性上皮下小体機能低下症		特異性副甲状腺機能低下症		
		PTH不足性副甲状腺機能低下症									
		家族性低発性副甲状腺機能低下症									







告示番号	指定難病名	告示病名以外の指定難病対象疾病名 ■ MEDIS標準マスターに病名登録がないもの ■ 告示指定難病名であるが、MEDIS標準マスターに病名登録がないもの	告示1病名のみ 下部記載あるが指定難病以外は含まない 赤字:指定難病以外の病名も記載含む		病名交換用コード	病名コード	MEDIS標準病名マスターの病名	レセプト病名マスター	備考
			ICD-10-1	ICD-10-2					
302	レーベル遺伝性視神経症	レーベル遺伝性視神経症	H472		PLPH	8848684 レーベル遺伝性視神経症 レーベル病 レーベル萎縮 8848689 レーベル遺伝性視神経萎縮症 レーバー遺伝性視神経萎縮症 レーバー遺伝性視神経症 レーバー視神経萎縮症 レーバー病 遺伝性視神経萎縮 家族性遺伝性視神経萎縮 家族性視神経萎縮 LEBER萎縮 LEBER遺伝性視神経萎縮症 LEBER遺伝性視神経症 LEBER視神経萎縮症 LEBER病 LHON	レーベル遺伝性視神経症		
303	アッシュャー症候群	アッシュャー症候群	Q878		K59V	8844121 アッシュャー症候群 USHER症候群 アッシュャー症候群	アッシュャー症候群		
304	若年発症型両側性聴覚神経	若年発症型両側性聴覚神経							
305	遅発性内リンパ水腫	遅発性内リンパ水腫	H810		VMSP	8848614 遅発性内リンパ水腫	遅発性内リンパ水腫		
306	好酸球性副鼻腔炎	好酸球性副鼻腔炎	J328		VSRN	8845156 好酸球性副鼻腔炎	好酸球性副鼻腔炎		
307	カナパン病	カナパン病	E782		TPQK	8849288 カナパン病			平成30年1月病名マスター追加のためKDB登録なし。
308	進行性白質脳症	進行性白質脳症 皮質下萎縮をもつ大頭型白質脳症 白質消失症 卵巣機能障害を伴う進行性白質脳症	G319 E782 G834 G318		FT6U HMEJ MFRK G809	8849391 進行性白質脳症 8849440 皮質下萎縮をもつ大頭型白質脳症 8849431 白質消失症 8849460 卵巣機能障害を伴う進行性白質脳症			平成30年1月病名マスター追加のためKDB登録なし。
309	進行性ミオクロームステんかん	進行性ミオクロームステんかん ウンベルリヒト・ルンドボルグ病 ラフォラ病 良性成人型家族性ミオクロームステんかん	G403 G403 G403 G403		FUKF OGN EMGA P2L4	8834977 進行性ミオクロームステんかん 8830809 ウンベルリヒト・ルンドボルグ病 ウンベルリヒト・ルンドボルグ病 ウンベルリヒト・ルンドボルグ病 UNVERRICHT-LUNDORGBG病 8840882 ラフォラ病 8849492 良性成人型家族性ミオクロームステんかん	進行性ミオクロームステんかん		平成30年1月病名マスター追加のためKDB登録なし。
310	先天異常症候群	先天異常症候群 1q部分重複症候群 9q34欠失症候群 コルネリアデラング症候群 スミス・レムリ・オビツク症候群	Q897 Q878 Q878 Q871 Q871		DSA1 VM9M MTGU S4CJ U8B4	8849374 先天異常症候群 8849233 1Q部分重複症候群 8849234 9q34欠失症候群 8845129 コルネリアデラング症候群 ブラフママン・ドラング症候群 BRADMAN-DE-LANGE症候群 CORNELIA DE-LANGE症候群 ドラング症候群 DE-LANGE症候群 デラング症候群 コルネリア・ドラング症候群 コルネリア・デラング症候群 コルネリア・デラング症候群 8835758 スミス・レムリ・オビツク症候群 SMITH-LEMLIE-OBITZ症候群	先天異常症候群		平成30年1月病名マスター追加のためKDB登録なし。
311	先天性三尖弁狭窄症	先天性三尖弁狭窄症	Q224		KLN4	8838222 先天性三尖弁狭窄症	先天性三尖弁狭窄症		
312	先天性僧帽弁狭窄症	先天性僧帽弁狭窄症	Q282			8838222 先天性僧帽弁狭窄症 先天性僧帽弁狭窄症 先天性僧帽弁狭窄症(症)	先天性僧帽弁狭窄症		
313	先天性肺静脈狭窄症	先天性肺静脈狭窄症	Q288		TVQP	8849377 先天性肺静脈狭窄症			平成30年1月病名マスター追加のためKDB登録なし。
314	左肺動脈肺動脈起始症	左肺動脈肺動脈起始症	Q287		UPD4	8849444 左肺動脈肺動脈起始症			平成30年1月病名マスター追加のためKDB登録なし。
315	ネイルパテラ症候群(爪腫瘍骨症候群)/LMX1B関連症候群	ネイルパテラ症候群 爪・腫瘍骨症候群 LMX1B関連症候群	Q872 E713 E713		J90B 8837843	8849444 ネイルパテラ症候群 8837843 爪・腫瘍骨症候群	ネイルパテラ症候群 爪・腫瘍骨症候群		
316	カルニチン回路異常症	カルニチン回路異常症 カルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ1(CPT1)欠損症 カルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ2(CPT2)欠損症 カルニチン/アシルカルニチントランスローカー(CACT)欠損症 カルニチントランスポーター(COCTN-2)欠損症	E713 E713 E713 E713 E713		JUQP KNB1 EVTA NDQO VGE5	8849280 カルニチン回路異常症 8847145 CPT1欠損症 CPT1欠損症 カルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ1欠損症 カルニチンパルミトイル転移酵素-1欠損症 カルニチンパルミトイル転移酵素-1欠損症 カルニチンパルミトイル転移酵素1欠損症 カルニチンパルミトイル転移酵素1欠損症 CPT-1欠損症 8847146 CPT2欠損症 CPT2欠損症 CPT2欠損症 カルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ2欠損症 カルニチンパルミトイル転移酵素-2欠損症 カルニチンパルミトイル転移酵素-2欠損症 カルニチンパルミトイル転移酵素2欠損症 カルニチンパルミトイル転移酵素2欠損症 CPT-2欠損症 8849238 CACT欠損症 カルニチンアシルカルニチントランスローカー欠損症 8846468 一次性カルニチン欠乏症 一次性カルニチン欠乏症 COCTN2異常症 全身性カルニチン欠乏症 全身性カルニチン欠乏症 カルニチントランスポーター欠損症	カルニチン回路異常症		平成30年1月病名マスター追加のためKDB登録なし。
317	三頭筋欠損症	三頭筋欠損症 新生児期発症型三頭筋欠損症 産前産後発症型三頭筋欠損症 遅発型三頭筋欠損症 発症前型三頭筋欠損症	E713 E722 E788 E722		K14P	8849309 三頭筋欠損症 三頭筋欠損症 MF P欠損症 TF P欠損症	三頭筋欠損症		平成30年1月病名マスター追加のためKDB登録なし。
318	シトリン欠損症	シトリン欠損症 新生児肝内胆汁うっ滞症 新生児肝内胆汁うっ滞症 シトリン欠損による新生児肝内胆汁うっ滞症	E722 P788 E722		QBHL TN9V FG71	8848538 シトリン欠損症 8848535 新生児肝内胆汁うっ滞症 8848815 シトリン欠損による新生児肝内胆汁うっ滞症	シトリン欠損症 新生児肝内胆汁うっ滞症 新生児肝内胆汁うっ滞症 シトリン欠損による新生児肝内胆汁うっ滞症		「シトリン欠損症」と「新生児肝内胆汁うっ滞症」が組み合わさった病名になっている。
319	セピアアザン還元酵素(SR)欠損症	成人発症型シトリン血症 セピアアザン還元酵素(SR)欠損症	E722 E708		N8DU Q4TE	8848574 成人発症型シトリン血症 8849371 セピアアザン還元酵素欠損症	成人発症型シトリン血症		平成30年1月病名マスター追加のためKDB登録なし。
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシール(GPI)欠損症	先天性グリコシルホスファチジルイノシール(GPI)欠損症	E748		S83P	8849375 先天性GPI欠損症			平成30年1月病名マスター追加のためKDB登録なし。
321	非ケトン型高グリシ血症	非ケトン型高グリシ血症 新生児型非ケトン型高グリシ血症	E725 E725		MTCP PKKF	8839213 非ケトン型高グリシ血症 8847199 新生児型非ケトン型高グリシ血症	非ケトン型高グリシ血症 新生児型非ケトン型高グリシ血症		
322	β-ケトチオラゼ欠損症	β-ケトチオラゼ欠損症	E713		DPS1	8849462 β-ケトチオラゼ欠損症			平成30年1月病名マスター追加のためKDB登録なし。
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	E708		DT44	8849463 芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症 芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症 AADC欠損症			平成30年1月病名マスター追加のためKDB登録なし。
324	メチルグルタコン酸尿症	メチルグルタコン酸尿症 メチルグルタコンCoAトラーゼ欠損症 メチルグルタコン酸尿症II型 Bach症候群 メチルグルタコン酸尿症III型 Gouti症候群 メチルグルタコン酸尿症IV型 ミトコンドリア呼吸鎖異常症 メチルグルタコン酸尿症V型 GCMa症候群	E711		VV2J	8847143 3-メチルグルタコン酸尿症 メチルグルタコン酸尿症	3-メチルグルタコン酸尿症		
325	遺伝性自己炎疾患	NLRP4異常症 ADA2欠損症 エカルディン/グテール症候群 A20/アプロ不全症	D888 D888 D888 A20/アプロ不全症		RESN SPPN MF2B	8849237 NLRP4異常症 8849235 ADA2欠損症 8849230 エカルディン/グテール症候群 ACIARDI-GOUTIERES症候群			平成30年1月病名マスター追加のためKDB登録なし。





# 資料 4 ICD10 を使用してカウントできる病名

■ICD10を使用してカウントできる病名

告示番号	指定難病名	告示病名以外の指定難病対象疾病名 ■ MEDIS標準マスターに病名登録がないもの ■ 告示指定難病名であるが、MEDIS標準マスターに病名登録がないもの	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード		MEDIS標準病名マスターの病名	レセプト病名マスター	備考
					病名交換用コード	病名コード			
12	先天性筋無力症候群	先天性筋無力症候群 終板アセチルコリン受容体欠損症 スローチャンネル症候群 ナトリウムチャンネル筋無力症 終板アセチルコリンエステラーゼ欠損症	G702	LH9M	8848366 3589011	先天性筋無力症候群 先天性筋無緊張症 先天性筋無力症	先天性筋無力症候群 先天性筋無緊張症		
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 多巣性運動ニューロパチー	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 多巣性運動ニューロパチー	G818	R3MT	8841670	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 CIDP 慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチー 慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチー 慢性炎症性脱髄性多発神経炎	慢性炎症性脱髄性多発神経炎		
24	亜急性硬化性全脳炎	亜急性硬化性全脳炎	A811	OBF0	462001	亜急性硬化性全脳炎 リンパ球入体脳炎 SSPE ハンバゲル硬化性白質脳炎	亜急性硬化性全脳炎		
25	進行性多巣性白質脳症	進行性多巣性白質脳症	A812	STVE	463001	進行性多巣性白質脳症 PML 多巣性白質脳症	進行性多巣性白質脳症		
34	神経線維腫症	神経線維腫症 神経線維腫症1型 レックリングハウゼン病 RECKLINGHAUSEN病 VON RECKLINGHAUSEN病	G850	TC07	2377005	神経線維腫症 多発性神経線維腫症 多発性神経線維腫症	神経線維腫症		
40	高安静脈炎	神経線維腫症2型 高安静脈炎 脈無し病	G850 M314	V3TV R5HL	8841663 8846380	神経線維腫症2型 高安静脈炎 高安静脈炎 上大動脈症候群 大動脈弓症候群 脈無し病 脈無し病	神経線維腫症2型 高安静脈炎		
41	巨細胞性動脈炎	大動脈炎症候群 巨細胞性動脈炎	M314 M316	R5HL BDNH	4467003 4465001	大動脈炎症候群 巨細胞性動脈炎 巨細胞性動脈炎	大動脈炎症候群 巨細胞性動脈炎		
42	結節性多発動脈炎	結節性多発動脈炎	M300	DKGU	4465005 8833125	結節性多発動脈炎 結節性動脈周囲炎 多発性動脈炎 結節性多発性動脈炎 動脈周囲炎 PN 結節多発性動脈炎の病巣 結節多発性動脈炎の認知症	結節性多発動脈炎		
43	顕微鏡的多発血管炎	顕微鏡的多発血管炎	M317	HVJ6	8842088	顕微鏡的多発血管炎 顕微鏡的多発血管炎 MPO-ANCA関連血管炎 ミエロペルオキナーゼ好中球細胞質抗体関連血管炎	顕微鏡的多発血管炎		
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 チャーグ-ストラウス症候群	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 チャーグ-ストラウス症候群	M301	JVID	8846328	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 チャーグ-ストラウス症候群 チャーグ-シュトラス症候群 CHURG STRAUSS症候群	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症		
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	アレルギー性肉芽腫性血管炎 原発性抗リン脂質抗体症候群 抗リン脂質抗体症候群	D886	C4BP	4460001 7100034	アレルギー性肉芽腫性血管炎 原発性抗リン脂質抗体症候群 原発性抗リン脂質抗体症候群	アレルギー性肉芽腫性血管炎 原発性抗リン脂質抗体症候群		
51	全身性強皮症	全身性強皮症	M340	N385	7101012	全身性強皮症 全身性硬化症 全身性進行性強皮症 全身性進行性硬化症 全身性進行性強皮症 全身性皮膚強皮症 全身性皮膚硬化症 進行性全身硬化症 進行性全身性硬化症 PSS 進行性強皮症 進行性強皮症	全身性強皮症		
54	成人ステル病	成人ステル病	M0610	T89V	8842190	成人ステル病 成人型ステル病 成人型ステル病 成人型ステル病 成人型ステル病	成人ステル病		
55	再発性多発軟骨炎	再発性多発軟骨炎	M8410	EM1Q	8833968	再発性多発軟骨炎 反復性多発軟骨炎	再発性多発軟骨炎		
57	特発性拡張型心筋症	特発性拡張型心筋症	I420	OKCQ	4254028	特発性拡張型心筋症 拡張型心筋症 DCM ラッ血型心筋症	特発性拡張型心筋症		
58	肥大型心筋症	肥大型心筋症	I422	P19M	4254015	肥大型心筋症 肥大型心筋症 特異性肥大型心筋症 HCM 中隔肥大型心筋症	肥大型心筋症		
	非閉塞性肥大型心筋症	非閉塞性肥大型心筋症	I422	J2TU	4254018	非閉塞性肥大型心筋症 肥大型非閉塞性心筋症	非閉塞性肥大型心筋症		
	閉塞性肥大型心筋症	閉塞性肥大型心筋症	I421	N2JS	4251008	閉塞性肥大型心筋症 肥大型閉塞性心筋症 肥大型大動脈弁下狭窄症 特異性肥厚性大動脈弁下狭窄症 特異性肥厚性大動脈弁下狭窄症 HOCM HSS	閉塞性肥大型心筋症		
	心室中部閉塞性肥大型心筋症	心室中部閉塞性肥大型心筋症	I421	GS1T	8846149	心室中部閉塞性心筋症 心室中部閉塞性肥大型心筋症	心室中部閉塞性心筋症		
	心尖部肥大型心筋症	心尖部肥大型心筋症	I422	R5QA	8846150	心尖部肥大型心筋症	心尖部肥大型心筋症		
	拡張相肥大型心筋症	拡張相肥大型心筋症	I420	KEQJ	8846101	拡張相肥大型心筋症	拡張相肥大型心筋症		
62	発作性夜間へモグロビン尿症	発作性夜間へモグロビン尿症	D395	R1E4	8840095	発作性夜間へモグロビン尿症 発作性夜間へモグロビン尿症 MARCHEFAVA-MICHELLI症候群 マルキアファヴァ-ミケリ症候群	発作性夜間へモグロビン尿症		
70	広範骨髄質狭窄症	広範骨髄質狭窄症	M4800	DG1N	7249020	広範骨髄質狭窄症	広範骨髄質狭窄症		
84	サルコイドーシス	サルコイドーシス	D889	CR40	1358002	サルコイドーシス SICK疾患 サルコイド サルコイド肉芽腫 肉芽腫 ベックサルコイド ベック疾患	サルコイドーシス		
117	脊髄空洞症	脊髄空洞症 症候性脊髄空洞症※無症候性脊髄空洞症及び 顕性脊髄空洞症は除く 1)キアリ奇形1型を伴う脊髄空洞症 2)キアリ奇形2型を伴う脊髄空洞症 3)頭蓋頸移行部病変や脊髄において骨・脊髄の奇形を伴い、キアリ奇形を欠く脊髄空洞症 特異性脊髄空洞症(成貝による分類で上記1)~3)および特異性を除く)	G950		3360003	脊髄空洞症	脊髄空洞症		
134	中隔神経形成異常症/ドモルシア症候群	中隔神経形成異常症	Q044	D5RB	8845421	中隔神経形成異常症 中隔神経形成異常症 視神経中隔形成異常 ドモルシア症候群	中隔神経形成異常症		
155	ランドウ・クレフナー症候群	ランドウ・クレフナー症候群	F303	EGP6	8840927	ランドウ・クレフナー症候群 LANDAU-KLEFFNER症候群	ランドウ・クレフナー症候群		

告示番号	指定難病名	告示病名以外の指定難病対象疾病名 ■ MEDIS標準マスターに病名登録がないもの ■ 告示指定難病名であるが、MEDIS標準マスターに病名登録がないもの	<div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">           新録:1病名のみ            工録:複数あるが指定難病以外は含まない            太文字:指定難病以外の病名も記載含む         </div>				レセット病名マスター	備考	
			ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード			MEDIS標準病名マスターの病名
156	レット症候群	レット症候群 典型的レット症候群 非典型的レット症候群	F842		GG34	2991004	レット症候群 RETT症候群	レット症候群	
158	結節性硬化症	結節性硬化症	Q851		VQ87	7595005	結節性硬化症 結節神経腫 プルヌワイユ・プリングル症候群 ブルヌワイユ・プリングル病 BOURNEVILLE PRINGLE症候群 BOURNEVILLE PRINGLE病 PRINGLE病 プリングル病	結節性硬化症	
168	エーラス・ダンロス症候群	エーラス・ダンロス症候群  古典型エーラス・ダンロス症候群 関節型エーラス・ダンロス症候群 血管型エーラス・ダンロス症候群  後側型エーラス・ダンロス症候群 多発関節型エーラス・ダンロス症候群 皮膚筋型エーラス・ダンロス症候群 デルマトイ0-硫酸基転移酵素-欠損型エーラス・ダンロス症候群	Q796		BT4R	7568002	エーラス・ダンロス症候群 エーラス・ダンロス症候群 EDS EHLERS-DANLOS症候群 エーラス・ダンロス症候群IV型	エーラス・ダンロス症候群	
			Q796		CR9D	8848504	血管型エーラス・ダンロス症候群 血管型EHLERS-DANLOS症候群 エーラス・ダンロス症候群IV型 EHLERS-DANLOS症候群IV型	血管型エーラス・ダンロス症候群	
198	4p欠失症候群	4p欠失症候群	Q833		QMER	8848427	4p欠失症候群 4番短腕欠失 4Pマインズ症候群 4Pモノミー症候群 WOLF-HIRSCHORN症候群 ウォルフ・ヒルシュホーン症候群 ウォルフ・ヒルシュホーン症候群 4P-症候群 4番短腕欠失	4p欠失症候群	
199	5p欠失症候群	5p欠失症候群	Q834		K5T0	8848428	5p欠失症候群 5番短腕欠失 猫叫き症候群 猫叫き症候群 猫叫き病 5P-症候群 5Pマインズ症候群 5Pモノミー症候群 キャット・クワイ症候群 5番短腕欠失 ネコ鳴き症候群	5p欠失症候群	
205	脆弱X症候群関連疾患	脆弱X症候群関連疾患	Q892		MHJU	8848592	脆弱X症候群関連疾患	脆弱X症候群関連疾患	
206	脆弱X症候群	脆弱X症候群 脆弱X症候群 脆弱X症候群	Q892		CDB1	8848593	脆弱X症候群 脆弱X症候群 脆弱X症候群	脆弱X症候群 脆弱X症候群 脆弱X症候群	
212	三尖弁閉鎖症	三尖弁閉鎖症  単心室症関連症候群	Q224		A4PD	8834112	脆弱X染色体欠損症 先天性三尖弁閉鎖症 三尖弁閉鎖 三尖弁閉鎖(症)	三尖弁閉鎖症	
217	エプスタイン病	エプスタイン病	Q225		V70E	8848464	エプスタイン病 EBSTEIN奇形 EBSTEIN病 エプスタイン異常 エプスタイン奇形	エプスタイン病	
220	急速進行性糸球体腎炎	急速進行性糸球体腎炎	N019		F82S	8832470	急速進行性糸球体腎炎 急速進行性腎炎 RPGN 亜急性腎炎 急速進行性腎炎症候群	急速進行性糸球体腎炎	
227	オスラー病	オスラー病	T780		KRJF	8848472	オスラー病 ランヂュー・オスラー・ウェバー症候群 WEBER-OSLER症候群 OSLER-RENDU症候群 OSLER病 RENDU-OSLER-WEBER症候群 オスラー・ランヂュー病 ウェーバ・オスラー症候群	オスラー病	
234	ベルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く)	遺伝性出血性毛細血管拡張症 レフサム病	Q801		M7FK	4483004 8841176	遺伝性出血性毛細血管拡張症 レフサム病 レフサム症候群 REFSUM症候群 REFSUM病	遺伝性出血性毛細血管拡張症 レフサム病	
235	副甲状腺機能低下症	アカタラセミア(無カタラーゼ血症) 副甲状腺機能低下症  特異性副甲状腺機能低下症	E803 E209		DKCK CF8J	2778007 8844593	無カタラーゼ血症 副甲状腺機能低下症 副甲状腺機能低下(症) 上皮小体機能低下症 上皮小体特異性 上皮小体モイバチー 上皮小体モイバチー	無カタラーゼ血症 副甲状腺機能低下症	
244	メーブルンロップ尿症	メーブルンロップ尿症(MSUD)	E710		DJBJ	2703002	特異性副甲状腺機能低下症 メーブルンロップ尿症 メーブルンロップ尿症 メーブルン尿症	メーブルンロップ尿症	



資料5 難病マスター

告示番号	指定難病名	告示病名以外の指定難病対象疾病名 <small>■ MDEIS標準マスターに病名登録がないもの</small> <small>■ 告示指定難病名であるが、MDEIS標準マスターに病名登録がないもの</small>	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	MEDIS標準病名マスターの病名	レセプト-難病名マスター	備考
1	球脊髄性筋萎縮症 ケネディー病	球脊髄性筋萎縮症 ケネディー病	G121		DCPR	8832469	球脊髄性筋萎縮症 KENNEDY-ALTER-SUNO症候群 ケネディー病 KENNEDY病 ケネディ・オルター・スン症候群 ケネディ・オルター・スン症候群 ケネディ・オルター・スン症候群	球脊髄性筋萎縮症	2013-2016年度高年齢KDB突進者数(年度は4月1日から同年3月31日まで) 10未満
2	筋萎縮性側索硬化症	筋萎縮性側索硬化症	G122		FLAA	3352007	筋萎縮性側索硬化症 ALS	筋萎縮性側索硬化症	小計 234
3	脊髄性筋萎縮症	脊髄性筋萎縮症 脊髄性筋萎縮症I型:重症型、急性乳児型、ウェルドニッチ・ホフマン病 脊髄性筋萎縮症II型:中間型、慢性乳児型、デュロビッツ病 脊髄性筋萎縮症III型:軽症型、慢性型、クルーグベルグ・ワランダー病 脊髄性筋萎縮症IV型	G122		SG44	8833990	脊髄性筋萎縮症 脊髄性進行性筋萎縮症 脊髄進行性筋萎縮症 脊髄性筋萎縮症 SPMA 進行性筋萎縮 進行性脊髄性筋萎縮症 進行性筋萎縮症 脊髄性筋萎縮症	脊髄性筋萎縮症	小計 13
			G120		KL1R	8846173	脊髄性筋萎縮症I型 ウェルドニッチ・ホフマン症候群 ウェルドニッチ・ホフマン病 第1型脊髄性筋萎縮症 第1型乳児型脊髄性筋萎縮症 WERDNING-HOFFMANN症候群 WERDNING-HOFFMANN病 乳児型脊髄性筋萎縮症 乳児型脊髄性筋萎縮症	脊髄性筋萎縮症I型	0
			G121		G9QP	8846174	脊髄性筋萎縮症II型 小児型進行性筋萎縮症 2型小児型脊髄性筋萎縮症 第2型脊髄性筋萎縮症	脊髄性筋萎縮症II型	0
			G121		GT7H	8846175	脊髄性筋萎縮症III型 3型軽症型脊髄性筋萎縮症 若年性進行性筋萎縮症 KUGEKBERG-WELANDER病 第3型脊髄性筋萎縮症 クルーグベルグ・ワランダー病 クルーグベルグ・ワランダー病	脊髄性筋萎縮症III型	0
			G121		KEK3	8845973	脊髄性筋萎縮症IV型 成人脊髄性筋萎縮症 脊髄性筋萎縮症4型	脊髄性筋萎縮症IV型	10未満
4	原索性側索硬化症	原索性側索硬化症	G122		IS2D4	3352008	原索性側索硬化症	原索性側索硬化症	小計 10未満
5	進行性上肢麻痺	進行性上肢麻痺	G231		B06J	3318005	進行性上肢麻痺 PSP STEELE-RICHARDSON-OLESZEWSKI病 スタンレー・リチャードソン・オルフェスキー病	進行性上肢麻痺	小計 187
6	パーキンソン病	パーキンソン病	G20		P3JV	3320002	パーキンソン病 原索性PARKINSON症候群 原索性パーキンソン病候群 パーキンソン病 PARKINSON病 特異性PARKINSON症候群 特異性パーキンソン症候群 特異性パーキンソン症候群 振戦麻痺	パーキンソン病	小計 3,995
7	大脳皮質基底核変性症	大脳皮質基底核変性症	G238		YN81	8841403	大脳皮質基底核変性症	大脳皮質基底核変性症	小計 76
8	ハンチントン病	ハンチントン病 青年型ハンチントン病	G10		Q1FE MH42	8843949 8846154	ハンチントン病 青年型ハンチントン病	ハンチントン病 青年型ハンチントン病	小計 18
9	神経有棘赤血球症 Meleod症候群	神経有棘赤血球症 Meleod症候群	E786 E786	G26 G26	LT9R BDQF	8848266 8848306	神経有棘赤血球症 マクアウド症候群 MCLEOD症候群	神経有棘赤血球症 マクアウド症候群	小計 0
10	シャルコー・マリー・トゥース病	シャルコー・マリー・トゥース病 原鎖型シャルコー・マリー・トゥース病 軸索型シャルコー・マリー・トゥース病 中間型シャルコー・マリー・トゥース病	G600		RR7D	8845119	シャルコー・マリー・トゥース病 シャルコー・マリー・トゥース病 MIRIE-CHARCOT TOOTH神経性萎縮症 CHARCOT MIRIE TOOTH病 CHARCOT MIRIE TOOTH麻痺 神経筋萎縮 マリー・シャルコー・マリー・トゥース神経性萎縮症 神経性進行性筋萎縮症 シャルコー・マリー・トゥース病	シャルコー・マリー・トゥース病	小計 24
11	重症筋無力症	重症筋無力症	G700		SG10	3359006	重症筋無力症 エルブ・ゴールド・フラム症候群 エルブ・ゴールド・フラム病 ERB-GOLDFLAM症候群 ERB-GOLDFLAM病 GOLDFLAM-ERB症候群 GOLDFLAM-ERB病 ゴールドフラム・エルブ症候群 ゴールドフラム・エルブ病 エルブ・ゴールドフラム症候群 エルブ・ゴールドフラム病	重症筋無力症	小計 373
12	先天性筋無力症候群	先天性筋無力症候群 狭義アセチルコリン受容体欠損症 スローチャンネル症候群 ナトリウムチャンネル筋無力症 狭義アセチルコリンエステラーゼ欠損症 急性性筋無力症先天性筋無力症	G702		LH9M	8846368 3589011	先天性筋無力症候群 先天性筋無力症候群 先天性筋無力症 先天性筋無力症	先天性筋無力症候群 先天性筋無力症候群	小計 0
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	多発性硬化症 視神経脊髄炎 デビック病 再発型多発性硬化症 二次性進行型多発性硬化症 三次性進行型多発性硬化症 パロー病	G35 G360 G375		Q1P9 VL54 PFED	3408005 3410003 8846138 8844808	多発性硬化症 多発性硬化症 MS 多発性硬化症の病巣 多発性硬化症の認知症 視神経脊髄炎 視神経脊髄炎多発性硬化症 DEVIC病 デビック病 多発性硬化症性後発性視神経炎 急性性視神経炎	多発性硬化症 視神経脊髄炎 視神経脊髄炎多発性硬化症 パロー病	小計 33
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多発性運動ニューロパチー	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 多発性運動ニューロパチー	G618		R3MT NBKL	8841670 8841400	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 CIDP 慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチー 慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチー 慢性炎症性脱髄性多発神経炎 多発性運動ニューロパチー 多発性運動ニューロパチー	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 多発性運動ニューロパチー	小計 108
15	射入体筋炎	射入体筋炎	M332		LNK8	3104007	射入体筋炎	射入体筋炎	小計 27
16	クワウ・深淵症候群 POEMS症候群 高月病 PFP症候群	クワウ・深淵症候群 POEMS症候群 高月病 PFP症候群	C902		DHVH	8832852 8841752	クワウ・深淵症候群 CROW FUKASE症候群 POEMS症候群 高月病 骨硬化型骨髄腫	クワウ・深淵症候群 POEMS症候群	小計 10未満











告示番号	指定難病名	告示病名以外の指定難病対象疾病名 ■ MDEIS標準マスターに病名登録がないもの ■ 告示指定難病名であるが、MDEIS標準マスターに病名登録がないもの	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	疾病コード	MDEIS標準病名マスターの病名	レセプト病名マスター	2013-2016年度奈良県KD出発患者数(年度は4月1日から翌年3月31日まで)	備考	
											※:1病名のみ ※:複数あるが指定難病以外は含まない ※:指定難病以外の病名も複数含む
65	原発性免疫不全症候群	原発性免疫不全症候群	D848		PP61	2793012	原発性免疫不全症候群	原発性免疫不全症候群	10未満		
		X連鎖重症複合免疫不全症	D821		LHLC	8846087	X連鎖重症複合免疫不全症 重症複合免疫不全症	X連鎖重症複合免疫不全症	0		
		詳細異形形成									
		オーストン症候群	D818		URCE	8846099	オーストン症候群	オーストン症候群	0		
		プリンスクレオンドホスホリラーゼ欠損症	D815		V81D	8846085	PNP欠損症 PNP欠損症 プリンスクレオンドホスホリラーゼ欠損症 プリンスクレオンドホスホリラーゼ欠損症 プリンスクレオンドホスホリラーゼ欠損症 プリンスクレオンドホスホリラーゼ欠損症 プリンスクレオンドホスホリラーゼ欠損症 PNP欠損症	PNP欠損症	0		
		GDB欠損症									
		ZAP-70欠損症	D818		UF JS	8846090	ZAP-70欠損症	ZAP-70欠損症	0		
		MHCクラスII欠損症	D816		T35L	8846081	MHCクラスII欠損症 主要組織適合遺伝子複合体クラスII欠損症 主要組織適合遺伝子複合体クラスII欠損症	MHCクラスII欠損症	0		
		MHCクラスII欠損症	D817		U4C0	8846083	MHCクラスII欠損症 主要組織適合遺伝子複合体クラスII欠損症 主要組織適合遺伝子複合体クラスII欠損症	MHCクラスII欠損症	0		
		複合免疫不全症									
		ウィスコット-オルドリッチ症候群	D820		PN4C	2791001	ウィスコット-オルドリッチ症候群 WISKOTT-ALDRICH症候群 オルドリッチ-ウィスコット症候群 オルドリッチ症候群 ALDRICH-WISKOTT症候群 ALDRICH症候群	ウィスコット-オルドリッチ症候群	0		
		毛細血管拡張性運動失調症	G113		TNMS	3348008	毛細血管拡張性運動失調症 毛細血管拡張性失調症 末梢血管拡張性運動失調症 遺伝性毛細血管拡張性運動失調症 LOUIS-BAR症候群 ルイバー症候群	毛細血管拡張性運動失調症	0		
		ナイメーヘン染色体不安定症候群	D828		RTU2	8846196	ナイメーヘン染色体不安定症候群 ナイメーヘン症候群 NIHMEGEN症候群 NIHMEGEN染色体不安定症候群	ナイメーヘン染色体不安定症候群	0		
		ブルーム症候群	Q828		MOA7	8844103	ブルーム症候群 ブルーム症候群 BLOOM症候群 先天性毛細血管拡張性紅斑-成長停止症候群	ブルーム症候群	0		
		ICF症候群									
		PMS2異常症									
		RIDDLE症候群									
		シムズ症候群									
		ネザン症候群	Q808		FBL4	8845923	ネザン症候群 NETHERTON症候群 ネザン症候群0	ネザン症候群	0	160	先天性魚鱗病にも同一疾患あり
		胎児型重症症候群									
		デイズー症候群	D821		NK86	8837955	デイズー症候群 デイズー症候群 DIGEORGIS症候群 デイズー症候群 喉頭のうぶ症候群 喉頭腫瘍症候群	デイズー症候群	0		
		22q11.2欠損症候群	Q838		TEGJ	8846236	22q11.2欠損症候群	22q11.2欠損症候群	0	203	22q11.2欠損症候群にも同一疾患あり
		高IgE症候群	D824		KP18	8833327	高IgE症候群 高免疫グロブリン症候群	高IgE症候群	10未満		
		胚中幹細胞遺伝子座異常不全症									
		先天性角化不全症									
		X連鎖無ガンマグロブリン血症	D800		GRAL	8846088	X連鎖無ガンマグロブリン血症 BRUTON無ガンマグロブリン血症 伴性無ガンマグロブリン血症 ブルートン無ガンマグロブリン血症 ブルトン無ガンマグロブリン血症	X連鎖無ガンマグロブリン血症	0		
		分節不能免疫不全症	D838		Q8V9	2799003	分節不能免疫不全症 COVID	分節不能免疫不全症	10未満		
		高IgM症候群	D805		GHF6	8833328	高IgM症候群 高IgM免疫不全症 IgM増加免疫不全症	高IgM症候群	10未満		
		IgGサブクラス欠損症	D803		FS4H	8846072	IgGサブクラス欠損症 選択的IgGサブクラス欠損症 選択的IgGサブクラス欠損症 選択的IgGサブクラス欠損症	IgGサブクラス欠損症	0		
		選択的IgA欠損症									
		性連性IgE欠損症									
		乳児一過性低ガンマグロブリン血症	D807		KTMV	2790021	乳児一過性低ガンマグロブリン血症	乳児一過性低ガンマグロブリン血症	0		
		チェディアク-東症候群	E703		QFQR	8837461	チェディアク-東症候群 CHEDIAC-HIGASHI症候群 チェディアク-東症候群	チェディアク-東症候群	0		
		X連鎖リンパ増殖症候群	D823		BDD4	8846089	X連鎖リンパ増殖症候群 ダンカン病 伴性リンパ増殖増殖性疾患 DUNGAN病	X連鎖リンパ増殖症候群	0		
		SAP欠損症									
		XIAP欠損症									
		自己免疫性リンパ増殖症候群									
		家族性血球食食症候群(FHL)									
		家族性血球食食症候群(FHL1)(原因遺伝子不明)									
		家族性血球食食症候群(FHL2)(バフォリン欠損症)									
		家族性血球食食症候群(FHL3)(Munc13-4欠損症)									
		家族性血球食食症候群(FHL4)(Syntaxin11欠損症)									
		カンザラ皮膚および肛門周囲皮膚以上を伴う自己免疫性皮膚病									
		CD25欠損症									
		ITCH欠損症									
		原発性骨髄機能不全症									
		重症先天性好中球減少症	D70			8846162	重症先天性好中球減少症	重症先天性好中球減少症	0		
		周期性好中球減少症	D70			8834338	周期性好中球減少症	周期性好中球減少症	0		
		ヘルマンスキーン-ハドランク症候群型	D70			8838992	ヘルマンスキーン-ハドランク症候群	ヘルマンスキーン-ハドランク症候群	0		
		Gelsolin症候群2型									
		P14欠損症									
		WHIM症候群									
		白血球増殖不全症	D71			8846207	白血球増殖不全症	白血球増殖不全症	0		
		シェッパマン-ダイアモン症候群	D71			8840378	シェッパマン-ダイアモン症候群	シェッパマン-ダイアモン症候群	10未満		
		慢性肉芽腫症	F803			8840420	慢性肉芽腫症	慢性肉芽腫症	0		
		メンデル遺伝マイクドクテリア菌血症									
		免疫不全を伴う腸管外胚葉形成異常症									
		肌炎欠損症									
		MyD88欠損症									
		慢性皮膚結核カンジダ症	B372			1128006	慢性皮膚結核カンジダ症	慢性皮膚結核カンジダ症	0		
		皮膚結核皮膚異常症									
		慢性ヘルペス血行									
		GARD9欠損症									
		トリハノーマ症	B569		QTNU	8838233	トリハノーマ症 トリハノーマ症の病巣 トリハノーマ症の認知症	トリハノーマ症	0		
		先天性補体欠損症									
		C1p欠損症									
		C1s欠損症									
		C1e欠損症									
		C2欠損症									
		C3欠損症									
		C4欠損症									
		C5欠損症									
		C6欠損症									
		C7欠損症									
		C8欠損症									
		C9欠損症									
		FactorD欠損症									
		Properdin欠損症									
		Factor1欠損症									
		FactorH欠損症									
		MASP1欠損症									
		SMC症候群									
		MASP2欠損症									
		FactorB関連免疫不全症									
		遺伝性血管性浮腫(C1インヒビター欠損症)1型									
		遺伝性血管性浮腫(C1インヒビター欠損症)2型									
		遺伝性血管性浮腫(C1インヒビター欠損症)3型									

【ネザン症候群】  
指定難病65「原発性免疫不全症候群」/指定難病160「先天性魚鱗病」

染色体劣性遺伝の先天性疾患で、アビー-アムトと魚鱗病(魚鱗病)は先天性魚鱗病(鱗病)と毛髪異常(皮膚病)も3主徴とする症候群である。

○**原発性免疫不全症候群**  
先天的に免疫系のLP1の一部分に欠陥がある疾患の総称。免疫不全と伴う特徴的な症候群として原発性免疫不全症候群にネザン症候群が含まれている。

○**先天性魚鱗病**  
先天的異常により胎児の時から皮膚の表面の角質が厚く、厚く、皮膚のバリア機能が障害される疾患。

【22q11.2欠損症候群】  
指定難病65「原発性免疫不全症候群」/指定難病203「22q11.2欠損症候群」

第22番染色体長腕11.2領域の連続欠損を伴うもの。第3-5番染色体に由来する複数の遺伝子の発生異常を特徴とする。本症候群において、心血管異常、特有の顔貌・顔貌形成、口蓋裂・低カルシウム血症といふ5つの主徴を呈する。



告示番号	指定難病名	告示病名以外の指定難病対象疾病名 ■ MDEIS標準マスターに病名登録がないもの ■ 告示指定難病名であるが、MDEIS標準マスターに病名登録がないもの	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	MDEIS標準病名マスターの病名	レセプト-難病名マスター	2013-2016年度奈良県KDB発症者数(年度は4月1日から翌年3月31日まで)	備考
66	hA腎症	hA腎症 hA腎症 パージャール病 hA-JcG腎症	N028			5831001	hA腎症	hA腎症	268	
			I731			4431001	パージャール病	パージャール病	89	47 パージャール病にも同一病名あり
67	多発性嚢胞腎	多発性嚢胞腎 嚢胞腎 常染色体劣性多発性嚢胞腎	Q613			8837063	多発性の嚢胞腎	多発性の嚢胞腎	小計	87 80 0 80
			Q611			8847776	常染色体劣性多発性の嚢胞腎	常染色体劣性多発性の嚢胞腎	小計	0 80
68	黄色網膜骨化症	黄色網膜骨化症	M4889		VGUU	7248001	黄色網膜骨化症 黄色網膜骨化症 黄色網膜石灰化症 黄色網膜石灰化症	黄色網膜骨化症	小計	32
69	後縦筋帯骨化症	後縦筋帯骨化症	M4889		ARM1	8833497	後縦筋帯骨化症 OPLL 後縦筋帯骨化 後縦筋帯骨化(症) 後縦筋帯骨化 後縦筋帯骨化症 後縦筋帯石灰化症 脊髄後縦筋帯骨化症 後縦筋帯石灰化症 脊髄後縦筋帯骨化症 多発性後縦筋帯骨化症 脊髄後縦筋帯骨化症 脊髄後縦筋帯骨化症	後縦筋帯骨化症	小計	32 211
70	広範囲脊髄管狭窄症	広範囲脊髄管狭窄症	M4800		DGNL	7249020	広範囲脊髄管狭窄症 広範囲脊髄管狭窄症	広範囲脊髄管狭窄症	小計	211 45
71	特異性大腿骨頭壊死症	特異性大腿骨頭壊死症	M0705		ADPK	8838193	特異性大腿骨頭壊死 特異性大腿骨頭壊死(症) 特異性大腿骨頭壊死症 大腿骨骨頭特異性壊死 大腿骨骨頭特異性無菌性壊死 大腿骨骨頭特異性無菌性壊死	特異性大腿骨頭壊死症	小計	45 178
72	下垂体性ADH分泌異常症	下垂体性ADH分泌異常症 中枢性尿崩症 バソプレシン分泌低下症 完全型中枢性尿崩症 部分型中枢性尿崩症 バソプレシン分泌過剰症	E232		CEA5	2535006	中枢性尿崩症 真性尿崩症	中枢性尿崩症	小計	26 0 0 0 0 28
			E232		MHK2	8846196	完全型中枢性尿崩症	完全型中枢性尿崩症	小計	0
			E232		JNSK	8846224	部分型中枢性尿崩症 部分型尿崩症 不完全型中枢性尿崩症	部分型中枢性尿崩症	小計	0 0 0
73	下垂体性TSH分泌亢進症	下垂体性TSH分泌亢進症	E058		HLN6	8845862	下垂体性TSH分泌亢進症	下垂体性TSH分泌亢進症	小計	28 0
74	下垂体性PRL分泌亢進症	下垂体性PRL分泌亢進症							小計	0
75	クッシング病	クッシング病	E240		HHSQ	2350002	クッシング病 ACTH生産下垂体腫瘍	クッシング病	小計	19 19
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症 中枢性思春期早発症 下垂体性ゴナドトロピン産生腫瘍	E228		EBAL	8837608	中枢性思春期早発症	中枢性思春期早発症	小計	10未満 0
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症							小計	0
78	下垂体前葉機能低下症	下垂体前葉機能低下症 ゴナドトロピン分泌低下症 副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)分泌低下症 甲状腺ホルモン(TSH)分泌低下症 成長ホルモン(GH)分泌不全症 GH分泌不全性低身長症(小児) GH分泌不全性低身長症(成人) 成人GH分泌不全症 プロラクチン分泌低下症	E230		LZSR	8846069	成長ホルモン分泌不全 GH分泌不全 GH分泌不全性低身長症	成長ホルモン分泌不全	小計	10 162 0 0 0 0 0 0
			E230		MA70	8842944	成長ホルモン分泌不全性低身長症 GH分泌不全性低身長症 下垂体性低身長症 下垂体性成長障害	成長ホルモン分泌不全性低身長症	小計	0 0 0 0
			E230		Q4AC	8846171	成人成長ホルモン分泌不全 成人GH分泌不全	成人成長ホルモン分泌不全	小計	10未満 0
			E230		S5S3	8846054	プロラクチン分泌低下症 PRL分泌低下症	プロラクチン分泌低下症	小計	0 0
79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	E780		MNH5	8845324	家族性高コレステロール血症・ホモ接合体 ホモ接合体家族性高コレステロール血症 ホモ接合体家族性高コレステロール血症	家族性高コレステロール血症・ホモ接合体	小計	0 0 0
80	甲状腺ホルモン不応症	甲状腺ホルモン不応症 レフトブド症候群 REFETOFF症候群	E078		BP24	2449035	甲状腺ホルモン不応症 レフトブド症候群 REFETOFF症候群	甲状腺ホルモン不応症 レフトブド症候群 REFETOFF症候群	小計	0 10未満 0
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	先天性副腎皮質酵素欠損症 先天性リポイド過形成症 3β-水酸化ステロイド脱水素酵素欠損症 3β-ヒドロキシステロイドデヒドロゲナーゼ 21-水酸化酵素欠損症 11β-水酸化酵素欠損症 17α-水酸化酵素欠損症 P450c17αレダクターゼ欠損症	E250		V3J7	8848210	先天性リポイド副腎過形成症 リポイド先天性副腎過形成症 リポイド副腎過形成症 先天性副腎リポイド過形成症 先天性リポイド過形成症	先天性リポイド副腎過形成症	小計	0 0 0 0 0 0 0 0
			E250		V8KV	8848179	3β-水酸化ステロイド脱水素酵素欠損症 (3α-水酸化ステロイド脱水素酵素欠損症)	3β-水酸化ステロイド脱水素酵素欠損症	小計	0 10未満
			E250		NT6M	8848311	21-水酸化酵素欠損症 21-水酸化酵素欠損症 21-水酸化酵素欠損症 21-水酸化酵素欠損症	21-水酸化酵素欠損症	小計	0 0 0 0
			E250		QJ83	8848176	11β-水酸化酵素欠損症 11β-水酸化酵素欠損症 11β-水酸化酵素欠損症	11β-水酸化酵素欠損症	小計	0 0 0
			E250		CP8K	8848177	17α-水酸化酵素欠損症 17α-水酸化酵素欠損症 17α-水酸化酵素欠損症	17α-水酸化酵素欠損症	小計	0 0 0
			E250		KP6J	8848188	P450c17αレダクターゼ欠損症	P450c17αレダクターゼ欠損症	小計	0 0
82	先天性副腎低形成症	先天性副腎低形成症 DAX-1異常症 SF-1/Ad4BP異常症(常染色体) IMAgc症候群	E274		RU3T	8848186	DAX-1異常症 DAX1異常症	DAX-1異常症	小計	0 0 0 0
			E274		ELAL	8848189	SF-1異常症 AD4BP異常症	SF-1異常症	小計	0 0
			E274		PPKJ	8848187	IMAgc症候群	IMAgc症候群	小計	0 0
83	アジソン病	アジソン病 特異性アジソン病 多発性自己免疫症候群 [H]HAM症候群 [H]HAM症候群 部分的アジソン病	E271		H6D4	2554005	副腎性低血糖症 ADDISON病	アジソン病	小計	21 0 0 0 0
			E271		JNR9	8848217	特異性アジソン病 特異性ADDISON病	特異性アジソン病	小計	0 0
			E310		T92A	8848211	多発性自己免疫症候群1型	多発性自己免疫症候群1型	小計	0
			E310		EB0L	8848212	多発性自己免疫症候群2型	多発性自己免疫症候群2型	小計	0
			E310		SH3S	8848213	多発性自己免疫症候群3型	多発性自己免疫症候群3型	小計	0
84	サルコイドーシス	サルコイドーシス	D869		CR40	1389002	サルコイドーシス BECK病 サルコイド サルコイド肉芽腫 類肉芽腫 ベックサルコイド ベック疾患	サルコイドーシス	小計	21 702
									小計	702

告示番号	指定難病名	告示病名以外の指定難病対象疾病名 ■ MDEIS標準マスターに病名登録がないもの ■ 告示指定難病名であるが、MDEIS標準マスターに病名登録がないもの	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	MDEIS標準病名マスターの病名	レセプト病名マスター	2013-2016年度奈良県KDR発症者数(年度は4月1日から翌年3月31日まで)	備考
65	特発性間質性肺炎	特発性間質性肺炎	J841		DMNJ	5168009	特発性間質性肺炎 特発性線維化性肺炎炎	特発性間質性肺炎	402	
		特発性肺線維症	J841		M6DJ	5163005	特発性肺線維症 慢性間質性肺炎 UIP	特発性肺線維症	75	
		急性間質性肺炎	J841		J8VH	1383003	急性間質性肺炎 HARMAN-LIPPITZ症候群 HANS-MAN-LIPPITZ症候群 急性呼吸心不全間質性肺炎 HAMMAN-RICH症候群 AIP	急性間質性肺炎	163	
		非特異性間質性肺炎	J841		H5CA	8845727	非特異性間質性肺炎 NSIP	非特異性間質性肺炎	40	
		特発性器質性肺炎	J841		PFM6	8845714	特発性器質性肺炎 BOOP COP 特発性BOOP	特発性器質性肺炎	191	
		器質性肺炎	J841		Q5A5	8845719	器質性肺炎	器質性肺炎	10未満	
		肺腫瘍性肺炎	J841		CPUM	8845663	呼吸細気管支関連性間質性肺炎疾患 RB-ILD	呼吸細気管支関連性間質性肺炎疾患	0	
		リンパ球性間質性肺炎	J841		DAJ9	5168010	呼吸細気管支関連性間質性肺炎疾患 リンパ球性間質性肺炎 LIP	リンパ球性間質性肺炎	0	
		過空腔性肺炎	J841		KSAT	5168008	過空腔性肺炎	過空腔性肺炎	50	
		びまん性肺動脈炎	J841		Q9T7	8845731	びまん性肺動脈炎	びまん性肺動脈炎	10未満	
								小計	62	
88	肺動脈性肺高血圧症	肺動脈性肺高血圧症	I270		A40C	8844804	肺動脈性肺高血圧症 原発性肺高血圧症 AVENA症候群 アイエルズ症候群	肺動脈性肺高血圧症	62	
		遠位性肺高血圧症								
		肺動脈性肺高血圧症								
		先天性シラント性疾患に伴う肺動脈性肺高血圧症								
		門脈圧亢進症に伴う肺動脈性肺高血圧症								
		心不全に伴う肺動脈性肺高血圧症								
		薬剤誘発性の肺動脈性肺高血圧症								
		呼吸器疾患に合併した肺動脈性肺高血圧症								
								小計	62	
87	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫	肺静脈閉塞症	I270		R71S	8845466	肺静脈閉塞症 肺静脈閉塞症疾患 肺静脈炎	肺静脈閉塞症	0	
		肺毛細血管腫	I270		R9UV	8846206	肺毛細血管腫	肺毛細血管腫	0	
								小計	0	
88	慢性血栓性肺高血圧症	慢性血栓性肺高血圧症	I272		HCD3	8841669	慢性血栓性肺高血圧症 慢性肺血栓性肺高血圧症	慢性血栓性肺高血圧症	41	
		特発性慢性肺血栓性肺高血圧症	I272		B6Z9	8841668	特発性慢性肺血栓性肺高血圧症	特発性慢性肺血栓性肺高血圧症	10未満	
								小計	51	
89	リンパ管拡張症	リンパ管拡張症	D219		NS9D	8843635	リンパ管拡張症 リンパ管拡張症 過剰性肺動脈拡張症 リンパ管平滑筋腫	リンパ管拡張症	10未満	
		結節性硬化症(TSC)に伴って発生するリンパ管拡張症(TSC-LAM)								
		高発性リンパ管拡張症(高発性LAM)								
								小計	10未満	
90	網膜色素変性症	網膜色素変性症	H355		N4QE	8842213	網膜色素変性症 色素網膜炎	網膜色素変性症	387	
		経体ジストロフィー								
		経体杆体ジストロフィー	H355		MG5D	8835887	経体杆体ジストロフィー	経体杆体ジストロフィー	0	
								小計	387	
91	バッドキアリ症候群	バッドキアリ症候群	I820		Q051	8839103	バッドキアリ症候群 バッドキアリ症候群 バッドキアリ症候群 キアリ症候群 BUDD-CHIARI症候群 CHIARI症候群	バッドキアリ症候群	10未満	
		原発性バッドキアリ症候群								
		一過性バッドキアリ症候群								
								小計	10未満	
92	特発性門脈圧亢進症	特発性門脈圧亢進症	K766		N1SH	5732004	特発性門脈圧亢進症 BANTU症 BANTU病 バント症候群 バント病	特発性門脈圧亢進症	13	
								小計	13	
93	原発性胆汁性胆管炎	原発性胆汁性胆管炎	K743		H799	8849023	原発性胆汁性胆管炎 原発性胆汁性肝硬変 原発性胆汁性肝硬変 原発性胆汁性肝硬変 慢性化膿性胆汁性胆管炎 PBC	原発性胆汁性胆管炎	0	
		症状性原発性胆汁性胆管炎	K743		GS8G	8849027	症状性原発性胆汁性胆管炎 症状性原発性胆汁性肝硬変	症状性原発性胆汁性胆管炎	0	
		無症状性原発性胆汁性胆管炎	K743		H12B	8849051	無症状性原発性胆汁性胆管炎 無症状性原発性胆汁性肝硬変 無症状性PBC	無症状性原発性胆汁性胆管炎	0	
								小計	0	
94	原発性硬化性胆管炎	原発性硬化性胆管炎	K830		FMA9	5761008	原発性硬化性胆管炎 硬化性胆管炎	原発性硬化性胆管炎	18	
		肝内型原発性硬化性胆管炎								
		肝内型原発性硬化性胆管炎								
		肝内外型原発性硬化性胆管炎								
								小計	18	
95	自己免疫性肝炎	自己免疫性肝炎	K754		FGCF	5733008	自己免疫性肝炎	自己免疫性肝炎	264	
								小計	264	
96	クローン病	クローン病	K509		SS1D	5559001	クローン病 非特異性腸炎性腸炎 CROHN病 腸炎性腸炎	クローン病	187	
		回腸末端炎	K500		MAN4	8831033	回腸クローン病 回腸末端炎 末端回腸炎 回腸CROHN病 腸炎性回腸炎	回腸クローン病	10未満	
								小計	197	
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K519		UC38	5569003	潰瘍性大腸炎 潰瘍性腸炎	潰瘍性大腸炎	1,148	
								小計	1,148	
98	好酸球性消化管疾患	消化管免疫反応と好酸球性炎症様疾患群 新生児乳児食物蛋白過敏性腸炎	K522		SD5U	8848201	食物蛋白過敏性腸炎 新生児消化管アレルギー 新生児食物蛋白過敏性腸炎 乳児消化管アレルギー 乳児食物蛋白過敏性腸炎 FPIES N-FPIES	食物蛋白過敏性腸炎	0	
		好酸球性食道炎	K520		SG70	8841750	好酸球性食道炎	好酸球性食道炎	10未満	
		好酸球性胃腸炎	K520		GFNR	8833446	好酸球性胃腸炎 好酸球性胃腸炎 好酸球性胃腸炎	好酸球性胃腸炎	10	
		好酸球性消化管疾患(新生児・乳児)								
		好酸球性消化管疾患(小児・成人)								
								小計	10	
99	慢性特異性過敏性腸症候群	慢性特異性過敏性腸症候群	Q438		QK43	8846227	慢性特異性過敏性腸症候群	慢性特異性過敏性腸症候群	10未満	
100	巨大腸短縮小腸腸管運動不全症	巨大腸短縮小腸腸管運動不全症	Q438	Q647	E4JJ	8846189	巨大腸短縮小腸腸管運動不全症 MIMHS 巨大腸短縮小腸腸管運動不全症候群	巨大腸短縮小腸腸管運動不全症	0	
								小計	0	
101	腸管神経節細胞腫減少症	腸管神経節細胞腫減少症	Q438		AGDU	8846216	腸管神経節細胞腫減少症	腸管神経節細胞腫減少症	10未満	
								小計	0	
102	ルビシユタイン・テイビ症候群	ルビシユタイン・テイビ症候群	Q872		HLHS	8837881	テイビ症候群 TAYBI症候群	テイビ症候群	0	
		ヒストンアセチル化異常症								
								小計	0	
103	CFC症候群	CFC症候群	Q878		AGFF	8846183	CFC症候群 心臓・腸・皮膚症候群	CFC症候群	0	
								小計	0	
104	コストロ症候群	コストロ症候群	Q871		KMBV	8845927	コストロ症候群 COSTELLO症候群	コストロ症候群	0	
								小計	0	
105	チャージ症候群	CHARGE症候群	Q878		DMEA	8845627	CHARGE症候群 チャージ症候群	CHARGE症候群	0	
								小計	0	





告示番号	指定難病名	告示病名以外の指定難病対象疾病名 ■ MDEIS標準マスターに病名登録がないもの ■ 告示指定難病名であるが、MDEIS標準マスターに病名登録がないもの	ICD-10-1		ICD-10-2		病名交換用コード		MEDIS標準病名マスターの病名	レセプト・傷病名マスター	2013-2016年度奈良県KDB発症者数(年度は4月1日から翌年3月31日まで)	備考
			ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード						
160	先天性魚鱗癬	先天性魚鱗癬	Q809		U368	7971003	先天性魚鱗癬	先天性魚鱗癬	先天性魚鱗癬	10	未満	
		カラチン症性魚鱗癬	Q808		AVQT	8848505	カラチン症性魚鱗癬	カラチン症性魚鱗癬	0	0		
		表皮融解性魚鱗癬(優性・劣性)	Q803		LP41	8848660	表皮融解性魚鱗癬	表皮融解性魚鱗癬	0	0		指定難病では優性・劣性に分けられていない。
		表皮性表皮融解性魚鱗癬	Q803		EST2	8848659	表皮性表皮融解性魚鱗癬	表皮性表皮融解性魚鱗癬	0	0		
		遺伝性魚鱗癬	Q804		E2KN	8848639	遺伝性魚鱗癬	遺伝性魚鱗癬	10	未満		
		遺伝性魚鱗癬以外の常染色体劣性遺伝性魚鱗癬										
		先天性魚鱗癬様紅皮症	Q808		TMNB	7971005	先天性魚鱗癬様紅皮症	先天性魚鱗癬様紅皮症	0	0		
		粟状魚鱗癬	Q802		E4S0	8840720	粟状魚鱗癬	粟状魚鱗癬	0	0		
		魚鱗癬様疹	Q809		BHS8	8848447	魚鱗癬様疹	魚鱗癬様疹	0	0		
		ネグートン症候群	Q808		FBL4	8845593	ネグートン症候群	ネグートン症候群	0	0	68	原発性免疫不全症候群にも同一疾患あり
							NETHERTON症候群					
							ネグートン症候群					
		シェーグレン・ラッソン症候群	Q871		K6HJ	8848533	シェーグレン・ラッソン症候群	シェーグレン・ラッソン症候群	10	未満		
							SHOEGREN-LARSSON症候群					
		KID症候群	Q809	H169	B9R3	8848438	KID症候群	KID症候群	0	0		
							免疫系・魚鱗癬・難症候群					
		トルフマン・シヤナリン症候群	E755		SKQ0	8848640	トルフマン・シヤナリン症候群	トルフマン・シヤナリン症候群	0	0		
							CHANARIN-DORFMAN症候群					
							DORFMAN-CHANARIN症候群					
							シヤナリン・トルフマン症候群					
		中性脂肪蓄積症										
		多発性スルファターゼ欠損症	E752		F5D5	8846221	多発性スルファターゼ欠損症	多発性スルファターゼ欠損症	0	0		
							多発性スルファターゼ欠損症					
							多発性スルファターゼ欠損症					
							マルチプルスルファターゼ欠損症					
		X連鎖性劣性魚鱗癬症候群	Q801		G801	8848446	X連鎖性劣性魚鱗癬症候群	X連鎖性劣性魚鱗癬症候群	0	0		症候群がつかないかいないかの違いあり
		Ichthyosis, brittle hair, impaired intelligence, decreased fertility and short stature)										
		Trochohydrotrophy										
		先天性魚鱗癬										
		CHIL-D症候群	Q878		J26L	8848432	CHIL-D症候群	CHIL-D症候群	0	0		
		Corradi-Hänermann-Happle症候群										
161	家族性良性慢性天疱瘡	家族性良性慢性天疱瘡 ヘイリー・ヘイリー病	Q828		GDK4	7973010	家族性良性慢性天疱瘡 ヘイリー・ヘイリー病	家族性良性慢性天疱瘡 ヘイリー・ヘイリー病	小計	10	未満	
							ヘイリー・ヘイリー病					
							ヘイリー・ヘイリー病					
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む)	類天疱瘡 水疱性類天疱瘡 結膜類天疱瘡 後天性表皮水疱症	L129 L120 L123		F0NJ A30Q DGQS	6945003 6945004 7099008	類天疱瘡 水疱性類天疱瘡 後天性表皮水疱症	類天疱瘡 水疱性類天疱瘡 後天性表皮水疱症	小計	198 369		
163	特異性後天性全身性無汗症	特異性後天性全身性無汗症 特異性分節型無汗症 Idopathic pure sudomotor failure (IPSF)	L744		GBKR	8848635	特異性後天性全身性無汗症	特異性後天性全身性無汗症	小計	0		
164	眼皮膚白皮症	眼皮膚白皮症 非産科型眼皮膚白皮症 ヘルマンズキー・ハドック症候群 チェディアック・東症候群 グリセリ症候群	E703		FTKA SBLB QFQR D828	8832047 8839992 8837461 8846119	眼皮膚白皮症 眼皮膚白皮症 白子膜症 ヘルマンズキー・ハドック症候群 HERMANSKY-PUDLACK症候群 HERMANSKY-PUDLACK症候群 チェディアック・東症候群 CHEEDIAK-HIGASHI症候群 チェディアック・ヘガシ症候群 グリセリ症候群	眼皮膚白皮症 ヘルマンズキー・ハドック症候群 チェディアック・東症候群 グリセリ症候群	小計	0 0 0 0		
165	肥厚性皮膚骨髄症	肥厚性皮膚骨髄症 幼形肥厚性皮膚骨髄症 不全型肥厚性皮膚骨髄症 完全型肥厚性皮膚骨髄症	M6949		GB6M	8848656	肥厚性皮膚骨髄症 肥厚性皮膚骨髄症	肥厚性皮膚骨髄症	小計	0		
166	強性線維性黄色腫	強性線維性黄色腫	Q828		G8SV	8848612	強性線維性黄色腫	強性線維性黄色腫	小計	10	未満	
							強性線維性黄色腫					
							強性線維性黄色腫					
167	マルファン症候群	マルファン症候群	Q874		RLOO	7998010	マルファン症候群	マルファン症候群	小計	10	未満	
							マルファン症候群					
							MARFAN症候群					
168	エーラス・ダンロス症候群	エーラス・ダンロス症候群 古典型エーラス・ダンロス症候群 関節型エーラス・ダンロス症候群 血管型エーラス・ダンロス症候群 後創型エーラス・ダンロス症候群 多発関節弛緩型エーラス・ダンロス症候群 皮膚関節型エーラス・ダンロス症候群 フィルムマシム心臓病を伴ったエーラス・ダンロス症候群	Q796 Q796		BT4R CR9D	7968002 8848504	エーラス・ダンロス症候群 エーラス・ダンロス症候群 EDS EHLERS-DANLOS症候群 エーラス・ダンロス症候群 血管型エーラス・ダンロス症候群 血管型EHLERS-DANLOS症候群 エーラス・ダンロス症候群 EHLERS-DANLOS症候群	エーラス・ダンロス症候群 エーラス・ダンロス症候群 血管型エーラス・ダンロス症候群	小計	10	未満	
169	メンケス病	メンケス病	E830		EDE0	8848674	メンケス病 MENKES症候群 MENKES病 メンケス病 メンケス症候群	メンケス病	小計	0		
170	オクシピタル・ホーン症候群	オクシピタル・ホーン症候群	E830		ULFD	8848471	オクシピタル・ホーン症候群	オクシピタル・ホーン症候群	小計	0		
171	ウィルソン病	ウィルソン病	E830		GLA3	8830765	ウィルソン病 ウィルソン病 シュトリンベル・ウェストファール偽硬化症 WESTPHAL-STRUEMPELL症候群 WESTPHAL-STRUEMPELL症候群 WILSON病 ウェストファール・シュトリンベル病 ウェストファール・シュトリンベル症候群 ウェストファール・シュトリンベル病 肝レンズ様先天性 肝レンズ様先天性の前兆 肝レンズ様先天性の疑似症 後天性肝臓病	ウィルソン病	小計	12		
172	低ホスファターゼ症	低ホスファターゼ症	E833		DKU5	8837885	低ホスファターゼ症 低ホスファターゼ症 低ホスファターゼ症	低ホスファターゼ症	小計	10	未満	
173	VATER症候群	VATER症候群	Q872		BSCE	8848445	VATER症候群 VATER症候群 VATER症候群	VATER症候群	小計	0		
174	那須・ハコラ病	那須・ハコラ病 PL0SL	E881		DPLF	8838339	那須・ハコラ病 那須・ハコラ病	那須・ハコラ病	小計	10	未満	
175	クーパー症候群	クーパー症候群	Q873		PPV9	8830737	クーパー症候群	クーパー症候群	小計	0		
176	コフィン・ローリー症候群	コフィン・ローリー症候群	Q898		CLDR	8848525	コフィン・ローリー症候群 COFFIN-LOWRY症候群	コフィン・ローリー症候群	小計	0		
177	シュペール症候群関連疾患	シュペール症候群関連疾患 有馬症候群 ホニョール・ローケン症候群 COACH症候群 口-眼-指症候群	Q043 Q615 Q870		KJ3A UV1R	8846117 8843709	シュペール症候群 有馬症候群 眼-眼-肝-腎症候群 口-眼-指症候群	有馬症候群 眼-眼-肝-腎症候群 口-眼-指症候群	小計	0		
178	モワット・ウィルソン症候群	モワット・ウィルソン症候群	Q870	F729	VMT1	8848678	モワット・ウィルソン症候群 モワット・ウィルソン症候群 MOWAT-WILSON症候群	モワット・ウィルソン症候群	小計	0		



告示番号	指定難病名	告示病名以外の指定難病対象疾病名 ■ MDEIS標準マスターに病名登録がないもの ■ 告示指定難病名であるが、MDEIS標準マスターに病名登録がないもの	告示: 1病名のみ 注: 複数あるが指定難病以外は含まない 要: 指定難病以外の病名も複数含む				レセプト病名マスター	2013-2016年度奈良県KDB発症者数(年度は4月1日から翌年3月31日まで)	備考
			ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	MEDIS標準病名マスターの病名			
179	ウィリアムズ症候群	ウィリアムズ症候群	Q253	MV0T	8842554	ウィリアムズ症候群 WILLIAMS症候群 ウィリアムズ症候群	ウィリアムズ症候群	10未満	
180	ATR-X症候群	ATR-X症候群	Q870	F729	MVJ1	8848429	ATR-X症候群 X連鎖αサラセミア-精神遅滞症候群 X連鎖αサラセミア-精神遅滞症候群	ATR-X症候群	0
181	クルーゾン症候群	クルーゾン症候群	Q751	KU6F	8844862	クルーゾン症候群 クルーゾン病 CROUZON症候群 CROUZON病 顔蓋顔面異常症	クルーゾン症候群	10未満	
182	アペール症候群	アペール症候群	Q870	JZQJ	7559001	アペール症候群 尖頭合指症1型 アペルト症候群 1型尖頭合指症 APERT症候群	アペール症候群	10未満	
183	ファイファー症候群	ファイファー症候群	Q870	AGDB	8845830	ファイファー症候群 ファイファー症候群 尖頭合指症5型 PFEIFFER症候群 ハイフェル症候群 ハイフェル症候群 5型尖頭合指症	ファイファー症候群	0	
184	アントレー・ビクスラー症候群	アントレー・ビクスラー症候群	Q870	AMJT	8848453	アントレー・ビクスラー症候群 ANTLEY-BIXLER症候群	アントレー・ビクスラー症候群	0	
185	コフィン・シリウス症候群	コフィン・シリウス症候群	Q870	F799	GR1V	8846524	コフィン・シリウス症候群 COFFIN-SIRIS症候群	コフィン・シリウス症候群	0
186	ロスマンド・トムソン症候群	ロスマンド・トムソン症候群	Q828	N1H4	8841282	ロスマンド・トムソン症候群 ROTHMUND THOMSON症候群 ロムドントムソン症候群 ラパディノ(BAPADILINO)症候群 パルー・ジェロルト症候群	ロスマンド・トムソン症候群	0	
187	歌舞伎症候群	歌舞伎症候群	Q870	L3B7	8848477	歌舞伎症候群 歌舞伎顔面顔面症候群 新川-黒木症候群 歌舞伎モーキャップ症候群 歌舞伎化胎症候群 カブメーキャップ症候群 カブキ症候群 カブキ顔面顔面症候群	歌舞伎症候群	0	
188	多嚔症候群	多嚔症候群	Q890	IJVLN	7590001	多嚔症候群	多嚔症候群	0	
189	無嚔症候群	無嚔症候群	Q890	LSVG	7590002	無嚔症候群	無嚔症候群	10未満	
190	聴覚腎症候群	聴覚腎症候群	Q898	TV1D	8846527	聴覚腎症候群 BOR症候群 鯨耳腎症候群	聴覚腎症候群	0	
191	ウェルナー症候群	ウェルナー症候群	E348	TBCP	2598001	ウェルナー症候群 WERNER症候群	ウェルナー症候群	0	
192	コケイン症候群	コケイン症候群	Q871	NL2N	8833769	コケイン症候群 COCKAYNE症候群	コケイン症候群	0	
193	ブラダー・ウィリアムズ症候群	ブラダー・ウィリアムズ症候群	Q871	KFJ7	8839918	ブラダー・ウィリアムズ症候群 PRADER WILLI症候群 ブラダー・ウィリアムズ症候群 ブラダー・ウィリアムズ症候群	ブラダー・ウィリアムズ症候群	10未満	
194	ソトス症候群	ソトス症候群	Q873	CJ5J	8838812	ソトス症候群 SOTOS症候群	ソトス症候群	10未満	
195	ヌーナン症候群	ヌーナン症候群	Q871	CFQJ	8838838	ヌーナン症候群 NOONAN症候群	ヌーナン症候群	10未満	
196	ヤング・シン普森症候群	ヤング・シン普森症候群	Q870	F719	DNNS	8848678	ヤング・シン普森症候群 YOUNG-SIMPSON症候群	ヤング・シン普森症候群	0
197	1p36欠失症候群	1p36欠失症候群	Q935	FFKF	8848428	1p36欠失症候群 1染色体短臂末端部分欠失症候群	1p36欠失症候群	0	
198	4p欠失症候群	4p欠失症候群	Q933	QMER	8848427	4p欠失症候群 4番短臂欠失 4Pモルフィー症候群 4Pモルフィー症候群 WOLF-HIRSCHHORN症候群 ウォルフ・ヒルシュホーン症候群 ウォルフ・ヒルシュホーン症候群 4P-1症候群 4番短臂欠失	4p欠失症候群	0	
199	5p欠失症候群	5p欠失症候群	Q934	K5T0	8848429	5p欠失症候群 5番短臂欠失 猫泣き症候群 猫泣き症候群 猫泣き症候群 5P-1症候群 5Pマインズ症候群 5Pモルフィー症候群 キヤット・クライ症候群 5番短臂欠失 ネコ鳴き症候群 ネコ鳴き症候群	5p欠失症候群	0	
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	Q998	LD24	8848608	第14番染色体父親性ダイソミー症候群 14番染色体父親性ダイソミー 病-種方症候群	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0	
201	アンジェルマン症候群	アンジェルマン症候群	Q935	VAUB	8830402	アンジェルマン症候群 ANGELMAN症候群	アンジェルマン症候群	0	
202	スミス・マガニス症候群	スミス・マガニス症候群	Q938	HFFA	8846573	スミス・マガニス症候群 SMITH-MAGENIS症候群 スミス・マガニス症候群	スミス・マガニス症候群	0	
203	22q11.2欠失症候群	22q11.2欠失症候群	Q938	TEGJ	8846236	22q11.2欠失症候群	22q11.2欠失症候群	0	65 原発性免疫不全症候群にも同一疾患あり
204	エマヌエル症候群	エマヌエル症候群	Q928	FN1K	8848465	エマヌエル症候群 EMANUEL症候群 エマヌエル症候群 エマヌエル症候群 11-22混合トソミー	エマヌエル症候群	0	
205	脆弱X症候群関連疾患	脆弱X症候群関連疾患 脆弱X遺伝子複製-失調症候群	Q992 Q993	MH1U QDB1	8846592 8846593	脆弱X症候群関連疾患 脆弱X遺伝子複製-失調症候群	脆弱X症候群関連疾患 脆弱X遺伝子複製-失調症候群	0 0	
206	脆弱X症候群	脆弱X症候群	Q992	HGJV	8844072	脆弱X症候群 脆弱X染色体症候群	脆弱X症候群	0	
207	総動脈幹遺残症	総動脈幹遺残症 総動脈幹遺残症(出型) 総動脈幹遺残症(出型) 総動脈幹遺残症(出型) 総動脈幹遺残症(出型)	Q200	PPQU	7450002 8846599	総動脈幹 総動脈幹遺残症 総動脈幹遺残症 総動脈幹遺残症(症) 総動脈幹	総動脈幹遺残症 総動脈幹遺残症	10未満 0	
208	修正大血管転位症	修正大血管転位症	Q205	NB29	7451011	修正大血管転位 修正大血管転位症 TGA 不完全大血管転位 不完全大血管転位(症) 不完全大血管転位症 先天性修正大血管転位症	修正大血管転位	10未満	















告示番号	指定難病名	告示病名以外の指定難病対象疾病名 ■ MDEIS標準マスターに病名登録がないもの ■ 告示指定難病名であるが、MDEIS標準マスターに病名登録がないもの	<span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">※:1病名のみ ※:複数あるが指定難病以外は含まない ※:指定難病以外の病名も複数含む</span>				MEDIS標準病名マスターの病名	レセプト傷病名マスター	2013-2016年度奈良県KDB発症者数(年度は4月1日から翌年3月31日まで)	備考
			ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード				
326	大理石骨病	大理石骨病	Q782		L68U	8837412 大理石骨病	大理石骨病	10未満		
						大理石病				
						アルベルス・ショーンベルグ症候群				
						アルベルス・ショーンベルグ病				
						オステオペトロシス				
						ALBERS-SCHOENBERG症候群				
						ALBERS-SCHOENBERG病				
		新古典型/乳岩型大理石骨病								
		中型大理石骨病								
		遠東型大理石骨病								
								小計	0	
327	特発性血拴症(遺伝性血拴性素因による)	遺伝性血拴性素因による特発性血拴症	D689	829	J5LD	8849245 遺伝性血拴性素因による特発性血拴症	-	10未満	平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。	
								小計	0	
328	前眼部形成異常	前眼部形成異常	Q139		HN0T	8849378 前眼部形成異常	-	10未満	平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。	
								小計	0	
329	無虹彩症	無虹彩症	Q121		FR8D	8849473 無虹彩	無虹彩	10未満		
								小計	0	
330	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症	先天性気管狭窄症	Q321		PG06	8838173 先天性気管狭窄症	先天性気管狭窄症	10未満		
		先天性声門下狭窄症	Q311		EM58	8838260 先天性声門下狭窄症	先天性声門下狭窄症	10未満		
								小計	0	
331	特発性多中心性キャッスルマン病	特発性多中心性キャッスルマン病						小計	0	
								総合計	19139	

### 実際のレセプト(=医療機関等の医事担当者が見ているレセプト)

**レセプト共通コード (REレコード)**

**医療機関情報レコード (IRレコード)**

**保険者レコード (HOレコード)**

**傷病名レコード (SYレコード)**

**診療行為レコード (SIレコード)**

**医薬品レコード (IYレコード)**

生レセ(後述)における「レコード」(RE, IR, SY等)は、実際のレセプトの特定部位に対応(実際のレセプトにはレコード記号は記載なし)

回数・日数が同じ薬剤は一つにまとめ点数×日数 で書かれるのが通例!

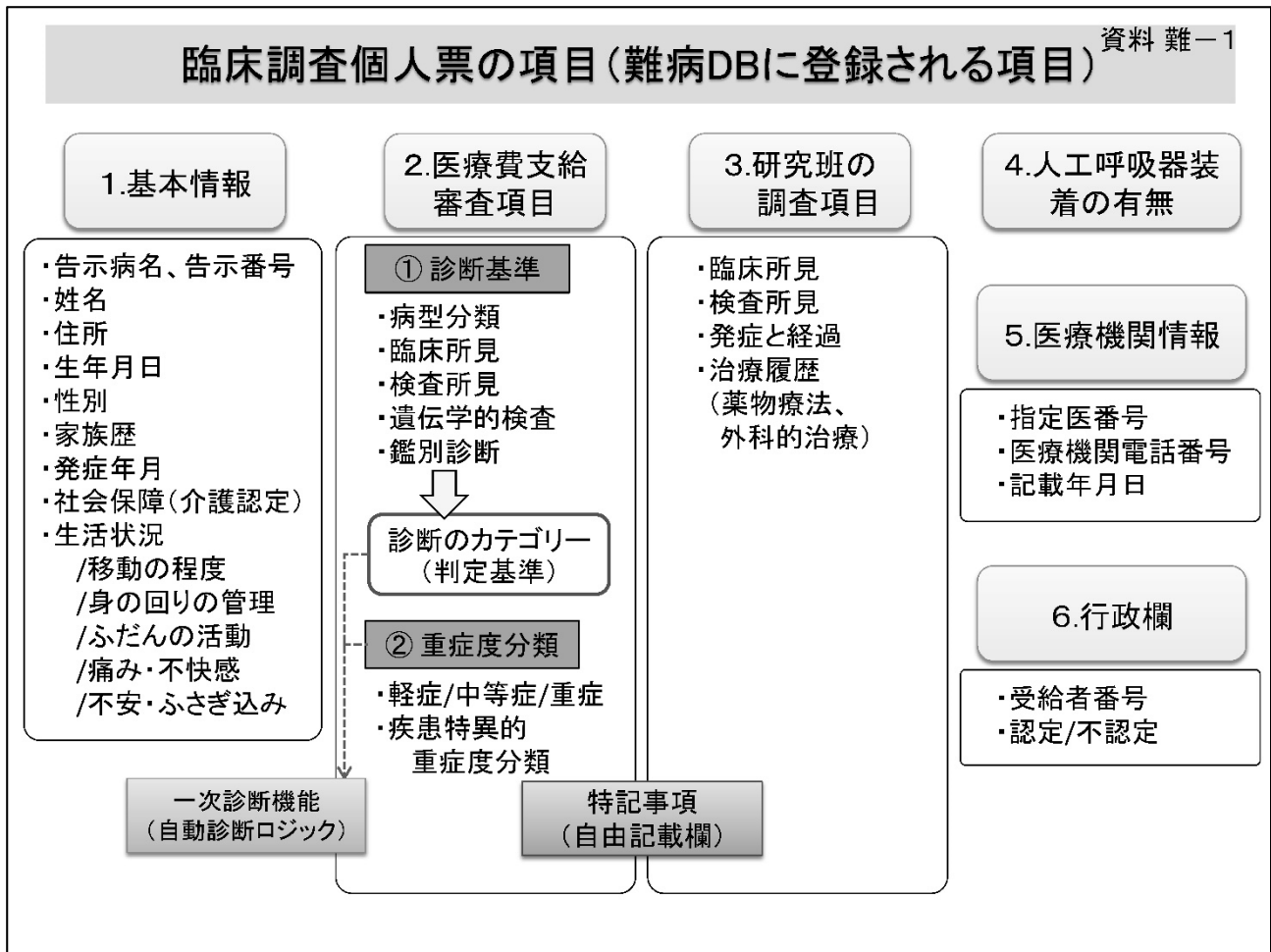
### 電子レセプト (CSVに格納された状態)

```

2,1,0,MN,910000213,東京都港区新橋,1,31E+16,.....
1,2,0,IR,1,13,1,9999913,,サンプル 医科クリニック1,42205,0,.....
1,3,0,RE,23,1118,42204,サンプル 79,1,3120628,.....,sample-ika-079,.....
1,4,0,HO,6132013,1234567,79,1,1619,.....
1,5,0,SY,2500013,4140619,1,,1,.....
1,6,0,SY,5739014,4140619,1,,1,.....
1,7,0,SY,8833421,4150716,1,,1,.....
1,8,0,SI,12,1,112007410,,69,1,.....
1,9,0,SI,12,1,112011010,,52,1,.....
1,10,0,SI,13,1,113001810,,225,1,.....
1,11,0,SI,21,1,120000710,,9,1,.....
1,12,0,IY,21,1,610443044,1,.....
1,13,0,IY,,1,620008041,1,.....
1,14,0,IY,,1,613960041,0,5,19,35,.....
1,15,0,IY,21,1,620004502,2,2,35,.....
1,16,0,SI,25,1,120001210,,42,1,.....
1,17,0,SI,25,1,120003170,,65,1,.....
1,18,0,SI,27,1,120001810,,8,1,.....
1,19,0,SI,60,1,160000310,,26,1,.....
1,20,0,SI,60,1,160010010,,50,1,.....
1,21,0,SI,60,1,160022510,.....
1,22,0,SI,,1,160022610,.....
1,23,0,SI,,1,160020410,.....
1,24,0,SI,,1,160019410,,56,1,.....
1,25,0,SI,60,1,160095710,,13,1,.....
1,26,0,SI,60,1,160061910,,144,1,.....
1,27,0,SI,60,1,160061810,,125,1,.....
2,28,1,EX,.....,1,42205,000000000000,.....
2,29,0,RC,Ver00001df061727252faec47486f785da58f351,.....
    
```

いわゆる「生レセ」と呼ばれる状態

実際のレセプト(前頁)の記載事項はバラバラに分解され、csv上の1つの「レコード」ごと1行となる形式で格納されている。しかも、1枚のレセプトに同一名のレコード(「SY」等)が複数あるのが通例であり、1枚あたりのレコード数も定まっていない。つまり、「1名分の患者データが1行に並べられている」といった状況ではまったくない。  
「ある1枚のレセプトの内容」を再現するためには、csvの先頭列付近にある特定の記号番号(レセプトごとの通番やレコード名等)を読み取って、分析者が内容を再構成する必要がある。



臨床調査個人票

新規  更新

006 パーキンソン病

■ 行政記載欄

受給者番号	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	判定結果	<input type="checkbox"/> 認定	<input type="checkbox"/> 不認定
-------	--	------	-----------------------------	------------------------------

■ 基本情報

姓 (かな)				名 (かな)			
姓 (漢字)				名 (漢字)			
郵便番号	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>						
住所							
生年月日	西暦	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	年	<input type="text"/> <input type="text"/>	月	<input type="text"/> <input type="text"/>	日 <small>*以降、数字は右詰めで記入</small>
性別	<input type="checkbox"/> 1. 男 <input type="checkbox"/> 2. 女						
出生市区町村							
出生時氏名 (変更のある場合)	姓 (かな)				名 (かな)		
	姓 (漢字)				名 (漢字)		
家族歴	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし <input type="checkbox"/> 3. 不明						
	発症者続柄						
	<input type="checkbox"/> 1. 父 <input type="checkbox"/> 2. 母 <input type="checkbox"/> 3. 子 <input type="checkbox"/> 4. 同胞 (男性)						
	<input type="checkbox"/> 5. 同胞 (女性) <input type="checkbox"/> 6. 祖父 (父方) <input type="checkbox"/> 7. 祖母 (父方)						
<input type="checkbox"/> 8. 祖父 (母方) <input type="checkbox"/> 9. 祖母 (母方) <input type="checkbox"/> 10. いとこ							
<input type="checkbox"/> 11. その他 *11を選択の場合、以下に記入							
	続柄						
発症年月	西暦	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	年	<input type="text"/> <input type="text"/>	月		

社会保障	
介護認定	<input type="checkbox"/> 1. 要介護 <input type="checkbox"/> 2. 要支援 <input type="checkbox"/> 3. なし
要介護度	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5
生活状況	
移動の程度	<input type="checkbox"/> 1. 歩き回るのに問題はない <input type="checkbox"/> 2. いくらか問題がある <input type="checkbox"/> 3. 寝たきりである
身の回りの管理	<input type="checkbox"/> 1. 洗面や着替えに問題はない <input type="checkbox"/> 2. いくらか問題がある <input type="checkbox"/> 3. 自分でできない
ふだんの活動	<input type="checkbox"/> 1. 問題はない <input type="checkbox"/> 2. いくらか問題がある <input type="checkbox"/> 3. 行うことができない
痛み／不快感	<input type="checkbox"/> 1. ない <input type="checkbox"/> 2. 中程度ある <input type="checkbox"/> 3. ひどい
不安／ふさぎ込み	<input type="checkbox"/> 1. 問題はない <input type="checkbox"/> 2. 中程度 <input type="checkbox"/> 3. ひどく不安あるいはふさぎ込んでいる

■ 診断基準に関する事項

A. 主要所見

1. パーキンソニズムがある。 (1)または(2)のいずれかに該当する)	<input type="checkbox"/> 1. 該当 <input type="checkbox"/> 2. 非該当
<input type="checkbox"/> (1) 典型的な左右差のある安静時振戦 (4~6Hz) がある。 <input type="checkbox"/> (2) 以下のうち2項目以上が存在する <input type="checkbox"/> 歯車様強剛 <input type="checkbox"/> 動作緩慢 <input type="checkbox"/> 姿勢反射障害	
構音障害	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
嚥下障害	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
四肢の腱反射	<input type="checkbox"/> 1. 正常 <input type="checkbox"/> 2. 低下 <input type="checkbox"/> 3. 亢進
バビンスキー／チャドック徴候	<input type="checkbox"/> 1. 陽性 <input type="checkbox"/> 2. 陰性
他人の手徴候／把握反射 ／反射性ミオクローヌスのいずれか	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
四肢の症状の顕著な非対称性	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし

1703-0006-000-02



2. 歩行、姿勢、協調運動	
パーキンソニズムの要素による歩行異常	<input type="checkbox"/> 1. パーキンソニズムの要素はなし <input type="checkbox"/> 2. 歩行は緩慢。小刻みでひきずることもあり、しかし加速歩行や前方突進現象は認めない。 <input type="checkbox"/> 3. 困難を伴うが、一人で歩ける。加速歩行、小刻み歩行、前方突進現象がみられることもある。 <input type="checkbox"/> 4. 介助歩行 <input type="checkbox"/> 5. 歩行不可
前屈姿勢の有無	<input type="checkbox"/> 1. なし <input type="checkbox"/> 2. 軽度の前屈姿勢 (高齢者では正常としてもおかしくない程度の前屈) <input type="checkbox"/> 3. 中等度の前屈姿勢、一側にやや傾くこともある。 <input type="checkbox"/> 4. 高度の前屈姿勢、脊椎後彎を伴う。一側へ中等度に傾くこともある。 <input type="checkbox"/> 5. 高度の前屈、究極の異常前屈姿勢
姿勢の安定性 (立ち直り反射障害と後方突進現象)	<input type="checkbox"/> 1. なし <input type="checkbox"/> 2. 後方突進現象があるが、自分で立ち直れる。 <input type="checkbox"/> 3. 後方突進現象があり、支えないと倒れる。 <input type="checkbox"/> 4. きわめて不安定で、何もしなくても倒れそうになる。 <input type="checkbox"/> 5. 介助なしには起立が困難
椅子からの立ち上がり	<input type="checkbox"/> 1. 正常 <input type="checkbox"/> 2. 可能だがおそい。一度でうまくいかないこともある。 <input type="checkbox"/> 3. 肘掛けに腕をついて立ち上がる必要がある。 <input type="checkbox"/> 4. 立ち上がろうとしても椅子に倒れ込むことがある。 しかし最後には一人で立ち上がれる。 <input type="checkbox"/> 5. 立ち上がるには、介助が必要。
小脳症状(体幹失調・四肢失調)の有無	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし

1703-0006-000-03

3. 錐体外路症候			
安静時振戦	<input type="checkbox"/> 1. なし <input type="checkbox"/> 2. ごくわずかでたまに出現 <input type="checkbox"/> 3. 軽度の振幅の振戦で持続的に出現しているか中等度の振幅で間歇的に出現する <input type="checkbox"/> 4. 中等度の振幅で大部分の時間出現している <input type="checkbox"/> 5. 大きな振幅の振戦が、大部分の時間出現している		
筋強剛 (歯車様強剛)	<input type="checkbox"/> 1. なし <input type="checkbox"/> 2. 軽微な筋強剛。または他の部位の随意運動で誘発される筋強剛 <input type="checkbox"/> 3. 軽度～中等度の筋強剛 <input type="checkbox"/> 4. 高度の筋強剛。しかし関節可動域は正常 <input type="checkbox"/> 5. 著明な筋強剛。正常可動域を動かすには困難を伴う		
体幹部や頸部に強い筋強剛／頸部後屈	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし		
4. 自律神経系			
頻尿 (排尿困難)	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし	頑固な便秘	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
発汗異常	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし	起立性低血圧	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
5. 認知機能・精神症状			
抑うつ症状	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし	幻覚 (非薬剤性)	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
肢節運動失行	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし	失行 (肢節運動失行以外)	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
認知症・認知機能低下	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし		

B. 検査所見 \*小数点も1文字として記入する

1. 脳CT 又は MRI の特異的異常がない	<input type="checkbox"/> 1. 該当 <input type="checkbox"/> 2. 非該当		
特異的異常	<input type="checkbox"/> 多発脳梗塞 <input type="checkbox"/> 著名な脳室拡大	<input type="checkbox"/> 被殻萎縮 <input type="checkbox"/> 著名な大脳萎縮	<input type="checkbox"/> 脳幹萎縮 <input type="checkbox"/> その他
2. 画像所見			
CT/MRI 検査の実施	<input type="checkbox"/> 1. 実施 <input type="checkbox"/> 2. 未実施		
	CT 撮影日	西暦	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月
	MRI 撮影日	西暦	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月

1703-0006-000-04

顕著な大脳萎縮／白質病変	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし		
	部位	<input type="checkbox"/> 1. 前頭 <input type="checkbox"/> 2. 頭頂 <input type="checkbox"/> 3. 側頭 <input type="checkbox"/> 4. その他	
	高度な側	<input type="checkbox"/> 1. 右 <input type="checkbox"/> 2. 左	
線条体の萎縮 または異常信号	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし	第三脳室拡大	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
多発脳梗塞	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし	被殻萎縮	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
脳幹萎縮（中脳／橋）	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし	小脳萎縮	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
DAT イメージング	<input type="checkbox"/> 1. 実施 <input type="checkbox"/> 2. 未実施		
	実施時期	西暦 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月	
	特異的結合比 (SBR)	右 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 左 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	平均 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
MIBG 心筋シンチグラフィ	<input type="checkbox"/> 1. 実施 <input type="checkbox"/> 2. 未実施		
	実施時期	西暦 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月	
	H/M 比	早期像	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
後期像		<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	

C. 鑑別診断

1. 以下の疾病を鑑別し、全て除外できる。 除外できた疾病には☑を記入する。	<input type="checkbox"/> 1. 全て除外可 <input type="checkbox"/> 2. 除外不可 <input type="checkbox"/> 3. 不明
<input type="checkbox"/> 1. 脳血管性パーキンソニズム	<input type="checkbox"/> 2. 薬物性パーキンソニズム
<input type="checkbox"/> 3. 多系統萎縮症	<input type="checkbox"/> 4. その他
2. パーキンソニズムを起こす薬物・毒物に曝露	<input type="checkbox"/> 1. 曝露なし <input type="checkbox"/> 2. 曝露あり

1703-0006-000-05

3. 鑑別できる使用薬剤	
フェノチアジン、ブチロフェノン系薬剤、 非定型抗精神病薬	<input type="checkbox"/> 1. 使用中 <input type="checkbox"/> 2. 未使用 <input type="checkbox"/> 3. 過去に使用
ベンズアミド誘導体（チアプリド、スルピリド、 クレボプリド、メトクロプラミド）	<input type="checkbox"/> 1. 使用中 <input type="checkbox"/> 2. 未使用 <input type="checkbox"/> 3. 過去に使用
レセルピン	<input type="checkbox"/> 1. 使用中 <input type="checkbox"/> 2. 未使用 <input type="checkbox"/> 3. 過去に使用

<診断のカテゴリ>

Definite : A-1、B-1、C-2 の曝露なし、および■治療その他（抗パーキンソン薬で改善）を満たす  
 Probable : A-1、B-1、C-2 の曝露なしは満たすが、■治療その他で薬物反応を未検討  
 いずれにも該当しない

症状の概要、経過、特記すべき事項など \*250文字以内かつ7行以内

■ 発症と経過

初発症状 (新規)	筋強剛	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし <input type="checkbox"/> 3. 不明	姿勢反射の障害	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし <input type="checkbox"/> 3. 不明
	振戦	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし <input type="checkbox"/> 3. 不明	動作緩慢	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし <input type="checkbox"/> 3. 不明
	無動・寡動	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし <input type="checkbox"/> 3. 不明		
経過	<input type="checkbox"/> 1. 進行性 <input type="checkbox"/> 2. 進行後停止 <input type="checkbox"/> 3. 軽快 <input type="checkbox"/> 4. その他			

1703-0006-000-06

■ 治療その他

1. 抗パーキンソン病薬にてパーキンソニズムに改善がみられる	
抗パーキンソン病薬の効果	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
L-DOPA 製剤使用の有無	<input type="checkbox"/> 1. 使用中 <input type="checkbox"/> 2. 未使用 <input type="checkbox"/> 3. 過去に使用
	治療効果 <input type="checkbox"/> 1. 改善 <input type="checkbox"/> 2. 不変 <input type="checkbox"/> 3. 悪化 <input type="checkbox"/> 4. 不明
ドパミン受容体作動薬の使用の有無	<input type="checkbox"/> 1. 使用中 <input type="checkbox"/> 2. 未使用 <input type="checkbox"/> 3. 過去に使用
	治療効果 <input type="checkbox"/> 1. 改善 <input type="checkbox"/> 2. 不変 <input type="checkbox"/> 3. 悪化 <input type="checkbox"/> 4. 不明
塩酸アマンタジン使用の有無	<input type="checkbox"/> 1. 使用中 <input type="checkbox"/> 2. 未使用 <input type="checkbox"/> 3. 過去に使用
	治療効果 <input type="checkbox"/> 1. 改善 <input type="checkbox"/> 2. 不変 <input type="checkbox"/> 3. 悪化 <input type="checkbox"/> 4. 不明
抗コリン薬使用の有無	<input type="checkbox"/> 1. 使用中 <input type="checkbox"/> 2. 未使用 <input type="checkbox"/> 3. 過去に使用
	治療効果 <input type="checkbox"/> 1. 改善 <input type="checkbox"/> 2. 不変 <input type="checkbox"/> 3. 悪化 <input type="checkbox"/> 4. 不明
セレギリン塩酸塩使用の有無	<input type="checkbox"/> 1. 使用中 <input type="checkbox"/> 2. 未使用 <input type="checkbox"/> 3. 過去に使用
	治療効果 <input type="checkbox"/> 1. 改善 <input type="checkbox"/> 2. 不変 <input type="checkbox"/> 3. 悪化 <input type="checkbox"/> 4. 不明
エンタカボン使用の有無	<input type="checkbox"/> 1. 使用中 <input type="checkbox"/> 2. 未使用 <input type="checkbox"/> 3. 過去に使用
	治療効果 <input type="checkbox"/> 1. 改善 <input type="checkbox"/> 2. 不変 <input type="checkbox"/> 3. 悪化 <input type="checkbox"/> 4. 不明
ゾニサミド使用の有無	<input type="checkbox"/> 1. 使用中 <input type="checkbox"/> 2. 未使用 <input type="checkbox"/> 3. 過去に使用
	治療効果 <input type="checkbox"/> 1. 改善 <input type="checkbox"/> 2. 不変 <input type="checkbox"/> 3. 悪化 <input type="checkbox"/> 4. 不明
イストラデフィリン使用の有無	<input type="checkbox"/> 1. 使用中 <input type="checkbox"/> 2. 未使用 <input type="checkbox"/> 3. 過去に使用
	治療効果 <input type="checkbox"/> 1. 改善 <input type="checkbox"/> 2. 不変 <input type="checkbox"/> 3. 悪化 <input type="checkbox"/> 4. 不明
その他の治療薬の有無	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
	薬剤名
	治療効果 <input type="checkbox"/> 1. 改善 <input type="checkbox"/> 2. 不変 <input type="checkbox"/> 3. 悪化 <input type="checkbox"/> 4. 不明

1703-0006-000-07

2. 参考	
症状の日内変動の有無	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし <input type="checkbox"/> 3. 不明
ジスキネジアの有無	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし <input type="checkbox"/> 3. 不明
3. 定位脳手術	
定位脳手術の有無	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし <input type="checkbox"/> 3. 不明
	実施年月    西暦 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月
	部位 <input type="checkbox"/> 1. 視床下核 <input type="checkbox"/> 2. 淡蒼球 <input type="checkbox"/> 3. 視床
	種類 <input type="checkbox"/> 1. 破壊術 <input type="checkbox"/> 2. 刺激術
4. 栄養と呼吸	
気管切開	<input type="checkbox"/> 1. 実施 <input type="checkbox"/> 2. 未実施
	導入日    西暦 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月
鼻腔栄養	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
	導入日    西暦 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月
胃瘻	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
	導入日    西暦 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月

■ 重症度分類に関する事項

病期	
Hoehn-Yahr 重症度分類	<input type="checkbox"/> 0度 (パーキンソニズムなし) <input type="checkbox"/> 1度 (一側性パーキンソニズム) <input type="checkbox"/> 2度 (両側性パーキンソニズム。姿勢反射障害なし) <input type="checkbox"/> 3度 (軽～中等度パーキンソニズム。姿勢反射障害あり。日常生活に介助不要) <input type="checkbox"/> 4度 (高度障害を示すが、歩行は介助なしにどうにか可能) <input type="checkbox"/> 5度 (介助なしにはベッド車椅子生活)

1703-0006-000-08



日常生活機能障害度

- 1 度（日常生活、通院にほとんど介助を要しない）
- 2 度（日常生活、通院に部分的介助を要する）
- 3 度（日常生活に全面的介助を要し独力では歩行起立不能）

modified Rankin Scale (mRS)

- 0. まったく症候がない
- 1. 症候はあっても明らかな障害はない（日常の勤めや活動は行える）
- 2. 軽度の障害  
（発症以前の活動がすべて行えるわけではないが、自分の身の回りのことは介助なしに行える）
- 3. 中等度の障害（何らかの介助を必要とするが、歩行は介助なしに行える）
- 4. 中等度から重度の障害（歩行や身体的要求には介助が必要である）
- 5. 重度の障害（寝たきり、失禁状態、常に介護と見守りを必要とする）

食事・栄養

- 0. 症候なし
- 1. 時にむせる、食事動作がぎこちないなどの症候があるが、社会生活・日常生活に支障ない
- 2. 食物形態の工夫や、食事時の道具の工夫を必要とする
- 3. 食事・栄養摂取に何らかの介助を要する
- 4. 補助的な非経口的栄養摂取（経管栄養、中心静脈栄養など）を必要とする
- 5. 全面的に非経口的栄養摂取に依存している

呼吸

- 0. 症候なし
- 1. 肺活量の低下などの所見はあるが、社会生活・日常生活に支障ない
- 2. 呼吸障害のために軽度の息切れなどの症状がある
- 3. 呼吸症状が睡眠の妨げになる、あるいは着替えなどの日常生活動作で息切れが生じる
- 4. 喀痰の吸引あるいは間欠的な換気補助装置使用が必要
- 5. 気管切開あるいは継続的な換気補助装置使用が必要

■ 人工呼吸器に関する事項（使用者のみ記入）

使用の有無	<input type="checkbox"/> 1. あり		
開始時期	西暦 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月		
離脱の見込み	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし		
種類	<input type="checkbox"/> 1. 気管切開孔を介した人工呼吸器 <input type="checkbox"/> 2. 鼻マスク又は顔マスクを介した人工呼吸器		
施行状況	<input type="checkbox"/> 1. 間欠的施行 <input type="checkbox"/> 2. 夜間に継続的に施行 <input type="checkbox"/> 3. 一日中施行 <input type="checkbox"/> 4. 現在は未施行		
生活状況	食事	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 部分介助 <input type="checkbox"/> 全介助
	車椅子とベッド間の移動	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 軽度介助 <input type="checkbox"/> 部分介助 <input type="checkbox"/> 全介助
	整容	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 部分介助/不可能
	トイレ動作	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 部分介助 <input type="checkbox"/> 全介助
	入浴	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 部分介助/不可能
	歩行	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 軽度介助 <input type="checkbox"/> 部分介助 <input type="checkbox"/> 全介助
	階段昇降	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 部分介助 <input type="checkbox"/> 不能
	着替え	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 部分介助 <input type="checkbox"/> 全介助
	排便コントロール	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 部分介助 <input type="checkbox"/> 全介助
	排尿コントロール	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 部分介助 <input type="checkbox"/> 全介助

1703-0006-000-10

医療機関名												
指定医番号	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	
医療機関所在地												
電話番号	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	*ハイフンを除き、左詰めで記入
医師の氏名												印 ※白筆または押印のこと
記載年月日	西暦	□	□	□	□	年	□	□	月	□	□	日

- ・病名診断に用いる臨床症状、検査所見等に関して、診断基準上に特段の規定がない場合には、いずれの時期のものを用いても差し支えありません。(ただし、当該疾病の経過を示す臨床症状等であって、確認可能なものに限ります。)
- ・治療開始後における重症度分類については、適切な医学的管理の下で治療が行われている状態で、直近6か月間で最も悪い状態を記載してください。
- ・診断基準、重症度分類については、  
「指定難病に係る診断基準及び重症度分類等について」(平成26年11月12日健発1112第1号健康局長通知)を参照の上、ご記入ください。
- ・審査のため、検査結果等について別途提出をお願いすることがあります。

1703-0006-000-11

臨床調査個人票

新規  更新

006 パーキンソン病

■ 行政記載欄

受給者番号	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	判定結果	<input type="checkbox"/> 認定	<input type="checkbox"/> 不認定
-------	---	------	-----------------------------	------------------------------

■ 基本情報

姓 (かな)				名 (かな)			
姓 (漢字)				名 (漢字)			
郵便番号	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>						
住所							
生年月日	西暦	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	年	<input type="text"/> <input type="text"/>	月	<input type="text"/> <input type="text"/>	日 <small>*以降、数字は右詰めで記入</small>
性別	<input type="checkbox"/> 1. 男 <input type="checkbox"/> 2. 女						
出生市区町村							
出生時氏名 (変更のある場合)	姓 (かな)				名 (かな)		
	姓 (漢字)				名 (漢字)		
家族歴	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし <input type="checkbox"/> 3. 不明						
	続柄						
発症年月	西暦	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	年	<input type="text"/> <input type="text"/>	月		

■ 診断基準に関する事項

A. 主要所見（更新時にも記載必須、いずれの時期でもよい）

1. パーキンソニズムがある。 （(1)または(2)のいずれかに該当する）	<input type="checkbox"/> 1. 該当	<input type="checkbox"/> 2. 非該当
<input type="checkbox"/> (1) 典型的な左右差のある安静時振戦（4～6Hz）がある。 <input type="checkbox"/> (2) 以下のうち2項目以上が存在する <input type="checkbox"/> 歯車様強剛 <input type="checkbox"/> 動作緩慢 <input type="checkbox"/> 姿勢反射障害		

B. 検査所見（新規申請時のみ記載、いずれの時期でもよい）

1. CT/MRI 検査			
脳CT 又は MRI の特異的異常がない	<input type="checkbox"/> 1. 該当 <input type="checkbox"/> 2. 非該当		
実施日	<input type="checkbox"/> 1. 実施 <input type="checkbox"/> 2. 未実施		
	CT 撮影日	西暦 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月	
	MRI 撮影日	西暦 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月	
2. 画像所見			
顕著な大脳萎縮/ 白質病変	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし		
	部位	<input type="checkbox"/> 1. 前頭 <input type="checkbox"/> 2. 頭頂 <input type="checkbox"/> 3. 側頭 <input type="checkbox"/> 4. その他	
	高度な側	<input type="checkbox"/> 1. 右 <input type="checkbox"/> 2. 左	
線条体の萎縮 または異常信号	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし	第三脳室拡大	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
多発脳梗塞	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし	被殻萎縮	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
脳幹萎縮（中脳/橋）	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし	小脳萎縮	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし

C. 鑑別診断（新規申請時のみ記載）

1. 以下の疾病を鑑別し、全て除外できる。	<input type="checkbox"/> 全て除外可	<input type="checkbox"/> 除外不可
a. 脳血管性パーキンソニズム                      b. 薬物性パーキンソニズム                      c. 多系統萎縮症		
2. パーキンソニズムを起こす薬物・毒物に曝露	<input type="checkbox"/> 1. 曝露なし	<input type="checkbox"/> 2. 曝露あり

1803-0006-000-02

D. 治療その他（更新時にも記載必須、直近時）

1. 抗パーキンソン病薬にてパーキンソニズムに改善がみられる		
抗パーキンソン病薬の効果	<input type="checkbox"/> 1. あり	<input type="checkbox"/> 2. なし <input type="checkbox"/> 3. 未検討
L-DOPA 製剤使用の有無	<input type="checkbox"/> 1. 使用中	<input type="checkbox"/> 2. 未使用 <input type="checkbox"/> 3. 過去に使用
	治療効果	<input type="checkbox"/> 1. 改善 <input type="checkbox"/> 2. 不変 <input type="checkbox"/> 3. 悪化 <input type="checkbox"/> 4. 不明
ドパミン受容体作動薬の使用の有無	<input type="checkbox"/> 1. 使用中	<input type="checkbox"/> 2. 未使用 <input type="checkbox"/> 3. 過去に使用
	治療効果	<input type="checkbox"/> 1. 改善 <input type="checkbox"/> 2. 不変 <input type="checkbox"/> 3. 悪化 <input type="checkbox"/> 4. 不明
その他の治療薬の有無	<input type="checkbox"/> 1. あり	<input type="checkbox"/> 2. なし
	薬剤名	
	治療効果	<input type="checkbox"/> 1. 改善 <input type="checkbox"/> 2. 不変 <input type="checkbox"/> 3. 悪化 <input type="checkbox"/> 4. 不明

■ <診断のカテゴリー>（新規時・更新時ともに記載必須）

<input type="checkbox"/> Definite：A-1 かつB-1 かつC-2 の曝露なしを満たし、D-1（抗パーキンソン薬で改善）を満たす
<input type="checkbox"/> Probable：A-1 かつB-1 かつC-2 の曝露なしを満たし、D-1 の薬物反応は未検討のもの
<input type="checkbox"/> いずれにも該当しない

■ 重症度分類に関する事項（直近6か月間の最重症時の状態）

重症度判定日	西暦 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月 <input type="text"/> <input type="text"/> 日
1. パーキンソニズムの要素による歩行異常	<input type="checkbox"/> 1. パーキンソニズムの要素はなし <input type="checkbox"/> 2. 歩行は緩慢。小刻みでひきずることもあり、しかし加速歩行や前方突進現象は認めない。 <input type="checkbox"/> 3. 困難を伴うが、一人で歩ける。加速歩行、小刻み歩行、前方突進現象がみられることもある。 <input type="checkbox"/> 4. 介助歩行 <input type="checkbox"/> 5. 歩行不可



2. 姿勢の安定性 (立ち直り反射障害と 後方突進現象)	<input type="checkbox"/> 1. なし <input type="checkbox"/> 2. 後方突進現象はあるが、自分で立ち直れる。 <input type="checkbox"/> 3. 後方突進現象があり、支えないと倒れる。 <input type="checkbox"/> 4. きわめて不安定で、何もしなくても倒れそうになる。 <input type="checkbox"/> 5. 介助なしには起立が困難
Hoehn-Yahr 重症度分類	<input type="checkbox"/> 0度 (パーキンソニズムなし) <input type="checkbox"/> 1度 (一側性パーキンソニズム) <input type="checkbox"/> 2度 (両側性パーキンソニズム。姿勢反射障害なし) <input type="checkbox"/> 3度 (軽～中等度パーキンソニズム。姿勢反射障害あり。 日常生活に介助不要) <input type="checkbox"/> 4度 (高度障害を示すが、歩行は介助なしにどうにか可能) <input type="checkbox"/> 5度 (介助なしにはベッド車椅子生活)
日常生活機能障害度	
<input type="checkbox"/> 1度 (日常生活、通院にほとんど介助を要しない) <input type="checkbox"/> 2度 (日常生活、通院に部分的介助を要する) <input type="checkbox"/> 3度 (日常生活に全面的介助を要し独力では歩行起立不能)	

■ その他の臨床情報

A. 主要所見 (直近の状態)

1. 筋強剛	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし		
2. 自律神経系			
頻尿 (排尿困難)	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし	頑固な便秘	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
発汗異常	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし	起立性低血圧	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
3. 認知機能・精神症状			
抑うつ症状	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし	幻覚 (非薬剤性)	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
認知症・認知機能低下	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし		

1803-0006-000-04

B. 発症と経過

初発症状 (新規申請時 のみ記載)	筋強剛	<input type="checkbox"/> 1. あり	<input type="checkbox"/> 2. なし	<input type="checkbox"/> 3. 不明
	姿勢反射の障害	<input type="checkbox"/> 1. あり	<input type="checkbox"/> 2. なし	<input type="checkbox"/> 3. 不明
	振戦	<input type="checkbox"/> 1. あり	<input type="checkbox"/> 2. なし	<input type="checkbox"/> 3. 不明
	動作緩慢、無動・寡動	<input type="checkbox"/> 1. あり	<input type="checkbox"/> 2. なし	<input type="checkbox"/> 3. 不明
	歩行異常	<input type="checkbox"/> 1. あり	<input type="checkbox"/> 2. なし	<input type="checkbox"/> 3. 不明
経過	<input type="checkbox"/> 1. 進行性 <input type="checkbox"/> 2. 進行後停止 <input type="checkbox"/> 3. 軽快 <input type="checkbox"/> 4. その他			

C. その他

1. 参考 (直近の状態)	
症状の日内変動の有無	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし <input type="checkbox"/> 3. 不明
ジスキネジアの有無	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし <input type="checkbox"/> 3. 不明
2. 定位脳手術 (最新のものを記載。更新時に前回記載以後の手術実施がない場合は、1. あり 2. なし 3. 不明の項のみ記載)	
定位脳手術の有無	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし <input type="checkbox"/> 3. 不明
	実施年月    西暦 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月
	部位 <input type="checkbox"/> 1. 視床下核 <input type="checkbox"/> 2. 淡蒼球 <input type="checkbox"/> 3. 視床
	種類 <input type="checkbox"/> 1. 破壊術 <input type="checkbox"/> 2. 刺激術
3. 栄養と呼吸 (直近の状態)	
気管切開	<input type="checkbox"/> 1. 実施 <input type="checkbox"/> 2. 未実施
	導入日    西暦 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月
鼻腔栄養	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
	導入日    西暦 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月
胃瘻	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし
	導入日    西暦 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月

1803-0006-000-05

■ 人工呼吸器に関する事項（使用者のみ記入）

使用の有無	<input type="checkbox"/> 1. あり		
開始時期	西暦 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月		
離脱の見込み	<input type="checkbox"/> 1. あり <input type="checkbox"/> 2. なし		
種類	<input type="checkbox"/> 1. 気管切開孔を介した人工呼吸器 <input type="checkbox"/> 2. 鼻マスク又は顔マスクを介した人工呼吸器		
施行状況	<input type="checkbox"/> 1. 間欠的施行 <input type="checkbox"/> 2. 夜間に継続的に施行 <input type="checkbox"/> 3. 一日中施行 <input type="checkbox"/> 4. 現在は未施行		
生活状況	食事	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 部分介助 <input type="checkbox"/> 全介助
	車椅子とベッド間の移動	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 軽度介助 <input type="checkbox"/> 部分介助 <input type="checkbox"/> 全介助
	整容	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 部分介助/不可能
	トイレ動作	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 部分介助 <input type="checkbox"/> 全介助
	入浴	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 部分介助/不可能
	歩行	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 軽度介助 <input type="checkbox"/> 部分介助 <input type="checkbox"/> 全介助
	階段昇降	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 部分介助 <input type="checkbox"/> 不能
	着替え	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 部分介助 <input type="checkbox"/> 全介助
	排便コントロール	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 部分介助 <input type="checkbox"/> 全介助
	排尿コントロール	<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 部分介助 <input type="checkbox"/> 全介助

■ 特記事項（その他の所見等がある場合に記載） \*250文字以内かつ7行以内

1803-0006-000-06

医療機関名												
指定医番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
医療機関所在地												
電話番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	*ハイフンを除き、左詰めで記入
医師の氏名												印 ※白筆または押印のこと
記載年月日	西暦	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日

- ・病名診断に用いる臨床症状、検査所見等に関して、診断基準上に特段の規定がない場合には、いずれの時期のものを用いても差し支えありません。(ただし、当該疾病の経過を示す臨床症状等であって、確認可能なものに限りです。)
- ・治療開始後における重症度分類については、適切な医学的管理の下で治療が行われている状態で、直近6か月間で最も悪い状態を記載してください。
- ・診断基準、重症度分類については、  
「指定難病に係る診断基準及び重症度分類等について」(平成26年11月12日健発1112第1号健康局長通知)を参照の上、ご記入ください。
- ・審査のため、検査結果等について別途提出をお願いすることがあります。

1803-0006-000-07

資料 難-4 : データサンプル : 難病 DB 登録データ (GSV ファイル)

患者	新規・更新	受給者番号	認定・不認定	基本情報 (姓名～出生時 姓名)	1900	2000	2100	2200	2300	2400	2600	16500	16600	16700	指定医番号	記載年月日	医療機関 電話番号
A	1	□□□□□□	1	○○	2			201112	3		2				△△△△△△△△△△	XXXX○○■	1111111111
B	1	□□□□□□	1	○○○	2			201406	3		2				△△△△△△△△△△	XXXX○○■	1111111111
C	2	□□□□□□	1	○○○	1	2, 4		200703	2		2				△△△△△△△△△△	XXXX○○■	1111111111
D	1	□□□□□□	1	○○	2			200700	1	2	2				△△△△△△△△△△	XXXX○○■	1111111111
E	2	□□□□□□	1	○○	2			200810	2		2				△△△△△△△△△△	XXXX○○■	1111111111
F	1		2	○○	3			201300	1	1	2		2	2	△△△△△△△△△△	XXXX○○■	1111111111
G	2	□□□□□□	1	○○	2			201305	2	2	2				△△△△△△△△△△	XXXX○○■	1111111111
H	2	□□□□□□	1	○○	2			200400	3		2				△△△△△△△△△△	XXXX○○■	1111111111
I	1		2	○	2			201212	3		2				△△△△△△△△△△	XXXX○○■	1111111111
J	1	□□□□□□	1	○○○	2			200100	2		2				△△△△△△△△△△	XXXX○○■	1111111111

## 小児慢性特定疾病登録データベースと 他のデータベースとの連結に関して

### 小児慢性特定疾病対策の沿革

小児慢性特定疾病対策は、1968（昭和 43）年に始まった先天代謝異常症に対する医療給付事業に端を発し、複数の疾患別事業を統合し 1974（昭和 49）年に 9 つの疾患群を対象として創設された小児慢性特定疾患治療研究事業を起源としている。同事業は 1990（平成 2）年に 10 疾患群へ、2005（平成 14）年に児童福祉法に基づく事業として法整備がなされ、11 疾患群 514 告示疾患への対象拡大、日常生活用具給付事業等の付帯事業の開始が行われた。

難病見直しに呼応するかたちで小慢制度の見直しが行われ、2015（平成 27）年に義務的経費による事業の恒常化、14 疾患群 704 告示疾病への対象拡大、疾患概要・診断の手引きの整備、疾患毎の固有の申請書（医療意見書）の整備という大幅な改正がなされた。その後も対象疾病の検討が繰り返され、2018（平成 30）年 4 月以降、16 疾患群 756 疾病まで対象が拡大されており、2019 年以降にも対象疾病の追加が予定されている。

根拠法	児童福祉法
施策の目的	疾病を抱える児童等の心身の健全育成
登録 DB の目的	疾病を抱える児童等のアウトカム把握
実施主体	都道府県、指定市、中核市（平成 31 年 2 月現在 121 自治体）

### 医療意見書の項目設定の背景

小児慢性特定疾病対策における申請には、医療意見書と呼ばれる小児慢性特定疾病指定医のみが記載できる医師の診断書を必要とする。平成 27 年 1 月から制度改正がなされ、小児慢性特定疾病対策事業は、財務省が必ず費用を支出することが求められる義務的経費へと格上げされ、財政面の恒常性が担保された。しかしながら、義務的経費による施策とするに当たり、財務省より制度の公平・公正な運用を厳しく問われたことから、1) 申請された疾病名が正しいことを可能な限り客観的に証明できること、2) 申請された病状が対象基準に合致していることを可能な限り客観的に証明できること、を前提として医療意見書の設計が行われた。

現在の医療意見書は、① 疾病が診断された時点で認められた特徴的な理学所見および検査所見を初回申請時に証明し、認定審査会でも診断についての評価ができるようにする、② 申請が行われた時点での状況を客観的に説明し、認定審査会でも対象基準に合致していることを評価できるようにする、③ 申請時点でのアウトカムとしての生活機能を（ある程度）評価するための項目を盛り込む、ということの基本設計としている。

## 小児慢性特定疾病の申請の特徴

小児慢性特定疾病対策の在り方として、わが国に在住する全ての子どもたちが等しく申請が行えるような配慮がなされていることから、対象となる基準（検査等）においては、保険診療内で行えることが前提となっている。このため、検査施設が限られていたり、自己負担が必要であったりする特殊な検査は、例え確定診断が可能である検査であったとしても必須とはしていない（例：特殊な遺伝学的検査等）。

また対象となる範囲は、申請時点で指定されている症状や治療状況を有しているだけで無く、今後治療が必要となることが強く予想される場合や、投薬等により症状の軽減が認められていても治療中断により状況の悪化が予想される場合なども、小慢の対象基準を満たしていると判断して運用されており、術前患者や治療による寛解患者も小児慢性特定疾病への申請が可能となっている。

従って、小児慢性特定疾病への申請は、治療開始前から治療時（手術等含む）、そして治療寛解中までも含めた経時的な登録が可能となっている。

## 小児慢性特定疾病の登録上の課題

小児慢性特定疾病の実施主体は、都道府県だけでなく指定市、中核市も含まれており、平成 31 年 2 月現在で 121 自治体が小慢の運用を行っている。申請は原則 1 年ごとに更新されるが、更新の時期は実施主体毎に大きく異なる。また財政支出の理由から、実施主体は原則独立して運用をおこなっており、全国レベルでの共通した運用になっていない点が散見される。

## 小児慢性特定疾病登録データベースの特徴と課題

小児慢性特定疾病登録データベース（以下、小慢登録 DB）は、通常の疾病登録レジストリとは異なり、医療費等の助成を受けるための申請書の役割と疾病情報を蓄積する疾病レジストリのための報告書の役割の二つの側面を持つ医療意見書を元にした臨床情報登録データベースとなっている。

医療費助成が絡むため、記載されている 内容が必ずしも医学的に完全に正確ではない可能性がある。また、医療意見書を作成するためだけの診察や検査が行われる事はない（あってはならない）ため、専門的な疾病レジストリと比べ、特殊な項目や詳細な情報の収集は難しい。

小慢登録 DB に登録される疾病の大半は、稀少疾病に該当し（全対象疾病が難病の定める頻度未満）、成人病のような患者数が多く集団で捉えた横断的分析が難しいため、登録データの分析は 個々の症例を縦断的に検証できることが求められている。そのため小慢登録 DB 内部での名寄せが必須の機能とされている。

小慢登録 DB の情報粒度は荒く単独での分析には限界がある。小慢登録 DB は、他のデータベースとのリンケージを行う事を想定しており、最も悉皆性の高いナショナルデータベースである 出生届とのリンケージを可能とした設計となっている。



## 小児慢性特定疾病登録データ（医療意見書）の構造

平成 30 年 10 月以降は、原則下記のフォーマットに従った医療意見書を用いた申請を求めている（平成 27 年 1 月から平成 30 年 9 月までは、下記のフォーマットに類似するが、新規申請と継続申請の区別はないものを使用。平成 26 年 12 月以前は全く異なるフォーマットを使用）。

1 共通項目		
1-1 基本情報①	申請患者に関する基礎情報	
	申請疾病	原則対象疾病からの選択式で固定文字列（告示番号等含む）
	受給者番号	実施主体ごとに附番される番号
	受付種別	「新規／継続／転入」から選択
	患者氏名	漢字、よみがな、(アルファベット表記も許す)
	生年月日*	「年月日」
	申請時年齢	「年歳、月齢、日齢」
	性別*	「男／女／未決定」から選択
	出生体重*	「g」単位の数値
	出生週数*	「週、日」単位の数値
	出生地*	「都道府県、市区町村」の名称文字列
	現在の身長	「cm、SD」単位の数値、測定日
	現在の体重	「kg、SD」単位の数値、測定日
	BMI	数値（単位無）
	肥満度	「%」単位の数値
	発病時期	「年月」
初診日	「年月日」	
1-2 基本情報②	申請患者の現状に関する情報	
	就学・就労状況	選択式 + 自由記載
	手帳取得状況	選択式
	現状評価	選択式
	運動制限の必要性	「なし、あり」選択式
	人工呼吸器装着	「する、しない、不明」選択式
	重症患者認定	「する、しない、不明」選択式
2 臨床所見		
2-1 診断時	診断の正しさを客観的に証明するための理学所見（新規申請のみ）	
	臓器別の所見	例：発熱「なし、あり」 原則選択式だが、詳細情報の自由記載等あり
2-2 申請時	申請時点での現状を証明するための理学所見（新規／継続）	
	臓器別の所見	例：発熱「なし、あり」 原則選択式だが、詳細情報の自由記載等もあり

3 検査所見		
3-1 診断時	診断の正しさを客観的に証明するための検査所見（新規申請のみ）	
	検査別の所見	例：血液検査、病理検査、遺伝子検査 原則数値だが、詳細情報の自由記載等あり
3-2 申請時	申請時点での現状を証明するための検査所見（新規／継続）	
	検査別の所見	例：血液検査、病理検査、遺伝子検査 原則数値だが、詳細情報の自由記載等あり
4. その他の所見		
直近の状況 (申請時)	合併症や申請時点で判明している家族歴、既往歴等	
5. これまでの治療経過		
現在及び今までの 治療（申請時）	薬物療法	例：免疫抑制薬「なし、あり」 原則選択式だが、詳細情報の自由記載等もあり
	栄養管理	例：中心静脈栄養「なし、あり」 原則選択式だが、詳細情報の自由記載等もあり
	その他に、血液浄化、手術、移植、等（疾病ごと異なる）	
6. 今後の治療方針		
治療方針（申請時）	治療方針、治療見込み期間、学校生活管理指導区分、成長ホルモン治療申請の有無等 (全疾患ほぼ共通の項目)	
7. 共通項目		
7-1 基本情報③	医療意見書を作成した、医療機関名・住所、記載年月日、診療科 記載医師名、指定医番号	

告示番号		29		慢性腎疾患		( )		年度		小児慢性特定疾病 医療意見書 (新規申請用)		1/2	
病名	7 IgA腎症											受付種別	<input type="checkbox"/> 新規
受給者番号				受診日	年 月 日								
ふりがな 氏名 (Alphabet)							(変更があった場合) ふりがな 以前の登録氏名 (Alphabet)						
生年月日	年 月 日			意見書記載時の年齢			歳 か月 日			性別	男・女・性別未決定		
出生体重	g		出生週数	在胎 週 日		出生時に住民登録をした所		( ) 都道府県 ( ) 市区町村					
現在の 身長・体重	身長 (測定日)	cm ( SD)			体重 (測定日)	kg ( SD)			BMI				
	年 月 日	年 月 日			年 月 日	年 月 日			肥満度	%			
発病時期	年 月 頃			初診日	年 月 日								
就学・就労状況	就学前・小中学校(通常学級・通級・特別支援学級)・特別支援学校(小中学部・専攻科を含む高等部)・高等学校(専攻科を含む)・高等専門学校・専門学校/専修学校など・大学(短期大学を含む)・就労(就学中の就労も含む)・未就学かつ未就労・その他( )												
于帳取得状況	身体障害者手帳	なし・あり(等級 1級・2級・3級・4級・5級・6級)						療育手帳	なし・あり				
	精神障害者保健福祉手帳(障害者手帳)	なし・あり(等級 1級・2級・3級)											
現状評価	治療・寛解・改善・不変・再発・悪化・死亡・判定不能						運動制限の必要性			なし・あり			
	人工呼吸器等装着者認定基準に該当			する・しない・不明			小児慢性特定疾病重症患者認定基準に該当			する・しない・不明			
臨床所見(診断時) ※診断された当時の所見や診断の根拠となった検査結果を記載													
身体所見	血圧:実測日:( )年( )月( )日 収縮系:( )mmHg 拡張期:( )mmHg												
診断	学校検診または3歳児健診の検尿を契機に発見:[ いいえ・はい・不詳 ]												
症状	全身	高血圧:[ なし・あり ] 浮腫:[ なし・あり ]											
	腎・泌尿器	血尿:[ なし・あり ] 蛋白尿:[ なし・あり ] 腎機能低下:[ なし・あり ] 感音時肉膜性血尿:[ なし・あり ]											
	その他	ステロイド薬、免疫抑制剤、生物学的製剤の使用下での寛解状態が:[ 投薬による寛解ではない・投薬による寛解である ] 症状(その他):( )											
臨床所見(申請時) ※直近の状況を記載													
身体所見	血圧:実測日:( )年( )月( )日 収縮系:( )mmHg 拡張期:( )mmHg												
診断	学校検診または3歳児健診の検尿を契機に発見:[ いいえ・はい・不詳 ]												
症状	全身	高血圧:[ なし・あり ] 浮腫:[ なし・あり ]											
	腎・泌尿器	血尿:[ なし・あり ] 蛋白尿:[ なし・あり ] 腎機能低下:[ なし・あり ] 感音時肉膜性血尿:[ なし・あり ]											
	その他	ステロイド薬、免疫抑制剤、生物学的製剤の使用下での寛解状態が:[ 投薬による寛解ではない・投薬による寛解である ] 症状(その他):( )											
検査所見(診断時) ※診断された当時の所見や診断の根拠となった検査結果を記載													
尿検査	血尿:[ なし・肉膜性血尿・顕微鏡的血尿 ] 赤血球数:( )個/視野 蛋白尿:[ なし・あり ] 尿中蛋白量:( )mg/dL 尿蛋白量/尿中クレアチニン比:( ) 尿中β <sub>2</sub> ミクログロブリン:( )ug/L・未実施												
血液検査	血清総蛋白:( )g/dL 血清アルブミン:( )g/dL BUN:( )mg/dL 血清クレアチニン:( )mg/dL 血清シスタチンC:( )mg/L・未実施 総コレステロール:( )mg/dL C3:( )mg/dL 抗核抗体:( )倍・未実施 抗dsDNA抗体:( )IU/mL・未実施 血清IgA:( )mg/dL												
画像検査	超音波検査(腎・尿管):[ 未実施・実施 ] 実施日:( )年( )月( )日 所見:( )												
病理検査	腎生検:[ 未実施・実施 ] 実施日:( )年( )月( )日 一回腎生検で50%以上にびまん性メサンギウム増殖を認めた:[ なし・あり・不詳 ] 一回腎生検で20%以上に半月体を認めた:[ なし・あり・不明 ] 所見(その他):( )												
検査所見(その他)	検査所見(その他):( )												
検査所見(申請時) ※直近の状況を記載													
尿検査	血尿:[ なし・肉膜性血尿・顕微鏡的血尿 ] 赤血球数:( )個/視野 蛋白尿:[ なし・あり ] 尿中蛋白量:( )mg/dL 尿蛋白量/尿中クレアチニン比:( ) 尿中β <sub>2</sub> ミクログロブリン:( )ug/L・未実施												
血液検査	血清総蛋白:( )g/dL 血清アルブミン:( )g/dL BUN:( )mg/dL 血清クレアチニン:( )mg/dL 血清シスタチンC:( )mg/L・未実施 総コレステロール:( )mg/dL C3:( )mg/dL 抗核抗体:( )倍・未実施 抗dsDNA抗体:( )IU/mL・未実施 血清IgA:( )mg/dL												

告示番号 29		慢性腎疾患 ( ) 年度		小児慢性特定疾病 医療意見書 (新規申請用)		2/2			
巨像検査	超音波検査 (腎・尿路) : [ 未実施 ・ 実施 ] 実施日 : ( 年 月 日 ) 所見 : ( )								
病理検査	腎生検 : [ 未実施 ・ 実施 ] 実施日 : ( 年 月 日 ) 初回腎生検で50%以上にびまん性メサンギウム増殖を認めた : [ なし ・ あり ・ 不詳 ] 初回腎生検で20%以上に半月体を認めた : [ なし ・ あり ・ 不明 ] 所見 (その他) : ( )								
検査所見 (その他)	検査所見 (その他) : ( )								
その他の所見 (申請時) ※直近の状況を記載									
合併症	合併症 : [ なし ・ あり ] 詳細 : ( )								
経過 (申請時) ※直近の状況を記載									
臨床経過	発症以来蛋白尿の陰性化を認めない : [ なし ・ あり ] 経過中のネフローゼの診断基準を満たす低蛋白血症と蛋白尿の重症 : [ なし ・ あり ] IgA腎症と診断したが、後に紫斑病様の紫斑が出現した : [ なし ・ あり ]								
薬物療法	ステロイド薬 : [ なし ・ あり ] 免疫抑制薬 : [ なし ・ あり ] 生物学的製剤 : [ なし ・ あり ] 抗凝薬 : [ なし ・ あり ] 抗血小板薬 : [ なし ・ あり ] アルブミン製剤 : [ なし ・ あり ] 腎臓薬 : [ なし ・ あり ]								
血液浄化	腹膜透析 (慢性透析) : [ 未実施 ・ 実施 ] 導入年月 : ( 年 月 ) 血液透析 (慢性透析) : [ 未実施 ・ 実施 ] 導入年月 : ( 年 月 ) 血漿交換療法 : [ 未実施 ・ 実施 ]								
手術	透析器取出術 : [ 未実施 ・ 実施予定 ・ 実施済 ] 実施日 : ( 年 月 日 )								
移植	腎移植 : [ 未実施 ・ 実施 ] 実施日 : ( 年 月 日 ) 先行的腎移植 : [ なし ・ あり ] 生体腎移植 : [ なし ・ あり ]								
治療	治療 (その他) : ( )								
今後の治療方針	今後の治療方針 : ( ) 治療見込み期間 (入院) 開始日 : ( 年 月 日 ) 終了日 : ( 年 月 日 ) 治療見込み期間 (外来) 開始日 : ( 年 月 日 ) 終了日 : ( 年 月 日 ) 通院頻度 ( )回/月 学校生活管理指導表の指導区分 : [ A ・ B ・ C ・ D ・ E ] 成長ホルモン治療申請の有無 : [ なし ・ あり ]								
医療機関・医師署名									
上記の通り診断します。									
医療機関名		記載年月日		年		月		日	
医療機関住所		診療科		医師名		(印)			
		小児慢性特定疾病 指定期番号 ( )							

告示番号		29		慢性腎疾患		( )		年度		小児慢性特定疾病 医療意見書 (継続申請用)		1/2	
病名	7 IgA腎症											受付種別	<input type="checkbox"/> 継続 転出実施主体名 <input type="checkbox"/> 転入 → ( )
受給者番号				受診日	年 月 日								
ふりがな 氏名 (Alphabet)							(変更があった場合) ふりがな 以前の登録氏名 (Alphabet)						
生年月日	年 月 日			意見書記載時の年齢	歳 か月 日			性別	男・女・性別未決定				
出生体重	g		出生週数	在胎 週 日		出生時に住民登録をした所		( ) 都道府県 ( ) 市区町村					
現在の 身長・体重	身長 (測定日)	cm ( SD)			体重 (測定日)	kg ( SD)			BMI				
	年 月 日	年 月 日			年 月 日	年 月 日			肥満度	%			
発病時期	年 月 頃			初診日	年 月 日								
就学・就労状況	就学前・小中学校(通常学級・通級・特別支援学級)・特別支援学校(小中学部・専攻科を含む高等部)・高等学校(専攻科を含む)・高等専門学校・専門学校/専修学校など・大学(短期大学を含む)・就労(就学中の就労も含む)・未就学かつ未就労・その他( )												
予幷取得状況	身体障害者手帳	なし・あり(等級 1級・2級・3級・4級・5級・6級)						療育手帳	なし・あり				
	精神障害者保健福祉手帳(障害者手帳)	なし・あり(等級 1級・2級・3級)											
現状評価	治療・寛解・改善・不変・再発・悪化・死亡・判定不能						運動制限の必要性			なし・あり			
	人工呼吸器等装着者認定基準に該当			する・しない・不明			小児慢性特定疾病 重症患者認定基準に該当			する・しない・不明			
臨床所見(申請時) ※直近の状況を記載													
身体所見	血圧:実測日:( 年 月 日 ) 収縮圧:( )mmHg 拡張期:( )mmHg												
診断	学校検診または3歳児健診の検尿を契機に発見:[ いいえ・はい・不詳 ]												
症状	全身	高山症:[ なし・あり ] 浮腫:[ なし・あり ]											
	腎・泌尿器	血尿:[ なし・あり ] 蛋白尿:[ なし・あり ] 腎機能低下:[ なし・あり ] 感口肉内眼の血尿:[ なし・あり ]											
	その他	ステロイド薬、免疫抑制剤、生物学的製剤の使用下での寛解状態が:[ 投薬による寛解ではない・投薬による寛解である ] 症状(その他):( )											
検査所見(申請時) ※直近の状況を記載													
尿検査	血尿:[ なし・肉眼的血尿・顕微鏡的血尿 ] 白血球数:( )低/視野 蛋白尿:[ なし・あり ] 尿中蛋白量:( )mg/dL 尿中β <sub>2</sub> ミクログロブリン:( )ug/L・未実施												
血液検査	血清総蛋白:( )g/dL 血清アルブミン:( )g/dL BUN:( )mg/dL 血清クレアチニン:( )mg/dL 血清シスタチンC:( )mg/L・未実施 総コレステロール:( )mg/dL C3:( )mg/dL 抗dsDNA抗体:( )IU/mL・未実施 血清IgA:( )mg/dL												
画像検査	超音波検査(腎・尿管):[ 未実施・実施 ] 実施日:( 年 月 日 ) 所見:( )												
病理検査	腎生検:[ 未実施・実施 ] 実施日:( 年 月 日 ) 初回腎生検で50%以上にびまん性メサンギウム増殖を認めた:[ なし・あり・不詳 ] 初回腎生検で20%以上に半月体を認めた:[ なし・あり・不明 ] 所見(その他):( )												
検査所見(その他)	検査所見(その他):( )												
その他の所見(申請時) ※直近の状況を記載													
合併症	合併症:[ なし・あり ] 詳細:( )												
経過(申請時) ※直近の状況を記載													
臨床経過	発症以来蛋白尿の陰性化を認めない:[ なし・あり ] 経過中のネフローゼの診断基準を満たさず低蛋白血症と蛋白尿の要件:[ なし・あり ] IgA腎症と診断したが、後に紫斑病様の紫斑が出現した:[ なし・あり ]												
薬物療法	ステロイド薬:[ なし・あり ] 免疫抑制剤:[ なし・あり ] 生物学的製剤:[ なし・あり ] 抗凝固薬:[ なし・あり ] 抗血小板薬:[ なし・あり ] アルブミン製剤:[ なし・あり ] 降圧薬:[ なし・あり ]												
血液浄化	腹膜透析(慢性透析):[ 未実施・実施 ] 導入年月:( 年 月 ) 血液透析(慢性透析):[ 未実施・実施 ] 導入年月:( 年 月 ) 血漿交換療法:[ 未実施・実施 ]												
手術	臓器移植術:[ 未実施・実施予定・実施済 ] 実施日:( 年 月 日 )												

受給者番号( ) 患者氏名( )

告示番号 29		慢性腎疾患 ( ) 年度		小児慢性特定疾病 医療意見書 (継続申請用)		2/2	
移植	腎移植: [ 未実施 ・ 実施 ] 実施日: ( 年 月 日 ) 生体腎移植: [ なし ・ あり ] 生体腎移植日: ( 年 月 日 )						
治療	治療 (その他): ( )						
今後の治療方針	今後の治療方針: ( )						
	治療見込み期間 (入院) 開始日: ( 年 月 日 ) 終了日: ( 年 月 日 ) 治療見込み期間 (外来) 開始日: ( 年 月 日 ) 終了日: ( 年 月 日 ) 通院頻度 ( )回/月						
	学校生活等指導表の指導区分: [ A ・ B ・ C ・ D ・ E ] 成長ホルモン治療申請: [ 初回申請 ・ 継続申請 ・ 申請しない ]						
医療機関・医師署名							
上記の通り診断します。							
医療機関名		記載年月日		年 月 日			
医療機関住所		診療科		医師名		(印)	
		小児慢性特定疾病 指定医番号 ( )					

告示番号		68		慢性心疾患		( )		年度		小児慢性特定疾病 医療意見書 (新規申請用)		1/2	
病名	37 単心室症											受付種別	<input type="checkbox"/> 新規
受給者番号				受診日	年 月 日								
ふりがな 氏名 (Alphabet)							(変更があった場合) ふりがな 以前の登録氏名 (Alphabet)						
生年月日	年 月 日			意見書記載時の年齢	歳 か月 日			性別	男・女・性別未決定				
出生体重	g		出生週数	在胎 週 日		出生時に住民登録をした所		( ) 都道府県 ( ) 市区町村					
現在の 身長・体重	身長 (測定日)	cm ( SD)			体重 (測定日)	kg ( SD)			BMI				
	年 月 日	年 月 日			年 月 日	年 月 日			肥満度	%			
発病時期	年 月 頃			初診日	年 月 日								
就学・就労状況	就学前・小中学校(通常学級・通級・特別支援学級)・特別支援学校(小中学部・専攻科を含む高等部)・高等学校(専攻科を含む)・高等専門学校・専門学校/専修学校など・大学(短期大学を含む)・就労(就学中の就労も含む)・未就学かつ未就労・その他( )												
于帳取得状況	身体障害者手帳	なし・あり(等級 1級・2級・3級・4級・5級・6級)						療育手帳	なし・あり				
	精神障害者保健福祉手帳(障害者手帳)	なし・あり(等級 1級・2級・3級)											
現状評価	治療・寛解・改善・不変・再発・悪化・死亡・判定不能						運動制限の必要性			なし・あり			
	人工呼吸器等装着者認定基準に該当			する・しない・不明			小児慢性特定疾病 重症患者認定基準に該当			する・しない・不明			
臨床所見 (診断時) ※診断された当時の所見や診断の根拠となった検査結果を記載													
診断	診断時期:( 年 月 )												
症状	全身	濃厚なケア、治療、観察の必要性:[ なし・あり ]											
	呼吸器・循環器	チアノーゼ:[ なし・あり ]						経皮的酸素飽和度:( )%					
	腎・泌尿器	NYHA心機能分類(小学生以上の場合):[ I・II・III・IV ]											
	消化器	腎機能低下:[ なし・あり ]						肝臓変:[ なし・あり ]					
精神・神経	痙攣:[ なし・あり ]						痙攣:[ なし・あり・不明 ]						
	精神運動発達遅滞:[ なし・境界・軽度・中等度・重度・最重度・不明 ]												
移動障害:[ なし・走行・独立歩行・介助歩行・独立歩・伝歩・坐位(移動可)・坐位(移動不可)・寝たきり・寝たきり・不明 ]													
臨床所見 (申請時) ※直近の状況を記載													
症状	全身	濃厚なケア、治療、観察の必要性:[ なし・あり ]											
	呼吸器・循環器	チアノーゼ:[ なし・あり ]						経皮的酸素飽和度:( )%					
	腎・泌尿器	NYHA心機能分類(小学生以上の場合):[ I・II・III・IV ]											
	消化器	腎機能低下:[ なし・あり ]						肝臓変:[ なし・あり ]					
精神・神経	痙攣:[ なし・あり ]						痙攣:[ なし・あり・不明 ]						
	精神運動発達遅滞:[ なし・境界・軽度・中等度・重度・最重度・不明 ]												
移動障害:[ なし・走行・独立歩行・介助歩行・独立歩・伝歩・坐位(移動可)・坐位(移動不可)・寝たきり・寝たきり・不明 ]													
検査所見 (診断時) ※診断された当時の所見や診断の根拠となった検査結果を記載													
生理機能検査	心電図検査:[ 未実施・実施 ]												
画像検査	超音波検査:[ 未実施・実施 ]						心臓MRI検査:[ 未実施・実施 ]						
心臓カテーテル検査	心臓カテーテル検査:[ 未実施・実施 ]												
検査所見 (申請時) ※直近の状況を記載													
血液検査	BNP:直近:( )pg/mL・未実施						NT-proBNP:直近:( )pg/mL・未実施						
生理機能検査	心電図検査:心室期外収縮(単発性):[ なし・あり ]												
	心室期外収縮(多発性):[ なし・あり ]						ト室挿拍:[ なし・あり ]						
画像検査	接合部狭拍:[ なし・あり ]						心室狭拍:[ なし・あり ]						
	完全房室ブロック:[ なし・あり ]						左脚ブロック:[ なし・あり ]						
画像検査	首縮X線検査(胸部):心胸比率55%以上:[ なし・あり ]												
	肺動脈狭窄(右室-肺動脈圧差20mmHg以上):[ なし・あり ]						圧較差:( )mmHg						
	大動脈狭窄(左室-大動脈圧差20mmHg以上):[ なし・あり ]						圧較差:( )mmHg						
大動脈縮窄(圧較差20mmHg以上):[ なし・あり ]						圧較差:( )mmHg							



告示番号	68	慢性心疾患 ( ) 年度	小児慢性特定疾病 医療意見書 (新規申請用)	2/2
口象検査	房室弁逆流 (2度以上:三尖弁、僧帽弁、共通房室弁): [ なし ・ あり ]		Sellers分類: [ II ・ III ・ IV ]	
	半月弁逆流 (2度以上:肺動脈弁、大動脈弁): [ なし ・ あり ]		Sellers分類: [ II ・ III ・ IV ]	
	肺高血圧症 (収縮期血圧40mmHg以上または平均圧25mmHg以上): [ なし ・ あり ]		平均肺動脈圧: ( )mmHg	
	推定肺動脈収縮期圧: ( )mmHg		左室駆出率: ( )%	
検査所見 (その他)	検査所見 (その他): ( )			
その他の所見 (申請時) ※直近の状況を記載				
合併症	血栓症: [ なし ・ あり ]		蛋白漏出性腎臓症 (血清アルブミン値3g/dL未満): [ なし ・ あり ]	
経過 (申請時) ※直近の状況を記載				
薬物療法	強心薬: [ なし ・ あり ]	利尿薬: [ なし ・ あり ]	抗不整脈薬: [ なし ・ あり ]	抗血小板薬: [ なし ・ あり ]
	抗凝薬: [ なし ・ あり ]	木半血管拡張薬: [ なし ・ あり ]	β遮断薬: [ なし ・ あり ]	肺血管拡張薬: [ なし ・ あり ]
	薬物療法 (その他): ( )			
呼吸管理	酸素療法: [ なし ・ あり ] 人工呼吸管理: [ なし ・ あり ]			
カテーテル治療	カテーテル治療: [ 未実施 ・ 実施 ] 実施日: ( 年 月 日 ) 術式: ( )			
手術	心血管系手術の手術記録: [ 未実施 ・ 実施予定 ・ 実施済 ・ 経過により必要 ]			
	二心室修復術不能またはフォンタン型手術不能例であるか: [ 手術不能例ではない ・ 手術不能例である ]			
	短絡手術: [ 未実施 ・ 実施予定 ・ 実施済 ] 姑息術 (その他): [ 未実施 ・ 実施予定 ・ 実施済 ]			
	二心室修復術: [ 未実施 ・ 実施予定 ・ 実施済 ] 実施日: ( 年 月 日 )			
治療	治療 (その他): ( )			
今後の治療方針	今後の治療方針: ( )			
	治療見込み期間 (入院) 開始日: ( 年 月 日 )		終了日: ( 年 月 日 )	
	治療見込み期間 (外来) 開始日: ( 年 月 日 )		終了日: ( 年 月 日 ) 通院頻度 ( )回/月	
学校生活管理指導表の指導区分: [ A ・ B ・ C ・ D ・ E ]				
医療機関・医師署名				
上記の通り診断します。				
医療機関名		記載年月日 年 月 日		
医療機関住所		診療科		
		医師名 (印)		
		小児慢性特定疾病 指定医番号 ( )		

告示番号		8		膠原病		( )		年度		小児慢性特定疾病 医療意見書〈新規申請用〉		1/3		
病名	1 若年性特発性関節炎											受付種別	<input type="checkbox"/> 新規	
受給者番号				受診日	年 月 日									
ふりがな							(変更があった場合) ふりがな 以前の登録氏名 (Alphabet)							
氏名 (Alphabet)														
生年月日	年 月 日			意見書記載時の年齢			歳 か月 日			性別			男・女・性別未決定	
出生体重	g		出生週数		在胎 週 日		出生時に住民登録をした所		( ) 都道府県		( ) 市区町村			
現在の 身長・体重	身長 (測定日)		cm ( SD)			体重 (測定日)		kg ( SD)			BMI			
	年 月 日		年 月 日			年 月 日		年 月 日		肥満度		%		
発病時期	年 月 頃			初診日		年 月 日								
就学・就労状況	就学前・小中学校(通常学級・通級・特別支援学級)・特別支援学校(小中学部・専攻科を含む高等部)・高等学校(専攻科を含む)・高等専門学校・専門学校/専修学校など・大学(短期大学を含む)・就労(就学中の就労も含む)・未就学かつ未就労・その他( )													
于帳取得状況	身体障害者手帳		なし・あり(等級 1級・2級・3級・4級・5級・6級)						療育手帳		なし・あり			
	精神障害者保健福祉手帳(障害者手帳)			なし・あり(等級 1級・2級・3級)										
現状評価	治療・寛解・改善・不変・再発・悪化・死亡・判定不能						運動制限の必要性			なし・あり				
	人工呼吸器等装着者認定基準に該当			する・しない・不明			小児慢性特定疾病 重症患者認定基準に該当			する・しない・不明				
臨床所見(診断時) ※診断された当時の所見や診断の根拠となった検査結果を記載														
病型	発症時: [ 全身型・少関節炎・リウマトイド因子陰性多関節炎・リウマトイド因子陽性多関節炎・乾癬性関節炎・付着部炎関連関節炎・分類不能関節炎 ]													
症状	全身	発熱:[ なし・あり ] 悪寒:[ 稽留熱・弛張熱・間欠熱・波状熱・その他 ] 熱型(その他):( ) 咽のこわばり:[ なし・あり ] リンパ節腫脹:[ なし・あり ] マクロファージ活性化候群:[ なし・あり ]												
	筋・骨格	腫脹関節数:( ) 個 部位詳細:( )												
		疼痛関節数:( ) 個 部位詳細:( )												
		関節可動域制限:[ なし・あり ] 詳細:( )												
		可動域制限関節数:( ) 個 部位詳細:( )												
	付着部炎:[ なし・あり ] 筋炎:[ なし・あり ] 腱鞘炎:[ なし・あり ] 筋痛:[ なし・あり ]													
	皮膚・粘膜	爪甲剥離:[ なし・あり ] 爪点状陥凹:[ なし・あり ] 爪油流:[ なし・あり ] 紅斑性皮膚疹:[ なし・あり ] リウマトイド結節:[ なし・あり ] 乾癬:[ なし・あり ] 皮膚・粘膜症状(その他):( )												
	眼	ぶどう膜炎:[ なし・あり ] 前房:[ 無炎症性・炎症性 ]												
	呼吸器・循環器	胸膜炎:[ なし・あり ] 心膜炎:[ なし・あり ]												
	消化器	腹膜炎:[ なし・あり ] 肝腫:[ なし・あり ] 脾腫:[ なし・あり ]												
その他	症状(その他):( )													
臨床所見(申請時) ※直近の状況を記載														
病型	現在: [ 全身型・全身型発症関節炎・進展型少関節炎・持続型少関節炎・リウマトイド因子陰性多関節炎・リウマトイド因子陽性多関節炎・乾癬性関節炎・付着部炎関連関節炎・分類不能関節炎 ]													
症状	全身	発熱:[ なし・あり ] 悪寒:[ 稽留熱・弛張熱・間欠熱・波状熱・その他 ] 熱型(その他):( ) 咽のこわばり:[ なし・あり ] リンパ節腫脹:[ なし・あり ] マクロファージ活性化候群:[ なし・あり ]												
	筋・骨格	腫脹関節数:( ) 個 部位詳細:( )												
		疼痛関節数:( ) 個 部位詳細:( )												
		関節可動域制限:[ なし・あり ] 詳細:( )												
可動域制限関節数:( ) 個 部位詳細:( )														

**告示番号 8 膠原病 ( ) 年度 小児慢性特定疾病 医療意見書 (新規申請用) 2/3**

症状	筋・骨格	付着部炎：[ なし ・ あり ]	指趾炎：[ なし ・ あり ]	腰背部痛：[ なし ・ あり ]	筋痛：[ なし ・ あり ]
	皮膚・粘膜	爪甲剥離：[ なし ・ あり ]	爪点状陥凹：[ なし ・ あり ]	「汗」滴：[ なし ・ あり ]	紅斑性皮疹：[ なし ・ あり ]
		リウマトイド結節：[ なし ・ あり ]	乾癬：[ なし ・ あり ]		
	眼	ぶどう膜炎：[ なし ・ あり ]	所見：[ 無症候性 ・ 症候性 ]		
	呼吸器・循環系	胸膜炎：[ なし ・ あり ]	心膜炎：[ なし ・ あり ]		
消化器	腹膜炎：[ なし ・ あり ]	肝腫：[ なし ・ あり ]	脾腫：[ なし ・ あり ]		
その他	症状 (その他)：( )				

**検査所見 (診断時) ※診断された当時の所見や診断の根拠となった検査結果を記載**

血液検査	白血球数：( )/μL	ヘモグロビン (Hb)：( )g/dL	ヘマトクリット (Ht)：( )%
	血小板数：( )×10 <sup>4</sup> /μL	D-dimer：( )μg/mL・未実施	AST：( )U/L
	ALT：( )U/L	LDH：( )U/L	BUN：( )mg/dL
	血清クレアチニン：( )mg/dL	トリグリセリド (中性脂肪)：( )mg/dL	フィブリノゲン：( )mg/dL
	フェリチン：( )ng/mL・未実施	赤沈 (1時間値)：( )mm/h	CRP：( )mg/dL
	リウマトイド因子 (定量)：( )IU/mL・未実施	MMP-3：( )ng/mL・未実施	抗CCP抗体：( )U/mL・未実施
抗核抗体：( )倍・未実施 染色型：[ 均質型 ・ 辺縁型 ・ 点状型 ・ 核小体型 ・ 散在斑状型 ・ その他 ]			
染色型 (その他)：( )			

画像検査	超音波検査 (関節)：[ 未実施 ・ 実施 ]	実施日：( 年 月 日 )	
	関節液貯留：[ なし ・ あり ]	関節滑膜肥厚：[ なし ・ あり ]	付着部肥厚：[ なし ・ あり ]
	関節滑膜炎：[ なし ・ あり ]	異常パワードプ (関節内)：[ なし ・ あり ]	異常パワードプ (付着部)：[ なし ・ あり ]
	所見 (その他)：( )		
	単純X線検査 (骨)：[ 未実施 ・ 実施 ]	実施日：( 年 月 日 )	
	関節裂隙狭小化：[ なし ・ あり ]	骨びらん：[ なし ・ あり ]	関節変形 (正脱臼・偏位・過屈)：[ なし ・ あり ]
	関節強直：[ なし ・ あり ]	指の骨基底部杯状化：[ なし ・ あり ]	骨性の竹節様変化：[ なし ・ あり ]
	MRI検査 (関節)：[ 未実施 ・ 実施 ]	実施日：( 年 月 日 )	
	関節液貯留：[ なし ・ あり ]	滑膜肥厚：[ なし ・ あり ]	骨髄浮腫：[ なし ・ あり ]
	仙腸関節炎：[ なし ・ あり ]		
	所見 (その他)：( )		

遺伝学的検査	HLA遺伝子型判定：[ 未実施 ・ 実施 ]	実施日：( 年 月 日 )	
	抗原型 (HLA-A) ①：( )	抗原型 (HLA-A) ②：( )	
	抗原型 (HLA-B) ①：( )	抗原型 (HLA-B) ②：( )	
	抗原型 (HLA-DR) ①：( )	抗原型 (HLA-DR) ②：( )	
	抗原型 (HLA-DQ) ①：( )	抗原型 (HLA-DQ) ②：( )	

**検査所見 (申請時) ※直近の状況を記載**

血液検査	白血球数：( )/μL	ヘモグロビン (Hb)：( )g/dL	ヘマトクリット (Ht)：( )%
	血小板数：( )×10 <sup>4</sup> /μL	D-dimer：( )μg/mL・未実施	AST：( )U/L
	ALT：( )U/L	LDH：( )U/L	BUN：( )mg/dL
	血清クレアチニン：( )mg/dL	トリグリセリド (中性脂肪)：( )mg/dL	フィブリノゲン：( )mg/dL
	フェリチン：( )ng/mL・未実施	赤沈 (1時間値)：( )mm/h	CRP：( )mg/dL
	抗核抗体：( )倍・未実施	染色型：[ 均質型 ・ 辺縁型 ・ 点状型 ・ 核小体型 ・ 散在斑状型 ・ その他 ]	
	染色型 (その他)：( )		
	リウマトイド因子 (定量)：( )IU/mL・未実施	MMP-3：( )ng/mL・未実施	抗CCP抗体：( )U/mL・未実施

画像検査	超音波検査 (関節)：[ 未実施 ・ 実施 ]	実施日：( 年 月 日 )	
	関節液貯留：[ なし ・ あり ]	関節滑膜肥厚：[ なし ・ あり ]	付着部肥厚：[ なし ・ あり ]
	関節滑膜炎：[ なし ・ あり ]	異常パワードプ (関節内)：[ なし ・ あり ]	異常パワードプ (付着部)：[ なし ・ あり ]
	所見 (その他)：( )		
	単純X線検査 (骨)：[ 未実施 ・ 実施 ]	実施日：( 年 月 日 )	
	関節裂隙狭小化：[ なし ・ あり ]	骨びらん：[ なし ・ あり ]	関節変形 (正脱臼・偏位・過屈)：[ なし ・ あり ]
	関節強直：[ なし ・ あり ]	指の骨基底部杯状化：[ なし ・ あり ]	骨性の竹節様変化：[ なし ・ あり ]
	MRI検査 (関節)：[ 未実施 ・ 実施 ]	実施日：( 年 月 日 )	
	関節液貯留：[ なし ・ あり ]	滑膜肥厚：[ なし ・ あり ]	骨髄浮腫：[ なし ・ あり ]
	仙腸関節炎：[ なし ・ あり ]		
	所見 (その他)：( )		

遺伝学的検査	HLA遺伝子型判定：[ 未実施 ・ 実施 ]	実施日：( 年 月 日 )	
	抗原型 (HLA-A) ①：( )	抗原型 (HLA-A) ②：( )	
	抗原型 (HLA-B) ①：( )	抗原型 (HLA-B) ②：( )	
	抗原型 (HLA-DR) ①：( )	抗原型 (HLA-DR) ②：( )	
	抗原型 (HLA-DQ) ①：( )	抗原型 (HLA-DQ) ②：( )	

**その他の所見 (申請時) ※直近の状況を記載**

合併症	他の膠原病の合併：[ なし ・ あり ]
	合併疾患名：( )
	悪性疾患の合併：[ なし ・ あり ]

告示番号	8 膠原病 ( ) 年度 小児慢性特定疾病 医療意見書〈新規申請用〉		3/3
家族歴	本疾患の家族歴：[ なし ・ あり ・ 不明 ] 家族歴：強直性脊椎炎：[ なし ・ あり ・ 不詳 ] 家族歴：炎症性腸疾患に伴う仙腸関節炎：[ なし ・ あり ・ 不明 ] 家族歴：急性前駆ぶどう膜炎：[ なし ・ あり ・ 不明 ] 家族歴（その他）：( )		
疾患活動性	JADAS-27：( ) ・ 未実施		
機能障害	Slerinbrocker 機能障害分類：[ 未実施 ・ Class I ・ Class II ・ Class III ・ Class IV ] CHAQ：( ) 点 ・ 未実施		
経過（申請時）※直近の状況を記載			
薬物療法	非ステロイド系抗炎症薬： [ なし ・ あり ]      ステロイド薬：[ なし ・ あり ]      抗凝固薬：[ なし ・ あり ] 強心薬：[ なし ・ あり ]      利尿薬：[ なし ・ あり ]      免疫グロブリン療法：[ なし ・ あり ]		
	免疫調整薬：合製剤： [ 未実施 ・ 無効 ・ 有効 ]      免疫調整薬：サラゾスルファピリジン：[ 未実施 ・ 無効 ・ 有効 ] 免疫調整薬：プシラミン： [ 未実施 ・ 無効 ・ 有効 ]      免疫調整薬：イグラチモド： [ 未実施 ・ 無効 ・ 有効 ]		
	免疫抑制薬：タクロリムス： [ 未実施 ・ 無効 ・ 有効 ]      免疫抑制薬：メトトレキサート： [ 未実施 ・ 無効 ・ 有効 ] 免疫抑制薬：ミゾリピン： [ 未実施 ・ 無効 ・ 有効 ]      免疫抑制薬：レフルノミド： [ 未実施 ・ 無効 ・ 有効 ] 免疫抑制薬：トファシチニブ：[ 未実施 ・ 無効 ・ 有効 ]		
	生物学的製剤：トシリズマブ：[ 未実施 ・ 無効 ・ 有効 ]      生物学的製剤：エタネルセプト： [ 未実施 ・ 無効 ・ 有効 ] 生物学的製剤：アダリムマブ：[ 未実施 ・ 無効 ・ 有効 ]      生物学的製剤：インフリキシマブ： [ 未実施 ・ 無効 ・ 有効 ] 生物学的製剤：ゴリムマブ： [ 未実施 ・ 無効 ・ 有効 ]      生物学的製剤：セルトリズマブペゴル：[ 未実施 ・ 無効 ・ 有効 ] 生物学的製剤：アバタセプト：[ 未実施 ・ 無効 ・ 有効 ]      生物学的製剤：カナキヌマブ： [ 未実施 ・ 無効 ・ 有効 ] 生物学的製剤（その他）：( )		
	抗リウマチ薬（その他）：( )		
	リハビリテーション		
	理学療法：[ 未実施 ・ 実施 ]      作業療法：[ 未実施 ・ 実施 ]		
血液浄化	血液浄化法：[ 未実施 ・ 実施 ] 詳細：( )		
治療	治療（その他）：( )		
今後の治療方針	今後の治療方針：( )		
	治療見込み期間（入院） 開始日：( 年 月 日 ) 終了日：( 年 月 日 ) 治療見込み期間（外来） 開始日：( 年 月 日 ) 終了日：( 年 月 日 ) 通院頻度：( )回/月		
医療機関・医師署名			
上記の通り診断します。			
医療機関名	記載年月日 年 月 日		
医療機関住所	診療科		
	医師名 (印)		
	小児慢性特定疾病 指記医番号 ( )		

告示番号		60		神経・筋疾患		( )		年度		小児慢性特定疾病 医療意見書(新規申請用)		1/2			
病名		54 乳児重症ミオクロニーてんかん										受付種別		<input type="checkbox"/> 新規	
受給者番号				受診日		年 月 日									
ふりがな		(変更があった場合) ふりがな													
氏名		以前の登録氏名													
(Alphabet)		(Alphabet)													
生年月日		年 月 日		意見書記載時の年齢		歳 か月 日		性別		男・女・性別未決定					
出生体重		g		出生週数		在胎 週 日		出生時に住民登録をした所		( ) 都道府県 ( ) 市区町村					
現在の身長・体重		身長 (測定日)		cm ( SD)		体重 (測定日)		kg ( SD)		BMI		肥満度 %			
発病時期		年 月 頃		初診日		年 月 日									
就学・就労状況		就学前・小中学校(通常学級・通級・特別支援学級)・特別支援学校(小中学部・専攻科を含む高等部)・高等学校(専攻科を含む)・高等専門学校・専門学校/専修学校など・大学(短期大学を含む)・就労(就学中の就労も含む)・未就学かつ未就労・その他( )													
于帳取得状況		身体障害者手帳		なし・あり(等級 1級・2級・3級・4級・5級・6級)						療育手帳		なし・あり			
		精神障害者保健福祉手帳(障害者手帳)		なし・あり(等級 1級・2級・3級)											
現状評価		治療・寛解・改善・不変・再発・悪化・死亡・判定不能						運動制限の必要性		なし・あり					
		人工呼吸器等装着者認定基準に該当		する・しない・不明		小児慢性特定疾病 重症患者認定基準に該当		する・しない・不明							
臨床所見(診断時) ※診断された当時の所見や診断の根拠となった検査結果を記載															
身体所見		小頭症(-2.0SD以下):[ なし・あり ] 頭囲:( )cm 頭囲SD:( )													
症状	精神・神経	精神発達遅滞:[ なし・境界・軽度・中等度・重度・最重度・不明 ] 移動障害:[ なし・走行・独立歩行・介助歩行・独立位・伝歩・坐位(移動可)・坐位(移動不可)・寝返り・寝たきり・不明 ] 不随意運動:[ なし・あり・不明 ] 麻痺:[ なし・あり・不明 ] 運動失調:[ なし・あり・不明 ]													
		発達障害:[ なし・あり・不明 ] 自閉スペクトラム症:[ なし・あり・不明 ] 注意欠如多動症:[ なし・あり・不明 ] 限局性学習症:[ なし・あり・不明 ] 発達障害(その他):( )													
		てんかん:[ なし・あり ] 頻度:[ 日単位・週単位・月単位・年単位 ] 複雑部分発作:[ なし・あり ] 強直間代発作:[ なし・あり ] ミオクロニー発作:[ なし・あり ] 強直発作:[ なし・あり ] 脱力発作:[ なし・あり ] 点頭発作:[ なし・あり ] 非定型欠伸発作:[ なし・あり ] てんかん重複発作:[ なし・あり ]													
		てんかん発作の誘発:光による:[ なし・あり ] 図形による:[ なし・あり ] 発熱による:[ なし・あり ] 入浴による:[ なし・あり ]													
		筋緊張低下:弛緩:[ なし・あり・不明 ] 四肢:[ なし・あり・不明 ] 筋緊張亢進:硬直:[ なし・あり・不明 ] 四肢:[ なし・あり・不明 ] 肩折:[ なし・あり ] 脱臼:[ なし・あり ]													
		呼吸器・循環器 呼吸障害:[ なし・あり ] 詳細:( )													
皮膚・粘膜		口斑:[ なし・あり ] 色素異常:[ なし・あり ] 日光過敏:[ なし・あり ]													
その他		発汗障害:[ なし・あり ] 体温調節異常:[ なし・あり ] 症状(その他):( )													
臨床所見(申請時) ※直近の状況を記載															
身体所見		小頭症(-2.0SD以下):[ なし・あり ] 頭囲:( )cm 頭囲SD:( )													
症状	精神・神経	精神発達遅滞:[ なし・境界・軽度・中等度・重度・最重度・不明 ] 移動障害:[ なし・走行・独立歩行・介助歩行・独立位・伝歩・坐位(移動可)・坐位(移動不可)・寝返り・寝たきり・不明 ] 不随意運動:[ なし・あり・不明 ] 麻痺:[ なし・あり・不明 ] 運動失調:[ なし・あり・不明 ]													
		発達障害:[ なし・あり・不明 ] 自閉スペクトラム症:[ なし・あり・不明 ] 注意欠如多動症:[ なし・あり・不明 ] 限局性学習症:[ なし・あり・不明 ] 発達障害(その他):( )													
		てんかん:[ なし・あり ] 頻度:[ 日単位・週単位・月単位・年単位 ] 複雑部分発作:[ なし・あり ] 強直間代発作:[ なし・あり ] ミオクロニー発作:[ なし・あり ] 強直発作:[ なし・あり ] 脱力発作:[ なし・あり ] 点頭発作:[ なし・あり ] 非定型欠伸発作:[ なし・あり ] てんかん重複発作:[ なし・あり ]													
		てんかん発作の誘発:光による:[ なし・あり ] 図形による:[ なし・あり ] 発熱による:[ なし・あり ] 入浴による:[ なし・あり ]													
		筋緊張低下:弛緩:[ なし・あり・不明 ] 四肢:[ なし・あり・不明 ] 筋緊張亢進:硬直:[ なし・あり・不明 ] 四肢:[ なし・あり・不明 ] 肩折:[ なし・あり ] 脱臼:[ なし・あり ]													
		呼吸器・循環器 呼吸障害:[ なし・あり ] 詳細:( )													
皮膚・粘膜		口斑:[ なし・あり ] 色素異常:[ なし・あり ] 日光過敏:[ なし・あり ]													
その他		発汗障害:[ なし・あり ] 体温調節異常:[ なし・あり ] 症状(その他):( )													

受給者番号( ) 患者氏名( )

**告示番号 60 神経・筋疾患 ( ) 年度 小児慢性特定疾病 医療意見書 (新規申請用) 2/2**

検査所見 (診断時) ※診断された当時の所見や診断の根拠となった検査結果を記載

生理機能検査	脳波検査: [ 未実施 ・ 実施 ] 実施日: ( 年 月 日 ) 所見: ( )
画像検査	CT検査 (頭部): [ 未実施 ・ 実施 ] 実施日: ( 年 月 日 ) 所見: ( )
	CT検査: [ 未実施 ・ 実施 ] 実施日: ( 年 月 日 ) 部位: ( ) 所見: ( )
	MRI検査 (頭部): [ 未実施 ・ 実施 ] 実施日: ( 年 月 日 ) 所見: ( )
	画像検査 (その他): [ 未実施 ・ 実施 ] 実施日: ( 年 月 日 ) 部位: ( ) 所見: ( )
発達・知能指数検査	発達・知能指数検査: [ 未実施 ・ 実施 ] 実施日: ( 年 月 日 ) 実施時年齢: ( 歳 か月 ) 検査名: [ 田中・ビネー式 ・ WPPSI ・ WISC ・ WAIS-R ・ 新版K式 ・ K-ABC ・ 遠城寺式 ・ KIDS ・ その他 ] 検査名 (その他): ( ) DQまたはIQ値: ( )
遺伝学的検査	遺伝子検査: [ 未実施 ・ 実施 ] 実施日: ( 年 月 日 ) SCN1A遺伝子異常: [ なし ・ あり ] SCN1B遺伝子異常: [ なし ・ あり ] SCN2A遺伝子異常: [ なし ・ あり ] GABRG2遺伝子異常: [ なし ・ あり ] 遺伝子異常 (その他): ( )
検査所見 (その他)	検査所見 (その他): ( )

検査所見 (申請時) ※直近の状況を記載

生理機能検査	脳波検査: [ 未実施 ・ 実施 ] 実施日: ( 年 月 日 ) 所見: ( )
画像検査	CT検査 (頭部): [ 未実施 ・ 実施 ] 実施日: ( 年 月 日 ) 所見: ( )
	CT検査: [ 未実施 ・ 実施 ] 実施日: ( 年 月 日 ) 部位: ( ) 所見: ( )
	MRI検査 (頭部): [ 未実施 ・ 実施 ] 実施日: ( 年 月 日 ) 所見: ( )
	画像検査 (その他): [ 未実施 ・ 実施 ] 実施日: ( 年 月 日 ) 部位: ( ) 所見: ( )
発達・知能指数検査	発達・知能指数検査: [ 未実施 ・ 実施 ] 実施日: ( 年 月 日 ) 実施時年齢: ( 歳 か月 ) 検査名: [ 田中・ビネー式 ・ WPPSI ・ WISC ・ WAIS-R ・ 新版K式 ・ K-ABC ・ 遠城寺式 ・ KIDS ・ その他 ] 検査名 (その他): ( ) DQまたはIQ値: ( )
遺伝学的検査	遺伝子検査: [ 未実施 ・ 実施 ] 実施日: ( 年 月 日 ) SCN1A遺伝子異常: [ なし ・ あり ] SCN1B遺伝子異常: [ なし ・ あり ] SCN2A遺伝子異常: [ なし ・ あり ] GABRG2遺伝子異常: [ なし ・ あり ] 遺伝子異常 (その他): ( )
検査所見 (その他)	検査所見 (その他): ( )

その他の所見 (申請時) ※直近の状況を記載

合併症	合併症: [ なし ・ あり ] 詳細: ( )
-----	-----------------------------

経過 (申請時) ※直近の状況を記載

薬物療法	抗てんかん薬: [ なし ・ あり ] 治療効果: [ 有効 ・ 有効 ・ 不変 ・ 悪化 ・ 判定不能 ] 詳細: ( ) 薬物療法 (その他): ( )
栄養管理	経口栄養 (嚥下・胃腸含む): [ なし ・ あり ] 中心静脈栄養: [ なし ・ あり ] ケトン食: [ なし ・ あり ] 治療効果: [ 有効 ・ 有効 ・ 不変 ・ 悪化 ・ 判定不能 ] 食事療法 (その他): ( )
呼吸管理	酸素療法: [ なし ・ あり ] 非侵襲的陽圧換気療法: [ なし ・ あり ] 気管切開管理: [ なし ・ あり ] 気管挿管: [ なし ・ あり ] 人工呼吸管理: [ なし ・ あり ]
手術	てんかん外科手術: [ 未実施 ・ 実施予定 ・ 実施済 ] 実施日: ( 年 月 日 ) 術式: ( ) 所見: ( ) 治療効果: [ 有効 ・ 有効 ・ 不変 ・ 悪化 ・ 判定不能 ]
治療	治療 (その他): ( )
今後の治療方針	今後の治療方針: ( ) 治療見込み期間 (入院) 開始日: ( 年 月 日 ) 終了日: ( 年 月 日 ) 治療見込み期間 (外来) 開始日: ( 年 月 日 ) 終了日: ( 年 月 日 ) 通院頻度: ( )回/月

医療機関・医師署名

上記の通り診断します。

医療機関名 \_\_\_\_\_ 記載年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
 医療機関住所 \_\_\_\_\_  
 診療科 \_\_\_\_\_  
 医師名 \_\_\_\_\_ (印)  
 小児慢性特定疾病 指定医師番号 ( \_\_\_\_\_ )

### III. 研究成果の刊行に関する一覧表

#### 書籍

著者氏名	タイトル	書籍全体の 編集者名	出版者名	発行日	頁
なし					

#### 雑誌

発表者氏名	タイトル	発表誌名	巻号	頁	出版年
なし					



厚生労働科学研究費補助金

(難治性疾患等政策研究事業)

指定難病患者データベース、小児慢性特定疾病児童等データベースと  
他の行政データベースとの連携についての研究

平成 30 年度～令和 2 年度 総合研究報告書

## 資料 2

令和元年度 総括・分担研究報告書

厚生労働科学研究費補助金  
(難治性疾患政策研究事業)

指定難病患者データベース、  
小児慢性特定疾病児童等データベースと  
他の行政データベースとの連携についての研究

令和元年度 総括・分担研究報告書

研究代表者 野田 龍也  
(奈良県立医科大学 公衆衛生学講座)

令和2年(2020)年3月

## 目 次

I. 総括研究報告書 指定難病患者データベース、 小児慢性特定疾病児童等データベースと 他の行政データベースとの連携についての研究 .....	【令和元年度】 4
II. 資料一覧 .....	【令和元年度】 13
資料 1 DB 連結で実現できること	
資料 2 n 情報ハッシュ	
資料 3 DB 結合・連携における論点整理	
資料 4 データの結合・連結を行うメリットとデメリット	
資料 5 連結の論点提案(小慢)	
資料 6 連結の論点提案(難病)	
資料 7 難病患者数誤差一覧	
資料 8 - 1 UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_UC 集計表	
資料 8 - 2 UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_MS・NMO 集計表	
資料 8 - 3 UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_UC 集計方法 (C の集計表)	
資料 8 - A UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_A. 病名 UC	
資料 8 - B UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_B. 病名 UC 部位	
資料 8 - C UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_C. 病名 UC 頻度	
資料 8 - D UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_D. 5-ASA	
資料 8 - E UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_E. 抗 TNF- $\alpha$	
資料 8 - F UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_F. 乳酸菌	
資料 8 - G UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_G. MS 病名	
資料 8 - H UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_H. MRI	
資料 8 - I UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_I. フリッカー	
資料 8 - J UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_J. 眼底検査	
資料 8 - K UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_K. アボネックス等	
資料 8 - L UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_L. NMO 病名	
資料 8 - M UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_M. プレドニン等	
資料 8 - N UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_N. メチルプレドニゾロン等	
資料 8 - O UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_O. 血漿交換	
資料 8 - P UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_P. 静注グロブリン等	
資料 8 - Z UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_Z. 難病加算	
資料 9 UC・MS・MNO 条件別集計結果_全体の概略	
資料 10 ステロイドパルス実施患者数	
資料 11 UC・MS・MNO の医療費の推移	
資料 12 - 1 疾患別医療費(2014 年・難病加算ありかつ疑い病名除く)	
資料 12 - 2 医療費別患者数(2014 年)	
資料 12 - 3 UC・MS・NMO の性年齢階級別医療費(2014)	

- 資料 1 2 - 4 UC・MS・NMO の性年齢階級別医療費(2017 年度)
- 資料 1 2 - 5 2017 年度年間患者医療費パーセンタイル値 (円)
- 資料 1 3 NDB 集計による難病患者全体数 (2017 年度)
- 資料 1 4 NDB 集計による 333 疾患別難病患者数
- 資料 1 5 疾患定義に用いた傷病名コード
- 資料 1 6 - 1 難病加算初回算定時を 0 ヶ月としたときの全医療費の推移  
(333 疾患 ; 2017 年度)
- 資料 1 6 - 2 難病加算初回算定時を 0 ヶ月としたときの患者数の推移  
(333 疾患 ; 2017 年度)
- 資料 1 6 - 3 難病加算初回算定時を 0 ヶ月としたときの平均医療費の推移  
(333 疾患 ; 2017 年度)
- 資料 1 6 - 4 難病加算初回算定時を 0 ヶ月としたときの医療費指数の推移  
(333 疾患 ; 2017 年度)
- 資料 1 6 - 5 難病加算初回算定時を 0 ヶ月としたときの平均医療費の推移  
(2017 年度)・難病加算算定前の軽症高額患者除外
- 資料 1 6 - 6 難病加算初回算定時を 0 ヶ月としたときの患者数の推移  
(333 疾患 ; 2017 年度)・難病加算算定前の軽症高額患者除外
- 資料 1 6 - 7 難病加算初回算定時を 0 ヶ月としたときの平均医療費の推移  
(333 疾患 ; 2017 年度)・難病加算算定前の軽症高額患者除外
- 資料 1 6 - 8 難病加算初回算定時を 0 ヶ月としたときの医療費指数の推移  
(333 疾患 ; 2017 年度)・難病加算算定前の軽症高額患者除外

Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表 ..... 【令和元年度】 176

令和元年度（2019年度）

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）

総括・分担研究報告書

指定難病患者データベース、小児慢性特定疾病児童等データベースと  
他の行政データベースとの連携についての研究

研究代表者	野田 龍也	奈良県立医科大学 公衆衛生学講座 准教授
研究分担者	和田 隆志	金沢大学 医薬保健研究域医学系 教授
	原 章規	金沢大学 医薬保健研究域医学系 准教授
	古澤 嘉彦	武田薬品工業株式会社 ジャパンメディカルオフィス・メディカルエキスパート
	盛一 享徳	国立成育医療研究センター 小児慢性特定疾病情報室 室長
	秋丸 裕司	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 難治性疾患研究開発・支援センター 難治性疾患治療開発・支援室 研究調整専門員
	小松 雅代	奈良県立医科大学 講師
	久保 慎一郎	奈良県立医科大学医学部附属病院 技師
研究協力者	今村 知明	奈良県立医科大学 公衆衛生学講座 教授
	佐藤 晃一	金沢大学附属病院 検査部 医員
	村井 英継	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 難治性疾患研究開発・支援センター

研究要旨

我が国の保健医療分野のデータベース（DB）は、政府主導でDB間の連携等が推進されている。国が有する各種DBの中でも、レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）は我が国の保険診療の悉皆調査であり、世界最大級のヘルスデータである。本研究の目的は、難病施策への反映を念頭に、NDBや介護保険総合データベース（介護DB）と難病DB、小児慢性特定疾病（以下、小慢という。）DBとの連携及び結合に関する利点や課題を整理し、DB間の連携及び結合に必要な解決策を具体的に提示するとともに、実際にNDBを利用して指定難病等に係る臨床上、施策上の集計を行うことである。

今年度は、大きく分けて、DB結合の論点整理とNDBを用いた疾患定義・集計の2つの研究を実施した。DB結合の論点整理においては、DBの連携と結合の違いを整理するとともに、DB同士の結合を行う際、一意かつ不変の識別子（医療等IDなど）の存在が重要であること、そのような識別子が存在しない現状においては、DBの連携と結合にはいくつかの段階があること、DBの連携及び結合に向けた課題は、医療等ID（一意かつ不変のID）の実現前と後で異なることと考えられ、また、法令、行政手続、倫理、技術的課題といった課題の種別ごとの検討が重要であること、これらの課題が解決されてDBが結合された場合のメリット・デメリットは現在の患者・家族、将来の患者・家族、主治医、行政、研究者、民間の6種類のステークホルダー別に検討する必要があることなどをまとめた。

NDBを用いた疾患定義・集計においては、指定難病のうちの3疾患を例とするNDB疾患定義（疾患バリデーション）の試行的な構築やステロイドパルス療法を例とした難病患者への治療の実態の試行的な把握、医療費の集計を行うとともに、対象を全指定難病（現在は333疾患）

に広げた患者数集計や医療費分析を本邦で初めて実施し、結果を公表した。

このように本研究の成果は多岐に渡り、難病に関する臨床研究や施策に直接に活用できる成果も多く含まれる。次年度（最終年度）は、DBの連携及び結合に係る課題をさらに整理し、課題に対する解決策をまとめるとともに、DBの連携及び結合にともなうユースケースやメリット・デメリットについて提案する予定である。

## A. 研究目的

我が国の保健医療分野のデータベース（DB）は政府により相互連携が推進されており、医療等分野における識別（医療等 ID）の導入も決定された。2020年現在、厚生労働省「医療・介護データ等の解析基盤に関する有識者会議」においては、レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）と介護保険総合データベース（介護DB）の連携を主軸とする保健医療分野のデータベース連携について検討が進んでいる。連携の検討対象として難病DB及び小児慢性特定疾病（以下、小慢という。）DBが明記され、結合解析に関する技術的課題を整理することとなっている。難病分野においては、平成27年（2015年）1月の難病法施行以降、指定難病患者データベース（難病DB）と小慢児童等データベース（小慢DB）につき、臨床個人調査票（臨個票）や医療意見書を元データとしたDB構築が進んでいる。

本研究は、このような背景の中で、難病施策への反映を念頭に、難病DB、小慢DBと他の行政データベース（NDB、介護DB等）との結合に関する利点や課題を技術的、法的、倫理的側面から整理を行うとともに、ADL等の経年変化に対する共通した評価方法等の検討を進め、連携に必要な解決策を具体的に提示することを目的としている。

それぞれのDBは、異なる根拠法と利用目的を有するため、相互結合には課題が多く、課題の整理と解決法の提示が必須である（本研究の必要性）。

同時に、難病DB、小慢DB、NDB、介護DBといった保健医療分野のDBに関する1億人規模人口での連携は世界に例がなく、日本発の新たな研究となる可能性を有する。世界的に類例のない規模のDB連携について、難病分野の専門家と疫学、医療DBの専門家が協働して利点と課題、解決策を議論し、提示することが本研究の目的である。

## B. 研究方法

### B.1 実施体制と実施スケジュール

本研究の期間は令和2年度（2020年度）末までの3年間を予定しており、本報告書は2年目に当たる。

初年度である平成30年度（2018年度；昨年度）は、専門家が参集した会議体において論点の整理を行うとともに、NDBを用いた個別の疾患の実態把握に着手した。

令和元年度（2019年度；今年度）は、DB結合の論点整理を進めるとともに、NDBを用いた疾患定義と集計を行い、DB連携の利点・課題の整理と解決策の検討を含めた総合的なビジョンを提示した。具体的には、難病DB及び小慢DBとNDB・介護DBとの結合・連携に関する論点整理を行うとともに、NDB等を用いた個別疾患の疾患定義確立（バリデーション研究）に着手し、全指定難病のNDB集計を試行的に実施した。実施した研究項目を下記に示す：

DB結合の論点整理

NDBを用いた疾患定義と集計

3疾患を例とするNDB疾患定義

（疾患バリデーション）

ステロイドパルス療法

指定難病患者の医療費分析（3疾患\*）

全指定難病（333疾患）の患者数集計

全指定難病患者の医療費分析

\* 3疾患とは潰瘍性大腸炎（UC）、多発性硬化症（MS）、視神経脊髄炎（NMO）を指す。

なお、NDBで集計されたすべての数値はNDBの公表基準に沿って、たとえば「患者数が10未満（0～9）」の数値はマスキング（削除）を行っている。

（倫理面への配慮）

### B.2 倫理面への配慮

本研究では完全に匿名化された個票を用い、個人情報や動物愛護に関わる調査・実験は行わない。研究の遂行に当たっては、各種法令や「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を

含めた各種倫理指針等の遵守に努める。また、厚生労働省保険局を始めとする関係各所の定めた規定・指針等を遵守し、必要な申請を行う。また、DB の個票を用いた研究の実施に対して、奈良県立医科大学医の倫理委員会の承認（受付番号 2142。2019 年 2 月）を得ている。

## C. 研究結果

議論の結果と集計結果を以下に示す。

### C.1 DB 結合の論点整理

本研究においては、DB 同士の結合（連結とも言う。）を、各 DB に含まれる個別の単位（個人、施設など）を複数 DB 間で紐つけることと定義した。DB 間の紐付け（名寄せ）に用いる単位（個人等）は匿名であっても良いが、名寄せ用の識別子（ID）については、(1) 別単位に同じ値が割り振られないこと（一意性）、(2) 同一単位の識別子が増えないこと（不変性）の 2 つの条件を高度に満たすことが求められる。つまり、別人物に同じ ID が振られてはならないし、同一人物の ID が頻繁に変化することも好ましくない。これは、名寄せ対象が個人でなく、施設等でも同様である。一意かつ不変の ID が複数の DB に共通して付されていれば、その ID（医療等 ID など）を用いて名寄せすることにより、結合はおおむね完了する。一意かつ不変の ID があるだけでは名寄せには不十分で、DB をまたいで同じ採番ルールでその ID が付されている必要がある。

ところが、我が国の多くの医療系 DB は、各 DB 内で一意ではあっても DB をまたいだ共通の ID が存在することはほとんどない。本研究が今年度検討対象とした難病 DB、小慢 DB、NDB は共通の ID はなく、NDB については、名寄せ用の ID の不変性に課題が残っている。つまり、現状、DB 結合はきわめて困難な状況にある。NDB については、奈良県立医科大学公衆衛生学講座が中心となって開発した名寄せ用の ID (ID0) により、不変性を高めた名寄せ用 ID が開発された段階である。

DB の連携と結合にはいくつかの段階がある（資料 1）。DB 間の相互結合を一切おこなわず、DB の集計結果同士を照合する生態学的研究（地域相関等の分析）も可能であり、本研究では（結合ではなく）「連携」と呼称するものとする（資料 1 の最下層）。たとえば、現状では NDB は外部 DB との結合は許可されていないが、NDB で算出した都道府県別の集計と既存の都道府県別

集計を照合することは許されている。本研究でも、既存統計との集計値の照合により NDB 集計値の正確さを検討しており、DB 連携の一例と言える。

DB の連携ではなく「結合」をめざす場合の重要な視点として、「結合の感度」と「結合の特異度」の 2 つの視点が議論において提示された（表 1）。

表 1. データベースの結合（個人名寄せ）における感度・特異度

ある結合手法での判定結果	本当に同一人物	本当は別人物
同一人物と判定	A (正しい)	B (過剰名寄せ)
別人物と判定	C (名寄せ失敗)	D (正しい)

結合の感度は  $A/(A+C)$  で表され、同一人物を正しく名寄せする力である。結合の特異度は  $D/(B+D)$  で表され、別人物を正しく別人物と判定できる力である。別人物の名寄せを恐れて保守的な名寄せを行えば、特異度は上がるが感度は下がり、同一人物を名寄せし損ねる例が増える。一方、別人物の名寄せ発生を恐れず積極的な名寄せを行えば、感度は上がるが特異度は下がる。

感度と特異度のいずれを優先するかは結合の目的により異なる。機微な個人情報の開示などでは別人物への開示は避けられるべきなので、特異度を大きく上げて感度を下げる措置がとられる（そのため、本人であっても必要書類が不備であれば「別人物」とされ、情報は開示されない）。一方、個人への介入を伴わない観察研究では、研究対象者をなるべく多くとるために、感度を上げて特異度を犠牲にする（＝少々の過剰名寄せは許容する）基準を採用するかもしれない。

感度、特異度ともに 100%の完璧な結合は実務上存在しない。また、同一の結合ロジックにおいては、両者はトレードオフの関係（一方を上昇させると他方の下がる）にある。しかし、複数の結合ロジックの性能比較においてはトレードオフの関係は発生せず、「別の結合ロジックに比べて感度も特異度も高い優れたロジック」が存在し得る。もっとも端的な例としては、すべての DB に個人番号（マイナンバー）や医療等 ID が採用された状態を仮定すれば、強固な「一意かつ不変の ID」となるため、感度も特異度も非常に高い優れた結合識別子となる。本研究では、DB の結合を検討するにあたり、現時点

で実現していなくても、仮に実現すれば可能になるような結合ロジックも概念として提示することで、既存の規制や技術に縛られない議論を目指した。

資料1は、種々のDB結合において、結合される対象者の数の違いによる階層を示している。前述のとおり、最下層はDB連携であり結合は行わない。「既存項目のn情報ハッシュによる名寄せ」から「既存項目による名寄せ（確率論的紐づけ）」の3階層は、一意かつ不変のIDが存在しない場合に用いる、DB内に存在する項目を用いる名寄せ（結合）である。医療等IDは、2020年時点では未実装であるものの、実現すれば名寄せ失敗・過剰名寄せがともに激減するため、既存項目による名寄せを大きく超える数の名寄せが可能となる。グローバルデータシェアリングは国境を越えたDBの連携または結合であり、必ずしも結合を指すものではない。2020年の新型コロナウイルス感染症の世界的流行においては、国境を越えた臨床データの共有とメタ解析が迅速に行われ、グローバルデータシェアリングの一つの例となった。

既存項目のn情報ハッシュによる名寄せは、DBを相互結合する際に、双方に共通して含まれる複数個（n個）の項目が完全一致していることを条件とした結合である。たとえば、被保険者番号、性別、年齢といった特定のn個の項目をハッシュ関数を用いてハッシュ化し、結合のキー変数とするものである。n個の項目が完全に一致している場合のみハッシュ値が一致するため、既存項目を利用する名寄せとしては確実であり、その代償として結合される対象者数は少なくなる（名寄せ漏れは増える）。特に、結合に用いる項目（n項目の構成項目）が経年的に変化する場合（住所など）は、ハッシュ値が変わるため、名寄せ漏れが大きく増加する点が留意点である。n情報ハッシュについては詳細に検討を行い、その結果を資料2にまとめた。n情報ハッシュにおいて用いるn個の変数について、難病DBや小慢DB、NDBなどの各DBにあるどのような変数が利用可能であるかを列記し、それぞれの利点と課題についてまとめたものである。

既存1項目による名寄せは、DBを相互結合する際に、双方に共通して含まれる1つの項目が完全一致していることを条件とした結合である。通常は患者IDなどが用いられ、n情報ハッシュよりは緩やかな名寄せである（一意性が低下し、別人が紐ついてしまう可能性は上昇す

る）。既存項目による名寄せ（確率論的紐づけ）は、双方に共通して含まれる複数個（n個）の項目を利用するが、完全一致を条件とせず、一定以上の項目一致で同一人物とみなす名寄せである。一意性を一定程度犠牲にして結合の感度を高める手法であり、一意かつ不変のIDがない段階においては、もっとも多くの人を名寄せすることができる。

資料1のピラミッド図で上層にある医療等IDなどの一意かつ不変のIDを用いた名寄せは、感度、特異度ともに高いため、従来の既存項目を用いる名寄せよりは大きく向上することが期待される。ただし、現時点では未実装であり、また、実装前の期間のDBにさかのぼって一意かつ不変IDを振りなおすことは技術的に不可能であることが多い（元の変数がすでにハッシュ化されているなど）。実装前のDBを利用するためには、医療等IDの実装前も後も既存項目による名寄せ技術は必要である。

本研究班は、DBの連携及び結合に向けた課題整理を行うことが最大の目的であり、上記の通り、まず、DBの連携及び結合を複数の段階に整理した。その後、「DBの連携及び結合に向けた課題」と「仮にDBが結合された場合のメリット・デメリット」の2つに分けて議論を行った。DBの連携及び結合に伴う課題や応用例（ユースケース）の全体的な要点を資料1にまとめた。

DBの連携及び結合に向けた課題は、医療等ID（一意かつ不変のID）の実現前と後で大きく異なるため、この2つで分けた。医療等IDの実現前は既存項目による結合（資料1のピラミッド図参照）をめざすこととなる。また、課題の種別を、法令、行政手続（この2つは制度面）、倫理、技術的課題の4つに区分し、それぞれの論点を整理した。DBの連携及び結合に向けた課題の一覧を資料3に示す。

これらの課題が解決され、DBが結合された場合のメリット・デメリットについて、現在の患者・家族、将来の患者・家族、主治医、行政、研究者、民間の6種類の当事者・利用者に分けて検討した。受ける恩恵・デメリットは当事者・利用者別に異なるため、検討結果は資料4に示した。DBの結合により何らかのメリットが発生しても、仮に臨床研究の成果として還元される場合は、現在の患者・家族が直ちに恩恵を受けることにはつながらない。実際に情報の結合対象となるのは現在の患者・家族であり、本研究班は、現在の患者・家族にどのようなメリット、



デメリットがあるのかという視点を別立てで議論する必要があると判断した。DB が結合された場合のメリット・デメリットについては、次年度においても議論を継続する。

なお、本議論に関連し、国立成育医療研究センター・盛一先生及び国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所・秋丸先生から論点の提示があり、資料5及び資料6に収載した。

## C.2 NDB を用いた疾患定義と集計

### C.2.1 3疾患を例とする NDB 疾患定義(疾患バリデーション)

NDB における疾患名は必ずしも「本当にその疾患であること」を意味しない。レセプトにおける検査病名はその代表例である。DB 上の疾患名やその他の項目を組み合わせ、その疾患を正確に把握できる真の疾患定義を構築する研究を「バリデーション研究」と呼ぶ。バリデーション研究の大まかな流れとしては、その疾患の患者数に関するなるべく正確な既存統計(参照基準。ゴールドスタンダードデータソース；GSDS)を準備し、GSDS に近い患者数を再現できるように、感度特異度を調整しつつ、データベース(例：NDB)の複数変数を組み合わせることで行われる。ただ、本来のバリデーション研究は、全体として患者数が当たれば良いものではなく、性別や地域別でも患者数が近似している必要がある。数合わせではなく、診断を DB 上で再現することが目的であるからである。

本研究では、実際のバリデーション研究の前段階(予備研究)として、指定難病のうち、潰瘍性大腸炎(UC)、多発性硬化症(MS)、視神経脊髄炎(NMO)の3疾患について、NDB を用いた予備的なバリデーションを行った。本来は性別、地域別でのバリデーションを行うべきところ、今年度は日本全体の患者数との一致度を指標とした。GSDS としては、国の衛生行政報告例における当該疾患の2014年までの医療費受給者証及び特定疾患登録者証の患者数を採用した。2015年の難病法の施行により、医療費受給者証に紐づく医療費助成は、一定以上の重症度を満たすなどして病状の程度が認定基準に該当する患者と、認定基準に該当しないが高額な医療の継続が必要な患者(軽症高額該当)が対象となり、軽症かつ医療費が高額でない患者は医療費助成の対象外となったため(経過措置あり)、制度変化前の2014年の患者数をGSDSとして採用したものである。当該疾患の真の患者数に比

して、誤差をもたらす要因をまとめたものが資料7である。

今回の予備的なバリデーションでは、2014年及び2017年度における日本のすべての保険診療(入院・外来)を対象とし、「NDBに収載された病名」(疑い病名を含む/含まない)に加え、対象期間中に難病患者が受診した際の加算(以下、難病加算)を取っているかどうかを疾患定義に加えた。具体的には、資料8のZ. 難病加算に示した43の加算等のいずれかを取得していることである。難病の疾患名だけでは、検査を行うための疑い病名を判別できない。NDBは疑い病名と確定診断が区別されて格納されているが、難病は確定診断がつくまでの期間が長く、「真にその疾患であるのに疑い病名がついた状態の患者」や「電子カルテ上で疑い病名を外し忘れていた症例」といったバイアスが存在する。そのため、疑い病名を除外してしまっても、除外すればバリデーションが完了するかを実際の集計なしに推測することはできない。さらに、難病加算は、その疾患以外の指定難病でも算定できることから、「当該難病はあくまで確定前で、別の難病の確定診断者として難病加算を算定されている」可能性を否定できないことに留意すべきである(ただし、この3疾患についてはそれほど影響しないと予測してバリデーションの条件に入れている)。

資料9は、UC・MS・MNOの3疾患について、集計条件を変えた場合の推計患者数の違いを、衛生行政報告例における「患者数」と並べて示したものである。NDBの集計は資料9のイ～ニに示されており、それぞれの集計条件は以下の通りである：

- イ) 当該疾患を示す病名(疑い病名を含む)が付された患者数を集計
- ロ) 当該疾患を示す病名(疑い病名を除外)が付された患者数を集計
- ハ) 当該疾患を示す病名(疑い病名を含む)が付され、かつ、難病加算の算定があった患者数を集計
- ニ) 当該疾患を示す病名(疑い病名を除外)が付され、かつ、難病加算の算定があった患者数を集計

資料9のホとへは、衛生行政報告例の患者数である。また、GSDSではない参考値として、チに2005年に行われた全国臨床疫学調査の推計患者数を示した。患者数としては、NDB集計のハ

(疑い病名含む当該疾患名+集計期間中の難病加算算定者)がGSDS(ホ)に近い結果となった。なお、NDBの集計値の正確性を確認するための参照基準(GSDS;衛生行政報告例など)は、それ自体の正しさ(=その統計値が真に正しい数値であるか)が証明されているとは限らず、専門家意見として一定の妥当性が担保されているにすぎないことに留意すべきである。今回は、あくまで衛生行政報告例を正確なGSDSであると仮定して、集計値の近似を見ている。資料9のとちひは、過去に行われた患者数の推計調査の結果を参考値として掲載したものである(今回はGSDSとはしていない)。

資料8は、3疾患をさらに条件を変えて集計した場合の集計結果と、集計に用いた各条件の詳細な内訳(マスター)を示したものである。資料8-1は、潰瘍性大腸炎の疾患定義条件、使用薬剤の種別ごとに細かく分けた場合について、患者数がどう変化するかを集計したものである。資料8-2は、多発性硬化症及び視神経脊髄炎について同様の詳細な集計を行ったものである。資料8-3は、潰瘍性大腸炎の関連病名が1年間のレセプト中何ヶ月間出現するかの集計である。資料8-A~8-Zは、本研究で集計に用いたマスター(コード)の一覧である。

### C.2.2 ステロイドパルス療法

DB分析による臨床研究のユースケースを整理する一環として、難病患者への治療の実態把握を試行することとし、C2.2の3疾患に対するステロイドパルス療法の実施状況についてNDB集計を行った。ステロイドパルス療法は、当該3疾患に対して実施される比較的特異的な内科的治療であり、具体的には、2014年度において、メチルプレドニゾロンを500mg以上投与されている日が1日でもある患者の数を集計し、それらの患者を対象に、その患者がステロイド製剤を投与されたすべての日について投与量を集計した。投与量については、臨床の専門家意見を採用した。

なお、ステロイド製剤の大量投与を行う代表的な例として、難病の治療以外に以下のケースがあるとの専門家意見があった。本来はこれらの影響を除外する必要があるが、「脊損患者」を定義づけするなどの新たなバリデーションが必要となるため、今回集計では下記の影響を除外せず、「NDB上で当該疾患と定義づけられ、かつ、メチルプレドニゾロンを500mg以上投与された患者」を集計した。

- ・ 脊髄損傷の急性期
- ・ 感染性ショック(1回1000mg程度使用することがある)
- ・ 腎移植(40-1000mg/日使用することがある)
- ・ ネフローゼ症候群(500-1000mg/日使用することがある)

集計の結果、ステロイドパルス療法を受けたと思われる患者は、多発性硬化症では2852人(2014年)または3024人(2017年度)であり、投与量の範囲は、250-11500mg(2014年)または250-2000mg(2017年度)であった。その他の疾患を含め、資料10に集計結果を示す。

### C.2.3 指定難病患者の医療費分析(3疾患)

2015年の難病法施行後、軽症の状態にある指定難病患者の一部で、前述の理由(2015年の制度変化)により医療受給者証の新規・継続申請を行わない事例が見られるようになった(一方、重症患者や軽症でも医療費が高額な軽症高額患者では多くが医療受給者証を申請していると思われる)。未申請の軽症・低額の指定難病患者では、症状が重篤化した際に医療受給者証を申請することになるが、申請が受理される前の発症時点前後を含めた医療費の状況は明らかではない。「指定難病の罹患」、「難病加算の初めての算定」、「医療受給者証の申請時期」を指標として、医療費の推移を把握することが望ましい。

本研究班では、C2.1の3疾患を対象に、難病加算が初めて算定された(≡何がしかの難病の診断を初めて受けた)と推定される全国すべての患者について、その前後12ヶ月間の医療費を集計した。具体的には、2017年度に難病加算が算定された患者のうち、初めて難病加算が算定された月を0か月目とし、その前後12ヶ月(計24ヶ月)における医療費(対象するすべての患者の医療費の平均値)の推移を算出した(資料11)。

難病加算が初めて算定されたと思われる患者を対象とするため、ウォッシュアウト期間として、過去2年間に難病加算が一度も算定されていない患者を対象とした。今回利用したNDBは2018年3月までのデータであるため、2017年4月以降に難病加算が算定された患者については、医療費推移の追跡が2018年3月までとなっている。

資料11が示す通り、3疾患における平均医療

費（全患者）は、いずれも難病加算初回算定の2～3か月前にピークがあり、ピークの前は単調増加、ピークの後は単調減少の傾向がある。

さらに、指定難病における軽症高額患者への医療費助成（詳細は資料11の説明参照）に該当しない、「軽症高額患者を除外した」集計を行ったところ、難病加算初回算定の3か月前ごろから徐々に平均医療費が増加し、算定の1～2か月前にはそのピークに達することが分かった。

上述の「指定難病の罹患」、「難病加算の初めての算定」、「医療受給者証の申請時期」の3指標のうち、NDBによる集計から分かるのは「難病加算の初めての算定」のみであるが、3疾患とも、おおむね難病加算の初回算定の数ヶ月前に医療費のピークが現れている。難病加算の初回算定後は、算定前に比べ、平均医療費は高止まりすることも明らかとなった。

なお、医療費の推移とは別に、対象3疾患の2014年の患者数（この集計では、疑い病名を除き、難病加算ありの条件とした。）と患者一人あたりの年間の平均医療費を算出した（資料12）。資料12-1は3疾患それぞれの患者数、合計医療点数（総医療費）、年間医療費（一人あたりの年間医療費）、資料12-2は3疾患それぞれの一人あたり年間医療費の度数分布、資料12-3と資料12-4は資料12-1の集計を性年齢階級別に示したもの（2014年と2017年度）、資料12-5は3疾患それぞれの一人あたり年間医療費についてパーセンタイル値（医療費の上位下位〇%の患者の医療費）を示したものである。

#### C.2.4 全指定難病（333疾患）の患者数集計

3疾患での各種集計の応用として、指定難病（現時点では333疾患）について、以下の3つのパターンでNDB集計を行った。

A：病名のみで集計した場合（疑い病名を含む。）

B：333疾患を「病名」（疑い病名を含む。）かつ「難病加算あり」で集計した場合

C：333疾患を「病名」（疑い病名を除外。）かつ「難病加算なし」で集計した場合

333疾患のいずれかに該当する患者数を資料13に示す。また、疾患ごとの患者数を資料14に示す（疾患間の重複カウントを許している）。さらに、333疾患の病名コードを資料15に示す。

資料14は、NDBを用いて、一定の集計要件の

下、指定難病すべて（集計時点は333疾患）の患者数を試算した初の集計である。比較対象となるGSDSとして、医療受給者証（または登録者証）を交付されている人数を示した（難病法施行に伴い、2014年は1～12月の暦年集計、それ以外の年は4月～翌3月の年度集計となっていることに注意されたい）。なお、医療受給者証の人数は年度末時点での集計である。

ただし、資料14は初回の試行的なNDB集計であり、各疾患を一律の基準で機械的に集計した場合にどうなるかを示した結果にすぎない。実際の精緻な集計のためには疾患ごとのバリデーションを経る必要があることに留意すべきである。

#### C.2.5 全指定難病患者の医療費分析

指定難病（333疾患）すべてについて、C.2.3と同様の医療費分析を行った（資料16-1～16-8）。資料16-1～16-4はNDB上で指定難病と特定された患者すべてが対象である。資料16-5～16-8は、難病加算の初回算定より前に医療費3333点を超えた月が3回以上ある患者（軽症高額該当と思われる患者）を除外した集計である。

資料16-1、16-5

その疾患に該当する患者の全医療費（月別）  
資料16-2、16-6

その疾患に該当する患者数（月別）

資料16-3、16-7

その疾患に該当する患者の平均医療費（月別）  
資料16-4、16-8

その疾患に該当する患者の医療費指数（月別）

医療費指数とは、その疾患の24ヶ月間全体の平均医療費（医療費が発生した月に限る）を1.00とし、月ごとの平均医療費が何倍あるかを示したものである。疾患ごとの医療費の多寡の影響を除外し、難病加算初回算定月（0月）の前後における疾患別平均医療費の増減をより把握しやすくするための標準化である。

C.2.5の集計にあたっては、C.2.3と同様、難病加算の初回算定月から遡って2年間をウォッシュアウト期間とし、かつウォッシュアウト期間に追跡できていること（何らかのレセプトが発生していること）を条件とした。333疾患の中には希少疾患もあるため、NDBのルール上、患者数10未満の結果を含む場合は、集計結果を表示することは許可されなかった。

疾患ごとの違いはあるものの、大まかな傾向

として、難病加算の初回算定の6,7ヶ月前までは平均医療費は落ち着いているが、半年前から医療費の立ち上がりが始まり、2,3ヶ月前に平均医療費のピークを迎え、その後は(算定前よりも)医療費が高止まりする、という傾向が見られた。

## D. 考察

### 1. DB 結合の論点整理

DB 同士の結合(連結とも言う。)を行う際、一意かつ不変の識別子(ID)が付されていれば、そのID(医療等IDなど)を用いて名寄せすればよい。ところが、我が国の多くの医療系DBは、DBをまたいだ共通のIDが存在することはほとんどない。その状況を踏まえ、本研究では、DBの連携と結合にはいくつかの段階があることを示した(資料1)。政府のDB結合に関する議論では、DBの相互結合について、氏名・性別・生年月日・住所の4情報ハッシュを用いる案が一例として出ている(医療等分野情報連携基盤検討会・平成30年8月など)。しかし、この場合、氏名・住所はライフイベントともに変化するため、DB結合における名寄せ漏れが多く生じることが予想される。このように、DBの結合をめざす場合は、「結合の感度」と「結合の特異度」の2つの視点に着目して議論する必要がある。

本研究班は、DBの連携及び結合に向けた課題整理を行うことが最大の目的である。DBの連携及び結合に向けた課題は、医療等ID(一意かつ不変のID)の実現前と後で異なると考えられ、また、法令、行政手続、倫理、技術的課題といった課題の種別ごとの検討も重要である。これらの課題が解決され、DBが結合された場合のメリット・デメリットについて、当事者別に検討する必要がある。

なお、難病は患者数の少ない希少疾患が多いため、DBを結合することで、患者の同定可能性が高まる可能性がある。DBの結合を実現するに際しては、結合後データの利用目的に沿って、患者本人の同意取得を行う必要がある。

これらの議論の詳細は、資料に示したとおりである。今年度の研究では、DBの連携及び結合にかんする非常に幅広い論点を提示するとともに、一部については解決策を提示した。次年度は課題に対する解決策をさらに示すとともに、DBの連携及び結合にともなうユースケースやメリット・デメリットについて

詳細に示す予定である。

### 2. NDB を用いた疾患定義と集計

DB上の疾患名やその他の項目を組み合わせ、その疾患を正確に把握できる真の疾患定義を構築する「バリデーション研究」においては、その疾患の患者数に関するなるべく正確な既存統計(参照基準。GSDS)が必要である。現実には、正確性が実証されたGSDSはあまり存在しない。そのため、GSDSの数値の正確性については、専門家意見を含む何らかの手段で一定の仮定を置き、その仮定の上で集計値の近似を見ることとなる。将来的には、NDBのような悉皆性のあるデータソースが汎用されるにつれ、NDB集計値がGSDS化することが予想されるが、どこまでバリデーションをきちんと行った上での数値であるかの情報開示は必ず行う必要がある(単に疾患名で集計したという程度ではGSDSとしては適切ではない)。

本研究では、実際のバリデーション研究の前段階(予備研究)として、指定難病のうち、潰瘍性大腸炎(UC)、多発性硬化症(MS)、視神経脊髄炎(NMO)の3疾患について、NDBを用いた予備的なバリデーションを行っている。特に3疾患集計(UC, MS, NMO)において、臨床専門家の意見を聞いたうえで、多くのパターン(MRIを月に1回使用しているか、特有の薬剤の処方があるか、など)で衛生行政報告例の数値をGSDSとして検討を行った。最終的には、「当該病名あり(疑い含む)」と「観察期間中に難病加算を算定していること」の2点を条件とすると、衛生行政報告例の数値に近いようであることが分かった。

2014年と2017年度の集計を比較すると、(3年間の経過措置があるものの)衛生行政報告例における「患者数」が大きく減少している一方で、NDBの患者数は増加傾向にあった。2014年においては、医療受給者証等を申請しない理由はあまりないと考えられるため、2014年における医療受給者証+登録者証の人数は、その疾患の患者数を一定程度正確に示すものと考えられる。つまり、その疾患で保険診療を受けているが、医療受給者証等を申請していない患者はそれほど多くないと推定される。NDBでの推計患者数を医療受給者証と登録者証の和で除した比は、特に軽症(かつ高額医療費でない)患者も多く登録されていた2014年においては、各疾患におけるNDB集計の正確さをラフに示す指標となっている(100%に近いほど正確)と本

研究班では考えている。

NDB の患者数が増加したのに対し、衛生行政報告例における「患者数」が減少した理由は、社会的な制度変化の影響を示していると考えられる。具体的には、受診をそれほど必要としない軽症の患者が医療受給者証の申請を行わなかった可能性や、医療現場における新制度への習熟が十分でなかった可能性、申請後の不認定の存在などの理由が考えられるが、今年度の分析からははっきりしない。NDB の患者数と衛生行政報告例の患者数は今後も乖離すると予想されるが、その差分が軽症・非高額 of 患者数を示している可能性があるとの指摘もあった。

現在、難病施策として軽症患者の把握が重要な課題である。難病に関する種々の研究班でも、軽症難病患者の把握が重要とされている。仮に、NDB の集計により、軽症・非高額の患者数が測定できれば、これらのニーズに応えることが期待される。また、軽症者登録制度が導入された場合に、NDB で算出された軽症患者数を分母として「登録率」（施策の達成度）を算出できる。指定難病の罹患前後の分析指標（「指定難病の罹患」、「難病加算の初めての算定」、「医療受給者証の申請時期」の3指標）のうち、NDB による集計から分かるのは「難病加算の初めての算定」のみである。しかし、NDB と難病 DB の結合が行われれば、「指定難病の罹患」、「医療受給者証の申請時期」と絡めた集計が可能となるであろう。

難病加算の初回算定前後における医療費の推移を集計した結果、初回算定の数ヶ月前に医療費のピークがあることが初めて明らかとなった。この期間における何らかの医療費助成（事後的な償還）を制度化する場合には、今回の結果が施策効果の予測に活用できるであろう。

### 3. 名寄せの議論

DB 内または DB 間の名寄せにおいては、政府レベルでも技術的な検討が進みつつある。現在、厚労省で検討されている NDB と各個票の連携方法としては、個人単位被保険者番号をもととする医療等 ID の実装であり、臨床個人調査票や小慢の医療意見書への記載が検討されている。ただし、これらも保険者が変更になったタイミングで名寄せが困難になる可能性がある。

現在、奈良医大で作成した NDB の名寄せ技

術（いわゆる ID0）を利用すれば、NDB 内での名寄せだけでなく、たとえば小慢から臨個票に患者が移った際（トランジション）も、NDB をハブとして個人を追跡することが可能となり、これは医療等 ID が実装されていない時期のデータにおいても活用できる。

さらに、ADL などの情報については現在各疾患それぞれで ADL の評価を行っている。臨個票に最も多くされている評価方法は EQ-5D であるが、疾患ごとに特異的な評価項目が多いため、評価指標の統一は難しい現状がある。今後の検討課題である。

### E. 結論

本年度の研究により、DB の連携と結合の違いや、結合に複数のステージがあることが明らかとなり、結合の感度・特異度の概念が重要であることが提示された。さらに、DB の連携及び結合の実現に向けた課題を法令、行政手続、倫理、技術的課題の4つに区分し、それぞれの論点を整理するとともに、DB が結合された場合のメリット・デメリットについて、現在の患者・家族、将来の患者・家族、主治医、行政、研究者、民間の6種類の当事者・利用者に分けて検討した。

さらに、NDB を用いた疾患定義（バリデーション）と集計においては、指定難病の疾患定義について、疾患名だけでなく難病加算を同時に用いる手法を提示した。さらに、本邦で初めて、NDB を用いた指定難病（全 333 疾患）の患者数を試行的に算出するとともに、各疾患にかかっている医療費を平均医療費、医療費の時系列分析の観点から初めて算出した。

### F. 健康危険情報

なし

### G. 研究発表

#### 1. 論文発表

なし

#### 2. 学会発表

なし

### H. 知的財産権の出願・登録状況

（予定を含む。）

#### 1. 特許取得

なし

#### 2. 実用新案登録

なし

#### 3. その他

なし

## Ⅱ. 資料一覧 (各資料の目次はファイル冒頭に記載)

資料 1	DB 連結で実現できること
資料 2	n 情報ハッシュ
資料 3	DB 結合・連携における論点整理
資料 4	データの結合・連結を行うメリットとデメリット
資料 5	連結の論点提案(小慢)
資料 6	連結の論点提案(難病)
資料 7	難病患者数誤差一覧
資料 8-1	UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_UC 集計表
資料 8-2	UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_MS・MNO 集計表
資料 8-3	UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_UC 集計方法 (C の集計表)
資料 8-A	UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_A. 病名 UC
資料 8-B	UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_B. 病名 UC 部位
資料 8-C	UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_C. 病名 UC 頻度
資料 8-D	UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_D. 5-ASA
資料 8-E	UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_E. 抗 TNF- $\alpha$
資料 8-F	UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_F. 乳酸菌
資料 8-G	UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_G. MS 病名
資料 8-H	UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_H. MRI
資料 8-I	UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_I. フリッカー
資料 8-J	UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_J. 眼底検査
資料 8-K	UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_K. アボネックス等
資料 8-L	UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_L. NMO 病名
資料 8-M	UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_M. プレドニン等
資料 8-N	UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_N. メチルプレドニゾロン等
資料 8-O	UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_O. 血漿交換
資料 8-P	UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_P. 静注グロブリン等
資料 8-Z	UC・MS・MNO 条件別集計結果_補足資料_Z. 難病加算
資料 9	UC・MS・MNO 条件別集計結果_全体の概略
資料 10	ステロイドパルス実施患者数
資料 11	UC・MS・MNO の医療費の推移
資料 12-1	疾患別医療費(2014 年・難病加算ありかつ疑い病名除く)
資料 12-2	医療費別患者数(2014 年)
資料 12-3	UC・MS・MNO の性年齢階級別医療費(2014)
資料 12-4	UC・MS・MNO の性年齢階級別医療費(2017 年度)
資料 12-5	2017 年度年間患者医療費パーセントイル値 (円)
資料 13	NDB 集計による難病患者全体数 (2017 年度)
資料 14	NDB 集計による 333 疾患別難病患者数
資料 15	疾患定義に用いた傷病名コード
資料 16-1	難病加算初回算定時を 0 ヶ月としたときの全医療費の推移(333 疾患; 2017 年度)
資料 16-2	難病加算初回算定時を 0 ヶ月としたときの患者数の推移(333 疾患; 2017 年度)
資料 16-3	難病加算初回算定時を 0 ヶ月としたときの平均医療費の推移(333 疾患; 2017 年度)
資料 16-4	難病加算初回算定時を 0 ヶ月としたときの医療費指数の推移(333 疾患; 2017 年度)
資料 16-5	難病加算初回算定時を 0 ヶ月としたときの平均医療費の推移(2017 年度)・難病加算算定前の軽症高額患者除外

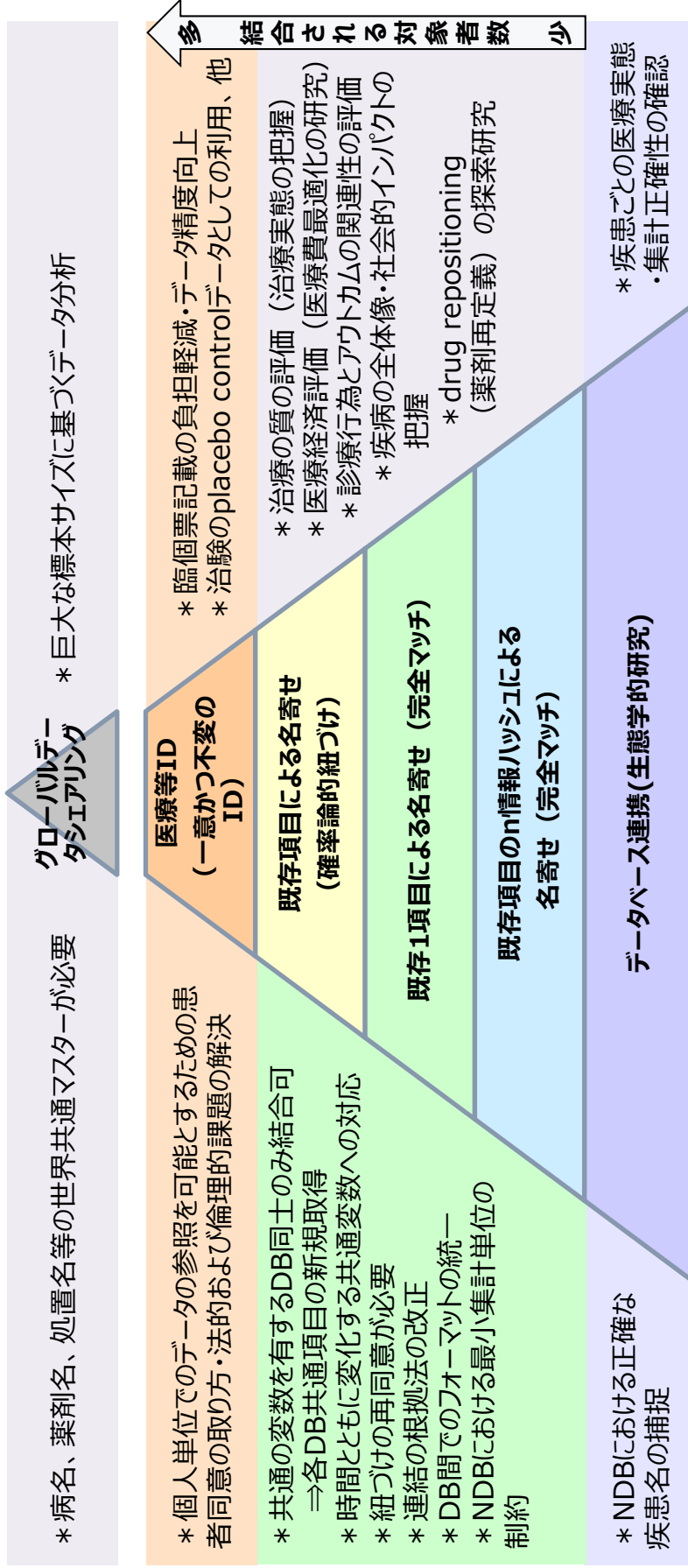
資料 16-6 難病加算初回算定時を 0 ヶ月としたときの患者数の推移(333 疾患；2017 年度)・  
難病加算算定前の軽症高額患者除外

資料 16-7 難病加算初回算定時を 0 ヶ月としたときの平均医療費の推移(333 疾患；2017 年  
度)・難病加算算定前の軽症高額患者除外

資料 16-8 難病加算初回算定時を 0 ヶ月としたときの医療費指数の推移(333 疾患；2017 年  
度)・難病加算算定前の軽症高額患者除外

## 実現に向けた課題

## 期待できる分析・利点



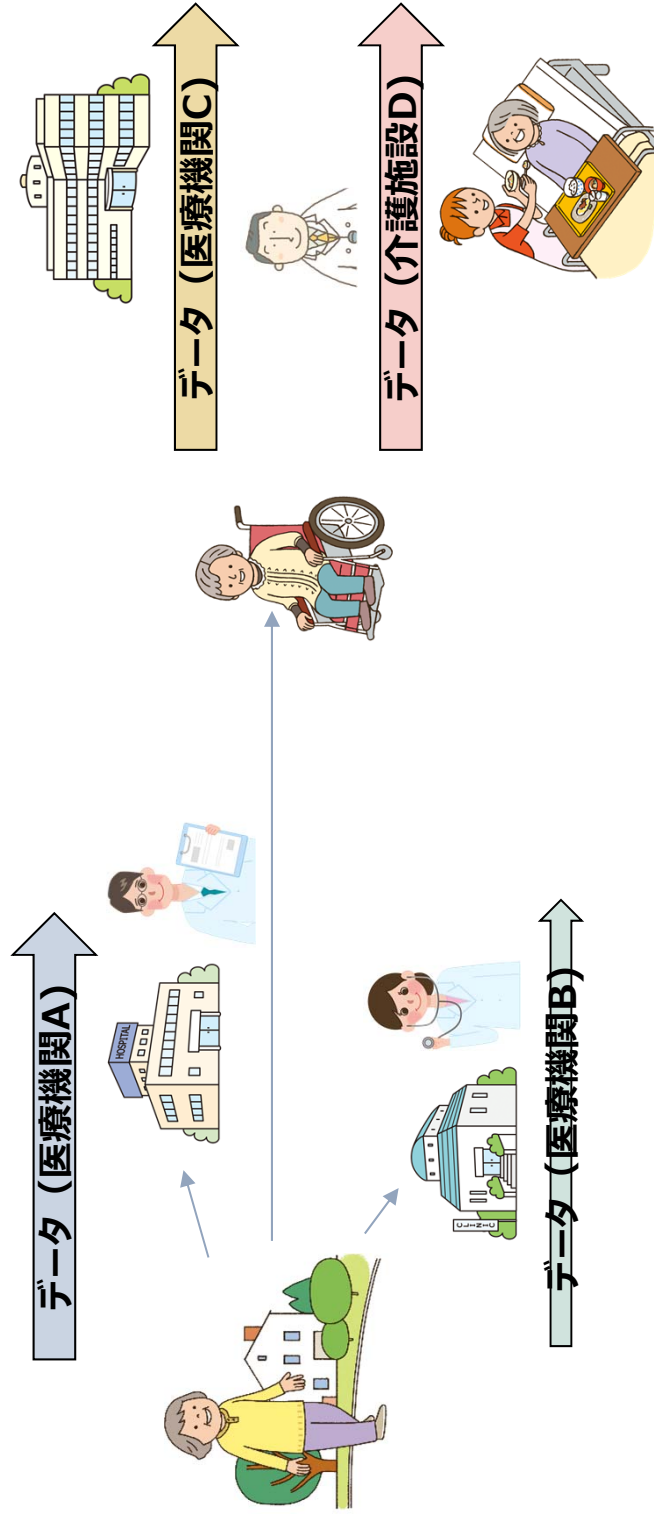
- **グローバルデータシェアリング**：海外のデータベースと国内データベースの連結。遺伝子情報を含む。
- **一意かつ不変のIDによる名寄せ**：医療等ID（個人一意ID）等、生涯不変（または準不変）の個人識別IDの導入。
- **既存項目による名寄せ**：確率論的紐づけ、n変数情報ハッシュ、既存1項目による完全マッチ等、複数DBに共通する1～n個の変数（氏名、性別等）を利用し、紐づける。
- **データベース連携(生態学的研究)**：DB同士の結合は行わず、各DBで集計したデータを地域別等で生態学的に比較



# 単独のDB利用の課題

多くの難病・小児慢性疾患は経過が長く、患者さんを長期的にみていかないと生命予後や社会的予後はわからない。一方で、多くの、特に治療法がない難病の場合は、途中で通院を断念し、往診医のフォローや施設入所になることが少なくない。研究のレジストリの多くは医療機関から情報を集約する体制になっているため、病院通院をやめてしまった時点でフォローができなくなってしまう、真の生命予後や社会的予後の追跡が極めて難しい。

NDBや介護DB、障害DBと、指定難病DB、小児慢性DBが患者個人単位で連結することで、医療機関で把握できる自然歴だけでなく、真の生命予後や社会的予後に関する情報が一元的に把握することができ、難病患者さん実態の解明につながることを期待できる。

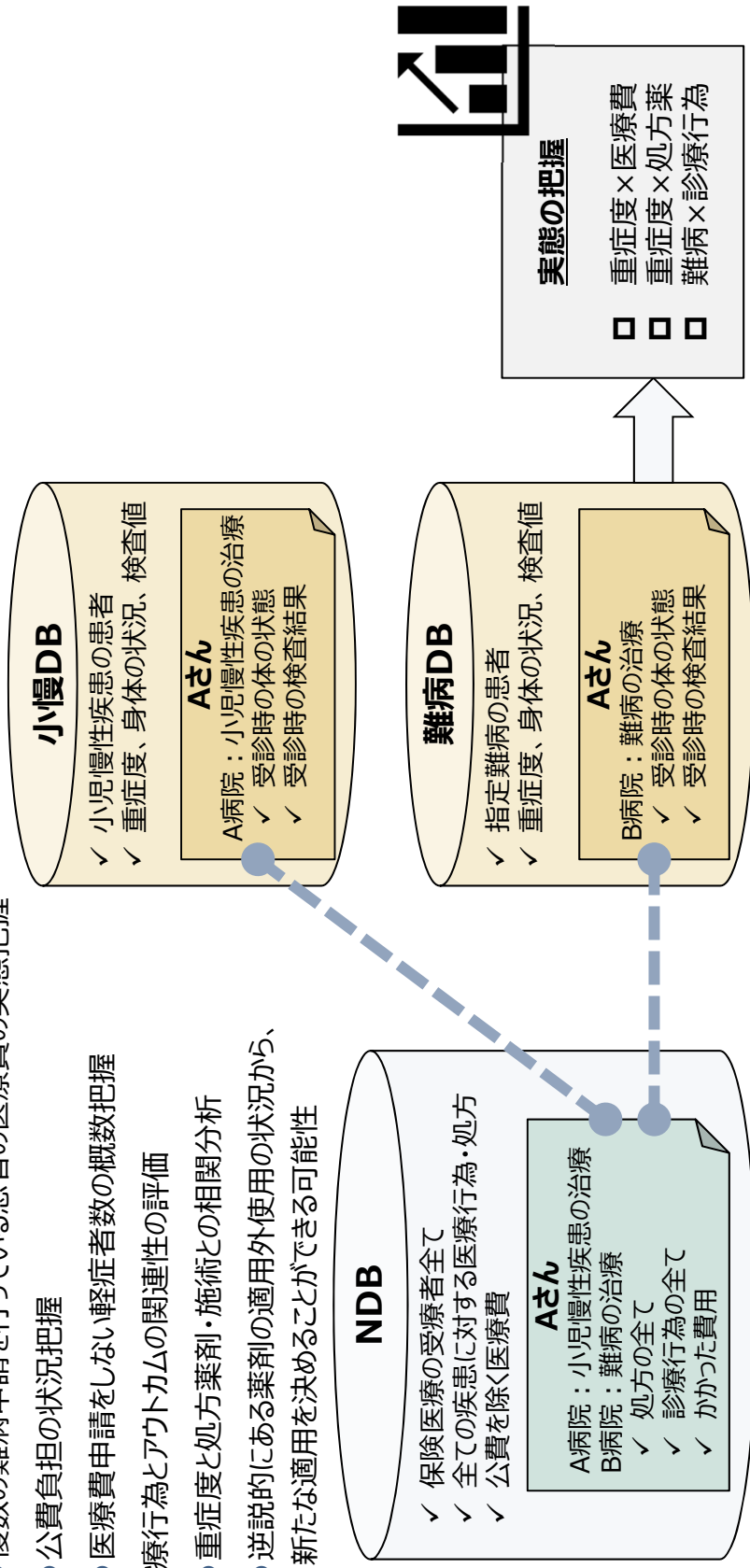


それぞれの医療・介護機関のデータがバラバラに存在する場合、長期の追跡ができず、生命予後や社会的予後がわからない

# 公的なDB同士を連結することで可能となること

(1) 特定の時点で、難病DB・小慢DB・NDB・介護DBがつながることにより、以下の研究が可能になる。

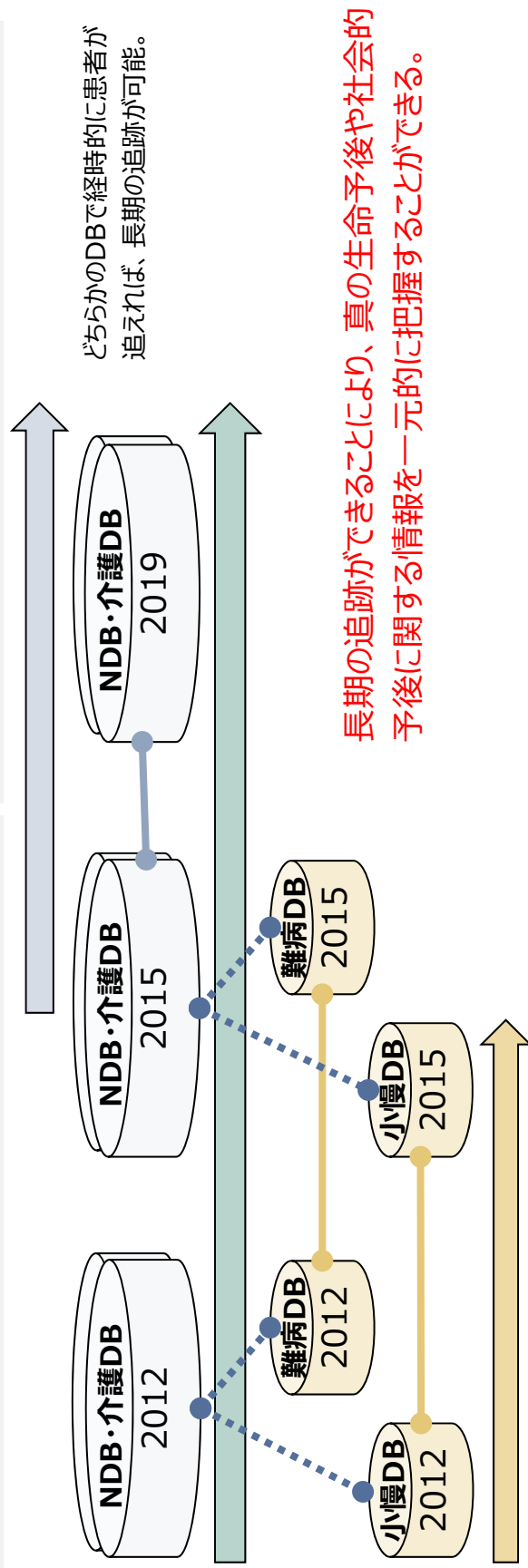
- ① 治診療の質の評価（治療実態の把握）
  - ガイドライン等で推奨される医療介入と実際の診療との比較
  - 症例単位での実際の医療行為の分析
- ② 医療経済評価（医療費最適化の研究）
  - 重症度と医療費の相関分析
  - 複数の難病申請を行っている患者の医療費の実態把握
  - 公費負担の状況把握
  - 医療費申請をしない軽症患者数の概数把握
- ③ 診療行為とアウトカムの関連性の評価
  - 重症度と処方薬剤・手術との相関分析
  - 逆説的にある薬剤の適用外使用の状況から、新たな適用を決めることができる可能性



# 公的なDB同士を連結することで可能となること

(2) 特定の時点で、DB同士をつなげ、さらに時間軸で追うことにより、以下の研究が可能になる。

- |   |   |
|---|---|
| <p>① 治療の質の評価 (治療実態の把握)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 治療法開発前後でのそれぞれの予後の変化</li> <li>● 病初期での介入時期や介入内容が予後に及ぼす影響分析</li> <li>● 良好なアウトカムを示している症例に対する医療介入の分析</li> </ul> <p>② 医療経済評価 (医療費最適化の研究)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 医療費負担の経時的変化の補足</li> </ul> <p>③ 診療行為とアウトカムの関連性の評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● drug repositioning (薬剤再定義) の探索研究</li> <li>● 逆説的にある薬剤の適用外使用の状況から、新たな適用を決めることができる可能性</li> </ul> | <p>④ 疾病の全体像・社会的インパクトの把握</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 進行性の疾病についての自然歴の把握 (人工呼吸器や透析導入の時期など)</li> <li>● ADLやQOLの経年的把握</li> <li>● 介護サービス利用を含めた包括的・時系列的な医療・介護サービス利用の把握</li> <li>● 介護など、家族や社会に対するインパクトの定量化</li> <li>● 診断に至るまでの医療機関受診状況の把握 (最初に受診する診療科、受診のきっかけの把握)</li> </ul> |
|---|---|



# 公的DBで長期の追跡を行うための課題

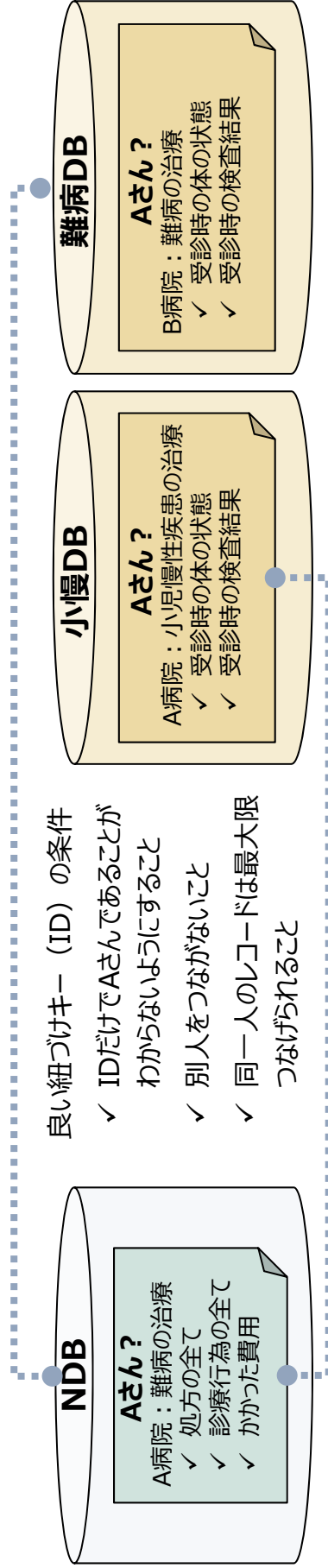
異なる目的で整備されている公的DBを、患者IDで紐づけ、活用するための課題は以下である。

## 法的な課題

- ・ 紐付の再同意：NDBと難病DBにそれぞれ登録された患者への紐付実施の再同意が必要
- ・ 連結のための根拠法の改正：データベースのそれぞれの根拠法にて連結利用を可能とする見直しが必要
- ・ 難病DBのデータ提供範囲の見直し：現行のデータ活用にかかる患者同意内容を企業にまで広げるかどうかの議論とそれを可能とする場合の同意のあり方、患者への説明方法を検討する必要がある

## 技術的な課題

- ・ データベース形式の一致：データベース連結が可能ないように両者のフォーマットを揃えることが必要
- ・ 精度が良く、かつ個人を特定しない安全性の高い紐づけキーの開発
- ・ もしくは、既存の紐づけキー項目による名寄せ精度の検証



資料2 n情報ハッシュについての論点整理

	個人識別ID	患者紐付	小慢における確率的紐づけ	NDBにおけるハッシュ値 (ID1)	NDBにおけるハッシュ値 (ID2)	NDBにおけるハッシュ値 (ID3)	2情報ハッシュ+医療機関番号 (ハッシュ)	医療等ID
個人特定 のキーとなる項目	以下の5変数をハッシュ化して個人識別IDを付与する。その際、i)~iii)の課題検討が必要。 ・傷病名コード ・性別 ・郵便番号※ ・診療年月 (難病DBは監票の記載年月) ・医療機関コード (難病DBは医療機関の電話番号) ※2 ・満年齢又は満年齢階層コード ※NDBにデータなし ※2 NDBはハッシュ値 (ただし、医療機関の市町村コードは付与可能)	以下を名寄せ項目として組み合わせて1つの割合で患者紐付は可能。i)~iii)の課題検討が必要。 ・傷病名コード ・性別 ・郵便番号※ ・診療年月 (難病DBは監票の記載年月) ・医療機関コード (難病DBは医療機関の電話番号) ※2 ・満年齢又は満年齢階層コード ※NDBにデータなし ※2 NDBはハッシュ値 (ただし、医療機関の市町村コードは付与可能)	・生年月日 ・性別 ・出生時体重 ・出生週数 ・出生時の住民票を登録した市町村	・保険者番号 ・被保険者記号 ・被保険者番号 ・生年月日 ・性別	・氏名 (漢字) ・生年月日 ・性別	・氏名 (カナ) ・生年月日 ・性別	・生年月日 ・性別 のハッシュ値 + ・受診医療機関 (小慢は医療機関コードの付与が可能) コードのハッシュ値	マイナンバーをベースとした医療等IDによる紐づけ
紐づけにおける課題	i) 保険者番号は難病DBの登録項目ではないため、難病DB側で記載/登録できないため、難病DBシステム改修とそれに依る費用を要する。 ii) 保険者番号は一定期間に複数のversionがあった、どのversionが最新なのか把握が難しい課題を解決する必要がある。 iii) 医療機関コードと医療機関電話番号のマスター化が必要。また、医療機関コード一人の患者が、発症する部位によって複数の医療機関を受診するため、複数の医療機関コードを紐付ける必要がある。	i) 傷病名コードと指定難病告示病名との紐づけ レセプト傷病名マスター (又はMEDIS標準病名マスター) と告示病名及び告示病名以外の疾病名との不一致・不整合を解消することが精度の高い連携には不可欠である。 ii) 難病DBの医療機関電話番号と医療機関コードの連結課題は左記iii) のとおり。 iii) 難病DBは生年月日の記載で年齢がないため、生年月日から満年齢を計算するロジックを組み込めば、NDBのコードと紐付けが可能	母子手帳情報を利用可能な小慢児の場合は、上記項目が正確に入力されていれば、理論上はほぼ100%紐づけ可能。ただし、成年においては上記の情報の入手が困難。	保険者の変更 (就職、転職、離職、後期高齢への移行等) により、IDが分断される	ライフイベント (結婚、離婚) および医療機関での漢字氏名の表記ゆれにより、IDが分断される	ライフイベント (結婚、離婚) によりIDが分断される。 ・カナ氏名・性・生年月日と同じ場合、全くの他人が同じIDを持つ	生年月日・性別・受診医療機関が同一の場合に絞らざるを得ないが、そこから先の紐づけについては手作業が必要。	・被保険者番号の履歴管理が難しい ・歯放けの被保険者番号リストとの対比からどうやって同一性を定義するのが疑問 ・過去のデータの突合はできないので、今後の解決手段
	難病DBの紐付精度向上： 難病DB側でも紐付精度の向上を図らなければ、NDBとの紐付データそのものの質の低下となる。姓名・性別・生年月日のいずれか2項目 + 疾病名での紐付に限界があるため、年齢や出生地 (都道府県名) などを紐付必須項目にすることやNDBでも問題になる姓名の書き方を申請ごとに揃えることが検討課題。	NDBには上記の情報がない	・ハッシュ値であるために、確率的な紐づけができない ・ハッシュ生成回数かわからないため、DB間の症例の突合ができない					

資料3 DB結合へ向けての課題

	医療等ID導入前	医療等ID導入後
法令	<p>連結のための根拠法の改正：データベースのそれぞれの根拠法にて連結利用を可能とする見直しが必要</p> <p>難病DBのデータ提供範囲の見直し：現行のデータ利活用にかかる患者同意内容を一般の研究者や企業にまで広げるかどうかの議論とそれを可能とする場合の同意のあり方、患者への説明方法を検討する必要がある。</p>	<p>データベースのそれぞれの根拠法で医療等IDの利用が認められていることを前提とした議論。</p> <p>難病DBのデータ提供範囲の見直し：</p> <p>現行のデータ利活用にかかる患者同意内容を一般の研究者や企業にまで広げるかどうかの議論とそれを可能とする場合の同意のあり方、患者への説明方法を検討する必要がある。</p> <p>廻り医療等IDの付与のあり方：</p> <p>難病DBは患者紐付でデータ登録ができる。最新の患者データに医療等IDを付与した場合、過去のデータに廻ってIDを付与可能となる。この廻り付与についての法的及び倫理的課題を解決する必要がある。</p>
行政手続き	<p>NDB公表ルール：全国、都道府県単位で集計数10未満（又は医療機関数3未満）は公表できない。また、市区町村単位では100未満は公表できないことから、入院料や外来診療料にデータが限定されるNDB側の制約がある。連携できる疾病が限定されることは避けられない。</p> <p>NDBにおける集計数10未満の公表不可であると、連携できる疾患が限定されてしまう。（希少疾患の扱いについての配慮を）</p> <p>データ提供までの待ち時間</p>	<p>NDB公表ルール：全国、都道府県単位で集計数10未満（又は医療機関数3未満）は公表できない。また、市区町村単位では100未満は公表できないことから、入院料や外来診療料にデータが限定されるNDB側の制約がある。連携できる疾病が限定されることは避けられない。</p> <p>NDBにおける集計数10未満の公表不可であると、連携できる疾患が限定されてしまう。（希少疾患の扱いについての配慮を）</p> <p>データ提供までの待ち時間</p>
倫理	<p>紐付の再同意：NDBと難病DBにそれぞれ登録された患者への紐付実施の再同意が必要</p> <p>連結の再同意：NDBと難病DBにそれぞれ登録された患者へのデータベース連結利用に関する再同意が必要</p>	<p>匿名化されたものが突合されることによって個人が特定される可能性が生じる</p> <p>紐付の同意書の改定がされる予定であるが、再同意が容易にできる手段がない(PHRの仕組みが確立すれば可能に)</p> <p>臨床情報とプライバシーのすみわけが必要</p>

	医療等ID導入前	医療等ID導入後
<p>技術</p>	<p><b>【共通事項】</b>            データベース形式の一致：データベース連結が可能ないようにNDBと難病DB、NDBと小慢DBのフォーマットを揃えることが必要            精度が良く、かつ個人を特定しない安全性の高い紐づけキーの開発（詳細は、資料A-3「n情報ハッシュ」参照）            もしくは、既存の紐づけキー項目による名寄せ精度の検証  <b>【難病DB&lt;=&gt;=&gt;NDBのDB連携】</b>            患者氏名(漢字、カナ)、生年月日、性別があれば可能（ID2、ID3ベース）            （上記が困難な場合）            性別、生年月日のハッシュ値（+場合によっては医療機関番号のハッシュ値※）から類推し突合（病名等を参照しながら）  <b>【小慢DB&lt;=&gt;=&gt;NDBのDB連携】</b>            （2015年1月1日以降のデータで連結することを想定して）            患者氏名(漢字、カナ)、生年月日、性別があるので、NDBのハッシュ値が共有されれば可能（ID2、ID3ベース）            （上記が困難な場合）            性別、生年月日のハッシュ値（+場合によっては医療機関番号のハッシュ値※）から類推し突合（病名等を参照しながら）            ※小慢の医療機関名から医療機関番号に変換しNDBの医療機関番号（ハッシュ化）と連結が可能            3 情報で突合</p>	<p><b>【難病DB&lt;=&gt;=&gt;NDBのDB連携】</b>            臨個票（難病DB側）に医療等IDを登録できるように400種類以上の臨個票（難病DBシステム改修）の改変作業とその費用が必要となる。            データベース形式の一致：            NDBも難病DBも共にSQL型のデータベースであるが、データベース連結が可能ないように両者のフォーマットを揃える必要がある。            医療等IDの時間変化の検証（同一性の担保）  <b>【小慢DB&lt;=&gt;=&gt;NDBのDB連携】</b>            被保険者番号を小慢でももつようになるのでID1を作成することが可能            NDB側に公費負担番号があったらつながる            家族単位被保険者番号、個人単位被保険者の対照表を保持できるように</p>

資料4 データベースの結合を行うメリットとデメリット

	メリット	デメリット
現在の患者・家族	自分に見合った医療の情報を得られる（情報の非対称性を少なくする） 医療・保健・福祉のワンストップ申請	情報東映の場合により多くの個人情報漏洩する危険性。
将来の患者・家族	臨床研究の進展に伴う治療上の恩恵 医療・保健・福祉を横断する分析に基づく施策上、制度上の恩恵	
主治医	臨床研究による新治療法の開発 DB間の共有による記載負担の低減（例：臨個票への「処方箋」記載の省略・データ精度向上） 難病指定医の臨個票記載の負担軽減（例：NDBからの難病DB・臨個票へのデータ移行による記載の効率化）	
行政	【実態の把握】 各疾患の患者数の正確な把握 複数の難病申請を行っている患者の医療費の実態把握 公費負担の実態把握 医療費申請をしない軽症者数の把握 疾患ごとの医療実態・地域特性の把握 【死亡個票が連結できた場合】 死亡日付に伴う登録の自動削除  自治体の認定審査業務の効率化（臨個票データ不備による指定医への問い合わせ減少、データ精度向上による認定・不認定の迅速化）	情報漏洩リスク 結合されたDBの管理問題、責任分担
研究者	【実態把握】指定難病（疾患群）ごとに入院・入院外・DPC・調剤において以下の項目を算定可能 入院の場合、入院費用 診療費 年齢別（満年齢）患者数 診療行為 疾患特異的な施術や治療法 疾患特有の検査項目 画像診断（X-ray、CT、MRI、OCTなど） 病理診断 処方される主な医薬品 医療器材の処置 年齢別、都道府県別の医療費 都道府県単位の疾病罹患患者数の所在情報（臨床試験の治験病院の選択・患者リクルート情報に利用できる。） 【治療の質の評価（治療実態の把握）】 治療法開発前後でのそれぞれの予後の変化 病初期での介入時期や介入内容が予後に及ぼす影響分析 良好なアウトカムを示している症例に対する医療介入の分析 死亡アウトカムがとれることによって正確なアウトカム評価が可能に 重症度の程度と処方薬剤・施術との相関分析 【医療経済評価（医療費最適化の研究）】 医療費負担の経時的変化の補足 最適な医療介入の検討 重症度と医療費の相関分析 【診療行為とアウトカムの関連性の評価】 drug repositioning（薬剤再定義）の探索研究 逆説的にある薬剤の適用外使用の状況から、新たな適用を決めることができる可能性 【疾病の全体像・社会的インパクトの把握】 進行性の疾病についての自然歴の把握（人工呼吸器や透析導入の時期など） ADLやQOLの経年的把握 介護サービス利用を含めた包括的・時系列的な医療・介護サービス利用の把握 介護など、家族や社会に対するインパクトの定量化 診断に至るまでの医療機関受診状況の把握（最初に受診する診療科、受診のきっかけの把握） 診療報酬改定に資するエビデンスを提供できる	費用負担（直接的、間接的） データが巨大かつ難解すぎてハンドリングできる研究者が限定される
民間	【治験での利用】 治験のplacebo controlデータとしての利用（病態・症状の程度や経年変化がわかれば、臨床試験のターゲットの選択（軽症者・中等症者・重症者）、試験期間・検査項目など治験計画立案の貴重な参考資料となる。PMDAはGCP準拠していることを求める。） 臨床試験の治験病院の選択・患者リクルート情報に利用（都道府県単位の疾病罹患患者数の所在情報の利用） 【医療機器の改良や研究開発】 医療機器の改良や研究開発への利用 【その他】 介護や医療の間にある隙間を埋める（軽症患者への施策） マーケティングに活用可能（社会貢献のあるもの）	費用負担（直接的、間接的） 利用範囲の制限（目的・組織・人） 情報を持ちすぎることのリスク・コスト



資料5 連結の論点提案(国立成育医療研究センター・盛一先生提示)

	期待できる分析	分析上の課題	運用上の課題	目的
DB間の連結・連携を行わない(単一DB利用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>患者分布</li> <li>患者予後の追跡</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>患者予後の追跡</li> <li>・NDB的病率の推計との比較による小慢悉皆性の推測</li> <li>・摘要情報を利用した解析</li> <li>・医療経済的な観点での評価</li> <li>・受診状況の地域差の評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公費利用の促進</li> <li>・データエントリリーの負荷</li> <li>・未提出意見書が存在</li> <li>・データ電子化の負荷</li> <li>・データ提供までの待ち時間</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>疾病の疫学的研究</li> </ul>
データベース連携(生態学的研究)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NDB的病率の推計との比較による小慢悉皆性の推測</li> <li>・摘要情報を利用した解析</li> <li>・医療経済的な観点での評価</li> <li>・受診状況の地域差の評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NDBにおける正確な疾病名の補足</li> <li>・正常分娩に関する状況が補足できない</li> <li>・コードを置き換えるための過去のマスタの整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>有病率の推計</li> <li>小慢DBの悉皆性の推測</li> </ul>	
既存項目による紐付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>・権率論的な個別症例の連結</li> <li>・症例単位での実際の医療行為の分析</li> <li>・予備1(年齢) RE6を出力できるか? &lt;2-6&gt;</li> <li>・予備1(医療機関コード) IR9を出力できるか? &lt;1-9&gt;</li> <li>・レセプト特記事項(RE18) &lt;2-18&gt;により公費種別を定めることができる可能性はある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公費レコードの欠如(KOレコードがない)</li> <li>・生年月日、年齢の欠如</li> <li>・999コードによる自由記載病名が8,690,588件(登場回数1位、4.8%)存在するが、傷病名称(SY11)が出力されていないため解析できない&lt;4-11&gt;</li> <li>・診療科3・特定疾病(RE42)のレコードが出力されていない&lt;2-42&gt;</li> <li>・レセプト定義書RE-(38)患者の状態(妊婦)レコードがない?</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>疾病の全体像の把握</li> <li>・医療費の観点からの医療介入の選択</li> <li>・公費負担の状況把握</li> <li>・進行性の疾病についての自然歴の把握(人工呼吸器や透析導入の時期など)</li> <li>・ガイドライン等の推奨される医療介入と実際の診療との比較</li> <li>・医療費負担の経時的変化の補足</li> </ul>	
n変数情報ハッシュ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NDB内での名寄せ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハッシュ生成関数が分らないため、DB間の症例の突合ができない</li> </ul>		
医療等ID	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DB間を超えた症例の連結</li> <li>・逆脱的にある薬剤の通用外使用の状況から、新たな適用を決めることができる可能性</li> <li>・良好なアウトカムを示している症例に対する医療介入の分析</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被保険者番号の履歴管理が難しい</li> <li>・歯抜きの被保険者番号リストとの対比からどうやっ同一性を定義するのか疑問</li> <li>・過去分のデータの突合はできないので、今後の解決手段</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>より適切な医療介入の検討</li> <li>・アウトカムとの比較によるより適切な医療介入の推測</li> </ul>
グローバルデータシェアリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定の疾病に対する各簿の情報提供</li> </ul>			

資料 6 連結の論点提案(国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所・秋丸先生提示)

階層 No.	連結方法	目的・対象	実現に向けた課題	分析等のアウトプット
1	医療等 ID	<ul style="list-style-type: none"> <li>・難病患者のリアル・ワールド・エビデンスの集積</li> <li>・難病指定医、行政、政策研究班等、基礎/臨床研究者、企業(製薬企業、医療機器企業)</li> </ul>	<p>①ID 登録： 臨個票（難病 DB 側）に医療等 ID を登録できるように 400 種類以上の臨個票（難病 DB システム改修）の改変作業とその費用が必要となる。</p> <p>②遡り医療等 ID の附与のあり方： 難病 DB は患者紐付でデータ登録ができる。最新の患者データに医療等 ID を附与した場合、過去のデータに遡って ID を附与可能となる。この遡り附与についての法的及び倫理的課題を解決する必要がある。</p> <p>③難病 DB のデータ提供範囲の見直し： 現行のデータ利活用にかかる患者同意内容を一般の研究者や企業にまで広げるかどうかの議論とそれを可能とする場合の同意のあり方、患者への説明方法を検討する必要がある。</p> <p>④医療等 ID による連結： データベースのそれぞれの根拠法で医療等 ID の利用が認められていることを前提とする。</p> <p>(検討) ゲノム情報の欠如：</p>	<p>分析等のアウトプット</p> <p>①難病指定医の臨個票記載の負担軽減（電子カルテからの臨個票へのデータ移行による記載の効率化）</p> <p>②自治体の認定審査業務の効率化（臨個票データ不備による指定医への問い合わせ減少、データ精度向上による認定・不認定の迅速化）</p> <p>③調査研究の推進</p> <p>以下の改善が難病 DB 側で期待され、データをを用いた調査研究の活性化に繋がる。</p> <p>i) 臨個票の多様な表記のデータ統一や記載欄の制限による未登録データの登録によるデータ精度向上 (具体例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・薬剤名（一般名、市販名）の混在、用量単位、用法の明確化</li> <li>・治療法や施術と実施日の明確化</li> </ul> <p>ii) 臨個票に記載されていない検査データの補充</p> <p>iii) 発症年月の曖昧さの解消</p> <p>④重症度の程度と処方薬剤・施術との相</p>

階層 No.	連結方法	目的・対象	実現に向けた課題	分析等のアウトプット
			<p>NDB にはゲノム解析データが含まれず、当該研究計画の対象外ではあるが、指定難病の確定診断や遺伝子創薬を研究するために何らかの方策（ゲノムデータベースも医療等 ID を利用するなど）が必要なのは本課題とは別に考察してもよいのではないか。</p>	<p>関分析            ⑤重症度と医療費の相関分析            ⑥複数の難病申請を行っている患者の医療費の実態把握            ⑦ADL や QOL の経年的把握            ⑧drug repositioning（薬剤再定義）の探索研究            ⑨医療機器の改良や研究開発への利用            ⑩医療費申請をしない軽症者数の把握            ⑪NDB 側への臨個票のテキスト（特記事項）データによる補完            ⑫治験の placebo control データとしての利用（病態・症状の程度や経年変化がわかれば、臨床試験のターゲットの選択（軽症者・中等症者・重症者）、試験期間・検査項目など治験計画立案の貴重な参考資料となる。PMDA は GCP 準拠していることを求める。）</p>
2	<p>n 変数情報ハッシュ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人識別 ID による難病 DB と NDB との結合データを活用した難病患者の実態把握</li> <li>・行政、政策研究班等、基礎/臨床研究者、企業（製薬企業、医療機器企業）</li> </ul>	<p>①個人識別 ID：            以下の 5 変数をハッシュして個人識別 ID を附与する。その際、i) ～iii) の課題検討が必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・傷病名コード</li> <li>・性別</li> <li>・郵便番号</li> </ul>	<p>上記 No.1 で記載した③～⑩が可能になる。</p>

階層 No.	連結方法	目的・対象	実現に向けた課題	分析等のアウトプット
			<p>・保険者番号</p> <p>・医療機関コード（難病 DB は医療機関の電話番号）</p> <p>i) 保険者番号は難病 DB の登録項目ではないため、難病 DB 側で記載/登録できるように臨個票の改変/難病 DB システム改修とそれに係る費用を要する。</p> <p>ii) 保険者番号は一定期間に複数の version があって、どの version が最新のものか把握が難しい課題を解決する必要がある。</p> <p>iii) 医療機関コードと医療機関電話番号のマスター化が必要。また、医療機関コード一人の患者が、発症する部位によって複数の医療機関に受診するため、複数の医療機関コードを紐付ける必要がある。</p> <p>②データベース形式の一致： NDB も難病 DB も共に SQL 型のデータベースであるが、データベース連結が可能なように両者のフォーマットを揃える必要がある。</p> <p>③連結の再同意： NDB と難病 DB にそれぞれ登録された患者へのデータベース連結利用に関する再同意が必要</p> <p>④難病 DB のデータ提供範囲の見直し： 現行のデータ活用にかかる患者同意内容を一般の研究者や企業にまで広げるかどうかの議</p>	

階層 No.	連結方法	目的・対象	実現に向けた課題	分析等のアウトプット
3	既存項目紐付	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 既存項目による患者紐付に由来するデータを利用した難病患者の調査研究</li> <li>・ 行政、政策研究班等</li> </ul>	<p>論とそれを可能とする場合の同意のあり方、患者への説明方法を検討する必要がある。</p> <p>⑤)連結のための根拠法の改正： データベースのそれぞれの根拠法にて連結利用を可能とする見直しが必要である。</p> <p>①)患者紐付： 以下を名寄せ項目として組み合わせれば一定の割合で患者紐付は可能。i) ~iii) の課題検討が必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 傷病名コード</li> <li>・ 性別</li> <li>・ 郵便番号</li> <li>・ 診療年月（難病 DB は臨個票の記載年月）</li> <li>・ 医療機関コード（難病 DB は医療機関の電話番号）</li> <li>・ 満年齢又は満年齢階層コード</li> </ul> <p>i) 傷病名コードと指定難病告示病名の検討課題は下記 No.4 - ①のとおり。</p> <p>ii) 難病 DB の医療機関電話番号と医療機関コードの連結課題は上記 No.1 - ① - iii) のとおり。</p> <p>iii) 難病 DB は生年月日の記載で年齢がないため、生年月日から満年齢を計算するロジックを組み込めば、NDB のコードと紐付が可能</p> <p>②) 難病 DB の紐付精度向上： 難病 DB 側でも紐付精度の向上を図らなければ</p>	<p>分析等のアウトプット</p> <p>1. 上記 No.1 で記載した以下の項目を特定の難病患者において調査できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>④)重症度の程度と処方薬剤・施術との相関分析</li> <li>⑤)重症度と医療費の相関分析</li> <li>⑥)複数の難病申請を行っている患者の医療費の実態把握</li> <li>⑦)ADL や QOL の経年的把握</li> <li>⑩)医療費申請をしない軽症者数の把握</li> </ul> <p>2. 下記 No.4 に記載した以下の項目を特定の難病患者レベルで調査できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入院の場合、入院費用</li> <li>・ 診療費</li> <li>・ 年齢別（満年齢）患者数</li> <li>・ 診療行為</li> <li>・ 疾患特異的な施術や治療法</li> <li>・ 疾患特有の検査項目</li> <li>・ 画像診断（X-ray、CT、MRI、OCT など）</li> </ul>

階層 No.	連結方法	目的・対象	実現に向けた課題	分析等のアウトプット
			<p>ば、NDB との紐付データそのものの質の低下となる。姓名・性別・生年月日のいずれか2項目＋疾病名での紐付に限界があるため、年齢や出生地（都道府県名）などを紐付必須項目にすることやNDB でも問題になる姓名の書き方を申請ごとに揃えることが検討課題。</p> <p>③患者紐付ができない疾病： 下記 No.4 - ③～⑤に記載したとおりNDB側の制約で紐付データが得られない疾病が存在する。悉皆性のある調査研究ができないことの第三者へ事前説明のあり方が課題となる。</p> <p>④紐付の再同意： NDB と難病 DB にそれぞれ登録された患者への紐付実施の再同意が必要</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病理診断</li> <li>・処方される主な医薬品</li> <li>・医療器材の処置</li> <li>・年齢別、都道府県別の医療費</li> </ul>
4	DB 連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定難病（疾患群）ごとの算定</li> <li>・行政、政策研究班等、企業（製薬企業、医療機器企業）</li> </ul>	<p>①傷病名コードと指定難病告示病名との紐付： レセプト傷病名マスター（又はMEDIS標準病名マスター）と告示病名及び告示病名以外の疾病名との不一致・不整合を解消することが精度の高い連携には不可欠 （具体的な課題点はH30年度の研究成果として報告済）</p> <p>②難病DBのデータ提供範囲の見直し： 現行のデータ利活用にかかる患者同意内容を企業にまで広げるかどうかの議論とそれを可能</p>	<p>1. 指定難病（疾患群）ごとに入院・入院外・DPC・調剤において以下の項目を算定可能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入院の場合、入院費用</li> <li>・診療費</li> <li>・年齢別（満年齢）患者数</li> <li>・診療行為</li> <li>・疾患特異的な施術や治療法</li> <li>・疾患特有の検査項目</li> <li>・画像診断（X-ray、CT、MRI、OCT な</li> </ul>

階層 No.	連結方法	目的・対象	実現に向けた課題	分析等のアウトプット
			<p>とする場合の同意のあり方、患者への説明方法を検討する必要がある。</p> <p>③NDB公表ルール：          全国、都道府県単位で集計数10未満（又は医療機関数3未満）は公表できない。また、市区町村単位では100未満は公表できないことから、入院料や外来診療料にデータが限定されるNDB側の制約がある。連携できる疾病が限定されることは避けられない。</p> <p>④未コード化傷病名：          NDBは傷病名がテキスト記述の場合、傷病名レコードでは削除されるので（数%の割合）、コード化されずに分析対象から外れるNDB側の課題がある。連携できる疾病が限定される原因となる。</p> <p>⑤疑い病名：          NDBに登録される疑い病名による傷病名の妥当性を検討する必要がある。</p>	<p>ど)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病理診断</li> <li>・ 処方される主な医薬品</li> <li>・ 医療器材の処置</li> <li>・ 年齢別、都道府県別の医療費</li> <li>・ 都道府県単位の疾病罹患患者数の所在情報（臨床試験の治験病院の選択・患者リクルート情報に利用できる。）</li> </ul>

資料7 難病患者数の推計に関する誤差の要因

	真の難病患者数に比して	衛生行政報告例	NDB
A	過大評価をもたらす		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 疑い病名（疑い病名を定義に入れた場合）</li> <li>2. 名寄せ（ID結合）の不備</li> <li>3. 難病加算を別の難病で取得している場合</li> </ol>
B	過小評価をもたらす	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医療費受給者証を申請していない患者（軽症等により、診断を受けつつ未申請または非更新の患者）</li> <li>2. 医療費受給者証を申請していない患者（生活保護等で申請の必要がないと判断した患者）</li> <li>3. 診断を受けていない人</li> </ol> <p>99. 2015年度から特定疾患登録者証がカウントされなくなった（廃止された）</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生活保護等の非保険診療患者</li> <li>2. 難病加算を算定せずに受診した患者</li> <li>3. その疾患で受診していない患者（軽症で経過観察も行っていない場合）</li> <li>4. その疾患で受診していない患者（社会経済的理由）</li> <li>5. 診断を受けていない人</li> </ol>
C	誤差の方向不明	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 患者数算定が年度（または年）末時点</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 患者数算定が年度（または年）の1年間通年</li> <li>2. NDBの疾患定義が不十分</li> </ol>
D	集計に関する留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2014年のみ年末時点集計、2013年度までと2015年度以降は年度末時点の集計。</li> <li>・ 2014年までは、医療費受給者証と特定疾患登録者証（比較的軽症者が対象）の交付件数の合算。難病法施行に伴い、特定疾患登録者証は廃止され、2015年度からは医療費受給者証のみの集計。</li> <li>・ 難病法施行：2015（H27）年1.1。経過措置終了：2017（H30）年12月31日。</li> </ul>	



資料8 - 1 UC・MS・MNO条件別集計結果\_補足資料\_UC集計表

- A.病名UC
- B.病名UC部位
- C.病名UC頻度：年/年度別に病名の出現月数(MAX12)に対する患者数
- D.5-ASA製剤「ペンタサ」「アサコール」「サラゾピリン」「サラジンと名がつくもの」「サラゾスルファピリジンと名がつくもの」
- E.抗TNF-α抗体「レミケード」「ヒュミラ」「インフリキシマブBS」
- F.乳酸菌・酪酸菌製剤「ピオフィェルミン」「ミヤBM」「ラックビー」「ピオスリー」「エンテロノン」「ピオラクチス」「レベニン」「ピオスリー」
- Z.難病に関連する診療行為

集計変数

暦年/年度：2014年、2017年度を集計する

2014年

作業連番	A	B	C	D	E	F	抽出条件	イ 患者数(疑い含む)	ロ 患者数(疑い除く)	ハ 患者数(疑い含む)+Z の難病加算を取って いる)	ニ 患者数(疑い除く)+Z の難病加算を取って いる)
1	○						A	306,729	261,941	173,646	173,182
3	○			○			A and D	209,674	208,933	154,584	154,401
4	○				○		A and E	11,411	11,275	9,088	9,021
5	○					○	A and F	174,186	148,065	103,417	103,121
6	○			▲	▲	▲	A and(D or E or F)	256,419	230,125	163,093	162,758
11			○				C	別表へ			
12	○			○	○		A and D and E	10,285	10,178	8,303	8,240
13	○			○		○	A and D and F	127,993	127,412	95,264	95,119
14	○				○	○	A and E and F	8,297	8,192	6,729	6,675
15	○			○	○	○	A and D and E and F	7,723	7,634	6,300	6,249

2017年度

作業連番	A	B	C	D	E	F	抽出条件	患者数(疑い含む)	患者数(疑い除く)	患者数(疑い含む)+Z の難病加算を取って いる)	患者数(疑い除く)+Z の難病加算を取って いる)
1	○						A	353,508	304,135	202,293	201,642
3	○			○			A and D	245,266	244,467	179,312	179,088
4	○				○		A and E	17,475	17,322	15,550	15,456
5	○					○	A and F	196,511	168,396	118,598	118,208
6	○			▲	▲	▲	A and(D or E or F)	296,953	268,635	190,048	189,601
11			○				C	別表へ			
12	○			○	○		A and D and E	15,460	15,349	13,877	13,801
13	○			○		○	A and D and F	145,749	145,138	108,595	108,419
14	○				○	○	A and E and F	12,431	12,318	11,156	11,091
15	○			○	○	○	A and D and E and F	11,341	11,255	10,216	10,160

※▲はOR条件を示している

G病名：多発性硬化症/MS  
H1年に1回以上  
H1年に1回以上  
H1年に1回、直近3回未満  
K：アザナブタス、ベタフェロン、イムゼラ、シムネオ、タイサブリイ、いずれかを使用  
L：病名：脱髄性脳炎/NMO  
M：アザナブタス、ベタフェロン、イムゼラ、シムネオ、タイサブリイ、いずれかを使用  
N：メチルpredニソロン、ベタメタゾン、デキサメタゾン  
O：血球沈降速度、夜間血沈速度  
P：静注用アザナブタス製剤  
Z：難病に改善する診療行為

集計対象

※：H1OR条件、■はH1OR条件を示している

2014年度

作業番号	2014年度を集計する														
	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	抽出条件	患者数(含む)	患者数(除く)	患者数(含む+Z) の集計数を取って いる)	患者数(除く+Z) の集計数を取って いる)
20	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	G	41,844	36,452	15,884	14,103
21	○	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	G and H and I or J	8,272	3,673	3,673	3,673
22	○	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	G and H or J	36,572	21,579	12,071	11,149
23	○	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	G and H and I	4,924	3,833	2,336	2,297
24	○	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	G and H or I	35,826	20,820	11,711	10,846
25	○	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	G and H or I and K	2,519	2,408	1,720	1,720
26	○	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	G and H or I and K	7,019	7,028	4,064	4,066
27	○	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	G and H and I and K	1,634	1,623	1,051	1,051
28	○	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	G and H or I and K	6,902	6,852	3,938	3,934
40	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	G and I	34,931	20,005	11,220	10,352
36	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	G and I	5,820	4,650	2,827	2,785
37	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	G and I	7,051	4,860	3,013	2,879
38	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	G and J	8,346	8,294	4,614	4,410
29	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	L	6,206	3,489	2,490	1,945
30	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	L and M and I or J and K	1,909	1,354	916	789
31	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	L and M and I or J	4,756	3,055	2,190	1,806
32	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	L and M and I	1,517	1,076	714	626
33	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	L and M or I	4,467	2,973	2,134	1,782
34	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	L and N or O or P	2,452	679	483	227
35	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	L and N or O or P	3,851	2,810	2,007	1,718
39	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	G or L	49,814	31,369	15,057	14,998

2017年度

作業番号	2017年度を集計する														
	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	抽出条件	患者数(含む)	患者数(除く)	患者数(含む+Z) の集計数を取って いる)	患者数(除く+Z) の集計数を取って いる)
20	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	G	31,049	32,388	21,263	19,579
21	○	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	G and H and I or J	10,989	5,778	4,988	4,700
22	○	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	G and H or J	40,201	24,797	16,606	15,383
23	○	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	G and H and I	3,211	3,885	2,881	2,800
24	○	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	G and H or I and K	38,898	22,813	13,333	14,729
25	○	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	G and H or I and J	6,143	6,139	3,278	3,273
26	○	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	G and H and I and K	1,540	1,540	1,346	1,339
28	○	○	○	▲	○	○	○	○	○	○	G and H or I and K	7,934	7,929	7,090	7,085
40	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	G and H	37,674	21,708	15,273	14,075
36	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	G and I	6,232	4,893	3,543	3,456
37	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	G and I	10,072	6,673	4,773	4,462
38	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	G and K	9,469	9,464	8,379	8,374
29	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	L	17,501	8,183	6,423	5,032
30	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	L and M and I or J	4,141	2,767	2,018	1,771
31	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	L and M or I or J	11,694	6,624	5,154	4,298
32	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	L and M and I	2,936	1,985	1,378	1,239
33	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	L and M and I	10,181	6,289	4,890	4,156
34	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	L and N or O or P	9,228	2,381	1,957	1,121
35	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	L and N or O or P	8,273	5,802	4,462	3,010
39	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	G or L	36,895	35,418	22,653	20,271

- 20.G. 病名：多発性硬化症
- ・ 本物の多発性硬化症
- ・ 脱髄性脳炎
- ・ オリゴクローナールガンパンド、IG (index)を測定した患者 (脳炎、髄膜炎なども含まれる)
- 23.G and H and I
- ・ 21.0の方が多いのは、他の脱髄性脳炎、フィンゴリキド服用中の患者 (副作用の異常浮腫のチェック) が含まれるため
- 24.G and H or I
- ・ 22.0の方が多いのは、他の脱髄性脳炎、フィンゴリキド服用中の患者 (副作用の異常浮腫のチェック) が含まれるため
- 25.G and H and I or J and K
- ・ 本物の多発性硬化症で予防治療を行っている患者 (視神経炎の既往がある人が多い)
- ・ 視神経炎は受けているはずなので、集計対象が少ないのは意外 (取り漏れがこんなに多い?)
- 26.G and H or I or J and K
- ・ 本物の多発性硬化症で予防治療を行っている患者 (3-4000人程度のはず)
- ・ 視神経炎は受けているはず (集計対象が少ないのは意外 (取り漏れがこんなに多い?)
- ・ H or I or Jを外したら本物の多発性硬化症で予防治療を行っている患者の集数が減るはず
- 27.G and H and I and K
- ・ 25.0とはほぼ同じ
- ・ 21.0の方が多いのは、他の脱髄性脳炎、フィンゴリキド服用中の患者 (副作用の異常浮腫のチェック) が含まれるため
- ・ 視神経炎は受けているはず (集計対象が少ないのは意外 (取り漏れがこんなに多い?)
- 28.G and H or I and K
- ・ 25.0とはほぼ同じ
- ・ 26.0の方が多いのは、他の脱髄性脳炎、フィンゴリキド服用中の患者 (副作用の異常浮腫のチェック) が含まれるため
- ・ 視神経炎は受けているはず (集計対象が少ないのは意外 (取り漏れがこんなに多い?)
- 29.L. 病名：脱髄性脳炎
- ・ 脱アクトアザナブタス服用中の患者 (視神経炎を除く) は集計対象には含まれない
- ・ 2017年に倍以上に増えたのは、脱アクトアザナブタス服用中の患者の集数が減ったから
- 30.L and M and I or J
- ・ 脱髄性脳炎で予防治療を受けている患者 (特に視神経炎がある患者)
- ・ I or Jを外すとNMO患者の集数に近くなる (ほとんどの患者が治療を受けているはず)
- ・ 視神経炎は受けているはず (集計対象が少ないのは意外 (取り漏れがこんなに多い?)
- 31.L and M or I or J
- ・ 脱髄性脳炎で予防治療を受けている患者
- ・ 予防治療を受けている患者 (ごく少数)
- ・ I or Jを外してもあまり変わらないはず
- 32.L and M and I
- ・ 30.0とはほぼ同じ
- ・ 30.0の方が多いのは、他の脱髄性脳炎が含まれるためか?
- ・ 視神経炎は受けているはず (集計対象が少ないのは意外 (取り漏れがこんなに多い?)
- 33.L and M or I
- ・ 31.0とはほぼ同じ
- ・ 26.0の方が多いのは、他の脱髄性脳炎が含まれるためか?
- 34.L and N or O or P
- ・ 脱髄性脳炎のうち、急性期治療を行っている患者 (落ち遅い患者)
- 35.L and N or O or P
- ・ 脱髄性脳炎のうち、急性期治療を行った患者 (即座または再発あり)
- ・ 34.0が33.0より多いのは、急性期治療を行った患者の集数が減ったから

資料8-3 UC・MS・MNO条件別集計結果\_補足資料\_UC集計方法(Cの集計表)

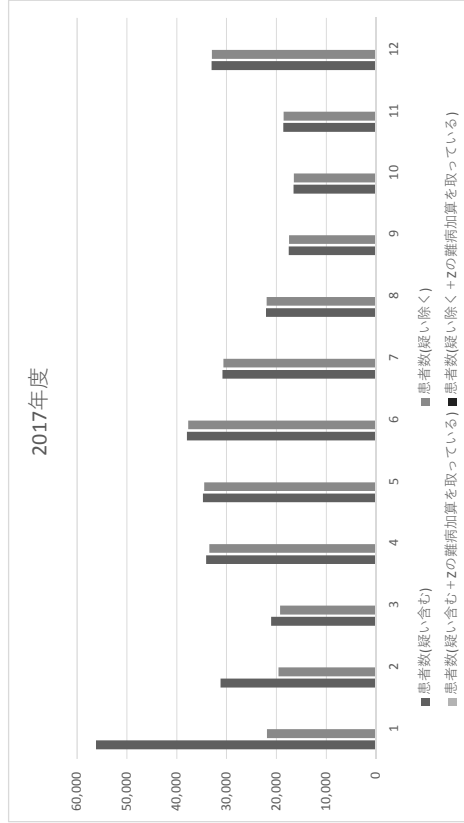
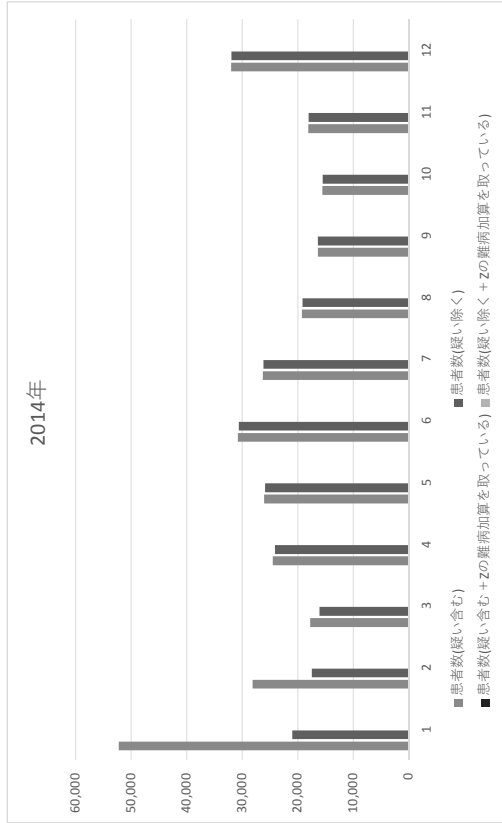
C.病名UC頻度：年/年度別に病名の出現月数(MAX12)に対する患者数

Z.難病に関連する診療行為

集計変数

暦年/年度：2014年、2017年度を集計する

	イ	ロ	ハ	ニ
2014年	患者数(疑い含む)	患者数(疑い除く)	患者数(疑い含む+Zの難病加算を取っている)	患者数(疑い除く+Zの難病加算を取っている)
1か月/1年	52,198	20,956		
2か月/1年	28,086	17,439		
3か月/1年	17,750	16,077		
4か月/1年	24,498	24,053		
5か月/1年	26,014	25,849		
6か月/1年	30,751	30,577		
7か月/1年	26,251	26,135		
8か月/1年	19,245	19,135		
9か月/1年	16,353	16,318		
10か月/1年	15,540	15,467		
11か月/1年	18,072	18,034		
12か月/1年	31,971	31,901		
2017年度	患者数(疑い含む)	患者数(疑い除く)	患者数(疑い含む+Zの難病加算を取っている)	患者数(疑い除く+Zの難病加算を取っている)
1か月/1年	56,153	21,869		
2か月/1年	31,168	19,552		
3か月/1年	21,021	19,206		
4か月/1年	34,040	33,447		
5か月/1年	34,718	34,437		
6か月/1年	37,897	37,695		
7か月/1年	30,807	30,630		
8か月/1年	22,077	21,959		
9か月/1年	17,522	17,446		
10か月/1年	16,517	16,440		
11か月/1年	18,589	18,526		
12か月/1年	32,999	32,928		



資料 8 - A UC・MS・MNO条件別集計結果\_補足資料\_A.病名UC

changekb	skwd_name_cd	mvcd	sicknm	sickkananm	sickmngno	sickcnvcd	icd10cd1
0	8845772	8845772	急性激症型潰瘍性大腸炎	キュウセイゲキジョウガタカイヨウセイダイチヨウエン	20094659	U6KH	K510
0	8845782	8845782	劇症型潰瘍性大腸炎	ゲキジョウガタカイヨウセイダイチヨウエン	20094690	R9AT	K510
0	8845798	8845798	重症潰瘍性大腸炎	ジュウジョウカイヨウセイダイチヨウエン	20094738	J0RC	K510
0	8845755	8845755	潰瘍性大腸炎・全大腸炎型	カイヨウセイダイチヨウエン・ゼンダイチヨウエンガタ	20094620	P9N3	K510
0	8845757	8845757	潰瘍性大腸炎・直腸炎型	カイヨウセイダイチヨウエン・チヨクチヨウエンガタ	20094622	M4PU	K512
0	8845756	8845756	潰瘍性大腸炎・直腸S状結腸炎型	カイヨウセイダイチヨウエン・チヨクチヨウSジョウケツチヨウエンガタ	20094621	FELT	K513
0	8845754	8845754	潰瘍性大腸炎・左側大腸炎型	カイヨウセイダイチヨウエン・サンクダイチヨウエンガタ	20094618	T62M	K518
0	0091015	0091015	急性潰瘍性大腸炎	キュウセイカイヨウセイダイチヨウエン	20058541	NMG0	K518
0	8844992	8844992	ステロイド依存性潰瘍性大腸炎	ステロイドイゾンセイカイヨウセイダイチヨウエン	20092805	U9MD	K519
0	8845810	8845810	ステロイド抵抗性潰瘍性大腸炎	ステロイドテイコウセイカイヨウセイダイチヨウエン	20094759	L25G	K519
0	8845766	8845766	活動期潰瘍性大腸炎	カツドキカイヨウセイダイチヨウエン	20094639	BCBM	K519
0	8845767	8845767	緩解期潰瘍性大腸炎	カンカイキカイヨウセイダイチヨウエン	20094640	GN1M	K519
0	8845779	8845779	軽症潰瘍性大腸炎	ケイショウカイヨウセイダイチヨウエン	20094677	HH6L	K519
0	8845785	8845785	再燃緩解型潰瘍性大腸炎	サイネンカンカイガタカイヨウセイダイチヨウエン	20094707	TVCV	K519
0	8845793	8845793	初回発作型潰瘍性大腸炎	ショウカイホツサガタカイヨウセイダイチヨウエン	20094729	DFEF	K519
0	8845816	8845816	中等症潰瘍性大腸炎	チュウウトウジョウカイヨウセイダイチヨウエン	20094788	DEAM	K519
0	5569003	5569003	潰瘍性大腸炎	カイヨウセイダイチヨウエン	20071174	UC38	K519
0	8845759	8845759	潰瘍性大腸炎再燃	カイヨウセイダイチヨウエンサイネン	20094624	RPQ7	K519
0	8831064	8831064	潰瘍性大腸炎若年性関節炎	カイヨウセイダイチヨウエンセイジャクネンセイカンセンエン	20071176	DKC2	K519
0	8845833	8845833	慢性持続型潰瘍性大腸炎	マンセイジゾクガタカイヨウセイダイチヨウエン	20094842	EB63	K519
0	8845758	8845758	潰瘍性大腸炎合併妊娠	カイヨウセイダイチヨウエンガンペイニンシン	20094623	R679	O996
0	8845760	8845760	潰瘍性大腸炎術後	カイヨウセイダイチヨウエンジュツゴ	20094625	J7ST	Z904

資料 8 - B UC・MS・MNO条件別集計結果\_補足資料\_B.病名UC部位

changekb	skwd_name_cd	mvcd	sicknm	sickkananm	sickmngno	sickcnvcd	icd10cd1
0	8845755	8845755	潰瘍性大腸炎・全大腸炎型	カイヨウセイスエイダイチヨウエン・ゼンダイチヨウエンガタ	20094620	P9N3	K510
0	8845757	8845757	潰瘍性大腸炎・直腸炎型	カイヨウセイスエイダイチヨウエン・チヨクチヨウエンガタ	20094622	M4PU	K512
0	8845756	8845756	潰瘍性大腸炎・直腸S状結腸炎型	カイヨウセイスエイダイチヨウエン・チヨクチヨウSジヨウケツチヨウエンガタ	20094621	FELT	K513
0	8845754	8845754	潰瘍性大腸炎・左側大腸炎型	カイヨウセイスエイダイチヨウエン・サソクダイチヨウエンガタ	20094618	T62M	K518

資料 8 - C UC・MS・MNO条件別集計結果\_補足資料\_C.病名UC頻度

changekb	skwd_name_cd	mvcd	sicknm	sickkananm	sickmngno	sickcnvcd	icd10cd1
0	8845772	8845772	急性激症型潰瘍性大腸炎	キュウセイゲキジョウガタカイヨウセイダイチヨウエン	20094659	U6KH	K510
0	8845782	8845782	劇症型潰瘍性大腸炎	ゲキジョウガタカイヨウセイダイチヨウエン	20094690	R9AT	K510
0	8845798	8845798	重症潰瘍性大腸炎	ジュウジョウカイヨウセイダイチヨウエン	20094738	J0RC	K510
0	8845755	8845755	潰瘍性大腸炎・全大腸炎型	カイヨウセイダイチヨウエン・ゼンダイチヨウエンガタ	20094620	P9N3	K510
0	8845757	8845757	潰瘍性大腸炎・直腸炎型	カイヨウセイダイチヨウエン・チヨクチヨウエンガタ	20094622	M4PU	K512
0	8845756	8845756	潰瘍性大腸炎・直腸S状結腸炎型	カイヨウセイダイチヨウエン・チヨクチヨウSジョウケツチヨウエンガタ	20094621	FELT	K513
0	8845754	8845754	潰瘍性大腸炎・左側大腸炎型	カイヨウセイダイチヨウエン・サンクダイチヨウエンガタ	20094618	T62M	K518
0	0091015	0091015	急性潰瘍性大腸炎	キュウセイカイヨウセイダイチヨウエン	20058541	NMG0	K518
0	8844992	8844992	ステロイド依存性潰瘍性大腸炎	ステロイドイゾンセイカイヨウセイダイチヨウエン	20092805	U9MD	K519
0	8845810	8845810	ステロイド抵抗性潰瘍性大腸炎	ステロイドテイコウセイカイヨウセイダイチヨウエン	20094759	L25G	K519
0	8845766	8845766	活動期潰瘍性大腸炎	カツドキカイヨウセイダイチヨウエン	20094639	BCBM	K519
0	8845767	8845767	緩解期潰瘍性大腸炎	カンカイキカイヨウセイダイチヨウエン	20094640	GN1M	K519
0	8845779	8845779	軽症潰瘍性大腸炎	ケイシヨウカイヨウセイダイチヨウエン	20094677	HH6L	K519
0	8845785	8845785	再燃緩解型潰瘍性大腸炎	サイネンカンカイガタカイヨウセイダイチヨウエン	20094707	TVCV	K519
0	8845793	8845793	初回発作型潰瘍性大腸炎	シヨカイホッサガタカイヨウセイダイチヨウエン	20094729	DFEF	K519
0	8845816	8845816	中等症潰瘍性大腸炎	チュウトウシヨウカイヨウセイダイチヨウエン	20094788	DEAM	K519
0	5569003	5569003	潰瘍性大腸炎	カイヨウセイダイチヨウエン	20071174	UC38	K519
0	8845759	8845759	潰瘍性大腸炎再燃	カイヨウセイダイチヨウエンサイネン	20094624	RPQ7	K519
0	8831064	8831064	潰瘍性大腸炎若年性関節炎	カイヨウセイダイチヨウエンセイジャクネンセイカンセンセツエン	20071176	DKC2	K519
0	8845833	8845833	慢性持続型潰瘍性大腸炎	マンセイジゾクガタカイヨウセイダイチヨウエン	20094842	EB63	K519
0	8845758	8845758	潰瘍性大腸炎合併妊娠	カイヨウセイダイチヨウエンガンッペイニンシン	20094623	R679	O996
0	8845760	8845760	潰瘍性大腸炎術後	カイヨウセイダイチヨウエンジュツゴ	20094625	J7ST	Z904

## 資料 8 - D UC・MS・MNO条件別集計結果\_補足資料\_D.5-ASA

D.5-ASA製剤「ペンタサ」「アサコール」「サラゾピリン」「メサラジンと名がつくもの」「サラゾスルファピリジンと名がつくもの」

区分	medicine_cd	drugnm	drugkananm	unitnm	drug_efc_cls4
5-ASA製剤	660470002	ペンタサ注腸 1 g	ペンタサチュウチョウ1G	個	2399
5-ASA製剤	62259701	メサラジン腸溶錠 4 0 0 m g 「あすか」	メサラジンチョウヨウジ ョウ400MG	錠	2399
5-ASA製剤	622563401	メサラジン腸溶錠 4 0 0 m g 「KN」	メサラジンチョウヨウジ ョウ400MG	錠	2399
5-ASA製剤	622537801	メサラジン腸溶錠 4 0 0 m g 「F」	メサラジンチョウヨウジ ョウ400MG	錠	2399
5-ASA製剤	622517001	リアルダ錠 1 2 0 0 m g 1, 2 0 0 m g	リアルダジ ョウ1200MG	錠	2399
5-ASA製剤	622458101	メサラジン腸溶錠 4 0 0 m g 「サワイ」	メサラジンチョウヨウジ ョウ400MG	錠	2399
5-ASA製剤	622442601	キプレスOD錠 1 0 m g	キプレスODジ ョウ10MG	錠	4490
5-ASA製剤	622442701	ペンタサ顆粒 9 4 %	ペンタサカリユウ94%	g	2399
5-ASA製剤	622416401	メサラジン腸溶錠 4 0 0 m g 「ファイザー」	メサラジンチョウヨウジ ョウ400MG	錠	2399
5-ASA製剤	622234801	ペンタサ坐剤 1 g	ペンタサザイ1G	個	2399
5-ASA製剤	622173401	メサラジン錠 5 0 0 m g 「日医工」	メサラジンジ ョウ500MG=チイコウ	錠	2399
5-ASA製剤	622173801	サラゾスルファピリジン腸溶錠 2 5 0 m g 「日医工」	サラゾスルファピリジンチョウヨウジ	錠	6219
5-ASA製剤	622173901	サラゾスルファピリジン腸溶錠 5 0 0 m g 「日医工」	サラゾスルファピリジンチョウヨウジ	錠	6219
5-ASA製剤	622165801	メサラジン錠 5 0 0 m g 「NP」	メサラジンジ ョウ500MGNP	錠	2399
5-ASA製剤	622167101	メサラジン注腸 1 g 「JG」	メサラジンチュウチョウ1GJG	個	2399
5-ASA製剤	622161402	サラゾスルファピリジン腸溶錠 2 5 0 m g 「CH」	サラゾスルファピリジンチョウヨウジ	錠	6219
5-ASA製剤	622143201	メサラジン錠 2 5 0 m g 「トーワ」	メサラジンジ ョウ250MGトワ	錠	2399
5-ASA製剤	622143301	メサラジン錠 5 0 0 m g 「トーワ」	メサラジンジ ョウ500MGトワ	錠	2399
5-ASA製剤	622129401	メサラジン錠 5 0 0 m g 「SN」	メサラジンジ ョウ500MGSN	錠	2399
5-ASA製剤	622129501	メサラジン錠 5 0 0 m g 「DK」	メサラジンジ ョウ500MGDK	錠	2399
5-ASA製剤	622109401	メサラジン錠 5 0 0 m g 「JG」	メサラジンジ ョウ500MGJG	錠	2399
5-ASA製剤	622102901	メサラジン錠 5 0 0 m g 「タイヨー」	メサラジンジ ョウ500MGタイヨー	錠	2399
5-ASA製剤	622103602	サラゾスルファピリジン腸溶錠 5 0 0 m g 「テバ」	サラゾスルファピリジンチョウヨウジ	錠	6219
5-ASA製剤	622065002	メサラジン錠 5 0 0 m g 「ケミファ」	メサラジンジ ョウ500MGケミファ	錠	2399
5-ASA製剤	622053401	メサラジン錠 5 0 0 m g 「サワイ」	メサラジンジ ョウ500MGサワイ	錠	2399
5-ASA製剤	622039002	サラゾスルファピリジン腸溶錠 2 5 0 m g 「SN」	サラゾスルファピリジンチョウヨウジ	錠	6219
5-ASA製剤	622023001	サラゾスルファピリジン錠 5 0 0 m g 「JG」	サラゾスルファピリジンジ ョウ50	錠	6219
5-ASA製剤	622026201	メサラジン錠 5 0 0 m g 「F」	メサラジンジ ョウ500MGF	錠	2399
5-ASA製剤	622011801	メサラジン錠 5 0 0 m g 「AKP」	メサラジンジ ョウ500MGAKP	錠	2399
5-ASA製剤	620008106	メサラジン錠 2 5 0 m g 「AKP」	メサラジンジ ョウ250MGAKP	錠	2399
5-ASA製剤	620008107	メサラジン錠 2 5 0 m g 「F」	メサラジンジ ョウ250MGF	錠	2399
5-ASA製剤	620008509	メサラジン錠 2 5 0 m g 「SN」	メサラジンジ ョウ250MGSN	錠	2399
5-ASA製剤	620008510	メサラジン錠 2 5 0 m g 「ケミファ」	メサラジンジ ョウ250MGケミファ	錠	2399
5-ASA製剤	620008511	メサラジン錠 2 5 0 m g 「サワイ」	メサラジンジ ョウ250MGサワイ	錠	2399
5-ASA製剤	620008512	メサラジン錠 2 5 0 m g 「JG」	メサラジンジ ョウ250MGJG	錠	2399
5-ASA製剤	620008513	メサラジン錠 2 5 0 m g 「タイヨー」	メサラジンジ ョウ250MGタイヨー	錠	2399
5-ASA製剤	620008514	メサラジン錠 2 5 0 m g 「DK」	メサラジンジ ョウ250MGDK	錠	2399
5-ASA製剤	620008624	サラゾピリン錠 5 0 0 m g	サラゾピリンジ ョウ500MG	錠	6219
5-ASA製剤	620008997	サラゾピリン坐剤 5 0 0 m g	サラゾピリンザイ500MG	個	6219
5-ASA製剤	620009119	サラゾスルファピリジン錠 5 0 0 m g 「タイヨー」	サラゾスルファピリジンジ ョウ50	錠	6219
5-ASA製剤	620009440	メサラジン錠 2 5 0 m g 「NP」	メサラジンジ ョウ250MGNP	錠	2399
5-ASA製剤	620009441	メサラジン錠 2 5 0 m g 「日医工」	メサラジンジ ョウ250MG=チイコウ	錠	2399
5-ASA製剤	620506801	ペンタサ錠 2 5 0 m g	ペンタサジ ョウ250MG	錠	2399
5-ASA製剤	621133002	サラゾスルファピリジン錠 5 0 0 m g 「日医工」	サラゾスルファピリジンジ ョウ50	錠	6219
5-ASA製剤	621442802	サラゾスルファピリジン腸溶錠 5 0 0 m g 「SN」	サラゾスルファピリジンチョウヨウジ	錠	6219
5-ASA製剤	621442905	サラゾスルファピリジン腸溶錠 5 0 0 m g 「CH」	サラゾスルファピリジンチョウヨウジ	錠	6219
5-ASA製剤	621443001	サラゾスルファピリジン腸溶錠 2 5 0 m g 「テバ」	サラゾスルファピリジンチョウヨウジ	錠	6219
5-ASA製剤	621867201	ペンタサ錠 5 0 0 m g	ペンタサジ ョウ500MG	錠	2399
5-ASA製剤	621965201	メサラジン顆粒 5 0 % 「AKP」	メサラジンカリユウ50%AKP	g	2399
5-ASA製剤	621969902	アサコール錠 4 0 0 m g	アサコールジ ョウ400MG	錠	2399

資料8-E UC・MS・MNO条件別集計結果\_補足資料\_E.抗TNF- $\alpha$   
E.抗TNF- $\alpha$ 抗体「レミケード」「ヒュミラ」「インフリキシマブBS」

区分	medicine_cd	drugnm	drugkananm	unitnm	drug_etc_cls4
抗TNF- $\alpha$ 抗体	640462006	レミケード点滴静注用100 100mg	レミケード <sup>®</sup> テンテキジ <sup>®</sup> ヨウチェウ <sup>®</sup> ウ <sup>®</sup> 1	瓶	2399
抗TNF- $\alpha$ 抗体	622596901	インフリキシマブBS点滴静注用100mg「日 医工」	インフリキシマブ <sup>®</sup> BSテンテキジ <sup>®</sup> ヨウチ	瓶	2399
抗TNF- $\alpha$ 抗体	622590801	インフリキシマブBS点滴静注用100mg「あ ゆみ」	インフリキシマブ <sup>®</sup> BSテンテキジ <sup>®</sup> ヨウチ	瓶	2399
抗TNF- $\alpha$ 抗体	622577001	インフリキシマブBS点滴静注用100mg「C TH」	インフリキシマブ <sup>®</sup> BSテンテキジ <sup>®</sup> ヨウチ	瓶	2399
抗TNF- $\alpha$ 抗体	622509701	ヒュミラ皮下注40mgシリンジ0.4mL	ヒュミラヒカチェウ <sup>®</sup> 40MGシリンジ <sup>®</sup> 0.	筒	3999
抗TNF- $\alpha$ 抗体	622509801	ヒュミラ皮下注80mgシリンジ0.8mL	ヒュミラヒカチェウ <sup>®</sup> 80MGシリンジ <sup>®</sup> 0.	筒	3999
抗TNF- $\alpha$ 抗体	622378801	インフリキシマブBS点滴静注用100mg「N K」	インフリキシマブ <sup>®</sup> BSテンテキジ <sup>®</sup> ヨウチ	瓶	2399
抗TNF- $\alpha$ 抗体	622093601	ヒュミラ皮下注20mgシリンジ0.4mL	ヒュミラヒカチェウ <sup>®</sup> 20MGシリンジ <sup>®</sup> 0.	筒	3999
抗TNF- $\alpha$ 抗体	620006808	ヒュミラ皮下注40mgシリンジ0.8mL	ヒュミラヒカチェウ <sup>®</sup> 40MGシリンジ <sup>®</sup> 0.	筒	3999



資料 8 - F UC・MS・MNO条件別集計結果\_補足資料\_F.乳酸菌

F.乳酸菌・酪酸菌製剤「ビオフェルミン」 「ミヤBM」 「ラックビー」 「ビオスリー」 「エンテロノン」 「ビオラクチス」 「レベニン」 「ビオスリー」

区分	medicine_cd	drugnm	drugkananm	unitnm	drug_efc_cls4
乳酸菌・酪酸菌製剤	622464601	ビオスリー配合OD錠	ビオスリー <sup>®</sup> OD <sup>®</sup> 錠	錠	2316
乳酸菌・酪酸菌製剤	622451201	レベニン錠	レベニン <sup>®</sup> 錠	錠	2316
乳酸菌・酪酸菌製剤	622451301	レベニンS配合錠	レベニンS <sup>®</sup> 錠	錠	2316
乳酸菌・酪酸菌製剤	622113001	ラックビー錠	ラックビー <sup>®</sup> 錠	錠	2316
乳酸菌・酪酸菌製剤	612370052	ビオフェルミンR錠	ビオフェルミンR <sup>®</sup> 錠	錠	2316
乳酸菌・酪酸菌製剤	612370066	ミヤBM細粒	ミヤBM <sup>®</sup> 細粒	g	2316
乳酸菌・酪酸菌製剤	612370067	ミヤBM錠	ミヤBM <sup>®</sup> 錠	錠	2316
乳酸菌・酪酸菌製剤	612370105	レベニンカプセル	レベニンカプセル	カプセル	2316
乳酸菌・酪酸菌製剤	612370107	ビオラクチス散	ビオラクチス <sup>®</sup> 散	g	2316
乳酸菌・酪酸菌製剤	620000094	ビオフェルミン錠剤	ビオフェルミン <sup>®</sup> 錠剤	錠	2316
乳酸菌・酪酸菌製剤	620003183	ラックビー微粒N 1%	ラックビー <sup>®</sup> 微粒N 1%	g	2316
乳酸菌・酪酸菌製剤	620006873	エンテロノン-R散	エンテロノン-R <sup>®</sup> 散	g	2316
乳酸菌・酪酸菌製剤	620007148	レベニン散	レベニン <sup>®</sup> 散	g	2316
乳酸菌・酪酸菌製剤	620418401	レベニンS配合散	レベニンS <sup>®</sup> 配合散	g	2316
乳酸菌・酪酸菌製剤	620418501	ビオフェルミンR散	ビオフェルミンR <sup>®</sup> 散	g	2316
乳酸菌・酪酸菌製剤	620420001	ビオフェルミン配合散	ビオフェルミン <sup>®</sup> 配合散	g	2316
乳酸菌・酪酸菌製剤	620421101	ビオスリー配合散	ビオスリー <sup>®</sup> 配合散	g	2316
乳酸菌・酪酸菌製剤	620421201	ビオスリー配合錠	ビオスリー <sup>®</sup> 配合錠	錠	2316
乳酸菌・酪酸菌製剤	620421401	ラックビー-R散	ラックビー <sup>®</sup> -R <sup>®</sup> 散	g	2316

資料 8 - G UC・MS・MNO条件別集計結果\_補足資料\_G.MS病名

G.多発性硬化症/MS

changekb	skwd_name_cd	mvcd	sicknm	sickkananm	sickmngno	sickcnvcd	icd10cd1
0 8832406		8832406	急性多発性硬化症	キユウセイタハツセイコウカシヨウ	20058508	RR7F	G35
0 8835995		8835995	脊髄多発性硬化症	セキズイタハツセイコウカシヨウ	20083886	BV7U	G35
0 8838689		8838689	脳幹多発性硬化症	ノウカンタハツセイコウカシヨウ	20073099	D3E6	G35
0 8840486		8840486	無症候性多発性硬化症	ムシヨウコウセイタハツセイコウカシヨウ	20083906	KCMJ	G35
0 3409005		3409005	多発性硬化症	タハツセイコウカシヨウ	20079746	Q1P9	G35

資料8 - H UC・MS・MNO条件別集計結果\_補足資料\_H.MRI

H.1年に1回MRI

分類	3診療行為コード	5診療行為省略マスター (省略漢字名称)
①MRI	170015210	MR   撮影 (その他)
①MRI	170020110	MR   撮影 (1. 5テスラ以上の機器)
①MRI	170033510	MR   撮影 (3テスラ以上の機器)
①MRI	170035010	MR   撮影 (3テスラ以上の機器) (共同利用施設)

※2016年、2017年のみ

資料 8 - 1 UC・MS・MNO条件別集計結果\_補足資料\_1.フリッカー

1.1年に1回フリッカー

分類	3診療行為コード	5診療行為省略マスター (省略漢字名称)
②フリッカー	160156210	中心フリッカー

資料 8 - J UC・MS・MNO条件別集計結果\_補足資料\_J.眼底検査

J.1年に1回、眼底三次元画像解析

分類	3診療行為コード	5診療行為省略マスター (省略漢字名称)
③眼底画像解析	160183310	眼底三次元画像解析

資料8-K UC・MS・MNO条件別集計結果\_補足資料\_K.アボネックス等  
 K.アボネックス、ベタフェロン、イムセラ、ジレニア、タイサブリのいずれかを使用

serial	治療に使用する薬剤	3 医薬品コード	5 医薬品名・規格名 (漢字名称)	10 単位 (漢字名称)	12 新又は現金 額 (新又は現金 額)	13 予備 (成分名：薬価基準 コード7桁)
2483	MS	622339501	タイサブリ点滴静注300mg 15mL	瓶	228164.00	1190402
14427	MS	622105101	イムセラカプセル0.5mg	カプセル	8148.70	3999029
14428	MS	622123601	ジレニアカプセル0.5mg	カプセル	8148.70	3999029
20635	MS	621385201	ベタフェロン皮下注用960万国際単位 (溶解液付)	瓶	11309.00	6399416
20649	MS	620004360	アボネックス筋注用シリンジ30μg 0.5mL	筒	40213.00	6399422
20650	MS	622308501	アボネックス筋注30μgペン 0.5mL	キット	39266.00	6399422

資料 8 - L UC・MS・MNO条件別集計結果\_補足資料\_L.NMO病名  
L.視神経脊髄炎/NMO

changekb	skwd_name_cd	mvcd	sicknm	sickkananm	sickmngno	sickcnvcd	icd10cd1
013410003		3410003	視神経脊髄炎	シシケンケイセイキズイエエン	20062958	VLS4	G360

## 資料 8 - M UC・MS・MNO条件別集計結果\_補足資料\_M.プレドニン等

M.プレドニゾロン、アザチオプリン、タクロリムス、シクロスポリンを使用

serial	治療に使用する薬剤	3 医薬品コード	5 医薬品名・規格名 (漢字名称)	1 0 単位 (漢字名称)	1 2 新又は現金 額 (新又は現金 額)	1 3 予備 (成分名:薬価基準 コード7桁)
9121	MNO	610408661	プレドニゾロン錠5「ホエイ」 5mg	錠	9.60	2456001
9122	MNO	612450051	プレドニゾロン錠 5mg	錠	9.60	2456001
9123	MNO	612450118	プレドニン錠5mg	錠	9.60	2456001
9124	MNO	620000694	プレドニゾロン錠5mg (旭化成)	錠	9.60	2456001
9125	MNO	620000695	プレドニゾロン錠「タケダ」5mg	錠	9.60	2456001
9126	MNO	620000696	プレドニゾロン錠5mg「NP」	錠	9.60	2456001
9128	MNO	620003272	プレドニゾロン錠5mg「三和」	錠	9.60	2456001
9129	MNO	620004294	プレドニゾロン錠5mg「ミタ」	錠	9.60	2456001
9130	MNO	620004387	プレドニゾロン錠5mg「トーワ」	錠	9.60	2456001
9131	MNO	620005848	プレドニゾロン錠5mg「YD」	錠	9.60	2456001
9132	MNO	610422253	プレドニゾロン錠 1mg	錠	8.10	2456001
9133	MNO	610431117	プレドニゾロン錠1mg (旭化成)	錠	8.10	2456001
9134	MNO	620000697	プレドニゾロン錠1「ホエイ」 1mg	錠	8.10	2456001
9136	MNO	620000125	プレドニゾロン錠 2.5mg	錠	9.60	2456001
9137	MNO	620000698	プレドハン錠2.5mg	錠	9.60	2456001
9139	MNO	621559301	プレドニゾロン錠2.5mg「NP」	錠	9.60	2456001
9140	MNO	612450096	プレドニゾロン	g	1063.20	2456001
9141	MNO	610454071	プレドニゾロン散「タケダ」1%	g	8.90	2456002
14200	MNO	620009315	シクロスポリン細粒17%「マイラン」	g	902.60	3999004
14201	MNO	621685602	シクロスポリン細粒17%「ファイザー」	g	902.60	3999004
14207	MNO	620009312	シクロスポリンカプセル10mg「マイラン」	カプセル	84.40	3999004
14208	MNO	622043804	シクロスポリンカプセル10mg「BMD」	カプセル	84.40	3999004
14209	MNO	622056201	シクロスポリンカプセル10mg「トーワ」	カプセル	59.90	3999004
14210	MNO	621732201	シクロスポリンカプセル10mg「日医工」	カプセル	59.90	3999004
14211	MNO	621637802	シクロスポリンカプセル10mg「ファイザー」	カプセル	84.40	3999004
14212	MNO	621738001	シクロスポリンカプセル10mg「TC」	カプセル	84.40	3999004
14216	MNO	620009313	シクロスポリンカプセル25mg「マイラン」	カプセル	150.70	3999004
14217	MNO	621743306	シクロスポリンカプセル25mg「BMD」	カプセル	150.70	3999004
14218	MNO	622056301	シクロスポリンカプセル25mg「トーワ」	カプセル	121.80	3999004
14219	MNO	621674701	シクロスポリンカプセル25mg「日医工」	カプセル	150.70	3999004
14220	MNO	621483603	シクロスポリンカプセル25mg「ファイザー」	カプセル	150.70	3999004
14221	MNO	621677601	シクロスポリンカプセル25mg「TC」	カプセル	150.70	3999004
14225	MNO	620009314	シクロスポリンカプセル50mg「マイラン」	カプセル	266.10	3999004
14226	MNO	621743406	シクロスポリンカプセル50mg「BMD」	カプセル	266.10	3999004
14227	MNO	622056401	シクロスポリンカプセル50mg「トーワ」	カプセル	210.50	3999004
14228	MNO	621674801	シクロスポリンカプセル50mg「日医工」	カプセル	210.50	3999004
14229	MNO	621483703	シクロスポリンカプセル50mg「ファイザー」	カプセル	266.10	3999004
14230	MNO	621677701	シクロスポリンカプセル50mg「TC」	カプセル	266.10	3999004
14233	MNO	613990075	アザチオプリン錠 50mg	錠	148.50	3999005
14234	MNO	620004279	アザニン錠50mg	錠	148.50	3999005
14293	MNO	622280901	タクロリムス錠0.5mg「トーワ」	錠	297.50	3999014
14294	MNO	622270501	タクロリムス錠0.5mg「日医工」	錠	297.50	3999014
14295	MNO	622384301	タクロリムス錠0.5mg「参天」	錠	297.50	3999014
14296	MNO	622281001	タクロリムス錠1mg「トーワ」	錠	519.30	3999014
14297	MNO	622270601	タクロリムス錠1mg「日医工」	錠	519.30	3999014
14298	MNO	622384401	タクロリムス錠1mg「参天」	錠	519.30	3999014
14299	MNO	622281101	タクロリムス錠1.5mg「トーワ」	錠	725.60	3999014
14300	MNO	622384501	タクロリムス錠1.5mg「参天」	錠	725.60	3999014
14301	MNO	622281201	タクロリムス錠3mg「トーワ」	錠	1281.70	3999014
14302	MNO	622384601	タクロリムス錠3mg「参天」	錠	1281.70	3999014
14303	MNO	622281301	タクロリムス錠5mg「トーワ」	錠	1946.30	3999014
14304	MNO	622270701	タクロリムス錠5mg「日医工」	錠	1946.30	3999014
14305	MNO	622384701	タクロリムス錠5mg「参天」	錠	1946.30	3999014
14307	MNO	622232301	タクロリムスカプセル1mg「ファイザー」	カプセル	519.30	3999014
14309	MNO	622232201	タクロリムスカプセル0.5mg「ファイザー」	カプセル	297.50	3999014
14311	MNO	622232401	タクロリムスカプセル5mg「ファイザー」	カプセル	1946.30	3999014



資料 8 - N UC・MS・MNO条件別集計結果\_補足資料\_N.メチルプレドニゾロン等  
N.メチルプレドニゾロン・ベタメタゾン、デキサメタゾン

serial	治療に使用する薬剤	3 医薬品コード	5 医薬品名・規格名 (漢字名称)	10 単位 (漢字名称)	12 新又は現金 額 (新又は現金 額)	13 予備 (成分名: 薬価基準 コード7桁)
9074	軽症	612450121	デキサメサゾン錠0.5mg「タイヨー」	錠	5.60	2454002
9079	軽症	620008651	デキサメサゾンエリキシル0.01%「ニッシン」	mL	1.70	2454002
9083	軽症	620004578	ベタメタゾン錠0.5mg「サワイ」	錠	6.30	2454004
9092	軽症	622329000	ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム2mg注射液	管	56.00	2454404
9096	軽症	622329100	ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム4mg注射液	管	88.00	2454404
9100	軽症	621977200	ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム20mg注射液	管	266.00	2454404
9105	軽症	620007336	ソルコート静注液100mg 5mL	瓶	2438.00	2454405
9107	軽症	620525101	デキサート注射液1.65mg 0.5mL	管	56.00	2454405
9110	軽症	620525401	デキサート注射液3.3mg 1mL	管	97.00	2454405
9113	軽症	620525701	デキサート注射液6.6mg 2mL	瓶	182.00	2454405
9144	軽症	622100501	メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa注40mg サワイ	瓶	102.00	2456400
9145	軽症	622329500	メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa注40mg 注用 溶解液付	瓶	102.00	2456400
9147	軽症	640454024	注射用ソル・メルコート40 40mg (溶解液付)	瓶	199.00	2456400
9148	軽症	620007356	ソル・メドロール静注用40mg (溶解液付)	瓶	428.00	2456400
9149	軽症	620528502	メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa注125mg サワイ	瓶	309.00	2456400
9150	軽症	622329600	メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa注125mg 注用 溶解液付	瓶	309.00	2456400
9152	軽症	640454025	注射用ソル・メルコート125 125mg (溶解液付)	瓶	393.00	2456400
9153	軽症	620007357	ソル・メドロール静注用125mg (溶解液付)	瓶	1098.00	2456400
9154	軽症	620528901	メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa注500mg サワイ	瓶	1006.00	2456400
9155	軽症	622329700	メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa注500mg 注用 溶解液付	瓶	1006.00	2456400
9157	軽症	640454026	注射用ソル・メルコート500 500mg (溶解液付)	瓶	1175.00	2456400
9158	軽症	620007358	ソル・メドロール静注用500mg (溶解液付)	瓶	3415.00	2456400
9160	軽症	620001310	注射用ソル・メルコート1,000 1g (溶解液付)	瓶	2027.00	2456400
9161	軽症	620007359	ソル・メドロール静注用1000mg 1g (溶解液付)	瓶	5928.00	2456400
9162	軽症	622100401	メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa注1000mg サワイ1g	瓶	2027.00	2456400

資料 8 - 0 UC・MS・MNO条件別集計結果\_補足資料\_0.血漿交換

0.血漿交換療法、吸着式血液浄化法

分類	3診療行為コード	5診療行為省略マスター (省略漢字名称)
④血漿交換、血液浄化	140008210	血漿交換療法
④血漿交換、血液浄化	140008410	吸着式血液浄化法

資料 8 - P UC・MS・MNO 条件別集計結果\_補足資料\_P: 静注グロブリン等  
P: 静注用グロブリン製剤

serial	治療に使用する薬剤	3 医薬品コード	5 医薬品名・規格名 (漢字名称)	10 単位 (漢字名称)	12 新又は現金額 (新又は現金額)	13 予備 (成分名: 薬価基準コード7桁)
20437	グロブリン	621151301	献血ベニロンー   静注用 500mg 10mL (溶解液付)	瓶	5192.00	6343400
20438	グロブリン	621151601	献血ベニロンー   静注用 1000mg 1g20mL (溶解液付)	瓶	11028.00	6343400
20439	グロブリン	621151701	献血ベニロンー   静注用 2500mg 2.5g50mL (溶解液付)	瓶	24022.00	6343400
20440	グロブリン	621449901	献血ベニロンー   静注用 5000mg 5g100mL (溶解液付)	瓶	46413.00	6343400
20442	グロブリン	621152901	献血グロベニンー   静注用 500mg 10mL (溶解液付)	瓶	5244.00	6343402
20443	グロブリン	621153301	献血グロベニンー   静注用 2500mg 2.5g50mL 溶解液付	瓶	22837.00	6343402
20444	グロブリン	621450001	献血グロベニンー   静注用 5000mg 5g100mL (溶解液付)	瓶	45025.00	6343402
20543	グロブリン	621159901	献血ヴェノグロブリン   H5% 静注 0.5g / 10mL 500mg	瓶	5316.00	6343428
20544	グロブリン	621160201	献血ヴェノグロブリン   H5% 静注 2.5g / 50mL	瓶	24303.00	6343428
20545	グロブリン	621160501	献血ヴェノグロブリン   H5% 静注 1g / 20mL	瓶	10893.00	6343428
20546	グロブリン	621490001	献血ヴェノグロブリン   H5% 静注 5g / 100mL	瓶	45813.00	6343428
20547	グロブリン	622235601	献血ヴェノグロブリン   H5% 静注 10g / 200mL	瓶	90276.00	6343428

資料 8 - Z UC・MS・MNO条件別集計結果\_補足資料\_Z.難病加算

actcd	actnm	actkananm	medi_intv_cls 3
113002910	難病外来指導管理料	ナビ`ヨウガ`ライシド`ウカブリヨ	B001
114010870	在宅患者訪問看護・指導料（難病等1日2回訪問）加算	ザ`イタクカンジ`ヤホクモンゴ`シト	C005
114010870	難病等複数回訪問加算（在宅患者訪問看護・指導料）（1日2回）	ナビ`ヨウトウフクスウカイイホモンカサ	C005
114011370	在宅患者訪問看護・指導料（難病等1日3回以上訪問）加算	ザ`イタクカンジ`ヤホクモンゴ`シト	C005
114011370	難病等複数回訪問加算（在宅患者訪問看護・指導料）（1日3回以上）	ナビ`ヨウトウフクスウカイイホモンカサ	C005
114014170	同一建物居住者訪問看護・指導料（難病等1日2回訪問）加算	ド`ウイツタテモノキョジ`ユウシヤホクモ	C005-1
114014170	難病等複数回訪問加算（同一建物居住者）（1日2回）	ナビ`ヨウトウフクスウカイイホモンカサ	C005-1
114014270	同一建物居住者訪問看護・指導料（難病等1日3回以上訪問）加算	ド`ウイツタテモノキョジ`ユウシヤホクモ	C005-1
114014270	難病等複数回訪問加算（同一建物居住者）（1日3回以上）	ナビ`ヨウトウフクスウカイイホモンカサ	C005-1
114030710	在医総管（機能強化在支診等・病床有・難病等月2回以上・1人）	ザ`イソウカン	C002
114030810	在医総管（機能強化在支診等・病床有・難病等月2回以上・2～9人）	ザ`イソウカン	C002
114030910	在医総管（機能強化在支診等・病床有・難病等月2回以上・10人～）	ザ`イソウカン	C002
114031610	在医総管（機能強化在支診等・病床無・難病等月2回以上・1人）	ザ`イソウカン	C002
114031710	在医総管（機能強化在支診等・病床無・難病等月2回以上・2～9人）	ザ`イソウカン	C002
114031810	在医総管（機能強化在支診等・病床無・難病等月2回以上・10人～）	ザ`イソウカン	C002
114032510	在医総管（在支診等・難病等月2回以上・1人）	ザ`イソウカン	C002
114032610	在医総管（在支診等・難病等月2回以上・2～9人）	ザ`イソウカン	C002
114032710	在医総管（在支診等・難病等月2回以上・10人～）	ザ`イソウカン	C002
114033410	在医総管（在支診等以外・難病等月2回以上・1人）	ザ`イソウカン	C002
114033510	在医総管（在支診等以外・難病等月2回以上・2～9人）	ザ`イソウカン	C002
114033610	在医総管（在支診等以外・難病等月2回以上・10人～）	ザ`イソウカン	C002
114035510	施医総管（機能強化在支診等・病床有・難病等月2回以上・1人）	シイソウカン	C002-2
114035610	施医総管（機能強化在支診等・病床有・難病等月2回以上・2～9人）	シイソウカン	C002-2
114035710	施医総管（機能強化在支診等・病床有・難病等月2回以上・10人～）	シイソウカン	C002-2
114036410	施医総管（機能強化在支診等・病床無・難病等月2回以上・1人）	シイソウカン	C002-2
114036510	施医総管（機能強化在支診等・病床無・難病等月2回以上・2～9人）	シイソウカン	C002-2
114036610	施医総管（機能強化在支診等・病床無・難病等月2回以上・10人～）	シイソウカン	C002-2
114037310	施医総管（在支診等・難病等月2回以上・1人）	シイソウカン	C002-2
114037410	施医総管（在支診等・難病等月2回以上・2～9人）	シイソウカン	C002-2
114037510	施医総管（在支診等・難病等月2回以上・10人～）	シイソウカン	C002-2
114038210	施医総管（在支診等以外・難病等月2回以上・1人）	シイソウカン	C002-2
114038310	施医総管（在支診等以外・難病等月2回以上・2～9人）	シイソウカン	C002-2
114038410	施医総管（在支診等以外・難病等月2回以上・10人～）	シイソウカン	C002-2
140056870	指定難病患者実施加算	シテイナンビ`ヨウカンジ`ヤジ`ツシカサ	J118-4
180017910	難病患者リハビリテーション料	ナビ`ヨウカンジ`ヤリハビ`リテ`ショ	H006
190101770	難病患者等入院診療加算	ナビ`ヨウカンジ`ヤトルニユウインジツ	A210
197003310	食事療養標準負担額（指定難病・小児慢性特定疾病患者）（一般）	ショクジ`リョウヨクヒョウジ`ユンフタン	-000
197003610	生活療養食事療養標準負担額（指定難病）（医療区分2・3）（一般）	セイカツリョウヨクショクジ`リョウヨクヒ	-000
197004310	生活・食事負担額（指定難病）（医療区分2・3）（低・90日以下）	セイカツショクジ`フタンゴ`ク	-000
197004510	生活・食事負担額（指定難病）（医療区分2・3）（低・90日超）	セイカツショクジ`フタンゴ`ク	-000
197004710	生活・食事負担額（指定難病・医療区分2・3）（低2・90日以下）	セイカツショクジ`フタンゴ`ク	-000
197004810	生活・食事負担額（指定難病）（医療区分2・3）（低2・90日超）	セイカツショクジ`フタンゴ`ク	-000
197004910	生活・食事負担額（指定難病）（医療区分2・3）（低1）	セイカツショクジ`フタンゴ`ク	-000

資料9 UC・MS・MNO条件別集計結果\_全体の概略

	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ
2014年								
	NDB(病名のみ疑い含む)	NDB(病名のみ疑い除く)	患者数(疑い含む+難病加算を取っている)	患者数(疑い除く+難病加算を取っている)	衛生行政報告例(2014年末)	衛生行政報告例(2014年末) 医療受給者証所持者数のみ		全国臨床疫学調査(2005年)
潰瘍性大腸炎	306,729	261,941	173,646	173,182	181,560	170,781		
多発性硬化症	47,964	30,532	15,886	14,870				約12,000
視神経脊髄炎	6,306	3,489	2,490	1,945				約4,000
多発性硬化症+視神経脊髄炎	49,814	31,369	16,067	14,998	19,389			
2015年度								
	NDB(病名のみ疑い含む)	NDB(病名のみ疑い除く)	患者数(疑い含む+難病加算を取っている)	患者数(疑い除く+難病加算を取っている)	衛生行政報告例(2015年度)		難治性疾患中村班(2015年)	
潰瘍性大腸炎	330,097	280,057	188,342	187,853	166,085		18.4-25.5万	
多発性硬化症	51,554	31,605	17,499	16,302				
視神経脊髄炎	11,796	5,594	4,192	3,117				
多発性硬化症+視神経脊髄炎	55,815	33,269	18,050	16,670	19,645			
2016年度								
	NDB(病名のみ疑い含む)	NDB(病名のみ疑い除く)	患者数(疑い含む+難病加算を取っている)	患者数(疑い除く+難病加算を取っている)	衛生行政報告例(2016年度)	患者調査(2016年)		
潰瘍性大腸炎	342,136	291,830	195,697	195,124	167,872	76,000		
多発性硬化症	51,185	32,248	20,782	19,477		8,000		
視神経脊髄炎	15,201	7,203	5,679	4,406				
多発性硬化症+視神経脊髄炎	57,584	34,693	21,788	20,230	20,485			
2017年度								
	NDB(病名のみ疑い含む)	NDB(病名のみ疑い除く)	患者数(疑い含む+難病加算を取っている)	患者数(疑い除く+難病加算を取っている)	衛生行政報告例(2017年度)			
潰瘍性大腸炎	353,508	304,135	202,293	201,642	128,734			
多発性硬化症	51,049	32,358	21,262	19,870				
視神経脊髄炎	17,501	8,183	6,423	5,032				
多発性硬化症+視神経脊髄炎	58,985	35,418	22,655	20,971	18,411			
2017年度と2014年の差分								
	NDB(病名のみ疑い含む)	NDB(病名のみ疑い除く)	患者数(疑い含む+難病加算を取っている)	患者数(疑い除く+難病加算を取っている)	衛生行政報告例(2017年度)			
潰瘍性大腸炎	46,779	42,194	28,647	28,460	-52826			
多発性硬化症	3,085	1,826	5,376	5,000				
視神経脊髄炎	11,195	4,694	3,933	3,087				
多発性硬化症+視神経脊髄炎	9,171	4,049	6,588	5,973	-978			
	NDB(病名のみ疑い含む)	NDB(病名のみ疑い除く)	患者数(疑い含む+難病加算を取っている)	患者数(疑い除く+難病加算を取っている)	衛生行政報告例(2017年度)			
潰瘍性大腸炎	15.3%	16.1%	16.5%	16.4%	-29.1%			
多発性硬化症	6.4%	6.0%	33.8%	33.6%				
視神経脊髄炎	177.5%	134.5%	158.0%	158.7%				
多発性硬化症+視神経脊髄炎	18.4%	12.9%	41.0%	39.8%	-5.0%			

※2014年の潰瘍性大腸炎の衛生行政報告例のみ、医療受給者証および登録者証交付件数の合計

2014年：<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/file-download?statInfId=000031322595&fileKind=1>

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/file-download?statInfId=000031322565&fileKind=1>

2015年度：<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/file-download?statInfId=000031487704&fileKind=1>

2016年度：<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/file-download?statInfId=000031635305&fileKind=1>

2017年度：<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/file-download?statInfId=000031761451&fileKind=1>

資料10

ステロイドパルス実施患者数(2014)

対象：ステロイドを500mg/日以上投与された日が1日でも存在する患者  
(患者数及びその患者のすべてのステロイド投与日の投与量の分布)

疾病	患者数	最小値(mg)	最大値(mg)
視神経脊髄炎	664	500	11500
多発性硬化症	2852	250	11500
潰瘍性大腸炎	701	500	7000

ステロイドパルス実施患者数(2017)

対象：ステロイドを500mg/日以上投与された日が1日でも存在する患者  
(患者数及びその患者のすべてのステロイド投与日の投与量の分布)

疾病	患者数	最小値(mg)	最大値(mg)
視神経脊髄炎	1066	250	3000
多発性硬化症	3024	250	2000
潰瘍性大腸炎	720	250	9000

資料 1.1 難病加算初算定時を0ヶ月としたときの前後月の平均医療費の推移(2017年度)

ウォッシュアウト期間を2年に、その2年で1度しれせが発生している患者に限定

2017年度で難病加算がとられた患者を対象としているため、○か月後の患者数に関してはデータの欠損あり(2018年4月以降)

全患者の平均医療費と軽症高額を除外した場合の平均医療費を比較

月前後	全患者の医療費				軽症高額を除外した場合の医療費			
	MS	NMO	UC	合計	MS	NMO	UC	合計
-12	350,427	147,759	795,102	152	64	9,867	6,875	90,613
-11	361,050	141,535	846,282	152	68	8,166	4,534	86,034
-10	412,821	158,782	885,375	179	156	7,070	84,130	84,130
-9	421,785	170,133	949,769	163	74	7,987	3,674	79,997
-8	471,140	190,607	1,015,012	194	176	9,163	3,083	83,742
-7	483,192	219,069	1,082,976	197	200	82	10,930	7,555
-6	576,278	265,951	1,183,588	225	230	85	8,893	8,031
-5	636,151	301,368	1,336,095	247	251	94	10,615	5,372
-4	730,137	348,359	1,692,454	269	276	113	20,182	9,430
-3	895,995	452,812	2,162,479	303	345	133	29,402	20,325
-2	983,246	493,734	2,637,400	339	367	142	71,784	39,677
-1	791,422	385,200	2,079,537	289	299	111	65,819	38,131
0	1,024,746	440,261	2,435,434	308	291	104	141,575	52,166
1	716,159	302,860	1,641,215	275	252	100	92,936	37,110
2	626,253	250,013	1,537,849	251	218	98	76,004	29,002
3	535,781	210,256	1,264,371	245	211	92	68,609	19,662
4	477,764	196,515	1,130,084	245	216	93	58,210	21,741
5	318,453	124,213	818,628	224	181	90	40,955	15,037
6	250,628	96,650	697,516	222	178	93	37,354	13,089
7	203,217	81,839	595,687	220	188	88	34,139	13,426
8	165,449	61,510	430,990	228	184	92	22,904	9,281
9	108,355	39,378	271,871	228	169	89	14,772	5,817
10	57,639	21,928	148,276	226	207	97	7,984	3,295
11								47,223

軽症高額とは  
 軽症病に係るひと月の医療費総額が33,330円を超えた月数が、  
 申請日以前の12月の間に、既に3月以上ある場合、重症基準を満たしていても、支給資格  
 と認められないこと。

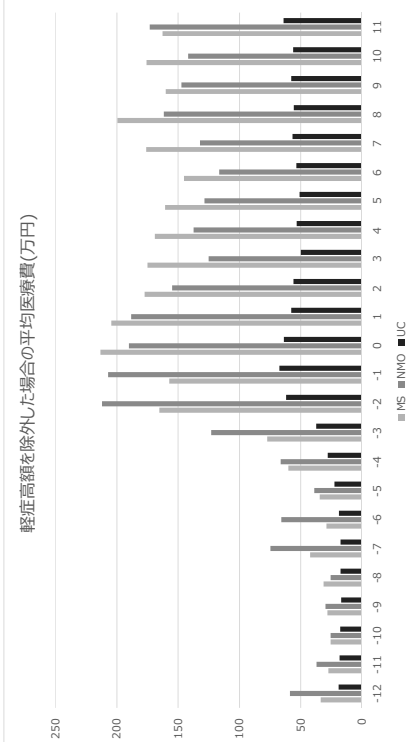
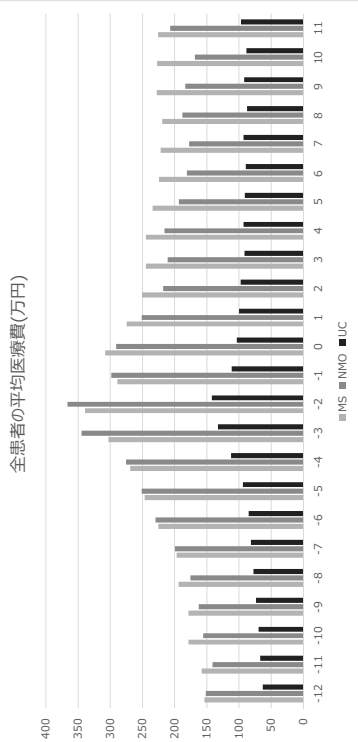
軽症高額該当基準の詳細  
 「指定難病に係るひと月の医療費総額が33,330円を超えた月数」：  
 申請する指定難病に対しなかった、医療保険負担額を差し引く前の  
 ひと月の医療費(入院時食事療養標準負担額及び生活療養標準負担額を除く)  
 がひと月に33,330円(3,333点)を超えること

例) 医療費自己負担割合が3割の方：ひと月に9,999円以上の支払い  
 医療費自己負担割合が1割の方：ひと月に3,333円以上の支払い

② 「申請日以前の12月の間」の対象となる期間：  
 A 支給認定の申請のあった日の属する月以前の12月以内  
 かつ  
 B 支給認定を受けようとする指定難病を発症したと指定医が認められた月以降

例) A 平成30年5月の申請⇒平成29年6月～平成30年5月が対象  
 かつ  
 B 臨床調査個人票の基本情報に記載の発症年月日が平成30年1月  
 ⇒平成30年1月～平成30年5月が対象  
 AかつB ⇒平成30年1月～平成30年5月の間の3か月が対象

上記を基に、難病加算取崩開始月を0か月としたときに過去12月の中で3回3333点の医療費がかかっている患者を  
 除外した患者の医療費を累計し、グラフに示した。⇒大体2月(～3月前)に急激に増加、その後はコンスタントに医療費の支出があり  
 MS、NMOではより顕著に



資料 1 2 - 1 疾患別医療費(2014年・難病加算ありかつ疑い病名除く)

疾患	人数	合計医療点数	年間医療費(点数/人)
MS	14,870	2,160,181,016	145271.1
NMO	1,945	347,084,384	178449.6
総計	16,815	2,507,265,400	149108.9

※患者の重複あり



## 資料1 2 - 2 医療費別患者数(2014年)

総医療費(千点)	MS	NMO	UC
1	3036	153	36939
2	1303	155	29685
3	1046	156	27091
4	740	123	20277
5	567	76	13875
6	435	63	8662
7	428	79	5695
8	359	61	3864
9	298	74	2698
10	303	61	2086
11	277	62	1619
12	241	56	1465
13	225	52	1146
14	213	33	1036
15	209	31	886
16	187	37	874
17	206	48	823
18	182	22	853
19	170	34	893
20	227	35	884
21	213	21	929
22	258	31	829
23	222	17	772
24	228	25	786
25	188	11	743
26	171	18	666
27	170	26	632
28	173	23	545
29	167	14	522
30	220	15	445
31	244	17	423
32	236	13	370
33	218	15	334
34	190	12	315
35	154	12	267
36	87	10未満	254
37	86	12	180

総医療費(千点)	MS	NMO	UC
38	59	10未満	208
39	62	10未満	208
40	60	10未満	164
41	46	11	164
42	37	11	159
43	29	10未満	147
44	56	12	126
45	31	10未満	125
46	30	10未満	110
47	34	10未満	112
48	26	10未満	105
49	25	10未満	123
50	30	10未満	91
51	15	10未満	85
52	27	10未満	76
53	18	10未満	89
54	21	10未満	72
55	18	10未満	62
56	10未満	10未満	54
57	14	10未満	63
58	16	10未満	54
59	10未満	10未満	54
60	15	10未満	45
61	10	10未満	46
62	13	10未満	46
63	10	10未満	26
64	10	10未満	29
65	10	10未満	37
66	10未満	10未満	26
67	11	10未満	34
68	10未満	10未満	28
69	10未満	10未満	29
70	10未満	10未満	25
71	10未満	10未満	26
72	10	10未満	22
73	10未満	10未満	31
74	10未満	10未満	22
75	14	10未満	13

総医療費(千点)	MS	NMO	UC
76	10未満	10未満	27
77	10未満	10未満	14
78	10未満	10未満	10
79	11	10未満	14
80	10未満	10未満	19
81	10未満	10未満	11
82	10未満	10未満	11
83	10	10未満	11
84	10未満	10未満	10未満
85	10未満	10未満	12
86	10未満	10未満	10未満
87	10	10未満	14
88	10未満	10未満	10未満
89	10未満	10未満	10未満
90	10未満	10未満	10
91	10	10未満	10未満
92	11	10未満	10未満
93	10未満	10未満	12
94	10未満	10未満	10未満
95	10未満	10未満	10未満
96	10未満	10未満	10未満
97	10未満	10未満	10未満
98	10未満	10未満	10未満
99	10未満	10未満	10未満
100	10未満	10未満	10未満
101	10未満	10未満	10未満
102	10未満	10未満	10未満
103	10未満	10未満	10未満
104	10未満	10未満	10未満
105	10未満	10未満	10未満
106	10未満	10未満	10未満
107	10未満	10未満	10未満
108	10未満	10未満	10未満
109	10未満	10未満	10未満
110	10未満	10未満	10未満
111	10未満	10未満	10未満
112	10未満	10未満	10未満
113	10未満	10未満	10未満

総医療費(千点)	MS	NMO	UC
114	10未満	10未満	10未満
115	10未満	10未満	10未満
116	10未満	10未満	10未満
117	10未満	10未満	10未満
118	10未満	10未満	10未満
119	10未満	10未満	10未満
120	10未満	10未満	10未満
121	10未満	10未満	10未満
123	10未満	10未満	10未満
124	10未満	10未満	10未満
125	10未満	10未満	10未満
126	10未満	10未満	10未満
127	10未満	10未満	10未満
128	10未満	10未満	10未満
129	10未満	10未満	10未満
130	10未満	10未満	10未満
132	10未満	10未満	10未満
133	10未満	10未満	10未満
134	10未満	10未満	10未満
135	10未満	10未満	10未満
136	10未満	10未満	10未満
137	10未満	10未満	10未満
142	10未満	10未満	10未満
143	10未満	10未満	10未満
146	10未満	10未満	10未満
150	10未満	10未満	10未満
151	10未満	10未満	10未満
153	10未満	10未満	10未満
158	10未満	10未満	10未満
161	10未満	10未満	10未満
162	10未満	10未満	10未満
168	10未満	10未満	10未満
171	10未満	10未満	10未満
180	10未満	10未満	10未満
183	10未満	10未満	10未満
199	10未満	10未満	10未満
205	10未満	10未満	10未満
206	10未満	10未満	10未満

総医療費(千点)	MS	NMO	UC
214	10未満	10未満	10未満
216	10未満	10未満	10未満
228	10未満	10未満	10未満
232	10未満	10未満	10未満
234	10未満	10未満	10未満
244	10未満	10未満	10未満
258	10未満	10未満	10未満
269	10未満	10未満	10未満
279	10未満	10未満	10未満
303	10未満	10未満	10未満
318	10未満	10未満	10未満
381	10未満	10未満	10未満
434	10未満	10未満	10未満
462	10未満	10未満	10未満
463	10未満	10未満	10未満
466	10未満	10未満	10未満
474	10未満	10未満	10未満
4684	10未満	10未満	10未満



年齢階級	MS						NMO						UC						
	男性			女性			男性			女性			男性			女性			
	患者数	総医療費	平均医療費	患者数	総医療費	平均医療費	患者数	総医療費	平均医療費	患者数	総医療費	平均医療費	患者数	総医療費	平均医療費	患者数	総医療費	平均医療費	
0歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9歳	17	6,679,722	392,924	34	4,548,996	133,794	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14歳	49	11,769,567	240,195	114	27,064,041	237,403	16	3,127,355	195,459	36	6,305,052	175,140	1,961	203,435,619	103,740	1,217	123,272,248	101,291	
15～19歳	115	23,590,285	205,132	306	61,262,647	200,204	26	5,131,901	197,380	91	15,914,123	174,880	4,664	351,273,907	75,316	2,961	228,744,860	77,252	
20～24歳	251	54,312,689	216,385	549	108,250,336	197,177	43	8,291,165	192,817	152	25,465,386	167,535	6,134	436,119,621	71,098	4,876	321,394,250	65,913	
25～29歳	367	77,203,258	210,363	966	182,226,302	188,640	72	14,332,312	199,059	236	36,382,144	154,161	7,735	523,017,762	67,617	6,573	402,525,786	61,239	
30～34歳	632	135,614,265	214,579	1,431	267,434,264	186,886	134	23,237,263	173,412	364	54,064,758	148,529	9,770	595,009,801	60,901	8,568	498,355,447	58,164	
35～39歳	802	164,052,795	204,554	1,957	369,065,321	188,587	148	32,601,067	220,277	540	82,848,459	153,423	12,623	767,019,293	60,763	10,968	631,649,127	57,590	
40～44歳	856	172,879,425	201,961	2,192	399,383,048	182,200	159	28,540,842	179,502	634	100,171,246	157,998	13,303	815,417,165	61,295	11,276	675,613,763	59,916	
45～49歳	648	127,623,165	196,949	1,807	319,462,502	176,791	124	23,399,132	188,702	614	93,854,491	152,857	11,115	702,917,777	63,240	9,548	587,671,228	61,549	
50～54歳	505	101,099,820	200,217	1,505	263,919,529	175,361	99	19,999,476	202,014	560	92,700,383	165,536	9,659	680,974,190	70,501	7,882	498,127,246	63,198	
55～59歳	424	82,345,250	194,210	1,185	196,007,722	165,407	96	19,580,941	203,968	498	83,320,167	167,309	8,225	643,572,070	78,245	6,858	457,034,820	66,642	
60～64歳	556	117,689,392	211,671	1,204	200,815,810	166,790	163	28,382,066	174,123	528	88,758,099	168,102	8,788	763,406,374	86,869	7,292	548,020,251	75,153	
65～69歳	379	83,158,002	219,414	875	158,853,176	181,546	111	24,602,051	221,640	385	71,674,009	186,166	6,339	625,495,237	98,674	5,409	476,188,091	88,036	
70～74歳	237	51,700,879	218,147	594	119,254,628	200,765	70	20,430,605	291,865	249	53,103,705	213,267	4,516	511,790,792	113,328	3,944	383,054,466	97,123	
75～79歳	154	37,729,794	244,998	330	75,953,035	230,160	42	13,614,979	324,166	145	34,245,551	236,176	2,911	372,033,660	127,802	2,768	326,001,672	117,775	
80～84歳	45	12,766,549	283,701	111	28,976,298	261,047	11	3,145,282	285,934	38	9,693,038	255,079	1,336	182,981,747	136,962	1,474	186,667,896	126,640	
85～89歳	11	2,641,282	240,116	28	8,587,590	306,699	-	-	-	-	-	-	369	50,999,872	138,211	484	65,668,905	135,658	
90～94歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35	4,917,615	140,503	94	12,220,735	130,007	
95～99歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
100歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6,063	1,272,807,072	12,212,288	15,199	2,798,440,935	6,500,931	1,328	272,928,830	4,360,114	5,095	854,378,498	4,047,198	109,825	8,318,237,975	7,706,058	92,468	6,490,707,401	6,263,267	

資料 1 2 - 5 2017年度年間患者医療費パーセンタイル値 (円)

疾患	100%(max)	99.5%	99.0%	95.0%	90.0%	75.0%	50.0%	25.0%	10.0%	5.0%	1.0%	0.5%	0%(min)	平均値	患者数
UC	52,821,790	6,787,020	5,471,740	2,779,870	1,944,450	653,285	363,980	217,440	127,220	86,457	34,879	22,964	3,060	732,054	202,293
MS	48,073,440	10,985,040	9,142,990	5,231,320	3,741,650	2,800,960	1,565,900	406,240	155,588	88,628	33,235	23,506	3,430	1,914,800	21,262
NMO	23,632,400	10,958,380	9,837,560	5,843,360	4,042,400	2,401,170	1,040,390	398,170	203,200	141,028	63,040	46,245	3,430	1,755,110	6,423

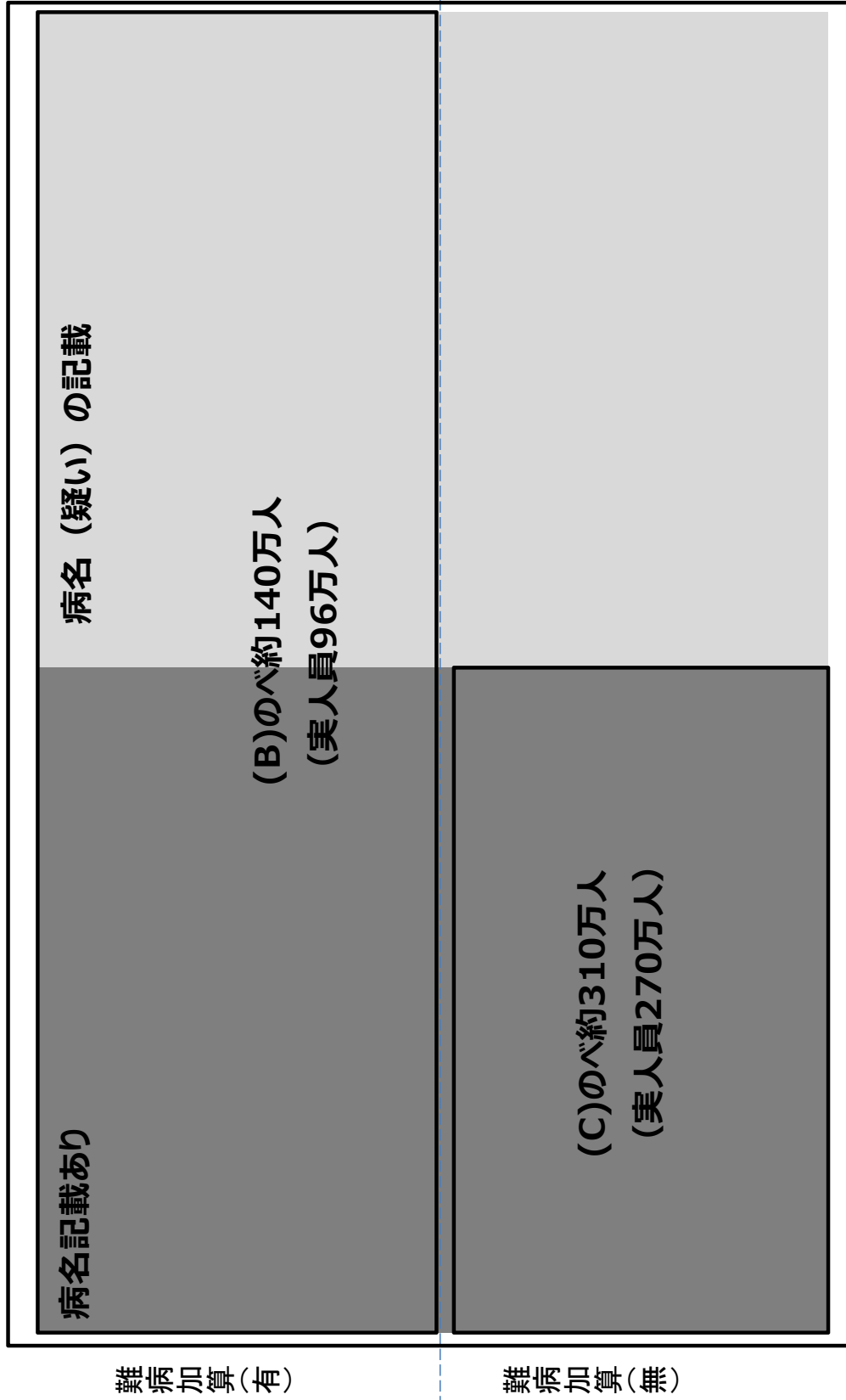
(参考) 上記の平均月額医療費 (単純に12で除したもの。単位：円)

疾患	100%(max)	99.5%	99.0%	95.0%	90.0%	75.0%	50.0%	25.0%	10.0%	5.0%	1.0%	0.5%	0%(min)	平均値	患者数
UC	4,401,816	565,585	455,978	231,656	162,038	54,440	30,332	18,120	10,602	7,205	2,907	1,914	255	61,005	202,293
MS	4,006,120	915,420	761,916	435,943	311,804	233,413	130,492	33,853	12,966	7,386	2,770	1,959	286	159,567	21,262
NMO	1,969,367	913,198	819,797	486,947	336,867	200,098	86,699	33,181	16,933	11,752	5,253	3,854	286	146,259	6,423

※上記疾患の患者のうち、2017年度に受診が発生した患者の患者医療費。他の疾患に対する医療費を含む。未受診者は医療費0円となり、この集計には登場しない。



**(A)のべ約820万人 (実人員580万人)**



- A : 333疾患を病名のみで集計した場合の難病患者数 (疑い病名を含む。)
- B : 333疾患を「病名」かつ「難病加算あり」で集計した場合の難病患者数 (病名には疑い病名を含む。)
- C : 333疾患を「病名」(疑い病名を除外。)かつ「難病加算なし」で集計した場合の難病患者数

資料 1.4 NDB統計による333疾患別難病患者数

番号	疾患名	2014年度		2017年度		備考
		医師受診者数	登録者数	医師受診者数	登録者数	
00	全患員(重複あり)	870,852	892,445	1,223	1,232	
01	1群糖尿病	9,950	9,950	9,950	9,950	
02	2群糖尿病	894	894	894	894	
03	3群糖尿病	136,559	136,559	136,559	136,559	
04	4群糖尿病	9,967	9,967	9,967	9,967	
05	5群糖尿病	4,157	4,157	4,157	4,157	
06	6群糖尿病	933	933	933	933	
07	7群糖尿病	30	30	30	30	
08	8群糖尿病	516	516	516	516	
09	9群糖尿病	22,108	22,108	22,108	22,108	
10	10群糖尿病	18,411	18,411	18,411	18,411	
11	11群糖尿病	19,389	19,389	19,389	19,389	
12	12群糖尿病	4,633	4,633	4,633	4,633	
13	13群糖尿病	27	27	27	27	
14	14群糖尿病	4,090	4,090	4,090	4,090	
15	15群糖尿病	417	417	417	417	
16	16群糖尿病	142	142	142	142	
17	17群糖尿病	12,741	12,741	12,741	12,741	
18	18群糖尿病	26,345	26,345	26,345	26,345	
19	19群糖尿病	1,061	1,061	1,061	1,061	
20	20群糖尿病	210	210	210	210	
21	21群糖尿病	1,439	1,439	1,439	1,439	
22	22群糖尿病	12,648	12,648	12,648	12,648	
23	23群糖尿病	584	584	584	584	
24	24群糖尿病	83	83	83	83	
25	25群糖尿病	77	77	77	77	
26	26群糖尿病	823	823	823	823	
27	27群糖尿病	2,281	2,281	2,281	2,281	
28	28群糖尿病	2,471	2,471	2,471	2,471	
29	29群糖尿病	13	13	13	13	
30	30群糖尿病	218	218	218	218	
31	31群糖尿病	10	10	10	10	
32	32群糖尿病	6	6	6	6	
33	33群糖尿病	7	7	7	7	
34	34群糖尿病	4,075	4,075	4,075	4,075	
35	35群糖尿病	3,883	3,883	3,883	3,883	
36	36群糖尿病	3,347	3,347	3,347	3,347	
37	37群糖尿病	2,999	2,999	2,999	2,999	
38	38群糖尿病	1,788	1,788	1,788	1,788	
39	39群糖尿病	123	123	123	123	
40	40群糖尿病	50	50	50	50	
41	41群糖尿病	4,573	4,573	4,573	4,573	
42	42群糖尿病	603	603	603	603	
43	43群糖尿病	12,057	12,057	12,057	12,057	
44	44群糖尿病	2,330	2,330	2,330	2,330	
45	45群糖尿病	2,640	2,640	2,640	2,640	
46	46群糖尿病	6,097	6,097	6,097	6,097	
47	47群糖尿病	3,177	3,177	3,177	3,177	
48	48群糖尿病	72	72	72	72	
49	49群糖尿病	60,446	60,446	60,446	60,446	
50	50群糖尿病	1,814	1,814	1,814	1,814	
51	51群糖尿病	2,423	2,423	2,423	2,423	
52	52群糖尿病	9,871	9,871	9,871	9,871	
53	53群糖尿病	11,005	11,005	11,005	11,005	
54	54群糖尿病	2,717	2,717	2,717	2,717	
55	55群糖尿病	575	575	575	575	
56	56群糖尿病	2,005	2,005	2,005	2,005	
57	57群糖尿病	2,517	2,517	2,517	2,517	
58	58群糖尿病	4,046	4,046	4,046	4,046	
59	59群糖尿病	35	35	35	35	
60	60群糖尿病	8,007	8,007	8,007	8,007	
61	61群糖尿病	14,720	14,720	14,720	14,720	
62	62群糖尿病	898	898	898	898	
63	63群糖尿病	622	622	622	622	
64	64群糖尿病	17,616	17,616	17,616	17,616	
65	65群糖尿病	1,812	1,812	1,812	1,812	
66	66群糖尿病	1,598	1,598	1,598	1,598	
67	67群糖尿病	801	801	801	801	
68	68群糖尿病	4,398	4,398	4,398	4,398	
69	69群糖尿病	46,233	46,233	46,233	46,233	
70	70群糖尿病	6,636	6,636	6,636	6,636	
71	71群糖尿病	5,707	5,707	5,707	5,707	

推計患者数

番号	疾患名	2014年度		2017年度		備考		
		医師受診者数	登録者数	医師受診者数	登録者数			
00	全患員(重複あり)	5,036,783	746,383	3,332,064	5,768,224	962,322	2,725,136	3,687,368
01	1群糖尿病	6,861,865	1,056,356	2,930,306	3,986,662	816,909	1,417,000	3,072,390
02	2群糖尿病	2,043	1,075	853	1,928	2,443	1,480	778
03	3群糖尿病	17,643	6,747	14,409	18,534	10,087	14,086	14,086
04	4群糖尿病	2,833	765	1,824	2,589	3,005	1,211	1,490
05	5群糖尿病	203	73	97	170	330	171	290
06	6群糖尿病	14,491	6,582	6,654	19,821	11,788	6,025	17,763
07	7群糖尿病	45,658	15,342	27,686	49,028	48,687	179,001	280,587
08	8群糖尿病	6,005	2,832	3,062	5,894	8,613	4,623	2,910
09	9群糖尿病	1,347	558	1,225	1,410	734	525	1,259
10	10群糖尿病	10,986	10,986	10,986	10,986	10,986	10,986	10,986
11	11群糖尿病	2,929	154	2,448	2,602	3,766	746	2,628
12	12群糖尿病	74,682	24,346	46,196	88,617	28,193	22,415	50,606
13	13群糖尿病	24	10,986	20,986	20	48	15	28
14	14群糖尿病	49,327	16,022	32,164	58,175	22,536	14,108	36,645
15	15群糖尿病	47,964	15,886	31,548	51,049	21,682	12,488	33,750
16	16群糖尿病	6,649	2,629	1,649	4,278	17,505	6,426	9,577
17	17群糖尿病	13,179	5,001	6,640	11,641	15,639	6,686	7,058
18	18群糖尿病	1,127	251	697	948	1,512	677	661
19	19群糖尿病	602	52	357	409	742	170	369
20	20群糖尿病	19,929	9,869	8,356	19,225	21,496	13,149	5,898
21	21群糖尿病	47,829	27,246	17,145	44,331	48,129	30,178	13,753
22	22群糖尿病	3,217	676	1,387	2,063	4,664	1,021	1,329
23	23群糖尿病	748	187	309	496	736	256	277
24	24群糖尿病	10,069	13,635	23,704	12,166	14,143	14,143	2575
25	25群糖尿病	528	367	465	790	240	404	644
26	26群糖尿病	395	60	225	285	153	246	399
27	27群糖尿病	10,296	11,889	2,902	10,835	2,019	2,219	4,238
28	28群糖尿病	7,071	1,087	3,816	4,903	8,417	1,869	3,439
29	29群糖尿病	10,986	10,986	10,986	10,986	10,986	10,986	10,986
30	30群糖尿病	10,986	10,986	10,986	10,986	10,986	10,986	10,986
31	31群糖尿病	10,986	10,986	10,986	10,986	10,986	10,986	10,986
32	32群糖尿病	10,986	10,986	10,986	10,986	10,986	10,986	10,986
33	33群糖尿病	10,986	10,986	10,986	10,986	10,986	10,986	10,986
34	34群糖尿病	16,364	2,548	12,743	19,291	18,519	3,777	13,751
35	35群糖尿病	28,759	3,407	11,644	15,051	39,303	5,092	11,326
36	36群糖尿病	4,660	1,381	3,078	4,459	4,902	1,466	3,441
37	37群糖尿病	6,306	287	5,119	5,644	6,963	589	5,164
38	38群糖尿病	4,390	29	397	426	597	83	426
39	39群糖尿病	15,705	4,763	7,051	11,814	16,444	5,724	6,939
40	40群糖尿病	8,880	367	4,163	4,530	7,462	979	3,477
41	41群糖尿病	14,655	4,619	10,160	12,699	4,824	4,433	9,257
42	42群糖尿病	46,780	6,999	12,078	19,077	13,869	14,388	27,757
43	43群糖尿病	199,227	14,011	13,295	27,306	20,374	19,688	12,454
44	44群糖尿病	18,000	1,576	7,467	9,043	20,985	4,028	6,156
45	45群糖尿病	19,677	5,477	12,293	19,164	6,256	5,512	10,184
46	46群糖尿病	252,528	15,580	229,327	244,907	232,889	19,997	224,666
47	47群糖尿病	1,940	265	637	902	2,395	582	759
48	48群糖尿病	987,130	108,733	115,125	223,848	119,208	142,304	116,565
49	49群糖尿病	226,533	31,274	39,101	70,375	230,688	42,775	42,170
50	50群糖尿病	29,057	7,757	6,088	13,845	54,274	16,951	10,978
51	51群糖尿病	90,748	22,321	15,501	37,822	106,865	26,115	30,004
52	52群糖尿病	704,348	63,403	390,257	453,660	809,465	90,559	392,298
53	53群糖尿病	14,181	773	884	919	1,675	3,516	1,162
54	54群糖尿病	1,443	96	1,165	1,261	1,883	602	1,041
55	55群糖尿病	45,662	17,826	18,967	36,793	46,331	19,318	18,228
56	56群糖尿病	84,215	18,783	9,870	78,653	96,391	22,411	66,359
57	57群糖尿病	166,560	10,388	134,712	145,101	159,715	12,999	145,990
58	58群糖尿病	470	73	317	300	544	115	336
59	59群糖尿病	52,509	11,302	21,518	32,820	54,384	12,725	20,764
60	60群糖尿病	48,275	17,627	16,950	61,901	8,148	13,346	33,489
61	61群糖尿病	3,814	841	1,327	2,168	2,891	1,351	2,891
62	62群糖尿病	90,552	28,641	44,146	72,737	94,478	29,894	46,763
63	63群糖尿病	33,336	1,991	1,822	2,933	3,805	932	1,449
64	64群糖尿病	210,316	6,480	137,000	234,366	34,861	3,437	17,458
65	65群糖尿病	36,216	3,409	34,090	44,942	5,193	36,822	42,015
66	66群糖尿病	1,964	6,820	8,784	9,884	9,884	6,221	6,221
67	67群糖尿病	44,327	10,143	32,178	43,321	43,321	29,350	41,577
68	68群糖尿病	17,605	6,846	10,387	12,233	16,708	9,402	16,014
69	69群糖尿病	22,440	8,126	12,384	20,510	27,392	11,667	13,538
70	70群糖尿病	22,440	8,126	12,384	20,510	27,392	11,667	13,538
71	71群糖尿病	22,440	8,126	12,384	20,510	27,392	11,667	13,538

医師受診者数とNDBとの比

番号	疾患名	2014年度		2017年度		備考
		医師受診者数	登録者数	医師受診者数	登録者数	
00	全患員(重複あり)	5,036,783	746,383	3,332,064	5,768,224	962,322
01	1群糖尿病	6,861,865	1,056,356	2,930,306	3,986,662	816,909
02	2群糖尿病	2,043	1,075	853	1,928	2,443
03	3群糖尿病	17,643	6,747	14,409	18,534	10,087
04	4群糖尿病	2,833	765	1,824	2,589	3,005
05	5群糖尿病	203	73	97	170	330
06	6群糖尿病	14,491	6,582	6,654	19,821	11,788
07	7群糖尿病	45,658	15,342	27,686	49,028	48,687

告示番号	疾病名	2014年度				2017年度				2014年度				2017年度				
		(A)加算	(B)加算	(C)加算	(B)+(C)	(A)加算	(B)加算	(C)加算	(B)+(C)	(A)加算	(B)加算	(C)加算	(B)+(C)	(A)加算	(B)加算	(C)加算	(B)+(C)	
72	下咽癌	21,871	230	22,101	2,830	17,908	26,300	5,444	17,991	23,135	90.7%	10.9%	70.2%	81.0%	91.1%	195.9%	62.1%	81.7%
73	下咽癌	125	11	136	63	412	174	174	141	315	284.3%	124.3%	100%	100%	244.3%	124.3%	100%	225.0%
74	下咽癌	271,335	1,078	272,413	4,302	3,022	10,955	4,401	3,038	5,508	1506.6%	604.1%	110.1%	110.1%	1506.6%	604.1%	110.1%	1161.5%
75	下咽癌	7,726	6,090	13,816	6,177	10,955	10,955	10,955	10,955	10,955	212.9%	206.1%	173.3%	173.3%	212.9%	206.1%	173.3%	230.9%
76	下咽癌	257,838	10,132	267,970	129,993	328,489	23,103	124,308	147,411	10,000	81.9%	25.3%	50.6%	75.9%	112.7%	42.9%	62.0%	104.0%
77	下咽癌	136	42	178	84	276	105	152	257	257	154.4%	104%	104%	104%	154.4%	104%	104%	159.0%
78	下咽癌	981	15	996	413	844	105	153	711	864	386.4%	107.6%	119.4%	119.4%	386.4%	107.6%	119.4%	496.6%
79	下咽癌	1,619	7,668	9,287	3,538	3,115	10,955	10,955	10,955	10,955	1038.5%	710.8%	99.4%	99.4%	1038.5%	710.8%	99.4%	895.1%
80	下咽癌	143,461	29,470	172,931	69,902	18,618	18,618	18,618	18,618	18,618	118.2%	10.0%	49.6%	49.6%	118.2%	10.0%	49.6%	796.2%
81	下咽癌	97,434	75,704	173,138	15,144	20,226	10,139	14,541	23,922	29,196	1.9%	1.0%	1.0%	1.0%	1.9%	1.0%	1.0%	1287.0%
82	下咽癌	20,941	5,685	26,626	4,218	12,041	30,395	96,132	126,527	6,652	212.9%	206.1%	173.3%	173.3%	212.9%	206.1%	173.3%	230.9%
83	下咽癌	17,136	2,571	19,707	2,511	3,439	689	689	689	689	206.1%	42.5%	130.8%	130.8%	206.1%	42.5%	130.8%	322.8%
84	下咽癌	689	689	1,378	689	689	689	689	689	689	258.8%	54.7%	167.5%	222.2%	258.8%	54.7%	167.5%	349.8%
85	下咽癌	29,330	24,692	54,022	29,330	24,692	29,330	24,692	29,330	24,692	153.6%	160.3%	90.2%	136.3%	153.6%	160.3%	90.2%	214.2%
86	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	168.9%	95.7%	48.9%	144.5%	168.9%	95.7%	48.9%	236.8%
87	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	215.7%	172.6%	116.4%	136.3%	215.7%	172.6%	116.4%	242.4%
88	下咽癌	40,885	1,512	42,397	41,068	41,068	41,068	41,068	41,068	41,068	153.6%	160.3%	90.2%	136.3%	153.6%	160.3%	90.2%	214.2%
89	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	168.9%	95.7%	48.9%	144.5%	168.9%	95.7%	48.9%	236.8%
90	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	215.7%	172.6%	116.4%	136.3%	215.7%	172.6%	116.4%	242.4%
91	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	168.9%	95.7%	48.9%	144.5%	168.9%	95.7%	48.9%	236.8%
92	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	215.7%	172.6%	116.4%	136.3%	215.7%	172.6%	116.4%	242.4%
93	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	168.9%	95.7%	48.9%	144.5%	168.9%	95.7%	48.9%	236.8%
94	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	215.7%	172.6%	116.4%	136.3%	215.7%	172.6%	116.4%	242.4%
95	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	168.9%	95.7%	48.9%	144.5%	168.9%	95.7%	48.9%	236.8%
96	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	215.7%	172.6%	116.4%	136.3%	215.7%	172.6%	116.4%	242.4%
97	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	168.9%	95.7%	48.9%	144.5%	168.9%	95.7%	48.9%	236.8%
98	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	215.7%	172.6%	116.4%	136.3%	215.7%	172.6%	116.4%	242.4%
99	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	168.9%	95.7%	48.9%	144.5%	168.9%	95.7%	48.9%	236.8%
100	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	215.7%	172.6%	116.4%	136.3%	215.7%	172.6%	116.4%	242.4%
101	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	168.9%	95.7%	48.9%	144.5%	168.9%	95.7%	48.9%	236.8%
102	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	215.7%	172.6%	116.4%	136.3%	215.7%	172.6%	116.4%	242.4%
103	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	168.9%	95.7%	48.9%	144.5%	168.9%	95.7%	48.9%	236.8%
104	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	215.7%	172.6%	116.4%	136.3%	215.7%	172.6%	116.4%	242.4%
105	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	168.9%	95.7%	48.9%	144.5%	168.9%	95.7%	48.9%	236.8%
106	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	215.7%	172.6%	116.4%	136.3%	215.7%	172.6%	116.4%	242.4%
107	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	168.9%	95.7%	48.9%	144.5%	168.9%	95.7%	48.9%	236.8%
108	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	215.7%	172.6%	116.4%	136.3%	215.7%	172.6%	116.4%	242.4%
109	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	168.9%	95.7%	48.9%	144.5%	168.9%	95.7%	48.9%	236.8%
110	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	215.7%	172.6%	116.4%	136.3%	215.7%	172.6%	116.4%	242.4%
111	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	168.9%	95.7%	48.9%	144.5%	168.9%	95.7%	48.9%	236.8%
112	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	215.7%	172.6%	116.4%	136.3%	215.7%	172.6%	116.4%	242.4%
113	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	168.9%	95.7%	48.9%	144.5%	168.9%	95.7%	48.9%	236.8%
114	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	215.7%	172.6%	116.4%	136.3%	215.7%	172.6%	116.4%	242.4%
115	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	168.9%	95.7%	48.9%	144.5%	168.9%	95.7%	48.9%	236.8%
116	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	215.7%	172.6%	116.4%	136.3%	215.7%	172.6%	116.4%	242.4%
117	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	168.9%	95.7%	48.9%	144.5%	168.9%	95.7%	48.9%	236.8%
118	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	215.7%	172.6%	116.4%	136.3%	215.7%	172.6%	116.4%	242.4%
119	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	168.9%	95.7%	48.9%	144.5%	168.9%	95.7%	48.9%	236.8%
120	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	215.7%	172.6%	116.4%	136.3%	215.7%	172.6%	116.4%	242.4%
121	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	168.9%	95.7%	48.9%	144.5%	168.9%	95.7%	48.9%	236.8%
122	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	215.7%	172.6%	116.4%	136.3%	215.7%	172.6%	116.4%	242.4%
123	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	168.9%	95.7%	48.9%	144.5%	168.9%	95.7%	48.9%	236.8%
124	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	215.7%	172.6%	116.4%	136.3%	215.7%	172.6%	116.4%	242.4%
125	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	168.9%	95.7%	48.9%	144.5%	168.9%	95.7%	48.9%	236.8%
126	下咽癌	170,811	10,779	181,590	128,734	306,729	173,683	88,732	247,518	275,701	215.7%	172.6%	116.4%	136.3%				

2017年度 (NDB/医療受給者証・医療受給者証)	2017年度 (NDB/医療受給者証・医療受給者証)		2017年度 (NDB/医療受給者証・医療受給者証)		2017年度 (NDB/医療受給者証・医療受給者証)		2017年度 (NDB/医療受給者証・医療受給者証)	
	(A) 加算額	(B) 加算率	(C) 加算率(%)	(D) 加算率(%)	(E) 加算率(%)	(F) 加算率(%)	(G) 加算率(%)	(H) 加算率(%)
147	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
148	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
149	152	10未満	150程度	143	272	19	249	268
150	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
151	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
152	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
153	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
154	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
155	69	10未満	70程度	60	77	10未満	70程度	67
156	1,179	10未満	1,000程度	1,147	1,311	117	1,165	1,282
157	1,675	10	1,675	1,665	1,921	85	1,625	1,710
158	4,598	78	4,079	5,011	927	4,042	4,569	4,669
159	84	10未満	70程度	973	877	78	1,023	1,101
160	1,095	34	964	998	1,265	92	1,075	1,167
161	60,556	2,016	41,558	45,574	77,369	6,830	46,500	53,330
162	436	10未満	400程度	396	525	30	231	261
163	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
164	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
165	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
166	6,923	35	5,771	5,806	526	41	369	410
167	800	10未満	600程度	651	931	99	654	753
168	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
169	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
170	14,873	787	2,916	3,703	22,760	1,784	3,798	5,582
171	102	10未満	70程度	67	283	24	138	162
172	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
173	14	10未満	15程度	11	10	10未満	15程度	14
174	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
175	20	10未満	20程度	18	31	10未満	30程度	29
176	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
177	1,216	10未満	1,000程度	1,148	1,417	76	1,257	1,333
178	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
180	384	10未満	400程度	364	439	62	353	414
181	229	10未満	200程度	228	286	33	228	281
182	84	10未満	80程度	79	105	32	69	101
183	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
184	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
185	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
186	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
187	910	10未満	900程度	885	1,101	109	968	1,077
188	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
189	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
190	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
191	54	10未満	50程度	47	73	19	50	69
192	2,568	98	2,184	2,282	2,828	581	1,926	2,507
193	1,133	46	980	1,026	1,277	52	1,050	1,102
194	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
195	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
196	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
197	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
198	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
199	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
200	848	10未満	800程度	755	1,024	67	853	920
201	901	10未満	800程度	806	1,572	180	1,230	1,410
202	201	10未満	100程度	142	314	10未満	150程度	150
203	2,160	10	2,132	2,329	3,499	325	2,097	2,293
204	3,929	14	3,803	3,817	4,399	446	4,064	4,389
205	1,182	10未満	1,000程度	1,161	1,486	226	1,270	1,446
206	4,993	78	3,844	3,922	4,590	334	3,955	4,289
207	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
208	15,556	48	15,418	15,466	16,688	1,059	15,649	16,608
209	5,416	21	5,371	5,392	6,215	675	5,515	6,190
210	1,011	10未満	1,000程度	1,000程度	1,113	133	1,133	1,32
211	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
212	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
213	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
214	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
215	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
216	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
217	1,011	10未満	1,000程度	1,000程度	1,113	133	1,133	1,32
218	246,499	19,952	317,556	51,008	302,033	30,004	30,744	60,748
219	322,252	17,798	188,249	205,097	367,827	32,932	185,552	218,044
220	5,508	161	4,386	4,547	5,694	593	4,573	5,166
221	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
222	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
223	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満

2014年度 (NDB/医療受給者証・医療受給者証)	2014年度 (NDB/医療受給者証・医療受給者証)		2014年度 (NDB/医療受給者証・医療受給者証)		2014年度 (NDB/医療受給者証・医療受給者証)		2014年度 (NDB/医療受給者証・医療受給者証)	
	(A) 加算額	(B) 加算率	(C) 加算率(%)	(D) 加算率(%)	(E) 加算率(%)	(F) 加算率(%)	(G) 加算率(%)	(H) 加算率(%)
147	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
148	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
149	152	10未満	150程度	143	272	19	249	268
150	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
151	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
152	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
153	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
154	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
155	69	10未満	70程度	60	77	10未満	70程度	67
156	1,179	10未満	1,000程度	1,147	1,311	117	1,165	1,282
157	1,675	10	1,675	1,665	1,921	85	1,625	1,710
158	4,598	78	4,079	5,011	927	4,042	4,569	4,669
159	84	10未満	70程度	973	877	78	1,023	1,101
160	1,095	34	964	998	1,265	92	1,075	1,167
161	60,556	2,016	41,558	45,574	77,369	6,830	46,500	53,330
162	436	10未満	400程度	396	525	30	231	261
163	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
164	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
165	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
166	6,923	35	5,771	5,806	526	41	369	410
167	800	10未満	600程度	651	931	99	654	753
168	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
169	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
170	14,873	787	2,916	3,703	22,760	1,784	3,798	5,582
171	102	10未満	70程度	67	283	24	138	162
172	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
173	14	10未満	15程度	11	10	10未満	15程度	14
174	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
175	20	10未満	20程度	18	31	10未満	30程度	29
176	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
177	1,216	10未満	1,000程度	1,148	1,417	76	1,257	1,333
178	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
180	384	10未満	400程度	364	439	62	353	414
181	229	10未満	200程度	228	286	33	228	281
182	84	10未満	80程度	79	105	32	69	101
183	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
184	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
185	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
186	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
187	910	10未満	900程度	885	1,101	109	968	1,077
188	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
189	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
190	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
191	54	10未満	50程度	47	73	19	50	69
192	2,568	98	2,184	2,282	2,828	581	1,926	2,507
193	1,133	46	980	1,026	1,277	52	1,050	1,102
194	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
195	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
196	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
197	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
198	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
199	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
200	848	10未満	800程度	755	1,024	67	853	920
201	901	10未満	800程度	806	1,572	180	1,230	1,410
202	201	10未満	100程度	142	314	10未満	150程度	150
203	2,160	10	2,132	2,329	3,499	325	2,097	2,293
204	3,929	14	3,803	3,817	4,399	446	4,064	4,389
205	1,182	10未満	1,000程度	1,161	1,486	226	1,270	1,446
206	4,993	78	3,844	3,922	4,590	334	3,955	4,289
207	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
208	15,556	48	15,418	15,466	16,688	1,059	15,649	16,608
209	5,416	21	5,371	5,392	6,215	675	5,515	6,190
210	1,011	10未満	1,000程度	1,000程度	1,113	133	1,133	1,32
211	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
212	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
213	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
214	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
215	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
216	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
217	1,011	10未満	1,000程度	1,000程度	1,113	133	1,133	1,32
218	246,499							

告示番号	A. 指定疾患病名	2014年度				2017年度			
		医療受給者証 発給者証	医療受給者証 廃止者証	医療受給者証 併発者証	医療受給者証 併発者証	医療受給者証 併発者証	医療受給者証 併発者証	医療受給者証 併発者証	医療受給者証 併発者証
224	脳動脈奇形	500							
225	先天性腎嚢腫	29							
226	先天性腎嚢腫(小脳型)	542							
227	脳脊髄嚢腫(小脳型)	445							
228	脳脊髄嚢腫(小脳型)	18							
229	脳脊髄嚢腫(小脳型)	120							
230	脳脊髄嚢腫(小脳型)	48							
231	a1-アンチトリアン欠乏症	16							
232	ウェルホルム症候群	4							
233	ウェルホルム症候群	4							
234	ヘルペスウイルス脳炎(前角質質シフトウイルスを除く)	1							
235	前中枢神経系低下症	167							
236	急性前中後脳神経低下症	7							
237	急性前中後脳神経低下症	7							
238	急性前中後脳神経低下症	133							
239	びくびく状短肢症	18							
240	フェニルケトン尿症	181							
241	高チロシン血症 1型	2							
242	高チロシン血症 2型	-							
243	高チロシン血症 3型	5							
244	メーケルシッフ病	1							
245	プロピオン酸血症	15							
246	メチルマロン酸血症	13							
247	メチルマロン酸血症	53							
248	グルコーストランスポート1欠損症	6							
249	グルコーストランスポート1欠損症	2							
250	グルコーストランスポート2欠損症	36							
251	原素型イソプレニア症	1,677							
252	原素型イソプレニア症	21							
253	先天性脳髄液吸収不全	32							
254	溶血性貧血	19							
255	溶血性貧血	76							
256	溶血性貧血	1							
257	溶血性貧血	2							
258	溶血性貧血	8							
259	溶血性貧血	15							
260	溶血性貧血	36							
261	溶血性貧血	10							
262	溶血性貧血	15							
263	溶血性貧血	3							
264	溶血性貧血	22							
265	溶血性貧血	175							
266	溶血性貧血	1							
267	溶血性貧血	5							
268	溶血性貧血	6							
269	溶血性貧血	30							
270	溶血性貧血	2516							
271	溶血性貧血	19							
272	溶血性貧血	17							
273	溶血性貧血	61							
274	溶血性貧血	2							
275	溶血性貧血	56							
276	溶血性貧血	30							
277	溶血性貧血	4							
278	溶血性貧血	29							
279	溶血性貧血	69							
280	溶血性貧血	186							
281	溶血性貧血	3							
282	溶血性貧血	435							
283	溶血性貧血	13							
284	溶血性貧血	12							
285	溶血性貧血	9							
286	溶血性貧血	6							
287	溶血性貧血	108							
288	溶血性貧血	6							
289	溶血性貧血	10							
290	溶血性貧血	25							
291	溶血性貧血	4							
292	溶血性貧血	227							
293	溶血性貧血	1							
294	溶血性貧血	22							
295	溶血性貧血								
296	溶血性貧血								
297	溶血性貧血								
298	溶血性貧血								
299	溶血性貧血								
300	溶血性貧血								

告示番号	A. 指定疾患病名	2017年度				2014年度			
		(A)届い 加算額	(B)届い 加算額	(C)届い 加算額	(D)届い 加算額	(A)届い 加算額	(B)届い 加算額	(C)届い 加算額	(D)届い 加算額
14,780	149	10,585	10,724	15,953	933	10,729	11,662	14,780	149
10,585	10,724	15,953	933	10,585	10,724	15,953	933	10,585	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	933	10,724
10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	10,724	15,953
15,953	933	10,724	15,953	933	10,724	15,953	933	15,953	933
933</									



資料 15 疾患定義に用いた傷病名コード

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レヒプト難病名マスター	疑義フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名あるがBと同一か決めきれない例など)	ここは見て!	備考
0	全333疾患										
1	球脊髄性筋萎縮症	球脊髄性筋萎縮症	G121		DCPR	8832469	球脊髄性筋萎縮症				
1	球脊髄性筋萎縮症	ケネディー病			DCPR			(類似)病名あるが病名マスターにない	Kennedy-Alter-Sung症候群=ケネディー病と思われ。		
2	筋萎縮性側索硬化症	筋萎縮性側索硬化症	G122		FLAA	3352007	筋萎縮性側索硬化症				
3	脊髄性筋萎縮症	脊髄性筋萎縮症	G122		SG44	8835990	脊髄性筋萎縮症				
3	脊髄性筋萎縮症	脊髄性筋萎縮症 I 型: 重症型、急性乳児型、ウェルドニツヒ・ホフマン病	G120		KL11	8846173	脊髄性筋萎縮症 I 型				
3	脊髄性筋萎縮症	脊髄性筋萎縮症 II 型: 中間型、慢性乳児型、デュロピッツ病	G121		69QP	8846174	脊髄性筋萎縮症 II 型				
3	脊髄性筋萎縮症	脊髄性筋萎縮症 III 型: 軽症型、慢性型、クーグルベルグ・ウェラントナー病	G121		CT7H	8846175	脊髄性筋萎縮症 III 型				
3	脊髄性筋萎縮症	脊髄性筋萎縮症 IV 型	G121		KEK3	8844973	脊髄性筋萎縮症 IV 型				
4	原発性側索硬化症	原発性側索硬化症	G122		B2D4	3352008	原発性側索硬化症				
5	進行性核上性麻痺	進行性核上性麻痺	G231		B08J	3318005	進行性核上性麻痺				
6	パーキンソン病	パーキンソン病	G20		P3JV	3320002	パーキンソン病				
7	大脳皮質基底核変性症	大脳皮質基底核変性症	G238		VN81	8841403	大脳皮質基底核変性症				
8	ハンチントン病	ハンチントン病	G10		Q1FE	8843948	ハンチントン病				
8	ハンチントン病	若年型ハンチントン病	G10		WH42	8846154	若年型ハンチントン病				
9	神経線維赤血球症	神経線維赤血球症	E786	G26	LTHR	8848256	神経線維赤血球症				
9	神経線維赤血球症	Micloid 症候群	E786	G26	BDQF	8848306	マクラウト症候群				
10	シャルコー・マリー・トゥース病	シャルコー・マリー・トゥース病	G600		RR7D	8834519	シャルコー・マリー・トゥース病				
10	シャルコー・マリー・トゥース病	肢端型シャルコー・マリー・トゥース病	G600					親病名に統合の可能性	シャルコー・マリー・トゥース病		
10	シャルコー・マリー・トゥース病	軸索型シャルコー・マリー・トゥース病	G600					親病名に統合の可能性	シャルコー・マリー・トゥース病		
10	シャルコー・マリー・トゥース病	中間型シャルコー・マリー・トゥース病	G600					親病名に統合の可能性	シャルコー・マリー・トゥース病		
11	重症筋無力症	重症筋無力症	G700		SQ10	3580006	重症筋無力症				
12	先天性筋無力症候群	先天性筋無力症候群	G702		LH9M	8848366	先天性筋無力症候群				
12	先天性筋無力症候群	先天性筋無力症候群	G702		LH9M	3489011	先天性筋無力症候群				
12	先天性筋無力症候群	終極アセチルコリン受容体欠損症	G702					親病名に統合の可能性	先天性筋無力症候群		
12	先天性筋無力症候群	スローチャンネル症候群	G702					親病名に統合の可能性	先天性筋無力症候群		
12	先天性筋無力症候群	ナトリウムチャンネル筋無力症	G702					親病名に統合の可能性	先天性筋無力症候群		
12	先天性筋無力症候群	終極アセチルコリンエステラーゼ欠損症	G702					親病名に統合の可能性	先天性筋無力症候群		
12	先天性筋無力症候群	発作性無呼吸を伴う先天性筋無力症	G702					親病名に統合の可能性	先天性筋無力症候群		

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	臓器フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名あるがBと同一が決めきれない別など)	ここでは見く！	備考
13	多発性硬化症/視神経炎	多発性硬化症	G35		Q1P9	多発性硬化症				
13	多発性硬化症/視神経炎	視神経炎	G360		VLS4	視神経炎				
13	多発性硬化症/視神経炎	視神経炎	G360		VLS4	視神経炎				
13	多発性硬化症/視神経炎	チック病	G360		VLS4		視神経炎に統合の可能性	多発性硬化症		
13	多発性硬化症/視神経炎	再発性多発性硬化症	G360				視神経炎に統合の可能性	多発性硬化症		
13	多発性硬化症/視神経炎	一次性進行型多発性硬化症	G360				視神経炎に統合の可能性	多発性硬化症		
13	多発性硬化症/視神経炎	二次性進行型多発性硬化症	G360				視神経炎に統合の可能性	多発性硬化症		
13	多発性硬化症/視神経炎	パロリー病	G375		PFED	パロリー病				
13A	多発性硬化症	急性多発性硬化症	G35		RR7F	急性多発性硬化症				
13A	多発性硬化症	慢性多発性硬化症	G35		BY7U	慢性多発性硬化症				
13A	多発性硬化症	脳幹多発性硬化症	G35		D3E6	脳幹多発性硬化症				
13A	多発性硬化症	無症候性多発性硬化症	G35		KCMJ	無症候性多発性硬化症				
13A	多発性硬化症	多発性硬化症	G35		Q1P9	多発性硬化症				
13B	視神経炎	視神経炎	G360		VLS4	視神経炎				
13B	視神経炎	視神経炎	G360							
14	慢性炎症性脱髄性多発性硬化症/多発性運動ニューロパチー	慢性炎症性脱髄性多発性硬化症	G618		R3MT	慢性炎症性脱髄性多発性硬化症				
14	慢性炎症性脱髄性多発性硬化症/多発性運動ニューロパチー	多発性運動ニューロパチー	G618		NBKL	多発性運動ニューロパチー				
15	封入体病	封入体病	M332		LNK8	封入体病				
16	クロー・深瀬症候群	クロー・深瀬症候群	C902		DHVH	クロー・深瀬症候群				
16	クロー・深瀬症候群	POEMS症候群	C902		DHVH	POEMS症候群				
16	クロー・深瀬症候群	高月病	C902		DHVH		視神経炎に統合の可能性	クロー・深瀬症候群/POEMS症候群、高月病、PEP症候群などの名称で呼ばれている		
16	クロー・深瀬症候群	PEP症候群	C902				視神経炎に統合の可能性	クロー・深瀬症候群/POEMS症候群、高月病、PEP症候群などの名称で呼ばれている		
17	多系統萎縮症	多系統萎縮症	G903		J5VC	多系統萎縮症				
17	多系統萎縮症	オリープ病/小脳萎縮症	G238		L7E4	オリープ病/小脳萎縮症				
17	多系統萎縮症	線条体黒質変性症	G232		E/AF	線条体黒質変性症				
17	多系統萎縮症	シャイ・ドレーガー症候群	G903		UCHR	シャイ・ドレーガー症候群				
17	多系統萎縮症	MSA-C	G903				視神経炎に統合の可能性	小脳性運動失調が目立つタイプはMSA-C		
17	多系統萎縮症	MSA-P	G903				視神経炎に統合の可能性	脳外路障害(パーキンソン症状が目立つ場合は、MSA-P)		
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	G319		CM11	脊髄小脳変性症				



告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	臓器フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名あるがBと同一が決められない例など)	ここは見て！	備考
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	遺伝性脊髄小脳変性症	G319				親病名に統合の可能性	遺伝症のない脊髄小脳変性症(多系統萎縮症とカオリーブ脊髄小脳萎縮症といわれます)が最も多く、約2/3を占めます。1/3は遺伝性の脊髄小脳変性症		
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	孤発性脊髄小脳変性症	G319				親病名に統合の可能性	孤発性のもので大多数は多系統萎縮症		
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	純粋小脳型脊髄小脳変性症	G319				親病名に統合の可能性	小脳症状のみがたつもの(純粋小脳型)		
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	多系統萎縮型脊髄小脳変性症	G319				親病名に統合の可能性	症状が目立つもの(多系統萎縮型)に大別される		
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	純粋型脊髄小脳変性症	G319				親病名に統合の可能性	臨床的に遺伝性対称性を主徴とする病型(純粋型)		
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	複合型脊髄小脳変性症	G319				親病名に統合の可能性	他の系統障害の症状を伴う病型(複合型)		
19	ライソゾーム病	ライソゾーム病							類似病名だが、ICD10も病名コードもない。	
19	ライソゾーム病	ゴーシェ病	E762		L4PM	ゴーシェ病				
19	ライソゾーム病	ニーマン・ピック病A型	E762		KLBE	ニーマン・ピック病A型				
19	ライソゾーム病	ニーマン・ピック病B型	E762		RLN2	ニーマン・ピック病B型				
19	ライソゾーム病	ニーマン・ピック病C型	E762		KBC7	ニーマン・ピック病C型				
19	ライソゾーム病	GM1ガングリオシドシス	E761		LAT5	GM1ガングリオシドシス				
19	ライソゾーム病	GM2ガングリオシドシス1型	E760		NPAS	GM2ガングリオシドシス1型				
19	ライソゾーム病	GM2ガングリオシドシス2型	E760		D0L5	GM2ガングリオシドシス2型				
19	ライソゾーム病	GM2ガングリオシドシスA,B型						同一と認定できる類似病名がない	GM2にされないのか? GM2アクトペーターの欠損はAB型GM2ガングリオシドシスを引き起こす。	
19	ライソゾーム病	クラッペ病	E762		MFUL	クラッペ病				
19	ライソゾーム病	異染性白質ジストロフィー	E762		TB9G	異染性白質ジストロフィー				
19	ライソゾーム病	ファーバー病(Farber病)	E762		MTJ2	ファーバー病				
19	ライソゾーム病	ムコ多糖症I型(Hurler/Scheie症候群)	E760		L9Q8	ムコ多糖症I型				
19	ライソゾーム病	ムコ多糖症II型(Hunter症候群)	E761		D28C	ムコ多糖症II型				
19	ライソゾーム病	ムコ多糖症III型(Sanfilippo症候群)	E762		LDIN	ムコ多糖症III型				
19	ライソゾーム病	ムコ多糖症IV型(Morquio症候群)	E762		RDFQ	ムコ多糖症IV型				
19	ライソゾーム病	ムコ多糖症VI型(Maroteux-Lamy症候群)	E762		L7K9	ムコ多糖症VI型				
19	ライソゾーム病	ムコ多糖症VII型(Sly病)	E762		LLQ2	ムコ多糖症VII型				
19	ライソゾーム病	ムコ多糖症IX型(ヒアルロニダーゼ欠損症)	E768					同一と認定できる類似病名がない	新規病名と思われる。ICD-10があるが、病名コードはない。型によって病名コードが違うからどのコードを付けるか問題。	

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	縦覧フラグ	(難病病名があるがBと同一が決めきれない別など)	ここは見て！	備考
19	ライゾゾーム病	シアリドーシス	E71		D8D	8842242	シアリドーシス				
19	ライゾゾーム病	ガラクトシリアリドーシス	E51		LOCT	8831888	ガラクトシリアリドーシス				
19	ライゾゾーム病	ムコリビドーシスII型	E70		H9DM	8830106			病名交換コードが「細胞病」と同じ、「細胞病の病名コード」を入れた	ICD-10があるが、病名コードはない。ムコリビドーシス3型、ムコリビドーシス4型の病名コードはある。2型は新しい病名なのか？	
19	ライゾゾーム病	ムコリビドーシスIII型	E70		NRS3	8840477	ムコリビドーシス3型				
19	ライゾゾーム病	α-マンノシドーシス	E71						「マンノシドーシス」であれば病名コードがあるが確定できない	ICD-10があるが、病名コードはない。β-マンノシドーシスの病名コードはある。新しい病名なのか？	
19	ライゾゾーム病	β-マンノシドーシス	E71		U230	8846235	β-マンノシドーシス				
19	ライゾゾーム病	フコシドーシス	E71		V2VE	8839775	フコシドーシス				
19	ライゾゾーム病	アスバルチルグルコサミン尿症	E71		XED3	8846091	アスバルチルグルコサミン尿症				
19	ライゾゾーム病	神崎病	E742		C722	8846106	神崎病				
19	ライゾゾーム病	シンドラー病	E742		F9J4	8846151	シンドラー病				
19	ライゾゾーム病	ボンベ病	E740		B3TV	2710010	ボンベ病				
19	ライゾゾーム病	嚙性リバーゼ欠損症 (Wolman病)	E755		RAND	2727003	ウォールマン病				
19	ライゾゾーム病	ダノン病 (Danon病)	E740		FHH7	8846187	ダノン病 (Danon病)				
19	ライゾゾーム病	遊離アルカリ糖質糖症	E71			8849659		その他	みつかった。病名マスター2017にはないが、厚労省の病名コードより引用	32自己食糞空腸性ミオパチーにも同一疾患記載あり	
19	ライゾゾーム病	セロイドリポフスチノーシス	E754		H6GS	8834938			セロイドリポフスチノーシス→相違セロイドリポフスチン症のこと	セロイドリポフスチノーシス→相違セロイドリポフスチン症のこと	
19	ライゾゾーム病	ファブリー病 (Fabry病)	E752		JD94	8839559	ファブリー病				
19	ライゾゾーム病	シスチン症	E720		QSD6	2700015	シスチン症				
20	副腎白質ジストロフィー	副腎白質ジストロフィー	E713		TF83	8839695	副腎白質ジストロフィー				
20	副腎白質ジストロフィー	小児大脳型副腎白質ジストロフィー	E713					親病名に統合の可能性	副腎白質ジストロフィー		
20	副腎白質ジストロフィー	思春期大脳型副腎白質ジストロフィー	E713					親病名に統合の可能性	副腎白質ジストロフィー		
20	副腎白質ジストロフィー	副腎白質ジストロフィー	E713		H26G	8846214	副腎白質ジストロフィー				
20	副腎白質ジストロフィー	成人大脳型副腎白質ジストロフィー	E713					親病名に統合の可能性	副腎白質ジストロフィー		
20	副腎白質ジストロフィー	小脳・脳幹型副腎白質ジストロフィー	E713					親病名に統合の可能性	副腎白質ジストロフィー		
20	副腎白質ジストロフィー	アジソン型副腎白質ジストロフィー	E713					親病名に統合の可能性	副腎白質ジストロフィー		
21	ミトコンドリア病	ミトコンドリア病	E888		TK6U	8845613	ミトコンドリア病				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	縦覧フラグ	病名コード付与に関する備考 (難病病名があるがBと同一が決まらない別など)	ここは見て!	備考
22	もやもや病	もやもや病	I675		CET2	4375001	もやもや病				
22	もやもや病	ウィリス動脈輪閉塞症	I675								
23	プリオン病	プリオン病	A810		LGKF	8848413	プリオン病				
23	プリオン病	プリオン病	A810			8830171	亜急性海綿状脳症				
23	プリオン病	孤発性プリオン病	A810						プリオン病(I)クロイツフェルト・ヤコブ病		
23	プリオン病	特発性(孤発性)クロイツフェルト・ヤコブ病	A810		KK0J	8846131	孤発性クロイツフェルト・ヤコブ病				
23	プリオン病	遺伝性クロイツフェルト・ヤコブ病	A810						プリオン病(I)クロイツフェルト・ヤコブ病		
23	プリオン病	遺伝性プリオン病	A810						プリオン病(I)クロイツフェルト・ヤコブ病		
23	プリオン病	家族性クロイツフェルト・ヤコブ病	A810		SM5H	8846103	家族性クロイツフェルト・ヤコブ病				
23	プリオン病	グルストマン・シュトロイスラー・シャインカー病	A818		ATN4	8841322	グルストマン・シュトロイスラー・シャインカー症候群				
23	プリオン病	致死性家族性不眠症	A810		ARCH	8841662	致死性家族性不眠症				
23	プリオン病	獲得性プリオン病	A810						プリオン病(I)クロイツフェルト・ヤコブ病		
23	プリオン病	クールー	A818		T284	8832783	クールー				
23	プリオン病	医原性クロイツフェルト・ヤコブ病	A810						プリオン病(I)クロイツフェルト・ヤコブ病		
23	プリオン病	家畜型クロイツフェルト・ヤコブ病	A810						プリオン病(I)クロイツフェルト・ヤコブ病		
24	亜急性硬化性全脳炎	亜急性硬化性全脳炎	A811		GBF0	462001	亜急性硬化性全脳炎				
25	進行性多巣性白質脳症	進行性多巣性白質脳症	A812		STVE	463001	進行性多巣性白質脳症				
26	HTLV-1関連脊髄症	HTLV-1関連脊髄症	A858	E8973	JN3P	8830102	HTLV-1関連脊髄症				
27	特発性基底核石灰化症	特発性基底核石灰化症	G238		K4HT	8848218	特発性基底核石灰化症				
27	特発性基底核石灰化症	ファール病	G238						ファール病(ふぁーるびょう、Fahr's syndrome、家族性特発性基底核石灰化症)		
27	特発性基底核石灰化症	家族性特発性基底核石灰化症	G238		NO3Q	8848195	家族性特発性基底核石灰化症				
27	特発性基底核石灰化症	原発性家族性脳石灰化 (PFBC)	G238						特発性基底核石灰化症は、両側基底核に明らかな病的な石灰化を認め、下記の診断基準にある鑑別疾患がなされたものを特発性基底核石灰化症 (idiopathic basal ganglia calcification: IBGC) と定義する。さらに、家族例(家系内に複数の同様の患者が存在する。)と判明した症例や、後述の遺伝子異常が判明した症例は、家族性特発性基底核石灰化症 (familial idiopathic basal ganglia calcification: FIBGC) に分類する。		
28	全身性アミロイドーシス	全身性アミロイドーシス	E859		VU2T	2773013	全身性アミロイドーシス				
28	全身性アミロイドーシス	免疫グロブリンアミロイドーシス	E859						全身性アミロイドーシスの代表的なものとしては、免疫グロブリンアミロイドーシス (ALアミロイドーシス)		
28	全身性アミロイドーシス	特発性アミロイドーシス	E859		QK6V	2773011	特発性アミロイドーシス				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	記載フラグ	備考 (類似病名あるがBと同一か決めきれない例など)	ここは見て！	備考
28	全身性アミロイドーシス	反応性Aアミロイドーシス	E869					親病名に統合の可能性	免疫グロブリン症、反応性AA及び老人性TTRアミロイドーシスは、臨床症状の類似点が多く、それのみでは鑑別することが困難であるので1つの診断基準として作成		
28	全身性アミロイドーシス	繊維状アミロイドーシス	E863		JBF6	2773014	繊維状アミロイドーシス	その他			
28	全身性アミロイドーシス	老人性トランスサイチン型アミロイドーシス	E868			8846070			みつかった。病名マスター2017-6372行：老人性TTRアミロイドーシス		
28	全身性アミロイドーシス	家族性アミロイドーシス	E851		MASC	8831265	家族性アミロイドニューロパチー				
28	全身性アミロイドーシス	家族性アミロイドーシス	E862		M845	2773034	家族性アミロイドーシス				
29	ウルリッヒ病	ウルリッヒ病	G710		D4CN	8848192	ウルリッヒ病				
29	ウルリッヒ病	コラーゲンVI関連ミオパチー	G710					親病名に統合の可能性	ウルリッヒ病の記名の中に、Collagen VI関連ミオパチーの重症型であると書いてある。		
30	遠位型ミオパチー	遠位型ミオパチー	G710		EB0E	8848193	遠位型ミオパチー				
30	遠位型ミオパチー	三好型ミオパチー	G710		CR64	8848228	三好型ミオパチー				
30	遠位型ミオパチー	嚙取り空胞を伴う遠位型ミオパチー	G710		B05U	8848223	嚙取り空胞を伴う遠位型ミオパチー				
30	遠位型ミオパチー	眼瞼遠位型ミオパチー	G710		TS79	8848197	眼瞼遠位型ミオパチー				
31	ペスレムミオパチー	ペスレムミオパチー	G710		PR6H	8848226	ペスレムミオパチー				
32	自己食気空胞性ミオパチー	自己食気空胞性ミオパチー	G718		P57H	8848204	自己食気空胞性ミオパチー				
32	自己食気空胞性ミオパチー	ダノン病 (Damon病)	E740		FHH7	8846167	ダノン病				19ライソソーム病にも同一疾患の記載あり
32	自己食気空胞性ミオパチー	過剰自己食気を伴うX連鎖性ミオパチー	G718		BKQP	8848194	過剰自己食気を伴うX連鎖性ミオパチー				
33	シュワルツ・ヤンベル症候群	シュワルツ・ヤンベル症候群	G711		X9EE	8841671	シュワルツ・ヤンベル症候群				
33	シュワルツ・ヤンベル症候群	シュワルツ・ヤンベル症候群1型	G711					親病名に統合の可能性	シュワルツ・ヤンベル症候群		
33	シュワルツ・ヤンベル症候群	歌骨異常性筋強直症	G711					親病名に統合の可能性	シュワルツ・ヤンベル (Schwartz-Jampel) 症候群は、別名、歌骨異常性筋強直症と称され		
33	シュワルツ・ヤンベル症候群	シュワルツ・ヤンベル症候群2型	G711					親病名に統合の可能性	シュワルツ・ヤンベル症候群		
33	シュワルツ・ヤンベル症候群	Stuve-Wiedemann症候群	G711					親病名に統合の可能性	現在では、leukemia inhibitory factor receptor (LIFR) 遺伝子変異に起因するStuve-Wiedemann症候群と同一の疾患とされている。		
34	神経線維腫症	神経線維腫症	Q950		TC07	2377005	神経線維腫症				
34	神経線維腫症	神経線維腫症1型	Q950		RTD1	8841666	神経線維腫症1型				
34	神経線維腫症	神経線維腫症1型	Q950								
34	神経線維腫症	レックリングハウゼン病	Q950			2377001	フォン・レックリングハウゼン病				
34	神経線維腫症	RECKLINGHAUSEN病	Q950					親病名に統合の可能性	レックリングハウゼン (Recklinghausen) 病 (神経線維腫症1型)		
34	神経線維腫症	VON RECKLINGHAUSEN病	Q950			2377001		親病名に統合の可能性	157行と同じ		
34	神経線維腫症	神経線維腫症2型	Q950		V3TV	8841663	神経線維腫症2型				
35	天疱瘡	天疱瘡	L109		JN9J	6944006	天疱瘡				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	縦覧フラグ	病名コード付等に関する備考 (類似病名あるがBと同一か決めきれない例など)	ここは見て！	備考
35	天疱瘡	尋常性天疱瘡	L100		LBNN	6944003	尋常性天疱瘡				
35	天疱瘡	落葉状天疱瘡	L102		Q4K0	6944008	落葉状天疱瘡				
35	天疱瘡	腫瘍随伴性天疱瘡	L108		H9AE	8846140	腫瘍随伴性天疱瘡				
35	天疱瘡	増殖性天疱瘡	L101		HPK7	6944005	増殖性天疱瘡				
35	天疱瘡	紅斑性天疱瘡	L104		A1VM	6944002	紅斑性天疱瘡				
35	天疱瘡	痲疹状天疱瘡	L108		BEU5	8846218	痲疹状天疱瘡				
35	天疱瘡	薬剤誘発性天疱瘡	L105		CL3T	8846234	薬剤誘発性天疱瘡				
36	表皮水疱症	単純型表皮水疱症	Q810		PLH3	8837131	単純型表皮水疱症				
36	表皮水疱症	ウェーバー・コケイン型単純型表皮水疱症	Q810		PRC6	8846098	ウェーバー・コケイン型単純型表皮水疱症				
36	表皮水疱症	致死型表皮水疱症	Q811		NVR2	8837473	致死型表皮水疱症				
36	表皮水疱症	ヘルピックス (Herpiz)型表皮水疱症	Q811		S7FD	8846216	ヘルピックス型複合部型表皮水疱症				難病センターと疾患名に「綜合部」の有無はあるが、同一疾患。
36	表皮水疱症	キントラー症候群	Q818		UUGS	8846117	キントラー症候群				
37	膿疱性乾癬 (汎発型)	膿疱性乾癬	L401		HKDU	6961007	膿疱性乾癬				
37	膿疱性乾癬 (汎発型)	急性汎発性膿疱性乾癬	L401		PIIC	8846111	急性汎発性膿疱性乾癬				
37	膿疱性乾癬 (汎発型)	小児汎発性膿疱性乾癬	L401		HDJU	8846144	小児汎発性膿疱性乾癬				
37	膿疱性乾癬 (汎発型)	痲疹状膿疱疹	L401		A1VM	8841654	痲疹状膿疱疹		見つかった。病名マスタ2017-13364行：痲疹状膿疱疹 厚労省の病名コードより引用		
38	ステイヤーグンス・ジョンソン症候群	ステイヤーグンス・ジョンソン症候群	L511		LC7R	6951003	ステイヤーグンス・ジョンソン症候群				
38	ステイヤーグンス・ジョンソン症候群	皮膚結膜膿疱症候群	L511				視病名に統合の可能性				
39	中毒性表皮壊死症	中毒性表皮壊死症	L512		J236	8845586	中毒性表皮壊死症				
40	高安動脈炎	高安動脈炎	M314		R5HL	8846380	高安動脈炎				
40	高安動脈炎	脈無し例	M314				視病名に統合の可能性		高安動脈炎 (大動脈炎症候群) と名付けていたが国際分類に沿って、高安動脈炎と統一した。また、横断動脈炎の消失がよく見られるため、脈無し例とも呼ばれている。		
40	高安動脈炎	大動脈炎症候群	M314		R5HL	4467003	大動脈炎症候群				
41	巨細胞性動脈炎	巨細胞性動脈炎	M316		BDNH	4465001	巨細胞性動脈炎				
41	巨細胞性動脈炎	閉鎖性動脈炎	M316			4465005	閉鎖性動脈炎				
42	結節性多発動脈炎	結節性多発動脈炎	M300		DKGU	8833125	結節性多発動脈炎				
43	網膜動脈炎	網膜動脈炎	M317		HVJ6	8842096	網膜動脈炎				
44	多発血管炎性肉芽腫症	多発血管炎性肉芽腫症	M313		NJS	8846381	多発血管炎性肉芽腫症				
44	多発血管炎性肉芽腫症	ウェグナー肉芽腫症	M313			4464001	ウェグナー肉芽腫症				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	縦覧フラグ	病名コード付等に関する備考 (類似病名あるがBと同一が決めきれない例など)	ここは見て！	備考
44	多発血管炎性肉芽腫症	限局型多発血管炎性肉芽腫症	M313		GHJN	8848336	限局型多発血管炎性肉芽腫症				
44	多発血管炎性肉芽腫症	全身型多発血管炎性肉芽腫症	M313		BN46	8848371	全身型多発血管炎性肉芽腫症				
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	M301		VID	8848338	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症				
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	チャージ・ストラウス症候群	M301		VID			親病名に統合の可能性	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症は、アレルギー性肉芽腫性血管炎あるいはチャージ・ストラウス症候群と呼ばれてきた血管炎症候群		
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	アレルギー性肉芽腫性血管炎	M301		VID	4460001	アレルギー性肉芽腫性血管炎				
46	悪性関節リウマチ	悪性関節リウマチ	M050		SO14	7148003	悪性関節リウマチ				
46	悪性関節リウマチ	全身性動脈炎悪性関節リウマチ	M050					親病名に統合の可能性	悪性関節リウマチの血管炎は結節性多発動脈炎と同様な全身性動脈炎型（内臓を系統的に侵し、生命予後不良）		
46	悪性関節リウマチ	末梢動脈炎悪性関節リウマチ	M050					親病名に統合の可能性	内臓の線維性増殖を呈する末梢動脈炎型（四肢末梢及び皮膚を侵し、生命予後は良好）		
47	パージャヤー病	パージャヤー病	I731		NAC9	4431001	パージャヤー病				66 lgA腎症にも同一病名あり 関連不明
47	パージャヤー病	閉塞性血栓性血管炎	I731			4431010	閉塞性血栓性血管炎				
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	原発性抗リン脂質抗体症候群	D686		C48P	7100034	原発性抗リン脂質抗体症候群				
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	副症型抗リン脂質抗体症候群	D686					親病名に統合の可能性	原発性抗リン脂質抗体症候群：多臓器障害を同時にみる予後不良な病態は、副症型抗リン脂質抗体症候群（catastrophic APS）と称せられる。		
49	全身性エリテマトーデス	全身性エリテマトーデス	M329		MTBW	7100011	全身性エリテマトーデス				
50	皮膚筋炎/多発性筋炎	皮膚筋炎	M339		MAFP	7103007	皮膚筋炎				
50	皮膚筋炎/多発性筋炎	多発性筋炎	M332		PA6L	7104004	多発性筋炎				
51	全身性強皮症	全身性強皮症	M340		N385	7101012	全身性強皮症				
51	全身性強皮症	びまん性皮膚硬化型全身性強皮症	M340					親病名に統合の可能性	典型的な症状を示す「びまん性皮膚硬化型全身性強皮症」と、比較的軽症型の「限局性皮膚硬化型全身性強皮症」に分けられている。		
51	全身性強皮症	限局性皮膚硬化型全身性強皮症	M340					親病名に統合の可能性	典型的な症状を示す「びまん性皮膚硬化型全身性強皮症」と、比較的軽症型の「限局性皮膚硬化型全身性強皮症」に分けられている。		
52	混合性結合組織病	混合性結合組織病	M351		VTST	7109008	混合性結合組織病				
53	シェーグレン症候群	シェーグレン症候群	M350		USMR	7102001	シェーグレン症候群				
53	シェーグレン症候群	一次性シェーグレン症候群	M350		PCFT	8848220	一次性シェーグレン症候群				
53	シェーグレン症候群	腺型シェーグレン症候群	M350					親病名に統合の可能性	一次性シェーグレン症候群は、病変が唾液腺、唾腺腺に限局する腺型と病変が全身臓器に及ぶ腺外型とに分けられる。		
53	シェーグレン症候群	腺外型シェーグレン症候群	M350					親病名に統合の可能性	一次性シェーグレン症候群は、病変が唾液腺、唾腺腺に限局する腺型と病変が全身臓器に及ぶ腺外型とに分けられる。		
53	シェーグレン症候群	二次性シェーグレン症候群	M350		BBJ	8848298	二次性シェーグレン症候群				
54	成人スチル病	成人スチル病	M0610		T89V	8842100	成人スチル病				
55	再発性多発軟骨炎	再発性多発軟骨炎	M9410		EW1Q	8833968	再発性多発軟骨炎				
56	ペーチェット病	ペーチェット病	M352		FKOS	1361002	ペーチェット病				
56	ペーチェット病	不完全ペーチェット病	M352					親病名に統合の可能性	4つの主な症状をすべて満たせば完全型のペーチェット病		

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	縦横フラグ	病名コード付帯に関する備考 (類似病名あるがBと同一が決めきれない例など)	ここは見て！	備考
56	ベレーチエット病	不全型ベレーチエット病	M352	P353	8846052	8846052	不全型ベレーチエット病				
56	ベレーチエット病	腸管ベレーチエット病	M352	H442	8842203	8842203	腸管ベレーチエット病				
56	ベレーチエット病	血管ベレーチエット病	M352	UGMU	1361009	1361009	血管ベレーチエット病				
56	ベレーチエット病	神経ベレーチエット病	M352	HWJL	1361005	1361005	神経ベレーチエット病				
57	特発性拡張型心筋症	特発性拡張型心筋症	I420	KKCQ	4254028	4254028	特発性拡張型心筋症				
58	肥大型心筋症	肥大型心筋症	I422	P19M	4254015	4254015	肥大型心筋症				
58	肥大型心筋症	非閉塞性肥大型心筋症	I422	J2TU	4254018	4254018	非閉塞性肥大型心筋症				
58	肥大型心筋症	閉塞性肥大型心筋症	I421	N2JS	4251008	4251008	閉塞性肥大型心筋症				
58	肥大型心筋症	心室中部閉塞性肥大型心筋症	I421	GSIT	8846149	8846149	心室中部閉塞性心筋症				
58	肥大型心筋症	心尖部肥大型心筋症	I422	R5QA	8846150	8846150	心尖部肥大型心筋症				
58	肥大型心筋症	拡張型肥大型心筋症	I420	KEJL	8846101	8846101	拡張型肥大型心筋症				
59	拘束型心筋症	拘束型心筋症	I425	UM60	8833543	8833543	拘束型心筋症				
60	再生不良性貧血	再生不良性貧血	D619	BK72	2849003	2849003	再生不良性貧血				
60	再生不良性貧血	特発性再生不良性貧血	D613	E39S	8838151	8838151	特発性再生不良性貧血				
61	自己免疫性溶血性貧血	自己免疫性溶血性貧血	D591	ATPD	2830003	2830003	自己免疫性溶血性貧血				
61	自己免疫性溶血性貧血	温式自己免疫性溶血性貧血	D591	NS3B	8831012	8831012	温式自己免疫性溶血性貧血				
61	自己免疫性溶血性貧血	寒冷集凝素症	D591	D3FT	2830009	2830009	寒冷集凝素症				
61	自己免疫性溶血性貧血	発作性寒冷ヘモグロビン尿症	D596	FRKM	8840090	8840090	発作性寒冷ヘモグロビン尿症				
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	発作性夜間ヘモグロビン尿症	D595	RIE4	8840095	8840095	発作性夜間ヘモグロビン尿症				
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	古典的発作性夜間ヘモグロビン尿症	D595					親病名に統合の可能性	フローサイトメトリー法で陽性することが多く、GPI アンカ―型蛋白 (CD55、CD59) 欠損血球を1%以上認めれば、溶血所見が顕性化するといわれるのでこのようなPNHは古典的PNH (classical PNH) と診断してよい。		
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	骨髄不全型発作性夜間ヘモグロビン尿症	D595					親病名に統合の可能性	発作性夜間ヘモグロビン尿症 (PNH) の診断基準 (平成16年厚生労働省研究班) 1) 臨床的PNH (溶血所見のみみられる) ・古典的PNH ・骨髄不全型PNH		
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	混合型発作性夜間ヘモグロビン尿症	D595					親病名に統合の可能性			
63	特発性血小板減少性紫斑病	特発性血小板減少性紫斑病	D693	P5MD	2873013	2873013	特発性血小板減少性紫斑病				
63	特発性血小板減少性紫斑病	一次性免疫性血小板減少症	D693					親病名に統合の可能性	特発性血小板減少性紫斑病最近、欧米において本症は、一次性免疫性血小板減少症 (primary immune thrombocytopenia) と呼ばれることが多い。		
64	血栓性血小板減少性紫斑病	血栓性血小板減少性紫斑病	M311	M70K	4466002	4466002	血栓性血小板減少性紫斑病				
64	血栓性血小板減少性紫斑病	先天性血栓性血小板減少性紫斑病	M311	NA62	8847881	8847881	先天性血栓性血小板減少性紫斑病				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	縦覧フラグ	病名コード付帯に関する備考 (難病病名があるがBと同一か決まれない例など)	ここは見て！	備考
64	血栓性血小板減少性紫斑病	アップショー・シュールマン症候群	M311		NA62			Upshaw-Schulman (アップショー・シュールマン) 症候群 = 先天的TTP.	244行先天性血栓性血小板減少性紫斑病の別名。Upshaw-Schulman (アップショー・シュールマン) 症候群・生後間もなく重症黄疸と血小板減少で発症。いわゆる、先天性のTTP.	
64	血栓性血小板減少性紫斑病	後天性血栓性血小板減少性紫斑病	M311		4466002			血栓性血小板減少性紫斑病と同じ	243行の血栓性血小板減少性紫斑病に含まれる？ 後天性TTPはTTP全体の95%以上を占めており、発症年齢は乳幼児から老人までと幅広く、男女の発症率は、全体的にはほぼ1:1ですが、20~40歳では、1:2の比率で女性に多いという報告があります。	
65	原発性免疫不全症候群	原発性免疫不全症候群	D848		PP61	原発性免疫不全症候群				
65	原発性免疫不全症候群	X連鎖重症複合免疫不全症	D821		LHL C	X連鎖重症複合免疫不全症				
65	原発性免疫不全症候群	細網形成症	D810		8849630		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	アディンシニアミナーゼ欠損症	D813		MF9A	A D A欠乏症				
65	原発性免疫不全症候群	オーマン症候群	D818		URCE	オーマン症候群				
65	原発性免疫不全症候群	プリンスクレオンドホスホラーゼ欠損症	D815		V81D	P N P欠損症				
65	原発性免疫不全症候群	C D 8欠損症	D818		8849561		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	Z A P - 7 0欠損症	D818		8846090	Z A P - 7 0欠損症				
65	原発性免疫不全症候群	M H CクラスI欠損症	D816		8846091	M H CクラスI欠損症				
65	原発性免疫不全症候群	M H CクラスII欠損症	D817		8846093	M H CクラスII欠損症				
65	原発性免疫不全症候群	複合免疫不全症	D819					「重症複合免疫不全症」と同一であるが端数が異なる	ICD-10があるが、病名コードはない。	
65	原発性免疫不全症候群	ワイズコット・オルドリッチ症候群	D820		PN4C	ワイズコット・オルドリッチ症候群				
65	原発性免疫不全症候群	毛細血管拡張性運動失調症	G 113		TNM3	毛細血管拡張性運動失調症				
65	原発性免疫不全症候群	ナイミヘン染色体不安症候群	D828		RTJ2	ナイミヘン染色体不安症候群				
65	原発性免疫不全症候群	ブルーム症候群	Q828		MGA7	ブルーム症候群				
65	原発性免疫不全症候群	I C F症候群	D800		8849571		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	P M S 2 風赤症	D848		8849575		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	R I D D L E症候群	D828		8849576		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	シムラ症候群	D848		8849634		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	ネザートン症候群	Q808		8846533	ネザートン症候群			160. 先天性無腸腫にも同一疾患あり	



告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	縦覧フラグ	病名コード付帯に関する備考 (類似病名あるがBと同一か決めきれない例など)	ここは見て！	備考
65	原発性免疫不全症候群	胸腺低形成症候群	D821		8837955		その他	疾病名：胸腺低形成 (ディ・ジョージ症候群/22q11.2欠失症候群)		
65	原発性免疫不全症候群	ディジョージ症候群	D821		8837955	ディジョージ症候群				
65	原発性免疫不全症候群	22q11.2欠失症候群	Q938		8846236	22q11.2欠失症候群				203-22q11.2欠失症候群にも同一疾患名あり
65	原発性免疫不全症候群	高IgE症候群	D824		8833327	高IgE症候群				
65	原発性免疫不全症候群	肝中心動脈硬化を伴う免疫不全症	D848		8849735		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	先天性角化不全症	D848		2793012		その他	▽先天性角化不全症は、「原発性免疫不全症候群」に包含される 2016.8.29.(月)医療・介護行政全般とあったので「原発性免疫不全症候群」のコード入り		
65	原発性免疫不全症候群	X連鎖無ガンマグロブリン血症	D800		8846098	X連鎖無ガンマグロブリン血症				
65	原発性免疫不全症候群	分節不能免疫不全症	D839		2799003	分節不能免疫不全症				ICD-10入力されていたのに、病名コードが未入力。検索して入力したもので黄色に塗ったもの。間違えなければ色消す。
65	原発性免疫不全症候群	高IgM症候群	D805		8833328	高IgM症候群				
65	原発性免疫不全症候群	IgGサブクラス欠損症	D803		8846077	IgGサブクラス欠損症				
65	原発性免疫不全症候群	選択的IgA欠損症	D848				親病名に統合の可能性	選択的IgA欠損症では、IgA濃度が7mg/dL未満で、IgGおよびIgMの濃度は正常である。最も頻度が低い原発性免疫不全症である		
65	原発性免疫不全症候群	特異抗体産生不全症	D806		8849665		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	乳児一過性低ガンマグロブリン血症	D807		2790021	乳児一過性低ガンマグロブリン血症				
65	原発性免疫不全症候群	チェディック・東症候群	E703		8837461	チェディック・東症候群				
65	原発性免疫不全症候群	X連鎖リノン増殖症候群	D823		8846099	X連鎖リノン増殖症候群				
65	原発性免疫不全症候群	SAP欠損症	D823					X連鎖リノン増殖症候群8846099 D823 XLP1は、EBウイルスに対する特異的免疫応答の欠陥を認める先天性免疫不全症である。現在、原因遺伝子が2つ知られ、SAP/SH2D1A遺伝子異常によるSAP (SLAM-associated protein) 欠損症をXLP1、XIAPI/BIRC4遺伝子異常によるXIAP (X-linked inhibitor of apoptosis) 欠損症をXLP2と呼ぶ。		
65	原発性免疫不全症候群	X I A P 欠損症	D823					X連鎖リノン増殖症候群8846099 D823 XLP1は、EBウイルスに対する特異的免疫応答の欠陥を認める先天性免疫不全症である。現在、原因遺伝子が2つ知られ、SAP/SH2D1A遺伝子異常によるSAP (SLAM-associated protein) 欠損症をXLP1、XIAPI/BIRC4遺伝子異常によるXIAP (X-linked inhibitor of apoptosis) 欠損症をXLP2と呼ぶ。		
65	原発性免疫不全症候群	自己免疫性リノン増殖症候群	D763		8849640		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	家族性血球貪食症候群 (FHL)	D763					類似病名あるが決められない 血球貪食症候群 8833096 D763		

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	臓器フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名があるがBと同一が決まれない別など)	ここは見て！	備考
65	原発性免疫不全症候群	家族性血球貧血症候群 (FHL1) (原因遺伝子不明)	D763				類似病名があるが決められない	血球貧血症候群 8833096 D763		
65	原発性免疫不全症候群	家族性血球貧血症候群 (FHL2) (パーフォリン欠損症)	D763				類似病名があるが決められない	血球貧血症候群 8833096 D763		
65	原発性免疫不全症候群	家族性血球貧血症候群 (FHL3) (Munc13-4欠損症)	D763				類似病名があるが決められない	血球貧血症候群 8833096 D763		
65	原発性免疫不全症候群	家族性血球貧血症候群 (FHL4) (Syn11欠損症)	D763				類似病名があるが決められない	血球貧血症候群 8833096 D763		
65	原発性免疫不全症候群	カンダダ感染と外胚葉形成異常を伴う自己免疫性多臓器内分泌不全症	E310		8835207			「自己免疫性多臓器内分泌不全症」と同一とみなした	自己免疫性多臓器内分泌不全症 8835207 E310	
65	原発性免疫不全症候群	IPEX症候群	D848		8849700		その他	みつかった。病名マスター2017にはないが、難病書の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	CD25欠損症					類似病名があるが決められない	原発性免疫不全症候群は、先天的に免疫系のいずれかの部分に欠陥がある疾患の総称であり、後天的に免疫力が低下するエイズなどの後天性免疫不全症候群と区別される。腫瘍される免疫担当細胞 (例えば、好中球、T細胞、B細胞) などの種類や部位により200近くの疾患に分類される。		
65	原発性免疫不全症候群	ITCH欠損症					類似病名があるが決められない	原発性免疫不全症候群は、先天的に免疫系のいずれかの部分に欠陥がある疾患の総称であり、後天的に免疫力が低下するエイズなどの後天性免疫不全症候群と区別される。腫瘍される免疫担当細胞 (例えば、好中球、T細胞、B細胞) などの種類や部位により200近くの疾患に分類される。		
65	原発性免疫不全症候群	原発性免疫細胞機能不全症					類似病名があるが決められない	原発性免疫不全症候群は、先天的に免疫系のいずれかの部分に欠陥がある疾患の総称であり、後天的に免疫力が低下するエイズなどの後天性免疫不全症候群と区別される。腫瘍される免疫担当細胞 (例えば、好中球、T細胞、B細胞) などの種類や部位により200近くの疾患に分類される。		
65	原発性免疫不全症候群	原発性免疫細胞機能欠損症					類似病名があるが決められない	原発性免疫不全症候群は、先天的に免疫系のいずれかの部分に欠陥がある疾患の総称であり、後天的に免疫力が低下するエイズなどの後天性免疫不全症候群と区別される。腫瘍される免疫担当細胞 (例えば、好中球、T細胞、B細胞) などの種類や部位により200近くの疾患に分類される。		
65	原発性免疫不全症候群	重症先天性好中球減少症	D70		8846162	重症先天性好中球減少症				
65	原発性免疫不全症候群	周期性好中球減少症	D70		8834539	周期性好中球減少症				
65	原発性免疫不全症候群	ヘルマンズキー・バドラック症候群2型	D70		8839902	ヘルマンズキー・バドラック症候群				
65	原発性免疫不全症候群	Griselli症候群2型					類似病名があるが決められない	グリシェリ症候群 (Griselli syndrome) 本症は、皮膚白皮症に加え、血球貧血による好中球減少症や血小板減少症、慢性感染症、肝腫大、免疫不全などを伴う、極めて稀な常染色体劣性遺伝性疾患です。		

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	記載フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名あるがBと同一が決まれない例など)	ここは見て！	備考
65	原発性免疫不全症候群	P 1.4 欠損症					類似病名あるが決められない	先天性免疫不全症候群・重食細胞の欠、機能、もしくは両方の異常		
65	原発性免疫不全症候群	WH 1 M 症候群					類似病名あるが決められない	WHMとはその主症状、Wart, hypogammaglobulinemia, infections and myelokathexis(いぼ、低ガンマグロブリン血症、感染症、骨髄性白血球増殖)の頭文字をとって名前がつけられた病気		
65	原発性免疫不全症候群	糖尿病 1b 型						同一と認定できる類似病名がない	免疫不全に含まれるのか？1型糖尿病：膵β細胞に対する自己免疫反応が証明されないものは、特発性(1B型)と呼ばれる。1B型の中にはワイルス感染によるものがある。小児ではまれであるが、急激に発症し糖尿病ケトアシドーシス(diabetic ketoacidosis; DKA)に陥る劇症1型糖尿病もある。また、当初1B型と診断されたものの中にインスリン遺伝子(NNS)、KCNU11、MODY遺伝子などの単一遺伝子異常によるものが紛れ込んでいる可能性がある。	
65	原発性免疫不全症候群	白血球接着不全症	D71		8846207	白血球接着不全症				
65	原発性免疫不全症候群	シュワッハマン・ダイアモンD症候群	D848				親病名に新添の可能性	▽「シュワッハマン・ダイアモンD症候群」は、「原発性免疫不全症候群」に含まれる		
65	原発性免疫不全症候群	慢性肉芽腫症	D71		8840379	慢性肉芽腫症				
65	原発性免疫不全症候群	ミエロペルオキシダーゼ欠損症	E803		8840420	ミエロペルオキシダーゼ欠損症				
65	原発性免疫不全症候群	メンデル遺伝型マイコバクテリア易感染症	D848		8849698		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	免疫不全を伴う無汗性外胚葉形成異常症	Q82.4		8849844		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	IRAK 4 欠損症	D848		8849572		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	MYD 8 8 欠損症	D848		8849573		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	慢性皮膚粘膜カンジダ症	B37.2		1129006	慢性皮膚粘膜カンジダ症				
65	原発性免疫不全症候群	皮膚梅毒皮膚骨髄炎	Q82.8		781036			「皮膚梅毒皮膚骨髄炎」として病名コードあり		
65	原発性免疫不全症候群	神経ヘルペス脳炎	B00.4		543002			「ヘルペス脳炎」と同一とみなした		
65	原発性免疫不全症候群	CARD 9 欠損症					手がかり一切なし			
65	原発性免疫不全症候群	トリバノノーマ症	B 569		8838233	トリバノノーマ症				
65	原発性免疫不全症候群	先天性胸骨欠損症	D84.1		8849802		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		

告示番号	A. 指定難病名 原発性免疫不全症候群	ICD-10-1 ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	臓器フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名があるBと同一が決まれない例など)	ここは見て！	備考
65	C 1 r 欠損症	D841			類似病名があるが決められない	先天性補体欠損症 8849802 D841. 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C10 欠損症 (C1QA、C1QB、C1QC)、C1f 欠損症 (C1R)、C1s 欠損症 (C1S)、C4 欠損症 (C4A、C4B)、C6 欠損症 (C6)、C7 欠損症 (C7)、C8 欠損症 (C8A、C8B)、C9 欠損症 (C9)、Factor D 欠損症 (CFD)、Properdin 欠損症 (PFCn )、Factor In 欠損症 (CFIn)、Factor H 欠損症 (CFH)、MASP1 欠損症 (MASP1)、3MC 症候群 (CLK1)、MASP2 欠損症 (MASP2)、Ficolin3 関連免疫不全症 (FCN3)		
65	C 1 r 欠損症	D841			類似病名があるが決められない	先天性補体欠損症 8849802 D841. 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C10 欠損症 (C1QA、C1QB、C1QC)、C1f 欠損症 (C1R)、C1s 欠損症 (C1S)、C4 欠損症 (C4A、C4B)、C6 欠損症 (C6)、C7 欠損症 (C7)、C8 欠損症 (C8A、C8B)、C9 欠損症 (C9)、Factor D 欠損症 (CFD)、Properdin 欠損症 (PFCn )、Factor In 欠損症 (CFIn)、Factor H 欠損症 (CFH)、MASP1 欠損症 (MASP1)、3MC 症候群 (CLK1)、MASP2 欠損症 (MASP2)、Ficolin3 関連免疫不全症 (FCN3)		
65	C 1 s 欠損症	D841			類似病名があるが決められない	先天性補体欠損症 8849802 D841. 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C10 欠損症 (C1QA、C1QB、C1QC)、C1f 欠損症 (C1R)、C1s 欠損症 (C1S)、C4 欠損症 (C4A、C4B)、C6 欠損症 (C6)、C7 欠損症 (C7)、C8 欠損症 (C8A、C8B)、C9 欠損症 (C9)、Factor D 欠損症 (CFD)、Properdin 欠損症 (PFCn )、Factor In 欠損症 (CFIn)、Factor H 欠損症 (CFH)、MASP1 欠損症 (MASP1)、3MC 症候群 (CLK1)、MASP2 欠損症 (MASP2)、Ficolin3 関連免疫不全症 (FCN3)		
65	C 2 欠損症	D842			類似病名があるが決められない	先天性補体欠損症 8849802 D841. 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C10 欠損症 (C1QA、C1QB、C1QC)、C1f 欠損症 (C1R)、C1s 欠損症 (C1S)、C4 欠損症 (C4A、C4B)、C6 欠損症 (C6)、C7 欠損症 (C7)、C8 欠損症 (C8A、C8B)、C9 欠損症 (C9)、Factor D 欠損症 (CFD)、Properdin 欠損症 (PFCn )、Factor In 欠損症 (CFIn)、Factor H 欠損症 (CFH)、MASP1 欠損症 (MASP1)、3MC 症候群 (CLK1)、MASP2 欠損症 (MASP2)、Ficolin3 関連免疫不全症 (FCN3)		

告示番号	A. 指定難病名 原発性免疫不全症候群	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名 C 3 欠損症	ICD-10-1 D843	ICD-10-2 D844	病名交換 用コード	病名コード	レポート難病名マスター	臓器フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名があるがBと同一が決まれない例など)	ここは見て！	備考
65								類似病名があるが決められない	先天性補体欠損症 8849802 D841, 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C10 欠損症 (C10A、C10B、C10C)、C11 欠損症 (C11R)、C1s 欠損症 (C1S)、C4 欠損症 (C4A、C4B)、C6 欠損症 (C6)、C7 欠損症 (C7)、C8 欠損症 (C8A、C8B)、C9 欠損症 (C9)、Factor D 欠損症 (CFD)、Properdin 欠損症		
65								類似病名があるが決められない	先天性補体欠損症 8849802 D841, 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C10 欠損症 (C10A、C10B、C10C)、C11 欠損症 (C11R)、C1s 欠損症 (C1S)、C4 欠損症 (C4A、C4B)、C6 欠損症 (C6)、C7 欠損症 (C7)、C8 欠損症 (C8A、C8B)、C9 欠損症 (C9)、Factor D 欠損症 (CFD)、Properdin 欠損症		
65								類似病名があるが決められない	先天性補体欠損症 8849802 D841, 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C10 欠損症 (C10A、C10B、C10C)、C11 欠損症 (C11R)、C1s 欠損症 (C1S)、C4 欠損症 (C4A、C4B)、C6 欠損症 (C6)、C7 欠損症 (C7)、C8 欠損症 (C8A、C8B)、C9 欠損症 (C9)、Factor D 欠損症 (CFD)、Properdin 欠損症		
65								類似病名があるが決められない	先天性補体欠損症 8849802 D841, 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C10 欠損症 (C10A、C10B、C10C)、C11 欠損症 (C11R)、C1s 欠損症 (C1S)、C4 欠損症 (C4A、C4B)、C6 欠損症 (C6)、C7 欠損症 (C7)、C8 欠損症 (C8A、C8B)、C9 欠損症 (C9)、Factor D 欠損症 (CFD)、Properdin 欠損症		

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レポート難病名マスター	臓器フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名があるがBと同一が決まらない別など)	ここは見て！	備考
65	原発性免疫不全症候群	C 7 欠損症	D847						先天性補体欠損症 8849802 D841, 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C10 欠損症 (C1QA、C1QB、C1QC)、C1F 欠損症 (C1R)、C1s 欠損症 (C1S)、C4 欠損症 (C4A、C4B)、C6 欠損症 (C6)、C7 欠損症 (C7)、C8 欠損症 (C8A、C8B)、C9 欠損症 (C9)、Factor D 欠損症 (CFD)、Properdin 欠損症		
65	原発性免疫不全症候群	C 8 欠損症	D848						先天性補体欠損症 8849802 D841, 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C10 欠損症 (C1QA、C1QB、C1QC)、C1F 欠損症 (C1R)、C1s 欠損症 (C1S)、C4 欠損症 (C4A、C4B)、C6 欠損症 (C6)、C7 欠損症 (C7)、C8 欠損症 (C8A、C8B)、C9 欠損症 (C9)、Factor D 欠損症 (CFD)、Properdin 欠損症		
65	原発性免疫不全症候群	C 9 欠損症	D849						先天性補体欠損症 8849802 D841, 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C10 欠損症 (C1QA、C1QB、C1QC)、C1F 欠損症 (C1R)、C1s 欠損症 (C1S)、C4 欠損症 (C4A、C4B)、C6 欠損症 (C6)、C7 欠損症 (C7)、C8 欠損症 (C8A、C8B)、C9 欠損症 (C9)、Factor D 欠損症 (CFD)、Properdin 欠損症		
65	原発性免疫不全症候群	F a c t o r D 欠損症	D850						先天性補体欠損症 8849802 D841, 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C10 欠損症 (C1QA、C1QB、C1QC)、C1F 欠損症 (C1R)、C1s 欠損症 (C1S)、C4 欠損症 (C4A、C4B)、C6 欠損症 (C6)、C7 欠損症 (C7)、C8 欠損症 (C8A、C8B)、C9 欠損症 (C9)、Factor D 欠損症 (CFD)、Properdin 欠損症		

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レポート難病名マスター	臓器フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名があるがBと同一が決まらない別など)	ここは見て！	備考
65	原発性免疫不全症候群	Properdin欠損症	D851					臓器病名があるが決められない	先天性補体欠損症 8849802 D841. 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C10欠損症 (C10A、C10B、C10C)、C11 欠損症 (C11R)、C1s欠損症 (C1S)、C4欠損症 (C4A、C4B)、C6 欠損症 (C6)、C7欠損症 (C7)、C8欠損症 (C8A、C8B)、C9 欠損症 (C9)、Factor D欠損症 (CFD)、Properdin欠損症		
65	原発性免疫不全症候群	Factor I欠損症	D852					臓器病名があるが決められない	先天性補体欠損症 8849802 D841. 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C10欠損症 (C10A、C10B、C10C)、C11 欠損症 (C11R)、C1s欠損症 (C1S)、C4欠損症 (C4A、C4B)、C6 欠損症 (C6)、C7欠損症 (C7)、C8欠損症 (C8A、C8B)、C9 欠損症 (C9)、Factor D欠損症 (CFD)、Properdin欠損症		
65	原発性免疫不全症候群	Factor H欠損症	D853					臓器病名があるが決められない	先天性補体欠損症 8849802 D841. 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C10欠損症 (C10A、C10B、C10C)、C11 欠損症 (C11R)、C1s欠損症 (C1S)、C4欠損症 (C4A、C4B)、C6 欠損症 (C6)、C7欠損症 (C7)、C8欠損症 (C8A、C8B)、C9 欠損症 (C9)、Factor D欠損症 (CFD)、Properdin欠損症		
65	原発性免疫不全症候群	MASP1欠損症	D854					臓器病名があるが決められない	先天性補体欠損症 8849802 D841. 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C10欠損症 (C10A、C10B、C10C)、C11 欠損症 (C11R)、C1s欠損症 (C1S)、C4欠損症 (C4A、C4B)、C6 欠損症 (C6)、C7欠損症 (C7)、C8欠損症 (C8A、C8B)、C9 欠損症 (C9)、Factor D欠損症 (CFD)、Properdin欠損症		

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	臓器フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名があるがBと同一が決まれない例など)	ここは見て！	備考
65	原発性免疫不全症候群	3 M G 症候群	D855						先天性補体欠損症 8849802 D841, 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C10 欠損症 (C10A、C10B、C10C)、C11 欠損症 (C11R)、C1s 欠損症 (C1S)、C4 欠損症 (C4A、C4B)、C6 欠損症 (C2)、C3 欠損症 (C3)、C5 欠損症 (C5A、C5B)、C9 欠損症 (C6)、C7 欠損症 (C7)、C8 欠損症 (C8A、C8B)、C9 欠損症 (C11)、Factor D 欠損症 (CFD)、Properdin 欠損症		
65	原発性免疫不全症候群	M A S P 2 欠損症	D856						先天性補体欠損症 8849802 D841, 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C10 欠損症 (C10A、C10B、C10C)、C11 欠損症 (C11R)、C1s 欠損症 (C1S)、C4 欠損症 (C4A、C4B)、C6 欠損症 (C2)、C3 欠損症 (C3)、C5 欠損症 (C5A、C5B)、C6 欠損症 (C6)、C7 欠損症 (C7)、C8 欠損症 (C8A、C8B)、C9 欠損症 (C11)、Factor D 欠損症 (CFD)、Properdin 欠損症		
65	原発性免疫不全症候群	F i c o l i n 3 関連免疫不全症	D857						先天性補体欠損症 8849802 D841, 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C10 欠損症 (C10A、C10B、C10C)、C11 欠損症 (C11R)、C1s 欠損症 (C1S)、C4 欠損症 (C4A、C4B)、C6 欠損症 (C2)、C3 欠損症 (C3)、C5 欠損症 (C5A、C5B)、C6 欠損症 (C6)、C7 欠損症 (C7)、C8 欠損症 (C8A、C8B)、C9 欠損症 (C11)、Factor D 欠損症 (CFD)、Properdin 欠損症		
65	原発性免疫不全症候群	遺伝子性血管性浮腫 (C1インヒビター欠損症) 1型							遺伝子性血管性浮腫 8846097 D841		
65	原発性免疫不全症候群	遺伝子性血管性浮腫 (C1インヒビター欠損症) 2型							遺伝子性血管性浮腫 8846097 D841		
65	原発性免疫不全症候群	遺伝子性血管性浮腫 (C1インヒビター欠損症) 3型							遺伝子性血管性浮腫 8846097 D841		
66	I g A 腎症	I g A 腎症	N028		5831001	I g A 腎症			I g A 腎症 5831001 N028		
66	I g A 腎症	I g A 腎炎									
66	I g A 腎症	パーシェー病	I 731		4431001	パーシェー病					47 パーシェー病にも同一病名あり
66	I g A 腎症	I g A - I g G 腎症							I g A 腎症 5831001 N028		
67	多発性嚢胞腎	多発性嚢胞腎	Q013		8837063	多発性のう胞腎					
67	多発性嚢胞腎	嚢胞腎							多発性のう胞腎 8837063 Q013		
67	多発性嚢胞腎	常染色体劣性多発性嚢胞腎	Q011		8847716	常染色体劣性多発性のう胞腎					



告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	縦横フラグ	病名コード付帯に関する備考 (類似病名あるがBと同一が決まれない別など)	ここは見て！	備考
68	黄色胎前骨化症	黄色胎前骨化症	M4889		VGLQ	7248001 黄色胎前骨化症				
69	後縦筋骨化症	後縦筋骨化症	M4889		ARM1	8833497 後縦筋骨化症				
70	広範神経管狭窄症	広範神経管狭窄症	M4800		DGNL	7249020 広範神経管狭窄症				
71	特発性大腿骨頭壊死症	特発性大腿骨頭壊死症	M8705		A2PK	8838193 特発性大腿骨頭壊死				
72	下垂体性ADH分泌異常症	下垂体性ADH分泌異常症						類似病名あるが決められ ない	抗利尿ホルモン不適合分泌症群群 8833721 E222	
72	下垂体性ADH分泌異常症	下垂体性ADH分泌異常症	E232		CEA5	2535006 下垂体性ADH分泌異常症				
72	下垂体性ADH分泌異常症	バソプレシン分泌低下症						類似病名あるが決められ ない	尿崩症 2535005 E232	
72	下垂体性ADH分泌異常症	下垂体性ADH分泌異常症	E232		KHK2	8848196 下垂体性ADH分泌異常症				
72	下垂体性ADH分泌異常症	下垂体性ADH分泌異常症	E232		JNSK	8848224 下垂体性ADH分泌異常症				
72	下垂体性ADH分泌異常症	バソプレリン分泌過剰症						縦横フラグに適合の可能性	ADH分泌過剰症 (SIADH) とは、抗利尿ホルモン (ADH) ; バソプレリンと同義) が異常に産生され、低ナトリウム血症を惹起する疾患である	
73	下垂体性TSH分泌亢進症	下垂体性TSH分泌亢進症	E088		HLN6	8848862 下垂体性TSH分泌亢進症				
73	下垂体性TSH分泌亢進症	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	E220			8848733 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症				
74	下垂体性PRL分泌亢進症	下垂体性PRL分泌亢進症	E221			8848734 下垂体性PRL分泌亢進症				
75	クッシング病	クッシング病	E240		HHSQ	2550002 クッシング病				
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症						類似病名あるが決められ ない	ゴナドトロピン分泌異常 8833924 E230	
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	E228		EBAL	8837606 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症				
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症						類似病名あるが決められ ない	ゴナドトロピン分泌異常 8833924 E230	
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	E220		V5RE	8848733 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症				
78	下垂体前葉機能低下症	下垂体前葉機能低下症	E230			8833247 下垂体前葉機能低下症				
78	下垂体前葉機能低下症	ゴナドトロピン分泌低下症						類似病名あるが決められ ない	ゴナドトロピン分泌異常 8833924 E230 ? ? 下垂体性性腺機能低下症 8837874 E230	
78	下垂体前葉機能低下症	下垂体前葉機能低下症	E230					その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引 用★ACTH分泌低下症	
78	下垂体前葉機能低下症	下垂体前葉機能低下症	E230					その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引 用★先天性TSH分泌低下症	
78	下垂体前葉機能低下症	下垂体前葉機能低下症	E230		L2SR	8840099 下垂体前葉機能低下症				
78	下垂体前葉機能低下症	G H分泌不全性低身長症(小児)	E230		MA70	8842944 下垂体前葉機能低下症				
78	下垂体前葉機能低下症	下垂体前葉機能低下症	E230		Q4AC	8846171 下垂体前葉機能低下症				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	縦覧フラグ	病名コード付帯に関する備考 (類似病名あるがBと同一が決めきれない例など)	ここは見て！	備考
78	下重体前葉腺能低下症	プロラクチン分泌低下症	E230		S563	プロラクチン分泌低下症				
79	家族性コレステロール血症 (ホモ接合体)	家族性コレステロール血症 (ホモ接合体)	E780		MNH5	家族性高コレステロール血症・ホモ接合体				
80	甲状腺ホルモン不応症	甲状腺ホルモン不応症	E078		BP24	甲状腺ホルモン不応症				
80	甲状腺ホルモン不応症	レフトア症候群	E078		BP24	レフトア症候群				
80	甲状腺ホルモン不応症	REFE OF F 症候群	E078		BP24					
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	先天性副腎皮質酵素欠損症						類似病名あるが決められない		先天性副腎皮質症 88498011 Q891
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	先天性ポリト形形成症	E250		V3U7	先天性ポリト形形成症				
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	3β-水酸化ステロイド脱水素酵素欠損症	E250		V8KV	3β-水酸化ステロイド脱水素酵素欠損症				
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	3β-ヒドロキシステロイドデヒドロゲナーゼ						親病名に統合の可能性		本症は副腎、性腺における3β-水酸化ステロイド脱水素酵素が先天的に欠損するため、副腎不全及び性器異常をきたす疾患である。遺伝形式は常染色体劣性遺伝の形式を示す。本症には古典型のほか非古典型も存在する。
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	21-水酸化酵素欠損症	E250		NT6M	21-水酸化酵素欠損症				
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	11β-水酸化酵素欠損症	E250		Q83	11β-水酸化酵素欠損症				
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	17α-水酸化酵素欠損症	E250		CP8K	17α-水酸化酵素欠損症				
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	P450オキソンドレクターゼ欠損症	E250		KP8J	P450オキソンドレクターゼ欠損症				
82	先天性副腎低形成症	先天性副腎低形成症	Q891							みつかった。病名マスター2017にはないが、厚労省の病名コードより引用
82	先天性副腎低形成症	DA X-1 異常症	E274		RU3T	DA X-1 異常症				
82	先天性副腎低形成症	SF-1/A d d B P 異常症 (常染色体)	E274		ELAL	SF-1 異常症				
82	先天性副腎低形成症	IMA g e 症候群	E274		PPKJ	IMA g e 症候群				
83	アジソン病	アジソン病	E271		H6Q4	アジソン病				
83	アジソン病	特発性アジソン病	E271		JNR9	特発性アジソン病				
83	アジソン病	多腺性自己免疫症候群	E310		T92A	多腺性自己免疫症候群 1 型				
83	アジソン病	多腺性自己免疫症候群	E310		ERQL	多腺性自己免疫症候群 2 型				
83	アジソン病	多腺性自己免疫症候群	E310		SH3S	多腺性自己免疫症候群 3 型				
83	アジソン病	1 型 (HAM 症候群)	E271					親病名に統合の可能性		アジソン病に特発性副腎皮質腺能低下症、皮膚カンジダ症を合併する 1 型 (HAM 症候群) と、アジソン病に橋本病などの自己免疫性甲状腺疾患を合併する II 型 (Schmidt 症候群) がある。
83	アジソン病	1 型 (シュミット症候群)	E271					親病名に統合の可能性		アジソン病に特発性副腎皮質腺能低下症、皮膚カンジダ症を合併する 1 型 (HAM 症候群) と、アジソン病に橋本病などの自己免疫性甲状腺疾患を合併する II 型 (Schmidt 症候群) がある。

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	縦覧フラグ	備考 (類似病名あるがBと同一が決めきれない例など)	ここは見て！	備考
83	アジソン病	部分的アジソン病	E271				親病名に統合の可能性	アジソン病に特発性副甲狀腺機能低下症、皮膚カンタダ症を合併するI型（HAM症候群）と、アジソン病に難病名などの自己免疫性甲狀腺疾患を合併するII型（Schmidt症候群）がある。		
84	サルコイドーシス	サルコイドーシス	D869		CR40	サルコイドーシス				
85	特発性間質性肺炎	特発性間質性肺炎	J841		DMNU	特発性間質性肺炎				
85	特発性間質性肺炎	特発性間質性肺炎	J841		M6D1	特発性肺線維症				
85	特発性間質性肺炎	急性間質性肺炎	J841		J8VH	急性間質性肺炎				
85	特発性間質性肺炎	非特発性間質性肺炎	J841		H5CA	非特発性間質性肺炎				
85	特発性間質性肺炎	特発性器質化肺炎	J841		FPW6	特発性器質化肺炎				
85	特発性間質性肺炎	肺腫性間質性肺炎	J841		Q5A5	肺腫性間質性肺炎				
85	特発性間質性肺炎	呼吸器管支炎関連連性間質性肺炎疾患	J841		CPUM	呼吸器管支炎関連連性間質性肺炎疾患				
85	特発性間質性肺炎	リンパ球性間質性肺炎	J841		DAJ9	リンパ球性間質性肺炎				
85	特発性間質性肺炎	通常型間質性肺炎	J841		X5A7	通常型間質性肺炎				
85	特発性間質性肺炎	びまん性肺胞腫瘍	J841		QP87	びまん性肺胞腫瘍				
86	肺動脈性肺高血圧症	肺動脈性肺高血圧症	I270		A40C	肺動脈性肺高血圧症				
86	肺動脈性肺高血圧症	遺伝性肺高血圧症	I270				親病名に統合の可能性	肺動脈性肺高血圧症		
86	肺動脈性肺高血圧症	膠原病に伴う肺動脈性肺高血圧症	I270				親病名に統合の可能性	肺動脈性肺高血圧症		
86	肺動脈性肺高血圧症	先天性シヤント症疾患に伴う肺動脈性肺高血圧症	I270				親病名に統合の可能性	肺動脈性肺高血圧症		
86	肺動脈性肺高血圧症	門脈圧亢進症に伴う肺動脈性肺高血圧症	I270				親病名に統合の可能性	肺動脈性肺高血圧症		
86	肺動脈性肺高血圧症	H1V感染症に伴う肺動脈性肺高血圧症	I270				親病名に統合の可能性	肺動脈性肺高血圧症		
86	肺動脈性肺高血圧症	薬剤誘発性の肺動脈性肺高血圧症	I270				親病名に統合の可能性	肺動脈性肺高血圧症		
86	肺動脈性肺高血圧症	呼吸器疾患に伴った肺動脈性肺高血圧症	I270				親病名に統合の可能性	肺動脈性肺高血圧症		
87	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	肺静脈閉塞症	I270		R71S	肺静脈閉塞症				
87	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	肺毛細血管腫症	I270		R9JY	肺毛細血管腫症				
88	慢性血栓性肺高血圧症	慢性血栓性肺高血圧症	I272		HCD3	慢性血栓性肺高血圧症				
88	慢性血栓性肺高血圧症	特発性慢性肺動脈性肺高血圧症	I269		S6QB	特発性慢性肺動脈性肺高血圧症				
89	リンパ管腫症	リンパ管腫症	D219		NS9D	リンパ管腫症				
89	リンパ管腫症	結節性器質化（TSC）に伴って発生するリンパ管腫症（TSC-LAM）	D219				親病名に統合の可能性	リンパ管腫症		
89	リンパ管腫症	血嚙性リンパ管腫症（顕性LAM）	D219				親病名に統合の可能性	リンパ管腫症		
90	網膜色素変性症	網膜色素変性症	H355		NAQE	網膜色素変性症				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	疑義フラグ	病名コード付与に関する備考 (難病病名があるがBと同一が決めきれない明など) みつかった。病名マスター2017にはないが、厚労省の病名コードより引	ここは見て！	備考
90	網膜色素変性症	杆体ストロフィー	H355			8835657		その他			
90	網膜色素変性症	網体杆体ストロフィー	H355		MGS0	8835657	網体杆体ストロフィー		用		
91	バッド・キアリ症候群	バッド・キアリ症候群	1820		Q051	8839103	バッド・キアリ症候群				
91	バッド・キアリ症候群	原発性バッド・キアリ症候群	1820					親病名に統合の可能性	バッド・キアリ症候群		
91	バッド・キアリ症候群	一過性バッド・キアリ症候群	1820					親病名に統合の可能性	バッド・キアリ症候群		
92	特発性門脈圧亢進症	特発性門脈圧亢進症	K766		N15H	5723004	特発性門脈圧亢進症				
93	原発性胆汁性胆管炎	原発性胆汁性胆管炎	K743		H799	8849023	原発性胆汁性胆管炎				
93	原発性胆汁性胆管炎	慢性原発性胆汁性胆管炎	K743		GS8G	8849027	慢性原発性胆汁性胆管炎				
93	原発性胆汁性胆管炎	無症候性原発性胆汁性胆管炎	K743		H12B	8849051	無症候性原発性胆汁性胆管炎				
94	原発性硬化性胆管炎	原発性硬化性胆管炎	K830		FWAG	5761008	原発性硬化性胆管炎				
94	原発性硬化性胆管炎	肝内型原発性硬化性胆管炎	K830					親病名に統合の可能性	原発性硬化性胆管炎		
94	原発性硬化性胆管炎	肝外型原発性硬化性胆管炎	K830					親病名に統合の可能性	原発性硬化性胆管炎		
94	原発性硬化性胆管炎	肝内型原発性硬化性胆管炎	K830					親病名に統合の可能性	原発性硬化性胆管炎		
95	自己免疫性肝炎	自己免疫性肝炎	K754		FGCF	5733008	自己免疫性肝炎				
96	クローン病	クローン病	K509		SS1D	5559001	クローン病				
96	クローン病	回腸末端炎	K500		MAN4	8831033	回腸クローン病				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K510		U6KH	8845772	急性重症型潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K510		RGAT	8845782	慢性型潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K510		J0PC	8845798	重症潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K510		P9N3	8845755	潰瘍性大腸炎・全大腸炎型				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K512		M4PU	8845757	潰瘍性大腸炎・直腸炎型				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K513		FELT	8845756	潰瘍性大腸炎・直腸S状結腸炎型				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K518		T62M	8845754	潰瘍性大腸炎・左側大腸炎型				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K518		NMGO	0091015	急性潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K519		U9MD	8844992	スクロイド依存性潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K519		L2GG	8845810	スクロイド抵抗性潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K519		BCBM	8845766	活動期潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K519		GN1M	8845767	緩解期潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K519		HH6L	8845779	軽症潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K519		TVCV	8845785	再発緩解期潰瘍性大腸炎				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト病病名マスター	縦横フラグ	病名コード付帯に関する備考 (類似病名あるがBと同一か決まれない別など)	ここは見て！	備考
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K51.9		D5E5	8845793	初回発作型潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K51.9		DEAM	8845816	中等症潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K51.9		UC38	5569003	潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K51.9		RPQ7	8845799	潰瘍性大腸炎再燃				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K51.9		DKC2	8831064	潰瘍性大腸炎性若年性関節炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K51.9		EB63	8844833	慢性持続型潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	O996		R679	8845798	潰瘍性大腸炎合併症				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	Z904		J7ST	8845700	潰瘍性大腸炎術後				
98	好酸球性消化管疾患	消化管を主症とする好酸球性炎症様群						親病名に統合の可能性	消化管を主症とする好酸球性炎症様群 (以下Eosinophilic Gastro-intestinal Disorder: EGIDとする) は、新生児-乳児における食物蛋白誘発胃腸炎 (ここでは日本におけるFood-Protein Induced Enterocolitis Syndromeという意味でNF-PEISと呼ぶ)、幼児-成人における好酸球性食道炎 (EoE)、好酸球性胃腸炎 (AEG) の総称である。		
98	好酸球性消化管疾患	新生児児食物蛋白誘発胃腸炎	K52.2		SD5U	8848201	食物蛋白誘発胃腸炎				
98	好酸球性消化管疾患	好酸球性食道炎	K20		SG70	8847750	好酸球性食道炎				
98	好酸球性消化管疾患	好酸球性胃腸炎	K52.8		BFNR	8833448	好酸球性胃腸炎				
98	好酸球性消化管疾患	好酸球性消化管疾患 (新生児-乳児)						親病名に統合の可能性	消化管を主症とする好酸球性炎症様群 (以下Eosinophilic Gastro-intestinal Disorder: EGIDとする) は、新生児-乳児における食物蛋白誘発胃腸炎 (ここでは日本におけるFood-Protein Induced Enterocolitis Syndromeという意味でNF-PEISと呼ぶ)、幼児-成人における好酸球性食道炎 (EoE)、好酸球性胃腸炎 (AEG) の総称である。		
98	好酸球性消化管疾患	好酸球性消化管疾患 (小児-成人)						親病名に統合の可能性	消化管を主症とする好酸球性炎症様群 (以下Eosinophilic Gastro-intestinal Disorder: EGIDとする) は、新生児-乳児における食物蛋白誘発胃腸炎 (ここでは日本におけるFood-Protein Induced Enterocolitis Syndromeという意味でNF-PEISと呼ぶ)、幼児-成人における好酸球性食道炎 (EoE)、好酸球性胃腸炎 (AEG) の総称である。		
99	慢性特発性熱性腸閉塞症	慢性特発性熱性腸閉塞症	Q438		Q43	8848227	慢性特発性熱性腸閉塞症				
100	巨大腸静脈小腸腸閉塞腸動不全症	巨大腸静脈小腸腸閉塞腸動不全症	Q438	Q647	E9JJ	8848199	巨大腸静脈小腸腸閉塞腸動不全症				
101	腸管神経節細胞減少症	腸管神経節細胞減少症	Q438		AQDU	8848216	腸管神経節細胞減少症				
102	ルビンジクタイン・チイビ症候群	ルビンジクタイン・チイビ症候群	Q872		HLHS	8837851	チイビ症候群				
102	ルビンジクタイン・チイビ症候群	ルビンジクタイン・チイビ症候群						親病名に統合の可能性	ルビンジクタイン・チイビ症候群はヒストンアセチル化異常症と考えられる。		
103	CFC症候群	CFC症候群	Q878		AGPF	8848183	CFC症候群				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	臓器フラグ	病名コード付帯に関する備考 (類似病名あるがBと同一が決めきれない例など)	ここは見て！	備考
103	CFC症候群	CFC症候群				心臓・肺・皮膚症候群				
104	コステロイド症候群	コステロイド症候群	Q871		KM9V	コステロイド症候群				
105	チャージ症候群	CHARGE症候群	Q878		DWEA	CHARGE症候群				
106	クリオピリン関連高熱症候群	クリオピリン関連高熱症候群	D898		H10L	クリオピリン関連高熱症候群				
106	クリオピリン関連高熱症候群	家族性寒冷自己炎症候群	D898	L508	R1V2	家族性寒冷自己炎症候群				
106	クリオピリン関連高熱症候群	マックル・ウェルズ症候群	D898	E852	Q0D8	マックル・ウェルズ症候群				
106	クリオピリン関連高熱症候群	新生児期発症多臓器系炎症疾患	D898	M128	TV4J	新生児期発症多臓器系炎症疾患				
106	クリオピリン関連高熱症候群	慢性乳児神経皮膚関節症候群 (CINCA症候群)	D898				親帯名に統合の可能性 クリオピリン関連高熱症候群は、慢性乳児神経皮膚関節症候群 (chronic infantile neurological cutaneous arthralgic syndrome; CINCA)、マックル・ウェルズ症候群 (Muckle-Wells syndrome; MWS) 家族性寒冷麻痺 (familial cold urticaria syndrome; FCU) の総称			
107	若年性特発性関節炎	若年性特発性関節炎	M089		A66N	若年性特発性関節炎				
107	若年性特発性関節炎	全身型若年性特発性関節炎	M082		U6GP	全身型若年性特発性関節炎				
107	若年性特発性関節炎	関節型若年性特発性関節炎	M088		D5G7	関節型若年性特発性関節炎				
108	TNF受容体関連高熱性症候群	TNF受容体関連高熱性症候群	D898		E74J	TNF受容体関連高熱性症候群				
109	非典型型深血性身毒症候群	非典型型深血性身毒症候群	D893		8F73	非典型型深血性身毒症候群				
110	プラウ症候群	プラウ症候群	D898		CFAS	プラウ症候群				
110	プラウ症候群	NOD2変異に関連した全身性炎症性腸腫瘍性疾患	D898				親帯名に統合の可能性 NOD2変異に関連した全身性炎症性腸腫瘍性疾患 (プラウ症候群/若年発症サルコイドーシス)			
111	先天性ミオパチー	先天性ミオパチー	G712		H5JT	先天性ミオパチー				
111	先天性ミオパチー	ネマリンミオパチー	G712		CLSR	ネマリンミオパチー				
111	先天性ミオパチー	セントラルコア病	G712		NBQK	セントラルコア病				
111	先天性ミオパチー	中心核病	G712				親帯名に統合の可能性 先天性ミオパチー			
111	先天性ミオパチー	ミニコア病	G712				親帯名に統合の可能性 先天性ミオパチー			
111	先天性ミオパチー	マルモミオパチー	G712				親帯名に統合の可能性 先天性ミオパチー			
111	先天性ミオパチー	ミオチューブラーミオパチー	G712		Q3VR	ミオチューブラーミオパチー				
111	先天性ミオパチー	中心核ミオパチー	G712				親帯名に統合の可能性 先天性ミオパチー			
111	先天性ミオパチー	先天性筋線維タイプ不均等症	G712				親帯名に統合の可能性 先天性ミオパチー			
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	マリネスコ・シェーグレン症候群	G111		HK65	マリネスコ・シェーグレン症候群				
113	筋ジストロフィー	筋ジストロフィー	G710		JRTT	筋ジストロフィー				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	疑義フラグ	病名コード付与に関する備考 (難病病名があるがBと同一が決まらない別など) みつかった。病名マスター2017にはないが、厚生省の病名コードより引用★女性ジストロフィー異常症	ここは見て！	備考
113	筋ジストロフィー	ジストロフィー異常症	G710			8848509		その他			
113	筋ジストロフィー	デュシェンヌ型筋ジストロフィー	G710		6586	3591004	デュシェンヌ型筋ジストロフィー				
113	筋ジストロフィー	ベッカー型筋ジストロフィー	G710		669E	3591001	ベッカー型筋ジストロフィー				
113	筋ジストロフィー	女性ジストロフィン異常症	G710		UK4N	8848509	女性ジストロフィン異常症				
113	筋ジストロフィー	顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー	G710		RQ1A	3591011	顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー				
113	筋ジストロフィー	顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー-1	G710					親病名に統合の可能性	顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー-2	G710					親病名に統合の可能性	顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	筋強直性ジストロフィー	G711		NHRQ	3592016	筋強直性ジストロフィー				
113	筋ジストロフィー	筋強直性ジストロフィー-1	G711					親病名に統合の可能性	筋強直性ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	筋強直性ジストロフィー-2	G711					親病名に統合の可能性	筋強直性ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー	G710		LCRQ	8848406	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー				
113	筋ジストロフィー	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-1	G710					親病名に統合の可能性	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-2	G710					親病名に統合の可能性	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-3	G710					親病名に統合の可能性	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-4	G710					親病名に統合の可能性	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-5	G710					親病名に統合の可能性	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-6	G710					親病名に統合の可能性	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-7	G710					親病名に統合の可能性	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	眼咽頭筋型筋ジストロフィー	G710		Q1K3	8848404	眼咽頭筋型筋ジストロフィー				
113	筋ジストロフィー	肢帯型筋ジストロフィー	G710		COM5	8841416	肢帯型筋ジストロフィー				
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	G711		GUGU	8848608	非ジストロフィー性ミオトニー症候群				
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	先天性ミオトニー	G711					親病名に統合の可能性	先天性ミオトニー		CLCN1遺伝子変異が原因の場合には、「先天性ミオトニー」と呼ばれ、遺伝の形式によって更に「トムセン病」と「ベッカー病」とに分かれます。一方、SCN4A遺伝子変異が原因の場合には、「ナトリウムチャンネルミオトニー」と「先天性ラミナミオトニー」と呼ばれる2つの病気に分けられます。「ナトリウムチャンネルミオトニー」と「先天性ミオトニー」とは、症状の特徴が少し違う点があり、区別されます。ただ、一般には「非ジストロフィー性ミオトニー症候群」として、多くの共通点があるので、大きなくくりとしてはこの病名で理解頂くのがわかりやすいと思います。
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	トムゼン病	G711		QH43	8848608	トムゼン病				
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	ベッカー病	G711		MK63	8840028	ベッカー病				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	臓器フラグ	病名コード付帯に関する備考 (難病病名があるBと同一か決めきれない別など)	ここは見て！	備考
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	カリウム悪起性ミオトニー	G711					親病名に統合の可能性	CLON1遺伝子変異が原因の場合には、「先天性ミオトニー」と呼ばれ、遺伝の形式によって更に「トムセン病」と「ベッカー病」とに分かれます。一方、SCN4A遺伝子変異が原因の場合には、「ナトリウムチャネルミオトニー」と「先天性パラミオトニー」と呼ばれる2つの病気に分けられます。「ナトリウムチャネルミオトニー」と「先天性パラミオトニー」とは、症状の特徴が少し違う点があり、区別されます。ただ、一般には「非ジストロフィー性ミオトニー症候群」として、多くの共通点があるので、大きなくくりしてはこの病名で理解頂くのがわかりやすいと思います。		
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	ナトリウムチャネルミオトニー	G711					親病名に統合の可能性	CLON1遺伝子変異が原因の場合には、「先天性ミオトニー」と呼ばれ、遺伝の形式によって更に「トムセン病」と「ベッカー病」とに分かれます。一方、SCN4A遺伝子変異が原因の場合には、「ナトリウムチャネルミオトニー」と「先天性パラミオトニー」と呼ばれる2つの病気に分けられます。「ナトリウムチャネルミオトニー」と「先天性パラミオトニー」とは、症状の特徴が少し違う点があり、区別されます。ただ、一般には「非ジストロフィー性ミオトニー症候群」として、多くの共通点があるので、大きなくくりしてはこの病名で理解頂くのがわかりやすいと思います。		
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	先天性パラミオトニー	G711					親病名に統合の可能性	CLON1遺伝子変異が原因の場合には、「先天性ミオトニー」と呼ばれ、遺伝の形式によって更に「トムセン病」と「ベッカー病」とに分かれます。一方、SCN4A遺伝子変異が原因の場合には、「ナトリウムチャネルミオトニー」と「先天性パラミオトニー」と呼ばれる2つの病気に分けられます。「ナトリウムチャネルミオトニー」と「先天性パラミオトニー」とは、症状の特徴が少し違う点があり、区別されます。ただ、一般には「非ジストロフィー性ミオトニー症候群」として、多くの共通点があるので、大きなくくりしてはこの病名で理解頂くのがわかりやすいと思います。		
115	遺伝性周期性四肢麻痺	遺伝性低カリウム性周期性四肢麻痺	G723		GP4J	3440006	周期性四肢麻痺				
115	遺伝性周期性四肢麻痺	遺伝性高カリウム（正カリウム）性周期性四肢麻痺	G723					親病名に統合の可能性	低カリウム性周期性四肢麻痺、Andersen-Tawil症候群（アンデルセン・タウィル症候群）、高カリウム性周期性四肢麻痺、先天性パラミオトニー、カリウム悪起性ミオトニー、先天性ミオトニー（ベッカー、トムセン）などが実質のチャネル病である。		
115	遺伝性周期性四肢麻痺	アンデルセン・タウィル症候群	G723					親病名に統合の可能性	低カリウム性周期性四肢麻痺、Andersen-Tawil症候群（アンデルセン・タウィル症候群）、高カリウム性周期性四肢麻痺、先天性パラミオトニー、カリウム悪起性ミオトニー、先天性ミオトニー（ベッカー、トムセン）などが実質のチャネル病である。		
116	アトピー性骨髄炎	アトピー性骨髄炎	G048			8848448	アトピー性骨髄炎				
117	骨髄空洞症	骨髄空洞症	G950			3360003	骨髄空洞症				
117	骨髄空洞症	症候性骨髄空洞症※無症候性骨髄空洞症及び統合性骨髄空洞症は除く	G950					親病名に統合の可能性			
117	骨髄空洞症	1) キアリ奇形1型を伴う骨髄空洞症	G950					親病名に統合の可能性			
117	骨髄空洞症	2) キアリ奇形2型を伴う骨髄空洞症	G950					親病名に統合の可能性			
117	骨髄空洞症	3) 頭蓋頸椎移行部病変や脊髄において骨・骨髄の奇形を伴い、キアリ奇形を欠く骨髄空洞症	G950					親病名に統合の可能性			



告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	疑義フラグ	病名コード付与に関する備考 (親病名あるがBと同一が決めきれない明など)	備考
117	脊髄空洞症	特発性脊髄空洞症（成人による分類で上記1）～3）および純発性を除く）	G950					親病名に統合の可能性	脊髄空洞症	ここは見て！
118	脊髄空洞症	脊髄空洞症	Q059		CLHE	7419003	脊髄空洞症			
118	脊髄空洞症	脊髄空洞症	Q059		E84C	8836003	脊髄空洞症			
118	脊髄空洞症	脊髄空洞症	Q059					親病名に統合の可能性	脊髄空洞症	
118	脊髄空洞症	脊髄空洞症	G950		FPQ7	3360003	脊髄空洞症			
119	アイザックス症候群	アイザックス症候群	G711		GWMG	8830158	アイザックス症候群			
119	アイザックス症候群	モルバンス症候群	G608		A8RH	8840663	モルバンス			
119	アイザックス症候群	抗V6K C複合体抗体関連運動失調						手がかり一切なし		
120	遺伝性ジストニア	遺伝性ジストニア	G241		U8BQ	8848444	遺伝性ジストニア		遺伝性ジストニア	
120	遺伝性ジストニア	DYT1ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア	
120	遺伝性ジストニア	上肢型DYT1ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア	
120	遺伝性ジストニア	下肢型DYT1ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア	
120	遺伝性ジストニア	DYT2ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア	
120	遺伝性ジストニア	DYT3ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア	
120	遺伝性ジストニア	MDP	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア	
120	遺伝性ジストニア	lubag	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア	
120	遺伝性ジストニア	DYT4ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア	
120	遺伝性ジストニア	DYT5ジストニア	G241		PHTH	8842320	瀬川病		遺伝性ジストニア	
120	遺伝性ジストニア	トバ反応性ジストニア	G241		A2UB	8842321	トバ反応性ジストニア		遺伝性ジストニア	
120	遺伝性ジストニア	DYT6ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア	
120	遺伝性ジストニア	DYT7ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア	
120	遺伝性ジストニア	条件性非運動誘発性ジスキネジア1	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア	
120	遺伝性ジストニア	DYT9ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア	
120	遺伝性ジストニア	発作性舞踏アトーンシス・慢性対称性	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア	
120	遺伝性ジストニア	DYT10ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア	
120	遺伝性ジストニア	反復発作性運動誘発性ジスキネジア1	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア	
120	遺伝性ジストニア	DYT11ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア	

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	疑義フラグ	病名コード付与に関する備考 (難病病名があるがBと同一が決めきれない例など)	ここは見て！	備考
120	遺伝性ジストニア	ミオクロナス・ジストニア症候群	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT12ジストニア	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	急性高胆ジストニア・パークソニズム(RDP)	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	小児交互性片麻痺(AHC)	G819		8849700		その他	みつかった。病名マスター2017にはないが、膠芽腫の病名コードより引 用		
120	遺伝性ジストニア	小脳広範囲深部反射消失型神経萎縮感覚神経障害性脚痺(CAPOS)	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT13ジストニア	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT14ジストニア	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT15ジストニア	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT16ジストニア	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT17ジストニア	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT18ジストニア	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	染色体劣性誘発性ジスキネジア	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT19ジストニア	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	反復発作性運動誘発性ジスキネジア2	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT20ジストニア	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	N B I A 1	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	Hellervorden-Spatz syndrome	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	Pantothenate kinase-associated neurodegeneration	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	H A R P 症候群	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	N B I A 2 a	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	乳児神経軸索シフトロフィー	G 318	DLV0	8848614	乳児神経軸索シフトロフィー				
120	遺伝性ジストニア	N B I A 2 b	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	K a r a k 症候群	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	N B I A 3	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	神経フェリチン症	G238	LJDT	8848552	神経フェリチン症				121神経フェリチン症にも同病名あり
120	遺伝性ジストニア	N B I A 4	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	無セルロプラスミン血症	E830	V245	8840491	無セルロプラスミン血症				
120	遺伝性ジストニア	Fatty Acid Hydroxylase-associated neurodegeneration (FAHN)	G241				親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
121	神経フェリチン症	神経フェリチン症	G238	LJDT	8848552	神経フェリチン症				120にも同病名あり

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	縦横フラグ	病名コード付等に関する備考 (類似病名あるがBと同一が決まれない例など)	ここは見て！	備考
122	脳表へモジリン沈着症	脳表へモジリン沈着症	G968		ALJT	脳表へモジリン沈着症				
122	脳表へモジリン沈着症	古典型脳表へモジリン沈着症	G968		ALJT					
123	赤痢と変形性骨椎症を併発する常染色体劣性白質脳症	赤痢と変形性骨椎症を併発する常染色体劣性白質脳症	F 011	1678	ESGR	C A R A S I L				
124	皮膚下梗塞と白質脳症を併発する常染色体劣性胎動脈症	皮膚下梗塞と白質脳症を併発する常染色体劣性胎動脈症	F 011	1678	T756	C A D A S I L				
125	神経細胞スフェロイド形成を併発する遺伝性びまん性白質脳症	神経細胞スフェロイド形成を併発する遺伝性びまん性白質脳症	G 318		J0NP	H D L S				
126	ペリリー症候群	ペリリー症候群	G238	R088	PSPK	ペリリー症候群				
127	前頭側頭葉変性症	前頭側頭葉変性症	Q310		Q420	前頭側頭葉変性症				
127	前頭側頭葉変性症	(行動異常型) 前頭側頭葉変性症	G310				親病名に統合の可能性	前頭側頭葉変性症		
127	前頭側頭葉変性症	意味性認知症	G310				類似病名あるが決められない	前頭側頭葉認知症 8844891 G310 認知症の第1割を占める前頭側頭葉認知症は、前頭葉や側頭葉など脳の前方に病変を有する幾つかの疾患を含んだ概念です。今回は、その一併型である意味性（いみせい）認知症		
128	ピッカースタック脳神経炎	ピッカースタック脳神経炎	G610		JH6L	ピッカースタック脳神経炎				
129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	痙攣重積型（二相性）急性脳症	G834		T04V	痙攣重積型急性脳症				
129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	痙攣重積型（二相性）急性脳症	G834		GD0N	痙攣重積型二相性急性脳症				
130	先天性無痛無汗症	先天性無痛無汗症	G608		L5UQ	先天性無痛無汗症				
130	先天性無痛無汗症	遺伝性感覚自律神経ニューロパチー4型 遺伝性感覚自律神経ニューロパチー5型	G608		KLT2	遺伝性感覚自律神経ニューロパチー			4型と5型があるがマスターでは分けられていない。	
131	アレキサンダー病	アレキサンダー病	E752		PAA2	アレキサンダー病				
131	アレキサンダー病	大脳優位型（1型）アレキサンダー病	E752				親病名に統合の可能性	アレキサンダー病では多形な神経症状がみられますが、大きく「大脳優位型」、「延髄・脊髄優位型」、「中間型」の3つの型に分類できます。		
131	アレキサンダー病	延髄・脊髄優位型（2型）アレキサンダー病	E752				親病名に統合の可能性	アレキサンダー病では多形な神経症状がみられますが、大きく「大脳優位型」、「延髄・脊髄優位型」、「中間型」の4つの型に分類できます。		
131	アレキサンダー病	中間型（3型）アレキサンダー病	E752				親病名に統合の可能性	アレキサンダー病では多形な神経症状がみられますが、大きく「大脳優位型」、「延髄・脊髄優位型」、「中間型」の5つの型に分類できます。		
132	先天性上性球痲痺	先天性上性球痲痺	G122		UM3A	—				平成30年6月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
133	メビウス症候群	メビウス症候群	Q870		VKQM	メビウス症候群				
134	中脳神経形成異常症/トモルシア症候群	中脳神経形成異常症	Q044		D5RB	中脳神経形成異常症				
134	中脳神経形成異常症/トモルシア症候群	トモルシア症候群	Q044				親病名に統合の可能性	中脳神経形成異常症/トモルシア症候群（指定難病134）		
135	アイクルディ症候群	アイクルディ症候群	Q878		UMEN	アイクルディ症候群				
136	片側巨脳症	片側巨脳症	Q045		TSTC	片側巨脳症				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	縦覧フラグ	病名コード付帯に関する備考 (類似病名があるBと同一が決めきれない例など)	ここは見て！	備考
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成	Q048		LPJQ	—				平成30年6月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成タイプ1 a	Q048				親病名に統合の可能性			
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成タイプ1 b	Q048				親病名に統合の可能性			
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成タイプ1 c	Q048				親病名に統合の可能性			
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成タイプ2 a	Q048				親病名に統合の可能性			
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成タイプ2 b	Q048				親病名に統合の可能性			
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成タイプ3 a	Q048				親病名に統合の可能性			
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成タイプ3 b	Q048				親病名に統合の可能性			
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成タイプ3 c	Q048				親病名に統合の可能性			
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成タイプ3 d	Q048				親病名に統合の可能性			
138	神経細胞移動異常症	神経細胞移動異常症					類似病名あるが決められない	<b>先天性脳脊形 7424005 Q049</b> 神経細胞移動異常症は、しばしば重篤なてんかんを伴う大脳半球の形成異常症であり、灰白質の配置異常および形成不全を特徴とする脳脊形		
138	神経細胞移動異常症	古典型滑脳症					類似病名あるが決められない	滑脳症 8831390 Q043		
138	神経細胞移動異常症	無脳回症	Q043		AUB1	無脳回症				
138	神経細胞移動異常症	厚脳回	Q043		LFJ0	厚脳回症				
138	神経細胞移動異常症	異所性灰白質	Q048		M9MS	異所性灰白質				
138	神経細胞移動異常症	皮質下帯状異所性灰白質	Q043		GBJ2	皮質下帯状異所性灰白質				
138	神経細胞移動異常症	脳室周囲髄鞘状異所性灰白質	Q043				類似病名あるが決められない	異所性灰白質 7424016 Q048		
138	神経細胞移動異常症	多小脳回	Q043		R81P	多小脳回	その他	みつかった。病名マスター2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
138	神経細胞移動異常症	傍シトピウス型多小脳回					類似病名あるが決められない	多小脳回 8848604 Q043		
138	神経細胞移動異常症	歌石島皮質異形成					親病名に統合の可能性	多小脳回 8848604 Q043 ▽「先天性抑制性シトピウス型滑脳症」は、「神経細胞移動異常症」に包含される		
138	神経細胞移動異常症	裂脳症	Q046		AK7S	裂脳症				
138	神経細胞移動異常症	孔脳症	Q046		QEMM	孔脳症				
138	神経細胞移動異常症	ミラー・デイクー症候群	Q878		PRHG	ミラー・デイクー症候群				
138	神経細胞移動異常症	X 運動性滑脳症	Q043				類似病名あるが決められない	滑脳症 8831390 Q043		
139	先天性大脳白質形成不全症	先天性大脳白質形成不全症	G378		UL46	先天性大脳白質形成不全症				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	縦覧フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名あるがBと同一が決まれない例など)	ここは見て！	備考
139	先天性大脳白質形成不全症	ペリツェウス・メルツバッハ病	E752	N6KF	3300009	ペリツェウス・メルツバッハ病					
139	先天性大脳白質形成不全症	ペリツェウス・メルツバッハ病1	G378	LJ19	8848659	ペリツェウス・メルツバッハ病1					
139	先天性大脳白質形成不全症	遺伝様および小脳萎縮を伴う脳形成不全症	G378	RNSF	8848485	遺伝様および小脳萎縮を伴う脳形成不全症					
139	先天性大脳白質形成不全症	18q欠症候群	Q935	P45F	8848425	18q欠症候群					
139	先天性大脳白質形成不全症	アラン・ハーン・ド・タドリー症候群	G378	F69K	8848449	アラン・ハーン・ド・タドリー症候群					
139	先天性大脳白質形成不全症	Hsp60 シャペロン病	G378	R2T3	8848437	Hsp60 シャペロン病					
139	先天性大脳白質形成不全症	サラ病	E888	H3P9	8846137	サラ病					
139	先天性大脳白質形成不全症	小脳萎縮と脳底形成を伴うび溶性大脳白質形成不全症	G378	L4UU	8848435	HCAHC					
139	先天性大脳白質形成不全症	先天性大脳白質形成不全症	G378	IQEK	8848559	先天性大脳白質形成不全症					
139	先天性大脳白質形成不全症	失調、歯牙低形成を伴う脳形成不全症	G378	HQT3	8848535	失調と歯牙低形成を伴う脳形成不全症					
139	先天性大脳白質形成不全症	脳腫瘍未梢神経炎						類似病名あるが決められ ない	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 8841670 G618		
139	先天性大脳白質形成不全症	脳腫瘍未梢神経障害							対応する病名なし		
139	先天性大脳白質形成不全症	中枢性脳形成不全症							対応する病名なし		
139	先天性大脳白質形成不全症	ワーチンバーグ症候群							対応する病名なし		
139	先天性大脳白質形成不全症	ヒルシュスプリング病	Q431	UECJ	7513001	ヒルシュスプリング病					
140	ドラベ症候群	ドラベ症候群	G404	RQ1M	8849546	—					平成30年6月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
141	海馬硬化を伴う内側頭葉てんかん	海馬硬化を伴う内側頭葉てんかん	G402	CEIH	8849521	—					平成30年6月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
142	ミオクロニー欠伸てんかん	ミオクロニー欠伸てんかん	G404	AGFJ	8849552	—					平成30年6月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	G404	QKHQ	8849553	—					平成30年6月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
144	レノックス・ガストー症候群	レノックス・ガストー症候群	G404	HBMF	8841171	レノックス・ガストー症候群					
145	ウエスト症候群	ウエスト症候群	G404	D4R7	3456001	—					「ウエスト症候群」は平成30年6月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
146	大田原症候群	大田原症候群	G404	DU3M	8849520	—					平成30年6月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
147	早期ミオクロニー脳症	早期ミオクロニー脳症	G404	T8ND	8849542	—					平成30年6月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
148	遊走性焦熱発作を伴う乳児てんかん	遊走性焦熱発作を伴う乳児てんかん	G401	NEQT	8849555	—					平成30年6月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
149	片側嚙み・片麻痺・てんかん症候群	片側嚙み・片麻痺・てんかん症候群	G405	S08R	8840001	片側嚙み麻痺てんかん症候群					
150	環状20番染色体症候群	環状20番染色体症候群	Q932	RFQ6	8849524	—					平成30年6月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
151	ラスマン症候群	ラスマン症候群	G405	KFAM	8849556	—					平成30年6月難病名マスター追加のためKDB登録なし。

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	臓器フラグ	病名コード付等に関する備考 (類似病名あるがBと同一か決めきれない例など)	ここは見て！	備考
152	P C D H 19 関連症候群	P C D H 19 関連症候群	G404	UJTD0	8849519	—				平成30年6月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
153	難治性部分発作重積型急性脳炎	難治性部分発作重積型急性脳炎	G405	PR35	8849547	—				平成30年6月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
153	難治性部分発作重積型急性脳炎	特異な脳炎・脳症後てんかんの一群 (薬歴、福山型)	G405				親病名に統合の可能性	難治性部分発作重積型急性脳炎 acute encephalitis with refractory repetitive partial seizures (AERPPS) は極めて難治かつ頻回の部分発作を特徴とする原因不明の脳炎である。我が国で最初に確立された疾患概念であり、従来は「特異な脳炎・脳症後てんかんの一群 (薬歴、福山)」の名称が用いられてきた。Febrile infection related epilepsy syndrome (FRIES)、New onset refractory status epilepsy (NORSE) 症候群とはほぼ同義である。		
153	難治性部分発作重積型急性脳炎	F I R E S	G405				親病名に統合の可能性	難治性部分発作重積型急性脳炎 acute encephalitis with refractory repetitive partial seizures (AERPPS) は極めて難治かつ頻回の部分発作を特徴とする原因不明の脳炎である。我が国で最初に確立された疾患概念であり、従来は「特異な脳炎・脳症後てんかんの一群 (薬歴、福山)」の名称が用いられてきた。Febrile infection related epilepsy syndrome (FRIES)、New onset refractory status epilepsy (NORSE) 症候群とはほぼ同義である。		
153	難治性部分発作重積型急性脳炎	N O R S E 症候群	G405				親病名に統合の可能性	難治性部分発作重積型急性脳炎 acute encephalitis with refractory repetitive partial seizures (AERPPS) は極めて難治かつ頻回の部分発作を特徴とする原因不明の脳炎である。我が国で最初に確立された疾患概念であり、従来は「特異な脳炎・脳症後てんかんの一群 (薬歴、福山)」の名称が用いられてきた。Febrile infection related epilepsy syndrome (FRIES)、New onset refractory status epilepsy (NORSE) 症候群とはほぼ同義である。		
154	徐波睡眠時持続性緑内障を示すてんかん性脳症	徐波睡眠時持続性緑内障を示すてんかん性脳症	G408	SMRU	8849538	—				平成30年6月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
155	ランドウ・クレフナー症候群	ランドウ・クレフナー症候群	F803	E6P6	8840927	ランドウ・クレフナー症候群				
156	レット症候群	レット症候群	F842	G G 34	2391004	レット症候群				
156	レット症候群	典型的レット症候群	F842				親病名に統合の可能性	レット症候群		
156	レット症候群	非典型的レット症候群	F842				親病名に統合の可能性	レット症候群		
157	スタージ・ウェーバー症候群	スタージ・ウェーバー症候群	Q588	CF29	8835730	スタージ・ウェーバー症候群				
158	結節性硬化症	結節性硬化症	Q851	V087	7595005	結節性硬化症				
159	色素性乾皮症	色素性乾皮症	Q821	SRSC	8834194	色素性乾皮症				X P (xeroderma pigmentosum) の略、色素性乾皮症と同一病名
159	色素性乾皮症	色素性乾皮症A群	Q821				親病名に統合の可能性	色素性乾皮症		
159	色素性乾皮症	色素性乾皮症B群	Q821				親病名に統合の可能性	色素性乾皮症		
159	色素性乾皮症	色素性乾皮症C群	Q821				親病名に統合の可能性	色素性乾皮症		
159	色素性乾皮症	色素性乾皮症D群	Q821				親病名に統合の可能性	色素性乾皮症		
159	色素性乾皮症	色素性乾皮症E群	Q821				親病名に統合の可能性	色素性乾皮症		

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト病名マスター	臓器フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名あるがBと同一が決めきれない例など)	ここは見て！	備考
159	色素性乾皮症	色素性乾皮症F群	Q821					親病名に統合の可能性	色素性乾皮症		
159	色素性乾皮症	色素性乾皮症C群	Q821					親病名に統合の可能性	色素性乾皮症		
159	色素性乾皮症	色素性乾皮症V型	Q821					親病名に統合の可能性	色素性乾皮症		
160	先天性魚鱗癬	先天性魚鱗癬	Q809		U368	7571003	先天性魚鱗癬				
160	先天性魚鱗癬	ケラチン症性魚鱗癬	Q808		AVQT	8848505	ケラチン症性魚鱗癬				
160	先天性魚鱗癬	表皮融解性魚鱗癬(顕性・劣性)	Q803		LP41	8848640	表皮融解性魚鱗癬				指定難病では顕性・劣性に分けられている。
160	先天性魚鱗癬	表在性表皮融解性魚鱗癬	Q803		E8T2	8848659	表在性表皮融解性魚鱗癬				
160	先天性魚鱗癬	遺伝性魚鱗癬	Q804		EZKN	8848639	遺伝性魚鱗癬				
160	先天性魚鱗癬	遺伝性魚鱗癬以外の高染色体劣性遺伝性魚鱗癬	Q809					親病名に統合の可能性	先天性魚鱗癬		
160	先天性魚鱗癬	先天性魚鱗癬様紅皮症	Q808		TWNB	7571005	先天性魚鱗癬様紅皮症				
160	先天性魚鱗癬	葉状魚鱗癬	Q802		E4S0	8840790	葉状魚鱗癬				
160	先天性魚鱗癬	魚鱗癬症候群	Q809		BHS8	8848437	魚鱗癬症候群				
160	先天性魚鱗癬	ネザートン症候群	Q808		FBL4	8845533	ネザートン症候群				68 原発性免疫不全症候群にも同一疾患あり
160	先天性魚鱗癬	シェーグレン・ラッソ症候群	Q871		X6HJ	8848533	シェーグレン・ラッソ症候群				
160	先天性魚鱗癬	K I D症候群	Q809		B9R3	8848438	K I D症候群				
160	先天性魚鱗癬	トルフマン・シャナリン症候群	E755		SKQ0	8848640	トルフマン・シャナリン症候群				
160	先天性魚鱗癬	中性脂肪蓄積症						手がかり一切なし			
160	先天性魚鱗癬	多発性スルファアターゼ欠損症	E752		F5D5	8846221	マルチアスルファアターゼ欠損症				
160	先天性魚鱗癬	X連鎖性劣性魚鱗癬症候群	Q801			8848446	X連鎖性劣性魚鱗癬				「症候群」がついていないかの違いあり
160	先天性魚鱗癬	IBD(ichthyosis, brittle hair, impaired intelligence, decreased fertility and short stature)	Q809					親病名に統合の可能性	細分類1：ケラチン症性魚鱗癬(表皮融解性魚鱗癬(顕性・劣性)、表在性表皮融解性魚鱗癬を含む。) 細分類2：遺伝性魚鱗癬 細分類3：遺伝性魚鱗癬以外の高染色体劣性遺伝性魚鱗癬(先天性魚鱗癬様紅皮症、葉状魚鱗癬を含む。) 細分類4：魚鱗癬症候群(ネザートン症候群、シェーグレン・ラッソ症候群、KID(keratitis-ichthyosis-deafness)症候群、トルフマン・シャナリン症候群、中重度脂肪蓄積症、多発性スルファアターゼ欠損症、X連鎖性劣性魚鱗癬症候群、ichthyosis, brittle hair, impaired intelligence, decreased fertility and short stature (IBD)、Trichiodystrophy、毛包性魚鱗癬、CHILD (congenital hemidysplasia, ichthyosiform erythroderma or nevus, and limb defects) 症候群、Conradi-Hünemann-Happle症候群を含む。) 先天性魚鱗癬は、以下の4細分類を含む概念である。		

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	親病名に統合の可能性	病名コード付与に関する備考 (親病名があるがBと同一か決まれない別など)	ここにきて1	備考
160	先天性魚鱗癬	Trichothiodystrophy	Q809	Q809			親病名に統合の可能性	細分類1：ケラチン症性魚鱗癬(表皮融解性魚鱗癬を含む。) 細分類2：道化師様魚鱗癬 細分類3：道化師様魚鱗癬以外の常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(先天性魚鱗癬様紅皮症、葉状魚鱗癬を含む。) 細分類4：魚鱗癬症候群(ネザートン症候群、シェーグレン・アルソン症候群、KID (keratitis-ichthyosis-deafness) 症候群、トルフマン・シャナリン症候群、中性脂肪蓄積症、多発性スルファターゼ欠損症、X連鎖性劣性魚鱗癬症候群、ichthyosis, brittle hair, impaired intelligence, decreased fertility and short stature (IBD)、Trichothiodystrophy、毛包性魚鱗癬、CHILD (congenital hemidysplasia, ichthyosiform erythroderma or nevus, and limb defects) 症候群、Conradi-Hünemann-Happle症候群を含む。) 先天性魚鱗癬は、以下の4細分類を含む概念である。		
160	先天性魚鱗癬	毛包性魚鱗癬	Q809	Q809			親病名に統合の可能性	細分類1：ケラチン症性魚鱗癬(表皮融解性魚鱗癬を含む。劣性) 細分類2：道化師様魚鱗癬 細分類3：道化師様魚鱗癬以外の常染色体劣性遺伝性魚鱗癬(先天性魚鱗癬様紅皮症、葉状魚鱗癬を含む。) 細分類4：魚鱗癬症候群(ネザートン症候群、シェーグレン・アルソン症候群、KID (keratitis-ichthyosis-deafness) 症候群、トルフマン・シャナリン症候群、中性脂肪蓄積症、多発性スルファターゼ欠損症、X連鎖性劣性魚鱗癬症候群、ichthyosis, brittle hair, impaired intelligence, decreased fertility and short stature (IBD)、Trichothiodystrophy、毛包性魚鱗癬、CHILD (congenital hemidysplasia, ichthyosiform erythroderma or nevus, and limb defects) 症候群、Conradi-Hünemann-Happle症候群を含む。) 先天性魚鱗癬は、以下の4細分類を含む概念である。		
160	先天性魚鱗癬	CHILD症候群	Q878	Q878	J26L	CHILD症候群				
160	先天性魚鱗癬	Conradi-Hünemann-Happle症候群	Q809	Q809			親病名に統合の可能性	細分類4：魚鱗癬症候群(ネザートン症候群、シェーグレン・アルソン症候群、KID (keratitis-ichthyosis-deafness) 症候群、トルフマン・シャナリン症候群、中性脂肪蓄積症、多発性スルファターゼ欠損症、X連鎖性劣性魚鱗癬症候群、ichthyosis, brittle hair, impaired intelligence, decreased fertility and short stature (IBD)、Trichothiodystrophy、毛包性魚鱗癬、CHILD (congenital hemidysplasia, ichthyosiform erythroderma or nevus, and limb defects) 症候群、Conradi-Hünemann-Happle症候群を含む。) 先天性魚鱗癬は、以下の4細分類を含む概念である。		
161	家族性良状性先天性魚鱗癬	家族性良状性先天性魚鱗癬	Q828	Q828	GDK4	家族性良状性先天性魚鱗癬				
162	先天性表皮水疱症を含む先天性魚鱗癬	先天性魚鱗癬	L129	L129	F0UJ	先天性魚鱗癬				
162	先天性表皮水疱症を含む先天性魚鱗癬	先天性表皮水疱症を含む先天性魚鱗癬	L120	L120	A3Q0	先天性表皮水疱症を含む先天性魚鱗癬				
162	先天性表皮水疱症を含む先天性魚鱗癬	先天性表皮水疱症を含む先天性魚鱗癬	L121	L121	884-1033	先天性表皮水疱症を含む先天性魚鱗癬	その他	みつかった。病名マスター2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
162	先天性表皮水疱症を含む先天性魚鱗癬	先天性表皮水疱症を含む先天性魚鱗癬	L123	L123	PGG5	先天性表皮水疱症を含む先天性魚鱗癬				
163	先天性全身性無汗症	先天性全身性無汗症	L744	L744	GBKR	先天性全身性無汗症				



告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	臓器フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名があるがBと同一か決まれない別など)	ここは見て！	備考
163	特発性先天性全身性無汗症	特発性分節型無汗症	L744				親病名に統合の可能性	特発性先天性全身性無汗症と idiopathic pure sudomotor failure (PSF) などに分類されているが、その病態は明らかでない。		
163	特発性後天性全身性無汗症	idiopathic pure sudomotor failure (PSF)	L744				親病名に統合の可能性	特発性後天性全身性無汗症は、特発性分節型無汗症と idiopathic pure sudomotor failure (PSF) などに分類されているが、その病態は明らかでない。		
164	線状皰癬	線状皰癬	E703		FTVA	線状皰癬				
164	線状皰癬	ヘルマンズキー・バドラック症候群	E703		SBLB	ヘルマンズキー・バドラック症候群				
164	線状皰癬	チェディアック・東症候群	E703		GFQR	チェディアック・東症候群				
164	線状皰癬	グリセリ症候群	D828		AKV0	グリセリ症候群				
165	肥厚性皮膚骨髄症	肥厚性皮膚骨髄症	M8949		GB6M	肥厚性皮膚骨髄症				
165	肥厚性皮膚骨髄症	初期肥厚性皮膚骨髄症	M8949				親病名に統合の可能性	肥厚性皮膚骨髄症の症状の出かたには3つの型があります。【初期型】皮膚骨髄症のみ、骨髄性骨肥厚はほとんどみられない。【不全型 incomplete form】完全型から、脳回転状頭皮を除いた症状、すなわち皮膚肥厚、ばち状指、骨髄性骨肥厚がある。【完全型 complete form】皮膚肥厚、ばち状指、骨髄性骨肥厚、脳回転状頭皮などのすべての症状がある。		
165	肥厚性皮膚骨髄症	不全型肥厚性皮膚骨髄症	M8949				親病名に統合の可能性	肥厚性皮膚骨髄症の症状の出かたには4つの型があります。【初期型】皮膚骨髄症のみ、骨髄性骨肥厚はほとんどみられない。【不全型 incomplete form】完全型から、脳回転状頭皮を除いた症状、すなわち皮膚肥厚、ばち状指、骨髄性骨肥厚がある。【完全型 complete form】皮膚肥厚、ばち状指、骨髄性骨肥厚、脳回転状頭皮などのすべての症状がある。		
165	肥厚性皮膚骨髄症	完全型肥厚性皮膚骨髄症	M8949				親病名に統合の可能性	肥厚性皮膚骨髄症の症状の出かたには5つの型があります。【初期型 incomplete form】完全型から、脳回転状頭皮を除いた症状、すなわち皮膚肥厚、ばち状指、骨髄性骨肥厚がある。【完全型 complete form】皮膚肥厚、ばち状指、骨髄性骨肥厚、脳回転状頭皮などのすべての症状がある。		
166	弾性線維性仮性黄色腫	弾性線維性仮性黄色腫	Q828		GBSV	弾性線維性仮性黄色腫				
167	マルファン症候群	マルファン症候群	Q874		RLCQ	マルファン症候群				
168	エーラス・ダンロス症候群	エーラス・ダンロス症候群	Q796		BTHR	エーラス・ダンロス症候群				
168	エーラス・ダンロス症候群	古典型エーラス・ダンロス症候群	Q796				親病名に統合の可能性	エーラス・ダンロス症候群		
168	エーラス・ダンロス症候群	関節型エーラス・ダンロス症候群	Q796				親病名に統合の可能性	エーラス・ダンロス症候群		
168	エーラス・ダンロス症候群	血管型エーラス・ダンロス症候群	Q796		CR9D	血管型エーラス・ダンロス症候群				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	疑義フラグ	病名コード付帯に関する備考 (類似病名あるがBと同一が決めきれない例など)	ここは見て！	備考
168	エーラス・ダンロス症候群	後側型エーラス・ダンロス症候群	Q796				親病名に統合の可能性	エーラス・ダンロス症候群		
168	エーラス・ダンロス症候群	多発関節型エーラス・ダンロス症候群	Q796				親病名に統合の可能性	エーラス・ダンロス症候群		
168	エーラス・ダンロス症候群	皮膚筋型エーラス・ダンロス症候群	Q796				親病名に統合の可能性	エーラス・ダンロス症候群		
168	エーラス・ダンロス症候群	デルマトン4-O-硫酸基転移素-1欠損型エーラス・ダンロス症候群	Q796				親病名に統合の可能性	エーラス・ダンロス症候群		
169	メンケス病	メンケス病	E830		EDQ	メンケス病				
170	オクシピタル・ホーン症候群	オクシピタル・ホーン症候群	E830		ULFD	オクシピタル・ホーン症候群				
171	ウィルソン病	ウィルソン病	E830		GLA3	ウィルソン病				
172	低ホスファターゼ症	低ホスファターゼ症	E833		DKU5	低ホスファターゼ症				
173	VATER症候群	VATER症候群	Q872		BSCE	VATER症候群				
174	那須・ハコラ病	那須・ハコラ病	E881		DPLF	那須・ハコラ病				
174	那須・ハコラ病	PLQSL	E881				親病名に統合の可能性	那須慶博士とHakola博士により疾患概念が確立され、polycystic lipomembranous osteodysplasia with sclerosing leukocephalopathy (PLOS) とも呼ばれている。		
175	ウィーバー症候群	ウィーバー症候群	Q873		PWV9	ウィーバー症候群				
176	コフィン・ローリー症候群	コフィン・ローリー症候群	Q898		CLOR	コフィン・ローリー症候群				
177	ジュベール症候群関連疾患	ジュベール症候群関連疾患	Q048		8849767		その他	みつかった。病名マスター2017にはないが、障害者の病名コードより引用		
177	ジュベール症候群関連疾患	有馬症候群	Q043	Q015	8848117	有馬症候群				
177	ジュベール症候群関連疾患	セニオール・ローケン症候群	Q048				親病名に統合の可能性	ジュベール症候群とその関連疾患 (SRD) と呼ぶようになった。有馬症候群 (OMIM: 243910)、セニオール・ローケン症候群 (OMIM: 266900)、COACH症候群 (OMIM: 216360)、口-顔-指症候群 (OMIM: 258860) などが含まれる。		
177	ジュベール症候群関連疾患	COACH症候群	Q048				親病名に統合の可能性	ジュベール症候群とその関連疾患 (SRD) と呼ぶようになった。有馬症候群 (OMIM: 243910)、セニオール・ローケン症候群 (OMIM: 266900)、COACH症候群 (OMIM: 216360)、口-顔-指症候群 (OMIM: 258860) などが含まれる。		
177	ジュベール症候群関連疾患	口-顔-指症候群	Q870		UVIR	口-顔-指症候群				
178	モワット・ウィルソン症候群	モワット・ウィルソン症候群	Q870	F 729	VMT1	モワット・ウィルソン症候群				
179	ウィリアムズ症候群	ウィリアムズ症候群	Q853		MM0T	ウィリアムズ症候群				
180	A T R-X症候群	A T R-X症候群	Q870	F 729	MM7J	A T R-X症候群				
181	クルーゾン症候群	クルーゾン症候群	Q751		KU6F	クルーゾン症候群				
182	アペール症候群	アペール症候群	Q870		J2Q	アペール症候群				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	臓器フラグ	病名コード付与に関する備考 (臓器病名あるがBと同一か決まれない別など)	ここは見て！	備考
183	ファイファー症候群	ファイファー症候群	Q870	Q870	AQDB	8848830	ファイファー症候群	親病名に統合の可能性	原因遺伝子はFGFR2 (時にFGFR1) で、遺伝子の変異が原因です。親が罹患者の場合にはその変異遺伝子を受け継ぐことで発症します。重症型である2型、3型の多くは突然変異です。しかし、病態のメカニズムはほとんどと説明されていません。		
183	ファイファー症候群	ファイファー症候群 1 型	Q870								
183	ファイファー症候群	ファイファー症候群 2 型	Q870					親病名に統合の可能性	原因遺伝子はFGFR2 (時にFGFR1) で、遺伝子の変異が原因です。親が罹患者の場合にはその変異遺伝子を受け継ぐことで発症します。重症型である2型、3型の多くは突然変異です。しかし、病態のメカニズムはほとんどと説明されていません。		
183	ファイファー症候群	ファイファー症候群 3 型	Q870					親病名に統合の可能性	原因遺伝子はFGFR2 (時にFGFR1) で、遺伝子の変異が原因です。親が罹患者の場合にはその変異遺伝子を受け継ぐことで発症します。重症型である2型、3型の多くは突然変異です。しかし、病態のメカニズムはほとんどと説明されていません。		
184	アントレー・ピクスラー症候群	アントレー・ピクスラー症候群	Q870		AMIT	8848453	アントレー・ピクスラー症候群				
185	コフィン・シリス症候群	コフィン・シリス症候群	Q870	F 799	GRIV	8848524	コフィン・シリス症候群				
186	ロスムンド・トムソン症候群	ロスムンド・トムソン症候群	Q828		NI14	8841202	ロスムンド・トムソン症候群				
186	ロスムンド・トムソン症候群	ラパチリノ (RAPADILINO) 症候群	Q828					親病名に統合の可能性	ロスムンド・トムソン症候群は、小柄な体型、日光過敏性紅斑、多形皮膚萎縮症、骨格異常、青年性白内障を特徴とする常染色体劣性の遺伝病である。頬線維腫としてラパチリノ症候群、パレー・シェロルド症候群があるが、同じ遺伝子座に異常を認めることから現時点では当該疾患を含めて取り扱う。		
186	ロスムンド・トムソン症候群	パレー・シェロルド症候群	Q828					親病名に統合の可能性	ロスムンド・トムソン症候群は、小柄な体型、日光過敏性紅斑、多形皮膚萎縮症、骨格異常、青年性白内障を特徴とする常染色体劣性の遺伝病である。頬線維腫としてラパチリノ症候群、パレー・シェロルド症候群があるが、同じ遺伝子座に異常を認めることから現時点では当該疾患を含めて取り扱う。		
187	歌舞伎症候群	歌舞伎症候群	Q870		L3B7	8848477	歌舞伎症候群				
188	多脚症候群	多脚症候群	Q890		UVLN	7590001	多脚症候群				
189	無脚症候群	無脚症候群	Q890		L9VG	7590002	無脚症候群				
190	聴耳腎症候群	聴耳腎症候群	Q898		TV1D	8848527	聴耳腎症候群				
191	ウェルナー症候群	ウェルナー症候群	E348		TBCP	2598001	ウェルナー症候群				
192	コケイン症候群	コケイン症候群	Q871		NL2N	8833709	コケイン症候群				
193	ブラダー・ウィリ症候群	ブラダー・ウィリ症候群	Q871		KF17	8839918	ブラダー・ウィリー症候群				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	縦覧フラグ	病名コード付帯に関する備考 (類似病名あるがBと同一が決めきれない例など)	ここは見て！	備考
194	ソトス症候群	ソトス症候群	Q873		CJ5J	8838812	ソトス症候群				
195	ヌーナン症候群	ヌーナン症候群	Q871		CFCJ	8838638	ヌーナン症候群				
196	ヤング・シンプソン症候群	ヤング・シンプソン症候群	Q870		DNNS	8848678	ヤング・シンプソン症候群				
197	1p36欠失症候群	1p36欠失症候群	Q935		FFKF	8848426	1p36欠失症候群				
198	4p欠失症候群	4p欠失症候群	Q933		QMER	8848427	4p欠失症候群				
199	5p欠失症候群	5p欠失症候群	Q934		K5T0	8848428	5p欠失症候群				
200	第14番染色体父親性ダイノミー症候群	第14番染色体父親性ダイノミー症候群	Q998		LD24	8848606	第14番染色体父親性ダイノミー症候群				
201	アンジェルマン症候群	アンジェルマン症候群	Q995		VAUB	8830402	アンジェルマン症候群				
202	スミス・マギニス症候群	スミス・マギニス症候群	Q938		HFFA	8848573	スミス・マギニス症候群				
203	22q11.2欠失症候群	22q11.2欠失症候群	Q938		TEGJ	8846236	22q11.2欠失症候群				65 原発性免疫不全症候群にも同一疾患名あり
204	エマズエル症候群	エマズエル症候群	Q928		FNUK	8848405	エマズエル症候群				
204	エマズエル症候群	1,1/2混合型トリノミー	Q928					親母名に統合の可能性	エマズエル症候群は、古くは22番通動派生染色体症候群、11/22混合型トリノミー、部分トリノミー-11/22などと呼ばれていましたが、長年、この症候群の研究を行ってきた米国のエマズエル博士にちなんで、2004年にエマズエル症候群と名づけられました。		
204	エマズエル症候群	2,2番通動派生染色体症候群	Q928					親母名に統合の可能性	エマズエル症候群は、古くは22番通動派生染色体症候群、11/22混合型トリノミー、部分トリノミー-11/22などと呼ばれていましたが、長年、この症候群の研究を行ってきた米国のエマズエル博士にちなんで、2004年にエマズエル症候群と名づけられました。		
205	脆弱X症候群関連疾患	脆弱X症候群関連疾患	Q992		MHLU	8848532	脆弱X症候群関連疾患				
205	脆弱X症候群関連疾患	脆弱X症候群・失調症候群	Q992		CDB1	8848533	脆弱X症候群・失調症候群				
206	脆弱X症候群	脆弱X症候群	Q992		HGIV	8844072	脆弱X症候群				
207	総動脈幹遠隔症	総動脈幹遠隔症	Q200		PPQU	8848539	総動脈幹遠隔症				
207	総動脈幹遠隔症	総動脈幹遠隔症1型	Q200					親母名に統合の可能性	総動脈幹遠隔症		
207	総動脈幹遠隔症	総動脈幹遠隔症2型	Q200					親母名に統合の可能性	総動脈幹遠隔症		
207	総動脈幹遠隔症	総動脈幹遠隔症11型	Q200					親母名に統合の可能性	総動脈幹遠隔症		
207	総動脈幹遠隔症	総動脈幹遠隔症12型	Q200					親母名に統合の可能性	総動脈幹遠隔症		
207	総動脈幹遠隔症	総動脈幹	Q200		PPQU	7450002	総動脈幹遠隔症				「総動脈幹遠隔症」と同じものとして「総動脈幹」を追加
208	修正大血管転位症	修正大血管転位症	Q205		NB29	7451011	修正大血管転位				
209	完全大血管転位症	完全大血管転位症	Q203		H3M	8831636	完全大血管転位症				
209	完全大血管転位症	完全大血管転位症1型	Q203		GTC	8848450	完全大血管転位症1型				
209	完全大血管転位症	完全大血管転位症2型	Q203		A73R	8848451	完全大血管転位症2型				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	疑義フラグ	病名コード付帯に関する備考 (類似病名あるがBと同一が決めきれない例など)	ここは見て！	備考
209	完全大血管転位症	完全大血管転位症 3型	Q203		MGRD	8848482	完全大血管転位症 3型				
209	完全大血管転位症	完全大血管転位症 4型	Q203					親病名に統合の可能性	完全大血管転位症		
210	単心室症	単心室症	Q204		R1JC	8837116	単心室症				
210	単心室症	単心室臓器症候群	Q204					親病名に統合の可能性	単心室症；単心室臓器症候群では、重度の嚥下低酸素血症、多呼吸、窒息感などの心不全症状を呈する。		
211	左心形成症候群	左心形成症候群	Q234		T8HU	8834015	左心形成症候群				
212	三尖弁閉鎖症	三尖弁閉鎖症	Q224		A4PD	8834112	三尖弁閉鎖症				
212	三尖弁閉鎖症	単心室臓器症候群	?					手がかり一切なし			
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	Q255		HG1E	8848544	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症				
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	単心室臓器症候群	?					手がかり一切なし			
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	Q213		QU74	8848553	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症				
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	嚥型アロー-四徴症	Q213					親病名に統合の可能性	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症と呼ばれます。アロー-四徴の重症型であるため、嚥型アロー-とも呼ばれます。		
215	アロー-四徴症	アロー-四徴症	Q213		MH8Q	8839593	アロー-四徴症				
216	阿大血管右室起絶症	阿大血管右室起絶症	Q201		COM2	7451001	阿大血管右室起絶症				
217	エプスタイン病	エプスタイン病	Q225		V7CE	8848464	エプスタイン病				
218	アルポート症候群	アルポート症候群	Q878		PHAV	8830377	アルポート症候群				
218	アルポート症候群	X連鎖型アルポート症候群	Q878					親病名に統合の可能性	アルポート症候群		
218	アルポート症候群	常染色体劣性アルポート症候群	Q878					親病名に統合の可能性	アルポート症候群		
219	ギャロウェイ・モフト症候群	ギャロウェイ・モフト症候群	Q897		GOCR	8848496	ギャロウェイ・モフト症候群				
219	ギャロウェイ・モフト症候群	Galloway-Mowat症候群	Q897		GOCR	ギャロウェイ・モフト症候群		親病名に統合の可能性	ギャロウェイ・モフト症候群の英語版 D別～G別入力した		
220	急速進行性糸状体腎炎	急速進行性糸状体腎炎	N019		F8Z5	8832470	急速進行性糸状体腎炎				
221	抗糸状体膜腎炎	抗糸状体膜腎炎	N017		LB46	8848508	抗糸状体膜腎炎				
222	一次性ネフローゼ症候群	一次性ネフローゼ症候群	N049		BPT3	5819004	ネフローゼ症候群				
222	一次性ネフローゼ症候群	微小変化型ネフローゼ症候群	N040		NA95	8839471	微小変化型ネフローゼ症候群				
222	一次性ネフローゼ症候群	顕性腎症	N052		J7A1	5831004	顕性腎症				
222	一次性ネフローゼ症候群	機能的顕性糸状体硬化症	N051		HBLV	4039038	機能的糸状体硬化症				
222	一次性ネフローゼ症候群	顕性増殖性糸状体腎炎	N055		T46M	8840229	顕性増殖性糸状体腎炎				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	難病フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名があるがBと同一か決まれない例など)	ここは見て！	備考
223	一次免疫性増殖性糸球体腎炎	一次免疫性増殖性糸球体腎炎	N055	T46M	8840279	8840279	膜性増殖性糸球体腎炎				「一次性」の有無の相違あり
223	一次免疫性増殖性糸球体腎炎	一次免疫性増殖性糸球体腎炎 I 型	N055	V80D	8840230	8840230	膜性増殖性糸球体腎炎 I 型				「一次性」の有無の相違あり
223	一次免疫性増殖性糸球体腎炎	メサングリウム増殖性糸球体腎炎	N053	FR53	8840538	8840538	メサングリウム増殖性糸球体腎炎				
223	一次免疫性増殖性糸球体腎炎	慢性・東状型一次免疫性増殖性糸球体腎炎	N055					親病名に統合の可能性	その形態よりⅠ型、Ⅱ型（現在のデンスデポジット病）、Ⅲ型に分類される。臨床的には、無症候性から急性腎炎、慢性腎炎あるいはネフローゼ症候群で発症し、明らかな原因疾患がない一次性と種々の免疫複合体疾患や感染症に罹患する二次性に分類される。一次性は、8～30歳代の若年層を主とし、それ以降は、二次性が主である。また、遺伝的要因による補体経路の調節異常によって類似病変を生じる。		
223	一次免疫性増殖性糸球体腎炎	急性・東状型一次免疫性増殖性糸球体腎炎	N055					親病名に統合の可能性	その形態よりⅠ型、Ⅱ型（現在のデンスデポジット病）、Ⅲ型に分類される。臨床的には、無症候性から急性腎炎、慢性腎炎あるいはネフローゼ症候群で発症し、明らかな原因疾患がない一次性と種々の免疫複合体疾患や感染症に罹患する二次性に分類される。一次性は、8～30歳代の若年層を主とし、それ以降は、二次性が主である。また、遺伝的要因による補体経路の調節異常によって類似病変を生じる。		
223	一次免疫性増殖性糸球体腎炎	慢性・ひまん型一次免疫性増殖性糸球体腎炎	N055					親病名に統合の可能性	その形態よりⅠ型、Ⅱ型（現在のデンスデポジット病）、Ⅲ型に分類される。臨床的には、無症候性から急性腎炎、慢性腎炎あるいはネフローゼ症候群で発症し、明らかな原因疾患がない一次性と種々の免疫複合体疾患や感染症に罹患する二次性に分類される。一次性は、8～30歳代の若年層を主とし、それ以降は、二次性が主である。また、遺伝的要因による補体経路の調節異常によって類似病変を生じる。		
223	一次免疫性増殖性糸球体腎炎	非分類型一次免疫性増殖性糸球体腎炎	N055					親病名に統合の可能性	その形態よりⅠ型、Ⅱ型（現在のデンスデポジット病）、Ⅲ型に分類される。臨床的には、無症候性から急性腎炎、慢性腎炎あるいはネフローゼ症候群で発症し、明らかな原因疾患がない一次性と種々の免疫複合体疾患や感染症に罹患する二次性に分類される。一次性は、8～30歳代の若年層を主とし、それ以降は、二次性が主である。また、遺伝的要因による補体経路の調節異常によって類似病変を生じる。		
223	一次免疫性増殖性糸球体腎炎	急性・ひまん型一次免疫性増殖性糸球体腎炎	N055					親病名に統合の可能性	その形態よりⅠ型、Ⅱ型（現在のデンスデポジット病）、Ⅲ型に分類される。臨床的には、無症候性から急性腎炎、慢性腎炎あるいはネフローゼ症候群で発症し、明らかな原因疾患がない一次性と種々の免疫複合体疾患や感染症に罹患する二次性に分類される。一次性は、8～30歳代の若年層を主とし、それ以降は、二次性が主である。また、遺伝的要因による補体経路の調節異常によって類似病変を生じる。		

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-J	ICD-10-I	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	縦横フラグ	病名コード付帯に関する備考 (類似病名あるがBと同一か決まれない例など)	ここは見て！	備考
223	一次免疫性増殖性糸球体腎炎	腎内増殖型一次免疫性増殖性糸球体腎炎	N055					縦横名に統合の可能性	その形態よりI型、II型（現在のデンスデポジット病）、III型に分類される。臨床的には、無症候性から急性腎炎、慢性腎炎あるいはネフローゼ症候群で発症し、明らかな原因疾患がない一次性と種々の免疫複合体疾患や感染症に誘発する二次性に分類される。一次性は、8～30歳代の若年層を主とし、それ以降は、二次性が主である。また、遺伝的要因による補体経路の調節異常によって類似病変を生じる。		
223	一次免疫性増殖性糸球体腎炎	分葉型一次免疫性増殖性糸球体腎炎	N055					縦横名に統合の可能性	その形態よりI型、II型（現在のデンスデポジット病）、III型に分類される。臨床的には、無症候性から急性腎炎、慢性腎炎あるいはネフローゼ症候群で発症し、明らかな原因疾患がない一次性と種々の免疫複合体疾患や感染症に誘発する二次性に分類される。一次性は、8～30歳代の若年層を主とし、それ以降は、二次性が主である。また、遺伝的要因による補体経路の調節異常によって類似病変を生じる。		
224	紫斑性腎炎	紫斑性腎炎	D690	N082	VCAQ	2878004	紫斑性腎炎				
225	先天性腎性尿毒症	先天性腎性尿毒症	N251		JB11	8848582	先天性腎性尿毒症				
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	間質性膀胱炎（ハンナ型）	N301		F584	8848479	間質性膀胱炎（ハンナ型）				
227	オスラー病	オスラー病	I780		KR1F	8848472	オスラー病				
227	オスラー病	遺伝性出血性毛細血管拡張症	I780		KR1F	4480004	遺伝性出血性毛細血管拡張症		オスラー病は、遺伝性出血性毛細血管拡張症あるいは遺伝性出血性毛細血管拡張症とも呼ばれる疾患		
228	閉塞性細気管支炎	閉塞性細気管支炎	J448		T0KS	4912004	閉塞性細気管支炎				
229	肺動脈白症（自己免疫性又は先天性）	肺動脈白症（自己免疫性又は先天性）	J840		FFUN	5160001	肺動脈白症				
229	肺動脈白症（自己免疫性又は先天性）	P A P	J840					縦横名に統合の可能性	肺動脈白症 (PAP)		
229	肺動脈白症（自己免疫性又は先天性）	自己免疫性肺動脈白症	J840		EVFC	8848559	自己免疫性肺動脈白症				
229	肺動脈白症（自己免疫性又は先天性）	自己免疫性 P A P	J840					手がかり一切なし			
229	肺動脈白症（自己免疫性又は先天性）	先天性肺動脈白症	J840		F4ER	8848588	先天性肺動脈白症				
229	肺動脈白症（自己免疫性又は先天性）	先天性 P A P	J840					手がかり一切なし			
229	肺動脈白症（自己免疫性又は先天性）	遺伝性肺動脈白症	J840		RQK8	8848456	遺伝性肺動脈白症				
229	肺動脈白症（自己免疫性又は先天性）	遺伝性 P A P	J840					手がかり一切なし			
229	肺動脈白症（自己免疫性又は先天性）	特発性肺動脈白症	J840		S1J6	8848637	特発性肺動脈白症				
229	肺動脈白症（自己免疫性又は先天性）	特発性 P A P	J840					手がかり一切なし			
230	肺動脈低酸素血症候群	肺動脈低酸素血症候群	E662		A65Q	7942008	肺動脈低酸素血症候群				
230	肺動脈低酸素血症候群	肺動脈低酸素血症候群フェノタイプA	E662					縦横名に統合の可能性	肺動脈低酸素血症候群		
230	肺動脈低酸素血症候群	肺動脈低酸素血症候群フェノタイプB	E662					縦横名に統合の可能性	肺動脈低酸素血症候群		
230	肺動脈低酸素血症候群	特発性肺動脈低酸素血症候群	G473		BRCP	8883313	特発性肺動脈低酸素血症候群				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	縦横フラグ	病名コード付帯に関する備考 (類似病名あるがBと同一か決まれない例など)	ここは見て！	備考
230	肺動脈拡張症候群	A H S	E662				縦横病名に統合の可能性	AHSは、呼吸器・胸部・神経・筋肉系に異常がなく、肺機能検査上明らかな異常が認められないにもかかわらず、日中に肺動脈拡張(高度の高酸化炭素血症と低酸素血症)を呈する病態である。肺動脈拡張は寛解中よりも肺動脈中に蓄化する。原因としては呼吸の化学(代謝)調節系を一部関与していると推定されている。Phenotype Aは従来、原発性肺動脈拡張症候群(primary alveolar hyperventilation syndrome: PAH)と考えられていた病型である。		
230	肺動脈拡張症候群	PAH	I270		8844804		その他	肺動脈性肺高血圧症 (Pulmonary Arterial Hypertension: PAH)		
231	$\alpha 1$ -アンチトリプシン欠乏症	$\alpha 1$ -アンチトリプシン欠乏症	E880	SZR8	8848451	$\alpha 1$ -アンチトリプシン欠乏症				
231	$\alpha 1$ -アンチトリプシン欠乏症	AAT欠損症	E880	SZR8			縦横病名に統合の可能性	$\alpha 1$ -アンチトリプシン欠乏症( $\alpha 1$ -antitrypsin deficiency: AATD)は、 $\alpha 1$ -アンチトリプシン(AAT)の欠乏により、若年性に肺気腫を生じ、COPD(Chronic Obstructive Pulmonary Disease: 慢性閉塞性肺疾患)を発症する疾患である。		
232	カーニ-複合	カーニ-複合	Q897	Q5LA	8848473	カーニ-複合	その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
233	ウォルフラム症候群	ウォルフラム症候群	Q878	SJFS	8844011	ウォルフラム症候群	その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
233	ウォルフラム症候群	D I D M O A D 症候群	Q878	SJFS			縦横病名に統合の可能性	Wolfram症候群(ウォルフラム症候群): 主要徴候を英語で現したときの頭文字を取って D I D M O A D 症候群と呼ばれることもある。		
234	ベルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	ベルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	E713		8848671	ベルオキシソーム病				
234	ベルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	ベルオキシソーム形成異常症	E713		8848670	ベルオキシソーム形成異常症		類似病名あるが決まれない ベルオキシソーム形成異常症 8848670 E713 ベルオキシソーム形成異常症(Peroxisome Biogenesis Disorders: PBD)はベルオキシソームの膜の生成や蛋白の関与にかかわるPEX遺伝子異常による常染色体性遺伝性疾患		
234	ベルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	フェルベ-ガー症候群	Q878	BA08	8837838	フェルベ-ガー症候群				
234	ベルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	新生児型副腎白質ジストロフィー	E713	BTCC	8848656	新生児型副腎白質ジストロフィー				
234	ベルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	乳児レバサム病	E713	JAU9	8848645	乳児レバサム病				



告示番号	A. 指定難病名 ベルオキシソニウム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名 慢性点状軟骨異形成症 1 型	ICD-10-1 E71.3	ICD-10-2 E71.3	病名交換 用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	臓器フラグ	病名コード付帯に関する備考 (臓器病名があるがBと同くか決まれない例など)	ここは見て！	備考
234	ベルオキシソニウム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	慢性点状軟骨異形成症 1 型	E71.3	E71.3				親病名に統合の可能性	ベルオキシソニウム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 2 3 4) < 疾患分類 > 1. ベルオキシソニウム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1) ツェルベール-ガー症候群 (2) 新生児型副腎白質ジストロフィー (3) 乳児レフサム病 (4) 慢性点状軟骨異形成症 1 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type1: RCDP type1) 2. 単相欠損症 (1) 副腎白質ジストロフィー (2) β-酸化系酵素欠損症アシル-CoAオキシダーゼ (AOX) 欠損症 D-二頭酵素 (DBP) 欠損症 ステロールキリ آپロテイン X (Sterol carrier protein X: SCPX) 欠損症 2-メチルアシル-CoAラセマゼ (2-Methylacyl-CoA racemase: AMACR) 欠損症 (3) レフサム病 (4) プラスマローゲン合成系酵素欠損症慢性点状軟骨異形成症 2 型、3 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type2, type3: RCDP type2, type3) (5) 原発性高シュウ酸尿症 (6) アカタラセミア (無カタラーゼ血症)		
234	ベルオキシソニウム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	β 酸化系酵素欠損症	E71.3	E71.3				親病名に統合の可能性	ベルオキシソニウム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 2 3 4) < 疾患分類 > 1. ベルオキシソニウム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1) ツェルベール-ガー症候群 (2) 新生児型副腎白質ジストロフィー (3) 乳児レフサム病 (4) 慢性点状軟骨異形成症 1 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type1: RCDP type1) 2. 単相欠損症 (1) 副腎白質ジストロフィー (2) β-酸化系酵素欠損症アシル-CoAオキシダーゼ (AOX) 欠損症 D-二頭酵素 (DBP) 欠損症 ステロールキリ آپロテイン X (Sterol carrier protein X: SCPX) 欠損症 2-メチルアシル-CoAラセマゼ (2-Methylacyl-CoA racemase: AMACR) 欠損症 (3) レフサム病 (4) プラスマローゲン合成系酵素欠損症慢性点状軟骨異形成症 2 型、3 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type2, type3: RCDP type2, type3) (5) 原発性高シュウ酸尿症 (6) アカタラセミア (無カタラーゼ血症)		
234	ベルオキシソニウム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	アシル-CoAオキシダーゼ (AOX) 欠損症	E71.3	E71.3				親病名に統合の可能性	ベルオキシソニウム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 2 3 4) < 疾患分類 > 1. ベルオキシソニウム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1) ツェルベール-ガー症候群 (2) 新生児型副腎白質ジストロフィー (3) 乳児レフサム病 (4) 慢性点状軟骨異形成症 1 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type1: RCDP type1) 2. 単相欠損症 (1) 副腎白質ジストロフィー (2) β-酸化系酵素欠損症アシル-CoAオキシダーゼ (AOX) 欠損症 D-二頭酵素 (DBP) 欠損症 ステロールキリ آپロテイン X (Sterol carrier protein X: SCPX) 欠損症 2-メチルアシル-CoAラセマゼ (2-Methylacyl-CoA racemase: AMACR) 欠損症 (3) レフサム病 (4) プラスマローゲン合成系酵素欠損症慢性点状軟骨異形成症 2 型、3 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type2, type3: RCDP type2, type3) (5) 原発性高シュウ酸尿症 (6) アカタラセミア (無カタラーゼ血症)		
234	ベルオキシソニウム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	D-二頭酵素 (DBP) 欠損症	E71.3	E71.3				親病名に統合の可能性	ベルオキシソニウム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 2 3 4) < 疾患分類 > 1. ベルオキシソニウム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1) ツェルベール-ガー症候群 (2) 新生児型副腎白質ジストロフィー (3) 乳児レフサム病 (4) 慢性点状軟骨異形成症 1 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type1: RCDP type1) 2. 単相欠損症 (1) 副腎白質ジストロフィー (2) β-酸化系酵素欠損症アシル-CoAオキシダーゼ (AOX) 欠損症 D-二頭酵素 (DBP) 欠損症 ステロールキリ آپロテイン X (Sterol carrier protein X: SCPX) 欠損症 2-メチルアシル-CoAラセマゼ (2-Methylacyl-CoA racemase: AMACR) 欠損症 (3) レフサム病 (4) プラスマローゲン合成系酵素欠損症慢性点状軟骨異形成症 2 型、3 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type2, type3: RCDP type2, type3) (5) 原発性高シュウ酸尿症 (6) アカタラセミア (無カタラーゼ血症)		

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	臓器フラグ	病名コード付等に関する備考 (臓器病名あるがBと同か決まれない例など)	ここは見て！	備考
234	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	ステロイドキヤリアアプロテインX欠損症	E713				臓器名に統合の可能性	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 234) 4) < 疾患分類 > 1. ベルオキシソノーム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1) ツェルベール-ガー症候群 (2) 新生児型副腎白質ジストロフィー (3) 乳児レフサム病 (4) 慢性点状軟骨形成症 1 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 1: RCDP type 1) 2. 単型欠損症 (1) 副腎白質ジストロフィー (2) $\beta$ -酸化系酵素欠損症アシル-CoAオキシダーゼ (AOX) 欠損症 (DBP) 欠損症 ステロイドキヤリアアプロテインX (Steroid carrier protein X: SCPX) 欠損症 (3) レフサム病 (4) プラスマローゲン合成系酵素欠損症慢性点状軟骨形成症 2 型、3 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 2, type 3: RCDP type 2, type 3) (5) 原発性高シュウ酸尿症 (6) アカタラセミア (無カタラーゼ血症)		
234	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	2-メチルアシル-CoAラセマゼ欠損症	E713				臓器名に統合の可能性	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 234) 4) < 疾患分類 > 1. ベルオキシソノーム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1) ツェルベール-ガー症候群 (2) 新生児型副腎白質ジストロフィー (3) 乳児レフサム病 (4) 慢性点状軟骨形成症 1 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 1: RCDP type 1) 2. 単型欠損症 (1) 副腎白質ジストロフィー (2) $\beta$ -酸化系酵素欠損症アシル-CoAオキシダーゼ (AOX) 欠損症 (DBP) 欠損症 ステロイドキヤリアアプロテインX (Steroid carrier protein X: SCPX) 欠損症 (3) レフサム病 (4) プラスマローゲン合成系酵素欠損症慢性点状軟骨形成症 2 型、3 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 2, type 3: RCDP type 2, type 3) (5) 原発性高シュウ酸尿症 (6) アカタラセミア (無カタラーゼ血症)		
234	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	レフサム病	G001		MTEK	8841173 レフサム病	臓器名に統合の可能性	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 234) 4) < 疾患分類 > 1. ベルオキシソノーム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1) ツェルベール-ガー症候群 (2) 新生児型副腎白質ジストロフィー (3) 乳児レフサム病 (4) 慢性点状軟骨形成症 1 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 1: RCDP type 1) 2. 単型欠損症 (1) 副腎白質ジストロフィー (2) $\beta$ -酸化系酵素欠損症アシル-CoAオキシダーゼ (AOX) 欠損症 (DBP) 欠損症 ステロイドキヤリアアプロテインX (Steroid carrier protein X: SCPX) 欠損症 (3) レフサム病 (4) プラスマローゲン合成系酵素欠損症慢性点状軟骨形成症 2 型、3 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 2, type 3: RCDP type 2, type 3) (5) 原発性高シュウ酸尿症 (6) アカタラセミア (無カタラーゼ血症)		
234	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	プラスマローゲン合成系酵素欠損症	E713				臓器名に統合の可能性	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 234) 4) < 疾患分類 > 1. ベルオキシソノーム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1) ツェルベール-ガー症候群 (2) 新生児型副腎白質ジストロフィー (3) 乳児レフサム病 (4) 慢性点状軟骨形成症 1 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 1: RCDP type 1) 2. 単型欠損症 (1) 副腎白質ジストロフィー (2) $\beta$ -酸化系酵素欠損症アシル-CoAオキシダーゼ (AOX) 欠損症 (DBP) 欠損症 ステロイドキヤリアアプロテインX (Steroid carrier protein X: SCPX) 欠損症 (3) レフサム病 (4) プラスマローゲン合成系酵素欠損症慢性点状軟骨形成症 2 型、3 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 2, type 3: RCDP type 2, type 3) (5) 原発性高シュウ酸尿症 (6) アカタラセミア (無カタラーゼ血症)		
234	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	慢性点状軟骨形成症 2 型	E713				臓器名に統合の可能性	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 234) 4) < 疾患分類 > 1. ベルオキシソノーム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1) ツェルベール-ガー症候群 (2) 新生児型副腎白質ジストロフィー (3) 乳児レフサム病 (4) 慢性点状軟骨形成症 1 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 1: RCDP type 1) 2. 単型欠損症 (1) 副腎白質ジストロフィー (2) $\beta$ -酸化系酵素欠損症アシル-CoAオキシダーゼ (AOX) 欠損症 (DBP) 欠損症 ステロイドキヤリアアプロテインX (Steroid carrier protein X: SCPX) 欠損症 (3) レフサム病 (4) プラスマローゲン合成系酵素欠損症慢性点状軟骨形成症 2 型、3 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 2, type 3: RCDP type 2, type 3) (5) 原発性高シュウ酸尿症 (6) アカタラセミア (無カタラーゼ血症)		

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	臓器フラグ	病名コード付帯に関する備考 (臓器病名があるがBと同一か決まれない別名)	ここは見て！	備考
234	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	慢性点状軟骨異形成症 3型	E713					ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 2.3) 4) <疾病分類> 1. ベルオキシソノーム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1)ツェルベール-ガー症候群(2)新生児型副腎白質ジストロフィー chondrodysplasia punctata type1: RCDP type1) 2. 単相欠損症(1) 副腎白質ジストロフィー(2)β-酸化系酵素欠損症アシル-CoAオキシターゼ (AOX) 欠損症D-二頭酵素 (DBP) 欠損症ステロイドキリン アプロテインX (Steroid carrier protein X: SCPX) 欠損症2.メチルアシル-CoAラセマゼ (2-Methylacyl-CoA racemase: AMACR) 欠損症 (3)レファラム病(4)アタラマロ-ゲン合成系酵素欠損症慢性点状軟骨異形成症 2型、3型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type2, type3: RCDP type2, type3) (5)原発性高シュウ酸尿症型(6)アカタラセミア (無カタラーゼ血症)		
234	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	原発性高シュウ酸尿症	E748		LA3G	8841448 原発性高シュウ酸尿症				
234	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	アカタラセミア (無カタラーゼ血症)	E803		DKCK	2776007 無カタラーゼ血症				
234	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	ツェルベール-ガー症候群	E713					ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 2.3) 4) <疾病分類> 1. ベルオキシソノーム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1)ツェルベール-ガー症候群(2)新生児型副腎白質ジストロフィー (3)乳児レファラム病(4)慢性点状軟骨異形成症 1型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type1: RCDP type1) 2. 単相欠損症(1) 副腎白質ジストロフィー(2)β-酸化系酵素欠損症アシル-CoAオキシターゼ (AOX) 欠損症D-二頭酵素 (DBP) 欠損症ステロイドキリン アプロテインX (Steroid carrier protein X: SCPX) 欠損症2.メチルアシル-CoAラセマゼ (2-Methylacyl-CoA racemase: AMACR) 欠損症 (3)レファラム病(4)アタラマロ-ゲン合成系酵素欠損症慢性点状軟骨異形成症 2型、3型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type2, type3: RCDP type2, type3) (5)原発性高シュウ酸尿症型(6)アカタラセミア (無カタラーゼ血症)		
234	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	ベルオキシソノームβ酸化系酵素欠損症	E713					ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 2.3) 4) <疾病分類> 1. ベルオキシソノーム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1)ツェルベール-ガー症候群(2)新生児型副腎白質ジストロフィー chondrodysplasia punctata type1: RCDP type1) 2. 単相欠損症(1) 副腎白質ジストロフィー(2)β-酸化系酵素欠損症アシル-CoAオキシターゼ (AOX) 欠損症D-二頭酵素 (DBP) 欠損症ステロイドキリン アプロテインX (Steroid carrier protein X: SCPX) 欠損症2.メチルアシル-CoAラセマゼ (2-Methylacyl-CoA racemase: AMACR) 欠損症 (3)レファラム病(4)アタラマロ-ゲン合成系酵素欠損症慢性点状軟骨異形成症 2型、3型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type2, type3: RCDP type2, type3) (5)原発性高シュウ酸尿症型(6)アカタラセミア (無カタラーゼ血症)		
234	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	D B P 欠損症	E713					ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 2.3) 4) <疾病分類> 1. ベルオキシソノーム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1)ツェルベール-ガー症候群(2)新生児型副腎白質ジストロフィー (3)乳児レファラム病(4)慢性点状軟骨異形成症 1型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type1: RCDP type1) 2. 単相欠損症(1) 副腎白質ジストロフィー(2)β-酸化系酵素欠損症アシル-CoAオキシターゼ (AOX) 欠損症D-二頭酵素 (DBP) 欠損症ステロイドキリン アプロテインX (Steroid carrier protein X: SCPX) 欠損症2.メチルアシル-CoAラセマゼ (2-Methylacyl-CoA racemase: AMACR) 欠損症 (3)レファラム病(4)アタラマロ-ゲン合成系酵素欠損症慢性点状軟骨異形成症 2型、3型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type2, type3: RCDP type2, type3) (5)原発性高シュウ酸尿症型(6)アカタラセミア (無カタラーゼ血症)		

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	臓器フラグ	病名コード付与に関する備考 (臓器病名があるがBと同一か決めきれない例など)	ここは見て！	備考
234	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	A M C R 欠損症	E713						ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 2 3 4) < 疾患分類 > 1. ベルオキシソノーム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1) ツェルベール-ガー症候群 (2) 新生児型副腎白質ジストロフィー (3) 乳児レフサム病 (4) 限性点状軟骨異形成症 1 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 1: RCDP type 1) 2. 単相欠損症 (1) 副腎白質ジストロフィー (2) β-酸化系酵素欠損症 アシル・CoAオキシターゼ (AOX) 欠損症 D-二頭酵素 (DBP) 欠損症 ステロロールキリン アプロテイン X (Sterol carrier protein X: SCPX) 欠損症 2. メチルアシル-CoAラセマゼ (2-Methylacyl-CoA racemase: AMACR) 欠損症 (3) レフサム病 (4) プラスマローゲン合成系酵素欠損症 限性点状軟骨異形成症 2 型、3 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 2, type 3: RCDP type 2, type 3) (5) 原発性高シュウ酸尿症 (6) アカタラセミア (無カタラーゼ血症)	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 2 3 4) < 疾患分類 > 1. ベルオキシソノーム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1) ツェルベール-ガー症候群 (2) 新生児型副腎白質ジストロフィー (3) 乳児レフサム病 (4) 限性点状軟骨異形成症 1 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 1: RCDP type 1) 2. 単相欠損症 (1) 副腎白質ジストロフィー (2) β-酸化系酵素欠損症 アシル・CoAオキシターゼ (AOX) 欠損症 D-二頭酵素 (DBP) 欠損症 ステロロールキリン アプロテイン X (Sterol carrier protein X: SCPX) 欠損症 2. メチルアシル-CoAラセマゼ (2-Methylacyl-CoA racemase: AMACR) 欠損症 (3) レフサム病 (4) プラスマローゲン合成系酵素欠損症 限性点状軟骨異形成症 2 型、3 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 2, type 3: RCDP type 2, type 3) (5) 原発性高シュウ酸尿症 (6) アカタラセミア (無カタラーゼ血症)	
234	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	S C P x 欠損症	E713						ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 2 3 4) < 疾患分類 > 1. ベルオキシソノーム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1) ツェルベール-ガー症候群 (2) 新生児型副腎白質ジストロフィー (3) 乳児レフサム病 (4) 限性点状軟骨異形成症 1 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 1: RCDP type 1) 2. 単相欠損症 (1) 副腎白質ジストロフィー (2) β-酸化系酵素欠損症 アシル・CoAオキシターゼ (AOX) 欠損症 D-二頭酵素 (DBP) 欠損症 ステロロールキリン アプロテイン X (Sterol carrier protein X: SCPX) 欠損症 2. メチルアシル-CoAラセマゼ (2-Methylacyl-CoA racemase: AMACR) 欠損症 (3) レフサム病 (4) プラスマローゲン合成系酵素欠損症 限性点状軟骨異形成症 2 型、3 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 2, type 3: RCDP type 2, type 3) (5) 原発性高シュウ酸尿症 (6) アカタラセミア (無カタラーゼ血症)	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 2 3 4) < 疾患分類 > 1. ベルオキシソノーム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1) ツェルベール-ガー症候群 (2) 新生児型副腎白質ジストロフィー (3) 乳児レフサム病 (4) 限性点状軟骨異形成症 1 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 1: RCDP type 1) 2. 単相欠損症 (1) 副腎白質ジストロフィー (2) β-酸化系酵素欠損症 アシル・CoAオキシターゼ (AOX) 欠損症 D-二頭酵素 (DBP) 欠損症 ステロロールキリン アプロテイン X (Sterol carrier protein X: SCPX) 欠損症 2. メチルアシル-CoAラセマゼ (2-Methylacyl-CoA racemase: AMACR) 欠損症 (3) レフサム病 (4) プラスマローゲン合成系酵素欠損症 限性点状軟骨異形成症 2 型、3 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 2, type 3: RCDP type 2, type 3) (5) 原発性高シュウ酸尿症 (6) アカタラセミア (無カタラーゼ血症)	
234	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	A O X 欠損症	E713						ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 2 3 4) < 疾患分類 > 1. ベルオキシソノーム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1) ツェルベール-ガー症候群 (2) 新生児型副腎白質ジストロフィー (3) 乳児レフサム病 (4) 限性点状軟骨異形成症 1 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 1: RCDP type 1) 2. 単相欠損症 (1) 副腎白質ジストロフィー (2) β-酸化系酵素欠損症 アシル・CoAオキシターゼ (AOX) 欠損症 D-二頭酵素 (DBP) 欠損症 ステロロールキリン アプロテイン X (Sterol carrier protein X: SCPX) 欠損症 2. メチルアシル-CoAラセマゼ (2-Methylacyl-CoA racemase: AMACR) 欠損症 (3) レフサム病 (4) プラスマローゲン合成系酵素欠損症 限性点状軟骨異形成症 2 型、3 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 2, type 3: RCDP type 2, type 3) (5) 原発性高シュウ酸尿症 (6) アカタラセミア (無カタラーゼ血症)	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 2 3 4) < 疾患分類 > 1. ベルオキシソノーム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1) ツェルベール-ガー症候群 (2) 新生児型副腎白質ジストロフィー (3) 乳児レフサム病 (4) 限性点状軟骨異形成症 1 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 1: RCDP type 1) 2. 単相欠損症 (1) 副腎白質ジストロフィー (2) β-酸化系酵素欠損症 アシル・CoAオキシターゼ (AOX) 欠損症 D-二頭酵素 (DBP) 欠損症 ステロロールキリン アプロテイン X (Sterol carrier protein X: SCPX) 欠損症 2. メチルアシル-CoAラセマゼ (2-Methylacyl-CoA racemase: AMACR) 欠損症 (3) レフサム病 (4) プラスマローゲン合成系酵素欠損症 限性点状軟骨異形成症 2 型、3 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 2, type 3: RCDP type 2, type 3) (5) 原発性高シュウ酸尿症 (6) アカタラセミア (無カタラーゼ血症)	
234	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	急性レフサム病	E713						ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 2 3 4) < 疾患分類 > 1. ベルオキシソノーム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1) ツェルベール-ガー症候群 (2) 新生児型副腎白質ジストロフィー (3) 乳児レフサム病 (4) 限性点状軟骨異形成症 1 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 1: RCDP type 1) 2. 単相欠損症 (1) 副腎白質ジストロフィー (2) β-酸化系酵素欠損症 アシル・CoAオキシターゼ (AOX) 欠損症 D-二頭酵素 (DBP) 欠損症 ステロロールキリン アプロテイン X (Sterol carrier protein X: SCPX) 欠損症 2. メチルアシル-CoAラセマゼ (2-Methylacyl-CoA racemase: AMACR) 欠損症 (3) レフサム病 (4) プラスマローゲン合成系酵素欠損症 限性点状軟骨異形成症 2 型、3 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 2, type 3: RCDP type 2, type 3) (5) 原発性高シュウ酸尿症 (6) アカタラセミア (無カタラーゼ血症)	ベルオキシソノーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く) (指定難病 2 3 4) < 疾患分類 > 1. ベルオキシソノーム形成異常症 (PEX遺伝子異常症) (1) ツェルベール-ガー症候群 (2) 新生児型副腎白質ジストロフィー (3) 乳児レフサム病 (4) 限性点状軟骨異形成症 1 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 1: RCDP type 1) 2. 単相欠損症 (1) 副腎白質ジストロフィー (2) β-酸化系酵素欠損症 アシル・CoAオキシターゼ (AOX) 欠損症 D-二頭酵素 (DBP) 欠損症 ステロロールキリン アプロテイン X (Sterol carrier protein X: SCPX) 欠損症 2. メチルアシル-CoAラセマゼ (2-Methylacyl-CoA racemase: AMACR) 欠損症 (3) レフサム病 (4) プラスマローゲン合成系酵素欠損症 限性点状軟骨異形成症 2 型、3 型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type 2, type 3: RCDP type 2, type 3) (5) 原発性高シュウ酸尿症 (6) アカタラセミア (無カタラーゼ血症)	
235	副甲狀腺機能低下症	副甲狀腺機能低下症	E209		CF8U	8844533	副甲狀腺機能低下症				
235	副甲狀腺機能低下症	特発性副甲狀腺機能低下症	E200		JGIF	2521003	特発性副甲狀腺機能低下症				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	疑義フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名があるがBと同一が決まれない例など)	ここは見て！	備考
235	副甲状腺機能低下症	P T H不足性副甲状腺機能低下症	E209	8844593	8844593	8844593		親病名に統合の可能性	副甲状腺機能低下症は、副甲状腺ホルモン (parathyroid hormone : PTH) 分泌低下によるPTH作用機から低カルシウム血症や高リン血症が惹起され、主に低カルシウム血症による症状が問題となる疾患である。		
235	副甲状腺機能低下症	家族性低カルシウム性副甲状腺機能低下症						手がかり一切なし			
235	偽性副甲状腺機能低下症	偽性副甲状腺機能低下症	E201		KQCJ	2754022	偽性副甲状腺機能低下症		偽性副甲状腺機能低下症		
236	偽性副甲状腺機能低下症	偽性副甲状腺機能低下症ⅱ型	E201					親病名に統合の可能性			
236	偽性副甲状腺機能低下症	偽性副甲状腺機能低下症ⅲ型	E201					親病名に統合の可能性			
236	偽性副甲状腺機能低下症	偽性副甲状腺機能低下症ⅳ型	E201					親病名に統合の可能性			
236	偽性副甲状腺機能低下症	偽性副甲状腺機能低下症ⅴ型	E201					親病名に統合の可能性			
236	偽性副甲状腺機能低下症	偽性副甲状腺機能低下症ⅴ型	E201					親病名に統合の可能性			
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	副腎皮質刺激ホルモン不応症	E274		SOAU	8848663	副腎皮質刺激ホルモン不応症				
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	A C T H不応症	E274		SOAU	8848180	A C T H不応症				
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	T r i p l e A症候群	E274	Q395	NGCP	8848191	T r i p l e A症候群				
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	A l l i g r o v e症候群	E274	Q395	NGCP			親病名に統合の可能性	副腎皮質刺激ホルモン (ACTH) 不応症、ACTH不応症は、無濾症 (atacama)、アカラシア (achalasia) を合併することがあり、Triple A症候群 (Alligrove症候群) と呼ばれる。		
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	トリプリア症候群	E274	Q395	NGCP			親病名に統合の可能性	副腎皮質刺激ホルモン (ACTH) 不応症、トリプリア (TripleA) 症候群 (Alligrove症候群) における遺伝子異常としては、ALADIN (AAAS) 異常が同定されている。		
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	ビタミンD抵抗性くる病	E833		DFCR	8839503	ビタミンD抵抗性くる病				
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	ビタミンD抵抗性骨軟化症	E833		DFCR			類似病名があるが決められない	ビタミンD欠乏性骨軟化症 8848002 M8339		
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	低リン血症性くる病・骨軟化症	E833					類似病名があるが決められない	別名、低リン血症性くる病骨軟化症と呼ばれる疾患である。 原疾患低リン血症くる病 8833309 E833 低リン血症 8841379 E833		
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	低リン血症性骨軟化症	E833					類似病名があるが決められない	別名、低リン血症性くる病骨軟化症と呼ばれる疾患である。 原疾患低リン血症くる病 8833309 E833 低リン血症 8841379 E833		
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	くる病	E830		LH3C	2689001	くる病	類似病名があるが決められない	ビタミンD欠乏性骨軟化症 8848002 M8339 ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症 (指定難病238) 2. 原因・後天性ビタミンD抵抗性骨軟化症の代表的疾患である腸管性骨軟化症		
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	後天性ビタミンD抵抗性骨軟化症	E833					類似病名があるが決められない	腸管性低リン血症性骨軟化症 2652012 M8389 ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症 (指定難病238) 2. 原因・後天性ビタミンD抵抗性骨軟化症の代表的疾患である腸管性骨軟化症		

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	臓器フラグ	病名コード付帯に関する備考 (難病病名があるがBと同一か決めきれない別など)	ここは見て！	備考
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	FGF23関連低リン血症	E833					親病名に統合の可能性	臓器には、診断基準の逐項目に加え、①血清リン低値、および②FGF23高値を満たすものを、ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症とい、図では別名のFGF23関連低リン血症と記載されている。		
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	ビタミンD依存性くる病	E590		L2HL	8845155	ビタミンD依存性くる病		ビタミンD依存性くる病/骨軟化症は、ビタミンD依存性ともいい、遺伝性に先天性ビタミンDに対する抵抗性を示すくる病(骨軟化症)を来す疾患		
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	ビタミンD依存性骨軟化症	E590					親病名に統合の可能性			
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	ビタミンD依存症	E833		F0QU	2689003	ビタミンD依存症				
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	ビタミンD依存症Ⅰ型	E833		K9LT	2689011	ビタミンD依存症Ⅰ型				
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	ビタミンD依存症Ⅱ型	E833		L48A	2689012	ビタミンD依存症Ⅱ型				
240	フェニルケトン尿症	フェニルケトン尿症(PKU)	E701		MF9U	8839619	フェニルケトン尿症				
240	フェニルケトン尿症	PAH欠損症	E701					親病名に統合の可能性	フェニルケトン尿症(高フェニルアラニン血症)、高フェニルアラニン血症(HPA)は、フェニルアラニン(Phe)をL-チロシン(Tyr)に変換するフェニルアラニン外酸化反応の異常により血漿中Phe値が2mg/dlを超える状態、その原因によりフェニルアラニン水酸化酵素(PAH)の異常とその補酵素のトトラヒドロピオプテリン(BH4)の代謝異常に分類される。(BH4欠損症は別項参照)。PKUは、診断時の血漿中Phe値により古典的PKU(20mg/dl以上)、軽症PKU(10mg/dl以上20mg/dl未満)、軽症HPA(10mg/dl未満)に分類されている。BH4反応性PAH欠損症は、PKUと同じPAHの異常であるが補酵素BH4に反応して血中Phe値が低下するためBH4反応性PKUやBH4反応性HPAとよばれている。いずれも発症前に治療を開始すれば予後は良好である。		
240	フェニルケトン尿症	BH4欠損症	E701					親病名に統合の可能性	フェニルケトン尿症(高フェニルアラニン血症)、高フェニルアラニン血症(HPA)は、フェニルアラニン(Phe)をL-チロシン(Tyr)に変換するフェニルアラニン外酸化反応の異常により血漿中Phe値が2mg/dlを超える状態、その原因によりフェニルアラニン水酸化酵素(PAH)の異常とその補酵素のトトラヒドロピオプテリン(BH4)の代謝異常に分類される。(BH4欠損症は別項参照)。PKUは、診断時の血漿中Phe値により古典的PKU(20mg/dl以上)、軽症PKU(10mg/dl以上20mg/dl未満)、軽症HPA(10mg/dl未満)に分類されている。BH4反応性PAH欠損症は、PKUと同じPAHの異常であるが補酵素BH4に反応して血中Phe値が低下するためBH4反応性PKUやBH4反応性HPAとよばれている。いずれも発症前に治療を開始すれば予後は良好である。		
240	フェニルケトン尿症	BH4反応性高Phe血症	E701		C2K6	8845515	BH4反応性高フェニルアラニン血症				
241	高チロシン血症Ⅰ型	高チロシン血症Ⅰ型	E702		T98F	8848509	高チロシン血症Ⅰ型				
241	高チロシン血症Ⅰ型	高チロシン血症Ⅰ型	E702			8847230			2012年病名削除されている		
241	高チロシン血症Ⅰ型	急性型高チロシン血症Ⅰ型	E702					親病名に統合の可能性			高チロシン血症Ⅰ型
241	高チロシン血症Ⅰ型	亜急性型高チロシン血症Ⅰ型	E702					親病名に統合の可能性			高チロシン血症Ⅰ型
241	高チロシン血症Ⅰ型	慢性型高チロシン血症Ⅰ型	E702					親病名に統合の可能性			高チロシン血症Ⅰ型
242	高チロシン血症Ⅱ型	高チロシン血症Ⅱ型	E702		GB55	8848510	高チロシン血症Ⅱ型				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	疑義フラグ	病名コード付帯に関する備考 (類似病名があるがBと同一が決めきれない例など) (2012年頃病名削除されている)	ここでは見て！	備考
242	高チロシン血症 2 型	高チロシン血症 2 型			8847211		親病名に統合の可能性	高チロシン血症 2 型		
242	高チロシン血症 2 型	急性型高チロシン血症 2 型	E702				親病名に統合の可能性	高チロシン血症 2 型		
242	高チロシン血症 2 型	亜急性型高チロシン血症 2 型	E702				親病名に統合の可能性	高チロシン血症 2 型		
242	高チロシン血症 2 型	慢性型高チロシン血症 2 型	E702				親病名に統合の可能性	高チロシン血症 2 型		
243	高チロシン血症 3 型	高チロシン血症 3 型	E702		8848511	高チロシン血症 3 型				
243	高チロシン血症 3 型	高チロシン血症 3 型			8847232			2012年頃病名削除されている		
243	高チロシン血症 3 型	急性型高チロシン血症 3 型	E702				親病名に統合の可能性	高チロシン血症 3 型		
243	高チロシン血症 3 型	亜急性型高チロシン血症 3 型	E702				親病名に統合の可能性	高チロシン血症 3 型		
243	高チロシン血症 3 型	慢性型高チロシン血症 3 型	E702				親病名に統合の可能性	高チロシン血症 3 型		
244	メーブルシロップ尿症	メーブルシロップ尿症 (MSUD)	E710		2703002	メーブルシロップ尿症				
245	プロピオン酸血症	プロピオン酸血症	E711		8839924	プロピオン酸血症				
245	プロピオン酸血症	軽症プロピオン酸血症	E711				親病名に統合の可能性	プロピオン酸血症		
246	メチルマロン酸血症	メチルマロン酸血症	E711		8840544	メチルマロン酸血症				
247	イソ吉草酸血症	イソ吉草酸血症	E711		8830486	イソ吉草酸血症				
248	グルコーストランスポーター 1 欠損症	グルコーストランスポーター 1 欠損症 (GLUT1欠損症 S) / GLUT1欠損症	E748	G948	8848499	グルコーストランスポーター 1 欠損症				
249	グルタル酸血症 1 型	グルタル酸血症 1 型	E723		8847169	グルタル酸血症 1 型				
250	グルタル酸血症 2 型	グルタル酸血症 2 型	E713		8847170	グルタル酸血症 2 型				
250	グルタル酸血症 2 型	マルチアルブアルコア脱酸素酵素欠損症	E713				親病名に統合の可能性	グルタル酸血症 2 型 (指定難病 250) マルチアルブアルコア脱酸素酵素欠損症などと記載されることもある。		
250	グルタル酸血症 2 型	新生児期発症型グルタル酸血症 2 型	E713				親病名に統合の可能性	グルタル酸血症 2 型 (指定難病 251) 3. 症状本症は重症度や発症年齢から 1) 新生児期発症型、2) 乳幼児・学童期発症型、及び 3) 成人発症型、の三病型に分けることができる。		
250	グルタル酸血症 2 型	乳幼児・学童期発症型グルタル酸血症 2 型	E713				親病名に統合の可能性	グルタル酸血症 2 型 (指定難病 251) 3. 症状本症は重症度や発症年齢から 1) 新生児期発症型、2) 乳幼児・学童期発症型、及び 3) 成人発症型、の三病型に分けることができる。		
250	グルタル酸血症 2 型	成人発症型グルタル酸血症 2 型	E713				親病名に統合の可能性	グルタル酸血症 2 型 (指定難病 251) 3. 症状本症は重症度や発症年齢から 1) 新生児期発症型、2) 乳幼児・学童期発症型、及び 3) 成人発症型、の三病型に分けることができる。		
251	尿素サイクリック異常症	尿素サイクリック異常症	E722		8848648	尿素サイクリック異常症				
251	尿素サイクリック異常症	尿素サイクリック異常症	E722		8844998	先天性尿素サイクリック異常症				
251	尿素サイクリック異常症	N-アセチルグルタミン酸合成酵素欠損症	E722	G06G	8848440	N-アセチルグルタミン酸合成酵素欠損症				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	疑義フラグ	病名コード付等に関する備考 (類似病名があるがBと同一が決まれない例など)	ここでは見て！	備考
251	原素サイクル異常症	NAGS欠損症	E722	G0GG			親病名に統合の可能性	N-アセチルグルタミン酸合成酵素(NAGS)欠損症では、NAGの合成低下をきたす常染色体対称性遺伝性疾患である。		
251	原素サイクル異常症	カルバミルリン酸合成酵素欠損症	E722	U5D5	8844943	カルバミルリン酸合成酵素欠損症				
251	原素サイクル異常症	オルニチントランスカルバミラーゼ欠損症	E724	Q345	8844938	オルニチントランスカルバミラーゼ欠損症				
251	原素サイクル異常症	OTC欠損症	E724	Q345			親病名に統合の可能性	オルニチントランスカルバミラーゼ欠損症、原素サイクルの二段階目の反応(カルバミルリン酸とオルニチンからシトルリンを合成)を司る酵素がオルニチントランスカルバミラーゼ(OTC)である。OTC欠損症は原素サイクル異常症の中では最も頻度が高い。		
251	原素サイクル異常症	アルギニンノコハク酸血症	E722		8830329	アルギニンノコハク酸血症				
251	原素サイクル異常症	アルギニン血症	E722				類似病名があるが決められない	原素サイクル異常症 8833331 E722		
251	原素サイクル異常症	CPS1欠損症	E722				類似病名があるが決められない	カルバミルリン酸合成酵素(CPS1)欠損症8844943 E722		
251	原素サイクル異常症	シトルリン血症(古典型、I型)	E722	ARPN	8848540	シトルリン血症1型				
251	原素サイクル異常症	古典型シトルリン血症	E722	ARPN	8848540			「シトルリン血症(古典型、I型)」と同じとみなした		
252	リジン尿性蛋白不貯症	リジン尿性蛋白不貯症	E723	A64J	8845042	リジン尿性蛋白不貯症				
253	先天性薬酸吸収不全	先天性薬酸吸収不全	D528	TAU7	8836383	先天性薬酸吸収不全				
254	ホルファイリン症	ホルファイリン症	E802	LU66	2771002	ホルファイリン症				
254	ホルファイリン症	急性ホルファイリン症	E802	DEGA	8832451	急性ホルファイリン症				
254	ホルファイリン症	急性間欠性ホルファイリン症	E802	Q07E	8832312	急性間欠性ホルファイリン症				
254	ホルファイリン症	遺伝性コプロホルファイリン症	E802	ALAE	8830573	遺伝性コプロホルファイリン症				
254	ホルファイリン症	風湿性ホルファイリン症	E802	U05F	8830426	風湿性ホルファイリン症				
254	ホルファイリン症	皮膚性ホルファイリン症	E802				親病名に統合の可能性	ホルファイリン症とはホルファイリン体あるいはその関連物質が、皮膚、血液、肝臓その他の臓器に蓄積して生じる種々の病気の総称です。		
254	ホルファイリン症	赤芽球性(特種性)プロトホルファイリン症	E802				類似病名があるが決められない	遺伝性赤芽球性増殖性ホルファイリン症 8830577 E800 赤芽球増殖性プロトホルファイリン症 8835970 E800 どちらが当てはまる?		
254	ホルファイリン症	晩発性皮膚ホルファイリン症	E801	M1MQ	8839150	晩発性皮膚ホルファイリン症				
254	ホルファイリン症	先天性骨髄性ホルファイリン症	E802				類似病名があるが決められない	先天性ホルファイリン症 8836372 E802		
254	ホルファイリン症	X連鎖遺伝性プロトホルファイリン症	E802				類似病名があるが決められない	プロトホルファイリン症 8839923 E800		
254	ホルファイリン症	肝性骨髄性ホルファイリン症	E802				類似病名があるが決められない	肝性ホルファイリン症 2771007 E802		
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	複合カルボキシラーゼ欠損症	D618	RGFR	8848602	複合カルボキシラーゼ欠損症				



告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	縦覧フラグ	病名コード付与に関する備考 (難病病名あるがBと同一が決めきれない例など)	ここは見て！	備考
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	ホロカルボキシラーゼ合成酵素欠損症	D818	QSP0	8846095	ホロカルボキシラーゼ合成酵素欠損症				
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	ピオニダーゼ欠損症	D818				親病名に統合の可能性	複合カルボキシラーゼ欠損症は(1)ホロカルボキシラーゼ合成酵素(HCS)欠損(症3)と(2)ピオニダーゼ欠損症(4,5)の2種類に大別される		
256	筋型糖尿病	筋型糖尿病	E740	G736	8848494	筋型糖尿病				
256	筋型糖尿病	筋型糖尿病II型(ポンペ(Pompe)病)	E740	B3TV	8838010	糖尿病2型				
256	筋型糖尿病	筋型糖尿病II型(ポンペ(Pompe)病)	E740	B3TV	2710010	ポンペ病				
256	筋型糖尿病	筋型糖尿病II型(コリー(Cori)病)	E740	PP5G	8838011	糖尿病3型				糖尿病3型は筋型と肝型がある。 肝型糖尿病II型にも「コリー病」「フォース病」 同一疾患名あり
256	筋型糖尿病	筋型糖尿病II型(コリー(Cori)病)	E740	PP5G	8838644	コリー病				糖尿病3型は筋型と肝型がある。 肝型糖尿病II型にも「コリー病」「フォース病」 同一疾患名あり
256	筋型糖尿病	筋型糖尿病II型(コリー(Cori)病)	E740	PP5G	8838625	フォース病				糖尿病3型は筋型と肝型がある。 肝型糖尿病II型にも「コリー病」「フォース病」 同一疾患名あり
256	筋型糖尿病	筋型糖尿病V型(マッカドナル(McArdle)病)	E740	LKSP	8838013	糖尿病5型				糖尿病3型は筋型と肝型がある。 肝型糖尿病II型にも「コリー病」「フォース病」 同一疾患名あり
256	筋型糖尿病	筋型糖尿病V型(マッカドナル(McArdle)病)	E740	LKSP	8840250	マッカドナル病				
256	筋型糖尿病	筋型糖尿病VII型(Tenui病)	E740	SFKT	8838015	糖尿病7型				
256	筋型糖尿病	筋型糖尿病0型	E740	157B	8848622	糖尿病0型				
256	筋型糖尿病	糖尿病4型	E740		8838012	糖尿病4型			C列病名空白だったのでは 列の病名入れました 題なければ色消す	
256	筋型糖尿病	アンダーソン病	E740		2727045	アンダーソン病			C列病名空白だったのでは 列の病名入れました 題なければ色消す	糖尿病3型は筋型と肝型がある。 肝型糖尿病II型にも「コリー病」「フォース病」 同一疾患名あり
256	筋型糖尿病	筋型糖尿病IX型	E740	AE1R	8848621	糖尿病9型				
256	筋型糖尿病	筋型糖尿病X型	E740	AE1R	8848623	糖尿病10型				
256	筋型糖尿病	筋型糖尿病XI型(Kanno病)	E740	DVH9	8848624	糖尿病11型				
256	筋型糖尿病	筋型糖尿病XI型	E740	AA35	8848625	糖尿病12型				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-I	ICD-10-O-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	縦覧フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名あるがBと同一が決めきれない例など)	ここは見て！	備考
256	筋型難病病	筋型難病病XII型	E740	S5S6	8848626	糖尿病13型					
256	筋型難病病	筋型難病病XI型	E740	HK7M	8848627	糖尿病14型					
256	筋型難病病	筋型難病病XV型	E740		8848628	糖尿病15型					
257	肝型難病病	肝型難病病	E740	K778	8848478	肝型糖尿病					
257	肝型難病病	肝型難病病	E740	S95E	8832872	グリコーゲン性びまん性肝肥大症					
257	肝型難病病	肝型難病病型	E740	RKSB	8838009	糖尿病1型					
257	肝型難病病	肝型難病病II型 ※筋型糖尿病II型 (コリー (Cori) 病) と同疾患	E740	PP5G	8838011	糖尿病3型					糖尿病3型は筋型と肝型がある。 筋型糖尿病II型 (コリー (Cori) 病) にも「コリー病」「フォース病」同一疾患名あり。
257	肝型難病病	肝型難病病III型 ※筋型糖尿病III型 (コリー (Cori) 病) と同疾患	E740	PP5G	8838644	コリー病					糖尿病3型は筋型と肝型がある。 筋型糖尿病II型 (コリー (Cori) 病) にも「コリー病」「フォース病」同一疾患名あり。
257	肝型難病病	肝型難病病IV型 ※筋型糖尿病IV型 (アンダースン (Andersen) 病) と同疾患	E740	H9F8	8838012	糖尿病4型					糖尿病II型は筋型と肝型がある。
257	肝型難病病	肝型難病病V型 ※筋型糖尿病V型 (アンダースン (Andersen) 病) と同疾患	E740	H9F8	2727045	アンダーソン病					糖尿病II型は筋型と肝型がある。
257	肝型難病病	肝型難病病VI型	E740	B2MD	8838014	糖尿病6型					
257	肝型難病病	肝型難病病VII型	E740	B2MD	8838782	ハース病					
257	肝型難病病	肝型難病病X型 ※筋型糖尿病X型と同疾患	E740	AE1R	8848631	糖尿病9型					糖尿病II型は筋型と肝型がある。
257	肝型難病病	肝型難病病a型 グルコース-6-ホスファターゼ欠損症	E740	TWV1	8848629	糖尿病1a型					
257	肝型難病病	肝型難病病b型 グルコース-6-ホスファターゼ欠損症	E740	TWV1	2710004	フォンギームケ病					
257	肝型難病病	肝型難病病c型 グルコース-6-ホスファターゼ欠損症 異常症	E740	L1VV	8848630	糖尿病1b型					
257	肝型難病病	肝型難病病IIa型 グリコーゲン貯蔵病欠損症	E740		8848478						
257	肝型難病病	肝型難病病IIIb型 グリコーゲン貯蔵病欠損症	E740								親病名に統合の可能性 肝型糖尿病
257	肝型難病病	肝型難病病IIc型 グリコーゲン貯蔵病欠損症	E740								親病名に統合の可能性 肝型糖尿病

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	疑義フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名あるがBと同一が決めきれない例など)	ここは見て！	備考
257	肝型糖尿病	肝型糖尿病IIaトランスフェラーゼ欠損症	E740				親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	肝型糖尿病IV型 アミロリ、4-1、6トランスグルコシラーゼ欠損症	E740				親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	肝型糖尿病W型 肝グリコーゲンホスホリラーゼ欠損症	E740				親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	肝型糖尿病X型 ホスホリラーゼキナーゼ欠損症	E740				親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	肝型糖尿病Xa αサブユニット異常症 (肝型)	E740				親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	肝型糖尿病Xb βサブユニット異常症 (肝筋型)	E740				親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	肝型糖尿病XC γサブユニット異常症 (肝型)	E740				親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	IV型糖尿病	E740				親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	IV型糖尿病肝型 (重症肝硬変型)	E740				親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	IV型糖尿病非遺伝性肝型	E740				親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	IV型糖尿病致死性神経・筋型	E740				親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	IV型糖尿病幼少期・肝型	E740				親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	IV型糖尿病成人型 (ポリグルコサン小胞体病)	E740				親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
258	ガラクトース-1-リン酸フルクトシドランスフェラーゼ欠損症	ガラクトース-1-リン酸フルクトシドランスフェラーゼ欠損症	E742		UEGV	GALT欠損症				
258	ガラクトース-1-リン酸フルクトシドランスフェラーゼ欠損症	ガラクトース血型 型	E742		UEGV		親病名に統合の可能性	ガラクトース-1-リン酸フルクトシドランスフェラーゼ欠損症		
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	E786		BUVM					平成30年6月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	古典型LCAT欠損症	E786				親病名に統合の可能性	LCAT欠損症には古典型 (LCAT活性10%未満) と部分欠損型 (LCAT活性15~40%) がある。		
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	部分欠損型LCAT欠損症	E786				親病名に統合の可能性	LCAT欠損症には古典型 (LCAT活性10%未満) と部分欠損型 (LCAT活性15~40%) がある。		
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	魚眼病	E786				親病名に統合の可能性	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症 (指定難病259) 腎臓病を来さず角膜混濁のみを呈する「魚眼病」というLCAT欠損症の一型も存在する。		
260	シトステロール血症	シトステロール血症	E780		NG2A					平成30年6月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
261	タンジール病	タンジール病	E786		L139	アルブリアリホ蛋白欠損症				
262	病変性カイトロミクロン血症	病変性カイトロミクロン血症	E783		H7TL					平成30年6月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
263	脚腫黄色腫症	脚腫黄色腫症	E755		J97L	脚腫黄色腫症				
263	脚腫黄色腫症	27-ヒドロキシラーゼ欠損症	E755				親病名に統合の可能性	脚腫黄色腫症 (27-ヒドロキシラーゼ欠損症) は、シトクロムP-450 (CYP) 遺伝子異常によりCYP蛋白である27-ヒドロキシラーゼ (CYP27) 活性が低下する常染色体劣性遺伝性疾患である。		

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト病病名マスター	縦覧フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名があるがBと同一が決めきれない例など)	ここは見て！	備考
264	無βリポタンパク血症	無βリポタンパク血症	E786		PC4V	無ヘタリポ蛋白血症				
265	脂肪萎縮症	脂肪萎縮症	E881		EWDG	脂肪萎縮症				
265	脂肪萎縮症	脂肪萎縮症	E881		EWDG	リポシトローフィー				
265	脂肪萎縮症	脂肪萎縮症	E881		EWDG	脂肪異状萎縮				
265	脂肪萎縮症	先天性全身性脂肪萎縮症	E881	E11	E883	先天性全身性脂肪萎縮症				
265	脂肪萎縮症	後天性全身性脂肪萎縮症	E881		AKPG	後天性全身性脂肪萎縮症				
265	脂肪萎縮症	家族性部分性脂肪萎縮症	E881		B113	家族性部分性脂肪萎縮症				
265	脂肪萎縮症	後天性部分性脂肪萎縮症	E881		V788	後天性部分性脂肪萎縮症				
266	家族性地中海熱	家族性地中海熱	E850		E597	家族性地中海熱				
267	高IgD症候群	高IgD症候群	D898		RB20	高IgD症候群				
267	高IgD症候群	メバロン酸キナーゼ欠損症	D898				高IgD症候群 (メバロン酸キナーゼ欠損症)			
268	中樞・西村症候群	中樞・西村症候群	D898		NMIN7	中樞・西村症候群				
269	化膿性無菌性関節炎・膿毒性関節炎・アクネ症候群	化膿性無菌性関節炎・膿毒性関節炎・アクネ症候群	D898		L1FL					
269	化膿性無菌性関節炎・膿毒性関節炎・アクネ症候群	PAPA症候群	D898		L1FL	PAPA症候群		PAPA症候群 (PAPA症候群) と同じとみなした		
270	慢性再発性多発性骨髄炎	慢性再発性多発性骨髄炎	D898		WR66	慢性再発性多発性骨髄炎				
271	強直性脊椎炎	強直性脊椎炎	M45-9		NBEIN	強直性脊椎炎				
272	進行性骨化性膿腫異形成症	進行性骨化性膿腫異形成症	M8119		PCD4	進行性骨化性膿腫異形成症				
273	肋骨異常を伴う先天性脚気症	肋骨異常を伴う先天性脚気症	Q075	Q7166	DNVD	肋骨異常を伴う先天性脚気症				
274	骨形成不全症	骨形成不全症	Q780		JML4	骨形成不全症				
274	骨形成不全症	骨形成不全症	Q780		JML4	先天性骨形成不全症				
275	タナトフォリック骨異形成症	タナトフォリック骨異形成症	Q771		CK8D	タナトフォリック骨異形成症				
275	タナトフォリック骨異形成症	タナトフォリック骨異形成症	Q771		CK8D	致密性四肢短縮型低身長症				
276	軟骨無形成症	軟骨無形成症	Q774		A84V	軟骨無形成症				
276	軟骨無形成症	軟骨無形成症	Q774		A84V	軟骨形成不全症				
276	軟骨無形成症	軟骨無形成症	Q774		A84V	軟骨異状萎縮				
276	軟骨無形成症	軟骨無形成症	Q774		A84V	胎児性軟骨異状萎縮症				
277	リンパ管腫症/コーハム病	リンパ管腫症	M8950		FNAA	リンパ管腫症				
278	巨大静脈奇形 (頸部口腔咽頭びまん性病変)	巨大リンパ管奇形 (頸部顔面病変)	Q288		JD9D	巨大リンパ管奇形 (頸部顔面病変)				
279	巨大静脈奇形 (頸部口腔咽頭びまん性病変)	巨大静脈奇形 (頸部口腔咽頭びまん性病変)	Q278		MCMUM	巨大静脈奇形 (頸部口腔咽頭びまん性病変)				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	縦覧フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名があるがBと同一が決めきれない例など)	ここは見て！	備考
280	巨大動脈奇形 (頸部腫又は四肢病変)	巨大動脈奇形 (頸部腫又は四肢病変)	Q273		VK03	巨大動脈奇形 (頸部腫)				
280	巨大動脈奇形 (頸部腫又は四肢病変)	巨大動脈奇形 (頸部腫又は四肢病変)	Q273		C858	巨大動脈奇形 (四肢病変)				
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	Q972		N097	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群				
282	先天性赤血球形成異常性貧血	先天性赤血球形成異常性貧血	D644		CFQ5	先天性赤血球形成異常性貧血				
283	後天性赤芽球病	後天性赤芽球病	D609		KM2A	後天性赤芽球病				
284	ダイアモンド・ブラックファン貧血	ダイアモンド・ブラックファン貧血	D610		S42J	ダイアモンド・ブラックファン貧血				
284	ダイアモンド・ブラックファン貧血	ダイアモンド・ブラックファン貧血	D610		S42J	先天性赤芽球病				
285	ファンコニ貧血	ファンコニ貧血	D610		LPML	ファンコニ貧血				
286	遺伝性鉄芽球性貧血	遺伝性鉄芽球性貧血	D640		C9LA	遺伝性鉄芽球性貧血				
287	エプスタイン症候群	エプスタイン症候群	D696	H105	V9PL	エプスタイン症候群				
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	D684		FN7B	-				平成30年1月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	後天性血友病 A	D684		M757	後天性血友病 A				
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	自己免疫性後天性フォンウィルブランド病 (von Willebrand) 欠乏症	D684				親病名に統合の可能性			
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	自己免疫性後天性フォンウィルブランド病	D684		SSRP	-				平成30年1月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	D684				親病名に統合の可能性			
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	因子5遺伝子欠乏症	D684				親病名に統合の可能性			
289	クロンカイト・カナダ症候群	クロンカイト・カナダ症候群	D139		J131	クロンカイト・カナダ症候群				
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	非特異性多発性小腸潰瘍症	K633		MN54	非特異性多発性小腸潰瘍				
291	ヒルシュェスブルグ病 (全腸腸型又は小腸型)	ヒルシュェスブルグ病 (全腸腸型又は小腸型)	Q431		CULJ	全腸腸型ヒルシュェスブルグ病				
291	ヒルシュェスブルグ病 (全腸腸型又は小腸型)	ヒルシュェスブルグ病 (全腸腸型又は小腸型)	Q431		SRLL	小腸型ヒルシュェスブルグ病				
292	総排液腔外反症	総排液腔外反症	Q441		MLRD	総排液腔外反症				
293	総排液腔遺残	総排液腔遺残	Q437		Q42R	総排液腔遺残				
294	先天性腸腸膜ヘルニア	先天性腸腸膜ヘルニア	Q790		E414	先天性腸腸膜ヘルニア				
295	乳幼児肝巨大血管腫	乳幼児肝巨大血管腫	D180		RGNT	乳幼児肝巨大血管腫				
296	胆道閉鎖症	胆道閉鎖症	Q442		G2RG	胆道閉鎖症				
296	胆道閉鎖症	胆道閉鎖症	Q442		G2RG	胆道閉鎖				
296	胆道閉鎖症	胆道閉鎖症	Q442		G2RG	先天性胆道閉鎖症				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	縦横フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名あるがBと同一が決まれない例など)	ここは見て！	備考
297	アラジーレ症候群	アラジーレ症候群	Q47		AD8H	アラジーレ症候群				
298	遺伝性肺炎	遺伝性肺炎	K61		M49	遺伝性肺炎				
299	難聴性難聴症	難聴性難聴症	E849		KP9S	のう膜性難聴症				
299	難聴性難聴症	難聴性難聴症	E849		KP9S	肺のう膜性難聴症				
299	難聴性難聴症	肝臓性難聴症	E849					親病名に統合の可能性		のう膜性難聴症
300	I G 4 関連疾患	I G 4 関連疾患	M359		SQJN	I G 4 関連疾患				
300	I G 4 関連疾患	I G 4 関連疾患包括	M359					親病名に統合の可能性		I G 4 関連疾患
300	I G 4 関連疾患	自己免疫性肺炎	K61		8842274	自己免疫性肺炎				
300	I G 4 関連疾患	I G 4 関連疾患	K830		PVCP	I G 4 関連消化性胆管炎				
300	I G 4 関連疾患	I G 4 関連疾患	K118		HPEI	I G 4 関連ミクリッソ病				
300	I G 4 関連疾患	I G 4 関連疾患・眼病および増液腺腫	N119		H27S	I G 4 関連腎臓病				
301	黄斑ジストロフィー	黄斑ジストロフィー	H355		RKDM	黄斑ジストロフィー				
301	黄斑ジストロフィー	卵巣状黄斑ジストロフィー（バスト病）	H355		GCMM	卵巣状黄斑ジストロフィー				
301	黄斑ジストロフィー	Starardt病	H355		8843848	黄色卵巣症				
301	黄斑ジストロフィー	オカルト黄斑ジストロフィー	H355					親病名に統合の可能性		黄斑ジストロフィー：隠蔽される母細胞の腫瘍や関連する遺伝子によって、スタルガルト病、錐体杆体ジストロフィー、卵巣状黄斑ジストロフィー（バスト病）、X連鎖性青年網膜分層症、オカルト黄斑ジストロフィー、中心性輪状網膜萎縮症など、いくつかの代表疾患に分類されています。
301	黄斑ジストロフィー	錐体ジストロフィー	H355		J3AG	錐体ジストロフィー				
301	黄斑ジストロフィー	錐体杆体ジストロフィー	H355		MGSO	錐体杆体ジストロフィー				
301	黄斑ジストロフィー	中心性輪状網膜萎縮症	H312		HRVL	中心性輪状網膜萎縮症				
302	レーベル遺伝性視神経症	レーベル遺伝性視神経症	H472		PLPH	レーベル遺伝性視神経症				
302	レーベル遺伝性視神経症	レーベル遺伝性視神経症	H472		PLPH	レーバー遺伝性視神経症				
303	アッシュャー症候群	アッシュャー症候群	Q678		K39V	アッシュャー症候群				
304	若年発症型両側性感音難聴	若年発症型両側性感音難聴	H903		N891	若年発症型両側性感音難聴				
305	遅発性内リンパ水腫	遅発性内リンパ水腫	H810		VM8P	遅発性内リンパ水腫				
306	好酸球性副鼻膜炎	好酸球性副鼻膜炎	J328		V5RN	好酸球性副鼻膜炎				
307	カナハン病	カナハン病	E762		TP0K	カナハン病				平成30年1月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
308	進行性白質脳症	進行性白質脳症	G319		F16U	進行性白質脳症				平成30年1月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
308	進行性白質脳症	皮質下囊胞をもつ大脳型白質脳症	E762	G378	HMEJ	皮質下囊胞をもつ大脳型白質脳症				平成30年1月難病名マスター追加のためKDB登録なし。

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	縦覧フラグ	病名コード付等に関する備考 (類似病名あるがBと同一が決まれない別など)	ここは見て！	備考
308	進行性白質脳症	白質消滅病	G84		MFRK	-				
308	進行性白質脳症	卵巣機能障害を伴う進行性白質脳症	G318		G609	-				
309	進行性ミオクローヌスてんかん	進行性ミオクローヌスてんかん	G403		FUXF	進行性ミオクローヌスてんかん				
309	進行性ミオクローヌスてんかん	ウンフェルリヒト・ルンドホルム病	G403		Q66N	ウンフェルリヒトてんかん				
309	進行性ミオクローヌスてんかん	ラフォラ病	G403		EMGA	ラフォラ疾患				
309	進行性ミオクローヌスてんかん	男性成人型家族性ミオクローヌス	G403		P2L4	-				平成30年1月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
310	先天性常染色体性	先天性常染色体性	Q897		DSA1	-				平成30年1月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
310	先天性常染色体性	1 q 部分重複症候群	Q878		V9M9	-				
310	先天性常染色体性	9 q 3 4 欠失症候群	Q878		MTGU	-				
310	先天性常染色体性	コルネリアアラング症候群	Q871		S4CJ	コルネリアアラング症候群				
310	先天性常染色体性	スミス・レムリ・オピッツ症候群	Q871		U884	スミス・レムリ・オピッツ症候群				
310	先天性常染色体性	繊細欠失症候群等症候群					手がかり一切なし			
311	先天性三尖弁狭窄症	先天性三尖弁狭窄症	Q224		KLN4	先天性三尖弁狭窄症				
312	先天性僧帽弁狭窄症	先天性僧帽弁狭窄症	Q232			先天性僧帽弁狭窄症				
313	先天性肺動脈狭窄症	先天性肺動脈狭窄症	Q248		TVQP	-				平成30年1月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
314	左肺動脈右肺動脈起始症	左肺動脈右肺動脈起始症	Q257		UPD4	-				平成30年1月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
315	ネイルパテラ症候群 (爪腫瘍症候群) / LMX1B関連症	ネイルパテラ症候群	Q872		J90B		視病名に統合の可能性	ネイルパテラ症候群 (爪腫瘍症候群) / LMX1B関連症		
315	ネイルパテラ症候群 (爪腫瘍症候群) / LMX1B関連症	爪・趾腫瘍症候群	Q872		J90B	爪・趾腫瘍症候群				
315	ネイルパテラ症候群 (爪腫瘍症候群) / LMX1B関連症	LMX1B関連症	Q872				視病名に統合の可能性	ネイルパテラ症候群 (爪腫瘍症候群) / LMX1B関連症		
316	カルニチン回路異常症	カルニチン回路異常症	E713		JUQP	-				平成30年1月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
316	カルニチン回路異常症	カルニチン回路ミトイルトランスフェラーゼ1 (CPT1) 欠損症	E713		KNBI	CPT1欠損症				
316	カルニチン回路異常症	カルニチン回路ミトイルトランスフェラーゼ2 (CPT2) 欠損症	E713		EVTA	CPT2欠損症				
316	カルニチン回路異常症	カルニチン/アシルカルニチントランスロカーゼ (CACT) 欠損症	E713		NDOQ	-				平成30年1月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
316	カルニチン回路異常症	カルニチントランスポーター (OCTN-2) 欠損症	E713		VGE5	一次性カルニチン欠症				
317	三項酵素欠損症	三項酵素欠損症	E713		KI4P	-				平成30年1月難病名マスター追加のためKDB登録なし。

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト難病名マスター	縦覧フラグ	病名コード付身に関する備考 (類似病名あるがBと同一が決めきれない例など)	ここは見て！	備考
317	三頭酵素欠損症	新生児期発症型三頭酵素欠損症	E713						発症時期で、新生児期発症型、乳幼児期発症型、幼児期以降に発症し骨格筋症候を主体とする変異型に分類される。新生児マススクリーニングで診断された、又は家族検査で発見された無症候の症例はどの病型かに分類されるまで、発症前型と暫定的に分類する。		
317	三頭酵素欠損症	乳幼児期発症型三頭酵素欠損症	E713						発症時期で、新生児期発症型、乳幼児期発症型、幼児期以降に発症し骨格筋症候を主体とする変異型に分類される。新生児マススクリーニングで診断された、又は家族検査で発見された無症候の症例はどの病型かに分類されるまで、発症前型と暫定的に分類する。		
317	三頭酵素欠損症	遅発型三頭酵素欠損症	E713						発症時期で、新生児期発症型、乳幼児期発症型、幼児期以降に発症し骨格筋症候を主体とする変異型に分類される。新生児マススクリーニングで診断された、又は家族検査で発見された無症候の症例はどの病型かに分類されるまで、発症前型と暫定的に分類する。		
317	三頭酵素欠損症	発症前型三頭酵素欠損症	E713						発症時期で、新生児期発症型、乳幼児期発症型、幼児期以降に発症し骨格筋症候を主体とする変異型に分類される。新生児マススクリーニングで診断された、又は家族検査で発見された無症候の症例はどの病型かに分類されるまで、発症前型と暫定的に分類する。		
318	シトリン欠損症	シトリン欠損症	E722		Q94L	8848539	シトリン欠損症				
318	シトリン欠損症	新生児期肝内胆汁うっ滞症	P188		TN9V	8848535	新生児期肝内胆汁うっ滞症				
318	シトリン欠損症	新生児期肝内胆汁うっ滞症	E722		TG71	8848815	シトリン欠損による新生児期肝内胆汁うっ滞症				「シトリン欠損症」と「新生児期肝内胆汁うっ滞症」が組み合わさった疾患名になっている。
318	シトリン欠損症	成人発症 I 型シトリン血症	E722		N6DU	8848574	成人発症 I 型シトリン血症				
319	セゼアテリン還元酵素 (SR) 欠損症	セゼアテリン還元酵素 (SR) 欠損症	E708		Q4TE	8848371	-				平成30年1月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール (GP1) 欠損症	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール (GP1) 欠損症	E748		S8SP	8848375	-				平成30年1月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
321	非ケト-シス型高グリシニン血症	非ケト-シス型高グリシニン血症	E725		MTCP	8838213	非ケト-シス型高グリシニン血症				
321	非ケト-シス型高グリシニン血症	新生児型非ケト-シス型高グリシニン血症	E725		P5KF	8847199	新生児型非ケト-シス型高グリシニン血症				
321	非ケト-シス型高グリシニン血症	乳児型非ケト-シス型高グリシニン血症	E725					親病名に統合の可能性			
322	β-ケトチオラーゼ欠損症	β-ケトチオラーゼ欠損症	E713		DF51	8848462	-				平成30年1月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	E708		D144	8848463	-				平成30年1月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
324	メチルグルタコン酸血症	メチルグルタコン酸血症	E711		VV2J	8847143	3-メチルグルタコン酸血症				
324	メチルグルタコン酸血症	メチルグルタコン酸血症	E711					親病名に統合の可能性	メチルグルタコン酸血症		
324	メチルグルタコン酸血症	メチルグルタコン酸血症II型	E711					親病名に統合の可能性	メチルグルタコン酸血症		
324	メチルグルタコン酸血症	Berth症候群	E711					親病名に統合の可能性	メチルグルタコン酸血症		



告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	レセプト難病名マスター	臓器フラグ	病名コード付与に関する備考 (類似病名があるがBと同一が決めきれない例など)	ここは見て！	備考
324	メチルグルタコン酸尿症	メチルグルタコン酸尿症III型	E711				親病名に統合の可能性	メチルグルタコン酸尿症		
324	メチルグルタコン酸尿症	Csats併症候群	E711				親病名に統合の可能性	メチルグルタコン酸尿症		
324	メチルグルタコン酸尿症	メチルグルタコン酸尿症IV型	E711				親病名に統合の可能性	メチルグルタコン酸尿症		
324	メチルグルタコン酸尿症	ミトコンドリア呼吸鎖異常症	E888				類似病名があるが決められない	ミトコンドリア呼吸鎖複合体欠損症 8849840 E888		
324	メチルグルタコン酸尿症	メチルグルタコン酸尿症V型	E711				親病名に統合の可能性	メチルグルタコン酸尿症		
324	メチルグルタコン酸尿症	D C M A 症候群	E711				親病名に統合の可能性	メチルグルタコン酸尿症		
325	遺伝性自己炎症疾患	N L R C 4 異常症	D898		RESN	-				平成30年1月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
325	遺伝性自己炎症疾患	A D A 2 欠損症	D898		SPPN	-				
325	遺伝性自己炎症疾患	エカルディ・グティエール症候群	D898		MF2B	-				
325	遺伝性自己炎症疾患	A 2 O ハプロ不全症					手がかり一切なし	ペーシェット病類似の早期発症型自己炎症性疾患のA2ハプロ不全症		
326	大理石骨病	大理石骨病	Q782		L66U	大理石骨病				
326	大理石骨病	新生児型/乳児型大理石骨病	Q782				親病名に統合の可能性	大理石骨病:早発型、遅発型、中間型、腎尿細管性アシドシスを伴う類型の4類型がある。		
326	大理石骨病	中型大理石骨病	Q782				親病名に統合の可能性	大理石骨病:早発型、遅発型、中間型、腎尿細管性アシドシスを伴う類型の4類型がある。		
326	大理石骨病	遅発型大理石骨病	Q782				親病名に統合の可能性	大理石骨病:早発型、遅発型、中間型、腎尿細管性アシドシスを伴う類型の4類型がある。		
327	特発性血柱性遺伝性血尿性素因によるものに限る。)	遺伝性血柱性素因による特発性血柱症	D689	1829	J5LD	8849245				平成30年1月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
328	前眼部形成異常	前眼部形成異常	Q139		HN0 T	8849378				平成30年1月難病名マスター追加のためKDB登録なし。
329	無虹彩症	無虹彩症	Q131		FR8D	8840473	無虹彩			
330	先天性気管拡張症/先天性声門下狭窄症	先天性気管拡張症	Q321		PGQ6	8836173	先天性気管拡張症			
330	先天性気管拡張症/先天性声門下狭窄症	先天性声門下狭窄症	Q311		EM68	8836200	先天性声門下狭窄症			
331	特発性多中心性キャッスルマン病	特発性多中心性キャッスルマン病	D477			8849813				
332	腫瘍状角膜シストロフィー	腫瘍状角膜シストロフィー	H185		T5HM	8839767				
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	ハッチンソン・ギルフォード症候群	E348			8836702				

資料1-6-1 難病初回診断受診時0ヶ月と1ヶ月未満の医療費の推移(33疾患；2017年度)

難病患者全体と患者番号の医療費(33疾患)の集計は示済(90と7を差引)

難病加重と認定した0ヶ月と1ヶ月未満の医療費の集計は示済(90と7を差引)

加算算出月が連続して2年間を0ヶ月と1ヶ月未満と判断してきていること

Table with 70 columns (疾患番号) and 12 rows (1-12月医療費). Each cell contains numerical values representing medical expenses for specific diseases over time.



市商番号	-12月医療費	-11月医療費	-10月医療費	-9月医療費	-8月医療費	-7月医療費	-6月医療費	-5月医療費	-4月医療費	-3月医療費	-2月医療費	-1月医療費	0月医療費	1月医療費	2月医療費	3月医療費	4月医療費	5月医療費	6月医療費	7月医療費	8月医療費	9月医療費	10月医療費	11月医療費
166	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
167	1287.217	2541.151	2654.151	3685.391	2336.781	2686.437	4392.688	5178.141	3573.414	5453.066	4226.387	3327.373	3327.373	1923.390	1725.040	1646.352	1252.736	827.605	1776.793	461.005	873.555	506.555	146.905	180.428
168	584.959	2897.000	256.322	222.567	307.969	443.705	389.596	389.596	485.413	10未満	10未満	412.242	521.719	639.945	481.559	401.161	319.469	306.072	230.607	191.098	189.170	144.290	10未満	10未満
169	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	13376.948	14637.951	1728.870	13854.564	17384.292	22581.102	24230.357	30311.267	30311.267	16269.887	16269.887	10445.832	8040.526	7882.000	6510.098	4240.296	4579.744	2507.170	1123.965
171	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	1159.300	3365.954	1738.870	1090.804	1348.656	1823.037	1022.908	1152.760	1655.388	671.256	1330.317	486.498	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
172	10未満	624.295	10未満	761.316	10未満	148.635	220.249	387.711	387.711	10未満	10未満	10未満	413.326	55.548	108.459	10未満	88.353	10未満	89.209	62.085	10未満	10未満	10未満	10未満
173	93.125	264.193	10未満	247.640	10未満	10未満	220.249	387.711	387.711	10未満	10未満	10未満	413.326	55.548	108.459	10未満	88.353	10未満	89.209	62.085	10未満	10未満	10未満	10未満
174	173.188	264.193	10未満	247.640	10未満	10未満	220.249	387.711	387.711	10未満	10未満	10未満	413.326	55.548	108.459	10未満	88.353	10未満	89.209	62.085	10未満	10未満	10未満	10未満
175	576.299	524.803	561.022	255.844	206.731	255.844	529.739	850.916	850.916	448.612	548.612	706.801	1384.083	976.765	976.765	580.208	885.474	678.399	815.374	433.951	466.499	466.499	10未満	10未満
182	8918.67	714153	178582	244882	424565	74137	769316	74137	769316	424565	74137	769316	1119382	959272	200.860	2497.98	207.688	106.868	470.248	106.868	470.248	106.868	106.868	106.868
183	654.072	373239	3491.74	555.030	184939	251.947	889.095	688.579	688.579	10未満	10未満	10未満	423.866	298.862	588.752	10未満	822.653	658.381	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
185	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
186	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
187	291.164	499.271	318.267	752.433	304.823	260.556	891.546	469.194	469.194	10未満	10未満	697.211	789.265	967.616	116.253	284.591	338.177	420.379	670.606	429.276	670.606	429.276	456.394	10未満
188	236.743	1443.876	2652.240	1068.320	1149.876	1880.554	1900.005	2021.386	1434.180	1679.956	3331.237	2012.480	2481.787	2638.780	1633.166	1430.889	896.548	429.276	73.346	1430.889	896.548	429.276	73.346	35.061
189	197.705	1535.322	2064.708	1297.170	997.627	1968.228	1789.228	1238.452	2009.874	2433.498	3128.325	3128.325	3128.325	3128.325	1955.427	960.380	1322.932	1236.740	534.734	1549.159	534.734	1549.159	10未満	10未満
190	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
191	87.645	72.911	242.270	340.460	472.617	10未満	299.448	748.777	380.365	325.561	703.488	10未満	288.943	213.302	187.789	222.765	10未満	10未満	162.859	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
192	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
193	285.629	2568.266	2043.745	1818.841	3189.841	2261.785	2030.289	2883.914	2536.627	3382.031	4719.458	3807.087	2239.461	1907.689	1284.848	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
194	268.015	241.804	196.884	326.256	265.886	389.172	241.771	187.364	187.364	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
195	530.346	884.533	1068.467	824.654	1277.005	884.429	889.025	849.183	1093.448	1969.994	1066.094	592.938	1560.700	755.043	1022.762	572.810	357.896	503.656	193.896	170.538	106.402	106.402	106.402	106.402
197	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
198	196.144	421.389	315.948	482.087	209.540	399.013	331.486	514.265	245.792	212.297	370.407	669.977	551.319	406.577	545.597	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
199	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
200	239.941	184.886	268.130	312.425	809.536	303.196	487.490	281.485	281.485	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
202	3544.850	2721.593	3662.936	2470.221	1911.366	2114.960	2145.589	3744.852	3744.852	4708.088	4708.088	4409.208	5813.780	5924.153	3111.296	2986.110	2100.884	1462.249	2382.779	1231.118	676.194	497.231	207.587	83.265
203	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
204	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
205	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
206	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
207	1336.802	1087.836	1266.516	598.513	3477.29	610.672	1881.412	1192.962	818.939	881.902	1950.346	1580.955	2576.688	1507.955	1954.267	730.664	397.734	230.999	208.882	208.882	208.882	208.882	208.882	208.882
208	936.719	931.783	1529.791	1097.039	1071.600	2429.366	2337.744	4198.062	2337.744	4198.062	2337.744	2337.744	2337.744	2337.744	2337.744	2337.744	2337.744	2337.744	2337.744	2337.744	2337.744	2337.744	2337.744	2337.744
209	3356.659	2841.508	4743.463	4156.979	4156.979	4156.979	4156.979	4156.979	4156.979	4156.979	4156.979	4156.979	4156.979	4156.979	4156.979	4156.979	4156.979	4156.979	4156.979	4156.979	4156.979	4156.979	4156.979	4156.979
210	4682.887	5394.425	5198.883	6080.104	6330.108	6330.108	6330.108	6330.108	6330.108	6330.108	6330.108	6330.108	6330.108	6330.108	6330.108	6330.108	6330.108	6330.108	6330.108	6330.108	6330.108	6330.108	6330.108	6330.108
211	420.151	6945.967	6945.967	4538.462	6727.747	6727.747	6727.747	6727.747	6727.747	6727.747	6727.747	6727.747	6727.747	6727.747	6727.747	6727.747	6727.747	6727.747	6727.747	6727.747	6727.747	6727.747	6727.747	6727.747
212	4996.712	4866.337	3119.108	2784.816	2181.010	1348.672	3733.286	4362.129	4362.129	4362.129	4362.129	4362.129	4362.129	4362.129	4362.129	4362.129	4362.129	4362.129	4362.129	4362.129	4362.129	4362.129	4362.129	4362.129
213	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
214	1805.515	584.009	2611.178	1675.284	1142.888	1157.671	1806.251	3207.112	3207.112	4231.338	3762.929	2091.727	1724.558	1831.255	1020.234	689.575	1020.234	689.575	1020.234	1831.255	1020.234	689.575	1020.234	689.575
215	878.428	11008.907	8137.862	10316.611	7822.201	9833.819	12633.409	12633.409	12633.409	12633.409	12633.409	12633.409	12633.409	12633.409	12633.409	12633.409	12633.409	12633.409	12633.409	12633.409	12633.409	12633.409	12633.409	12633.409
216	8351.288	8744.075	12265.133	10293.728	11614.028	11614.028	11614.028	11614.028	11614.028	11614.028	11614.028	11614.028	11614.028	11614.028	11614.028	11614.028	11614.028	11614.028	11614.028	11614.028	11614.028	11614.028	11614.028	11614.028
217	865.454	1844.638	672.363	964.951	1870.627	2672.667	928.020	641.492	1627.920	1410.072	1198.056	1098.056	1918.123	1772.621	1072.064	608.900	8261.440	954.068	406.648	328.999	196.644	200.396	106.000	106.000
218	433.002	446.358	406.368	964.951	412.590	412.590	412.590	412.590	412.590	412.590	412.590	412.590	412.590	412.590	412.590	412.590	412.590	412.590	412.590	412.590	412.590	412.590	412.590	412.590
220	172507.045	181775.590	195683.745	212308.057	239257.429	265391.124	298591.174	338571.742	463539.018	507101.751	407103.306	455193.026	323111.067	272573.768	162285.286	138767.492	111739.750	92334.437	92334.437	92334.437	92334.437	92334.437	92334.437	92334.437
221	5448.530	4707838	5297.085	6613.413	7975.778	65931.331	106971.888</																	



資料 16-2 難病加算初算定時を0ヶ月としたときの患者数の推移(333疾患；2017年度)

難病患者全体と告示番号毎の患者数および医療費(333疾患全体の集計は告示番号0として表現)

難病加算を算定した月を0か月とし前後12か月の患者数を抽出

加算定月から遡って2年間をウォッシュアウト期間とし、かつウォッシュアウト期間に追跡できていること

告示番号	-12月患者数	-11月患者数	-10月患者数	-9月患者数	-8月患者数	-7月患者数	-6月患者数	-5月患者数	-4月患者数	-3月患者数	-2月患者数	-1月患者数	0月患者数	1月患者数	2月患者数	3月患者数	4月患者数	5月患者数	6月患者数	7月患者数	8月患者数	9月患者数	10月患者数	11月患者数	
0	138,407	137,766	138,440	140,828	142,168	142,735	148,038	147,324	151,462	155,714	160,055	155,158	182,569	139,869	130,616	114,740	100,677	86,625	73,774	59,968	48,594	36,502	23,750	11,896	
1	216	208	234	245	243	232	232	243	232	250	245	254	303	220	194	180	165	113	108	100	74	60	50	26	12
2	2,322	2,364	2,404	2,455	2,495	2,529	2,588	2,660	2,714	2,785	2,809	2,751	2,968	2,823	2,221	1,956	1,645	1,397	1,088	904	705	516	302	136	
3	225	225	234	236	233	237	240	237	232	256	248	250	285	208	198	177	153	135	119	99	71	59	37	20	
4	37	41	38	37	38	36	41	41	40	38	38	39	44	36	31	27	25	22	17	16	14	10	10	10	
5	2,932	2,967	2,982	2,981	3,022	3,020	3,071	3,080	3,114	3,118	3,163	3,105	3,372	2,885	2,654	2,339	2,078	1,782	1,370	1,116	876	645	426	215	
6	31,061	31,190	31,280	31,484	31,604	31,639	32,035	32,186	32,534	32,817	33,669	33,111	36,038	30,283	28,161	24,490	21,767	18,793	15,018	12,238	9,836	7,258	4,732	2,367	
7	1,112	1,111	1,115	1,127	1,152	1,147	1,174	1,160	1,192	1,195	1,210	1,189	1,305	1,103	1,044	917	814	692	517	429	338	252	165	85	
8	104	103	104	100	103	100	106	112	114	118	118	109	136	108	98	90	84	76	55	41	35	25	18	10	
9	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
10	199	202	185	210	205	211	203	205	209	212	220	210	266	176	167	164	146	131	108	85	78	55	36	22	
11	4,142	4,195	4,197	4,269	4,363	4,420	4,547	4,591	4,689	4,850	4,935	4,803	5,367	4,348	4,001	3,501	3,025	2,570	2,210	1,830	1,474	1,100	755	366	
12	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
13	2,596	2,609	2,646	2,690	2,757	2,800	2,930	2,962	3,096	3,224	3,295	3,126	3,768	2,950	2,816	2,466	2,195	1,830	1,588	1,271	1,024	801	526	279	
13A	2,279	2,281	2,307	2,358	2,425	2,451	2,558	2,578	2,713	2,823	2,899	2,735	3,328	2,606	2,495	2,188	1,951	1,631	1,420	1,129	925	725	476	255	
13B	978	1,004	1,023	1,049	1,089	1,101	1,161	1,204	1,267	1,318	1,351	1,295	1,517	1,209	1,151	1,001	923	766	689	546	438	338	234	107	
14	1,255	1,257	1,266	1,270	1,337	1,363	1,395	1,420	1,434	1,469	1,487	1,438	1,622	1,346	1,251	1,090	948	824	699	589	489	370	230	118	
15	198	197	201	198	212	220	208	207	219	218	215	210	238	192	177	165	146	127	109	91	71	54	32	14	
16	62	66	63	64	65	69	66	69	71	71	72	72	76	64	54	46	46	40	38	30	32	19	16	10	
17	2,436	2,459	2,492	2,490	2,526	2,519	2,569	2,556	2,645	2,647	2,709	2,652	2,933	2,453	2,280	1,980	1,780	1,547	1,208	974	745	571	368	191	
18	3,275	3,296	3,333	3,370	3,429	3,426	3,533	3,489	3,594	3,688	3,746	3,634	4,238	3,374	3,184	2,884	2,547	2,198	1,764	1,434	1,163	879	600	301	
19	237	235	237	247	248	248	258	268	277	282	294	268	329	259	246	235	215	184	162	135	112	89	57	39	
20	47	41	44	44	45	41	41	43	46	45	47	43	54	47	39	38	31	23	19	12	10	10	10	10	
21	379	385	381	400	406	404	416	422	417	437	436	424	483	392	373	324	302	250	217	176	137	105	74	33	
22	1,234	1,171	1,180	1,236	1,225	1,251	1,364	1,282	1,358	1,483	1,465	1,404	1,958	1,302	1,244	1,130	969	855	756	588	483	328	216	111	
23	99	97	102	104	102	106	103	111	120	117	126	118	131	113	91	85	65	56	39	28	21	14	10	10	
24	11	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
25	39	39	40	37	41	40	42	41	41	44	51	48	55	46	42	35	35	29	21	16	15	15	11	10	
26	1,011	1,014	1,010	1,033	1,058	1,073	1,095	1,124	1,134	1,187	1,181	1,150	1,283	1,061	956	861	740	649	539	453	349	276	184	85	
27	32	30	32	31	31	33	36	34	36	32	35	33	37	30	29	25	21	16	14	13	10	10	10	10	
28	500	477	506	490	509	504	519	514	545	538	542	531	591	484	463	392	359	313	270	213	159	132	80	40	
29	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
30	58	58	62	65	62	64	60	61	65	69	64	63	80	61	53	48	35	39	34	27	17	10	10	10	
31	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
32	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
33	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
34	547	538	492	504	532	540	559	553	565	580	582	603	809	541	502	467	429	373	331	263	186	130	76	40	
35	1,687	1,683	1,666	1,703	1,726	1,726	1,799	1,798	1,830	1,855	1,880	1,836	2,003	1,685	1,522	1,330	1,168	993	825	691	567	396	267	144	
36	14	13	12	14	14	13	12	15	13	14	16	14	16	13	10	10	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
37	224	219	223	225	227	235	229	236	247	244	249	244	273	219	220	187	170	151	126	108	91	65	41	26	

告示番号	-12月患者数	-11月患者数	-10月患者数	-9月患者数	-8月患者数	-7月患者数	-6月患者数	-5月患者数	-4月患者数	-3月患者数	-2月患者数	-1月患者数	0月患者数	1月患者数	2月患者数	3月患者数	4月患者数	5月患者数	6月患者数	7月患者数	8月患者数	9月患者数	10月患者数	11月患者数
38	196	193	179	192	188	194	202	207	219	214	217	212	239	195	176	157	140	113	103	81	66	44	35	19
39	27	26	26	29	30	29	27	30	31	32	30	30	35	28	23	22	18	17	15	14	12	10未滿	10未滿	10未滿
40	590	586	598	609	618	611	653	647	676	693	696	682	798	613	578	538	451	404	362	297	253	200	135	60
41	463	459	468	458	488	476	495	500	509	521	525	506	551	462	421	364	329	268	234	193	149	115	91	35
42	647	647	651	657	671	660	677	676	700	715	729	701	801	646	621	548	488	431	374	313	261	211	136	70
43	4186	4201	4251	4305	4393	4416	4562	4597	4713	4724	4850	4698	5169	4254	3944	3491	3057	2639	2208	1849	1487	1103	708	342
44	10823	10825	10989	11149	11340	11501	11840	11957	12250	12426	12663	12293	13578	10909	10000	8669	7610	6494	5526	4509	3602	2742	1768	868
45	1448	1449	1458	1475	1519	1517	1572	1563	1606	1625	1649	1586	1776	1428	1354	1207	1069	918	791	660	519	403	257	119
46	879	894	901	902	895	915	913	923	935	940	962	921	1040	867	817	682	607	532	466	377	329	243	168	81
47	4305	4308	4307	4391	4346	4399	4462	4429	4492	4545	4583	4487	4890	3981	3561	3093	2729	2362	2045	1648	1314	982	660	318
48	164	173	174	181	173	181	186	187	195	195	200	190	220	175	168	138	126	108	96	75	66	53	32	21
49	34491	34751	35016	35637	36175	36523	37927	37960	39045	40001	40707	39146	44994	35123	32705	28542	24984	21339	18528	15195	12259	9298	6005	3003
50	12209	12355	12438	12691	12874	13062	13449	13546	13904	14157	14353	14028	15975	12523	11448	9963	8717	7419	6386	5230	4152	3140	2027	985
51	3313	3331	3343	3407	3489	3511	3623	3625	3704	3795	3891	3758	4255	3409	3172	2760	2432	2090	1808	1477	1188	902	576	293
52	5638	5676	5756	5855	5943	6042	6257	6295	6480	6641	6727	6520	7473	5901	5622	5004	4407	3771	3238	2691	2165	1635	1104	516
53	22249	22351	22420	22835	23122	23303	24160	24098	24711	25213	25574	24714	28096	22188	20760	18201	16065	13756	11993	9846	8031	6108	4027	1966
54	871	848	866	907	904	925	954	978	1028	1047	1081	1049	1218	970	915	819	712	630	530	419	333	255	183	97
55	131	132	133	143	141	142	151	153	165	162	175	160	180	156	144	130	114	101	89	80	65	51	40	20
56	1676	1702	1697	1778	1769	1788	1907	1876	1982	2001	2086	1939	2455	1790	1777	1542	1362	1185	1018	834	671	544	336	175
57	2748	2714	2722	2850	2881	2830	2995	2974	3079	3079	3249	2923	3711	2653	2698	2287	2047	1735	1500	1257	1003	777	483	246
58	2982	2954	2985	3004	3025	3011	3095	3034	3106	3159	3201	3063	3610	2754	2565	2240	1981	1752	1500	1235	980	791	505	269
59	24	21	24	22	22	22	22	22	23	23	23	22	28	25	25	19	16	13	12	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
60	2150	2130	2144	2190	2201	2226	2298	2313	2382	2429	2465	2428	2729	2187	1976	1744	1584	1311	1111	903	737	525	347	163
61	2635	2622	2701	2694	2738	2798	2849	2888	2981	3037	3092	3033	3365	2706	2464	2159	1872	1610	1383	1143	934	668	438	223
62	374	387	394	384	410	393	417	412	432	435	447	448	492	403	374	324	282	224	192	159	136	98	61	29
63	4232	4239	4263	4273	4375	4372	4564	4567	4744	4911	5013	4897	5565	4499	4138	3620	3201	2715	2339	1914	1562	1162	787	379
64	193	205	217	204	223	220	226	228	238	245	254	250	282	226	206	179	163	145	135	108	91	64	43	26
65	935	938	969	976	994	999	1027	1021	1047	1088	1067	1034	1216	966	888	781	685	568	499	409	324	255	166	93
66	3910	3840	3973	4073	4103	4185	4509	4329	4551	4606	4678	4222	5483	3819	3832	3412	3033	2569	2298	1824	1504	1094	764	343
67	1707	1681	1706	1712	1720	1780	1817	1812	1842	1877	1901	1814	2216	1704	1651	1493	1335	1145	1033	840	694	508	332	142
68	642	640	644	661	660	652	672	677	684	707	714	705	769	657	609	562	491	436	367	283	233	157	114	55
69	2570	2602	2594	2595	2644	2627	2684	2726	2778	2830	2884	2836	3179	2645	2467	2266	2016	1768	1445	1197	958	712	436	209
70	1324	1318	1317	1320	1345	1355	1363	1349	1372	1386	1405	1408	1522	1305	1207	1089	960	828	721	588	466	333	214	104
71	1603	1520	1546	1545	1577	1580	1686	1653	1691	1739	1762	1734	2084	1595	1515	1364	1181	1026	905	750	579	451	278	144
72	967	964	970	992	1006	1003	1105	1062	1072	1127	1104	1002	1352	943	947	873	733	626	579	447	369	297	179	97
73	36	37	33	35	31	35	43	34	40	46	40	40	48	34	36	32	23	18	19	16	12	10	10未滿	10未滿
75	847	846	838	864	854	866	921	892	916	942	941	903	1057	784	719	662	551	454	426	329	258	199	118	52
76	115	130	123	132	119	119	130	128	132	141	146	128	171	137	135	121	116	102	93	70	61	40	22	11
78	5740	5683	5736	5871	5898	5944	6206	6077	6223	6426	6390	6073	7649	5848	5291	4858	4145	3575	3251	2598	2141	1579	972	486
79	24	25	28	27	27	27	29	27	31	31	31	29	34	29	27	23	23	15	14	13	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
80	21	20	20	20	20	21	24	21	23	21	22	20	26	22	21	19	16	13	12	11	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
81	30	27	33	31	33	32	33	32	35	32	34	26	46	26	25	30	22	19	19	15	11	11	10未滿	10未滿
82	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
83	1007	1022	1021	1027	1043	1042	1081	1073	1088	1114	1119	1091	1197	992	872	741	654	545	459	371	284	206	141	66

告示番号	-12月患者数	-11月患者数	-10月患者数	-9月患者数	-8月患者数	-7月患者数	-6月患者数	-5月患者数	-4月患者数	-3月患者数	-2月患者数	-1月患者数	0月患者数	1月患者数	2月患者数	3月患者数	4月患者数	5月患者数	6月患者数	7月患者数	8月患者数	9月患者数	10月患者数	11月患者数
84	6,559	6,584	6,616	6,763	6,836	6,949	7,220	7,188	7,361	7,525	7,548	7,372	8,394	6,583	6,088	5,412	4,696	4,012	3,484	2,844	2,298	1,754	1,096	545
85	7,169	7,263	7,313	7,407	7,455	7,499	7,631	7,685	7,767	7,856	7,951	7,840	8,385	6,836	5,888	5,008	4,267	3,571	3,015	2,440	1,992	1,489	926	468
86	1,748	1,770	1,815	1,814	1,827	1,848	1,884	1,893	1,932	1,991	1,985	1,874	2,169	1,747	1,614	1,452	1,255	1,106	991	803	670	512	346	179
87	23	22	22	24	28	24	25	27	26	27	29	26	31	24	21	17	14	13	11	10	10	10	10	10
88	509	536	526	536	537	553	555	560	561	581	582	549	620	507	464	410	345	320	260	198	176	125	89	44
89	83	85	87	88	85	82	82	90	89	96	97	80	116	85	78	76	70	53	52	43	29	23	18	11
90	2,436	2,309	2,336	2,357	2,395	2,394	2,541	2,392	2,526	2,578	2,584	2,495	3,280	2,277	2,144	2,014	1,715	1,485	1,374	1,070	893	663	425	209
91	40	38	39	37	44	38	47	44	45	42	49	44	55	38	41	28	27	21	22	17	17	11	11	10
92	86	82	89	86	89	88	89	83	82	90	87	81	104	69	74	72	61	48	52	36	31	27	15	11
93	962	976	987	1,012	1,021	1,041	1,087	1,089	1,139	1,225	1,225	1,180	1,397	1,027	983	851	733	635	536	417	327	232	145	73
94	469	458	467	457	483	491	514	506	513	544	540	506	625	451	452	380	344	305	257	210	172	142	91	51
95	8,771	8,690	8,743	8,923	8,950	8,917	9,457	9,167	9,500	9,889	9,924	9,358	11,283	8,361	7,955	6,991	6,048	5,225	4,723	3,735	3,099	2,382	1,548	756
96	2,534	2,610	2,585	2,705	2,753	2,803	3,020	3,096	3,351	3,478	3,803	3,536	4,526	3,251	3,215	2,740	2,432	2,163	1,860	1,601	1,327	986	648	353
97	11,491	11,509	11,618	11,832	12,047	12,164	12,776	13,032	13,794	14,916	17,007	17,175	21,536	15,040	14,463	12,602	11,131	9,661	8,406	6,896	5,643	4,293	2,806	1,391
97A	12,461	12,492	12,594	12,807	13,044	13,177	13,852	14,141	14,990	16,237	18,512	18,633	23,398	16,313	15,689	13,654	12,090	10,449	9,079	7,448	6,073	4,642	3,034	1,513
98	382	374	396	414	399	408	419	446	434	457	464	433	523	398	383	327	294	251	207	176	148	107	69	24
99	28	28	28	27	28	28	28	29	31	30	28	28	31	28	26	24	23	19	12	11	10	10	10	10
100	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
101	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
103	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
104	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
105	19	20	21	23	20	22	22	24	26	25	24	22	27	24	24	23	19	17	17	13	11	10	10	10
106	17	19	19	17	18	18	19	17	22	19	18	20	24	19	19	18	13	10	10	10	10	10	10	10
107	246	236	242	237	252	266	259	261	278	283	279	269	329	254	258	232	203	179	156	133	103	83	54	27
108	10	10未滿	11	10	12	10	11	11	10	10未滿	11	12	12	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
109	28	22	26	25	24	28	30	27	31	26	27	26	36	29	25	27	23	22	19	19	11	12	10	10
110	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
111	108	116	108	115	112	119	120	121	120	126	117	113	144	116	98	100	86	80	68	49	37	30	16	20
112	24	26	28	24	28	25	27	27	25	27	27	24	29	23	22	21	14	15	11	10	10	10	10	10
113	1,295	1,224	1,252	1,268	1,276	1,252	1,329	1,285	1,330	1,368	1,370	1,275	1,754	1,228	1,179	1,138	973	864	738	622	483	350	234	132
114	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
115	65	64	65	66	72	67	71	72	75	72	73	73	79	58	49	49	38	35	22	21	12	10	10	10
116	25	24	27	24	24	24	25	25	25	25	26	25	28	26	23	17	14	15	11	10	10	10	10	10
117	320	317	302	313	320	313	325	320	331	333	338	343	407	292	260	246	198	165	143	118	84	60	44	24
118	435	438	418	434	443	434	445	448	457	461	467	465	548	408	367	343	286	248	217	179	135	104	66	35
119	22	24	24	23	22	23	25	25	24	24	25	23	26	19	16	16	11	11	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
120	112	111	113	114	116	118	118	110	120	127	121	122	139	112	108	102	80	74	66	53	51	41	31	13
121	11	10	10	12	12	11	11	10未滿	11	10	10	11	13	10	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
122	29	31	30	29	29	34	31	31	33	34	33	30	34	26	29	25	22	15	12	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
124	18	18	20	23	20	19	23	20	21	18	24	19	26	20	18	18	12	11	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
125	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
126	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
127	291	289	287	295	304	296	306	301	306	315	313	319	339	293	270	240	209	184	149	116	96	72	51	33
128	27	25	23	30	31	31	32	31	34	35	36	35	38	33	29	28	22	18	13	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿



告示番号	-12月患者数	-11月患者数	-10月患者数	-9月患者数	-8月患者数	-7月患者数	-6月患者数	-5月患者数	-4月患者数	-3月患者数	-2月患者数	-1月患者数	0月患者数	1月患者数	2月患者数	3月患者数	4月患者数	5月患者数	6月患者数	7月患者数	8月患者数	9月患者数	10月患者数	11月患者数
129	35	36	36	39	38	37	37	40	40	37	38	37	40	41	36	28	27	24	22	17	15	10未滿	10未滿	10未滿
130	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
131	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
133	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
134	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
135	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
136	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
138	53	53	55	56	56	58	56	57	57	59	60	49	61	49	47	43	42	42	37	34	28	24	20	15
139	108	105	99	108	106	106	116	105	104	106	112	104	128	104	104	100	87	78	69	63	50	45	35	28
144	123	123	120	122	129	122	126	122	122	122	127	119	137	121	108	90	80	68	61	47	40	40	34	18
149	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
155	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
156	44	44	40	46	41	41	47	46	46	45	46	44	48	49	42	39	36	33	30	25	21	19	18	11
157	32	26	27	29	30	27	31	29	28	34	32	37	28	37	32	25	26	20	18	20	15	10未滿	10未滿	10未滿
158	150	149	139	155	157	146	162	154	147	161	160	150	190	146	134	124	103	99	88	63	53	39	27	15
159	29	26	27	27	26	28	26	29	23	26	26	28	31	27	24	22	21	20	15	15	14	13	12	10未滿
160	62	67	64	65	64	63	63	64	74	68	74	71	77	62	57	45	42	36	27	23	19	15	10未滿	10未滿
161	24	24	27	25	27	24	27	28	26	26	26	24	31	23	20	19	16	13	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
162	2,713	2,701	2,707	2,737	2,775	2,773	2,837	2,840	2,890	2,929	2,908	2,919	3,072	2,890	2,890	2,296	1,997	1,742	1,482	1,226	1,031	823	599	388
163	14	13	13	13	14	13	15	17	17	18	18	17	18	22	14	15	13	11	10	11	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
164	12	15	11	13	12	15	13	16	13	13	13	15	16	16	11	13	10	11	10	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
165	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
166	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
167	170	146	143	162	155	149	176	153	165	174	174	161	158	220	129	127	109	96	86	85	60	54	39	21
168	40	38	40	39	38	40	40	37	40	37	37	37	48	35	37	31	31	25	27	20	16	15	10	10未滿
169	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
171	943	921	929	965	970	965	1,016	997	1,037	1,078	1,096	1,048	1,217	936	883	754	661	537	473	391	316	237	155	81
172	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
173	12	11	15	12	14	14	16	15	16	14	14	16	17	15	15	13	11	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
176	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
178	11	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
179	30	27	28	29	29	29	23	22	28	27	29	29	41	23	24	23	19	19	15	13	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
180	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
181	23	22	19	24	22	21	22	18	25	20	20	21	22	27	22	23	20	17	19	16	10	10	10未滿	10未滿
182	16	17	16	14	15	14	16	17	19	17	17	16	22	18	17	17	14	16	16	12	13	10未滿	10未滿	10未滿
183	11	12	12	11	10	11	10	10	12	10	10	12	13	12	12	10	10	11	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
184	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
185	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
186	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
187	19	19	20	20	19	17	19	20	20	20	20	18	20	17	16	14	11	10	11	11	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
188	35	35	34	39	36	34	37	39	40	42	40	36	47	36	33	32	31	28	22	22	16	15	10	11
189	32	32	28	31	35	30	36	34	34	37	39	34	41	36	32	31	28	25	23	20	11	10未滿	10未滿	10未滿
190	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
191	23	19	24	26	28	27	27	27	29	28	27	28	29	29	24	24	22	19	15	11	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿

告示番号	-12月患者数	-11月患者数	-10月患者数	-9月患者数	-8月患者数	-7月患者数	-6月患者数	-5月患者数	-4月患者数	-3月患者数	-2月患者数	-1月患者数	0月患者数	1月患者数	2月患者数	3月患者数	4月患者数	5月患者数	6月患者数	7月患者数	8月患者数	9月患者数	10月患者数	11月患者数
192	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
193	124	115	117	123	127	120	128	117	129	128	129	128	153	105	116	111	105	94	74	71	65	50	35	19
194	21	20	18	22	22	20	20	21	21	22	21	21	24	16	13	13	14	11	10	10	10未満	10未満	10未満	10未満
195	34	33	31	34	30	34	37	34	32	33	33	29	42	27	28	26	22	22	22	21	17	12	10	10未満
197	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
198	12	12	12	12	12	12	12	12	11	12	13	13	11	11	11	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
199	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
200	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
201	38	39	35	38	37	37	41	35	40	39	39	37	45	31	28	28	20	20	20	20	12	14	10未満	10未満
202	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
203	81	77	80	76	81	82	85	80	82	86	82	81	97	69	75	69	58	54	44	44	40	32	30	18
204	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
205	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
206	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
207	28	29	26	24	23	27	32	24	30	27	29	27	35	25	22	22	17	13	13	13	10未満	10未満	10未満	10未満
208	76	64	70	74	73	76	77	75	82	78	75	70	103	65	69	66	49	49	50	38	28	19	16	10未満
209	117	100	103	111	112	118	123	121	110	124	110	108	180	109	95	85	79	68	60	60	51	47	37	23
210	177	180	175	182	185	192	191	185	191	203	184	169	246	168	172	169	143	122	120	94	84	62	44	23
211	79	86	88	95	92	95	97	96	96	100	99	88	115	87	88	81	70	63	62	62	51	45	29	22
212	133	124	120	129	126	127	130	132	132	141	122	120	161	111	102	101	73	63	55	43	40	29	18	10未満
213	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
214	29	26	29	30	33	32	32	39	37	38	39	36	44	36	31	31	26	21	21	21	18	13	10未満	10未満
215	380	366	323	341	348	327	384	354	353	369	358	345	504	337	304	291	264	231	208	170	140	102	69	38
216	243	246	244	255	254	249	273	262	263	277	276	256	336	251	240	223	194	164	147	118	90	63	50	28
217	31	23	25	32	29	32	29	27	32	33	28	24	41	24	27	27	20	20	18	11	10未満	10未満	10未満	10未満
218	45	42	47	41	42	39	42	41	43	40	44	37	52	32	31	24	26	21	17	15	12	11	10未満	10未満
220	14,067	14,124	14,366	14,547	14,845	15,053	15,478	15,651	16,003	16,224	16,536	15,973	17,777	14,275	13,123	11,413	10,053	8,490	7,273	5,975	4,802	3,592	2,343	1,155
221	393	396	406	413	423	438	459	466	481	484	497	470	526	426	394	345	297	263	220	182	149	112	83	32
222	8,064	8,065	8,126	8,227	8,393	8,413	8,674	8,687	8,970	9,101	9,266	8,758	10,252	7,979	7,419	6,443	5,706	4,888	4,224	3,433	2,838	2,107	1,400	673
223	180	180	190	181	201	204	198	208	217	219	216	206	242	192	182	156	143	127	112	93	78	51	35	14
224	316	293	310	308	311	338	343	346	353	364	371	350	436	323	323	272	244	217	192	159	126	89	56	30
225	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
226	116	112	116	117	118	120	118	117	118	121	116	117	131	110	106	99	99	83	79	58	54	37	29	10
227	112	108	114	110	105	116	117	120	121	126	119	118	145	110	102	89	83	70	65	48	39	29	24	12
228	108	118	112	117	112	116	117	120	124	122	123	125	133	108	98	87	82	73	63	50	43	31	24	12
229	166	168	173	172	182	185	184	179	194	189	196	192	204	154	130	116	95	71	63	55	44	30	27	12
230	1,898	1,919	1,966	1,969	1,987	2,007	2,045	2,052	2,093	2,119	2,152	2,041	2,339	1,889	1,745	1,568	1,367	1,205	1,080	885	731	559	377	194
231	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
232	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
233	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
234	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
235	1,980	1,950	1,950	2,003	2,018	2,031	2,071	2,055	2,073	2,140	2,138	2,089	2,341	1,859	1,657	1,426	1,262	1,057	948	775	626	491	317	149
236	111	106	109	110	113	107	114	109	108	117	109	110	136	99	85	72	57	46	40	28	10未満	10未満	10未満	10未満
237	12	12	13	10	11	10	13	10	13	13	14	12	14	12	12	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満

告示番号	-12月患者数	-11月患者数	-10月患者数	-9月患者数	-8月患者数	-7月患者数	-6月患者数	-5月患者数	-4月患者数	-3月患者数	-2月患者数	1月患者数	2月患者数	3月患者数	4月患者数	5月患者数	6月患者数	7月患者数	8月患者数	9月患者数	10月患者数	11月患者数		
238	326	315	339	340	350	346	353	366	362	371	362	340	422	332	320	288	246	211	181	156	126	87	46	24
239	79	82	80	80	85	88	90	89	89	83	87	86	100	77	72	65	54	49	40	31	27	21	17	10未滿
240	19	26	25	22	25	25	30	25	25	30	24	27	42	25	31	25	20	21	17	17	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
243	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
244	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
245	33	35	35	33	34	33	34	31	34	36	36	32	39	28	30	27	28	24	22	19	17	10	10未滿	10未滿
246	19	18	18	19	16	19	18	19	19	19	17	17	20	17	18	13	12	11	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
248	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
249	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
250	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
251	88	92	90	90	97	91	91	101	102	97	96	93	116	95	82	83	73	64	54	44	41	27	18	10
252	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
254	42	47	47	45	47	51	57	54	61	59	57	58	63	51	48	48	36	37	29	23	21	13	10	10未滿
256	36	36	38	38	38	38	37	35	37	35	38	36	42	34	27	24	17	15	12	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
257	25	15	21	20	21	19	25	22	19	22	24	18	27	19	14	11	13	11	11	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
263	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
265	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
266	170	161	163	168	167	164	173	178	175	182	194	175	228	158	159	137	106	89	83	66	54	38	30	22
267	28	25	26	29	26	24	31	29	28	27	32	27	36	27	25	25	21	20	17	13	10	10未滿	10未滿	10未滿
269	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
270	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10	10	11	11	10未滿	12	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
271	696	702	696	721	704	734	744	759	774	769	797	742	909	685	690	579	530	462	397	340	271	221	145	83
272	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
273	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
274	118	113	113	121	121	122	122	127	122	121	125	125	157	118	117	111	94	88	71	63	54	37	27	18
275	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
276	109	106	113	101	113	104	114	110	110	115	123	109	139	102	101	101	79	73	53	44	32	15	10未滿	
277	10未滿	10未滿	10	13	10	10	12	11	11	13	12	10	14	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
278	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
279	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
280	13	11	10未滿	12	13	13	14	12	14	13	12	12	17	10未滿	10未滿	11	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
281	33	34	30	35	28	33	36	30	33	34	41	38	48	36	34	31	29	25	18	20	16	13	10未滿	10未滿
282	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
283	83	81	79	81	84	82	86	85	92	91	93	91	96	82	72	58	54	43	39	32	29	20	12	10未滿
284	15	14	15	13	12	13	13	13	13	15	15	12	15	11	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
285	16	17	18	21	18	20	20	21	21	19	21	17	24	16	17	15	12	12	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
286	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
287	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
288	76	79	80	83	81	86	83	86	89	90	86	85	97	73	65	53	48	43	37	28	20	12	10未滿	10未滿
289	33	36	40	35	38	40	41	42	43	38	43	36	47	38	34	31	26	26	23	18	12	14	10未滿	10未滿
290	36	35	38	35	34	38	37	36	40	36	41	36	44	32	30	29	28	25	18	15	12	10	10未滿	10未滿
291	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
292	12	15	15	12	14	14	13	13	14	15	12	13	16	14	12	12	11	10未滿	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
293	19	22	24	22	24	24	27	23	26	22	23	20	28	25	23	24	20	18	18	16	16	10未滿	10未滿	10未滿

告示番号	-12月患者数	-11月患者数	-10月患者数	-9月患者数	-8月患者数	-7月患者数	-6月患者数	-5月患者数	-4月患者数	-3月患者数	-2月患者数	-1月患者数	0月患者数	1月患者数	2月患者数	3月患者数	4月患者数	5月患者数	6月患者数	7月患者数	8月患者数	9月患者数	10月患者数	11月患者数
294	22	21	19	20	22	23	23	23	23	24	23	21	21	27	23	20	22	19	15	16	11	10未滿	10未滿	10未滿
296	165	158	159	177	175	175	185	186	194	186	192	163	252	168	151	157	137	122	110	94	72	48	29	10未滿
297	18	18	18	16	17	17	18	19	20	18	18	21	23	14	17	15	14	11	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
298	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	12	10未滿	10未滿	12	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
299	21	20	21	20	23	22	22	23	21	23	23	21	24	18	20	20	12	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
300	5288	5279	5354	5466	5553	5607	5805	5848	5944	6050	6135	5950	6663	5183	4682	4006	3488	2931	2485	2035	1632	1191	769	392
301	126	125	113	134	133	135	135	141	137	149	139	135	172	119	117	103	92	71	69	54	46	39	25	17
302	19	18	19	19	16	19	20	20	17	21	15	21	26	17	12	15	13	13	11	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
303	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
305	14	15	12	14	16	15	15	16	17	15	16	15	18	15	12	13	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
306	1173	1137	1186	1175	1209	1201	1266	1255	1282	1284	1274	1188	1439	1076	1041	937	825	679	613	482	407	290	204	106
308	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
309	22	22	24	22	24	23	25	24	23	23	25	23	25	20	20	19	16	11	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
310	15	18	16	17	17	18	16	18	16	17	15	15	18	13	13	12	12	11	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
311	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
312	16	18	19	21	21	22	21	21	20	22	21	20	24	20	19	19	18	16	13	13	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
314	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
315	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
316	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
318	11	12	15	12	13	17	17	16	18	18	19	17	23	19	15	14	15	13	12	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
321	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
324	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
326	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
327	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
329	12	12	12	11	11	11	11	13	14	14	14	14	16	11	11	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
330	49	51	50	52	51	52	54	57	57	56	56	51	63	57	52	44	45	44	37	31	27	20	18	11
332	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
333	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿

資料1 6-3 療育加算初算定期額を0ヶ月としたときの平均医療費の推移(333疾患：2017年度)  
療育患者全体と告示番号毎の患者数および医療費(333疾患全体の集計は告示番号0として表見)  
療育加算を算定した月を0ヶ月とし、前月12か月の月別平均医療費を抽出  
加算算定月から遡って2年間をウォッシュアウト期間とし、かつウォッシュアウト期間に追跡できていること

Table with columns for '告示番号' (告示番号) and '12月平均医療費' (12月平均医療費) through '24か月合計' (24か月合計). Rows include patient numbers and their corresponding medical costs over time.











## 資料 16-4 難病加算初回算定時を0ヶ月としたときの医療費指数の推移(333疾患；2017年度)

難病患者全体と法別区分毎の患者数および医療費(333疾患全体の集計は告示番号Qとして表現)

24ヶ月間全体の平均医療費(医療費が発生した月に限る)を1.00とし、月ごとの医療費指数を疾患ごとに算出

加算算定月から遡って2年間をウォッシュアウト期間とし、かつウォッシュアウト期間に追跡できていること

告示番号	-12月指標	-11月指標	-10月指標	-9月指標	-8月指標	-7月指標	-6月指標	-5月指標	-4月指標	-3月指標	-2月指標	-1月指標	0月指標	1月指標	2月指標	3月指標	4月指標	5月指標	6月指標	7月指標	8月指標	9月指標	10月指標	11月指標	最大値	最小値	
0	0.71	0.74	0.76	0.79	0.84	0.89	0.96	1.05	1.18	1.34	1.44	1.31	1.29	1.29	1.18	1.09	1.03	1.01	0.99	0.91	0.91	0.90	0.89	0.90	1.44	0.71	
1	0.48	0.55	0.43	0.43	0.55	0.70	0.75	0.93	0.96	1.06	1.28	1.09	1.38	1.25	1.16	1.09	1.21	1.21	1.14	1.20	1.28	1.39	1.30	1.10	1.29	1.39	0.43
2	0.45	0.48	0.50	0.51	0.55	0.60	0.67	0.75	0.91	1.10	1.34	1.35	1.36	1.23	1.17	1.02	1.21	1.26	1.24	1.20	1.21	1.18	1.23	1.27	1.36	0.45	
3	0.37	0.40	0.43	0.41	0.48	0.43	0.68	0.54	0.73	0.76	0.78	1.07	3.54	2.59	1.76	1.00	1.23	1.11	1.62	0.86	1.26	0.97	0.47	0.50	3.54	0.37	
4	0.93	0.55	0.61	0.50	0.75	0.76	0.36	0.95	0.95	0.97	1.08	0.93	1.11	1.11	1.46	1.00	1.14	1.03	0.67	0.69	0.94	1.01	-	-	3.31	-	
5	0.67	0.66	0.70	0.71	0.71	0.80	0.84	0.94	1.05	1.16	1.28	1.26	1.30	1.31	1.17	1.17	1.17	1.16	1.19	0.96	1.00	0.96	0.95	1.01	1.04	1.31	0.66
6	0.72	0.74	0.77	0.80	0.81	0.87	0.91	0.98	1.05	1.16	1.25	1.24	1.33	1.23	1.17	1.17	1.13	1.11	1.11	0.94	0.94	0.92	0.93	0.94	0.97	1.33	0.72
7	0.75	0.73	0.79	0.77	0.77	0.82	0.93	0.95	1.00	1.12	1.25	1.22	1.29	1.30	1.22	1.16	1.12	1.22	1.22	0.97	0.95	0.96	0.86	0.92	0.91	1.30	0.73
8	0.83	0.91	0.83	0.91	0.82	1.26	1.02	1.11	1.02	1.12	1.20	1.02	1.10	1.08	1.33	1.19	1.19	1.23	1.01	0.98	1.03	0.79	-	-	1.33	-	
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	0.55	0.77	0.70	0.68	0.83	0.72	0.76	0.88	0.92	1.20	1.65	1.28	1.47	1.51	1.09	1.03	1.04	0.80	0.81	0.85	0.85	0.95	1.19	1.44	1.65	0.55	
11	0.62	0.68	0.67	0.73	0.76	0.81	0.95	1.12	1.28	1.46	1.68	1.37	1.29	1.18	1.08	1.05	0.97	0.97	0.94	0.92	0.92	0.92	0.84	0.82	1.68	0.62	
12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	0.66	0.67	0.75	0.76	0.82	0.86	0.96	1.09	1.17	1.34	1.49	1.26	1.31	1.16	1.06	1.02	1.04	0.99	0.93	0.92	0.93	0.93	0.92	0.92	0.95	1.49	0.66
13A	0.65	0.67	0.76	0.76	0.83	0.84	0.96	1.05	1.15	1.29	1.44	1.23	1.31	1.17	1.07	1.04	1.04	1.00	0.95	0.94	0.93	0.97	0.97	0.96	1.44	0.65	
13B	0.70	0.65	0.72	0.75	0.81	0.92	1.05	1.15	1.26	1.58	1.68	1.36	1.33	1.15	1.00	0.97	0.99	0.89	0.83	0.81	0.86	0.84	0.77	0.94	1.68	0.65	
14	0.61	0.63	0.68	0.73	0.79	0.92	1.03	1.15	1.27	1.33	1.55	1.37	1.30	1.20	1.02	1.07	1.02	0.99	0.94	0.91	0.91	0.90	0.81	0.77	1.55	0.61	
15	0.77	0.67	0.80	0.81	0.79	0.80	0.87	1.06	1.07	1.30	1.39	1.26	1.18	1.20	1.07	0.93	0.96	0.85	0.83	0.76	0.83	1.10	1.42	1.26	1.42	0.67	
16	-	0.55	0.62	0.70	0.69	0.67	0.89	1.50	1.25	1.49	1.43	1.44	1.30	1.29	1.24	1.30	1.03	0.87	1.03	0.79	0.82	0.71	0.60	-	1.54	-	
17	0.66	0.68	0.70	0.74	0.75	0.81	0.83	0.91	1.00	1.18	1.26	1.22	1.31	1.23	1.17	1.19	1.10	1.22	0.99	1.01	0.98	0.99	1.05	1.00	1.31	0.66	
18	0.78	0.75	0.77	0.82	0.82	0.90	0.90	0.99	1.04	1.15	1.20	1.16	1.32	1.21	1.12	1.17	1.11	1.18	0.97	0.95	0.99	0.90	0.94	0.86	1.32	0.75	
19	0.70	0.67	0.66	0.67	0.69	0.72	0.73	0.69	0.76	0.81	0.77	0.86	1.01	1.18	1.14	1.19	1.24	1.21	1.21	1.21	1.15	1.39	1.64	1.66	1.66	0.66	
20	0.53	0.75	0.72	0.54	0.68	0.68	0.48	0.99	0.79	0.95	0.99	1.23	1.06	1.02	1.03	0.97	1.52	1.22	1.26	2.65	-	-	-	-	2.66	-	
21	0.52	0.64	0.63	0.54	0.65	0.78	0.90	0.81	1.03	1.00	1.23	1.22	1.51	1.37	0.99	1.05	1.13	1.08	1.74	1.11	1.11	1.05	0.95	1.10	1.74	0.52	
22	0.61	0.64	0.67	0.68	0.77	0.85	0.95	1.20	1.37	1.66	2.04	1.79	1.32	1.56	1.46	1.16	1.00	0.84	0.70	0.67	0.53	0.53	0.51	0.48	2.04	0.48	
23	-	0.40	0.41	0.61	0.72	0.55	0.67	0.90	1.08	1.42	1.45	1.49	1.49	1.30	1.17	1.20	1.28	1.23	1.18	1.09	0.99	0.92	1.24	-	1.49	-	
24	0.67	-	-	0.85	-	-	0.78	-	-	-	1.06	2.22	1.82	1.76	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.22	-	
25	0.63	0.73	-	0.72	0.62	0.56	0.83	0.80	0.99	1.30	1.35	1.20	1.98	1.75	1.53	1.16	1.14	1.26	1.24	0.82	1.13	0.49	0.71	-	1.98	-	
26	0.57	0.68	0.62	0.64	0.65	0.67	0.77	0.89	1.17	1.26	1.48	1.37	1.39	1.27	1.10	1.10	1.12	1.06	1.03	0.98	0.92	1.13	1.01	1.14	1.48	0.57	
27	0.42	0.54	0.40	0.32	0.31	0.40	0.75	0.81	1.03	0.85	0.74	1.42	1.70	1.03	1.81	0.99	1.10	1.04	0.97	1.35	-	-	-	-	2.11	-	
28	0.60	0.60	0.64	0.73	0.71	0.73	0.81	0.86	1.04	1.21	1.26	1.16	1.43	1.21	1.23	1.21	1.09	1.14	1.26	1.16	1.29	1.17	0.87	0.60	1.43	0.60	
29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.48	-	
30	0.71	0.77	0.59	0.75	0.66	0.48	0.49	0.57	1.18	1.28	1.32	1.27	1.27	1.19	1.31	1.54	1.49	1.16	1.39	1.23	1.06	1.22	-	-	1.54	-	
31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.52	-	
32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.90	-	
33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.46	-	
34	0.74	0.72	0.78	0.92	0.95	1.01	0.93	1.13	1.29	1.06	1.50	1.36	1.15	1.25	1.07	1.06	1.31	0.88	0.89	1.02	0.66	0.90	0.84	0.58	1.50	0.58	
35	0.65	0.66	0.79	0.74	0.79	0.87	0.95	1.08	1.38	1.51	1.56	1.37	1.57	1.32	1.09	1.04	0.98	0.98	0.91	0.90	0.83	0.68	0.77	0.58	1.57	0.58	
36	0.66	0.99	0.80	0.58	0.41	0.47	0.80	0.55	0.61	1.02	0.88	1.15	0.86	1.15	1.11	1.40	-	-	-	-	-	-	-	-	2.26	-	
37	0.86	0.74	0.74	0.95	0.96	0.92	1.20	1.10	1.06	1.17	1.31	1.22	1.25	1.06	1.22	1.05	0.98	1.05	0.98	1.23	0.90	0.83	0.86	0.79	1.31	0.73	
38	0.47	0.72	0.73	0.60	0.85	0.89	0.95	1.20	1.37	1.60	1.54	1.05	1.39	1.12	0.81	0.81	0.81	0.86	0.93	1.00	0.77	0.96	1.13	1.34	1.60	0.47	
39	0.49	0.74	1.53	1.09	0.87	0.47	1.39	0.83	1.26	1.39	1.75	1.10	1.78	1.99	1.24	0.91	0.59	0.90	0.41	0.63	0.56	-	-	-	1.99	-	
40	0.70	0.83	0.87	0.98	0.86	0.84	0.93	1.29	1.40	1.44	1.62	1.23	1.16	1.07	1.04	0.93	1.02	0.89	0.85	1.07	0.79	0.68	0.87	0.62	1.62	0.62	

告示番号	12月指標	11月指標	10月指標	9月指標	8月指標	7月指標	6月指標	5月指標	4月指標	3月指標	2月指標	1月指標	0月指標	-1月指標	-2月指標	-3月指標	-4月指標	-5月指標	-6月指標	-7月指標	-8月指標	-9月指標	-10月指標	-11月指標	-12月指標	最大値	最小値					
41	0.71	0.82	0.74	0.99	1.00	1.15	1.15	1.09	0.94	0.89	0.83	0.85	0.87	0.83	0.83	0.97	0.83	0.85	0.87	0.83	0.83	0.85	0.87	0.83	0.85	0.87	0.83	1.16	0.69			
42	0.74	0.76	0.68	0.77	0.99	0.88	0.96	1.00	1.13	1.20	1.41	1.17	1.17	1.17	1.49	1.20	1.41	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	0.92	1.49	0.68			
43	0.63	0.64	0.69	0.75	0.81	0.90	1.00	1.13	1.34	1.61	1.61	1.67	1.26	1.26	1.67	1.26	1.61	1.26	1.22	1.09	0.98	0.97	0.96	0.89	0.85	0.85	0.94	1.67	0.63			
44	0.62	0.66	0.68	0.72	0.79	0.86	0.94	1.04	1.20	1.39	1.51	1.27	1.25	1.25	1.51	1.27	1.39	1.25	1.12	1.12	1.06	1.03	1.01	0.99	0.97	0.96	1.03	0.99	1.51	0.62		
45	0.59	0.64	0.68	0.72	0.84	0.93	1.07	1.27	1.42	1.74	1.86	1.38	1.22	1.22	1.86	1.38	1.74	1.22	1.07	0.95	0.91	0.90	0.84	0.84	0.83	0.79	0.83	0.78	1.86	0.59		
46	0.74	0.78	0.80	0.82	0.96	1.03	1.01	1.09	1.22	1.23	1.36	1.11	1.19	1.14	1.36	1.11	1.23	1.19	1.11	1.11	1.04	1.01	0.94	1.05	0.97	0.92	0.85	1.02	1.36	0.74		
47	0.71	0.73	0.75	0.81	0.87	0.92	1.00	1.08	1.16	1.28	1.43	1.33	1.21	1.13	1.43	1.16	1.28	1.13	1.13	1.13	1.10	1.03	1.01	0.96	0.95	0.92	0.91	0.92	1.43	0.71		
48	0.72	0.83	0.69	0.88	1.20	1.25	1.00	1.17	1.14	1.30	1.49	1.17	1.24	0.99	1.49	1.17	1.30	1.24	0.99	0.97	0.77	0.85	1.05	0.84	0.94	0.85	1.05	0.99	1.49	0.62		
49	0.66	0.69	0.73	0.77	0.82	0.88	0.95	1.08	1.23	1.40	1.52	1.30	1.28	1.16	1.52	1.30	1.40	1.28	1.16	1.06	1.02	0.99	0.95	0.93	0.91	0.92	0.91	0.89	1.52	0.66		
50	0.61	0.65	0.67	0.74	0.78	0.85	0.92	1.04	1.20	1.41	1.55	1.30	1.31	1.17	1.55	1.30	1.41	1.31	1.17	1.08	1.04	1.02	1.00	0.99	0.98	0.90	0.96	0.93	1.55	0.61		
51	0.65	0.62	0.67	0.72	0.76	0.85	0.90	1.00	1.13	1.31	1.44	1.23	1.27	1.19	1.44	1.23	1.31	1.19	1.14	1.11	1.11	1.04	1.03	1.01	0.97	0.93	1.00	0.96	1.44	0.62		
52	0.65	0.66	0.70	0.75	0.78	0.87	0.93	1.07	1.25	1.47	1.53	1.23	1.25	1.14	1.53	1.23	1.47	1.14	1.06	1.00	0.97	0.98	0.97	0.98	0.97	0.93	0.93	0.96	1.53	0.65		
53	0.67	0.70	0.72	0.77	0.82	0.89	0.94	1.05	1.20	1.37	1.50	1.28	1.27	1.16	1.50	1.28	1.37	1.27	1.16	1.08	1.03	0.99	0.97	0.94	0.93	0.89	0.95	0.93	1.50	0.67		
54	0.61	0.71	0.71	0.79	0.86	0.97	1.09	1.27	1.56	1.79	1.71	1.26	1.21	1.05	1.71	1.26	1.56	1.21	1.05	0.87	0.82	0.87	0.78	0.75	0.68	0.90	1.09	0.79	1.71	0.61		
55	0.71	0.54	0.56	0.78	0.77	0.83	0.95	1.08	1.30	1.31	1.41	1.31	1.24	0.96	1.41	1.31	1.24	0.96	0.94	0.88	0.95	0.92	0.77	0.95	1.12	1.31	1.10	1.29	1.41	0.54		
56	0.70	0.71	0.79	0.80	0.82	0.92	0.94	0.98	1.17	1.41	1.48	1.13	1.19	1.09	1.48	1.13	1.41	1.19	1.09	1.08	0.99	0.98	1.08	0.92	1.03	0.91	0.91	1.01	0.92	1.48	0.70	
57	0.73	0.78	0.82	0.83	0.87	0.99	1.23	1.31	1.32	1.54	1.51	1.26	1.23	1.18	1.51	1.26	1.54	1.23	1.18	0.89	0.94	0.89	0.81	0.76	0.95	0.83	0.93	0.73	1.54	0.66		
58	0.68	0.74	0.76	0.76	0.90	0.88	1.00	1.01	1.11	1.32	1.39	1.21	1.17	1.23	1.39	1.21	1.32	1.17	1.23	1.09	1.09	1.05	0.94	0.93	0.85	0.92	1.07	1.03	0.89	1.39	0.68	
59	0.20	0.37	0.58	0.28	0.82	0.36	0.71	0.52	0.48	0.42	0.61	0.55	1.10	0.69	0.74	0.74	0.69	0.74	0.74	0.74	0.74	0.83	1.13	1.74	1.11	--	--	--	5.17	--		
60	0.57	0.57	0.58	0.60	0.73	0.81	0.88	1.08	1.39	1.53	1.54	1.29	1.24	1.20	1.54	1.29	1.53	1.24	1.20	1.14	1.10	1.06	0.99	0.95	0.93	0.94	0.93	0.92	1.05	1.54	0.57	
61	0.61	0.66	0.66	0.70	0.75	0.80	0.89	1.04	1.27	1.39	1.44	1.29	1.24	1.08	1.44	1.29	1.39	1.24	1.08	1.08	1.06	1.09	1.00	1.00	0.97	1.07	1.02	0.98	1.44	0.61		
62	0.57	0.48	0.47	0.51	0.51	0.66	0.74	0.80	0.89	0.99	1.06	0.99	1.10	1.15	1.06	0.99	1.10	1.15	1.12	1.22	1.22	1.22	1.14	1.05	1.22	1.27	1.24	1.39	2.21	0.47		
63	0.62	0.67	0.68	0.69	0.76	0.86	0.88	1.06	1.32	1.56	1.68	1.28	1.22	1.16	1.68	1.28	1.56	1.22	1.16	1.08	1.04	1.03	0.98	0.94	0.89	0.98	0.90	0.92	0.80	1.68	0.62	
64	0.64	0.61	0.69	0.77	0.81	0.87	0.95	1.24	1.98	2.01	1.82	1.38	1.30	1.15	1.82	1.38	2.01	1.15	1.05	0.93	0.92	0.66	0.66	0.66	0.66	0.57	0.74	0.68	0.59	2.01	0.57	
65	0.67	0.71	0.71	0.78	0.81	0.81	0.90	1.09	1.11	1.27	1.35	1.30	1.45	1.41	1.27	1.30	1.45	1.41	1.29	1.26	1.06	1.02	1.02	0.96	0.82	0.92	0.99	0.62	1.45	0.62		
66	0.70	0.75	0.76	0.80	0.86	0.94	0.99	1.17	1.25	1.46	1.55	1.36	1.21	1.16	1.55	1.36	1.46	1.21	1.16	1.03	0.97	0.91	0.94	0.87	0.87	0.90	0.88	0.86	0.79	1.55	0.70	
67	0.58	0.63	0.65	0.67	0.70	0.75	0.85	1.00	1.11	1.32	1.39	1.11	1.14	1.17	1.39	1.11	1.32	1.14	1.17	1.15	1.12	1.10	1.16	1.18	1.23	1.19	1.34	1.41	1.19	1.41	0.58	
68	0.60	0.64	0.77	0.85	0.86	0.91	1.04	1.09	1.20	1.64	1.75	1.80	1.65	1.42	1.64	1.75	1.80	1.65	1.42	1.17	0.87	0.84	0.67	0.70	0.66	0.81	0.72	0.77	0.58	1.80	0.58	
69	0.69	0.70	0.72	0.76	0.76	0.81	0.99	1.06	1.24	1.62	1.75	1.65	1.67	1.40	1.62	1.75	1.65	1.67	1.40	1.15	0.99	0.95	0.91	0.73	0.70	0.72	0.65	0.66	0.71	1.75	0.65	
70	0.79	0.77	0.75	0.78	0.80	0.81	0.88	1.07	1.58	1.58	1.74	1.66	1.76	1.33	1.58	1.66	1.76	1.33	1.29	1.08	0.93	0.89	0.85	0.85	0.73	0.57	0.66	0.69	0.70	1.76	0.57	
71	0.80	0.71	0.64	0.71	0.69	0.79	0.95	0.93	1.06	1.50	1.62	1.58	1.76	1.45	1.62	1.58	1.76	1.45	1.45	1.15	0.91	0.91	0.87	0.69	0.83	0.73	0.93	0.81	0.97	1.76	0.64	
72	0.78	0.86	0.83	0.93	0.99	1.05	1.01	1.19	1.37	1.52	1.50	1.21	1.22	1.12	1.50	1.21	1.52	1.12	1.12	1.03	0.97	0.87	0.81	0.86	0.83	0.72	0.74	0.83	0.77	1.52	0.72	
73	0.45	0.91	0.93	1.05	0.66	1.51	0.91	1.19	1.26	1.36	2.03	1.63	1.28	1.05	1.74	1.63	1.28	1.05	1.17	0.74	1.12	1.12	0.66	0.59	0.62	0.55	0.76	--	2.03	--		
75	0.81	0.77	0.80	0.90	0.91	0.94	1.08	1.16	1.28	1.41	1.50	1.38	1.23	1.11	1.50	1.38	1.23	1.11	1.03	1.03	1.03	0.89	0.91	0.83	0.87	0.79	0.83	0.75	0.82	1.50	0.75	
76	0.83	0.95	0.70	0.80	0.86	0.84	0.90	0.99	0.89	1.15	1.22	1.17	1.56	0.99	1.22	1.17	1.56	0.99	1.22	1.09	1.22	1.09	0.97	1.18	1.00	0.99	0.94	0.63	1.27	0.86	1.56	0.63
78	0.78	0.79	0.82	0.84	0.85	0.89	0.98	1.01	1.13	1.24	1.37	1.22	1.36	1.14	1.37	1.22	1.36	1.14	1.13	1.08	0.99	0.92	0.91	0.90	0.92	0.96	0.97	0.87	1.37	0.78	0.78	
79	0.19	0.27	0.21	0.23	0.30	0.21	0.29	0.27	0.29	0.47	0.31	0.30	0.55	0.58	0.47	0.31	0.55	0.58	0.58	0.56	0.69	1.02	1.39	1.04	1.79	--	--	--	4.43	--		
80	1.03	1.51	0.73	1.55	0.79	0.86	0.91	1.44	1.24	1.84	1.10	1.51	1.28	0.86	1.84	1.10	1.51	1.28	0.86	1.86	0.73	0.50	0.54	0.49	0.51	--	--	--	1.86	--		
81	1.01	0.54	0.60	0.81	0.49	0.91	1.37	0.89	0.73	0.77	0.63	1.38	1.83	0.89	0.77	1.38	1.83	0.89	0.77	1.43	1.55	1.10	0.36	0.42	4.26	0.32	--	4.26	--	--	--	
82	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
83	0.69	0.71	0.66	0.75	0.90	0.94	1.00	1.09	1.22	1.39	1.48	1.48	1.26	1.15	1.48	1.26	1.39	1.15	1.02	0.95	0.97	0.99	0.91	0.88	1.01	1.10	0.77	0.67	1.48	0.66		
84	0.63	0.67	0.69	0.78	0.82	0.89	0.95	1.08	1.23	1.34	1.34	1.27	1.26	1.14	1.34	1.27	1.26	1.14	1.06	1.08	1.02	0.99	0.94	0.94	0.88	0.99	0.91	0.90	1.53	0.63		
85	0.61	0.64	0.68	0.70	0.78	0.82	0.87	0.94	1.05	1.21	1.33	1.27	1.39	1.22	1.33	1.27	1.39	1.22	1.15	1.08	1.06	1.06	1.03	1.04	1.04	1.02	1.03	0.99	1.01	1.39	0.61	



告示番号	12月指標	11月指標	10月指標	9月指標	8月指標	7月指標	6月指標	5月指標	4月指標	3月指標	2月指標	1月指標	0月指標	-1月指標	-2月指標	-3月指標	-4月指標	-5月指標	-6月指標	-7月指標	-8月指標	-9月指標	-10月指標	-11月指標	-12月指標	最大値	最小値
144	0.89	0.90	0.78	0.65	0.70	0.69	0.82	0.87	0.91	1.12	1.42	1.96	1.21	1.04	1.24	1.29	0.89	1.07	1.18	0.84	1.06	0.85	-	-	1.96	-	
149	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
155	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
156	0.92	1.06	0.69	0.62	0.86	1.00	0.98	1.22	0.91	1.04	1.11	1.39	0.91	1.19	1.01	0.76	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
157	0.81	0.69	0.39	0.70	0.64	0.79	0.77	0.95	0.78	0.87	0.82	0.33	1.91	1.71	2.47	2.20	1.21	1.16	1.64	1.01	-	0.92	1.16	1.13	1.05	1.57	
158	0.99	1.23	1.07	0.85	0.92	0.63	0.72	0.67	0.98	0.96	0.89	1.56	1.19	1.16	0.86	1.23	0.81	0.94	1.24	0.94	1.24	0.93	0.99	0.99	1.56	0.63	
159	1.35	1.32	1.26	1.20	1.09	1.19	0.75	0.70	1.06	0.81	1.28	1.29	0.80	0.92	0.75	1.48	0.82	0.76	0.73	0.97	0.80	-	-	-	-	-	-
160	0.54	0.68	0.85	0.75	0.73	0.95	0.84	0.99	1.03	1.44	1.29	1.32	1.20	1.49	0.92	0.73	1.10	0.67	0.75	0.94	-	-	-	-	-	-	-
161	0.40	0.45	0.45	0.49	0.34	0.52	0.88	0.66	0.82	1.69	1.36	1.14	1.73	1.53	1.80	0.62	0.50	0.39	5.10	-	-	-	-	-	-	-	-
162	0.64	0.67	0.75	0.75	0.80	0.88	0.94	1.02	1.26	1.40	1.48	1.42	1.42	1.22	1.10	1.09	1.02	1.04	0.94	0.92	0.85	0.84	0.85	0.80	1.48	0.64	
163	0.72	0.79	0.49	0.83	1.52	0.70	0.56	1.49	1.03	1.30	0.90	1.14	1.04	1.27	1.90	0.49	0.56	1.72	2.22	-	-	-	-	-	-	-	-
164	2.20	1.27	0.68	0.29	0.65	1.44	2.28	0.83	0.55	0.89	0.56	1.96	1.96	0.47	0.70	0.75	0.59	1.32	0.69	-	-	-	-	-	-	-	-
165	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
166	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
167	0.45	0.78	1.08	1.34	0.89	1.06	1.47	1.99	1.27	1.55	1.54	1.24	0.75	0.88	0.80	0.89	0.77	0.56	1.23	0.45	0.95	0.76	0.41	0.88	1.99	0.41	
168	0.65	0.70	0.59	0.52	1.17	0.71	1.02	0.97	0.90	1.64	1.02	1.30	1.23	1.27	1.02	1.19	1.18	1.05	1.06	1.04	1.16	1.33	-	-	1.64	-	
169	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
171	0.66	0.63	0.71	0.65	0.74	0.85	0.89	1.00	1.03	1.29	1.36	1.54	1.26	1.14	1.06	0.97	0.92	1.04	1.03	0.83	1.19	1.00	0.86	1.54	1.54	0.63	
172	-	-	-	0.49	0.57	0.83	1.33	0.75	0.44	0.94	1.28	0.79	0.86	1.33	1.57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
173	1.16	0.97	0.63	0.96	0.81	0.63	1.25	1.10	1.27	1.97	1.08	1.09	1.47	0.68	0.66	1.54	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
176	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
178	1.07	-	-	3.14	-	1.89	3.75	1.24	0.45	1.55	3.49	0.54	0.59	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
179	0.87	1.42	1.82	0.86	2.90	1.10	1.01	0.91	2.01	0.87	1.56	1.37	1.47	0.69	0.94	0.65	0.69	0.68	0.70	-	-	-	-	-	-	-	-
180	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
181	0.76	0.72	0.86	0.32	0.43	0.76	1.18	0.65	0.69	1.48	0.79	0.98	1.53	0.50	0.81	0.88	1.58	1.08	1.66	1.31	1.50	-	-	-	-	-	-
182	0.24	0.18	0.94	0.55	0.61	1.30	2.28	1.80	1.72	2.41	0.95	1.46	2.18	0.85	0.51	0.63	0.64	0.96	0.37	1.55	-	-	-	-	-	-	-
183	1.41	0.74	0.69	1.19	0.44	0.54	0.74	0.84	1.36	1.44	0.81	0.76	0.79	0.59	1.16	1.45	1.95	1.42	-	-	-	-	-	-	-	-	-
184	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
185	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
186	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
187	0.57	0.97	0.59	1.39	0.59	0.57	1.74	0.87	0.86	0.77	1.29	1.62	1.79	1.17	0.27	0.75	0.77	1.25	1.41	-	-	-	-	-	-	-	-
188	1.38	0.94	1.59	0.56	0.65	1.13	0.65	1.37	0.75	0.85	1.62	1.14	1.82	1.48	1.15	0.84	1.09	1.04	0.79	-	0.91	0.72	0.79	-	-	-	-
189	0.71	0.89	1.37	0.78	0.53	1.22	0.92	0.68	1.09	1.22	1.49	2.05	1.44	0.99	0.90	0.58	0.88	1.14	0.70	1.44	0.90	-	-	-	-	-	-
190	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
191	-	0.27	0.71	0.93	1.19	1.24	0.78	0.71	0.93	0.85	1.78	1.17	1.28	0.98	0.85	0.70	0.62	1.05	1.05	-	-	-	-	-	-	-	-
192	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
193	0.98	1.06	0.92	0.72	0.76	0.72	0.83	0.82	1.06	0.94	1.17	1.03	1.88	1.92	1.62	1.01	0.96	0.82	1.15	0.79	0.62	0.94	1.04	0.25	1.92	0.25	
194	0.52	0.49	0.44	0.60	0.49	0.79	0.49	0.55	0.36	0.42	2.41	4.32	2.29	0.70	0.66	1.21	0.86	0.44	0.69	-	-	-	-	-	-	-	-
195	0.59	0.79	1.30	0.92	1.61	0.98	0.91	0.95	1.29	2.26	1.22	0.77	1.41	1.09	1.38	0.83	0.62	0.87	0.35	0.76	0.73	0.32	-	-	-	-	-
197	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
198	0.43	0.92	0.69	1.06	0.46	0.87	0.73	1.13	0.59	0.46	0.75	1.45	1.11	0.97	1.30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
199	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
200	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
201	0.65	0.49	0.79	0.81	0.87	2.26	0.77	0.44	0.73	0.79	0.98	1.49	2.01	0.73	0.61	0.74	0.90	0.72	0.61	1.13	0.79	-	-	-	-	-	-
202	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
203	1.17	0.95	1.23	0.87	0.63	0.69	0.68	1.00	1.22	1.47	1.82	1.46	1.61	1.64	1.11	1.16	0.97	0.72	1.24	0.82	0.57	0.44	0.31	0.22	1.82	0.22	
204	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

告示番号	12月指標	11月指標	10月指標	9月指標	8月指標	7月指標	6月指標	5月指標	4月指標	3月指標	2月指標	1月指標	0月指標	1-1月指標	-2月指標	-3月指標	-4月指標	-5月指標	-6月指標	-7月指標	-8月指標	-9月指標	-10月指標	-11月指標	-12月指標	最大値	最小値	
205	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
206	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
207	1.32	1.04	1.35	0.64	0.42	0.63	1.64	1.28	1.46	1.27	1.63	1.41	0.85	1.53	1.28	0.81	0.86	0.67	0.48	1.34	1.16	1.30	-	-	-	2.46	-	
208	0.53	0.62	0.93	0.64	0.63	1.37	0.67	1.44	1.33	2.30	1.30	1.31	1.02	2.75	1.27	0.96	1.69	1.69	0.72	0.54	0.39	-	-	-	0.46	0.42	2.75	
209	0.77	0.71	1.24	0.71	1.00	0.99	1.07	1.09	1.08	1.07	1.48	1.25	1.04	1.25	1.09	1.20	1.27	1.03	0.48	0.55	0.54	0.64	1.21	1.62	1.62	1.62	0.48	
210	0.70	0.84	0.75	0.85	0.90	0.79	0.92	1.20	1.16	1.12	1.58	1.31	1.40	1.40	1.16	1.12	0.93	1.08	0.83	0.95	0.81	1.02	0.89	0.57	1.58	0.57	1.58	
211	0.70	0.93	1.06	0.94	0.90	0.77	0.76	1.20	1.13	1.43	1.43	1.44	1.43	1.44	1.30	0.98	1.10	0.74	1.19	1.03	0.98	0.61	0.81	0.43	1.44	0.43	1.44	
212	1.21	1.17	0.84	0.70	0.67	-	0.78	0.91	1.07	0.97	1.19	1.24	1.25	1.06	1.06	1.07	1.15	1.34	0.97	0.82	1.10	0.88	1.72	-	1.72	-	1.72	
213	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
214	0.91	0.33	1.31	0.82	0.51	0.53	0.82	1.46	1.27	1.63	1.41	0.85	1.53	1.28	0.81	0.86	0.67	0.48	1.34	1.16	1.30	-	-	-	0.38	-	1.68	
215	0.89	1.05	0.86	1.03	0.77	1.02	0.77	1.12	1.36	1.13	1.39	1.11	1.13	1.36	1.36	1.26	0.94	0.97	0.95	1.06	0.82	0.62	0.62	0.52	1.39	0.52	1.39	
216	0.79	0.82	1.16	0.89	0.69	1.10	0.93	1.13	0.99	1.19	1.40	1.29	1.31	1.43	1.16	1.18	0.94	0.90	0.91	0.90	0.65	0.48	0.53	1.25	1.43	0.48	1.43	
217	0.80	2.12	0.78	0.87	1.86	2.66	0.84	0.90	1.47	1.23	1.35	1.29	1.44	1.35	1.29	0.66	1.34	0.65	0.39	0.80	0.31	-	-	-	-	2.66	-	
218	0.51	0.56	0.46	0.47	0.71	0.56	0.66	0.98	1.08	1.05	0.87	1.45	1.45	1.45	1.19	1.04	1.13	1.40	1.26	1.16	0.86	0.97	-	-	-	1.82	-	
220	0.61	0.64	0.68	0.75	0.80	0.87	0.96	1.08	1.23	1.43	1.53	1.28	1.28	1.13	1.04	0.99	0.98	0.95	0.96	0.93	0.96	0.98	0.96	0.97	-	1.82	-	
221	0.57	0.50	0.93	0.65	0.77	0.80	0.95	1.07	1.46	1.49	1.66	1.27	1.20	0.96	0.98	1.01	0.89	0.93	0.85	0.98	1.08	0.84	1.30	1.24	1.66	1.53	0.61	
222	0.66	0.74	0.75	0.81	0.85	0.95	0.97	1.11	1.22	1.42	1.50	1.37	1.33	1.14	1.02	0.97	0.91	0.90	0.87	0.89	0.93	0.99	0.93	0.78	1.50	0.66	1.50	
223	0.56	0.74	1.05	0.98	0.78	0.87	1.09	1.05	1.08	1.24	1.47	1.25	1.22	1.25	0.94	1.09	0.86	0.94	0.79	0.89	0.96	1.28	0.73	0.87	1.47	0.56	1.47	
224	0.49	0.63	0.64	0.75	0.72	1.04	1.01	1.20	1.47	1.83	2.04	1.92	1.91	1.35	0.95	0.84	0.94	0.64	0.69	0.60	0.65	0.56	0.73	0.40	2.04	0.40	2.04	
225	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
226	0.74	0.78	0.95	0.67	0.74	1.03	1.02	0.83	1.18	1.03	1.46	1.02	1.01	1.03	1.22	0.77	0.66	0.76	0.72	0.91	0.68	0.63	0.81	3.34	3.34	0.63	3.34	
227	0.49	0.48	0.66	0.57	0.71	1.28	0.85	1.12	1.35	1.61	1.41	1.67	1.15	1.15	0.84	1.17	0.94	0.71	0.81	0.69	0.82	1.39	1.10	0.94	1.67	0.48	1.67	
228	0.56	0.74	0.60	0.78	0.80	0.77	0.84	1.00	1.06	1.23	1.30	1.34	1.37	1.25	1.11	0.96	0.83	1.18	1.19	1.29	1.18	1.14	0.75	0.72	1.37	0.56	1.37	
229	0.51	0.48	0.63	0.67	0.63	0.75	0.76	0.87	1.06	1.05	1.44	1.16	1.21	1.06	0.92	1.03	1.12	1.08	1.10	1.12	1.15	1.66	1.67	0.95	1.67	0.48	1.67	
230	0.80	0.83	0.85	0.83	0.84	0.87	0.92	1.03	1.02	1.11	1.18	1.15	1.30	1.15	1.08	1.05	1.04	1.01	1.05	1.02	0.98	1.00	0.92	0.98	1.30	0.80	1.30	
231	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
232	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
233	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
234	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
235	0.66	0.75	0.77	0.75	0.81	0.86	0.85	0.95	1.08	1.23	1.34	1.34	1.26	1.14	1.10	1.08	1.07	1.00	0.93	1.01	1.07	1.04	0.95	0.95	1.34	0.66	1.34	
236	0.79	0.88	1.04	0.77	0.80	0.93	0.90	0.85	1.24	1.41	1.60	2.33	1.65	1.17	0.84	0.83	1.05	0.73	0.66	0.96	0.70	0.90	0.60	0.36	2.33	0.36	2.33	
237	0.79	0.66	0.70	0.79	0.99	0.94	0.85	1.42	1.72	2.08	1.45	1.52	1.00	0.85	0.70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.08	-	2.08	
238	0.87	1.04	0.97	0.82	0.94	0.89	0.90	0.91	0.99	1.03	1.32	1.26	1.46	1.13	1.05	1.04	0.75	0.96	0.86	1.12	0.86	1.25	0.88	0.70	1.46	0.70	1.46	
239	-	-	0.70	0.59	0.63	0.84	0.98	1.35	0.91	0.88	1.19	1.21	1.11	1.36	1.03	1.12	1.08	0.85	0.86	1.09	1.05	0.97	1.17	1.13	1.40	-	1.40	
240	0.54	0.69	0.25	0.54	0.50	0.49	0.87	0.57	0.52	1.13	0.53	0.27	1.09	0.27	1.66	0.33	1.52	2.20	1.02	3.11	-	-	-	-	3.97	-	3.97	
243	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
244	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
245	1.05	1.66	1.24	1.10	1.31	0.79	0.69	0.85	1.03	1.25	1.36	1.15	1.28	1.23	1.47	1.58	0.91	0.61	0.78	0.67	0.73	0.60	-	-	1.66	-	1.66	
246	1.09	0.60	0.94	0.65	0.66	0.67	0.53	0.61	1.05	1.52	1.20	1.11	1.36	1.11	0.93	1.23	0.93	0.90	0.93	-	-	-	-	-	2.02	-	2.02	
248	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
249	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
250	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
251	0.83	0.80	0.71	0.67	0.72	0.83	0.84	0.74	0.86	1.36	1.07	1.06	1.26	1.19	1.11	1.01	0.88	1.36	1.89	1.47	0.79	0.81	0.95	0.81	1.89	0.67	1.89	
252	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
254	1.04	0.83	-	-	-	1.07	1.12	1.42	1.46	1.63	1.29	1.24	1.32	1.15	1.28	0.82	0.75	0.77	0.72	0.93	0.56	0.64	0.71	-	1.63	-	1.63	
256	0.67	0.78	-	-	-	0.68	0.74	0.69	0.89	0.81	0.89	0.93	0.75	0.89	0.95	1.04	1.25	1.08	1.28	1.05	-	-	-	-	2.27	-	2.27	
257	0.59	1.35	0.96	0.54	0.52	0.59	0.56	0.52	0.96	0.86	1.08	0.73	1.80	1.76	0.98	1.37	1.80	1.67	0.56	-	-	-	-	-	1.80	-	1.80	

告示番号	12月指標	11月指標	10月指標	9月指標	8月指標	7月指標	6月指標	5月指標	4月指標	3月指標	2月指標	1月指標	0月指標	-1月指標	-2月指標	-3月指標	-4月指標	-5月指標	-6月指標	-7月指標	-8月指標	-9月指標	-10月指標	-11月指標	-12月指標	最大値	最小値	
263	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
265	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
266	0.41	0.43	0.43	0.48	0.44	0.54	0.52	0.72	0.71	0.66	0.80	1.07	1.30	1.15	1.40	1.17	1.59	1.36	1.20	1.25	2.09	1.90	1.55	2.09	0.41	-		
267	0.42	0.43	0.39	0.31	0.46	1.11	1.26	1.12	1.87	1.28	2.30	1.76	2.04	1.42	1.07	0.84	0.50	0.92	0.43	0.82	-	-	-	-	2.30	-		
269	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
270	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
271	0.64	0.72	0.72	0.74	0.76	0.77	0.90	0.97	0.93	1.02	1.12	1.13	1.30	1.10	1.21	1.10	1.11	1.14	1.05	1.05	1.22	1.00	1.20	1.30	0.64	-		
272	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
273	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
274	0.70	0.69	0.68	0.58	0.73	0.78	0.62	0.79	0.71	0.90	1.21	1.40	1.40	1.46	1.24	1.34	1.71	1.00	0.75	0.85	1.03	1.46	1.45	1.71	0.58	-		
275	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
276	1.07	0.84	0.94	0.85	0.68	0.83	0.81	0.76	0.80	1.10	1.10	1.31	1.70	1.05	0.99	1.29	0.99	0.99	1.06	1.13	1.01	1.06	-	1.70	-	-		
277	-	-	0.14	0.33	0.96	0.66	0.42	0.55	0.61	0.39	0.52	0.65	1.16	1.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.59	-		
278	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
279	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
280	0.72	0.41	-	0.82	0.69	0.69	0.48	0.84	0.93	0.82	1.09	0.44	1.52	-	1.63	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.78	-		
281	0.79	0.75	0.62	0.95	1.40	0.57	0.91	1.36	1.47	1.84	1.41	0.98	1.22	0.77	1.06	1.21	0.75	0.78	1.52	1.59	1.11	0.15	-	1.84	-	-		
282	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
283	0.83	0.90	0.81	0.81	0.67	0.95	1.01	1.23	1.23	1.26	1.23	1.10	1.01	1.08	0.91	0.84	1.04	1.02	0.97	1.17	1.30	1.05	-	1.30	-	-		
284	0.41	0.57	0.42	0.57	0.38	0.50	0.44	0.39	0.50	0.67	1.02	1.53	2.57	1.44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.57	-		
285	0.46	0.91	0.79	0.82	0.78	0.29	0.34	1.48	1.56	1.76	2.10	1.42	1.83	0.70	1.50	2.61	2.72	0.67	0.21	-	-	-	-	2.72	-	-		
286	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
287	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
288	0.31	0.70	0.47	0.44	1.60	0.86	1.41	2.73	2.95	2.45	2.17	0.81	2.16	0.84	0.56	0.55	0.55	0.31	0.46	0.28	0.38	0.23	-	2.95	-	-		
289	0.36	0.64	0.52	0.59	0.81	1.08	1.19	1.55	1.28	1.36	1.90	1.48	1.26	1.00	0.75	1.35	0.83	0.76	0.83	0.44	1.67	1.11	-	1.90	-	-		
290	0.60	0.56	0.70	0.68	0.96	0.81	0.72	1.25	1.02	1.26	1.19	0.91	1.41	1.18	1.41	1.18	0.55	0.90	1.00	1.02	0.86	1.50	-	1.50	-	-		
291	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
292	3.78	1.09	0.90	0.44	0.39	0.23	0.80	0.20	0.46	1.35	0.86	5.25	3.54	1.16	0.82	0.70	0.16	-	0.15	-	-	-	-	-	5.25	-	-	
293	1.17	0.99	1.14	0.59	0.72	0.62	1.11	0.80	1.09	0.98	1.84	2.57	1.79	1.01	1.05	0.89	0.53	0.51	0.74	0.71	-	-	-	2.57	-	-		
294	1.13	0.74	0.61	0.61	1.41	1.10	0.97	1.26	0.68	1.23	1.22	1.09	1.20	0.92	1.30	0.84	1.01	0.94	0.72	0.70	-	-	-	1.92	-	-		
296	-	0.61	0.74	0.78	0.58	0.76	0.80	0.82	0.98	1.18	1.45	1.18	1.97	1.29	1.11	0.98	0.83	0.93	0.77	0.96	1.36	2.03	0.68	-	2.03	-	-	
297	0.93	0.89	0.91	1.08	0.69	0.90	0.56	0.74	0.63	1.31	0.76	0.74	1.93	1.35	0.78	1.24	0.83	0.78	1.42	-	-	-	-	1.93	-	-		
298	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.84	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.24	-	-	
299	0.38	0.28	0.40	0.41	0.71	0.62	0.84	0.52	0.67	1.03	0.92	1.66	1.28	1.10	0.93	1.27	-	-	-	-	-	-	-	-	2.16	-	-	
300	0.69	0.72	0.74	0.78	0.83	0.93	0.98	1.10	1.22	1.42	1.49	1.30	1.27	1.14	1.06	1.02	0.97	0.92	0.90	0.90	0.91	0.93	0.84	0.94	1.49	0.69	-	
301	1.13	0.72	0.75	0.73	1.19	1.11	1.28	1.10	0.97	1.33	1.59	1.08	1.32	1.21	1.15	0.87	0.89	0.83	0.85	0.93	0.75	0.82	0.57	0.84	1.59	0.57	-	
302	1.26	1.55	0.78	1.15	1.05	1.06	1.27	1.46	1.14	1.13	1.73	1.01	1.16	0.98	1.04	0.75	0.75	0.87	0.79	-	-	-	-	-	1.73	-	-	
303	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
305	0.43	0.43	0.32	0.36	0.34	0.44	0.87	0.35	1.47	1.22	1.98	1.94	1.44	0.97	2.90	0.43	-	-	-	-	-	-	-	-	2.90	-	-	
306	0.77	0.87	0.80	0.85	1.12	1.00	1.35	1.38	1.59	1.55	2.03	1.33	0.99	0.99	0.78	0.79	0.72	0.78	0.76	0.71	0.69	0.65	0.66	0.81	2.03	0.65	-	
308	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
309	0.50	0.41	0.52	0.46	0.59	0.47	0.48	0.57	0.66	1.02	1.33	1.16	1.69	1.13	1.34	1.27	2.09	2.10	2.53	-	-	-	-	-	2.53	-	-	
310	0.76	0.84	1.22	0.53	0.85	1.17	0.98	1.12	1.32	1.97	1.11	1.52	1.31	0.77	0.72	1.13	1.08	1.18	0.97	-	-	-	-	-	1.97	-	-	
311	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
312	0.22	1.11	1.34	0.67	0.64	0.97	0.40	0.73	0.84	1.51	1.90	1.69	1.23	1.60	1.05	0.83	1.14	0.56	1.09	1.43	-	-	-	-	1.90	-	-	
314	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
315	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

告示番号	12月指標	11月指標	10月指標	9月指標	8月指標	7月指標	6月指標	5月指標	4月指標	3月指標	2月指標	1月指標	0月指標	-1月指標	-2月指標	-3月指標	-4月指標	-5月指標	-6月指標	-7月指標	-8月指標	-9月指標	-10月指標	-11月指標	-12月指標	最大値	最小値
316	1.29	-	-	-	0.84	-	-	-	-	0.86	-	-	-	-	-	0.93	-	0.76	-	0.49	-	-	-	-	-	4.83	-
318	1.38	0.83	0.63	1.50	0.98	1.30	0.88	1.13	1.16	1.48	0.96	0.98	0.63	0.79	1.10	1.06	1.06	0.85	1.00	1.54	1.50	0.63	0.63	0.63	1.54	1.54	-
321	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
324	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
326	-	-	-	-	2.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.98	-
327	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
329	1.14	1.48	0.56	0.28	2.17	2.38	1.14	1.26	1.26	1.14	1.14	2.17	2.90	2.90	1.19	0.96	0.83	0.89	0.50	0.45	0.45	0.50	0.50	0.50	2.90	2.90	
330	1.08	0.92	0.96	1.23	0.86	0.86	0.82	0.74	0.80	1.04	1.02	2.06	1.20	1.15	1.11	1.05	1.05	1.05	0.85	0.83	0.83	0.85	0.85	0.85	0.86	2.06	0.70
332	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
333	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

7.94



資料1-6 5 難病加算初回算定時名月としたときの平均医療費の推移(2017年度)・難病加算算定月の経年高率額算外

難病患者全体と患者番号の医療費(333疾患全体の集計は各病種90として表現)  
難病加算算定月と患者番号の医療費(333疾患全体の集計は各病種90として表現)  
加算算定月から起って2年間のウィット期間とし、かつウィット期間に医療費の増加が見られない患者を除く(難病加算算定月に医療費の増加が見られない患者を除く)

Table with columns for patient number (患者番号) and months from 1-12 (1-12月医療費) to 59 (59月医療費). Each cell contains numerical values representing medical costs.

Table with 12 columns (12月区画費 to 11月区画費) and 100 rows (1 to 100). Each cell contains a numerical value and a unit (e.g., 10年満, 10年満). The values represent monthly fees for various periods.





資料 1 6 - 6 難病加算初算定時を0ヶ月としたときの患者数の推移(333疾患；2017年度)・難病加算算定前の軽症高額患者除外

難病患者全体と告示番号毎の患者数および医療費(333疾患全体の集計は告示番号0として表現)

難病加算を算定した月を0か月とし前後12か月の患者数を抽出

加算定月から遡って2年間をウォッシュアウト期間とし、かつウォッシュアウト期間に追跡できていること

難病加算算定前に333点を超えた月が3回以上ある患者を集計から除外(難病加算算定前に医療費の助成が行われていない患者に絞るため)

告示番号	-12月患者数	-11月患者数	-10月患者数	-9月患者数	-8月患者数	-7月患者数	-6月患者数	-5月患者数	-4月患者数	-3月患者数	-2月患者数	-1月患者数	0月患者数	1月患者数	2月患者数	3月患者数	4月患者数	5月患者数	6月患者数	7月患者数	8月患者数	9月患者数	10月患者数	11月患者数	
0	24,742	23,700	23,405	24,051	24,143	23,920	26,185	25,159	26,873	29,689	33,031	33,124	47,096	30,611	29,889	26,940	23,523	20,199	18,387	14,654	12,010	9,170	5,988	3,013	
1	47	39	45	46	43	49	48	56	48	63	60	72	101	52	52	55	36	31	31	21	18	15	11	10未満	
2	146	143	141	154	155	149	169	162	173	210	222	224	292	226	196	189	153	135	113	93	77	61	27	17	
3	51	50	53	55	51	50	55	49	47	61	55	60	81	46	51	45	38	35	40	32	18	18	12	10未満	
4	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
5	280	278	269	273	269	269	289	296	295	297	332	332	429	331	327	268	284	217	181	158	127	95	71	35	
6	3,992	3,970	3,956	4,008	3,959	4,008	4,137	4,155	4,361	4,524	5,065	5,185	6,256	4,835	4,696	3,994	3,576	3,052	2,673	2,160	1,774	1,296	845	427	
7	131	121	125	132	146	126	141	129	145	151	163	162	214	168	166	139	127	112	94	75	60	47	35	21	
8	25	20	23	18	24	19	25	26	28	33	31	33	46	33	32	27	26	22	18	15	12	10未満	10未満	10未満	
9	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
10	72	66	58	76	67	75	67	68	69	70	76	76	115	51	60	57	52	47	47	27	27	18	13	10未満	
11	503	494	480	489	514	512	531	528	528	628	693	685	933	645	637	574	490	414	381	320	258	190	119	60	
12	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
13	335	322	308	322	326	290	345	350	374	430	476	463	733	504	476	431	384	330	310	237	192	157	94	54	
13A	292	298	266	282	291	257	307	307	335	380	434	418	663	454	428	392	344	300	282	212	171	143	84	49	
13B	117	122	119	123	120	101	122	138	143	166	188	185	275	198	187	157	159	128	130	99	84	64	41	19	
14	112	103	103	106	105	99	107	116	105	126	144	131	211	144	140	134	105	95	83	67	53	44	29	20	
15	17	17	16	20	21	23	20	21	23	21	22	18	34	22	23	23	18	18	17	15	10	10	10未満	10未満	
16	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
17	252	260	249	253	254	257	266	253	295	296	328	330	439	328	324	267	242	217	190	156	135	99	62	33	
18	480	490	468	493	504	506	527	521	558	621	665	676	935	646	638	564	495	393	376	310	263	199	144	72	
19	40	41	39	37	40	39	37	45	49	50	55	47	80	47	45	51	40	36	33	27	25	21	16	10	
20	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
21	39	44	43	50	44	42	46	43	42	53	55	48	77	47	49	45	45	35	30	24	18	10	10未満	10未満	
22	462	408	397	430	419	418	494	405	448	511	503	505	889	502	484	441	369	314	314	229	199	138	76	44	
23	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
24	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
25	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
26	112	100	95	98	107	105	99	113	113	139	141	136	193	131	125	120	103	85	79	64	43	40	26	10未満	
27	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
28	33	24	26	21	29	29	29	27	36	32	38	38	58	40	42	29	34	27	24	19	13	11	10未満	10未満	
29	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
30	17	15	18	21	17	22	18	17	20	22	20	20	33	20	18	16	11	14	12	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
31	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
32	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
33	268	243	213	208	224	229	253	243	245	268	263	294	457	249	246	223	208	189	171	135	102	68	36	15	
34	177	173	164	182	171	171	197	183	192	207	225	215	287	223	213	185	166	138	124	99	85	66	43	20	
35	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
36	16	19	19	15	13	17	15	19	20	20	22	24	32	23	25	21	21	20	17	19	16	13	10未満	10未満	

告示番号	-12月患者数	-11月患者数	-10月患者数	-9月患者数	-8月患者数	-7月患者数	-6月患者数	-5月患者数	-4月患者数	-3月患者数	-2月患者数	-1月患者数	0月患者数	1月患者数	2月患者数	3月患者数	4月患者数	5月患者数	6月患者数	7月患者数	8月患者数	9月患者数	10月患者数	11月患者数
37	28	28	22	24	26	27	26	27	28	36	28	31	43	34	28	25	22	16	17	10	10	10	10	10
38	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
39	85	88	85	90	83	81	81	98	88	95	107	115	116	168	95	108	104	84	74	78	52	44	42	25
40	28	25	23	21	27	21	25	24	24	24	26	33	31	39	30	30	28	27	19	16	12	10	10	10
41	68	69	57	62	62	56	69	69	56	73	75	84	77	113	70	71	70	57	49	51	38	30	22	14
42	286	269	277	265	288	282	312	299	317	332	390	375	510	345	354	322	286	244	217	194	134	101	64	36
43	954	948	926	929	980	940	1,030	1,002	1,077	1,175	1,309	1,245	1,687	1,164	1,128	993	889	722	678	544	425	344	213	110
44	96	85	82	94	88	89	93	90	101	123	115	105	163	107	99	108	89	75	79	55	47	40	23	11
45	36	45	46	49	35	44	43	42	46	48	58	60	88	64	73	58	55	45	46	32	32	24	18	10
46	354	349	339	348	344	352	373	347	392	402	423	401	559	384	371	327	300	255	249	194	162	123	83	47
47	25	27	22	27	26	23	27	25	24	32	29	28	39	25	26	24	20	16	18	10	10	10	10	10
48	4,458	4,422	4,336	4,397	4,527	4,454	4,893	4,748	5,073	5,590	6,019	5,767	8,167	5,448	5,411	4,910	4,351	3,674	3,352	2,691	2,185	1,699	1,091	558
49	1,208	1,184	1,151	1,204	1,208	1,235	1,325	1,300	1,378	1,522	1,638	1,624	2,204	1,525	1,502	1,359	1,194	1,012	937	753	611	464	324	157
50	412	401	395	401	411	430	461	449	473	518	578	540	757	525	529	483	435	373	322	261	212	167	103	57
51	798	799	786	791	798	791	883	850	900	1,004	1,060	1,020	1,451	982	1,003	946	817	699	621	501	418	326	230	101
52	2,717	2,692	2,602	2,702	2,697	2,709	2,964	2,872	2,986	3,330	3,510	3,371	4,772	3,230	3,207	2,947	2,634	2,267	2,078	1,677	1,389	1,077	684	356
53	130	123	120	126	120	129	124	124	135	146	170	168	229	151	158	142	127	119	99	68	54	41	37	16
54	10未滿	10未滿	10未滿	12	11	10	14	11	15	15	15	20	14	23	18	17	16	13	10	10	10	10	10	10
55	395	401	398	425	403	420	465	435	472	528	586	518	807	495	519	478	407	339	318	251	197	166	109	54
56	387	364	360	396	400	380	407	411	451	464	538	469	750	455	499	432	391	330	301	259	218	175	103	55
57	444	426	422	421	423	412	448	409	449	474	497	483	719	427	430	415	348	318	292	239	172	149	85	48
58	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
59	233	212	192	217	197	196	216	203	218	223	238	261	398	261	252	235	198	176	153	126	102	73	58	22
60	263	261	256	261	274	257	279	277	304	329	369	365	496	339	337	310	281	248	214	180	151	109	71	36
61	43	49	44	44	49	37	50	40	47	42	42	57	60	81	58	56	51	50	40	33	28	20	12	10
62	850	812	781	793	838	816	889	880	953	1,027	1,104	1,063	1,485	1,022	963	898	785	648	597	480	405	304	220	108
63	17	16	15	15	17	15	17	14	16	21	23	25	35	21	23	22	21	19	19	13	13	10	10	10
64	113	103	121	106	107	111	127	109	108	138	135	127	202	143	118	102	98	80	74	59	50	36	31	17
65	996	946	939	958	941	956	1,119	948	1,081	1,163	1,168	974	1,677	929	994	983	828	717	681	492	417	319	228	114
66	384	355	371	362	357	374	403	376	379	417	416	378	617	402	409	387	337	285	267	203	174	123	83	35
67	65	71	65	74	72	74	76	75	78	90	93	103	124	96	89	83	70	58	50	37	27	17	13	11
68	397	396	379	388	399	382	403	407	416	463	497	521	665	492	469	441	370	330	294	247	200	164	95	47
69	171	164	167	164	175	174	175	167	169	177	200	209	264	199	189	168	148	119	110	88	71	51	30	10
70	390	309	310	310	322	314	381	357	349	396	405	415	641	396	397	349	306	260	246	210	156	122	69	31
71	99	92	102	100	103	89	117	112	118	120	132	118	217	126	137	129	119	99	96	74	60	40	24	15
72	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
73	100	85	89	86	87	83	98	91	103	104	122	105	163	108	98	111	85	69	74	54	45	33	18	10
75	21	28	24	32	25	25	27	29	33	37	43	40	55	39	40	36	37	29	26	23	14	10	10	10
76	969	899	929	995	957	958	1,048	1,003	1,035	1,148	1,183	1,155	1,811	1,121	1,121	1,072	910	784	737	560	456	322	221	110
78	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
79	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
80	10未滿	10未滿	12	11	10未滿	10	14	10未滿	13	13	11	10未滿	20	10未滿	10	12	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
81	73	81	79	72	75	75	84	82	81	87	93	89	128	88	88	62	68	61	58	41	31	19	15	10
82	899	856	842	858	853	873	966	892	948	1,035	1,053	1,046	1,522	989	919	869	767	669	658	511	408	321	195	98

告示番号	-12月患者数	-11月患者数	-10月患者数	-9月患者数	-8月患者数	-7月患者数	-6月患者数	-5月患者数	-4月患者数	-3月患者数	-2月患者数	1月患者数	2月患者数	3月患者数	4月患者数	5月患者数	6月患者数	7月患者数	8月患者数	9月患者数	10月患者数	11月患者数	
83	396	394	384	388	362	402	396	414	442	505	496	660	464	443	399	356	300	270	219	184	146	87	42
84	83	69	87	78	89	89	92	97	108	128	112	189	123	117	122	101	102	82	74	63	44	36	17
85	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
86	10未滿	11	11	12	14	12	12	10	14	14	11	20	15	16	14	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
87	18	15	19	15	13	12	20	19	24	20	13	31	18	15	19	15	11	13	12	12	10未滿	10未滿	10未滿
88	924	817	835	867	865	969	852	960	1,003	996	967	1,592	863	834	833	685	584	585	425	345	260	160	81
89	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
90	13	10未滿	12	12	13	12	12	10未滿	10未滿	12	10	19	11	10未滿	13	10未滿	10未滿	11	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
91	221	236	234	236	234	277	258	286	327	355	323	456	288	293	253	226	189	166	123	108	70	49	23
92	70	66	60	70	75	80	76	79	86	88	81	130	85	91	72	65	51	50	42	28	26	13	10未滿
93	1,461	1,424	1,401	1,459	1,427	1,363	1,619	1,457	1,566	1,808	1,668	2,560	1,538	1,644	1,518	1,313	1,112	1,128	818	702	555	364	176
94	477	485	455	476	480	538	559	625	738	936	981	1,342	935	869	760	685	606	510	452	387	285	200	109
95	4,384	4,369	4,355	4,360	4,441	4,433	4,708	4,796	5,290	6,133	8,078	11,544	7,574	7,176	6,176	5,451	4,745	4,134	3,354	2,736	2,135	1,411	685
96	4,721	4,690	4,679	4,686	4,765	4,780	5,079	5,174	5,708	6,645	9,508	12,485	8,187	7,738	6,664	5,897	5,111	4,440	3,607	2,942	2,294	1,512	735
97	74	69	67	78	67	65	77	87	81	99	98	133	91	93	72	64	62	51	43	43	30	21	10未滿
97A	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
98	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
99	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
100	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
101	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
103	43	31	36	40	42	35	41	42	47	46	39	68	49	47	47	41	33	30	23	21	17	14	10未滿
104	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
105	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
106	24	27	22	26	25	27	26	25	31	22	21	43	28	24	28	22	22	19	14	14	10未滿	10未滿	10未滿
107	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
108	495	423	435	441	411	462	434	456	488	481	433	797	431	430	449	359	322	296	250	181	133	85	51
109	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
110	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
111	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
112	70	65	57	60	57	61	58	65	63	70	79	113	58	55	45	36	31	30	27	15	10未滿	10未滿	10未滿
113	92	88	76	81	77	79	80	85	86	92	99	145	77	73	61	48	43	43	39	26	17	14	10未滿
114	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
115	20	20	21	19	21	20	15	24	26	21	26	32	19	16	19	15	14	15	10	12	10未滿	10未滿	10未滿
116	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
117	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
118	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
119	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
120	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
121	34	36	33	38	32	36	34	38	41	43	49	54	42	39	37	29	28	20	16	12	11	10未滿	10未滿
122	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
124	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
125	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
126	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
127	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿

告示番号	-12月患者数	-11月患者数	-10月患者数	-9月患者数	-8月患者数	-7月患者数	-6月患者数	-5月患者数	-4月患者数	-3月患者数	-2月患者数	-1月患者数	0月患者数	1月患者数	2月患者数	3月患者数	4月患者数	5月患者数	6月患者数	7月患者数	8月患者数	9月患者数	10月患者数	11月患者数
128	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
129	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
130	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
131	24	22	17	22	18	21	24	18	19	18	18	16	31	21	21	20	13	11	13	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
133	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
134	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
135	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	11	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
136	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10	12	12	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
138	37	33	27	34	32	27	39	38	32	41	39	37	56	35	31	31	22	25	24	16	15	10	10未満	10未満
139	12	10未満	10未満	10未満	10未満	10	11	11	10未満	10未満	10	11	13	11	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
144	13	16	13	14	12	12	13	13	15	14	17	15	18	13	15	12	11	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
149	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10	10
155	209	200	197	200	209	199	225	220	225	236	246	261	315	242	230	199	167	134	123	92	73	57	41	16
156	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
157	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
158	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
159	64	46	48	59	50	46	65	48	56	62	52	55	96	43	45	33	33	31	31	20	20	11	10未満	10未満
160	11	12	12	14	11	12	14	10未満	12	12	11	14	19	13	15	13	13	11	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
161	119	117	115	127	126	125	124	133	151	155	184	173	222	154	150	126	121	94	90	66	60	32	27	12
162	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10
163	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10
164	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10
165	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10
166	18	15	17	17	17	17	11	13	16	15	17	18	28	12	13	15	10	11	10	10	10	10	10	10
167	10未満	10未満	10未満	10	11	10未満	10未満	10未満	11	10未満	10未満	10	13	10未満	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
168	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
169	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
171	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
172	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
173	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
176	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
178	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
179	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
180	40	30	33	39	38	33	40	31	38	39	37	34	56	30	32	35	28	17	24	21	17	11	10	10
181	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
182	11	10	10	10	10	10	11	11	10	10	10	10	15	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
183	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
184	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
185	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
186	13	14	11	14	11	14	16	10	14	15	15	13	19	13	10	11	10	10	10	10	10	10	10	10
187	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
188	19	15	15	15	17	14	20	13	12	16	14	13	25	17	11	10	10	10	10	10	10	10	10	10
189	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
190	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10



告示番号	-12月患者数	-11月患者数	-10月患者数	-9月患者数	-8月患者数	-7月患者数	-6月患者数	-5月患者数	-4月患者数	-3月患者数	-2月患者数	1月患者数	2月患者数	3月患者数	4月患者数	5月患者数	6月患者数	7月患者数	8月患者数	9月患者数	10月患者数	11月患者数
191	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	12	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
192	25	16	24	24	22	28	23	25	27	25	25	44	20	20	22	12	16	19	16	12	10未滿	10未滿
193	63	48	43	52	45	48	55	48	38	51	42	102	43	37	28	31	26	24	18	20	15	10未滿
194	47	44	42	42	42	48	49	39	43	53	41	81	33	39	47	41	30	35	27	24	14	10未滿
195	11	10未滿	10未滿	11	10未滿	10未滿	11	10未滿	10未滿	11	10未滿	18	10未滿	10	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
197	42	31	28	37	28	35	36	36	33	44	28	59	30	30	40	25	23	20	20	16	14	10未滿
198	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
199	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
200	164	132	105	118	122	108	146	119	118	131	126	245	120	96	92	89	79	72	59	51	36	23
201	67	56	52	59	57	54	65	50	51	63	66	105	59	56	58	46	44	40	33	26	15	13
202	12	10未滿	10未滿	11	11	10未滿	12	10未滿	10未滿	12	10未滿	17	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
203	18	15	17	14	14	11	13	11	15	13	16	22	10未滿	10	10未滿	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
204	1,248	1,239	1,223	1,215	1,273	1,267	1,362	1,361	1,454	1,585	1,728	2,235	1,555	1,520	1,372	1,197	991	908	739	593	467	291
205	27	23	32	32	31	31	36	32	32	40	44	55	40	40	35	29	28	25	21	15	16	10未滿
206	932	901	878	898	924	905	1,000	944	1,019	1,106	1,185	1,636	1,058	1,086	982	881	746	674	518	424	326	217
207	23	26	28	22	24	31	25	26	31	36	31	45	32	36	30	28	24	24	17	20	15	11
208	94	83	91	87	90	93	94	93	101	99	105	104	94	108	85	80	71	67	58	41	30	20
209	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
210	15	16	16	15	16	15	17	14	15	17	16	22	16	17	17	16	15	13	10未滿	11	10未滿	10未滿
211	31	30	28	24	24	29	29	29	24	32	23	43	25	22	19	16	15	14	14	11	10未滿	10未滿
212	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
213	12	11	11	13	12	12	10	10未滿	13	12	16	17	15	14	13	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
214	87	75	92	86	88	95	96	97	104	117	137	120	199	132	125	107	106	86	78	67	48	38
215	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
216	197	166	174	186	190	181	186	186	182	215	220	324	217	210	184	156	130	132	95	80	63	46
217	21	17	16	17	18	17	21	22	18	26	16	35	16	15	16	13	10未滿	10未滿	10未滿	10	10未滿	10未滿
218	42	30	38	35	37	32	41	41	37	40	41	59	34	38	29	30	25	21	20	12	10未滿	10未滿
220	11	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	16	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
221	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	16	10未滿	11	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
222	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
223	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
224	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
225	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
226	10未滿	10未滿	11	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	17	10未滿	10未滿	14	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
227	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
228	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	11	10未滿	12	11	10未滿	14	10	10	10未滿	10未滿	12	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
229	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
230	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
231	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
232	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
233	62	56	51	54	60	54	64	57	58	64	70	98	54	56	46	38	29	29	26	23	17	13
234	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	13	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
235	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
236	97	99	99	96	84	99	92	105	106	109	124	110	113	121	96	100	79	77	70	50	37	22



告示番号	-12月患者数	-11月患者数	-10月患者数	-9月患者数	-8月患者数	-7月患者数	-6月患者数	-5月患者数	-4月患者数	-3月患者数	-2月患者数	-1月患者数	0月患者数	1月患者数	2月患者数	3月患者数	4月患者数	5月患者数	6月患者数	7月患者数	8月患者数	9月患者数	10月患者数	11月患者数
293	19	22	24	24	27	23	26	22	23	20	28	25	23	24	20	18	18	16	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
294	22	21	20	23	23	23	24	23	24	21	27	23	20	22	19	15	16	11	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
296	165	158	159	177	175	185	194	186	194	192	252	168	151	157	137	122	110	94	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	48	29
297	18	18	16	17	18	19	20	18	20	21	23	14	17	15	14	11	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
298	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	12	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
299	21	20	23	22	22	23	21	23	21	23	24	18	20	12	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
300	5,288	5,279	5,354	5,466	5,553	5,607	5,944	6,050	6,135	5,950	6,663	5,183	4,682	4,006	3,488	2,931	2,485	2,035	1,632	1,191	769	392	392	
301	126	125	113	134	135	141	137	149	139	135	172	119	117	103	92	71	69	54	46	39	25	17	17	
302	19	18	19	16	19	20	17	21	21	15	26	17	12	15	13	11	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
303	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
305	14	15	12	14	16	15	17	15	16	16	18	15	18	12	13	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
306	1,173	1,137	1,186	1,175	1,209	1,201	1,266	1,255	1,262	1,274	1,188	1,076	1,041	937	825	679	613	482	407	290	204	106	106	
308	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
309	22	22	24	22	24	23	23	23	23	25	25	20	20	19	16	11	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
310	15	18	16	17	18	16	16	17	17	15	18	13	13	12	12	11	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
311	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
312	16	18	19	21	22	21	20	22	22	21	24	20	19	19	18	16	13	13	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
314	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
315	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
316	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	12	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
318	11	12	15	12	13	17	18	18	18	19	23	19	15	14	15	13	12	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
321	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
324	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
326	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
327	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
329	12	12	12	11	11	11	14	14	14	14	16	11	11	10	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
330	49	51	50	52	51	52	57	56	56	56	63	57	52	44	45	44	37	31	27	20	18	11	11	
332	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿
333	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿	10未滿





告示番号	-12月平均	-11月平均	-10月平均	-9月平均	-8月平均	-7月平均	-6月平均	-5月平均	-4月平均	-3月平均	-2月平均	-1月平均	0月平均	1月平均	2月平均	3月平均	4月平均	5月平均	6月平均	7月平均	8月平均	9月平均	10月平均	11月平均	24ヶ月合計	月平均		
109	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
110	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
111	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
112	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
113	18,802	19,841	22,642	16,000	15,425	17,044	39,518	46,005	37,081	51,754	119,465	43,754	41,386	131,241	99,261	79,426	85,072	97,505	97,505	97,505	97,505	97,505	97,505	97,505	97,505	97,505		
114	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
115	15,085	12,119	14,462	34,339	34,745	36,680	34,283	36,680	34,283	18,020	48,068	60,064	51,379	87,553	92,709	47,005	66,923	54,876	21,641	19,448	28,373	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
116	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
117	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
118	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
119	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
120	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
121	66,548	44,106	22,475	14,744	18,550	32,297	34,142	23,356	42,866	49,856	44,789	93,534	132,704	154,820	129,136	97,189	130,463	126,488	147,735	156,371	197,700	345,485	10未満	10未満	10未満	10未満		
122	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
124	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
125	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
126	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
127	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
128	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
130	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
131	54,893	43,115	18,229	126,051	14,827	29,193	46,344	11,236	13,502	154,672	65,419	12,164	99,954	77,263	61,845	108,093	39,729	93,860	62,147	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
133	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
134	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
135	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
136	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
138	40,301	21,852	14,864	18,819	29,187	26,916	31,111	18,039	30,474	19,272	63,561	119,193	179,652	68,355	156,465	70,630	193,629	44,220	77,036	34,564	87,111	56,467	10未満	10未満	10未満	10未満		
139	10,097	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
144	14,452	17,830	12,194	26,627	52,341	17,080	15,966	21,150	12,810	32,258	15,885	15,995	151,883	224,635	189,788	226,722	175,524	40,959	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
149	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満		
155	30,879	23,963	23,303	33,057	38,056	24,278	19,779	38,838	44,883	43,348	112,814	280,487	280,973	188,578	160,944	121,665	98,542	82,629	87,980	104,576	71,303	104,576	178,698	96,928	2,298,483	95,770		
156	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
157	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
158	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
159	21,488	35,456	16,811	18,868	18,588	17,917	27,933	17,126	173,619	31,079	51,681	69,995	103,758	114,030	103,285	74,238	163,468	44,038	44,038	41,814	23,343	350,875	282,865	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
160	19,350	19,659	23,858	17,879	14,424	10,413	19,387	10未満	19,558	21,711	12,225	74,229	83,365	57,879	36,697	18,515	10未満	69,425	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
161	17,946	25,740	26,097	28,331	21,440	23,306	48,046	29,932	44,908	73,266	94,020	110,424	182,279	145,562	130,499	149,696	130,705	130,624	143,199	137,803	92,097	112,535	142,723	100,361	2,141,539	89,231		
162	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
163	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
164	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
165	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
166	35,712	18,646	31,305	20,511	16,235	19,235	17,143	13,749	15,141	52,835	21,002	26,303	15,935	15,161	12,660	18,870	17,239	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
167	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
168	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
169	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
171	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
172	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
173	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
176	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
178	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
179	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	
180	158,905	38,450	81,077	16,949	43,532	27,503	17,353	31,102	61,001	44,448	44,150	17,389	87,451	59,913	36,339	39,667	48,0											

告示番号	-12月平均	-11月平均	-10月平均	-9月平均	-8月平均	-7月平均	-6月平均	-5月平均	-4月平均	-3月平均	-2月平均	-1月平均	0月平均	1月平均	2月平均	3月平均	4月平均	5月平均	6月平均	7月平均	8月平均	9月平均	10月平均	11月平均	24ヶ月合計	月平均		
186	18,285	23,008	17,072	18,006	18,006	17,072	20,114	13,833	10,未済	10,未済	19,644	20,247	27,381	22,0850	117,162	10,未済	10,未済	24,711	10,未済	34,338	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	808,361	33,682	
187	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	
188	21,271	31,263	28,875	182,591	12,632	14,470	15,462	23,476	10,未済	10,未済	39,513	116,022	28,308	10,未済	10,未済	13,590	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	870,055	36,252
189	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	
190	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	
191	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	
192	38,690	15,332	27,871	15,132	27,173	14,954	54,403	18,993	21,099	16,705	25,789	37,183	31,625	28,706	37,483	108,979	38,246	12,479	30,871	26,420	60,297	10,未済	10,未済	10,未済	1,187,161	49,465		
193	18,489	15,371	26,167	23,887	26,829	15,000程度	34,545	20,166	38,072	202,184	136,284	268,302	206,785	120,351	431,859	148,406	50,176	99,463	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	990,610	14,275		
194	23,872	10,未済	10,未済	47,964	10,未済	10,未済	22,725	10,未済	10,未済	205,095	10,未済	152,571	185,593	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	8,543,598	355,983	
195	18,397	14,820	16,973	16,391	16,087	19,283	25,832	23,947	17,430	18,146	145,745	158,879	161,350	240,385	98,265	190,174	83,031	333,693	106,822	90,870	91,521	108,200	10,未済	10,未済	2,217,181	92,383		
198	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	
199	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	
200	17,158	41,022	17,478	22,767	18,433	23,583	27,474	22,895	34,557	70,346	22,895	34,557	22,895	34,557	22,895	34,557	22,895	34,557	22,895	34,557	22,895	34,557	22,895	22,895	1,097,966	45,749		
201	114,706	19,759	15,000程度	24,146	56,194	19,301	43,074	34,163	38,497	32,268	132,402	164,316	224,655	200,925	154,539	159,537	125,668	51,576	54,219	216,603	153,898	98,477	77,545	10,未済	2,331,099	97,129		
202	21,474	10,未済	10,未済	38,195	20,121	10,未済	15,716	10,未済	10,未済	37,383	10,未済	82,011	10,未済	200,925	154,539	159,537	125,668	51,576	54,219	216,603	153,898	98,477	77,545	10,未済	2,331,099	97,129		
203	18,819	20,208	29,292	12,661	45,902	18,931	18,964	18,964	18,964	16,425	20,466	12,111	52,351	60,431	102,054	79,791	47,335	73,558	71,620	63,191	20,227	18,228	25,874	1,097,966	45,749			
204	32,565	28,403	25,064	23,088	24,676	26,136	31,946	32,192	42,497	63,968	102,653	111,495	144,313	148,070	120,686	110,630	108,537	110,289	107,863	117,079	129,144	128,090	150,712	135,913	2,056,010	85,667		
205	18,209	28,853	15,000程度	23,732	50,780	17,214	31,618	50,105	54,269	73,810	233,241	372,440	355,920	230,369	273,032	105,841	121,115	54,735	50,637	103,766	74,864	108,758	736,533	10,未済	3,233,572	134,752		
206	30,161	26,614	24,257	24,949	29,015	26,942	26,179	35,932	46,334	73,663	105,231	127,570	141,506	135,384	102,335	93,867	93,816	91,796	88,521	108,454	105,532	103,786	111,177	78,667	1,831,687	76,320		
207	17,000程度	20,890	19,161	18,825	20,632	40,695	62,075	18,021	57,417	61,473	186,736	139,220	154,620	165,383	120,390	92,396	93,800	72,956	47,990	76,701	52,486	45,925	55,216	10,未済	1,721,751	71,740		
208	15,151	22,667	19,941	24,037	14,000程度	30,372	41,719	37,030	41,178	73,014	153,014	210,906	247,584	125,962	82,373	68,145	72,857	48,256	39,825	40,849	91,876	63,789	59,775	10,未済	1,644,142	68,506		
209	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	
210	20,989	31,205	22,151	39,432	16,729	16,421	26,198	23,173	23,583	27,474	70,346	22,895	34,557	39,666	57,272	58,935	23,426	23,804	37,711	10,未済	20,886	10,未済	10,未済	10,未済	882,285	36,762		
211	21,388	40,391	19,317	19,427	46,192	137,582	16,545	40,033	24,227	161,121	35,813	143,123	90,936	141,670	42,280	173,129	114,098	171,520	29,271	33,845	34,402	10,未済	10,未済	10,未済	1,627,417	67,809		
212	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	
213	78,863	14,504	14,334	18,646	14,022	11,759	19,406	10,未済	38,680	65,788	143,878	117,586	187,213	96,273	102,495	134,973	62,429	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	3,420,797	142,533		
214	47,988	30,013	40,500	28,416	18,273	16,604	58,950	29,875	26,992	71,875	232,272	233,226	268,704	415,893	291,348	256,498	233,609	269,253	291,984	318,379	293,547	399,294	246,758	304,706	4,421,955	184,248		
215	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	
216	20,665	20,575	33,349	20,821	27,633	19,796	31,774	23,173	23,583	27,474	70,346	22,895	34,557	39,666	57,272	58,935	23,426	23,804	37,711	10,未済	20,886	10,未済	10,未済	10,未済	1,748,785	72,866		
217	18,698	19,754	147,119	35,254	16,666	24,944	38,506	18,004	21,295	28,404	29,668	26,041	69,133	34,757	40,087	23,963	63,675	10,未済	10,未済	84,743	10,未済	21,398	10,未済	10,未済	1,421,909	59,246		
218	21,088	20,988	15,277	20,991	33,611	16,185	45,169	24,242	13,825	20,984	132,038	115,195	141,302	284,646	211,329	287,286	92,646	64,056	52,823	116,926	21,398	10,未済	10,未済	10,未済	1,962,248	81,760		
220	28,123	19,950	14,638	10,未済	10,未済	10,未済	16,167	20,300	20,300	22,818	10,未済	10,未済	10,未済	244,253	261,082	130,127	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	2,586,709	107,780		
221	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	
222	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	
223	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	
224	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	
225	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	10,未済	
226	10,未済	10,未済	10,未																									





告示番号	-12月平均 医療費	-11月平均 医療費	-10月平均 医療費	-9月平均 医療費	-8月平均 医療費	-7月平均 医療費	-6月平均 医療費	-5月平均 医療費	-4月平均 医療費	-3月平均 医療費	-2月平均 医療費	-1月平均 医療費	0月平均 医療費	1月平均 医療費	2月平均 医療費	3月平均 医療費	4月平均 医療費	5月平均 医療費	6月平均 医療費	7月平均 医療費	8月平均 医療費	9月平均 医療費	10月平均 医療費	11月平均 医療費	24か月合計	月平均
321	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
324	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
326	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	160,491	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	1,890,430	10未満
327	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
329	265,442	344,290	130,271	64,836	104,515	116,083	155,041	208,312	182,724	222,842	277,580	676,742	507,131	556,081	266,346	294,440	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	5,366,862	223,619
330	775,272	699,701	884,108	876,788	596,392	611,010	563,105	754,231	751,967	790,924	820,718	858,846	1,475,851	730,216	740,413	574,780	586,494	526,146	498,418	613,491	611,970	614,612	745,614	699,328	17,160,365	715,015
332	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
333	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満

資料 1.6 - 8 難病加算初回算定時を0ヶ月としたときの医療費指数の推移(333疾患；2017年度)・難病加算算定前の軽症高額患者除外

難病患者全体と法別区分毎の患者数および医療費(333疾患全体の集計は告示番号0として表現)

24ヶ月間全体の平均医療費(医療費が発生した月に限る)を1.00とし、月ごとの医療費指数を疾患ごとに算出

加算算定月から遡って2年間をウォッシュアウト期間とし、かつウォッシュアウト期間に追跡できていること

難病加算算定前に3333点を超えた月が3回以上ある患者を集計から除外(難病加算算定前に医療費の助成が行われていない患者に絞るため)

告示番号	12月指標	11月指標	10月指標	9月指標	8月指標	7月指標	6月指標	5月指標	4月指標	3月指標	2月指標	1月指標	0月指標	-1月指標	-2月指標	-3月指標	-4月指標	-5月指標	-6月指標	-7月指標	-8月指標	-9月指標	-10月指標	-11月指標	-12月指標	最大値	最小値	
0	0.43	0.35	0.35	0.34	0.36	0.38	0.40	0.44	0.55	0.72	1.21	1.41	1.67	1.73	1.48	1.33	1.32	1.32	1.27	1.33	1.35	1.34	1.38	1.42	1.47	1.73	0.34	
1	0.29	0.38	0.37	0.47	0.28	-	0.29	0.22	0.27	0.55	1.07	0.90	1.62	1.85	1.70	1.71	1.37	0.83	0.85	1.25	1.11	1.48	1.78	-	3.13	-		
2	0.25	0.18	0.11	0.21	0.23	0.35	0.21	0.25	0.18	0.47	0.71	1.17	1.55	1.56	1.42	1.46	1.72	1.79	1.56	1.58	1.54	1.45	2.35	1.70	2.35	0.11	-	
3	0.15	0.33	-	0.18	0.53	0.36	0.27	0.39	0.15	0.21	0.21	0.30	0.91	4.24	3.99	0.41	0.45	0.48	0.65	0.73	0.61	0.41	0.39	-	5.91	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0.38	0.30	0.34	0.23	0.24	0.25	0.25	0.39	0.35	0.43	0.58	0.93	1.55	1.94	1.60	1.52	1.68	1.70	1.58	1.64	1.46	1.43	1.58	1.67	1.94	1.94	0.23	
6	0.43	0.34	0.33	0.35	0.32	0.35	0.35	0.41	0.46	0.52	0.84	1.13	1.70	1.75	1.53	1.47	1.42	1.43	1.42	1.38	1.50	1.49	1.56	1.53	1.75	1.75	0.32	
7	0.63	0.37	0.25	0.31	0.21	0.24	0.34	0.39	0.40	0.45	0.49	0.73	1.68	2.05	1.63	1.69	1.54	1.71	1.38	1.62	1.25	1.24	1.70	1.69	2.05	2.05	0.21	
8	0.19	0.15	0.17	0.20	0.20	0.25	0.14	0.45	0.78	0.59	0.85	0.80	0.61	1.09	1.06	1.21	1.56	1.58	1.23	2.23	2.46	-	-	-	2.59	-	-	
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	-	0.49	0.37	0.49	0.47	0.65	0.64	0.52	0.34	1.06	1.05	2.23	2.04	3.35	1.95	0.97	0.45	0.56	1.05	0.57	0.55	0.66	2.34	-	3.35	-	-	
11	0.29	0.33	0.27	0.29	0.34	0.33	0.31	0.44	0.42	0.73	1.04	1.38	1.86	2.01	1.54	1.53	1.42	1.66	1.43	1.56	1.38	1.39	0.91	1.16	2.01	2.01	0.27	
12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	0.34	0.26	0.22	0.24	0.27	0.44	0.33	0.31	0.50	0.73	1.51	1.44	1.83	1.75	1.54	1.45	1.40	1.34	1.17	1.40	1.57	1.28	1.36	1.32	1.83	1.83	0.22	
13A	0.29	0.23	0.22	0.24	0.27	0.36	0.25	0.29	0.51	0.66	1.40	1.33	1.81	1.73	1.50	1.48	1.43	1.36	1.23	1.49	1.69	1.36	1.49	1.38	1.81	1.81	0.22	
13B	0.51	0.32	0.22	0.26	0.22	0.65	0.57	0.34	0.57	1.07	1.85	1.80	1.65	1.63	1.35	1.09	1.19	1.11	1.01	1.15	1.40	1.26	1.24	1.51	1.85	1.85	0.22	
14	0.32	0.17	0.30	0.35	0.32	0.41	0.75	0.38	0.63	1.02	1.46	1.43	2.07	2.64	2.12	1.57	1.39	1.33	1.02	1.04	0.75	1.24	1.05	0.24	2.64	2.64	0.17	
15	0.53	0.21	0.50	0.22	0.58	0.15	0.47	0.52	0.39	0.16	0.96	0.21	1.77	0.96	1.57	0.24	1.37	0.87	0.94	1.57	2.10	2.67	-	-	2.67	-	-	
16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	0.32	0.30	0.26	0.22	0.22	0.27	0.27	0.27	0.52	0.56	0.58	1.04	1.57	1.58	1.36	1.34	1.18	1.48	1.59	1.53	1.57	1.68	2.21	2.07	2.21	2.21	0.22	
18	0.42	0.32	0.30	0.31	0.39	0.38	0.32	0.40	0.47	0.54	0.74	1.09	1.63	1.61	1.45	1.38	1.26	1.42	1.54	1.41	1.59	1.51	1.81	1.69	1.81	1.81	0.30	
19	0.10	0.04	0.03	0.03	0.05	0.05	0.05	0.06	0.19	0.07	0.05	0.33	0.92	1.89	1.55	1.59	1.86	1.88	2.19	1.87	2.14	2.29	2.69	2.06	2.69	2.06	0.03	
20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.88	0.66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	0.19	0.95	0.54	0.53	0.50	0.41	0.65	0.38	0.55	0.70	0.63	0.56	1.43	3.35	1.04	1.40	1.18	1.26	1.19	1.53	1.26	0.67	-	-	3.35	-	-	
22	0.28	0.24	0.28	0.25	0.26	0.22	0.28	0.35	0.63	0.85	2.06	2.29	1.80	2.36	2.20	1.85	1.36	1.08	1.02	0.98	0.64	0.91	0.59	1.22	2.36	2.36	0.22	
23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.74	2.30	3.00	2.27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.00	-	-
24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.69	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.61	-	-
26	0.31	-	0.23	0.24	0.43	0.63	0.25	0.39	0.34	0.35	0.99	1.19	1.98	1.84	1.50	1.11	1.35	1.60	1.49	1.45	1.33	2.30	1.72	-	2.30	-	-	
27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	0.17	0.08	0.16	0.09	0.13	0.08	0.14	0.07	0.08	0.08	0.39	0.79	1.80	2.00	1.02	1.89	1.27	2.70	2.37	2.51	2.25	2.74	-	-	2.74	-	-	
29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30	0.32	1.37	0.37	0.28	0.21	0.32	0.36	0.31	1.20	3.30	0.53	0.74	2.42	2.10	1.35	0.63	2.24	0.59	0.65	-	-	-	-	-	3.30	-	-	
31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33	0.65	0.56	0.57	0.55	0.54	0.58	0.58	0.43	0.99	0.59	0.66	1.25	1.58	1.80	1.56	1.23	1.39	0.99	1.81	1.21	1.29	1.42	1.05	0.72	1.81	1.81	0.43	
34	0.35	0.27	0.26	0.41	0.37	0.25	0.27	0.47	0.56	0.58	1.15	1.49	3.22	3.47	1.99	1.39	1.21	0.85	0.75	0.96	1.10	0.85	1.21	0.55	3.47	3.47	0.25	
35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
36	0.23	0.51	0.15	0.14	0.15	-	0.16	0.18	0.16	0.24	1.59	1.73	2.31	3.01	2.44	1.65	1.26	0.85	1.67	0.96	0.87	1.18	-	-	3.01	-	-	
37	0.44	0.27	0.24	0.67	0.38	0.24	0.67	0.42	0.46	1.58	4.04	1.72	4.38	2.02	0.65	1.02	0.90	1.29	0.63	0.41	-	-	-	-	4.38	-	-	
38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
39	0.36	0.59	0.28	0.35	0.41	0.32	0.35	0.47	0.49	0.87	1.74	1.18	1.82	2.11	1.38	1.04	1.10	1.57	1.53	2.38	1.23	0.60	1.38	0.46	2.38	2.38	0.28	

難病加算算定前

告示番号	12月指標	11月指標	10月指標	9月指標	8月指標	7月指標	6月指標	5月指標	4月指標	3月指標	2月指標	1月指標	0月指標	-1月指標	-2月指標	-3月指標	-4月指標	-5月指標	-6月指標	-7月指標	-8月指標	-9月指標	-10月指標	-11月指標	-12月指標	最大値	最小値
40	0.54	0.20	0.18	0.32	0.21	0.30	0.20	0.19	0.32	0.57	1.75	1.44	2.01	1.43	1.05	0.83	1.15	1.05	0.94	1.07	-	-	-	-	-	4.93	-
41	0.77	0.26	-	0.20	1.07	0.29	0.30	0.39	0.64	0.73	1.20	0.71	1.48	1.40	1.39	0.51	1.47	1.43	0.39	1.98	0.75	2.68	1.42	-	-	2.68	-
42	0.31	0.26	0.24	0.25	0.25	0.29	0.26	0.28	0.41	0.73	1.33	1.68	1.74	1.59	1.34	1.03	0.88	1.08	1.04	1.21	1.46	1.77	2.73	1.86	2.73	0.24	
43	0.33	0.29	0.26	0.28	0.30	0.31	0.34	0.32	0.45	0.69	1.12	1.27	1.66	1.82	1.49	1.27	1.36	1.47	1.22	1.40	1.44	1.50	1.96	1.46	1.96	0.26	
44	0.27	0.43	0.41	0.26	0.92	0.44	0.38	0.39	0.41	0.86	1.68	2.07	1.63	1.79	1.14	1.10	0.91	1.37	1.15	1.37	1.37	1.17	1.32	1.59	2.07	0.26	
45	0.50	0.42	0.38	0.48	-	0.42	0.57	0.33	0.39	0.99	0.93	1.13	1.71	1.72	1.51	1.16	1.55	1.38	1.41	1.88	1.44	1.18	1.25	-	1.88	-	
46	0.55	0.37	0.41	0.34	0.34	0.33	0.46	0.50	0.38	0.49	0.89	1.18	1.49	1.68	1.31	1.30	1.28	1.39	1.33	1.40	1.45	2.11	1.52	1.49	2.11	0.33	
47	0.51	0.27	1.09	0.28	0.32	0.27	0.55	0.24	0.37	0.33	1.19	1.27	1.58	3.61	3.30	1.47	1.18	2.27	0.60	-	0.52	-	-	-	3.61	-	
48	0.39	0.35	0.32	0.32	0.36	0.37	0.39	0.41	0.53	0.72	1.34	1.49	1.76	1.92	1.48	1.37	1.32	1.32	1.25	1.30	1.33	1.25	1.45	1.24	1.92	0.32	
49	0.32	0.33	0.28	0.29	0.33	0.36	0.32	0.37	0.45	0.82	1.28	1.52	1.82	1.94	1.57	1.39	1.33	1.32	1.21	1.30	1.24	1.43	1.75	1.25	1.94	0.28	
50	0.44	0.35	0.38	0.39	0.34	0.40	0.39	0.37	0.50	0.78	1.11	1.29	1.68	1.80	1.66	1.37	1.31	1.37	1.36	1.24	1.25	1.20	1.20	1.80	1.80	0.34	
51	0.44	0.47	0.37	0.37	0.38	0.46	0.49	0.51	0.63	0.87	1.18	1.37	1.60	1.89	1.55	1.28	1.30	1.37	1.27	1.32	1.05	1.23	1.33	1.27	1.89	0.37	
52	0.45	0.38	0.33	0.37	0.37	0.41	0.42	0.44	0.56	0.74	1.18	1.29	1.64	1.70	1.48	1.24	1.22	1.32	1.25	1.33	1.16	1.52	1.53	1.65	1.70	0.33	
53	0.30	0.23	0.27	0.30	0.29	0.47	0.36	0.61	0.72	1.04	2.12	1.96	2.17	1.45	1.16	0.94	0.98	1.43	0.84	0.77	1.40	1.41	2.04	0.74	2.17	0.23	
54	-	-	-	0.27	0.48	0.25	0.43	0.63	0.50	1.72	1.58	0.54	2.33	1.37	0.66	0.94	0.73	-	-	-	-	-	-	-	-	3.40	-
55	0.44	0.39	0.31	0.35	0.43	0.38	0.37	0.47	0.44	0.77	1.25	1.13	1.28	1.59	1.21	1.17	1.33	1.73	1.35	1.59	1.57	1.63	1.80	1.01	1.80	0.31	
56	0.77	0.34	0.37	0.38	0.68	0.74	0.58	0.61	0.83	1.25	1.99	1.83	1.26	1.77	0.93	1.20	0.80	0.71	0.85	1.17	1.45	1.32	0.65	1.52	1.99	0.34	
57	0.58	0.27	0.37	0.27	0.31	0.36	0.45	0.37	0.69	0.70	1.24	1.02	1.24	1.82	1.48	1.38	1.49	1.61	1.74	1.11	1.63	1.44	1.34	1.09	1.82	0.27	
58	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
59	0.21	0.15	0.20	0.13	0.11	0.12	0.17	0.26	0.34	0.53	1.07	1.33	1.93	2.19	1.95	1.72	1.60	1.23	1.36	1.55	1.60	1.32	1.31	1.62	2.19	0.11	
60	0.25	0.29	0.18	0.20	0.13	0.18	0.21	0.27	0.50	0.49	0.98	1.29	1.69	1.63	1.61	1.65	1.53	1.61	1.60	1.36	1.84	1.26	1.77	1.45	1.84	0.13	
61	0.04	0.08	0.05	0.05	-	0.04	0.04	0.17	0.13	0.10	0.28	0.72	1.40	2.02	1.83	1.50	1.66	1.64	1.51	2.40	1.96	1.61	2.41	-	2.41	-	
62	0.31	0.26	0.35	0.29	0.29	0.35	0.36	0.48	0.76	1.11	2.14	1.84	1.41	1.64	1.38	1.37	1.27	1.25	1.10	1.26	1.54	1.21	1.05	0.97	2.14	0.26	
63	1.10	0.19	0.09	0.10	0.21	0.11	0.21	0.10	0.72	3.21	1.90	1.96	1.58	1.60	1.84	1.02	1.04	0.99	0.50	1.64	0.42	-	-	-	3.21	-	
64	0.19	0.30	0.19	0.34	0.17	0.44	0.40	0.23	0.24	0.29	0.86	1.41	1.84	2.14	1.89	1.59	1.54	1.89	1.21	1.18	1.89	1.12	0.96	1.45	2.14	0.17	
65	0.57	0.48	0.50	0.55	0.60	0.61	0.68	0.73	0.89	1.08	1.58	1.90	1.68	1.71	1.27	1.19	1.20	1.01	0.81	0.92	0.96	1.06	1.09	0.92	1.90	0.48	
66	0.30	0.29	0.28	0.22	0.26	0.30	0.27	0.30	0.34	0.34	0.55	0.98	1.07	1.65	1.55	1.55	1.48	1.81	1.90	1.72	1.71	1.72	1.83	1.59	1.90	0.22	
67	0.32	0.39	0.55	0.43	0.31	0.73	0.51	0.60	1.23	1.67	1.27	1.35	2.73	1.71	2.29	1.05	0.88	0.87	0.79	1.26	0.75	1.11	0.83	0.38	2.73	0.31	
68	0.41	0.23	0.26	0.27	0.22	0.36	0.34	0.34	0.41	0.76	1.59	1.71	2.53	2.34	1.74	1.34	1.39	1.28	0.97	0.83	1.33	0.91	1.13	1.30	2.53	0.22	
69	0.84	0.36	0.40	0.28	0.33	0.26	0.58	0.32	0.33	0.50	0.86	1.98	3.03	1.94	1.86	1.64	1.09	1.69	0.80	0.72	0.93	1.08	0.86	1.34	3.03	0.26	
70	0.79	0.31	0.22	0.23	0.32	0.29	0.64	0.45	0.64	0.65	0.81	1.72	2.74	3.08	2.29	1.22	1.46	1.64	0.85	0.87	0.72	0.74	0.57	0.74	3.08	0.22	
71	0.37	0.67	0.28	0.33	0.58	1.14	0.55	0.24	0.44	0.94	1.10	1.69	1.90	2.09	1.34	1.70	1.22	1.23	1.25	1.51	1.27	0.98	0.73	0.47	2.09	0.24	
72	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
73	0.27	0.41	0.28	-	0.27	0.29	0.28	0.52	0.62	0.71	0.79	1.77	2.12	1.56	2.08	1.81	1.30	1.36	1.17	1.72	0.97	1.05	1.59	-	2.12	-	
75	0.12	0.14	0.18	0.17	0.13	0.13	0.16	0.18	0.22	0.25	0.76	1.64	1.95	1.36	2.07	1.83	2.03	1.96	1.38	1.11	3.36	1.78	-	-	3.36	-	
76	0.43	0.34	0.29	0.29	0.25	0.27	0.33	0.35	0.38	0.50	0.88	1.08	1.70	1.73	1.66	1.58	1.46	1.50	1.30	1.43	1.77	1.60	1.62	1.24	1.77	0.25	
78	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
79	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
80	-	-	-	1.04	0.44	-	0.65	0.70	-	0.54	0.68	0.48	-	1.14	-	0.89	0.95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
81	0.21	-	0.21	0.27	0.32	0.16	0.20	0.26	0.55	0.28	0.52	1.56	1.34	2.11	1.25	0.87	2.03	2.36	1.01	1.61	1.52	2.40	2.44	-	2.44	-	
82	0.51	0.36	0.35	0.31	0.38	0.36	0.43	0.39	0.56	0.76	1.18	1.06	1.49	1.69	1.27	1.39	1.59	1.63	1.24	1.47	1.47	1.71	1.55	0.83	1.71	0.31	
83	0.23	0.22	0.20	0.18	0.19	0.24	0.21	0.20	0.31	0.44	1.16	1.38	2.07	1.91	1.74	1.43	1.32	1.38	1.44	1.37	1.39	1.19	2.28	1.53	2.28	0.18	
84	0.27	0.18	0.23	0.16	0.10	0.09	0.33	0.17	0.15	0.30	1.24	1.29	1.51	2.40	1.64	1.41	1.35	1.51	1.65	1.79	1.58	2.27	1.00	1.37	2.40	0.09	
85	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
86	-	0.32	-	-	0.10	0.20	0.12	0.13	0.33	0.12	0.41	1.27	0.93	0.59	0.88	0.87	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.42	-
87	0.68	0.99	1.50	0.37	2.92	2.30	0.59	0.62	2.14	0.57	1.46	0.46	0.87	0.47	1.29	0.83	0.70	0.71	1.12	0.91	-	-	-	-	2.92	-	
88	0.66	0.66	0.66	0.67	0.61	0.63	0.67	0.58	0.66	0.74	0.78	1.05	1.41	1.22	1.13	1.29	1.56	1.51	1.23	1.36	1.08	0.93	1.28	1.60	1.60	0.58	

告示番号	12月指標	11月指標	10月指標	9月指標	8月指標	7月指標	6月指標	5月指標	4月指標	3月指標	2月指標	1月指標	0月指標	-1月指標	-2月指標	-3月指標	-4月指標	-5月指標	-6月指標	-7月指標	-8月指標	-9月指標	-10月指標	-11月指標	-12月指標	最大値	最小値	
89	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
90	0.63	-	0.50	0.82	0.87	0.61	0.62	-	-	0.92	1.08	2.22	2.22	0.62	0.98	0.71	0.62	0.62	0.62	0.62	0.62	0.62	0.62	0.62	0.62	0.62	0.62	0.62
91	0.36	0.25	0.29	0.36	0.29	0.42	0.41	0.35	0.59	0.83	1.60	1.61	1.82	1.89	1.89	1.39	0.98	0.93	1.39	1.16	1.15	1.63	1.87	1.46	0.97	1.89	0.25	
92	0.39	-	0.30	0.38	0.33	0.42	0.46	0.65	0.41	0.57	0.98	1.72	2.08	2.03	2.03	1.03	1.22	0.85	1.06	1.11	1.48	1.31	2.16	2.01	-	2.16	-	
93	0.45	0.46	0.42	0.40	0.39	0.43	0.52	0.51	0.66	0.79	1.31	1.68	1.69	1.58	1.37	1.12	1.08	1.16	1.16	1.21	1.21	1.20	1.36	1.26	1.72	1.72	0.39	
94	0.24	0.24	0.27	0.23	0.20	0.19	0.25	0.33	0.41	0.41	1.41	1.37	1.67	1.41	1.44	1.31	1.46	1.45	1.48	1.48	1.68	1.36	1.52	1.41	1.92	1.92	0.19	
95	0.45	0.43	0.42	0.40	0.42	0.42	0.45	0.52	0.65	0.76	1.40	1.57	1.48	1.36	1.31	1.18	1.26	1.22	1.25	1.35	1.31	1.38	1.33	1.33	1.55	1.57	0.40	
96	0.45	0.43	0.42	0.40	0.41	0.42	0.45	0.53	0.66	0.88	1.45	1.59	1.50	1.36	1.32	1.17	1.26	1.21	1.27	1.34	1.30	1.35	1.33	1.33	1.51	1.59	0.40	
97	0.29	-	0.15	0.46	0.47	0.43	0.28	0.29	0.51	0.99	1.50	0.62	1.41	1.27	1.08	0.56	0.87	1.09	0.92	1.41	1.00	1.81	1.81	2.56	-	3.90	-	
97A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
99	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
100	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
101	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
103	0.22	0.23	0.24	0.15	0.16	-	0.18	0.13	0.83	1.32	1.26	1.59	3.04	2.19	1.74	0.90	1.11	1.39	1.57	0.96	0.79	0.79	1.12	-	-	3.04	-	
104	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
105	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
106	1.79	1.28	5.64	0.46	0.66	0.44	0.27	1.76	0.52	0.21	0.75	1.05	0.89	1.15	1.54	0.77	0.34	0.29	0.76	0.61	-	-	-	-	-	5.64	-	
107	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
108	0.48	0.45	0.42	0.50	0.49	0.53	0.49	0.47	0.51	0.71	0.87	1.25	1.25	1.61	1.55	1.35	1.33	1.34	1.54	1.76	1.82	1.29	1.10	0.88	1.82	0.42	-	
109	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
110	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
111	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
112	0.23	0.23	0.28	0.18	0.20	0.20	0.53	0.43	0.60	1.39	0.51	0.48	1.27	1.13	0.99	0.65	0.94	1.01	2.57	1.81	1.72	-	-	-	-	3.43	-	
113	0.26	0.27	0.31	-	0.29	0.24	0.55	0.44	0.60	1.71	0.76	0.59	1.82	1.37	1.10	0.87	1.18	1.02	2.25	1.60	1.96	2.02	1.08	-	2.25	-	-	
114	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
115	0.30	0.24	0.29	0.69	0.57	0.70	0.74	0.69	0.36	0.97	1.21	1.03	1.76	1.87	0.95	1.35	1.10	0.44	0.44	0.39	0.57	-	-	-	4.28	-	-	
116	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
117	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
118	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
119	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
120	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
121	0.67	0.44	0.22	0.15	0.19	0.32	0.34	0.23	0.43	0.50	0.45	0.94	1.33	1.55	1.29	0.97	1.30	1.27	1.48	1.56	1.98	3.46	-	-	3.46	-	-	
122	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
124	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
125	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
126	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
127	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
128	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
129	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
130	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
131	0.42	0.33	0.14	0.96	0.11	0.22	0.35	0.09	0.10	1.18	0.50	0.09	0.76	0.59	0.47	0.82	0.30	0.71	0.47	-	-	-	-	-	7.04	-	-	
133	-	-	-	-	0.54	-	-	-	-	-	-	-	4.30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.30	-	-
134	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
135	-	-	-	0.26	-	-	-	-	-	-	-	0.50	1.55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.07	-	-
136	-	-	-	-	-	-	0.47	-	-	0.60	0.72	-	1.97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.58	-	-
138	0.67	0.36	0.25	0.31	0.48	0.45	0.52	0.30	0.50	0.31	1.05	1.97	2.98	1.13	2.59	1.17	3.21	0.73	1.28	0.57	1.44	0.94	-	-	3.21	-	-	

告示番号	12月指標	11月指標	10月指標	9月指標	8月指標	7月指標	6月指標	5月指標	4月指標	3月指標	2月指標	1月指標	0月指標	-1月指標	-2月指標	-3月指標	-4月指標	-5月指標	-6月指標	-7月指標	-8月指標	-9月指標	-10月指標	-11月指標	-12月指標	最大値	最小値	
139	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.73	-	1.68	0.52	0.52	-	-	0.59	0.40	0.40	-	-	-	-	-	-	2.26	-
144	0.14	0.18	0.12	0.27	0.16	0.21	0.13	0.32	1.90	2.27	1.90	2.27	1.76	0.41	-	-	-	0.85	2.27	2.25	2.27	1.90	2.27	1.76	0.41	-	4.20	-
149	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.13	-
155	0.32	0.25	0.24	0.35	0.21	0.41	0.47	0.45	2.93	1.97	1.68	1.27	1.03	0.86	0.92	0.74	1.09	1.86	1.01	2.93	0.21	-	-	-	-	3.06	-	
156	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
157	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
158	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
159	0.26	0.43	0.20	0.23	0.34	0.21	2.09	0.37	0.62	0.84	1.25	1.37	1.24	0.89	1.97	0.53	0.50	0.27	4.23	3.41	-	-	-	-	-	4.23	-	
160	0.57	0.58	0.70	0.52	0.42	0.31	0.57	0.64	0.36	2.18	2.44	1.70	1.08	0.54	-	-	-	2.04	-	-	-	-	-	-	-	3.04	-	
161	0.20	0.29	0.29	0.32	0.24	0.26	0.54	0.34	0.82	1.05	1.24	2.04	1.63	1.46	1.68	1.46	1.60	1.54	1.03	1.26	1.60	1.60	1.12	2.04	0.20	-	-	
162	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
163	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
164	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
165	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
166	1.84	0.96	1.61	1.06	0.84	0.99	0.88	1.00	0.71	0.78	0.82	1.36	1.08	1.36	0.82	0.78	0.65	0.97	0.89	-	-	-	-	-	-	2.72	-	
167	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.44	-
168	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.43	-
169	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
171	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
172	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
173	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
176	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.30	-
178	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
179	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
180	3.36	0.81	1.71	0.36	0.92	0.58	0.37	0.66	1.29	0.94	0.93	1.85	1.27	0.77	0.84	1.02	1.07	0.81	2.45	0.30	0.35	-	-	-	-	3.36	-	
181	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
182	0.50	0.44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
183	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
184	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
185	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
186	0.46	0.52	0.65	0.51	0.49	0.57	0.44	0.39	0.56	0.58	0.78	6.28	3.33	0.73	-	-	-	0.69	-	-	-	-	-	-	-	6.28	-	
187	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
188	0.59	0.86	0.80	5.04	0.35	0.40	0.43	0.65	0.36	1.09	1.79	0.52	0.85	3.20	0.78	-	-	0.37	-	-	-	-	-	-	-	5.04	-	
189	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
190	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
191	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
192	0.44	0.37	0.39	0.53	0.34	0.33	0.36	0.61	0.37	0.87	0.52	0.64	0.58	0.75	0.47	7.66	2.20	0.57	0.25	0.46	-	-	-	-	-	7.66	-	
193	0.93	0.38	0.68	0.37	0.66	0.34	1.32	0.46	0.51	0.40	3.88	0.71	0.94	0.62	1.36	2.14	1.64	0.72	0.97	0.64	1.46	-	-	-	3.88	-		
194	0.18	0.15	0.25	0.23	0.26	-	0.15	0.26	0.37	0.33	1.94	1.31	1.70	2.29	2.57	1.98	1.15	0.49	0.74	4.14	1.42	0.48	0.95	-	4.14	-		
195	0.07	-	-	0.13	-	-	0.06	-	-	0.58	-	1.70	-	0.43	0.52	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.32	-	
197	0.20	0.16	0.18	0.18	0.28	0.21	0.28	0.26	0.19	0.20	1.58	1.72	1.75	2.60	1.06	2.06	0.90	3.61	1.16	0.98	1.17	-	-	-	3.61	-		
198	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
199	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
200	1.56	0.90	0.38	0.50	1.25	0.44	0.53	0.36	1.57	0.32	0.58	1.03	1.15	1.14	1.32	2.23	1.74	1.03	1.61	1.57	1.38	0.44	0.40	0.57	2.23	0.32	-	
201	1.18	0.20	-	0.25	0.58	0.20	0.44	0.35	0.40	0.33	1.36	1.69	2.31	2.07	1.59	1.64	1.29	0.53	0.56	2.23	1.58	1.01	0.80	-	2.31	-	-	
202	0.21	-	-	0.38	0.20	-	0.16	-	-	0.72	-	0.82	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
203	0.83	0.89	1.29	0.56	2.02	0.83	0.99	1.84	0.83	0.72	0.90	0.53	1.01	-	-	1.28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.02	-	

告示番号	12月指標	11月指標	10月指標	9月指標	8月指標	7月指標	6月指標	5月指標	4月指標	3月指標	2月指標	1月指標	0月指標	-1月指標	-2月指標	-3月指標	-4月指標	-5月指標	-6月指標	-7月指標	-8月指標	-9月指標	-10月指標	-11月指標	-12月指標	最大値	最小値	
204	0.38	0.33	0.29	0.27	0.29	0.31	0.37	0.38	0.38	0.50	0.75	1.20	1.30	1.68	1.73	1.41	1.29	1.29	1.27	1.29	1.26	1.37	1.51	1.50	1.76	1.76	0.27	
205	0.14	0.21	0.35	0.32	0.38	0.38	0.38	0.37	0.40	0.55	0.55	1.73	2.76	2.64	1.71	2.03	0.79	0.90	0.90	0.41	0.38	0.77	0.56	0.81	5.47	5.47	-	
206	0.40	0.35	0.29	0.27	0.38	0.35	0.34	0.47	0.61	0.97	1.38	1.67	1.85	1.77	1.77	1.34	1.23	1.23	1.20	1.16	1.42	1.38	1.36	1.46	1.85	1.85	0.32	
207	0.29	0.29	0.35	0.35	0.29	0.57	0.87	0.25	0.80	0.86	2.60	1.94	2.16	2.31	2.31	1.69	1.29	1.31	1.02	0.67	1.07	0.73	0.64	0.77	2.60	2.60	-	
208	0.22	0.33	0.29	0.35	0.44	0.44	0.61	0.54	0.60	1.07	2.23	3.08	3.61	1.84	1.84	1.20	0.99	1.06	0.70	0.58	0.60	1.34	0.93	0.87	3.61	3.61	-	
209	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
210	0.57	0.85	0.60	1.07	0.46	0.45	0.71	0.50	0.64	0.75	1.91	0.62	0.94	1.08	1.08	1.56	1.60	0.64	0.65	1.03	-	0.57	-	-	3.44	3.44	-	
211	0.32	0.60	0.28	0.29	0.68	2.03	0.24	0.59	0.36	2.38	0.53	2.11	1.34	2.09	2.09	0.62	2.55	1.68	2.53	0.43	0.50	0.51	-	-	2.55	2.55	-	
212	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
213	0.55	0.10	0.10	0.13	0.10	0.08	0.14	-	0.27	0.46	1.01	0.82	1.31	0.68	0.72	0.95	0.44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
214	0.26	0.16	0.22	0.15	0.10	0.09	0.30	0.16	0.15	0.39	1.26	1.27	1.46	2.26	1.58	1.39	1.27	1.46	1.58	1.73	1.59	2.17	1.34	1.65	2.26	2.26	0.09	
215	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
216	0.28	0.28	0.46	0.29	0.38	0.27	0.40	0.32	0.44	0.49	0.84	1.79	1.59	2.49	2.03	1.86	1.01	0.77	1.25	0.93	1.40	1.40	1.31	1.44	2.49	2.49	0.27	
217	0.32	0.33	2.48	0.60	0.28	0.42	0.65	0.30	0.36	0.48	0.50	0.44	1.17	0.59	0.68	0.40	1.07	-	-	-	-	1.43	-	-	4.22	4.22	-	
218	0.26	0.26	0.19	0.26	0.41	0.20	0.55	0.30	0.17	0.26	1.61	1.41	1.73	3.48	2.58	3.51	1.13	0.78	0.64	1.43	0.26	-	-	-	3.51	3.51	-	
220	0.25	0.18	0.13	-	-	-	0.14	0.18	-	0.20	-	-	2.17	2.32	-	1.16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.32	2.32	-
221	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.84	-	-	3.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.60	7.60	-
222	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
223	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
224	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
225	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
226	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
227	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
228	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
229	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
230	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
231	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
232	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
233	0.12	0.17	0.21	0.13	0.19	0.25	0.17	0.17	0.15	0.11	0.56	0.57	0.98	1.47	1.10	1.10	1.05	0.71	2.40	1.40	1.58	2.34	3.12	3.40	1.67	3.40	0.11	
234	0.44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
235	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
236	0.44	0.30	0.31	0.28	0.34	0.27	0.21	0.32	0.51	0.46	0.61	1.13	1.47	1.16	1.59	1.40	1.22	1.59	1.38	1.32	2.08	1.75	1.86	1.99	2.08	2.08	0.21	
237	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
238	0.42	0.32	0.10	0.26	0.15	0.20	0.19	0.63	0.11	0.42	0.32	1.25	1.31	2.34	1.93	2.05	1.38	0.28	0.53	0.61	0.49	1.37	-	-	3.96	3.96	-	
239	0.56	0.13	0.14	0.61	0.16	0.13	0.24	0.17	0.16	0.56	1.65	2.27	2.31	1.25	1.81	2.52	1.03	0.63	1.52	-	-	-	-	-	2.52	2.52	-	
240	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
243	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
244	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
245	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
246	0.68	0.47	0.23	0.23	0.24	0.34	0.26	2.71	0.80	2.29	1.78	1.25	1.23	1.14	2.24	1.95	0.86	0.62	-	-	-	-	-	-	2.71	2.71	-	
248	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
249	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
250	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
251	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
252	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
254	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.52	5.52	-
256	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

告示番号	12月指標	11月指標	10月指標	9月指標	8月指標	7月指標	6月指標	5月指標	4月指標	3月指標	2月指標	1月指標	0月指標	-1月指標	-2月指標	-3月指標	-4月指標	-5月指標	-6月指標	-7月指標	-8月指標	-9月指標	-10月指標	-11月指標	-12月指標	最大値	最小値
257	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
263	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
265	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
266	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
267	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
269	0.28	0.15	0.20	0.15	0.26	0.08	0.61	0.36	0.16	1.38	2.88	1.35	1.14	1.34	0.81	0.74	0.74	0.74	1.16	0.42	1.34	1.70	3.97	-	-	3.97	-
270	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
271	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
272	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
273	0.39	0.34	0.31	0.31	0.34	0.38	0.39	0.46	0.56	0.72	1.40	1.36	1.81	1.98	1.64	1.29	1.33	1.28	1.34	1.73	1.18	1.34	0.81	1.29	1.98	0.31	
274	0.93	0.59	0.66	0.65	0.94	1.17	0.78	0.81	0.64	0.79	1.80	0.91	1.65	1.36	1.74	0.95	0.83	2.08	1.01	0.97	0.94	0.57	-	-	2.08	-	
275	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.36	-
276	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
277	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
278	0.62	0.84	0.67	0.56	0.88	1.01	1.23	0.98	1.45	1.25	2.58	1.40	1.25	1.16	1.09	0.96	0.93	0.78	1.07	0.74	0.64	0.73	0.59	0.58	2.58	0.56	
279	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
280	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
281	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
282	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
283	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
284	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
285	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
286	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
287	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
288	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
289	0.36	0.64	0.62	0.59	0.81	1.08	1.19	1.55	1.28	1.36	1.90	1.48	1.26	1.00	0.75	1.35	0.83	0.76	0.83	0.44	0.67	1.11	-	-	1.90	-	
290	0.60	0.56	0.70	0.68	0.96	0.81	0.72	1.25	1.02	1.26	1.19	0.91	1.41	1.18	1.41	1.18	0.55	0.90	1.00	1.02	0.86	1.50	-	-	1.50	-	
291	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
292	3.78	1.09	0.90	0.44	0.39	0.23	0.80	0.20	0.46	1.35	0.86	5.25	3.54	1.16	0.82	0.70	0.16	-	0.15	-	-	-	-	-	-	5.25	-
293	1.17	0.99	1.14	0.59	0.72	0.62	1.11	0.80	1.09	0.98	1.84	2.57	1.79	1.01	1.05	0.89	0.53	0.51	0.74	0.71	-	-	-	-	2.57	-	
294	1.13	0.74	0.61	0.61	1.41	1.10	0.97	1.26	0.68	1.23	1.22	1.09	1.20	0.92	1.30	0.84	1.01	0.94	0.72	0.70	-	-	-	-	1.92	-	
296	-	0.61	0.74	0.78	0.58	0.76	0.80	0.82	0.98	1.18	1.45	1.18	1.97	1.29	1.11	0.98	0.83	0.93	0.77	0.96	1.36	2.03	0.68	-	2.03	-	
297	0.93	0.89	0.91	1.08	0.69	0.90	0.56	0.74	0.63	1.31	0.76	0.74	1.93	1.35	0.78	1.24	0.83	0.78	1.42	-	-	-	-	-	1.93	-	
298	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.84	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.24	-
299	0.38	0.28	0.40	0.41	0.71	0.62	0.84	0.52	0.67	1.03	0.92	1.66	1.28	1.10	0.93	1.27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.16	-
300	0.69	0.72	0.74	0.78	0.83	0.93	0.98	1.10	1.22	1.42	1.49	1.30	1.27	1.14	1.06	1.02	0.97	0.92	0.90	0.90	0.91	0.93	0.84	0.94	1.49	0.69	
301	1.13	0.72	0.75	0.73	1.19	1.11	1.28	1.10	0.97	1.33	1.59	1.08	1.32	1.21	1.15	0.87	0.89	0.83	0.85	0.93	0.75	0.82	0.57	0.84	1.59	0.57	
302	1.26	1.55	0.78	1.15	1.05	1.06	1.27	1.46	1.14	1.13	1.73	1.01	1.16	0.98	1.04	0.75	0.75	0.87	0.79	-	-	-	-	-	1.73	-	
303	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
305	0.43	0.43	0.32	0.36	0.34	0.44	0.87	0.35	1.47	1.22	1.98	1.94	1.44	0.97	2.90	0.43	-	-	-	-	-	-	-	-	2.90	-	
306	0.77	0.87	0.80	0.85	1.12	1.00	1.35	1.38	1.59	1.55	2.03	1.33	0.99	0.99	0.78	0.79	0.72	0.78	0.76	0.71	0.69	0.65	0.66	0.81	2.03	0.65	
308	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
309	0.50	0.41	0.52	0.46	0.59	0.47	0.48	0.57	0.66	1.02	1.33	1.16	1.69	1.13	1.34	1.27	2.09	2.10	2.53	-	-	-	-	-	2.53	-	
310	0.76	0.84	1.22	0.53	0.85	1.17	0.98	1.12	1.32	1.97	1.11	1.52	1.31	0.77	0.72	1.13	1.08	1.18	0.97	-	-	-	-	-	1.97	-	
311	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
312	0.22	1.11	1.34	0.67	0.64	0.97	0.40	0.73	0.84	1.51	1.90	1.69	1.23	1.60	1.95	0.83	1.14	0.56	1.09	1.43	-	-	-	-	1.90	-	
314	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

告示番号	12月指標	11月指標	10月指標	9月指標	8月指標	7月指標	6月指標	5月指標	4月指標	3月指標	2月指標	1月指標	0月指標	-1月指標	-2月指標	-3月指標	-4月指標	-5月指標	-6月指標	-7月指標	-8月指標	-9月指標	-10月指標	-11月指標	-12月指標	最大値	最小値
315	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
316	1.29	-	-	-	-	-	-	0.84	-	0.86	-	-	-	-	-	0.93	-	-	-	-	0.49	-	-	-	-	4.83	-
318	1.38	0.83	0.63	1.50	1.54	1.00	0.58	0.85	1.06	1.10	0.79	0.63	0.98	0.96	1.48	1.16	1.13	0.88	1.30	1.07	-	-	-	-	1.54	-	
321	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
324	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
326	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.98	-
327	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
329	1.14	1.48	0.56	0.28	0.45	0.50	0.66	0.89	0.83	0.96	1.19	2.90	2.17	2.38	1.14	1.26	-	-	-	-	-	-	-	-	2.90	-	
330	1.08	0.92	0.96	1.23	0.83	0.85	0.79	1.05	1.05	1.11	1.15	1.20	2.06	1.02	1.04	0.80	0.82	0.74	0.70	0.86	0.86	0.86	1.04	0.98	2.06	0.70	
332	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
333	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

13.95702



### III. 研究成果の刊行に関する一覧表

#### 書籍

著者氏名	タイトル	書籍全体の 編集者名	出版者名	発行日	頁
なし					

#### 雑誌

発表者氏名	タイトル	発表誌名	巻号	頁	出版年
なし					

厚生労働科学研究費補助金  
(難治性疾患政策研究事業)

指定難病患者データベース、  
小児慢性特定疾病児童等データベースと  
他の行政データベースとの連携についての研究

令和二年度 総括・分担研究報告書

研究代表者 野田 龍也  
(奈良県立医科大学 公衆衛生学講座)

令和3年(2021)年3月

令和2年度 総括研究報告書 .....	【総括】	1
---------------------	------	---

## 目 次

I. 総括研究報告書		
指定難病患者データベース、 小児慢性特定疾病児童等データベースと 他の行政データベースとの連携についての研究 .....	【総括】	1
A. 研究目的 .....	【総括】	2
B. 研究方法 .....	【総括】	2
C. 研究結果 .....	【総括】	2
D. 考察 .....	【総括】	4
E. 結論 .....	【総括】	5
II. 資料一覧 .....	【総括】	6
資料1 NDB・介護DBと難病DBの結合メリット		
資料2 レセプト電算用マスターとMEDISの標準病名マスターにおける 指定難病病名の収載状況について		
資料3 難病マスター		

分担報告書の目次は別途提示

令和2年度 分担研究報告書 .....	【分担】	1
---------------------	------	---

## 目 次

I. 分担研究報告書		
指定難病患者データベース、 小児慢性特定疾病児童等データベースとの連結を 見据えたレセプト情報・特定健診データベースの患者数・医療費集計に関する研究 .....	【分担】	1
A. 研究目的 .....	【分担】	1
B. 研究方法 .....	【分担】	1
C. 研究結果 .....	【分担】	2
D. 考察 .....	【分担】	3
E. 結論 .....	【分担】	4
II. 資料一覧 .....	【分担】	5
資料1 告示区分別患者数		
資料2 難病333疾患マスター		
資料3 指定難病受給者の難病に係る医療費の自己負担上限額		
資料4 難病の公費負担区分		
資料5 指定難病に対する自己負担上限額と公費の関係		
資料6 70歳未満の特記事項別医療費分布(2018年度)		
資料7 70歳以上の特記事項別医療費分布(2018年度)		
資料8 難病患者(70歳未満)の1か月あたり医療費分布(2018年度)		
資料9 難病患者(70歳以上)の1か月あたり医療費分布(2018年度)		
資料10 公費の推定結果		
資料11 公費の推定結果 (特記区分にア～オ以外が記載されていた場合は、「一般」(区エ)とした場合。)		
III. 研究成果の刊行に関する一覧表 .....	【一覧表】	1

厚生労働科学研究費補助金

(難治性疾患等政策研究事業)

指定難病患者データベース、小児慢性特定疾病児童等データベースと  
他の行政データベースとの連携についての研究

平成 30 年度～令和 2 年度 総合研究報告書

## 資料 3

令和 2 年度 総括研究報告書

令和2年度（2020年度）

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）

総括研究報告書

指定難病患者データベース、小児慢性特定疾病児童等データベースと  
他の行政データベースとの連携についての研究

研究代表者	野田 龍也	奈良県立医科大学 公衆衛生学講座 准教授
研究分担者	和田 隆志	国立大学法人金沢大学・事務局・理事
	原 章規	金沢大学 医薬保健研究域医学系 准教授
	古澤 嘉彦	武田薬品工業株式会社 ジャパンメディカルオフィス・メディカルエキスパート
	盛一 享徳	国立成育医療研究センター 小児慢性特定疾病情報室 室長
	秋丸 裕司	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 難治性疾患研究開発・支援センター 難治性疾患治療開発・支援室 研究調整専門員
	小松 雅代	大阪大学大学院医学系研究科・社会医学講座環境医学 助教
	久保 慎一郎	奈良県立医科大学医学部附属病院 技師
研究協力者	今村 知明	奈良県立医科大学 公衆衛生学講座 教授
	佐藤 晃一	金沢大学附属病院 検査部 医員
	村井 英継	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 難治性疾患研究開発・支援センター
	菅野 沙帆	奈良県立医科大学 公衆衛生学講座

研究要旨

本研究は、難病施策への反映を念頭に、難病DB、小慢DBと他の行政データベース（NDB、介護DB等）との連結に関する利点や課題を技術的、法的、倫理的側面から整理し、連携に必要な解決策を具体的に提示することを目的としている。本研究の期間は令和2年度（2020年度）末までの3年間であり、本報告書は3年目に当たる。

今年度は、昨年度に引き続き、DB結合に関する論点整理を進めた。本報告書では、今年度の研究のうち、DB結合に関する論点をまとめている。

本研究においては、DB同士の結合（連結とも言う。）を、各DBに含まれる個別の単位（個人、施設など）を複数DB間で紐つけることと定義した。例えば、NDBの類似データベースであるKDBと介護DBとの結合では、人工栄養の種別（KDB事項）による院内外の療養場所（KDB及び介護DB事項）の分布が一元的に把握できることが明らかとなった。

DB結合の利点・問題点は、実際に結合されたデータを提供して初めて明らかになることが多いと考えられる。現時点において、NDBに関しては他のDBとの結合はガイドラインで禁止されており、今回研究班の課題でもない。一方、将来的な結合を見据え、ダミーデータ等を用いて、結合のシミュレーションを行うことはありえる選択肢であると考えられた。

複数DBの結合は、レコードリンケージ（同一人物のデータの結合）を想定することが多いが、レコードリンケージには名寄せの成功率に応じて諸段階があると考えらるべきである。結合対象のDBに同一の個人識別番号が格納されていれば、一般的には名寄せは成功する。複数DBに同一の個人識別番号が格納されていない場合は、氏名、被保険者番号、疾患名など複数個の変数

を組み合わせることで1つの変数とし、結合を試みる方法がある（n情報ハッシュ）。また、レコードリンケージを目指さず、集団の値の相関や近似性を分析する生態学的研究もある。

現在、医療等IDが実装されつつあるが、実装前のデータはレコードリンケージができないため、そのようなDBにおいては、まずn情報ハッシュによるレコードリンケージを試み、対応できないほど技術的な課題が大きい場合、時間的な余裕がない場合は生態学的研究（集団相関研究）を試みることを望ましい。

n情報ハッシュを行う場合の問題点として、項目内容の差異や表記ゆれの問題がある。つまり、同一に思える項目であっても表記基準や表現にバリエーションがあることがあり、さらには、同じDB内でも表記ゆれが許されていることもある（例：性別における女性、女、Fなど）。このようなゆれは、「レコードリンケージのためのn情報ハッシュの生成」と「結合後の利用」の両面において最大級の阻害要因となることが予想される。もっとも基本的な医療情報である病名についても表記の統一には遠い状況であり、指定難病の告示病名と電子カルテ等で利用される病名の表記に多対多対応や対応なし等のズレが残存している状況である。

結合データの提供及び分析に際しては、結合データを適正・有効に利活用することを目的とし、データ収集・利用目的・第三者提供のルールと枠組みが必要であり、結合データの活用を希望する団体・個人に情報提供の場を設けるなどの対応が考えられる。

## A. 研究目的

我が国の保健医療分野のデータベース（DB）は政府により連携が推進されており、医療等分野における識別子（医療等ID）の導入も決定された。厚生労働省「医療・介護データ等の解析基盤に関する有識者会議」においては、医療データベース（NDBやDPC等）と介護データベースの連携を主軸とする保健医療分野のデータベース連携について検討が進んでいる。連携の検討対象として難病DB及び小慢DBが明記され、連結解析に関する技術的課題を整理することとなっている。難病分野においては、平成27年1月の難病法施行以降、指定難病データベース（難病DB）と小児慢性特定疾病児童等データベース（小慢DB）につき、臨床調査個人票（臨個票）や医療意見書を元データとしたデータベース構築が進んでいる。

本研究は、このような背景の中で、難病施策への反映を念頭に、難病DB、小慢DBと他の行政データベース（NDB、介護DB等）との連結に関する利点や課題を技術的、法的、倫理的側面から整理し、連携に必要な解決策を具体的に提示することを目的としている。

## B. 研究方法

本研究の期間は令和2年度（2020年度）末ま

での3年間であり、本報告書は3年目に当たる。

今年度は、昨年度に引き続き、DB結合に関する論点整理を進めるとともに、NDBを用いた全指定難病の患者数推計（集計用の名寄せ技術の刷新による再集計）、医療費シミュレーションを行った。患者数推計と医療費シミュレーションについては、本報告書とは別の分担研究報告書にて報告を行っている。

なお、NDBで集計されたすべての数値はNDBの公表基準に沿って、たとえば「患者数が10未満（0～9）」の数値はマスキング（削除）を行っている。

### （倫理面への配慮）

本研究では完全に匿名化された個票を用い、個人情報や動物愛護に関わる調査・実験は行わない。研究の遂行に当たっては、各種法令や「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を含めた各種倫理指針等の遵守に努める。また、厚生労働省保険局を始めとする関係各所の定めた規定・指針等を遵守し、必要な申請を行う。また、NDBの個票を用いた研究の実施に対して、奈良県立医科大学医の倫理委員会の承認（受付番号2142。2019年2月）を得ている。

## C. 研究結果

今年度の研究のうち、DB結合に関する論点整

理に関し、議論と分析の結果を以下に示す。

### C.1 指定難病データベース、小児慢性特定疾病児童等データベースと他の行政データベースを連結する利点、問題点の把握

本研究においては、DB 同士の結合（連結とも言う。）を、各 DB に含まれる個別の単位（個人、施設など）を複数 DB 間で紐つけることと定義している。DB 結合することのメリットの例を資料 1 に示す。DB 結合により、星取表にあるようなお互いの長所を補完しあうことになる。介護 DB と KDB（国保データベース；NDB の類似データベース）との結合の例では、人工栄養の種別（KDB 事項）による院内外の療養場所（KDB 及び介護 DB 事項）の分布を追跡可能となる。難病 DB 等でも同様の内容補完的な分析が期待される。また、介護 DB と NDB で実際に DB の連結が行われた場合に、どのようなことが分かるかの予想と実際の結果（人工栄養後の追跡）を示している。医療レセプトと介護レセプトのデータを連結すると、個別の DB だけではわからない内容が新たに判明する実例である。なお、DB 結合の問題点については、令和元年度報告書に記載した。

DB 結合の利点・問題点は、実際に結合されたデータを提供して初めて明らかになることが多いと考えられる。しかし、現時点において、NDB に関しては他の DB との結合はガイドラインで禁止されており、今回研究班の課題でもない。一方で、将来的な結合を見据え、ダミーデータ等を用いて、結合のシミュレーションを行うことはありえる選択肢であると考えられた。ダミーデータを用いた連結は、集計結果は参考にならないものの、実際のレコード連結に関する問題点を解明するためには役立つと思われる。

### C.2 指定難病データベース、小児慢性特定疾病児童等データベースと他の行政データベースの連携に必要な技術的解決

複数 DB の結合は、レコードリンケージ（同一人物のデータの結合）を想定することが多いが、レコードリンケージには名寄せの成功率に応じて諸段階があると考えべきである。結合対象の DB に同一の個人識別番号が格納されていれば、名寄せの成功率は個人識別番号の精度に依存し、一般的には名寄せは成功する。

複数 DB に同一の個人識別番号が格納されていない場合（現状こちらのほうが多い。）は、氏名、被保険者番号、疾患名など複数個の変数を組み合わせて 1 つの変数とし、結合を試みる方法がある（n 情報ハッシュ）。また、レコードリンケージを目指さず、集団の値の相関や近似性を分析する生態学的研究もある。例えば、指定難病 DB 上の都道府県別登録者数と NDB における特定の検査実施数との相関である。

同一の個人識別番号によるレコードリンケージを「強い結合」とすれば、集団の性質を比較・照合する生態学的手法は「弱い結合」であり、n 情報ハッシュはその中間に位置する。

現在、医療等 ID が実装されつつあるが、実装前のデータはレコードリンケージができないため、そのような DB においては、まず n 情報ハッシュによるレコードリンケージを試み、対応できないほど技術的な課題が大きい場合、時間的な余裕がない場合は生態学的研究（集団相関研究）を試みるのが望ましい。

n 情報ハッシュを行う場合の問題点として、項目内容の差異や表記ゆれの問題がある。つまり、同一に思える項目であっても表記基準や表現にバリエーションがあることがあり、さらには、同じ DB 内でも表記ゆれが許されていることもある（例：性別における女性、女、F など）。このようなゆれは、「レコードリンケージのための n 情報ハッシュの生成」と「結合後の利用」の両面において最大級の阻害要因となることが予想される。

実際、もっとも基本的な医療情報である病名についても表記の統一には遠い状況である。資料 2 は指定難病の告示病名と電子カルテ等で利用される病名の表記に多対多対応や対応なし等のズレが残っていることを論じたものであり、資料 3 は指定難病告示病名と MEDIS 標準病名マスター等との対応関係を示した一覧表である。

これらの問題の解決には、「マスター」と通称されるリスト、すなわち、同一 DB 内または複数の DB 間において、一定の疾患概念や分類を示すリスト（例：膠原病及び類縁疾患や抗 HIV 薬の一覧）を作成したり、異なる表記を紐つける対応表を整備したりする必要がある。

DB 結合において、マスターの整備とともに重要な作業が疾患定義（疾患バリデーション）である。データベース病名（レセプト病名など）は疑い病名や検査病名が多いため、そのままでは表記された傷病名を利用しづらく、疾患特異



的な臨床検査や投薬と傷病名を組み合わせるなどの手法で疾患定義を行い。既存の統計との一致度やカルテレビューによる診断との一致性を検証する必要がある。疾患定義を行うことはデータベース医学の基礎でもあるため、本研究班では、333の指定難病を対象にNDBにおける疾患定義作業を行ってきた。本年度は、奈良医大が開発した新しい名寄せ変数である「ID0\_v2」を用いた集計を行った。また、難病医療費に関するシミュレーションを行った。これらの結果は、本報告書とは別立ての分担研究報告書にて詳述しており、そちらを参照されたい。

## D. 考察

### D.1 DB結合の技術的課題（医療等ID以前）

医療等IDのような共用の個人識別IDがない場合、各DBに格納されている複数の同一／類似変数を加工して組み合わせ、レコードリンケージを目指すことが一般的と考えられる。レコードリンケージは目指さず、疫学分野でいう生態学的研究あるいは地域相関研究を行う選択もある。資料1にあるように、DBの結合により実現される新しい集計や分析は存在する。特に、長期的な追跡や過去との比較を行う場合には、医療等IDが実装される前の時期のデータについても、類似項目を用いたレコードリンケージや生態学的研究を試みる意義があると考えられる。

2020年度時点では、特にNDBと他のDBとの結合は許可されておらず、他のDB間（指定難病DBと小児慢性特定疾患DBなど）の結合も、C.2で触れたように、DB内外の表記ゆれ等の問題があり、DB結合は可能ではない。

n個の情報をを用いてデータベース間の結合を行うことについては、前述の表記ゆれの問題は事後的に修正し、統一を図るには多大な労力が見込まれ、解決策として現実的ではないと考えられる。

各DBに医療等ID由来のIDが導入される以前のデータベース結合については、もっとも強力な結合手段は、NDBの名寄せ機能を活用した結合と考えられる。医療系DBに登録されている患者・当事者は医療機関を定期的に受診していることが多く、例えば年1回の登録となるDBよりも多くの頻度でNDBへの登録が行われる。個人特定を避ける意味から実証は困難である

が、稀少な疾患では、傷病名、年齢、性別、受診地の4情報程度を用いることで、NDBと他のDB（例えば指定難病データベース）との疾患別の結合は可能であり、NDB内部では同一患者の追跡は容易である。これを指定難病DBとNDB、小児慢性特定疾患DBとNDBで行うことで、指定難病DBと小児慢性特定疾患DBの事実上の結合が可能となる。NDBと他のDBとの結合について法令による緩和が期待される場所である。

### D.2 DB結合の技術的課題（医療等ID以後）

医療等IDまたは医療等IDに由来するIDについては、各DBへの実装が期待される状況である。医療等IDに由来するIDが各DBに実装されれば、共通の結合キーが実装されることとなり、DB結合の技術的課題はそのIDの信頼性にのみ依存する。特に、各DB側から医療等IDを参照し、何らかの変換を行う段階で、参照する医療等IDにズレが発生すると同一人物性が失われる。医療等IDは、個人単位被保番の履歴管理が重要点であるが、上述のとおり、医療等ID制度自体の課題であり、本報告書では論点として触れるに留める。

### D.3 DB結合：臨床や研究での利活用

DB結合が実装されたとして、結合データを研究者等へ渡してすぐに使えるかの検討が必要である。医療・保健・福祉のDBをハンドリングするためには、ヘルスデータベース全般についての理解や、傷病名・医薬品等のマスターの構築や把握、名寄せIDの長所短所の理解、DB分析でよく用いられる統計解析手法の把握、分析用マシンやアプリケーションの調達と運用といった知識や経験が一定程度求められる。

また、NDB上で集計した患者数をそのまま鵜呑みにはできないなど、DB分析の結果解釈には一定の注意が必要であり、難病・小慢・NDB・介護DBの結合データから得られた分析結果を、適切な注釈なしでそのまま社会へ公開すると無用の混乱を招く可能性がある。

結合データの提供及び分析に際しては、結合データを適正・有効に利活用することを目的とした、データ収集・利用目的・第三者提供のルールと枠組みが必要である。

具体的な対応策としては、結合データの活用を希望する団体・個人（提供当初は研究班や研究者を想定）に、オンデマンドの講習の機会を

提供したり、既存の各種研修会や検討会の場で情報提供の機会を設けたりといった対応が考えられる。

## E. 結論

本年度は研究班の最終年度として、DB 結合の利点、病名等の表記ゆれの問題点の整理、この問題点に関連して複数情報利用ハッシュの実現可能性、NDB をハブとする結合の提案、データベース医学特有の知識の共有する研修会の提案などを行った。また、分担研究として、ID0v2 を用いた患者数推計と医療費シミュレーションを実施し、別報告書に記載した。なお、昨年度検討を行った事項については、当該年度の報告書及び総合研究報告書にて記載した。

## F. 健康危険情報

なし

## G. 研究発表

### 1. 論文発表

1. Yuichi Nishioka, Sadanori Okada, Tatsuya Noda\*, Tomoya Myojin, Shinichiro Kubo, Shosuke Ohtera, Genta Kato, Tomohiro Kuroda, Hitoshi Ishii, Tomoaki Imamura.  
Absolute risk of acute coronary syndrome after severe hypoglycemia: A population - based 2 - year cohort study using the National Database in Japan. Journal of Diabetes Investigation.
2. Seitaro Suzuki\*, Tatsuya Noda, Yuichi Nishioka, Tomoaki Imamura, Hideyuki Kamijo, Naoki Sugihara.  
Evaluation of tooth loss among patients with diabetes mellitus using the National Database of Health Insurance Claims and Specific Health Checkups of Japan. International Dental Journal .
3. Yuichi Nishioka, Tatsuya Noda, Sadanori Okada, Tomoya Myojin, Shinichiro Kubo, Tsuneyuki Higashino, Hitoshi Ishii, Tomoaki Imamura.  
Incidence and Seasonality of Type 1 Diabetes: A Population-Based 3-year Cohort Study Using the National

Database in Japan. BMJ Open Diabetes Research & Care.

### 2. 学会発表

#### 口頭発表

1. 加藤源太、野田龍也、郡山みな美、清水央子、大寺祥佑。  
世界最大の医療データベース・NDB の実際. 第 58 回日本医療・病院管理学会学術総会.
2. 野田 龍也、西岡 祐一、久保 慎一郎、明神 大也、東野 恒之、玉城 由子、小泉 実幸、中島 拓紀、紙谷 史夏、栗田 博仁、毛利 貴子、岡田 定規、赤井 靖宏、石井 均、今村 知明。  
レセプト情報・特定健診等情報データベース (NDB) を用いた臨床研究：重症低血糖後の硝子体手術施行率. 第 63 回日本糖尿病学会年次学術集会学会.
3. 野田龍也、今村知明、明神大也、西岡祐一、久保慎一郎。  
レセプト情報・特定健診等情報データベース (NDB) : HIV/AIDS の現在通院患者数の把握. 第 79 回日本公衆衛生学会総会.
4. 野田龍也、新畑覚也、恒石美登里、鈴木誠太郎。  
健康寿命の延伸に向けてレセプト特定健診等情報データベースの歯科診療での応用を考える. 第 26 回学術大会関東甲信越歯科医療管理学会.

## H. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む。)

1. 特許取得  
なし
2. 実用新案登録  
なし
3. その他  
なし

## Ⅱ. 資料一覧 (各資料の目次は本報告書冒頭に記載)

資料1 NDB・介護DBと難病DBの結合メリット

資料2 レセプト電算用マスターとMEDISの標準病名マスターにおける  
指定難病病名の収載状況について

資料3 難病マスター

# NDB・介護DBと難病DBの結合とそのメリット

奈良県立医科大学公衆衛生学

野田龍也 久保慎一郎 今村知明

## はじめに

- わが国にはNDBデータ、介護データ、難病データ、障害データ、NCD、JROAD、J-ASPECT等の医療福祉ビッグデータを収集するしくみがあり、貴重なデータで蓄積されているにも関わらず、データベースが各種の問題を抱えているため、十分に利活用が進んでいるとはいいがたい状況
- さらにデータベース間の連結も検討されているが、まだまだ連結には程遠い
- データシェアリングが理想的だが、そこに至るにはまだまだ障壁がある

## NDBのコホート化に成功

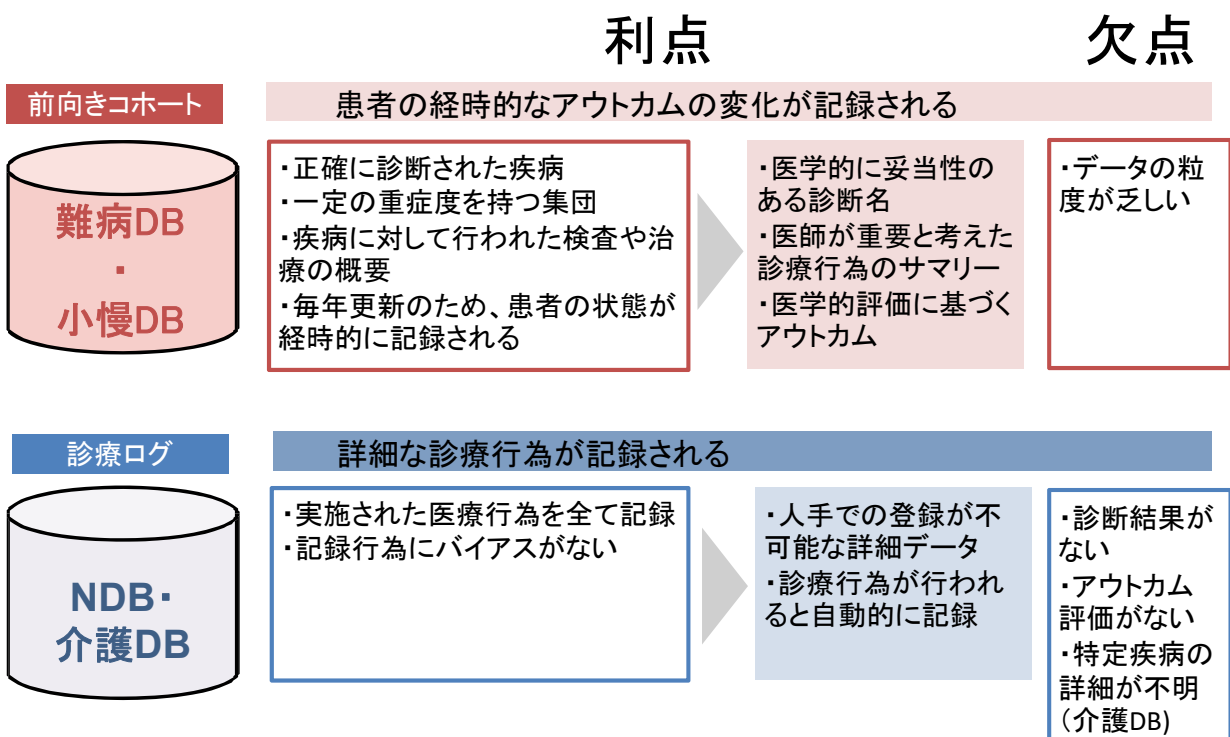
1. ほぼすべての国民の受診データが入っており、**追跡可能**
  2. レセプト病名は信用できないが、多くの病気は診療行為で定義が出来そうなので、**病気の発病について確定可能**
  3. 死亡について、医療管理下の死亡はほぼ追跡可能
- これだけの条件がそろうので、**日本国民コホート**と言える状態に持ち上げることに成功
  - 現在は、脳卒中、心筋梗塞、糖尿病、難病、HIVなどについてのコホート化を目指している
- 

「**難病DB**や**障害DB**」と  
「**NDB・介護DB**」の連結  
による成果の可能性

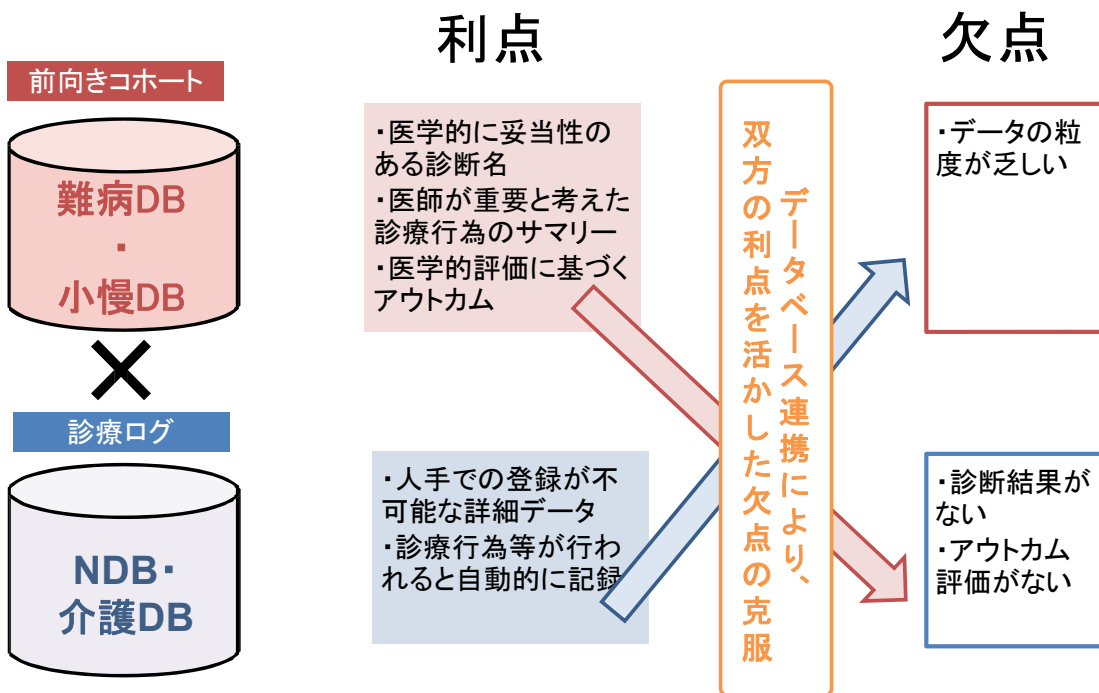
## 「NDB」対「指定難病DB」の星取表

項目	NDB	指定難病DB・小慢DB
病名	△(病名や薬剤による疾患定義) ○(併存疾患の把握)	◎(病名の信頼性が高い)
検査	△(行った回数はわかる)	○(1年単位だが結果がわかる)
重症度・発症	△(薬剤や診療行為から推定)	○(疾患によって違うが概ね取得可能、1年単位、指定難病を外れることにより軽症化を把握、発症年月記載あり)
投薬状況	◎(薬剤の種類や量)	○(調査地点の使用薬剤はわかる)
個人追跡	◎(長期間の追跡、小慢からのトランジションが可能)	△(小児期から成人への追跡は困難、追跡脱落あり)
医療費	◎(公費医療の一部を除く)	×(情報がない)
その他		患者住所地が分かる

## 各データベースの特徴

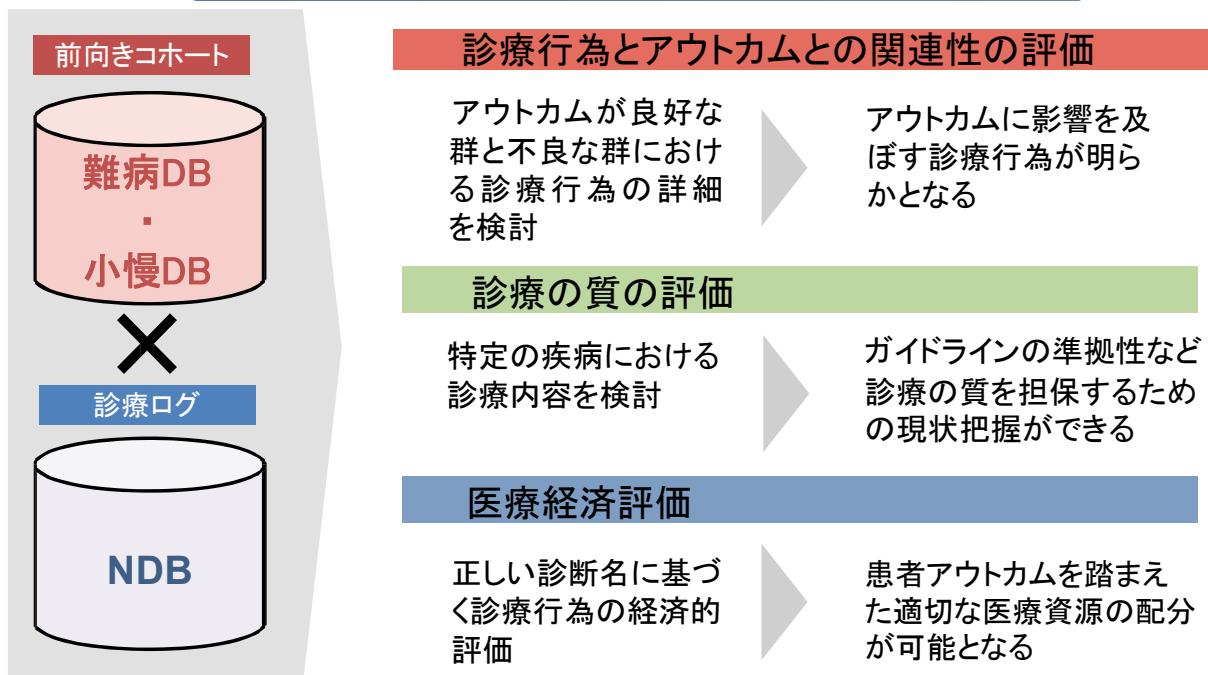


# DB連携の目的

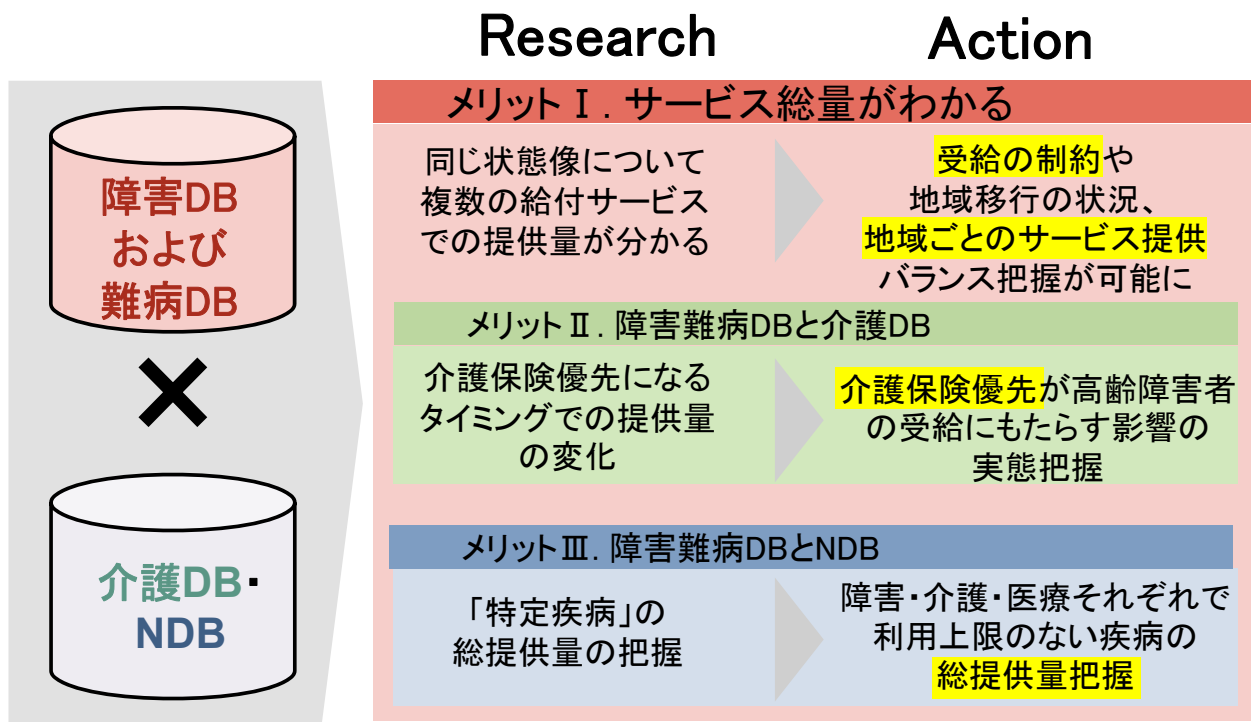


# ID付きデータ提供が必要な理由

患者アウトカムと紐付けるため、ID付きデータが必要



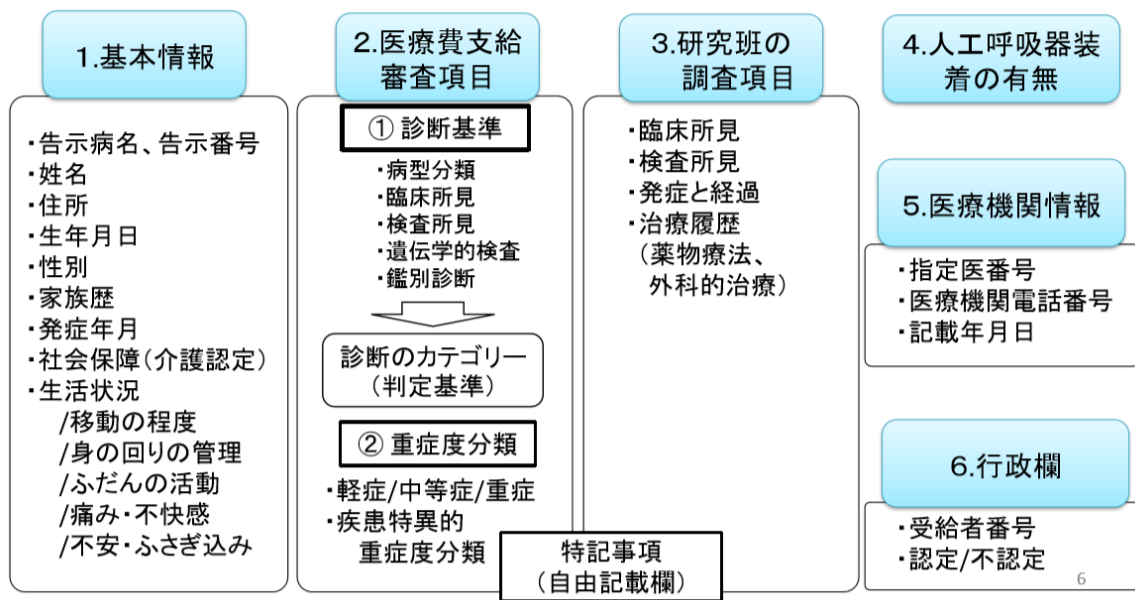
## ID付きで研究者にデータが提供された場合のデータの利用の可能性



## 難病DBの概要

## 指定難病患者データベースに登録される項目

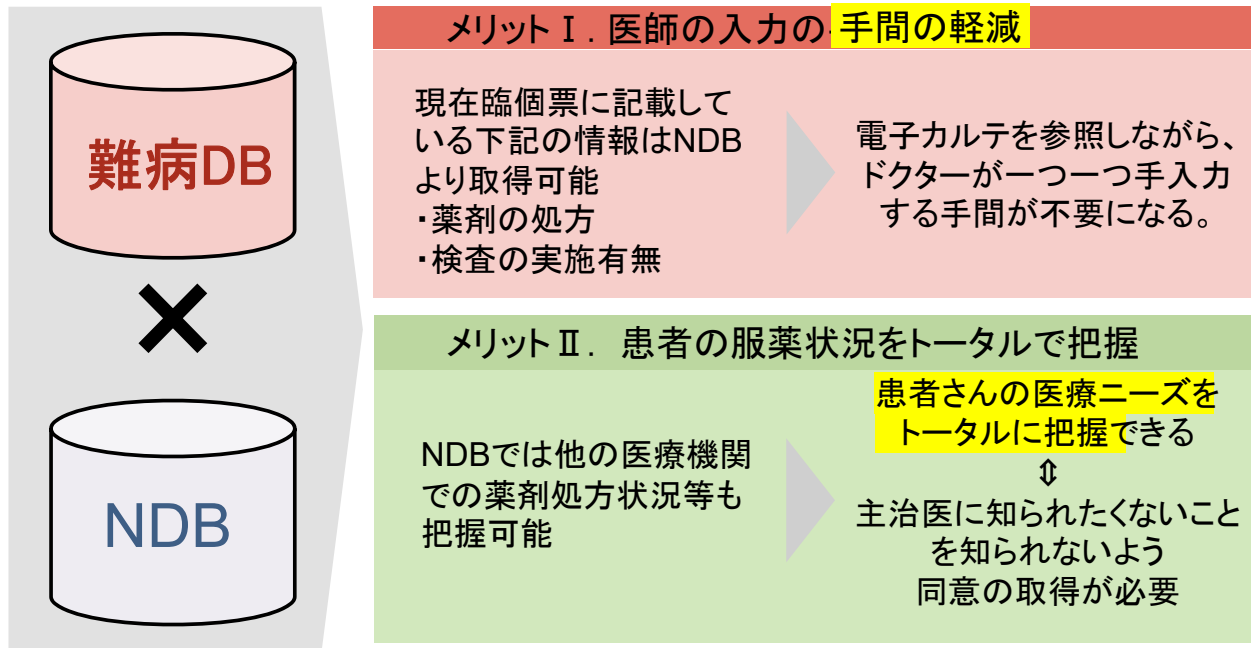
指定難病データベースには、指定医が作成する臨床調査個人票に記載されている情報が登録される。臨床調査個人票に記載される主な情報は、以下の6つ。





## ID付きで研究者にデータが提供された場合のデータの利用の可能性

- 医師の高残業問題を解決するためにも、事務作業の低減は必須。



## 介護DBとNDB、その他のDBの連結

**NDBに  
介護保険総合データベース（介護DB）  
がくっつけば  
強力な国家データベースDBとなる。  
さらに難病DB、障害DBとの連結が模索  
されている。**

**個人単位で連結できれば、  
次のような未来が見えるのでは？**

## 介護DBとNDBの連結の場合

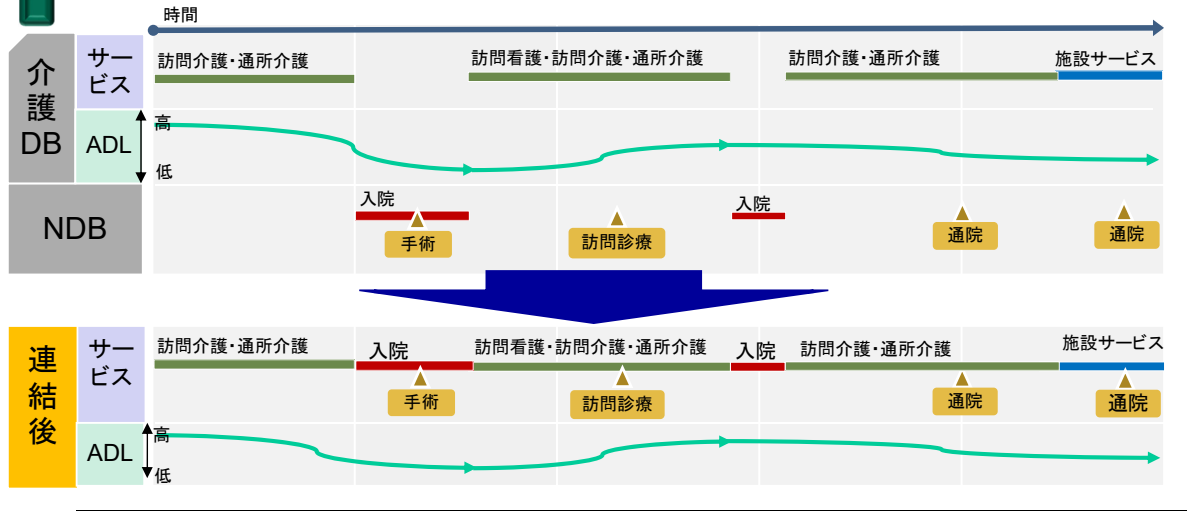
### 介護DB（要介護認定等情報・介護レセプト等情報）の課題

介護DBだけでは、高齢者が利用している介護サービスの種類・量・費用と要介護度

・ADL等しか分からないため、それらの**変化に影響したイベントが把握できない。**

NDBと連結されることで、**少なくとも医療的なイベントと介護サービスの種類・量・費用と要介護度・ADL等との関係性が把握できる可能性がある。**

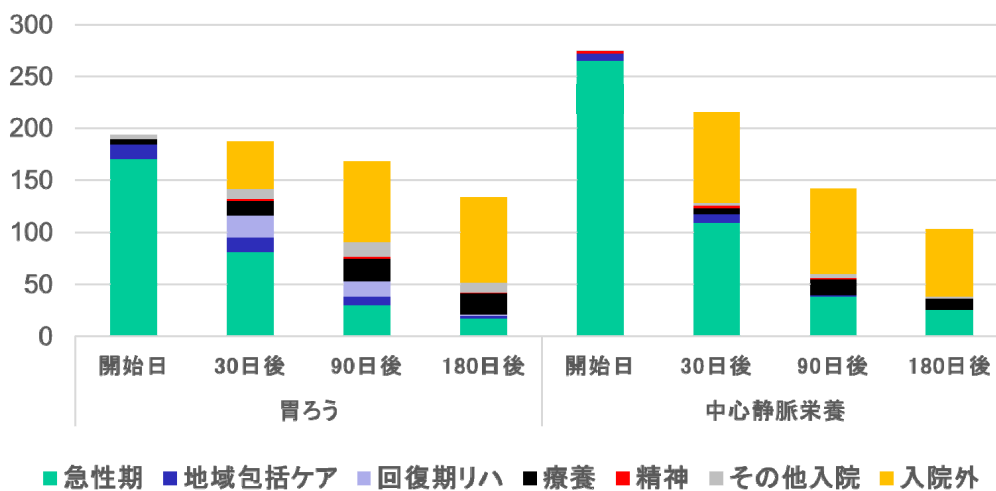
NDBにとっても、患者のアウトカムが分からない特性を一定程度補える可能性がある



## 医療と介護レセプトの連結例

### 人工栄養が開始された患者の療養場所追跡

(奈良県KDBを利用) (Tsugihashi, Noda et al. BMC Geriatrics. 2021)



開始から180日後に生存していた患者の**大部分は病院外で療養**  
 →難病DBとの連結で、特定疾病(多くが難病)の分析も可能に。

## まとめ

---

### ▶ データ連結のメリット

1. サービスをまたいだ総量を把握できる
2. 全経過を把握できる（背景やプロセス、アウトカムも）
3. 特に、介護保険における特定疾病（難病が多い）の状況や医療費・介護費用等の施策分析が可能になる

### ▶ 解決すべき問題点

1. 個人情報保護のクリア
  2. 連結はできても「分析可能なデータ化」に膨大な手間がかかる
  3. 問題点の難しさに、まだ十分な認識がない
-

# レセプト電算用マスターと MEDIS の標準病名マスター における指定難病病名の収載状況について

菅野 沙帆、久保 慎一郎、  
西岡 祐一、野田 龍也、今村 知明

奈良県立医科大学 公衆衛生学講座

## 1. はじめに

日本は医療保険を利用した保険診療が行われているが、保険診療が適切に行われるために保険医の診療録記載の義務が健康保険法にて定められている。また、診療録は診療経過の記録であると同時に診療報酬請求の根拠でもあり、医師は正確な傷病名を記載する必要がある。<sup>1)</sup>

現在、傷病名には世界保健機関(WHO)により作成されたICD-10に準拠し、厚生労働省が日本語版を作成したICD-10、厚生労働省が提供する医療保険請求に係る傷病名マスターと医療情報システム開発センター(MEDIS-DC)発行の標準病名マスター、その他指定難病及び告示以外難病名が存在する。

これら傷病名と各マスター間の収載状況を調査した先行研究にて病名の相違やマスターに未登録の疾患が存在することが明らかとなっている。<sup>1)</sup>近年医療情報の活用が進められている中、医療用語やコード等の統一は不可欠である。そこで、先行研究以降の収載状況について再調査を行った。

## 2. 方法

### 1) 病名一覧・各マスターの入手

2021年1月時点で最新の指定難病一覧を厚生労働省の健康政策の指定難病ページより、告示以外難病名一覧を難病情報センターのホームページより入手した。また、「標準病名マスター作業班」サイトより、2021年1月1日改訂のMEDIS標準病名マスターver.5.05を、「診療情報提供サービスホームページ」より2020年12月25日改訂の「傷病名マスター」を入手した。

### 2) 先行研究との比較

先行研究以降、2020年5月、11月と2021年1月時点で指定難病、告示以外難病名と標準病名マスター、傷病名マスター間の収載状況を調査し対照表を作成した。

## 3. 結果

先行研究以降11月時点ではマスター収載状況に変化は無かった。指定難病名は333件、告示以外難病名は1259件であった。難病名、各マスターの対照表を表1に示す。

Table.1 難病名、各マスター間との対照表

難病情報センター	告示番号	4	5			
	指定難病名	原発性側索硬化症	進行性核上性麻痺			
告示病名以外の指定難病対象疾病名	原発性側索硬化症	進行性核上性麻痺				
MEDIS標準病名マスター	病名交換用コード	B2D4	B08J			
	病名管理番号	20060472	20066118			
	牽引用語No.	1	1	2	3	4
	牽引用語	原発性側索硬化症	進行性核上性麻痺	スチール・リチャードソン・オルツェウスギー病	PSP	STEELE-RICHARDSON-OLSZEWSKI病
傷病名マスター	傷病名マスター	3352008	3318005			
	傷病名	原発性側索硬化症	進行性核上性麻痺			

### 1) 標準病名マスター、傷病名マスター

2021年1月時点で各マスターに新規登録された告示以外指定難病名は「再発寛解型多発性硬化症」「一次性進行型多発性硬化症」「二次性進行型多発性硬化症」の3件であった。以下、各マスターの収載状況における課題について述べる。まず、各マスターに未登録の告示指定難病は、「ライゾブーム病」など全7件であった。次に、登録されている病名が同一疾患であっても病名と各マスター間で一致しないものや一文字異なるものがあった。例えば、「アンダースン病」は各マスターにおいて「アンダーソン病」と表記されていた。次に、告示以外難病名が索引用語のみに登録されているものがあった。例えば「脈無し病」や「ウェグナー肉芽腫症」、「高月病」などである。また標準病名マスターの索引テーブルには存在し、傷病名マスターにないものが71件あった。

### 2) 指定難病及び告示以外難病名について

指定難病名に同一病名が複数登録されている病名があった。例えば、指定難病の「バージャー病」は「IgA腎症」の告示以外難病名に記載されていた。

## 4. 考察

各マスターに病名が新規追加されており、継続的にマスター整備が行われていることが明らかになった。一方で、マスターに未登録の病名、病名が一致しないもの等が存在した。

病名には別名や同義語が多数存在し、特に難病は希少な疾患で別名が多いことや今後も新たな病気が発見される可能性がある。マスター整備は各領域の班会議や学会にて審議されているが、全用語を一つに絞ることは困難であると同時に多大な時間と労力を要する<sup>3)4)5)</sup>。加えて、指定難病においても各病名の定義が一部整理されていないものがある。これらが、マスターが一部整理されていない要因の一つであると考えられる。そのため、新規疾患や既に登録されている疾患の同義語や別名を新たに登録する際にはその疾患と紐付けできるよう各専門領域の団体と連携を行うことが重要であると考えられる。また、適切な保険診療、近年の医療情報の活用の流れにおいてマスター整備は必須であるが、マスターの作成側、疾患定義を整理した上で新規登録の要望を出す各専門領域の団体と双方の協力が必要であると考えられる。

## 5. 結語

継続的にマスター整備が進められていることが明らかとなった。一方、各マスター間で病名の差異が残っているため改善が必要である。各関係団体が連携し、差異を無くすような仕組みを構築することが望まれる。

## 参 考 文 献

- [1] 厚生労働省保険局医療課医療指導監査室. 保険の理解のために【医科】令和元年度,[<https://www.mhlw.go.jp/content/000544888.pdf> (cited 2020-Aug-19)].
- [2] 野田龍也.2019.「指定難病患者データベース、小児慢性特定疾病児童等データベースと他の行政データベースとの連携についての研究.平成30年度総括・分担研究報告書」
- [3] 大江和彦. 病名用語の標準化と臨床医学オントロジーの開発. 情報管理 2010. 52(12), 701-709
- [4] 波多野賢二, 大江和彦. 医療情報の電子化と用語・コードの標準化. 医学のあゆみ 2007. 1013-1017
- [5] 大江和彦.標準病名の現状と課題. 日東医誌 2010. 203-212

本研究は、「第40回医療情報学連合大会(第21回日本医療情報学会学術大会)」での発表抄録を改変したものである。

## 【フラグの定義】

記号	定義
(A)	指定難病名
(B)	告示病名以外の指定難病対象疾病名
(C)	MEDIS標準病名マスターの索引用語
(D)	傷病名マスターの傷病名基本名称
(A) ≠ (C)and(D)	「指定難病名」と 「MEDIS標準病名マスターの索引用語及び傷病名マスターの傷病名基本名称」が異なる
(B) ≠ (C)and(D)	「告示病名以外の指定難病対象疾病名」と 「MEDIS標準病名マスターの索引用語及び傷病名マスターの傷病名基本名称」が異なる
(C) ≠ (D)	「MEDIS標準病名マスターの索引用語」と「傷病名マスターの傷病名基本名称」が異なる

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示番号	難病情報センター		MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考	
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換用コード	病名管理番号	索引用語No.	(C)索引用語	傷病名マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C) (a) (D)	(B) # (C) (a) (D)		(C) # (D)
1	球脊髄性筋萎縮症	球脊髄性筋萎縮症	DCPR	20084039	1	球脊髄性筋萎縮症	8832469	球脊髄性筋萎縮症				
1					2	KENNEDY-ALTER-SUNG症候群						
1					3	KENNEDY病						
1					4	ケネディ・オルター・スン症候群						
1					5	ケネディ・オルター・スン症候群						
1					6	ケネディ・オルター・スン症候群						
1					7	ケネディ病						
1		Kennedy disease (ケネディー病)			なし					1		
2	筋萎縮性側索硬化症	筋萎縮性側索硬化症	FLAA	20059235	1	筋萎縮性側索硬化症	3352007	筋萎縮性側索硬化症				
2					2	ALS						
3	脊髄性筋萎縮症	脊髄性筋萎縮症	SG44	20067011	1	脊髄性筋萎縮症	8835990	脊髄性筋萎縮症				
3					2	脊髄性進行性筋萎縮症						
3					3	SPMA						
3					4	進行性筋萎縮						
3					5	進行性脊髄性筋萎縮症						
3					6	脊髄進行性筋萎縮症						
3					7	脊髄性筋萎縮						
3					8	脊髄性筋萎縮(症)						
3					9	進行性筋萎縮症						
3					10	脊髄性筋萎縮症						
3		脊髄性筋萎縮症II型：重症型、急性乳児型、ウェルドニツヒ・ホフマン(Werdnig-Hoffmann)病	KLR1	20095553	1	脊髄性筋萎縮症II型	8846173	脊髄性筋萎縮症I型		1	1	
3					2	第1型脊髄性筋萎縮症						
3					3	第1型乳児型脊髄性筋萎縮症						
3					4	ウェルドニツヒ・ホフマン症候群						
3					5	ウェルドニツヒ・ホフマン病						
3					6	乳児型脊髄性筋萎縮症						
3					7	乳児性脊髄性筋萎縮症						
3					8	WERDNIG-HOFFMANN症候群						
3					9	WERDNIG-HOFFMANN病						
3		脊髄性筋萎縮症II型：中間型、慢性乳児型、デュボビッツ(Dubowitz)病	G9QP	20095554	1	脊髄性筋萎縮症II型	8846174	脊髄性筋萎縮症I型		1	1	
3					2	2型小児型脊髄性筋萎縮症						
3					3	第2型脊髄性筋萎縮症						
3					4	小児性進行性筋萎縮症						
3		脊髄性筋萎縮症III型：軽症型、慢性型、クーゲルベルグ・ウェランダー(Kugelberg-Welander)病	CT7H	20095555	1	脊髄性筋萎縮症III型	8846175	脊髄性筋萎縮症III型		1	1	
3					2	KUGELBERG-WELANDER病						
3					3	クーゲルベルグ・ウェランダー病						
3					4	クーゲルベルグ・ウェランダー病						
3					5	3型若年型脊髄性筋萎縮症						
3					6	第3型脊髄性筋萎縮症						
3					7	若年性進行性筋萎縮症						
3		脊髄性筋萎縮症IV型	KEK3	20094887	1	脊髄性筋萎縮症IV型	8845973	脊髄性筋萎縮症IV型		1	1	
3					2	成人型脊髄性筋萎縮症						
3					3	脊髄性筋萎縮症4型						
4	原発性側索硬化症	原発性側索硬化症	B2D4	20060472	1	原発性側索硬化症	3352008	原発性側索硬化症				
5	進行性核上性麻痺	進行性核上性麻痺	B08J	20066118	1	進行性核上性麻痺	3318005	進行性核上性麻痺				
5					2	スチール・リチャードソン・オルツェウスキー病						
5					3	PSP						
5					4	STEELE-RICHARDSON-OLSZEWski病						
6	パーキンソン病	パーキンソン病	P3JV	20052621	1	パーキンソン病	3320002	パーキンソン病				
6					2	PARKINSON病						
6					3	特発性PARKINSON症候群						
6					4	特発性パーキンソンニズム						
6					5	特発性パーキンソン症候群						
6					6	振戦麻痺						
6					7	原発性PARKINSON症候群						
6					8	原発性パーキンソン症候群						
6					9	パーキンソン氏病						
7	大脳皮質基底核変性症	大脳皮質基底核変性症	VN81	20084775	1	大脳皮質基底核変性症	8841403	大脳皮質基底核変性症				
7					2	皮質基底核変性症						
8	ハンチントン病	ハンチントン病	Q1FE	20052543	1	ハンチントン病	8843948	ハンチントン病				
8					2	ハンチントン舞踏病						
8					3	HUNTINGTON病						
8					4	HUNTINGTON舞踏病						
8		若年型ハンチントン病	MHA2	20095515	1	若年型ハンチントン病	8846154	若年型ハンチントン病				
8					2	若年型HUNTINGTON病						
9	神経有棘赤血球症	神経有棘赤血球症	LTHR	20100461	1	神経有棘赤血球症	8848266	神経有棘赤血球症				
9		有棘赤血球舞踏病	F3JL	20077381	1	有棘赤血球舞踏病	3335006	有棘赤血球舞踏病				
9		Mcleod症候群	BDQF	20100640	1	マククラウド症候群	8848306	マククラウド症候群			1	
9					2	MCLEOD症候群						
10	シャルコー・マリー・トゥース病	シャルコー・マリー・トゥース病	RR7D	20052012	1	シャルコー・マリー・トゥース病	8834519	シャルコー・マリー・トゥース病				
10					2	シャルコー・マリー・トゥース麻痺						
10					3	腓骨筋萎縮						
10					4	マリー・シャルコー・トゥース神経性筋萎縮症						
10					5	MARIE CHARCOT TOOTH神経性筋萎縮症						
10					6	CHARCOT MARIE TOOTH病						
10					7	CHARCOT MARIE TOOTH麻痺						
10					8	神経性進行性筋萎縮症						
10					9	シャルコー・マリー・トゥース病						
10		脱髄型シャルコー・マリー・トゥース病			なし					1		
10		軸索型シャルコー・マリー・トゥース病			なし					1		
10		中間型シャルコー・マリー・トゥース病			なし					1		
11	重症筋無力症	重症筋無力症	SQ10	20064101	1	重症筋無力症	3580006	重症筋無力症				
11					2	エルブ・ゴールドフラム症候群						
11					3	エルブ・ゴールドフラム病						
11					4	ERB-GOLDFLAM症候群						
11					5	ERB-GOLDFLAM病						
11					6	GOLDFLAM-ERB症候群						

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示 番号	難病情報センター			MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換 用コード	病名管理番 号	索引用 語No.	(C)索引用語	傷病名 マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C)and(D)	(B) # (C)and(D)	(C) # (D)	
11					7	GOLDFLAM-ERB病						
11					8	ゴールドフラム・エルブ症候群						
11					9	ゴールドフラム・エルブ病						
11					10	エルブ・ゴールドフラム症候群						
11					11	エルブ・ゴールドフラム病						
12	先天性筋無力症候群	先天性筋無力症候群	LH9M	20100462	1	先天性筋無力症候群	8848366	先天性筋無力症候群				
12					2	先天性筋無力症						
12					3	先天性筋無力症						
12		終板アセチルコリン受容体欠損症				なし					1	
12		スローチャンネル症候群				なし					1	
12		ファーストチャンネル症候群				なし					1	
12		ナトリウムチャンネル筋無力症				なし					1	
12		終板アセチルコリンエステラーゼ欠損症				なし					1	
12		発作性無呼吸を伴う先天性筋無力症				なし					1	
13	多発性硬化症	多発性硬化症	Q1P9	20079746	1	多発性硬化症	3409005	多発性硬化症				
13	視神経脊髄炎				2	MS						
13					3	多発性硬化症						
13					4	多発性硬化症の痴呆						
13					5	多発性硬化症の認知症						
13		視神経脊髄炎	VLS4	20062958	1	視神経脊髄炎	3410003	視神経脊髄炎				
13					2	視神経脊髄炎多発性硬化症						
13		デビック病			3	デビック病	なし				1	1
13					4	DEVIC病						
13					5	多発性硬化症性球後視神経炎						
13					6	急性視神経脊髄炎						
13		再発寛解型多発性硬化症	J95C	20104657	1	再発寛解型多発性硬化症	8850432	再発寛解型多発性硬化症				
13		一次性進行型多発性硬化症	MP5H	20104658	1	一次性進行型多発性硬化症	8850381	一次性進行型多発性硬化症				
13		二次性進行型多発性硬化症	APKS	20104660	1	二次性進行型多発性硬化症	8850553	二次性進行型多発性硬化症				
13		Balo病(パロ-同心円硬化症)	PFED	20084781	1	パロ-病	8844908	パロ-病			1	
13					2	パロ疾患						
13					3	パロ同心円硬化症						
13					4	パロ-同心円硬化症						
13					5	パロ-同心円状硬化症						
13					6	パロ-同心円硬化症						
13					7	同心円硬化症						
13					8	BALO疾患						
13					9	BALO同心円硬化症						
13					10	BALO同心円状硬化症						
13					11	BALO同心円硬化症						
13					12	BALO病						
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 /多巣性運動ニューロパチー	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	R3MT	20085396	1	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	8841670	慢性炎症性脱髄性多発神経炎				
14					2	CIDP						
14					3	慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチー						
14					4	慢性炎症性脱髄性多発根ニューロパチー						
14					5	慢性炎症性脱髄性多発根神経炎						
14		多巣性運動ニューロパチー	NBKL	20084771	1	多巣性運動ニューロパチー	8841400	多巣性運動ニューロパチー				
14					2	多巣性運動ニューロパチー						
15	封入体筋炎	封入体筋炎	LNK8	20075211	1	封入体筋炎	7104007	封入体筋炎				
16	クロウ・深瀬症候群	POEMS症候群	DHVH	20097783	1	POEMS症候群	8847152	POEMS症候群	1	1	1	
16		高月病			2	高月病	なし				1	1
16					3	骨硬化型骨髄腫						
16					4	CROW FUKASE症候群						
16		クロウ・深瀬症候群			5	クロウ・深瀬症候群	なし				1	1
16		PEP症候群				なし					1	
17	多系統萎縮症		ISVC	20089108	1	多系統萎縮症	8843934	多系統萎縮症				
17					2	多系統萎縮症						
17		オリ-ブ糖小脳萎縮症	L7E4	20051405	1	オリ-ブ糖小脳萎縮症	8831003	オリ-ブ糖小脳萎縮症				
17					2	オリ-ブ糖小脳萎縮症						
17					3	オリ-ブ糖小脳萎縮						
17					4	オリ-ブ糖小脳萎縮(症)						
17					5	OPCA						
17		脳糸体黒質変性	ETAF	20068007	1	脳糸体黒質変性症	8836114	脳糸体黒質変性症			1	
17					2	脳糸体黒質変性症						
17					3	線状体黒質変性症						
17		シャイ・ドレーガー症候群	UGHR	20052001	1	シャイ・ドレーガー症候群	3330003	シャイ・ドレーガー症候群				
17					2	神経原性起立性低血圧症						
17					3	シャイドレーガー症候群						
17					4	SDS						
17					5	SHY DRAGER症候群						
17		MSA-C				なし					1	
17		MSA-P				なし					1	
18	脊髄小脳変性症 (多系統萎縮症を除く。)		CM11	20066992	1	脊髄小脳変性症	8835986	脊髄小脳変性症				
18					2	脊髄小脳変性運動失調						
18					3	脊髄小脳変性						
18					4	脊髄小脳変性(症)						
18					5	SCD						
18					6	小脳脊髄変性症						
18		遺伝性脊髄小脳変性症				なし					1	
18		孤発性脊髄小脳変性症				なし					1	
18		純粋小脳型脊髄小脳変性症				なし					1	
18		多系統障害型脊髄小脳変性症				なし					1	
18		純粋型脊髄小脳変性症				なし					1	
18		複合型脊髄小脳変性症				なし					1	
19	ライソゾーム病	ライソゾーム病				なし					1	1
19		ゴーシェ病 (Gaucher病)	L4PM	20051890	1	ゴーシェ病	2727004	ゴーシェ病				
19					2	セラブロシド蓄積症						
19					3	GAUCHER病						
19		ニーマン・ピック病A型	KLBE	20095592	1	ニーマン・ピック病A型	8846198	ニーマン・ピック病A型			1	1
19					2	NIEMANN-PICK病A型						
19					3	A型NIEMANN-PICK病						
19					4	A型ニーマン・ピック病						
19		ニーマン・ピック病B型	RLN2	20095593	1	ニーマン・ピック病B型	8846199	ニーマン・ピック病B型			1	1
19					2	NIEMANN-PICK病B型						
19					3	B型NIEMANN-PICK病						



表3-2

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び難病名マスターの対照表

告示番号	難病情報センター				MEDIS標準病名マスター		難病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換用コード	病名管理番号	索引用語No.	(C)索引用語	難病名マスター	(D)難病名基本名称	(A) # (C) (a) (D)	(B) # (C) (a) (D)	(C) # (D)	
19					4	B型ニーマン・ピック病						
19		ニーマンピック病C型 (Niemann-Pick病C型)	KBC7	20095594	1	ニーマン・ピック病C型	8846200	ニーマン・ピック病C型		1	1	
19					2	NIEMANN-PICK病C型						
19					3	C型NIEMANN-PICK病						
19					4	C型ニーマン・ピック病						
19		GM1ガングリオシドーシス	LAT5	20050180	1	GM1ガングリオシドーシス	8830079	GM1ガングリオシドーシス		1	1	
19					2	GM1ガングリオシドーシス						
19					3	ガングリオシドーシスGM1						
19		GM2ガングリオシドーシス (Tay-Sachs病、Sandhoff病、AB型)	ASS1	20050181	1	GM2ガングリオシドーシス	8830080	GM2ガングリオシドーシス		1	1	
19					2	ガングリオシドーシスGM2						
19		GM2ガングリオシドーシス1型	NPAS	20079692	1	GM2ガングリオシドーシス1型	8830081	GM2ガングリオシドーシス1型		1	1	
19					2	TAY-SACHS病						
19					3	テイ・ザックス病						
19					4	テイ・ザックス病						
19		GM2ガングリオシドーシス2型	DOL5	20079693	1	GM2ガングリオシドーシス2型	8830082	GM2ガングリオシドーシス2型		1	1	
19					2	サンドホフ病						
19					3	SANDHOFF病						
19		GM2ガングリオシドーシスAB型			なし						1	
19		クラッペ病 (Krabbe病)	MFUL	20051635	1	クラッペ病	3300002	クラッペ病				
19					2	KRABBE病						
19					3	グロボイド細胞性脳白質異常症						
19					4	グロボイド細胞白質ジストロフィー						
19		異染性白質ジストロフィー	TB9G	20054122	1	異染性白質ジストロフィー	8830484	異染性白質ジストロフィー				
19					2	異染性白質異常症						
19					3	シュルツ型白質ジストロフィー						
19					4	シュルツ症候群						
19					5	シュルツ型白質ジストロフィー						
19					6	シュルツ症候群						
19					1	マルチプルサルファターゼ欠損症						
19					2	多種サルファターゼ欠損症						
19					3	多発性サルファターゼ欠損症						
19		マルチプルサルファターゼ欠損症	F5D5	20095637	4	マルチプルサルファターゼ欠損症	8846221	マルチプルサルファターゼ欠損症		1	1	
19		ファーバー病 (Farber病)	MTJ2	20095621	1	ファーバー病	8846212	ファーバー病				
19					2	FARBER病						
19		ムコ多糖症I型 (Hurler/Scheie症候群)	L9Q8	20095649	1	ムコ多糖症I型	8846225	ムコ多糖症I型		1	1	
19					2	第1型ムコ多糖症						
19					3	HURLER-SCHIEIE症候群						
19					4	HURLER-SCHIEIE症候群						
19					5	ハーラー・シャイエ症候群						
19		ムコ多糖症II型 (Hunter症候群)	D2BC	20095650	1	ムコ多糖症II型	8846226	ムコ多糖症II型		1	1	
19					2	ハンター症候群						
19					3	ハンター病						
19					4	2型ムコ多糖症						
19					5	HUNTER症候群						
19					6	HUNTER病						
19		ムコ多糖症III型 (Sanfilippo症候群)	LD1N	20095651	1	ムコ多糖症III型	8846227	ムコ多糖症III型		1	1	
19					2	サンフィリッポ症候群						
19					3	サンフィリッポ症候群						
19					4	SANFILIPPO症候群						
19					5	3型ムコ多糖症						
19		ムコ多糖症IV型 (Morquio症候群)	RDFQ	20095652	1	ムコ多糖症IV型	8846228	ムコ多糖症IV型		1	1	
19					2	モルキオ症候群						
19					3	MORQUIO症候群						
19					4	4型ムコ多糖症						
19		ムコ多糖症V型 (Maroteaux-Lamy症候群)	L7K9	20095653	1	ムコ多糖症V型	8846229	ムコ多糖症V型		1	1	
19					2	MAROTEAUX-LAMY症候群						
19					3	マロトー・ラミー症候群						
19					4	6型ムコ多糖症						
19		ムコ多糖症VII型 (Sly病)	LLQ2	20095654	1	ムコ多糖症VII型	8846230	ムコ多糖症VII型		1	1	
19					2	ベータグルクロニダーゼ欠損症						
19					3	SLY病						
19					4	スライ病						
19					5	7型ムコ多糖症						
19					6	ベータグルクロニダーゼ欠損症						
19		ムコ多糖症IX型 (ヒアルロニダーゼ欠損症)			なし						1	
19		シアリドーシス	DJ8D	20086644	1	シアリドーシス	8842242	シアリドーシス				
19					2	ムコリビドーシス1型						
19					3	シアロ糖糖合体蓄積症						
19					4	第1型ムコ脂質症						
19		ガラクトシアリドーシス	LOCT	20084072	1	ガラクトシアリドーシス	8831888	ガラクトシアリドーシス				
19			H9DM	20084062	1	細胞病						
19					2	I-細胞病						
19					3	ムコリビドーシス2型						
19		ムコリビドーシスII型	H9DM	20084062	4	ムコリビドーシスII型	なし				1	1
19					5	2型ムコ脂質症						
19					6	アイセル病						
19					7	I-CELL病						
19					8	I-細胞病						
19					1	ムコリビドーシス3型						
19		ムコリビドーシスIII型	NRS3	20079710	2	ムコリビドーシスIII型	8840477	ムコリビドーシス3型		1	1	
19					3	3型ムコ脂質症						
19		α-マンノシドーシス			なし						1	
19		β-マンノシドーシス	U230	20095674	1	β-マンノシドーシス	8846235	β-マンノシドーシス		1	1	
19					2	βマンノシドーシス						
19		フコシドーシス	V2VE	20052861	1	フコース症	8839775	フコース症		1		
19					2	フコース蓄積症						
19					3	フコシドーシス						
19		フコシドーシス	V2VE	20052861	4	フコシドーシス	なし				1	1
19		アスバルチルグルコサミン尿症	KED3	20095393	1	アスバルチルグルコサミン尿症	8846091	アスバルチルグルコサミン尿症				
19					2	アスバラチルグルコサミン尿症						
19		シンドラー病	F9J4	20095509	1	シンドラー病	8846151	シンドラー病				
19					2	SCHINDLER病						
19		神崎病	C722	20095430	1	神崎病	8846106	神崎病				
19					1	糠尿病2型						

表3-2

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示 番号	難病情報センター				MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換 用コード	病名管理番 号	索引用 語No.	(C)索引用語	傷病名 マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C)and(D)	(B) # (C)and(D)	(C) # (D)		
19		ポンペ病 (Pompe病)	B3TV	20053249	2	ポンペ病	2710010	ポンペ病					
19					3	糖原病I型							
19					4	POMPE病							
19		酸性リパーゼ欠損症 (Wolman病)	N151	20103306	1	酸性リパーゼ欠損症	8849631	酸性リパーゼ欠損症					
19		ダノン病 (Danon病)	FHH7	20095577	1	ダノン病	8846187	ダノン病					
19					2	DANON病							
19		遊離シアル酸蓄積症	RLMP	20103307	1	遊離シアル酸蓄積症	8849689	遊離シアル酸蓄積症					
19		セロイドリポフラスチノーシス				なし				1			
19		ファブリー病 (Fabry病)	JDP4	20084068	1	ファブリー病	8839589	ファブリー病					
19					2	FABRY病							
19					3	ファブリー病							
19		シスチン症	QSD6	20051986	1	シスチン症	2700015	シスチン症					
19					2	シスチン蓄積症							
19					3	シスチン血症							
20		副腎白質ジストロフィー				副腎白質ジストロフィー	8839695	副腎白質ジストロフィー					
20					2	アジソン・シルダー病							
20					3	ADDISON-SCHILDER病							
20					4	ALD							
20					5	副腎脳白質ジストロフィー							
20		小児大脳型副腎白質ジストロフィー				なし				1			
20		悪性大脳型副腎白質ジストロフィー				なし				1			
20		副腎脊髄ニューロパチー	H26G	20095625	1	副腎脊髄ニューロパチー	8846214	副腎脊髄ニューロパチー					
20					2	副腎脊髄神経症							
20		成人大脳型副腎白質ジストロフィー				なし				1			
20		小脳・脳幹型副腎白質ジストロフィー				なし				1			
20		アジソン型副腎白質ジストロフィー				なし				1			
21		ミトコンドリア病				ミトコンドリア病	8845613	ミトコンドリア病					
22		もやもや病	TK6U	20094357	1	もやもや病	4375001	もやもや病					
22		ウイルス動脈輪閉塞症	CET2	20050703	2	ウイルス動脈輪閉塞症				1	1		
22					3	ウイルス動脈輪閉塞							
22					4	ウイルス動脈輪閉塞(症)							
22					5	ウイルス動脈輪閉塞症							
22					6	WILLIS動脈輪閉塞症							
23		プリオン病				プリオン病	8848413	プリオン病					
23					2	亜急性海綿状脳症							
23					3	プリオン病							
23		孤発性プリオン病				なし				1			
23		孤発性クワイツフェルト・ヤコブ病	KK0J	20095476	1	孤発性クワイツフェルト・ヤコブ病	8846131	孤発性クワイツフェルト・ヤコブ病					
23					2	孤発性CJD							
23		遺伝性クワイツフェルト・ヤコブ病				なし				1			
23		遺伝性プリオン病				なし				1			
23		家族性クワイツフェルト・ヤコブ病	SM5H	20095427	1	家族性クワイツフェルト・ヤコブ病	8846103	家族性クワイツフェルト・ヤコブ病					
23					2	家族性CJD							
23		ゲルストマン・ストロイスラー・シャインカー病	ATN4	20085386	1	ゲルストマン・ストロイスラー・シャインカー病	8841322	ゲルストマン・ストロイスラー・シャインカー病					
23					2	GERSTMANN STRAUSSLER SCHEINKER病							
23					3	GSS							
23					4	ゲルストマン・シュトロイスラー・シャインカー							
23					5	ゲルストマン・シュトロイスラー・シャインカー症候群							
23					6	ゲルストマン・シュトロイスラー・シャインカー病							
23					7	ゲルストマン・シュトロイスラー・シャイン							
23		致死性家族性不眠症	ARCH	20085387	1	致死性家族性不眠症	8841662	致死性家族性不眠症					
23					2	FFI							
23		獲得性プリオン病				なし				1			
23		クールー	T284	20083916	1	クールー	8832783	クールー					
23					2	クローリー							
23		医原性クワイツフェルト・ヤコブ病				なし				1			
23		変異型クワイツフェルト・ヤコブ病				なし				1			
24		亜急性硬化性全脳炎				亜急性硬化性全脳炎	462001	亜急性硬化性全脳炎					
24					2	SSPE							
24					3	パンゾゲル硬化性白質脳炎							
24					4	ドーソン封入体脳炎							
25		進行性多巣性白質脳症				進行性多巣性白質脳症	463001	進行性多巣性白質脳症					
25					2	PML							
25					3	多巣性白質脳症							
26		H T L V - 1 関連脊髄症	JN3P	20100465	1	HTLV-1関連脊髄症	8830102	H T L V - 1 関連脊髄症	1		1		
26					2	HTLV-1関連脊髄症							
26					3	HAM							
27		特発性基底核石灰化症				特発性基底核石灰化症	8848218	特発性基底核石灰化症					
27					2	特発性両側性大脳基底核・小脳歯状核石灰化症							
27					3	FAHR病							
27		ファール(Fahr)病	KAHT	20100434	4	ファール病				1	1		
27					5	IBGC							
27		家族性特発性基底核石灰化症(FIBGC)	NQ3Q	20100439	1	家族性特発性基底核石灰化症	8848195	家族性特発性基底核石灰化症					
27					2	FIBGC							
27		primary familial brain calcification (PFBC)				なし				1			
28		全身性アミロイドーシス				全身性アミロイドーシス	2773013	全身性アミロイドーシス					
28		免疫グロブリン性アミロイドーシス	VU2T	20068352	1	免疫グロブリン性アミロイドーシス							
28		原発性アミロイドーシス				原発性アミロイドーシス	2773011	原発性アミロイドーシス					
28		反応性AAアミロイドーシス				なし				1			
28		続発性アミロイドーシス	JBF6	20068907	1	続発性アミロイドーシス	2773014	続発性アミロイドーシス					
28					2	二次性アミロイドーシス							
28		老人性トランスサイレチン型(TTR)アミロイドーシス				なし				1			
28		家族性アミロイドニューロパチー	NASC	20055564	1	家族性アミロイドニューロパチー	8831265	家族性アミロイドニューロパチー					
28					2	家族性アミロイドニューロパチー							
28		家族性アミロイドーシス	M845	20055562	1	家族性アミロイドーシス	2773034	家族性アミロイドーシス					
28					2	遺伝性アミロイドーシス							
29		ウルリッヒ病	D4CN	20100503	1	ウルリッヒ病	8848192	ウルリッヒ病					
29					2	ULLRICH型先天性筋ジストロフィー							
29					3	ULLRICH病							
29					4	ウルリッヒ型先天性筋ジストロフィー							

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示番号	難病情報センター			MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換用コード	病名管理番号	索引用語No.	(C)索引用語	傷病名マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C)and(D)	(B) # (C)and(D)	(C) # (D)	
29		Collagen VI 関連ミオパチー (重症型)			なし							
30	遠位型ミオパチー	遠位型ミオパチー	EB0E	20100509	1	遠位型ミオパチー	8848193	遠位型ミオパチー				
30					2	遠位型ミオパチー						
30		三好型ミオパチー	CRG4	20100511	1	三好型ミオパチー	8848228	三好型ミオパチー				
30					2	三好型筋ジストロフィー						
30					3	三好型ミオパチー						
30		繰取り空胞を伴う遠位型ミオパチー	B05U	20100513	1	繰取り空胞を伴う遠位型ミオパチー	8848223	繰取り空胞を伴う遠位型ミオパチー				
30					2	繰取り空胞を伴う遠位型ミオパチー						
30		眼咽頭遠位型ミオパチー	TS79	20100510	1	眼咽頭遠位型ミオパチー	8848197	眼咽頭遠位型ミオパチー				
30					2	眼咽頭遠位型ミオパチー						
31	ベスレミアオパチー	ベスレミアオパチー	PR5H	20100507	1	ベスレミアオパチー	8848226	ベスレミアオパチー				
31					2	BETHLEMミオパチー						
31					3	ベスレミアオパチー						
32	自己食空胞性ミオパチー	自己食空胞性ミオパチー	P57H	20100514	1	自己食空胞性ミオパチー	8848204	自己食空胞性ミオパチー				
32					2	自己食空胞性ミオパチー						
32		ダノン病 (Danon病)	FHH7	20095577	1	ダノン病	8846187	ダノン病				
32					2	DANON病						
32		過剰自己食を伴うX連鎖性ミオパチー (X-linked myopathy with excessive autophagy: XMEA)	BKQP	20100515	1	過剰自己食を伴うX連鎖性ミオパチー	8848194	過剰自己食を伴うX連鎖性ミオパチー	1	1		
32					2	過剰自己食を伴うX連鎖性ミオパチー						
33	シュワルツ・ヤンベル症候群	シュワルツ・ヤンベル症候群	K9EE	20085398	1	シュワルツ・ヤンベル症候群	8841671	シュワルツ・ヤンベル症候群				
33					2	シュワルツ・ヤンベル症候群1型						
33					3	軟骨ジストロフィー性筋強直症						
33					4	SCHWARTZ-JAMPEL症候群						
33		軟骨異栄養性筋強直症			なし				1			
33					1	シュワルツ・ヤンベル症候群						
33		シュワルツ・ヤンベル症候群1型	K9EE	20085398	1	シュワルツ・ヤンベル症候群1型	8841671	シュワルツ・ヤンベル症候群	1	1		
33					3	軟骨ジストロフィー性筋強直症						
33					4	SCHWARTZ-JAMPEL症候群						
33		シュワルツ・ヤンベル症候群2型			なし					1		
33		Stuve-Wiedemann 症候群			なし					1		
34	神経線維腫症	神経線維腫症	TC07	20082434	1	神経線維腫症	2377005	神経線維腫症				
34					2	多発性神経線維腫						
34					3	多発性神経線維腫症						
34		神経線維腫症1型	RTD1	20085389	1	神経線維腫症1型	8841666	神経線維腫症 1型	1	1		
34					2	フォン・レックリングハウゼン病	2377001	フォン・レックリングハウゼン病				
34		レックリングハウゼン病	RTD1	20052855	3	レックリングハウゼン病	なし		1	1		
34					4	VON RECKLINGHAUSEN病						
34					5	RECKLINGHAUSEN病						
34		神経線維腫症II型	V3TV	20085388	1	神経線維腫症2型	8841663	神経線維腫症 2型	1	1		
35	天疱瘡	天疱瘡	JN9J	20071366	1	天疱瘡	6944006	天疱瘡				
35		尋常性天疱瘡	LBNN	20066198	1	尋常性天疱瘡	6944003	尋常性天疱瘡				
35		落葉状天疱瘡	Q4K0	20077467	1	落葉状天疱瘡	6944008	落葉状天疱瘡				
35		腫瘍随伴性天疱瘡	H9AE	20095492	1	腫瘍随伴性天疱瘡	8846140	腫瘍随伴性天疱瘡				
35		増殖性天疱瘡	HPK7	20068621	1	増殖性天疱瘡	6944005	増殖性天疱瘡				
35		紅斑性天疱瘡	A1VM	20061445	1	紅斑性天疱瘡	6944002	紅斑性天疱瘡				
35					2	シネア・アッシャー症候群						
35					3	シネア・アッシャー症候群						
35					4	シネア・アッシャー症候群						
35					5	胎毒性天疱瘡						
35					6	SENEAR-USHER症候群						
35					7	SENEAR-USHER症候群						
35		疱疹状天疱瘡	BEU5	20095632	1	疱疹状天疱瘡	8846218	疱疹状天疱瘡				
35		薬剤誘発性天疱瘡	CL3T	20095663	1	薬剤誘発性天疱瘡	8846234	薬剤誘発性天疱瘡				
35					2	薬物誘発性天疱瘡						
36	表皮水疱症	単純型表皮水疱症	PLH3	20100691	1	単純型表皮水疱症	8837131	単純型表皮水疱症	1			「表皮水疱症」のみの病名はマスターに無い
36					2	単純性表皮水疱症						
36					3	単純型先天性表皮水疱症						
36		優性単純型表皮水疱症			なし					1		
36		Köbner型表皮水疱症			なし					1		
36					1	ウェーバー・コケイン型単純性表皮水疱症						
36					2	ウェーバー・コケイン症候群						
36		Weber-cockayne型表皮水疱症	PRC6	20095404	3	WEBER-COCKAYNE型単純性表皮水疱症	8846098	ウェーバー・コケイン型単純性表皮水疱症	1	1		
36		Dowling-Meara型表皮水疱症			なし					1		
36		色素異常型表皮水疱症			なし					1		
36		色素異常を伴う疱疹状型表皮水疱症			なし					1		
36		Ogna型表皮水疱症			なし					1		
36		表在型表皮水疱症			なし					1		
36		棘細胞型表皮水疱症			なし					1		
36		男性単純型表皮水疱症			なし					1		
36		腸ジストロフィー合併型表皮水疱症			なし					1		
36		致死型表皮水疱症	NVR2	20070389	1	致死型表皮水疱症	8837473	致死型表皮水疱症				
36		Kallin型表皮水疱症			なし					1		
36		女性疱疹状型表皮水疱症			なし					1		
36		伴性劣性単純型表皮水疱症			なし					1		
36		Mendes da Costa型表皮水疱症			なし					1		
36		接合部型表皮水疱症			なし					1		
36		劣性接合部型表皮水疱症			なし					1		
36		ヘルリッツ (Herlitz) 型表皮水疱症	S7FD	20095628	1	ヘルリッツ型接合部型表皮水疱症	8846216	ヘルリッツ型接合部型表皮水疱症	1			
36					2	ヘルリッツ症候群						
36					3	ヘルリッツ接合部型表皮水疱症						
36					4	HERLITZ型接合部型表皮水疱症						
36					5	HERLITZ接合部型表皮水疱症						
36		軽縮汎発性萎縮型 (非ヘルリッツ (Herlitz) 型) 表皮水疱症			なし					1		
36		限局性萎縮型表皮水疱症			なし					1		
36		反対性萎縮型表皮水疱症			なし					1		
36		進行型表皮水疱症			なし					1		
36		癩瘻性接合部型表皮水疱症			なし					1		
36		PA-JEB症候群表皮水疱症			なし					1		
36		優性接合部型表皮水疱症			なし					1		
36		Traupe-Belter-Kolde-Voss型表皮水疱症			なし					1		
36		優性栄養障害型表皮水疱症			なし					1		

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示 番号	難病情報センター		MEDIS標準病名マスター				傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換 用コード	病名管理番 号	索引用 語No.	(C)索引用語	傷病名 マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C)and(D)	(B) # (C)and(D)	(C) # (D)	
36		Cockayne-Touraine型表皮水疱症			なし							
36		Pasini型表皮水疱症			なし							
36		前頭骨型表皮水疱症			なし							
36		新生児一過性型表皮水疱症			なし							
36		Bart型表皮水疱症			なし							
36		限局型表皮水疱症			なし							
36		優性痒疹型表皮水疱症			なし							
36		劣性栄養障害型表皮水疱症			なし							
36		Hallopeau-Siemens型表皮水疱症			なし							
36		非Hallopeau-Siemens型表皮水疱症			なし							
36		求心型表皮水疱症			なし							
36		腫皮症型表皮水疱症			なし							
36		男性痒疹型表皮水疱症			なし							
36		キンドラー症候群	UUBS	20095451	1	キンドラー症候群	8846117	キンドラー症候群				
36					2	KINDLER症候群						
37	膿疱性乾癬 (汎発型)	膿疱性乾癬 (汎発型)	HKDU	20073354	1	膿疱性乾癬	6961007	膿疱性乾癬				
37		急性汎発性膿疱性乾癬 (von Zumbusch型)	P11C	20095443	1	急性汎発性膿疱性乾癬	8846111	急性汎発性膿疱性乾癬				
37					2	VON ZUMBUSCH病						
37					3	フォン・ツムブッシュ病						
37		小児汎発性膿疱性乾癬	HDJU	20095500	1	小児汎発性膿疱性乾癬	8846144	小児汎発性膿疱性乾癬				
37		疱疹性膿疱疹			なし							
38	ステイブンス・ジョンソン症候群	ステイブンス・ジョンソン症候群	LC7R	20092804	1	ステイブンス・ジョンソン症候群	6951003	ステイブンス・ジョンソン症候群	1	1		
38					2	ステイブンス・ジョンソン症候群						
38					3	スチーブンス・ジョンソン症候群						
38					4	STEVENS-JOHNSON症候群						
38		皮膚粘膜腫脹症候群			なし							
39	中毒性表皮壊死症	中毒性表皮壊死症	J236	20094311	1	中毒性表皮壊死症	8845586	中毒性表皮壊死症				
39			J236	20053468	2	ライエル症候群	8840866	ライエル症候群				
39					3	中毒性表皮壊死剝離症						
39					4	TEN						
39					5	ライエル病						
39					6	LYELL症候群						
39					7	LYELL病						
40	高安静脈炎	高安静脈炎	R5HL	20084097	1	高安静脈炎	8848380	高安静脈炎				
40					2	大動脈炎症候群						
40					3	高安静病						
40					4	高安静候群						
40					5	脈なし病						
40		脈なし病	R5HL	20084097	6	脈なし病	なし			1	1	
40					7	上大動脈症候群						
40					8	大動脈弓症候群						
41	巨細胞性動脈炎	巨細胞性動脈炎	BDNH	20058726	1	巨細胞性動脈炎	4465001	巨細胞性動脈炎	1	1		
41		側頭動脈炎	BDNH	20058726	2	側頭動脈炎	なし			1	1	
41					3	巨細胞性大動脈炎						
42	結節性多発動脈炎	結節性多発動脈炎	DKGU	20084040	1	結節性多発動脈炎	8833125	結節性多発動脈炎				
42					2	結節性動脈周囲炎						
42					3	多発性動脈炎						
42					4	動脈周囲炎						
42					5	PN						
42					6	結節性多発性動脈炎						
42					7	結節多発性動脈炎の臨床						
42					8	結節多発性動脈炎の認知症						
43	顕微鏡的多発血管炎	顕微鏡的多発血管炎	HVJ6	20085919	1	顕微鏡的多発血管炎	8842086	顕微鏡的多発血管炎				
43					2	MPO-ANCA関連血管炎						
43					3	顕微鏡型多発血管炎						
43					4	ミエロペルオキダーゼ-好中球細胞質抗体関連血管炎						
44	多発血管炎性肉芽腫症	多発血管炎性肉芽腫症	NJSJ	20100467	1	多発血管炎性肉芽腫症	8848381	多発血管炎性肉芽腫症				
44					2	WEGENER肉芽腫症						
44		ウェグナー肉芽腫症	NJSJ	20100467	3	ウェグナー肉芽腫症	なし			1	1	
44					4	ウェグナー肉芽腫症						
44					5	ウェグナー症候群						
44					6	ウェグナー肉芽腫症						
44		限局型多発血管炎性肉芽腫症	GHJN	20100469	1	限局型多発血管炎性肉芽腫症	8848336	限局型多発血管炎性肉芽腫症				
44					2	限局型WEGENER肉芽腫症						
44					3	限局型ウェグナー肉芽腫症						
44		全身型多発血管炎性肉芽腫症	BN46	20100468	1	全身型多発血管炎性肉芽腫症	8848371	全身型多発血管炎性肉芽腫症				
44					2	全身型WEGENER肉芽腫症						
44					3	全身型ウェグナー肉芽腫症						
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	JVID	20100471	1	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	8848338	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症				
45		アレルギー性肉芽腫性血管炎	JVID	20100471	2	アレルギー性肉芽腫性血管炎	なし			1	1	
45					3	CHURG STRAUSS症候群						
45					4	チャージ・シュトラウス症候群						
45		チャージ・ストラウス症候群	JVID	20100471	5	チャージ・ストラウス症候群	なし			1	1	
46	悪性関節リウマチ	悪性関節リウマチ	SQ14	20053916	1	悪性関節リウマチ	7148003	悪性関節リウマチ				
46		全身性動脈炎型悪性関節リウマチ			なし							
46		末梢動脈炎型悪性関節リウマチ			なし							
47	バージャー病	バージャー病	NAC9	20052559	1	バージャー病	4431001	バージャー病				
47		閉塞性血栓血管炎	NAC9	20075797	2	閉塞性血栓血管炎	4431010	閉塞性血栓血管炎				
47					3	血栓閉塞性動脈炎						
47					4	BUERGER病						
47		ビュルガー病	NAC9	20075797	5	ビュルガー病	なし			1	1	
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	原発性抗リン脂質抗体症候群	C4BP	20060448	1	原発性抗リン脂質抗体症候群	7100034	原発性抗リン脂質抗体症候群				
48		副症型抗リン脂質抗体症候群			なし							
49	全身性エリテマトーデス	全身性エリテマトーデス	MTBV	20068354	1	全身性エリテマトーデス	7100011	全身性エリテマトーデス				
49					2	全身性紅斑性狼瘡						
49					3	狼瘡						
49					4	全身エリテマトーデス						
49					5	びまん性紅斑性狼瘡						
49					6	播種状エリテマトーデス						
49					7	播種性エリテマトーデス						
49					8	播種性紅斑性狼瘡						
49					9	慢性播種状エリテマトーデス						
49					10	SLE						
49					11	急性全身性紅斑性狼瘡						
49					12	急性播種状エリテマトーデス						
50	皮膚筋炎/多発性筋炎	皮膚筋炎	M4FP	20074246	1	皮膚筋炎	7103007	皮膚筋炎				
50					2	皮膚多発性筋炎						

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示番号	難病情報センター			MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換用コード	病名管理番号	索引用語No.	(C)索引用語	傷病名マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C)and(D)	(B) # (C)and(D)	(C) # (D)	
50					3	定型的皮膚筋炎						
50		多発性筋炎	PA6L	20069099	1	多発性筋炎	7104004	多発性筋炎				
50					2	亜急性多発筋炎						
50					3	多発筋炎						
50					4	慢性多発筋炎						
51	全身性強皮症	全身性強皮症	N385	20068376	1	全身性強皮症	7101012	全身性強皮症				
51					2	全身性硬化症						
51					3	全身性進行性強皮症						
51					4	全身性進行性硬化症						
51					5	全身性進行性硬皮症						
51					6	全身性皮膚強皮症						
51					7	全身性皮膚硬化症						
51					8	進行性全身硬化症						
51					9	進行性全身性硬化症						
51					10	PSS						
51					11	進行性強皮症						
51					12	進行性強皮症						
51		びまん皮膚硬化型全身性強皮症			なし					1		
51		限局皮膚硬化型全身性強皮症			なし					1		
52	混合性結合組織病	混合性結合組織病	VTST	20062101	1	混合性結合組織病	7109008	混合性結合組織病				
52					2	MCTD						
52					3	混合性結合組織病						
53	シェーグレン症候群	シェーグレン症候群	USMR	20051976	1	シェーグレン症候群	7102001	シェーグレン症候群				
53					2	SJOGREN症候群						
53					3	乾性症候群						
53					4	乾燥症候群						
53					5	乾燥症候群単独シェーグレン病						
53	一次性シェーグレン症候群	一次性シェーグレン症候群	PCFT	20100653	1	一次性シェーグレン症候群	8848230	一次性シェーグレン症候群				
53					2	原発性シェーグレン症候群						
53		腺型シェーグレン症候群			なし						1	
53		腺外型シェーグレン症候群			なし						1	
53		二次性シェーグレン症候群	BBLJ	20100655	1	二次性シェーグレン症候群	8848298	二次性シェーグレン症候群				
53					2	続発性シェーグレン症候群						
54	成人ステル病	成人ステル病	T89V	20086579	1	成人ステル病	8842190	成人ステル病				
54					2	成人型ステル病						
54					3	成人型ステル病						
54					4	成人発症ステル病						
54					5	成人発症ステル病						
55	再発性多発軟骨炎	再発性多発軟骨炎	EM1Q	20062246	1	再発性多発軟骨炎	8833968	再発性多発軟骨炎				
55					2	反復性多発軟骨炎						
56	ベーチェット病	ベーチェット病	FK0S	20053095	1	ベーチェット病	1361002	ベーチェット病				
56					2	ベーチェット症候群						
56					3	BEHCET症候群						
56					4	BEHCET病						
56		完全型ベーチェット病			なし						1	
56		不全型ベーチェット病	P3S3	20094867	1	不全型ベーチェット病	8846052	不全型ベーチェット病				
56					2	不全型BEHCET症候群						
56					3	不全型BEHCET病						
56					4	不全型ベーチェット症候群						
56		特殊型ベーチェット病			なし						1	
56		腸管ベーチェット病	H44Z	20086590	1	腸管ベーチェット病	8842203	腸管ベーチェット病				
56					2	腸管型ベーチェット病						
56					3	腸管ベーチェット病						
56					4	腸管BEHCET病						
56		血管ベーチェット病	UGMU	20082385	1	血管ベーチェット病	1361009	血管ベーチェット病				
56					2	血管型ベーチェット症						
56					3	血管型ベーチェット病						
56					4	血管BEHCET病						
56					5	血管ベーチェット症						
56		神経ベーチェット病	HMJL	20065936	1	神経ベーチェット病	1361005	神経ベーチェット病				
56					2	神経型ベーチェット病						
56					3	神経BEHCET病						
56					4	神経ベーチェット症候群						
57	特発性拡張型心筋症	特発性拡張型心筋症	CKCQ	20072030	1	特発性拡張型心筋症	4254028	特発性拡張型心筋症				
57					2	うっ血型心筋症						
57					3	DCM						
57					4	拡張型心筋症						
58	肥大型心筋症	肥大型心筋症	P19M	20074325	1	肥大型心筋症	4254015	肥大型心筋症				
58					2	肥大型心筋症						
58					3	特発性肥大型心筋症						
58					4	HCM						
58					5	中隔肥大型心筋症						
58	非閉塞性肥大型心筋症	非閉塞性肥大型心筋症	J2TU	20082599	1	非閉塞性肥大型心筋症	4254018	非閉塞性肥大型心筋症				
58					2	肥大型非閉塞性心筋症						
58		閉塞性肥大型心筋症	N2JS	20075808	1	閉塞性肥大型心筋症	4251008	閉塞性肥大型心筋症				
58					2	HOCM						
58					3	IHSS						
58					4	特発性肥厚性大動脈弁下狭窄症						
58					5	特発性肥大型大動脈弁下狭窄症						
58					6	肥大型閉塞性心筋症						
58					7	肥大型大動脈弁下狭窄症						
58					1	心室中部閉塞性心筋症						
58		心室中部閉塞性肥大型心筋症	GS1T	20095506	2	心室中部閉塞性肥大型心筋症	8846149	心室中部閉塞性心筋症		1	1	
58		心尖部肥大型心筋症	R5QA	20065529	1	心尖部肥大型心筋症	8846150	心尖部肥大型心筋症				
58		拡張相肥大型心筋症	KE0J	20095419	1	拡張相肥大型心筋症	8846101	拡張相肥大型心筋症				
58		拘束型心筋症	UM50	20061275	1	拘束型心筋症	8833543	拘束型心筋症				
59					2	拘縮性心筋症						
60	再生不良性貧血	再生不良性貧血	BK7Z	20062217	1	再生不良性貧血	2849003	再生不良性貧血				
60					2	汎骨髄ろう						
60		特発性再生不良性貧血	E39S	20072059	1	特発性再生不良性貧血	8838181	特発性再生不良性貧血				
61	自己免疫性溶血性貧血	自己免疫性溶血性貧血	ATPD	20063417	1	自己免疫性溶血性貧血	2830003	自己免疫性溶血性貧血				
61		温式自己免疫性溶血性貧血	NS3B	20055059	1	温式自己免疫性溶血性貧血	8831012	温式自己免疫性溶血性貧血				
61		寒冷凝集素症	D3FT	20056807	1	寒冷凝集素症	2830009	寒冷凝集素症				
61					2	寒冷凝集素症候群						
61					3	寒冷凝集素病						
61					4	寒冷血球凝集素尿症						
61		発作性寒冷ヘモグロビン尿症	FRKM	20073854	1	発作性寒冷ヘモグロビン尿症	8840090	発作性寒冷ヘモグロビン尿症				
61					2	発作性寒冷血色素尿症						
61					3	発作性ヘモグロビン尿症						

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示番号	難病情報センター			MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換用コード	病名管理番号	索引用語No.	(C)索引用語	傷病名マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C) (a) (D)	(B) # (C) (a) (D)	(C) # (D)	
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	発作性夜間ヘモグロビン尿症	R1E4	20073869	1	発作性夜間ヘモグロビン尿症	8840095	発作性夜間ヘモグロビン尿症				
62					2	発作性夜間血色素尿症						
62					3	マルキアファーフ・マイケリ症候群						
62					4	MARCHIAFAVA-MICHELII症候群						
62		臨床的発作性夜間ヘモグロビン尿症			なし					1		
62		古典的発作性夜間ヘモグロビン尿症			なし					1		
62		骨髄不全型発作性夜間ヘモグロビン尿症			なし					1		
62		混合型発作性夜間ヘモグロビン尿症			なし					1		
63	特発性血小板減少性紫斑病	特発性血小板減少性紫斑病	P5MD	20072045	1	特発性血小板減少性紫斑病	2873013	特発性血小板減少性紫斑病				
63					2	特発性粒球減少性紫斑病						
63					3	WERLHOF紫斑病						
63					4	WERLHOF病						
63					5	免疫性血小板減少性紫斑病						
63					6	自己免疫性血小板減少性紫斑病						
63					7	ITP						
63					8	ウェルホーフ氏紫斑病						
63					9	ウェルホーフ氏病						
63					10	ウェルホーフ紫斑病						
63					11	ウェルホーフ病						
63					12	特発性血小板減少症						
63					13	本態性血小板減少症						
63		一次免疫性血小板減少症			なし					1		
64	血栓性血小板減少性紫斑病	血栓性血小板減少性紫斑病	M70K	20060185	1	血栓性血小板減少性紫斑病	4466002	血栓性血小板減少性紫斑病				
64					2	血栓性粒球減少性紫斑病						
64					3	モスコウィッツ病						
64					4	モスコウィッツ症候群						
64					5	MOSCHCOWITZ症候群						
64					6	MOSCHCOWITZ病						
64					7	TTP						
64		先天性血栓性血小板減少性紫斑病	NAG2	20099610	1	先天性血栓性血小板減少性紫斑病	8847881	先天性血栓性血小板減少性紫斑病				
64					2	UPSHAW-SCHULMAN症候群						
64					3	先天性TTP						
64		アップショー・シュールマン(Upshaw-Schulman)症候群	NAG2	20099610	4	アップショー・シュールマン症候群	なし			1	1	
64		後天性血栓性血小板減少性紫斑病	S7T7	20104008	1	後天性血栓性血小板減少性紫斑病	8849965	後天性血栓性血小板減少性紫斑病				
64					2	後天性TTP						
65	原発性免疫不全症候群	原発性免疫不全症候群	PP61	20060501	1	原発性免疫不全症候群	2793012	原発性免疫不全症候群				
65					2	重症免疫不全症候群						
65		X連鎖重症複合免疫不全症	LHLC	20095389	1	X連鎖重症複合免疫不全症	8846087	X連鎖重症複合免疫不全症		1	1	
65					2	原発性リンパ球減少性免疫不全症						
65		細網異形成症	A8P1	20103320	1	細網異形成症	8849630	細網異形成症				
65					2	細網系異形成						
65		アデニンデアミナーゼ(ADA)欠損症	MF9A	20050057	1	ADA欠損症	8830053	ADA欠損症		1	1	
65					2	アデニンデアミナーゼ欠損症						
65					3	アデニン・デアミナーゼ欠損症						
65					4	アデニン・デアミナーゼ欠損症						
65					5	アデニン・デアミナーゼ欠損症						
65					6	アデニン・デアミナーゼ欠損症						
65					7	ADA欠損症						
65		オーメン(Omenn)症候群	URCE	20095417	1	オーメン症候群	8846099	オーメン症候群				
65					2	OMENN症候群						
65		プリンスクレオシドホスホリラーゼ欠損症	V81D	20095374	1	PNP欠損症	8846085	PNP欠損症		1	1	
65					2	PNP欠損症						
65					3	プリンスクレオシドフォスホリラーゼ欠損症						
65		プリンスクレオシドホスホリラーゼ欠損症	V81D	20095374	4	プリンスクレオシドホスホリラーゼ欠損症	なし			1	1	
65					5	プリンスクレオシドホスホリラーゼ欠損症						
65					6	プリンスクレオシドホスホリラーゼ欠損症						
65					7	プリンスクレオシドフォスホリラーゼ欠損症						
65					8	PNP欠損症						
65		CD8欠損症	TQFU	20103322	1	CD8欠損症	8849561	CD8欠損症		1	1	
65		ZAP-70欠損症	UFJS	20095392	1	ZAP-70欠損症	8846090	ZAP-70欠損症		1	1	
65		MHCクラスI欠損症	T35L	20095363	1	MHCクラスI欠損症	8846081	MHCクラスI欠損症		1	1	
65					2	主要組織適合遺伝子複合体クラスI欠損症						
65					3	主要組織適合遺伝子複合体クラスI欠損症						
65		MHCクラスII欠損症	U4C0	20095364	1	MHCクラスII欠損症	8846083	MHCクラスII欠損症		1	1	
65					2	主要組織適合遺伝子複合体クラスII欠損症						
65					3	主要組織適合遺伝子複合体クラスII欠損症						
65					なし					1		
65		ウィスコット・オルドリッチ(Wiskott-Aldrich)症候群	PN4C	20082480	1	ウィスコット・オルドリッチ症候群	2791001	ウィスコット・オルドリッチ症候群				
65					2	オルドリッチ・ウィスコット症候群						
65					3	ALDRICH-WISKOTT症候群						
65					4	ALDRICH症候群						
65					5	オルドリッチ症候群						
65					6	WISKOTT-ALDRICH症候群						
65		毛細血管拡張性運動失調症	TNM3	20076942	1	毛細血管拡張性運動失調症	3348008	毛細血管拡張性運動失調症				
65					2	毛細血管拡張性失調症						
65					3	LOUIS-BAR症候群						
65					4	ルイ・バー症候群						
65					5	遺伝性毛細血管拡張性運動失調症						
65					6	末梢血管拡張性運動失調症						
65		ナイミーヘン染色体不安定(Nijmegen breakage)症候群	RTU2	20095590	1	ナイミーヘン染色体不安定症候群	8846196	ナイミーヘン染色体不安定症候群				
65					2	NIJMEGEN症候群						
65					3	NIJMEGEN染色体不安定症候群						
65					4	ナイミーヘン症候群						
65					1	ブルーム症候群	8844103	ブルーム症候群				
65		ブルーム(Bloom)症候群	MGA7	20090216	1	ブルーム症候群						
65					2	ブルーム症候群						

表3-2

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示 番号	難病情報センター				MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換 用コード	病名管理番 号	索引用 語No.	(C)索引用語	傷病名 マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C)and(D)	(B) # (C)and(D)	(C) # (D)		
65					3	先天性毛細血管拡張性紅斑-成長停止症候群							
65					4	BLOOM症候群							
65		ICF症候群	B61D	20103323	1	ICF症候群	8849571	ICF症候群		1	1		
65		PMS2異常症	GP0V	20103325	1	PMS2異常症	8849575	PMS2異常症		1	1		
65		RIDDLE症候群	Q5EV	20103324	1	RIDDLE症候群	8849576	RIDDLE症候群		1	1		
65		シムケ (Schimke) 症候群	HP6V	20103326	1	シムケ症候群	8849634	シムケ症候群		1	1		
65					2	SCHIMKE症候群							
65		ネゼートン (Netherton) 症候群	FBL4	20094323	1	ネゼートン症候群	8845593	ネゼートン症候群					
65					2	ネゼートン症候群							
65					3	NETHERTON症候群							
65		胸腺低形成症候群				なし					1		
65					1	ディジョージ症候群							
65					2	喉頭のう症候群							
65		DiGeorge症候群	KN86	20052349	3	DI GEORGE症候群	8837955	ディジョージ症候群		1	1		
65					4	ディジョージ症候群							
65					5	ディゲオルグ症候群							
65					6	喉頭嚢症候群							
65		22q11.2欠失症候群	TEGJ	20095677	1	22Q11.2欠失症候群	8846236	22q11.2欠失症候群		1	1		
65		高IgE症候群	KP18	20061512	1	高IgE症候群	8833327	高IgE症候群		1	1		
65					2	高免疫グロブリンE症候群							
65		肝中心静脈閉鎖症を伴う免疫不全症	CGB3	20103439	1	肝中心静脈閉鎖症を伴う免疫不全症	8849735	肝中心静脈閉鎖症を伴う免疫不全症					
65		先天性角化不全症				なし					1		
65		X連鎖無ガンマグロブリン血症	GRAL	20095390	1	X連鎖無ガンマグロブリン血症	8846088	X連鎖無ガンマグロブリン血症		1	1		
65					2	伴性無ガンマグロブリン血症							
65					3	ブルトン型無ガンマグロブリン血症							
65					4	BRUTON型無ガンマグロブリン血症							
65					5	ブルートン型無ガンマグロブリン血症							
65		SAP欠損症				なし					1		
65		XIAP欠損症				なし					1		
65		自己免疫性リンパ増殖症候群 (ALPS)	P5GH	20103329	1	自己免疫性リンパ増殖症候群	8849640	自己免疫性リンパ増殖症候群					
65					2	ALPS							
65					3	自己免疫性リンパ球増殖症候群							
65		家族性血球貪食症候群 (FHL)				なし					1		
65		家族性血球貪食症候群 (FHL1) (原因遺伝子不明)				なし					1		
65		家族性血球貪食症候群 (FHL2) (パーフォリン欠損症)				なし					1		
65		家族性血球貪食症候群 (FHL3) (Munc13-4欠損症)				なし					1		
65		家族性血球貪食症候群 (FHL4) (Syntaxin11欠損症)				なし					1		
65		家族性血球貪食症候群 (FHL5) (Munc18-2欠損症)				なし					1		
65		カンジダ感染と外胚葉形成異常を伴う自己免疫性多腺性内分泌不全症 (APECED)				なし					1		
65		IPEX症候群	DNQJ	20103448	1	IPEX症候群	8849700	IPEX症候群		1	1		
65		CD25欠損症				なし					1		
65		ITCH欠損症				なし					1		
65		原発性食細胞機能不全症				なし					1		
65		原発性食細胞機能欠損症				なし					1		
65		重症先天性好中球減少症	GF9J	20095529	1	重症先天性好中球減少症	8846162	重症先天性好中球減少症					
65		周期性好中球減少症	PLQL	20063922	1	周期性好中球減少症	8834539	周期性好中球減少症					
65					2	周期性顆粒球減少症							
65		ヘルマンスキー・パドラック (Hermansky-Pudlak) 症候群2型	SBLB	20092471	1	ヘルマンスキー・パドラック症候群	8839992	ヘルマンスキー・パドラック症候群		1			
65					2	ヘルマンスキー・パドラック症候群							
65					3	HERMANSKY PUDLACK症候群							
65					4	HERMANSKY-PUDLACK症候群							
65					5	ヘルマンスキー・パドラック症候群							
65		Griselli症候群2型				なし					1		
65		p14欠損症				なし					1		
65		WHIM症候群				なし					1		
65		糖尿病1b型	LJVV	20101216	1	糖尿病1B型	8848630	糖尿病1b型		1	1		
65					2	糖尿病1B型							
65					3	グルコース-6-ホスファターゼトランスポーター異常症							
65		白血球接着不全症	UAJH	20095611	1	白血球接着不全症	8846207	白血球接着不全症					
65					2	白血球接着不全症候群							
65					3	白血球接着欠陥症							
65					4	白血球接着欠陥症							
65		シュワックマン・ダイヤモンド (Shwachman-Diamond) 症候群	PDQV	20103802	1	シュワックマン・ダイヤモンド症候群	8849982	シュワックマン・ダイヤモンド症候群					
65					2	SHWACHMAN-DIAMOND症候群							
65					3	SHWACHMAN症候群							
65					4	シュワックマン・ダイヤモンド症候群							
65					5	シュワックマン症候群							
65		慢性肉芽腫症	DRF8	20076566	1	慢性肉芽腫症	8840379	慢性肉芽腫症					
65					2	慢性肉芽腫症							
65					3	慢性肉芽腫(症)							
65		ミエロペルオキシダーゼ欠損症	QS9G	20053313	1	ミエロペルオキシダーゼ欠損症	8840420	ミエロペルオキシダーゼ欠損症					
65					2	ミエロペルオキシダーゼ欠損症							
65		メンデル遺伝型マイコプラズマ感染症	V7P4	20103332	1	メンデル遺伝型マイコプラズマ感染症	8849688	メンデル遺伝型マイコプラズマ感染症					
65					2	メンデル遺伝型抗酸菌感染症							
65					3	MSMD							
65		免疫不全を伴う無汗性外胚葉形成異常症	NHP6	20103440	1	免疫不全を伴う無汗性外胚葉形成異常症	8849844	免疫不全を伴う無汗性外胚葉形成異常症					
65		IRAK4欠損症	G0JT	20103335	1	IRAK4欠損症	8849572	IRAK4欠損症		1	1		
65		MYD88欠損症	BEEK	20103336	1	MYD88欠損症	8849573	MYD88欠損症		1	1		
65		慢性皮膚粘膜カンジダ症	GE45	20076601	1	慢性皮膚粘膜カンジダ症	1129006	慢性皮膚粘膜カンジダ症					
65					2	慢性粘膜皮膚カンジダ症							
65					3	粘膜カンジダ症							
65					4	粘膜皮膚カンジダ症							
65		WHIM (warts, hypogammaglobulinemia, infections, myelokathexis) 症候群				なし					1		

表3-2

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示 番号	難病情報センター			MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換 用コード	病名管理番 号	索引用 語No.	(C)索引用語	傷病名 マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C)a nd(D )	(B) # (C)a nd(D )	(C) # (D)	
65		疣贅様表皮発育異常症 (Epidermodysplasia verruciformis)			なし					1		
65		畢蝸ヘルペス脳炎			なし					1		
65		CARD9欠損症			なし					1		
65		トリパノソーマ症 (Trypanosomiasis)	QTNU	20052422	1	トリパノソーマ症	8838233	トリパノソーマ症				
65					2	トリパノソーマ症の菌血症						
65					3	トリパノソーマ症の認知症						
65		先天性補体欠損症	UVVB	20103438	1	先天性補体欠損症	8849802	先天性補体欠損症				
65					2	原発性補体欠損症						
65					3	原発性補体欠損症						
65		C1q欠損症			なし					1		
65		C1r欠損症			なし					1		
65		C1s欠損症			なし					1		
65		C2欠損症			なし					1		
65		C3欠損症			なし					1		
65		C4欠損症			なし					1		
65		C5欠損症			なし					1		
65		C6欠損症			なし					1		
65		C7欠損症			なし					1		
65		C8欠損症			なし					1		
65		C9欠損症			なし					1		
65		Factor D欠損症			なし					1		
65		Properdin欠損症			なし					1		
65		Factor I欠損症			なし					1		
65		Factor H欠損症			なし					1		
65		MASP1欠損症			なし					1		
65		MASP2欠損症			なし					1		
65		MASP2欠損症			なし					1		
65		Ficolin3関連免疫不全症			なし					1		
65		遺伝性血管性浮腫 (C1インヒビター欠損症) 1型	N57R	20095403	1	遺伝性血管性浮腫	8846097	遺伝性血管性浮腫				
65					2	遺伝性神経性浮腫						
65					3	遺伝性尿管神経性浮腫						
65					4	C1 INHIBITOR欠損症						
65					5	C1エステラーゼ抑制因子欠乏症						
65					6	遺伝性血管神経性浮腫						
65					7	C1エステラーゼ抑制因子欠乏症						
65		選択的IgA欠損症			なし					1		
65		特異抗体産生不全症	GJQ8	20103328	1	特異抗体産生不全症	8849665	特異抗体産生不全症				
65		乳児一過性低ガンマグロブリン血症	KTMV	20072492	1	乳児一過性低ガンマグロブリン血症	2790021	乳児一過性低ガンマグロブリン血症				
66	IgA腎症	IgA腎症	E1KB	20050234	1	IGA腎症	5831001	IgA腎症	1	1	1	
66		IgA腎炎			なし					1		
66					1	閉塞性血栓性血管炎						
66		バージャー(Berger)病	NAC9	20052559	2	バージャー病	4431001	バージャー病				
66					3	ピュルギー病						
66					4	BUERGER病						
66					5	血栓閉塞性動脈炎						
66		IgA・IgG腎症			なし					1		
67	多発性嚢胞腎	多発性嚢胞腎	CJP3	20069076	1	多発性のう胞腎	8837063	多発性のう胞腎	1	1	1	
67					2	のう胞腎						
67					3	多発性嚢胞腎						
67		嚢胞腎	CJP3	20069076	4	嚢胞腎	なし			1	1	
67					1	常染色体優性多発性のう胞腎						
67					2	ADPKD						
67					3	成人型のう胞腎						
67					4	成人型嚢胞腎						
67		常染色体優性多発性嚢胞腎	GT5K	20099464	5	常染色体優性多発性のう胞腎	8847775	常染色体優性多発性のう胞腎		1		
67					1	常染色体劣性多発性のう胞腎						
67					2	ARPKD						
67					3	幼児型のう胞腎						
67					4	若年型のう胞腎						
67					5	若年型嚢胞腎						
67					6	幼児型嚢胞腎						
67		常染色体劣性多発性嚢胞腎	EBQT	20099465	7	常染色体劣性多発性のう胞腎	8847776	常染色体劣性多発性のう胞腎		1		
68	黄色嚢帯骨化症	黄色嚢帯骨化症	VGUQ	20055009	1	黄色嚢帯骨化症	7248001	黄色嚢帯骨化症				
68					2	黄色嚢帯骨化症						
69	後縦嚢帯骨化症	後縦嚢帯骨化症	ARM1	20060712	1	後縦嚢帯骨化症	8833497	後縦嚢帯骨化症				
69					2	OPLL						
69					3	後縦嚢帯骨化						
69					4	後縦嚢帯骨化(症)						
69					5	後縦嚢帯骨化						
69					6	後縦嚢帯骨化症						
69					7	後縦嚢帯石灰化症						
69					8	脊椎後縦嚢帯骨化症						
69					9	後縦嚢帯石灰化症						
69					10	脊椎後縦嚢帯骨化症						
69					11	多発性後縦嚢帯骨化症						
69					12	多発性後縦嚢帯骨化症						
69					13	脊髄後縦嚢帯骨化症						
69					14	脊髄後縦嚢帯骨化症						
70	広範脊柱管狭窄症	広範脊柱管狭窄症	DGNL	20061260	1	広範脊柱管狭窄症	7249020	広範脊柱管狭窄症				
70					2	広範脊柱管狭窄症						
71	特発性大腿骨頭壊死症	特発性大腿骨頭壊死症	AZPK	20079988	1	特発性大腿骨頭壊死	8838193	特発性大腿骨頭壊死	1	1		
71					2	特発性大腿骨頭壊死(症)						
71					3	特発性大腿骨頭壊死症						
71					4	大腿骨頭特発性壊死						
71					5	大腿骨頭特発性無菌性壊死						
71					6	大腿骨頭特発性無菌性壊死						
72	下垂体性ADH分泌異常症	下垂体性ADH分泌異常症			なし				1	1		
72		中枢性尿崩症	CEA5	20070556	1	中枢性尿崩症	2535006	中枢性尿崩症				
72					2	真性尿崩症						
72		バゾプレシジン分泌低下症			なし						1	
72		完全型中枢性尿崩症	KHK2	20100516	1	完全型中枢性尿崩症	8848196	完全型中枢性尿崩症				
72		部分型中枢性尿崩症	JNSK	20100517	1	部分型中枢性尿崩症	8848224	部分型中枢性尿崩症				
72					2	部分的尿崩症						
72					3	不全型中枢性尿崩症						
72		バゾプレシジン分泌過剰症 (SIADH)			なし						1	
73	下垂体性TSH分泌亢進症	下垂体性TSH分泌亢進症	HLN6	20094902	1	下垂体性TSH分泌亢進症	8845862	下垂体性TSH分泌亢進症	1	1	1	
74	下垂体性PRL分泌亢進症	下垂体性PRL分泌亢進症			なし				1	1		



表3-2

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示 番号	難病情報センター			MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換 用コード	病名管理番 号	索引用 語No.	(C)索引用語	傷病名 マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C) # (D)	(B) # (C) # (D)	(C) # (D)	
75	クッシング病	クッシング病	HHSQ	20051625	1	クッシング病	2550002	クッシング病				
75					2	ACTH産生下垂体腫瘍						
75					3	ACTH分泌下垂体腫瘍						
75					4	CUSHING病						
75					5	下垂体依存性CUSHING病						
75					6	下垂体依存性クッシング病						
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症			なし				1	1		
76		中枢性思春期早発症	EBAL	20070551	1	中枢性思春期早発症	8837606	中枢性思春期早発症				
76					2	ゴナドトロピン依存性思春期早発症						
76					3	中枢性早熟						
76		下垂体ゴナドトロピン産生腫瘍			なし					1		
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	V5RE	20103431	1	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	8849733	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症				
78	下垂体前葉機能低下症	下垂体前葉機能低下症	QHUT	20055277	1	下垂体機能低下症	8831247	下垂体機能低下症	1	1		
78					2	下垂体前葉機能低下症						
78		ゴナドトロピン分泌低下症			なし					1		
78		副腎皮質刺激ホルモン (ACTH) 分泌低下症			なし					1		
78		甲状腺刺激ホルモン (TSH) 分泌低下症			なし					1		
78					1	成長ホルモン分泌不全性低身長症						
78					2	下垂体性小人症						
78					3	下垂体性侏儒症						
78		GH分泌不全性低身長症 (小児)	MA70	20087886	4	GH分泌不全性低身長症	8842944	成長ホルモン分泌不全性低身長症	1	1		
78					5	下垂体性成長障害						
78		成長ホルモン (GH) 分泌不全症	L2SR	20090058	1	成長ホルモン分泌不全	8844069	成長ホルモン分泌不全		1		
78					2	GH分泌不全						
78		成人GH分泌不全症	Q4AC	20095550	1	成人成長ホルモン分泌不全	8846171	成人成長ホルモン分泌不全		1		
78					2	成人GH分泌不全						
78		プロラクチン (PRL) 分泌低下症	SS53	20094898	1	プロラクチン分泌低下症	8846054	プロラクチン分泌低下症				
78					2	PRL分泌低下症						
79	家族性高コレステロール血症 (ホモ接合体)	家族性高コレステロール血症 (ホモ接合体)	MNH5	20094176	1	家族性高コレステロール血症・ホモ接合体	8845524	家族性高コレステロール血症・ホモ接合体	1	1		
79					2	ホモ接合体家族性高コレステロール血症						
79					3	ホモ接合体性家族性高コレステロール血症						
80	甲状腺ホルモン不応症	甲状腺ホルモン不応症	BP24	20061309	1	甲状腺ホルモン不応症	2449035	甲状腺ホルモン不応症				
80		レフェトフ症候群			2	レフェトフ症候群				1	1	
80					3	REFETOFF症候群						
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	先天性副腎皮質酵素欠損症			なし				1	1		
81					1	先天性リポイド副腎過形成症						
81					2	先天性副腎リポイド過形成症						
81		先天性リポイド過形成症	V3U7	20100519	3	先天性リポイド過形成症	8848210	先天性リポイド副腎過形成症	1	1		
81					4	リポイド先天性副腎過形成症						
81					5	リポイド副腎過形成症						
81		3β-水酸化ステロイド脱水素酵素 (3β-HSD) 欠損症	V8KV	20100533	1	3β-水酸化ステロイド脱水素酵素欠損症	8848179	3β-水酸化ステロイド脱水素酵素欠損症	1	1		
81					2	3β-水酸化ステロイド脱水素酵素欠損症						
81					3	3β-ヒドロキシステロイド脱水素酵素欠損症						
81					4	3β-ヒドロキシステロイド脱水素酵素欠損症						
81		3β-ヒドロキシステロイドデヒドロゲナーゼ (3β-HSD) 欠損症			なし					1		
81		21-水酸化酵素欠損症	NT6M	20092641	1	21-水酸化酵素欠損症	8848311	21-水酸化酵素欠損症	1	1		
81					2	21-水酸化酵素欠損症						
81					3	21-水酸化酵素欠損症						
81					4	21-水酸化酵素欠損症						
81		11β-水酸化酵素欠損症	QJ83	20100524	1	11β-水酸化酵素欠損症	8848176	11β-水酸化酵素欠損症	1	1		
81					2	11β-水酸化酵素欠損症						
81					3	11β-水酸化酵素欠損症						
81					4	11β-水酸化酵素欠損症						
81		17α-水酸化酵素欠損症	CP8K	20100530	1	17α-水酸化酵素欠損症	8848177	17α-水酸化酵素欠損症	1	1		
81					2	17α-水酸化酵素欠損症						
81					3	17α-水酸化酵素欠損症						
81					4	17α-水酸化酵素欠損症						
81		P450オキシレダクターゼ (POR) 欠損症	KP8J	20100535	1	P450オキシレダクターゼ欠損症	8848188	P450オキシレダクターゼ欠損症	1	1		
81					2	P450酸化還元酵素欠損症						
82	先天性副腎低形成症	先天性副腎低形成症	SCT9	20103491	1	先天性副腎低形成症	8849801	先天性副腎低形成症				
82					2	先天性副腎形成不全						
82					3	副腎低形成						
82					4	副腎皮質形成不全						
82		DAX-1異常症 (X連鎖性)	RU3T	20100536	1	DAX-1異常症	8848186	DAX-1異常症	1	1		
82					2	DAX1異常症						
82		SF-1異常症 (常染色体性)	ELAL	20100538	1	SF-1異常症	8848189	SF-1異常症	1	1		
82		Ad4BP異常症			2	AD4BP異常症						
82		IMAge症候群 (原因不明)	PPKJ	20100540	1	IMAge症候群	8848187	IMAge症候群	1	1		
83	アジソン病	アジソン病	H6Q4	20050794	1	アジソン病	2554005	アジソン病				
83					2	副腎性黒皮症						
83					3	ADDISON病						
83		特発性アジソン病	JNR9	20100544	1	特発性アジソン病	8848217	特発性アジソン病				
83					2	特発性ADDISON病						
83		多腺性自己免疫症候群1型	T92A	20100549	1	多腺性自己免疫症候群1型	8848211	多腺性自己免疫症候群1型	1	1		
83					2	自己免疫性多腺性内分泌不全症1型						
83		II型 (シュミット症候群)	E8QL	20100551	1	多腺性自己免疫症候群2型	8848212	多腺性自己免疫症候群2型	1	1		
83					2	自己免疫性多腺性内分泌不全症2型						
83		II型 (シュミット症候群)			3	SCHMIDT症候群	なし			1	1	
83					4	シュミット症候群						
83					1	多腺性自己免疫症候群3型	8848213	多腺性自己免疫症候群3型			1	
83					2	自己免疫性多腺性内分泌不全症3型						
83		III型 (HAM 症候群)			なし						1	
83		部分的アジソン病			なし						1	
84	サルコイドーシス	サルコイドーシス	CR40	20051932	1	サルコイドーシス	1359002	サルコイドーシス				
84					2	サルコイド肉芽腫						
84					3	ベックサルコイド						
84					4	BECK疾患						
84					5	頸肉腫症						
84					6	サルコイド						
84					7	ベック疾患						

表3-2

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示 番号	難病情報センター			MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換 用コード	病名管理番 号	索引用 語No.	(C)索引用語	傷病名 マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C)a nd(D)	(B) # (C)a nd(D)	(C) # (D)	
85	特発性間質性肺炎	特発性間質性肺炎	DMNJ	20072032	1	特発性間質性肺炎	5168009	特発性間質性肺炎				
85					2	特発性線維化性肺炎						
85					3	IIP						
85		特発性肺線維症 (IPF)	M6DJ	20072096	1	特発性肺線維症	5163005	特発性肺線維症				
85					2	慢性間質性肺炎						
85					3	IPF						
85					4	UIP						
85		急性間質性肺炎 (AIP)	J8VH	20058303	1	急性間質性肺炎	1363003	急性間質性肺炎				
85					2	AIP						
85					3	ハーマン・リッチ症候群						
85					4	ハンマン・リッチ症候群						
85					5	HAMMAN RICH症候群						
85					6	急性びまん性間質性肺炎						
85		非特発性間質性肺炎 (NSIP)	H5CA	20094563	1	非特発性間質性肺炎	8845727	非特発性間質性肺炎				
85					2	NSIP						
85		特発性器質化肺炎 (COP)	FPM6	20094560	1	特発性器質化肺炎	8845714	特発性器質化肺炎				
85		器質化肺炎 (OP)			2	器質化肺炎	なし			1	1	
85					3	BOOP						
85					4	COP						
85					5	特発性BOOP						
85		剥離性間質性肺炎 (DIP)	Q5A5	20094569	1	剥離性間質性肺炎	8845719	剥離性間質性肺炎				
85					2	DIP						
85		呼吸細気管支炎関連性間質性肺炎 (RB-ILD)	CPUM	20098543	1	呼吸細気管支炎関連性間質性肺炎	8845663	呼吸細気管支炎関連性間質性肺炎			1	
85					2	RB-ILD						
85					3	呼吸細気管支炎関連性間質性肺炎						
85		リンパ球性間質性肺炎 (LIP)	DAJ9	20053635	1	リンパ球性間質性肺炎	5168010	リンパ球性間質性肺炎			1	
85					2	リンパ球性間質性肺炎						
85					3	LIP						
85		通常型間質性肺炎 (UIP)	K5A7	20071150	1	通常型間質性肺炎	5168008	通常型間質性肺炎				
85		びまん性肺胞傷害 (DAD)	QP87	20094559	1	びまん性肺胞傷害	8845731	びまん性肺胞傷害				
86	肺動脈性肺高血圧症	肺動脈性肺高血圧症	A40C	20092001	1	肺動脈性肺高血圧症	8844804	肺動脈性肺高血圧症				
86					2	AYERZA症候群						
86					3	アイエルザ症候群						
86					4	原発性肺高血圧症						
86		特発性肺動脈性肺高血圧症 (IPAH)	TMGL	20095588	1	特発性肺動脈性肺高血圧症	8846195	特発性肺動脈性肺高血圧症				
86		遺伝性肺高血圧症 (HPAH)			なし						1	
86		膠原病に伴う肺動脈性肺高血圧症			なし						1	
86		先天性シャント性心疾患に伴う肺動脈性肺高血圧症			なし						1	
86		門脈圧亢進症に伴う肺動脈性肺高血圧症			なし						1	
86		HIV 感染に伴う肺動脈性肺高血圧症			なし						1	
86		薬剤誘発性の肺動脈性肺高血圧症			なし						1	
86		呼吸器疾患に合併した肺動脈性肺高血圧症			なし						1	
87	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	肺静脈閉塞症 (PVOD)	R71S	20093556	1	肺静脈閉塞症	8845466	肺静脈閉塞症				
87					2	肺静脈閉塞性疾患						
87					3	肺静脈閉塞病						
87		肺毛細血管腫症 (PCH)	R9UV	20095610	1	肺毛細血管腫症	8846206	肺毛細血管腫症				
88	慢性血栓性肺高血圧症	慢性血栓性肺高血圧症	HCD3	20092967	1	慢性血栓性肺高血圧症	8841669	慢性血栓性肺高血圧症				
88					2	慢性肺血栓性肺高血圧症						
88		特発性慢性肺血栓性肺高血圧症 (肺高血圧型)	B6QB	20085394	1	特発性慢性肺血栓性肺高血圧症	8841668	特発性慢性肺血栓性肺高血圧症				
89	リンパ脈管筋腫症	リンパ脈管筋腫症	NS9D	20088231	1	リンパ脈管筋腫症	8843635	リンパ脈管筋腫症				
89					2	過誤腫性肺脈管筋腫症						
89					3	肺リンパ脈管筋腫症						
89					4	リンパ管平滑筋腫症						
89		肺動脈硬化症 (TSC)に伴って発生するリンパ脈管筋腫症 (TSC-LAM)			なし						1	
89		孤発性リンパ脈管筋腫症 (孤発性LAM)			なし						1	
90	網膜色素変性症	網膜色素変性症	N4QE	20086603	1	網膜色素変性症	8842213	網膜色素変性症		1	1	
90					2	網膜色素変性症						
90					3	色素性網膜炎						
90		桿体ジストロフィー			なし						1	
90		桿体錐体ジストロフィー	MGS0	20066453	1	錐体錐体ジストロフィー	8835687	錐体錐体ジストロフィー			1	
91	バッド・キアリー症候群	バッド・キアリー症候群	QQ51	20052579	1	バッド・キアリー症候群	8839103	バッド・キアリー症候群				
91					2	バッド・キアリー症候群						
91					3	BUDD CHIARI症候群						
91					4	CHIARI症候群						
91					5	バッドキアリー症候群						
91					6	キアリー症候群						
91		原発性バッド・キアリー症候群			なし						1	
91		二次性バッド・キアリー症候群			なし						1	
92	特発性門脈圧亢進症	特発性門脈圧亢進症	N1SH	20072114	1	特発性門脈圧亢進症	5723004	特発性門脈圧亢進症				
92					2	BANTI症候群						
92					3	BANTI病						
92					4	バンチ症候群						
92					5	バンチ病						
93	原発性胆汁性胆管炎	原発性胆汁性胆管炎	H799	20102107	1	原発性胆汁性胆管炎	8849023	原発性胆汁性胆管炎				
93					2	原発性胆汁性肝硬変						
93					3	原発性胆汁性肝硬変症						
93					4	慢性非化膿性破壊性胆管炎						
93					5	PBC						
93					6	原発性胆汁性肝硬変						
93					1	症候性原発性胆汁性肝硬変						
93		症候性原発性胆汁性胆管炎 (症候性PBC) (sPBC)	GS8G	20102114	2	症候性原発性胆汁性胆管炎	8849027	症候性原発性胆汁性胆管炎				
93					3	症候性PBC						
93					1	無症候性原発性胆汁性肝硬変						
93		無症候性原発性胆汁性胆管炎 (無症候性PBC) (aPBC)	H12B	20102157	2	無症候性原発性胆汁性胆管炎	8849051	無症候性原発性胆汁性胆管炎				
93					3	無症候性PBC						
94	原発性硬化性胆管炎	原発性硬化性胆管炎	FMAG	20060451	1	原発性硬化性胆管炎	5761008	原発性硬化性胆管炎				
94					2	硬化性胆管炎						
94		肝内型原発性硬化性胆管炎			なし						1	
94		肝外型原発性硬化性胆管炎			なし						1	
94		肝内外型原発性硬化性胆管炎			なし						1	

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示番号	難病情報センター			MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換用コード	病名管理番号	索引用語No.	(C)索引用語	傷病名マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C)and(D)	(B) # (C)and(D)	(C) # (D)	
95	自己免疫性肝炎	自己免疫性肝炎	FGCF	20063411	1	自己免疫性肝炎	5733008	自己免疫性肝炎				
96	クローン病	クローン病	SS1D	20051702	1	クローン病	5559001	クローン病				
96					2	CROHN病						
96					3	非特異性限局性腸炎						
96					4	限局性腸炎						
96		回腸末端炎	M4N4	20055789	1	回腸クローン病	8831033	回腸クローン病		1		
96		回腸末端炎	M4N4	20055789	2	回腸末端炎	なし			1	1	
96					3	終末回腸炎						
96					4	回腸CROHN病						
96					5	限局性回腸炎						
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	UC38	20071174	1	潰瘍性大腸炎	5569003	潰瘍性大腸炎				
97					2	潰瘍性腸炎						
98	好酸球性消化管疾患	好酸球性消化管疾患				なし			1	1		
98		消化管を主座とする好酸球性炎症候群(EGID)				なし				1		
98		新生児乳児食物蛋白誘発胃腸炎(N-FPIES)	SD5U	20100441	1	食物蛋白誘発胃腸炎	8848201	食物蛋白誘発胃腸炎			1	「乳児」を消して検索すると出てくる
98					2	乳児消化管アレルギー						
98					3	乳児食物蛋白誘発胃腸炎						
98					4	新生児消化管アレルギー						
98					5	新生児食物蛋白誘発胃腸炎						
98					6	FPIES						
98					7	N-FPIES						
98		好酸球性食道炎(EoE)	SG70	20099415	1	好酸球性食道炎	8847750	好酸球性食道炎				
98		好酸球性胃腸炎(EGE)	BFNR	20079794	1	好酸球性胃腸炎	8833448	好酸球性胃腸炎				
98					2	好酸球増加性胃炎						
98					3	好酸球増加性胃腸炎						
98		好酸球性消化管疾患(新生児-乳児)				なし					1	
98		好酸球性消化管疾患(小児-成人)				なし					1	
99	慢性特異性偽性腸閉塞症	慢性特異性偽性腸閉塞症	QK43	20100448	1	慢性特異性偽性腸閉塞症	8848227	慢性特異性偽性腸閉塞症				
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	E9J	20100449	1	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	8848199	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症				
100					2	MMHS						
100					3	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動低下症候群						
101	腸管神経節細胞減少症	腸管神経節細胞減少症	AQDU	20100452	1	腸管神経節細胞減少症	8848216	腸管神経節細胞減少症				
102	ルビンシュタイン・ティビ症候群	ルビンシュタイン・ティビ症候群	M6JP	20098027	1	ルビンシュタイン・ティビ症候群	8841156	ルビンシュタイン・ティビ症候群	1	1		
102					2	RUBINSTEIN-TAYBI症候群						
102					3	ルビンシュタイン・ティビ症候群						
102					4	ルビンシュタイン・ティビ症候群						
102					5	ルビンシュタイン・ティビ症候群						
102					6	ルビンシュタイン・ティビ症候群						
102		ヒストンAセチル化異常症				なし					1	
103	CFC症候群	CFC症候群	AGPF	20100455	1	CFC症候群	8848183	CFC症候群	1	1	1	
103		心臓・腸・皮膚症候群			2	心臓・腸・皮膚症候群	なし				1	1
104	コストロ症候群	コストロ症候群	KM9V	20095272	1	コストロ症候群	8845927	コストロ症候群				
104					2	COSTELLO症候群						
105	チャージ症候群	チャージ症候群	DMEA	20094479	1	CHARGE症候群	8845627	CHARGE症候群	1	1	1	
105		チャージ症候群	DMEA	20094479	2	チャージ症候群	なし				1	1
106	クリオピリン関連周期性熱症候群	クリオピリン関連周期性熱症候群	H10L	20100475	1	クリオピリン関連周期性熱症候群	8848332	クリオピリン関連周期性熱症候群				
106					2	クリオピリン発熱症						
106					3	CAPS						
106					4	クリオピリン関連周期性熱症候群						
106					5	クリオピリン関連周期性発熱症候群						
106					6	クライオバイリン関連周期性熱症候群						
106		家族性寒冷自己炎症症候群	R1V2	20097419	1	家族性寒冷自己炎症症候群	8846994	家族性寒冷自己炎症症候群			1	
106					2	家族性寒冷麻痺疹						
106					3	FCAS						
106					4	FCU						
106		マックル・ウェルズ症候群	GQD8	20095633	1	マックル・ウェルズ症候群	8846219	マックル・ウェルズ症候群			1	
106					2	MUCKLE-WELLS症候群						
106					3	MWS						
106		新生児期発症多臓器系炎症性疾患(NOMID)	TV4J	20097483	1	新生児期発症多臓器系炎症性疾患	8847034	新生児期発症多臓器系炎症性疾患				
106		慢性乳児神経皮膚関節症候群(CINCA症候群)			2	CINCA	なし				1	1
106					3	慢性乳児期発症-神経-皮膚-関節症候群						
106					4	NOMID						
107	若年性特異性関節炎	若年性特異性関節炎	A66N	20092126	1	若年性特異性関節炎	8844742	若年性特異性関節炎				
107					2	JIA						
107		全身型若年性特異性関節炎	U6GP	20093020	1	全身型若年性特異性関節炎	8845133	全身型若年性特異性関節炎				
107					2	全身型若年性特異性関節炎						
107		関節型若年性特異性関節炎	D5G7	20093022	1	関節型若年性特異性関節炎	8845118	関節型若年性特異性関節炎				
108	TNF受容体関連周期性熱症候群	TNF受容体関連周期性熱症候群	E74J	20100459	1	TNF受容体関連周期性熱症候群	8848190	TNF受容体関連周期性熱症候群	1	1	1	
108					2	TRAPS						
109	非典型型溶血性尿毒症症候群	非典型型溶血性尿毒症症候群	BFP3	20099615	1	非典型型溶血性尿毒症症候群	8847900	非典型型溶血性尿毒症症候群				
109					2	非典型的溶血性尿毒症症候群						
109					3	非典型的溶血性尿毒症症候群						
109					4	非典型的溶血性尿毒症症候群						
109					5	AHUS						
110	ブラウ症候群	ブラウ症候群	CFAS	20100457	1	ブラウ症候群	8848225	ブラウ症候群				
110					2	BLAU症候群						
110		若年発症サルコイドーシス			3	若年発症サルコイドーシス	なし				1	1
110		NOD2変異に関連した全身性炎症性肉芽腫性疾患				なし					1	
111	先天性ミオパチー	先天性ミオパチー	H5JT	20084815	1	先天性ミオパチー	8841426	先天性ミオパチー				
111					2	多発コア疾患						
111					3	先天性ミオパチー						
111					4	良性先天性ミオパチー						
111					5	良性先天性ミオパチー						
111		ネマリソミオパチー	C1SR	20084814	1	ネマリソミオパチー	8841425	ネマリソミオパチー				
111					2	ネマリソミオパチー						
111		セントラルコア病	NBQK	20079766	1	セントラルコア病	8836400	セントラルコア病				
111					2	中心コア疾患						
111					3	中心核性ミオパチー						
111					4	中心核性ミオパチー						
111		中心核病			5	中心核病	なし				1	1
111		ミニコア病	GS09	20103730	1	ミニコア病	8850092	ミニコア病				
111					2	微小コア疾患						
111		マルチミニコア病				なし					1	

表3-2

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示 番号	難病情報センター			MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換 用コード	病名管理番 号	索引用 語No.	(C)索引用語	傷病名 マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C)and(D)	(B) # (C)and(D)	(C) # (D)	
111					1	ミオチューブラーミオパチー						
111					2	ミオチューブラーミオパチー						
111		ミオチューブラーミオパチー	Q3VR	20084818	3	ミオチューブラーミオパチー	8841427	ミオチューブラーミオパチー		1	1	
111					4	ミオチューブラーミオパチー						
111		中心核ミオパチー			なし							
111		先天性筋線維タイプ不均等症	D8B7	20103590	1	先天性筋線維不均等症	8849797	先天性筋線維不均等症		1		
111					2	CFTD						
111					3	先天性筋線維タイプ不均等症						
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	マリネスコ・シェーグレン症候群	HK65	20084799	1	マリネスコ・シェーグレン症候群	8841419	マリネスコ・シェーグレン症候群				
112					2	MARINESCO-SJOGREN症候群						
113					2	進行性筋ジストロフィー						
113	筋ジストロフィー	筋ジストロフィー	JRTT	20059229	1	筋ジストロフィー	3591020	筋ジストロフィー				
113					3	進行性筋ジストロフィー(症)						
113					4	進行性筋ジストロフィー症						
113					5	遺伝性筋ジストロフィー						
113					6	遺伝性進行性筋ジストロフィー						
113					7	PMD						
113		ジストロフィン異常症			なし						1	
113		デュシェンヌ型筋ジストロフィー	G586	20052364	1	デュシェンヌ型筋ジストロフィー	3591004	デュシェンヌ型筋ジストロフィー				
113					2	DMD						
113					3	DUCHENNE型筋ジストロフィー						
113		ベッカー型筋ジストロフィー	C6RE	20053101	1	ベッカー型筋ジストロフィー	3591001	ベッカー型筋ジストロフィー				
113					2	BMD						
113		女性ジストロフィン異常症	UK4N	20101113	1	女性ジストロフィン異常症	8848569	女性ジストロフィン異常症				
113		顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー	RQ1A	20057662	1	顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー	3591011	顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー				
113					2	FSHD						
113		顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー1			なし						1	
113		顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー2			なし						1	
113		筋強直性ジストロフィー	NHRQ	20059238	1	筋強直性ジストロフィー	3592016	筋強直性ジストロフィー				
113					2	筋緊張性ジストロフィー						
113					3	筋緊張性ジストロフィー(症)						
113					4	筋緊張性ジストロフィー症						
113					5	緊急性筋ジストロフィー						
113					6	緊急性筋異常症						
113					7	DM						
113					8	強直性ジストロフィー						
113					9	シュタイネルト病						
113		筋強直性ジストロフィー1			なし						1	
113		筋強直性ジストロフィー2			なし						1	
113		エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー	LCRQ	20101114	1	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー	8848466	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー				
113					2	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー						
113					3	EDMD						
113					4	EMERY-DREIFUSS型筋ジストロフィー						
113		エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー1			なし						1	
113		エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー2			なし						1	
113		エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー3			なし						1	
113		エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー4			なし						1	
113		エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー5			なし						1	
113		エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー6			なし						1	
113		エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー7			なし						1	
113		眼咽頭筋型筋ジストロフィー	Q1K3	20101116	1	眼咽頭筋型筋ジストロフィー	8848484	眼咽頭筋型筋ジストロフィー				
113					2	眼咽頭筋型筋ジストロフィー						
113					3	眼筋型筋ジストロフィー						
113					4	眼筋型筋ジストロフィー						
113					5	OPMD						
113		脛帯型筋ジストロフィー	CDM5	20084796	1	脛帯型筋ジストロフィー	8841416	脛帯型筋ジストロフィー				
113					2	LGMD						
113					3	脛帯筋ジストロフィー						
113		脛帯型筋ジストロフィー1A			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー1B			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー1C			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー1D			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー1E			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー1F			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー1G			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー1H			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー2A			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー2B			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー2C			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー2D			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー2E			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー2F			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー2G			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー2H			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー2I			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー2J			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー2K			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー2L			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー2M			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー2N			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー2O			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー2P			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー2Q			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー2R			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー2S			なし						1	
113		脛帯型筋ジストロフィー2T			なし						1	
113		ミオチリン異常症			なし						1	
113		ラミン異常症			なし						1	
113		カベオリン異常症			なし						1	

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び病名マスターの対照表

告示番号	難病情報センター			MEDIS標準病名マスター			病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換用コード	病名管理番号	索引用語No.	(C)索引用語	病名マスター	(D)病名基本名称	(A) # (C) and (D)	(B) # (C) and (D)	(C) # (D)	
113		デスミン異常症			なし						1	
113		サルコグリカン異常症			なし						1	
113		α-ジストログリカン異常症			なし						1	
113		先天性筋ジストロフィー	D9NA	20083897	1	先天性筋ジストロフィー	8836190	先天性筋ジストロフィー				
113					2	先天性筋ジストロフィー(症)						
113					3	先天性筋ジストロフィー症						
113					4	先天性進行性筋ジストロフィー						
113					5	CMD						
113					6	先天性遺伝性筋ジストロフィー						
113		福山型先天性筋ジストロフィー	K0PN	20083899	1	福山型先天性筋ジストロフィー	8839768	福山型先天性筋ジストロフィー				
113					2	福山型先天性筋ジストロフィー症						
113		Walker-Warburg症候群	NBJN	20101110	1	ウォーカー・ワールブルグ症候群	8848462	ウォーカー・ワールブルグ症候群			1	
113					2	WALKER-WARBURG症候群						
113					3	WWS						
113		Muscle-Eye-Brain病			なし						1	
113		インテグリンα欠損型先天性筋ジストロフィー			なし						1	
113		メロシク型先天性筋ジストロフィー	DBG1	20103589	1	メロシク型先天性筋ジストロフィー	8849843	メロシク型先天性筋ジストロフィー				
113		Ullrich型先天性筋ジストロフィー	D4CN	20100503	1	ウルリッヒ病	8848192	ウルリッヒ病			1	
113					2	ULLRICH型先天性筋ジストロフィー						
113					3	ULLRICH病						
113					4	ウルリッヒ型先天性筋ジストロフィー						
113		強直性脊椎症候群	NBEN	20055843	1	強直性脊椎炎	7200001	強直性脊椎炎			1	
113					2	強直性脊椎関節炎						
113					3	強直性脊椎症						
113					4	慢性強直性脊椎炎						
113					5	萎縮性脊椎炎						
113					6	脊椎強直症						
113					7	強直性脊椎症						
113		ダイナミン2欠損型先天性筋ジストロフィー			なし						1	
113		テレスニン欠損型先天性筋ジストロフィー			なし						1	
113		ミトコンドリア異常を伴う先天性筋ジストロフィー			なし						1	
114		非ジストロフィー性ミオトニー症候群	GUGU	20100934	1	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	8848658	非ジストロフィー性ミオトニー症候群				
114		先天性ミオトニー			なし						1	
114		トムゼン病	QHH3	20079763	1	トムゼン病	8848638	トムゼン病				
114					2	トムソン病						
114					3	THOMSEN病						
114					4	トムゼン病						
114		ベッカー病	MK63	20053102	1	ベッカー病	8840028	ベッカー病				
114		カリウム惹起性ミオトニー			なし						1	
114		ナトリウムチャネルミオトニー			なし						1	
114		先天性パラミオトニー			なし						1	
115		遺伝性周期性四肢麻痺	J8G0	20055586	1	家族性周期性四肢麻痺	3593003	家族性周期性四肢麻痺			1	
115					2	家族性周期性麻痺						
115		遺伝性周期性四肢麻痺	J8G0	20055586	3	遺伝性周期性四肢麻痺	なし				1	1
115					4	CAVARE疾患						
115					5	カヴァレ疾患						
115		遺伝性低カリウム性周期性四肢麻痺			なし						1	
115		遺伝性高カリウム(正カリウム)性周期性四肢麻痺			なし						1	
115		Andersen-Tawil症候群			なし						1	
116		アトピー性脊髄炎	M1MA	20101081	1	アトピー性脊髄炎	8848448	アトピー性脊髄炎				
117		脊髄空洞症	FPQ7	20066964	1	脊髄空洞症	3360003	脊髄空洞症				
117					2	脊髄空洞症						
117					3	先天性脊髄空洞症						
117					4	脊髄延髄空洞症						
117					5	外傷性脊髄空洞症						
117		症候性脊髄空洞症 ※無症候性脊髄空洞症及び続発性脊髄空洞症は除く			なし						1	
117		1) キアリ奇形1型を伴う脊髄空洞症			なし						1	
117		2) キアリ奇形2型を伴う脊髄空洞症			なし						1	
117		3) 頭蓋頸椎移行部病変や脊椎において骨・脊髄の奇形を伴い、キアリ奇形を欠く脊髄空洞症			なし						1	
117		特発性脊髄空洞症(成因による分類で上記1)~3)および続発性を除く)			なし						1	
118		脊髄髄膜瘤	CLHE	20067006	1	脊髄髄膜瘤	7419003	脊髄髄膜瘤				
118					2	脊髄髄膜のう瘤						
118					3	脊髄髄膜ヘルニア						
118					4	脊髄髄膜嚢腫						
118					5	脊髄髄膜瘤						
118		脊髄液裂	NHTV	20067045	1	脊髄液裂	8835998	脊髄液裂				
118					2	二分脊髄						
118		脊髄瘤	E84C	20067057	1	脊髄瘤	8836003	脊髄瘤				
118					2	脊髄ヘルニア						
118					3	脊髄髄膜瘤						
118		脊髄嚢腫			なし						1	
118		脊髄瘤空洞症	FPQ7	20066964	1	脊髄空洞症	3360003	脊髄空洞症			1	
118					2	脊髄空洞症						
118					3	先天性脊髄空洞症						
118					4	脊髄延髄空洞症						
118					5	外傷性脊髄空洞症						
119		アイザックス症候群	GVMG	20092961	1	アイザックス症候群	8830158	アイザックス症候群				
119					2	アイザックス症候群						
119					3	ニューロミオトニア						
119					4	ISAACS症候群						
119					5	神経ミオトニー						
119					6	神経ミオトニア						
119					7	神経筋緊張病						
119		モルバン症候群	A8RH	20053449	1	モルバン病	8840683	モルバン病			1	
119		抗VGKC複合体抗体関連脳炎			なし						1	
120		遺伝性ジストニア	U8BQ	20101204	1	遺伝性ジストニア	8848454	遺伝性ジストニア				
120		DYT1ジストニア			なし						1	
120		上肢型DYT1ジストニア			なし						1	

表3-2

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示番号	難病情報センター			MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換用コード	病名管理番号	索引用語No.	(C)索引用語	傷病名マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C) and (D)	(B) # (C) and (D)	(C) # (D)	
120		下肢型DYT1ジストニア			なし						1	
120		DYT2ジストニア			なし						1	
120		DYT3ジストニア			なし						1	
120		XDP			なし						1	
120		lubag			なし						1	
120		DYT4ジストニア			なし						1	
120		DYT5ジストニア			なし						1	
120		瀬川病	PHTE	20086807	1	瀬川病	8842320	瀬川病				
120		ドバ反応性ジストニア	A2U8	20086808	1	ドーバ反応性ジストニア	8842321	ドーバ反応性ジストニア			1	
120					2	ドーバ反応性ジストニア						
120					3	ドーバ反応性ジストニア						
120					4	ドーバ反応性ジストニア						
120					5	ドーバ反応性ジストニア						
120		ドバ反応性ジストニア	A2U8	20086808	6	ドーバ反応性ジストニア	なし				1	1
120		DYT6ジストニア			なし						1	
120		DYT7ジストニア			なし						1	
120		DYT8ジストニア			なし						1	
120		発作性非運動誘発性ジスキネジア1			なし						1	
120		DYT9ジストニア			なし						1	
120		発作性舞蹈アテトーシス・痙性対麻痺			なし						1	
120		DYT10ジストニア			なし						1	
120		反復発作性運動誘発性ジスキネジア1			なし						1	
120		DYT11ジストニア			なし						1	
120		ミオクロスム・ジストニア症候群			なし						1	
120		DYT12ジストニア			なし						1	
120		急性発症ジストニア・パーキンソニズム (RDP)			なし						1	
120		小児交互性片麻痺(AHC)	PT2G	20103593	1	小児交互性片麻痺	8849760	小児交互性片麻痺				
120					2	小児交代性片麻痺						
120		小脳失調症深部反射消失回足視神経萎縮 感覚神経障害性聴覚障害(CAPOS)			なし						1	
120		DYT13ジストニア			なし						1	
120		DYT14ジストニア			なし						1	
120		DYT15ジストニア			なし						1	
120		DYT16ジストニア			なし						1	
120		DYT17ジストニア			なし						1	
120		DYT18ジストニア			なし						1	
120		発作性作誘発性ジスキネジア			なし						1	
120		DYT19ジストニア			なし						1	
120		反復発作性運動誘発性ジスキネジア2			なし						1	
120		DYT20ジストニア			なし						1	
120		NBIA1			なし						1	
120		Hallervorden-Spatz syndrome			なし						1	
120		Pantothenate kinase-associated neurodegeneration			なし						1	
120		HARP症候群			なし						1	
120		NBIA2a			なし						1	
120		乳児神経軸索ジストロフィー	DLV0	20100937	1	乳児神経軸索ジストロフィー	8848644	乳児神経軸索ジストロフィー				
120					2	乳児型神経軸索ジストロフィー						
120		NBIA2b			なし						1	
120		Karak症候群			なし						1	
120		NBIA3			なし						1	
120		神経フェリチン症	LJDT	20100939	1	神経フェリチン症	8848552	神経フェリチン症				
120		NBIA4			なし						1	
120		無セルロプラスミン血症	V245	20076755	1	無セルロプラスミン血症	8840491	無セルロプラスミン血症				
120					2	低セルロプラスミン血症						
120					3	セルロプラスミン欠損症						
120					4	セルロプラスミン欠乏症						
120					5	セルロプラスミン缺乏症						
120		Fatty Acid Hydroxylase-associated neurodegeneration (FAHN)			なし						1	
121	神経フェリチン症	神経フェリチン症	LJDT	20100939	1	神経フェリチン症	8848552	神経フェリチン症				
122	脳表へモジデリン沈着症	脳表へモジデリン沈着症	ALTJ	20100940	1	脳表へモジデリン沈着症	8848652	脳表へモジデリン沈着症				
122					2	脳表へモジデリン沈着症						
122					3	脳表へモジデリン沈着症						
122		古典型脳表へモジデリン沈着症			なし						1	
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	ESGR	20099813	1	CARASIL	8847913	CARASIL	1	1	1	
123		禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	ESGR	20099813	2	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	なし				1	1
123					3	皮膚下梗塞と白質脳症を伴った常染色体劣性脳血管症						
124	皮膚下梗塞と白質脳症を伴う常染色体劣性脳動脈症	皮膚下梗塞と白質脳症を伴う常染色体劣性脳動脈症	ESGR	20099813	1	CARASIL	8847913	CARASIL	1	1	1	
124					2	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症						
124		皮膚下梗塞と白質脳症を伴う常染色体劣性脳動脈症	ESGR	20099813	3	皮膚下梗塞と白質脳症を伴った常染色体劣性脳血管症	なし				1	1
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	JONP	20101024	1	HDLS	8848436	HDLS	1	1	1	
125					2	腫大軸索を伴う遺伝性白質脳症						
125		神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	JONP	20101024	3	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	なし				1	1
126	ペリー症候群	ペリー症候群	RSPK	20101027	1	ペリー症候群	8848668	ペリー症候群				
126					2	PERRY症候群						
127	前頭側頭葉変性症	前頭側頭葉変性症	Q420	20101029	1	前頭側頭葉変性症	8848596	前頭側頭葉変性症				
127		(行動異常型) 前頭側頭葉認知症			なし						1	
127		意味性認知症			なし						1	
128	ピックースタッフ脳幹脳炎	ピックースタッフ脳幹脳炎	JH6L	20101031	1	ピックースタッフ脳幹脳炎	8848661	ピックースタッフ脳幹脳炎				
128					2	BICKERSTAFF脳幹脳炎						
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	痙攣重積型急性脳症	T04V	20101449	1	痙攣重積型急性脳症	8848705	痙攣重積型急性脳症	1			
129		痙攣重積型(二相性)急性脳症	CDDN	20101033	1	痙攣重積型二相性急性脳症	8848501	痙攣重積型二相性急性脳症			1	
130	先天性無痛無汗症	先天性無痛無汗症	L5UQ	20099284	1	先天性無痛無汗症	8847711	先天性無痛無汗症				
130					2	先天性無汗無痛症						
130					3	遺伝性感覚・自律神経性ニューロパチー-IV型						
130					4	無痛無汗症						
130		遺伝性感覚自律神経ニューロパチー4型	KL2T	20085402	1	遺伝性感覚性自律神経性ニューロパチー	8841674	遺伝性感覚性自律神経性ニューロパチー	1			マスターでは遺伝性感覚自律神経ニューロパチーの4型5型の区別はない

表3-2

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示番号	難病情報センター		MEDIS標準病名マスター				傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換用コード	病名管理番号	索引用語No.	(C)索引用語	傷病名マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C) and (D)	(B) # (C) and (D)	(C) # (D)	
130		遺伝性感覚自律神経ニューロパチー5型			2	遺伝性感覚自律神経性ニューロパチー						
130					3	HSAN						
131	アレキサンダー病	アレキサンダー病	PAA2	20051050	1	アレキサンダー病	3300016	アレキサンダー病				
131					2	ALEXANDER病						
131		大脳優位型(1型)アレキサンダー病				なし				1		
131		延髄・脊髄優位型(2型)アレキサンダー病				なし				1		
131		中間型(3型)アレキサンダー病				なし				1		
132	先天性核上性球麻痺	先天性核上性球麻痺	UM34	20103085	1	先天性核上性球麻痺	8849541	先天性核上性球麻痺				
132					2	WORSTER-DROUGHT症候群						
132		ウースター・ドロート症候群			3	ウースター・ドロート症候群	なし		1	1		
133	メビウス症候群	メビウス症候群	VKQM	20053407	1	メビウス症候群	8840547	メビウス症候群				
133					2	MOBIUS症候群						
133					3	メービウス症候群						
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症	中隔視神経形成異常症	D5RB	20093523	1	中隔視神経形成異常症	8845421	中隔視神経形成異常症				
134					2	視神経中隔形成異常						
134					3	中隔視神経形成						
134		ドモルシア症候群			4	ドモルシア症候群	なし		1	1		
135	アイカルディ症候群	アイカルディ症候群	UMEN	20083716	1	アイカルディ症候群	8830323	アイカルディ症候群				
135					2	AICARDI症候群						
136	片側巨脳症	片側巨脳症	TS7C	20095881	1	片側巨脳症	8846338	片側巨脳症				
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成	LPIJQ	20103088	1	限局性皮質異形成	8849527	限局性皮質異形成				
137					2	限局性皮質形成異常						
137		限局性皮質異形成タイプ1a				なし				1		
137		限局性皮質異形成タイプ1b				なし				1		
137		限局性皮質異形成タイプ1c				なし				1		
137		限局性皮質異形成タイプ2a				なし				1		
137		限局性皮質異形成タイプ2b				なし				1		
137		限局性皮質異形成タイプ3a				なし				1		
137		限局性皮質異形成タイプ3b				なし				1		
137		限局性皮質異形成タイプ3c				なし				1		
137		限局性皮質異形成タイプ3d				なし				1		
138	神経細胞移動異常症	神経細胞移動異常症				なし			1			
138		古典型滑脳症				なし				1		
138		無脳回	AUB1	20076839	1	無脳回症	8840501	無脳回症				
138		厚脳回	LFJ0	20060912	1	厚脳回症	8833654	厚脳回症				
138		異所性灰白質	M9MS	20054060	1	異所性灰白質	7424016	異所性灰白質				
138		皮質下帯状異所性灰白質	GBJ2	20101205	1	皮質下帯状異所性灰白質	8848657	皮質下帯状異所性灰白質				
138					2	二重皮質症候群						
138		脳室周囲節状異所性灰白質				なし				1		
138		多小脳回	R81P	20101207	1	多小脳回	8848604	多小脳回				
138		傍シルビウス裂多小脳回				なし				1		
138		脳脊髄皮質異形成				なし				1		
138		裂脳症	AK7S	20077943	1	裂脳症	8841168	裂脳症				
138		乳脳症	QEMM	20061238	1	乳脳症	7424001	乳脳症				
138		ミラー・ディッカー症候群	PRHG	20090654	1	ミラー・ディッカー症候群	8844328	ミラー・ディッカー症候群				
138					2	ミラー・ディッカー症候群						
138					3	MILLER-DIEKER症候群						
138					4	ミラー・ディッカー症候群						
138		X連鎖性滑脳症				なし				1		
139	先天性大脳白質形成不全症	先天性大脳白質形成不全症	UL46	20101035	1	先天性大脳白質形成不全症	8848586	先天性大脳白質形成不全症				
139		ペリツェウス・メルツバッハ病	N6KF	20101036	1	ペリツェウス・メルツバッハ病	3300009	ペリツェウス・メルツバッハ病				
139					2	PELIZAEUS-MERZBACHER病						
139					3	ペリツェウス・メルツバッハ病						
139		ペリツェウス・メルツバッハ病1	LJ9J	20101037	1	ペリツェウス・メルツバッハ病1	8848669	ペリツェウス・メルツバッハ病1		1		
139					2	PELIZAEUS-MERZBACHER病1						
139		基底核および小脳萎縮を伴う髄鞘形成不全症	RNSF	20101039	1	基底核および小脳萎縮を伴う髄鞘形成不全症	8848485	基底核および小脳萎縮を伴う髄鞘形成不全症				
139					2	HABC						
139		18q欠失症候群	P4SF	20101041	1	18q欠失症候群	8848425	18q欠失症候群		1	1	
139		アラン・ハーンドン・タドリー症候群	F69K	20101042	1	アラン・ハーンドン・タドリー症候群	8848449	アラン・ハーンドン・タドリー症候群		1		
139					2	AHDS						
139					3	ALLAN-HERNDON-DUDLEY症候群						
139	HSP60シャペロン病	HSP60シャペロン病	R2T3	20101045	1	HSP60シャペロン病	8848437	H s p 6 0 シャペロン病		1	1	
139	ザラ病	ザラ病	H3P9	20095486	1	ザラ病	8846137	ザラ病				
139					2	SALLA病						
139		小脳萎縮と脳梁低形成を伴うび慢性大脳白質形成不全症	L4UU	20101046	1	HCAHC	8848435	H C A H C		1	1	
139		小脳萎縮と脳梁低形成を伴うび慢性大脳白質形成不全症	L4UU	20101046	2	小脳萎縮と脳梁低形成を伴うび慢性大脳白質形成不全症	なし			1	1	
139		先天性白内障を伴う髄鞘形成不全症	JQEK	20101048	1	先天性白内障を伴う髄鞘形成不全症	8848589	先天性白内障を伴う髄鞘形成不全症				
139		失調と歯牙低形成を伴う髄鞘形成不全症	HQT3	20101049	1	失調と歯牙低形成を伴う髄鞘形成不全症	8848535	失調と歯牙低形成を伴う髄鞘形成不全症		1		
139		脱髄型末梢神経炎				なし				1		
139		脱髄型末梢神経障害				なし				1		
139		中枢性髄鞘形成不全症				なし				1		
139		ワーデンバーグ症候群				なし				1		
139		ヒルシュスブルグ病	UECJ	20052705	1	ヒルシュスブルグ病	7513001	ヒルシュスブルグ病				
139					2	先天性巨大結腸症						
139					3	HIRSCHSPRUNG病						
140	ドラベ症候群	ドラベ症候群	RQ1M	20103125	1	ドラベ症候群	8849546	ドラベ症候群				
140			RQ1M	20098826	2	乳児重症ミオクロニーてんかん	8847543	乳児重症ミオクロニーてんかん		1		
140					3	DRAVET症候群						
140					4	乳児重症ミオクロニーてんかん						
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	CEJH	20103090	1	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	8849521	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん				
141					2	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん						
141		両側海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん				なし				1		
142	ミオクロニー欠神てんかん	ミオクロニー欠神てんかん	AGFJ	20103092	1	ミオクロニー欠神てんかん	8849552	ミオクロニー欠神てんかん				
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	QKHQ	20103093	1	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	8849553	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん				
143					2	ミオクロニー失力発作てんかん						
143					3	ミオクロニー脱力発作てんかん						
143					4	DOOSE症候群						
143					5	ドーゼ症候群						
144	レノックス・ガスター症候群	レノックス・ガスター症候群	HBMF	20053719	1	レノックス・ガスター症候群	8841171	レノックス・ガスター症候群				
144					2	レノックス症候群						

表3-2

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示 番号	難病情報センター				MEDIS標準病名マスター		傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換 用コード	病名管理番 号	索引用 語No.	(C)索引用語	傷病名 マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C)and(D)	(B) # (C)and(D)	(C) # (D)	
144					3	レンノックス・ガストー症候群						
144					4	LENNOX GASTAUT症候群						
144					5	LENNOX症候群						
145	ウエスト症候群	ウエスト症候群	D4R7	20051277	1	ウエスト症候群	3456001	ウエスト症候群				
145			D4R7	20071426	2	点頭てんかん	3456004	点頭てんかん				
145					3	ウエスト症状群						
145					4	乳児点頭痙攣						
145					5	ウエスト症候群						
145					6	WEST症候群						
145					7	点頭発作						
145					8	点頭痙攣						
145					9	点頭痙攣						
145					10	BNSけいれん						
145					11	ヒプサルスマミア						
145					12	ヒプスアリスミア						
146	大田原症候群	大田原症候群	DU3M	20103098	1	大田原症候群	8849520	大田原症候群				
146					2	サブプレッションバーストを伴う早期乳児てんかん性脳症						
147	早期ミオクローニー脳症	早期ミオクローニー脳症	T8ND	20103108	1	早期ミオクローニー脳症	8849542	早期ミオクローニー脳症				
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	NEQT	20103109	1	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	8849555	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん				
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	S08R	20083713	1	片側痙攣片麻痺てんかん症候群	8840001	片側痙攣片麻痺てんかん症候群	1	1		
149					2	HHE症候群						
150	環状20番染色体症候群	環状20番染色体症候群	RFQ6	20103110	1	環状20番染色体症候群	8849524	環状20番染色体症候群	1	1	1	
151	ラスムッセン脳炎	ラスムッセン脳炎	KFAM	20103111	1	ラスムッセン脳炎	8849556	ラスムッセン脳炎				
151					2	ラスムッセン症候群						
151					3	RASMUSSEN症候群						
151					4	RASMUSSEN脳炎						
152	PCDH19関連症候群	PCDH19関連症候群	UTD0	20103115	1	PCDH19関連症候群	8849519	PCDH19関連症候群	1	1	1	
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	PR35	20103116	1	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	8849547	難治頻回部分発作重積型急性脳炎				
153					2	AERRPS						
153		特異な脳炎・脳症後てんかんの一群(東屋、福山型)				なし					1	
153		FIRES				なし					1	
153		NORSE症候群				なし					1	
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	SMRU	20103118	1	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	8849538	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症				
154					2	徐波睡眠期持続性棘徐波てんかん						
155	ランドウ・クレフナー症候群	ランドウ・クレフナー症候群	E6P6	20053506	1	ランドウ・クレフナー症候群	8840927	ランドウ・クレフナー症候群				
155					2	LANDAU-KLEFFNER症候群						
156	レット症候群	レット症候群	GG34	20053717	1	レット症候群	2991004	レット症候群				
156					2	RETT症候群						
156		典型的レット症候群				なし					1	
156		非典型的レット症候群				なし					1	
157	スタージ・ウェーバー症候群	スタージ・ウェーバー症候群	CF29	20052101	1	スタージ・ウェーバー症候群	8835730	スタージ・ウェーバー症候群	1	1	1	
157					2	スタージ・ウェーバー病						
157					3	スタージ・ウェーバー・デミトリ症候群						
157					4	スタージ・ウェーバー症候群						
157					5	スタージ・ウェーバー病						
157					6	スタージ・ウェーバー症候群						
157					7	STURGE-WEBER症候群						
157					8	STURGE-WEBER病						
157					9	脳動脈血管腫						
158	結節性硬化症	結節性硬化症	VQ87	20059967	1	結節性硬化症	7595005	結節性硬化症				
158					2	PRINGLE病						
158					3	プリングル病						
158					4	結節神経腫						
158					5	BOURNEVILLE PRINGLE症候群						
158					6	BOURNEVILLE PRINGLE病						
158					7	ブルヌヴィーユ・プリングル症候群						
158					8	ブルヌヴィーユ・プリングル病						
159	色素性乾皮症	色素性乾皮症	SRSC	20065211	1	色素性乾皮症	8834194	色素性乾皮症				
159					2	XP						
159		色素性乾皮症A群				なし					1	
159		色素性乾皮症B群				なし					1	
159		色素性乾皮症C群				なし					1	
159		色素性乾皮症D群				なし					1	
159		色素性乾皮症E群				なし					1	
159		色素性乾皮症F群				なし					1	
159		色素性乾皮症G群				なし					1	
159		色素性乾皮症V型				なし					1	
160	先天性魚鱗癬	先天性魚鱗癬	U368	20067497	1	先天性魚鱗癬	7571003	先天性魚鱗癬				
160					2	先天性魚鱗癬症						
160					3	魚鱗癬						
160	ケラチン症性魚鱗癬	ケラチン症性魚鱗癬	AVQT	20101133	1	ケラチン症性魚鱗癬	8848505	ケラチン症性魚鱗癬				
160	表皮融解性魚鱗癬(優性、劣性)	表皮融解性魚鱗癬(優性、劣性)	LP41	20101134	1	表皮融解性魚鱗癬	8848660	表皮融解性魚鱗癬			1	
160					2	水疱型先天性魚鱗癬様紅皮症						
160					3	水疱性先天性魚鱗癬様紅皮症						
160					4	先天性水疱性魚鱗癬様紅皮症						
160	表在性表皮融解性魚鱗癬	表在性表皮融解性魚鱗癬	E8T2	20101135	1	表在性表皮融解性魚鱗癬	8848659	表在性表皮融解性魚鱗癬				
160					2	SIEMENS型水疱性魚鱗癬						
160	遺伝的魚鱗癬	遺伝的魚鱗癬	E2KN	20101132	1	遺伝的魚鱗癬	8848639	遺伝的魚鱗癬				
160					2	遺伝的魚鱗癬						
160					3	アールレクワイン						
160					4	アールレクワイン胎児						
160		遺伝的魚鱗癬以外の常染色体劣性遺伝性魚鱗癬				なし					1	
160	先天性魚鱗癬様紅皮症	先天性魚鱗癬様紅皮症	TMNB	20067499	1	先天性魚鱗癬様紅皮症	7571005	先天性魚鱗癬様紅皮症				
160					2	非水疱性先天性魚鱗癬様紅皮症						
160					3	先天性魚鱗癬性紅斑						
160	薬状魚鱗癬	薬状魚鱗癬	E4S0	20077439	1	薬状魚鱗癬	8840790	薬状魚鱗癬				
160	魚鱗癬症候群	魚鱗癬症候群	BHS8	20101137	1	魚鱗癬症候群	8848497	魚鱗癬症候群				
160	ネザートン症候群	ネザートン症候群	FBL4	20094323	1	ネザートン症候群	8845593	ネザートン症候群				
160					2	ネザートン症候群						
160					3	NETHERTON症候群						
160	シェーグレン・ラルソン症候群	シェーグレン・ラルソン症候群	K6HJ	20101139	1	シェーグレン・ラルソン症候群	8848533	シェーグレン・ラルソン症候群				
160					2	SJOEGREN-LARSSON症候群						
160	KID(keratitits-ichthyosis-deafness)症候群	KID症候群	B9R3	20101142	1	KID症候群	8848438	KID症候群			1	1



▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示 番号	難病情報センター				MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換 用コード	病名管理番 号	索引用 語No.	(C)索引用語	傷病名 マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C)a nd(D) )	(B) # (C)a nd(D) )	(C) # (D)		
160					2	角膜炎・魚鱗病・難聴症候群							
160		ドルフマン・シャナリン症候群	SKQ0	20101144	1	ドルフマン・シャナリン症候群	8848640	ドルフマン・シャナリン症候群					
160					2	シャナリン・ドルフマン症候群							
160					3	CHANARIN-DORFMAN症候群							
160					4	DORFMAN-CHANARIN症候群							
160		中性脂肪蓄積症			なし						1		
160		多発性スルファターゼ欠損症	F5D5	20095637	1	マルチブスルファターゼ欠損症	8846221	マルチブスルファターゼ欠損症			1		
160					2	マルチブサルファターゼ欠損症							
160					3	多発性スルファターゼ欠損症							
160		多発性スルファターゼ欠損症	F5D5	20095637	4	多発性スルファターゼ欠損症	なし				1	1	
160		X連鎖性先天性魚鱗病症候群	SU8K	20101128	1	X連鎖性先天性魚鱗病	8848446	X連鎖性先天性魚鱗病			1	1	
160					2	痒性魚鱗病							
160					3	X連鎖性魚鱗病							
160		IBID(ichthyosis, brittle hair, impaired intelligence, decreased fertility and short stature)			なし						1		
160		Trichothiodystrophy			なし						1		
160		毛包性魚鱗病			なし						1		
160		CHILD(congenital hemidysplasia, ichthyosiform erythroderma or nevus, and limb defects)症候群	J26L	20101138	1	CHILD症候群	8848432	CHILD症候群			1	1	
160		Conradi-Hünermann-Happle症候群			なし						1		
161	家族性良性慢性天疱瘡	家族性良性慢性天疱瘡	GDK4	20055611	1	家族性良性慢性天疱瘡	7573010	家族性良性慢性天疱瘡					
161		ヘイリー・ヘイリー病	GDK4	20055611	2	ヘイリー・ヘイリー病	なし				1	1	
161					3	ヘイリーヘイリー病							
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	F0NJ	20077908	1	類天疱瘡	6945003	類天疱瘡					
162		水疱性類天疱瘡	A30Q	20066426	1	水疱性類天疱瘡	6945004	水疱性類天疱瘡					
162		粘膜類天疱瘡			なし						1		
162		後天性表皮水疱症	PGG5	20060778	1	後天性表皮水疱症	7098008	後天性表皮水疱症					
163	特発性後天性全身性無汗症	特発性後天性全身性無汗症	GBKR	20101034	1	特発性後天性全身性無汗症	8848635	特発性後天性全身性無汗症					
163		特発性分節型無汗症			なし						1		
163		idiopathic pure sudomotor failure (IPSF)			なし						1		
164	眼皮膚白皮症	眼皮膚白皮症	FTKA	20057450	1	眼皮膚白皮症	8832047	眼皮膚白皮症					
164					2	眼性白皮症							
164					3	眼皮膚型白皮症							
164					4	白子眼底							
164		非痘様型眼皮膚白皮症			なし						1		
164	ヘルマンスキー・バドラック(Hermansky-Pudlak)症候群	ヘルマンスキー・バドラック(Hermansky-Pudlak)症候群	SBLB	20092471	1	ヘルマンスキー・バドラック症候群	8839992	ヘルマンスキー・バドラック症候群					
164					2	ヘルマンスキー・バドラック症候群							
164					3	HERMANSKY-PUDLACK症候群							
164					4	HERMANSKY-PUDLACK症候群							
164					5	ヘルマンスキー・バドラック症候群							
164		チェディアック・東(Cheediak-Higashi)症候群	GFQR	20052283	1	チェディアック・東症候群	8837461	チェディアック・東症候群					
164					2	CHEEDIAK HIGASHI症候群							
164					3	チェディアック・ヒガシ症候群							
164		グリセリ(Griselli)症候群	AKV0	20095455	1	グリセリ症候群	8846119	グリセリ症候群					
164					2	GRISCELLI症候群							
165	肥厚性皮膚骨髄症	肥厚性皮膚骨髄症	GB6M	20100967	1	肥厚性皮膚骨髄症	8848656	肥厚性皮膚骨髄症					
165					2	皮膚骨髄肥厚症							
165		初期型肥厚性皮膚骨髄症			なし						1		
165		不全型肥厚性皮膚骨髄症			なし						1		
165		完全型肥厚性皮膚骨髄症			なし						1		
166	弾性線維性仮性黄色腫	弾性線維性仮性黄色腫	G8SV	20100966	1	弾性線維性仮性黄色腫	8848612	弾性線維性仮性黄色腫					
166					2	弾性線維性偽黄色腫症							
166					3	弾力線維性仮性黄色腫							
167	マルファン症候群	マルファン症候群	RLCQ	20053297	1	マルファン症候群	7598010	マルファン症候群					
167					2	クモ指症							
167					3	MARFAN症候群							
168	エーラス・ダンロス症候群	エーラス・ダンロス症候群	BT4R	20100961	1	エーラス・ダンロス症候群	7568002	エーラス・ダンロス症候群					
168					2	エーラス・ダンロス症候群							
168					3	EDS							
168					4	EHLERS-DANLOS症候群							
168					5	エーレルス・ダンロー症候群							
168		古典型エーラス・ダンロス症候群			なし						1		
168		関節型エーラス・ダンロス症候群			なし						1		
168		血管型エーラス・ダンロス症候群	CR9D	20100962	1	血管型エーラス・ダンロス症候群	8848504	血管型エーラス・ダンロス症候群					
168					2	エーラス・ダンロス症候群IV型							
168					3	血管型EHLERS-DANLOS症候群							
168					4	EHLERS-DANLOS症候群IV型							
168		後側彎型エーラス・ダンロス症候群			なし						1		
168		多発関節弛緩型エーラス・ダンロス症候群			なし						1		
168		皮膚脆弱型エーラス・ダンロス症候群			なし						1		
168		デルマタン4-O-硫酸基転移酵素-1欠損型エーラス・ダンロス症候群			なし						1		
169	メンケス病	メンケス病	EDEQ	20098007	1	メンケス病	8848674	メンケス病					
169					2	MENKES症候群							
169					3	MENKES病							
169					4	メンケーズ病							
169					5	メンケス症候群							
170	オクシビタル・ホーン症候群	オクシビタル・ホーン症候群	ULFD	20101148	1	オクシビタル・ホーン症候群	8848471	オクシビタル・ホーン症候群					
171	ウィルソン病	ウィルソン病	GLA3	20051245	1	ウィルソン病	8830765	ウィルソン病			1	1	
171					2	ウィルソン病	なし				1	1	
171					3	ウェストファール・シュトリュンベル病							
171					4	ウェストファール・シュトリュンベル症候群							
171					5	肝レンズ核変性症							
171					6	ウェストファールシュトリュンベル病							
171					7	シュトリュンベル・ウェストファール偽硬化症							
171					8	WESTPHAL-STRUEMPPELL症候群							
171					9	WESTPHAL-STRUEMPPELL症候群							
171					10	WILSON病							
171					11	後天性肝脳変性症							

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示番号	難病情報センター				MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換用コード	病名管理番号	索引用語No.	(C)索引用語	傷病名マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C)and(D)	(B) # (C)and(D)	(C) # (D)		
171					12	肝レンズ核実性症の痴呆							
171					13	肝レンズ核実性症の認知症							
171		先天性網膜剥離症			なし					1			
172	低ホスファターゼ症	低ホスファターゼ症	DKU5	20092590	1	低ホスファターゼ症	883785	低ホスファターゼ症					
172					2	低ホスファターゼ症							
172					3	低ホスファターゼ血症							
173	VATER症候群	VATER症候群	BSCE	20100928	1	VATER症候群	884844	VATER症候群	1	1	1		
173					2	VATER連合症候群							
173					3	ファール症候群							
174	那須・ハコラ病	那須・ハコラ病	DPLF	20083754	1	那須・ハコラ病	8838339	那須・ハコラ病					
174					2	那須・ハコラ病							
174		polycystic lipomembranous osteodysplasia with sclerosing leukoencephalopathy (PLOS)			なし					1			
175	ウィーバー症候群	ウィーバー症候群	PVV9	20051188	1	ウィーバー症候群	8830737	ウィーバー症候群					
176	コフィン・ローリー症候群	コフィン・ローリー症候群	CLOR	20101174	1	コフィン・ローリー症候群	8848525	コフィン・ローリー症候群					
176					2	COFFIN-LOWRY症候群							
177	ジュベール症候群関連疾患	ジュベール症候群関連疾患	BEGL	20103449	1	ジュベール症候群関連疾患	8849767	ジュベール症候群関連疾患					
177					2	JOUBERT症候群関連疾患							
177		ジュベール症候群	M19N	20100313	1	ジュベール症候群	8848146	ジュベール症候群					
177					2	ジュベール症候群							
177					3	JOUBERT症候群							
177		有馬症候群	KJ3A	20100316	1	有馬症候群	8848117	有馬症候群					
177					2	脳-眼-肝-腎症候群							
177		ゼニオール・ローケン症候群			なし					1			
177		COACH症候群			なし					1			
177		口-顔-指症候群	UV1R	20088877	1	口腔・顔面・指趾症候群	8843709	口腔・顔面・指趾症候群		1			
177		口-顔-指症候群	UV1R	20088877	2	口-顔-指症候群	なし			1	1		
178	モワット・ウィルソン症候群	モワット・ウィルソン症候群	VMT1	20101183	1	モワット・ウィルソン症候群	8848676	モワット・ウィルソン症候群	1	1			
178					2	MOWAT-WILSON症候群							
178		モワット・ウィルソン症候群	VMT1	20101183	3	モワット・ウィルソン症候群	なし			1	1		
179	ウィリアムズ症候群	ウィリアムズ症候群	MVOT	20087409	1	ウィリアムズ症候群	8842554	ウィリアムズ症候群	1	1			
179		ウィリアムズ症候群	MVOT	20087409	2	ウィリアムズ症候群	なし			1	1		
179					3	WILLIAMS症候群							
180	ATR-X症候群	ATR-X症候群	MV7J	20101171	1	ATR-X症候群	8848429	ATR-X症候群	1	1	1		
180					2	X連鎖αサラセミア・精神遅滞症候群							
180					3	X連鎖αサラセミア精神遅滞症候群							
181	クルーゾン症候群	クルーゾン症候群	KU6F	20092606	1	クルーゾン症候群	8844862	クルーゾン症候群					
181					2	クルーゾン病							
181					3	CROUZON症候群							
181					4	CROUZON病							
181					5	顕蓋顔面異常症							
182	アペール症候群	アペール症候群	J2QJ	20050898	1	アペール症候群	7555001	アペール症候群					
182					2	アペルト症候群							
182					3	1型尖頭合指症							
182					4	APERT症候群							
182					5	尖頭合指症1型							
183	ファイファー症候群	ファイファー症候群	AQDB	20094829	1	ファイファー症候群	8845830	ファイファー症候群					
183					2	PFEIFFER症候群							
183					3	ブファイファー症候群							
183					4	尖頭合指症5型							
183					5	5型尖頭合指症							
183					6	バイファー症候群							
183					7	バイフェル症候群							
183		ファイファー症候群1型			なし					1			
183		ファイファー症候群2型			なし					1			
183		ファイファー症候群3型			なし					1			
184	アントレー・ビクスラー症候群	アントレー・ビクスラー症候群	AMJT	20101176	1	アントレー・ビクスラー症候群	8848453	アントレー・ビクスラー症候群					
184					2	ANTLEY-BIXLER症候群							
185	コフィン・シリシ症候群	コフィン・シリシ症候群	GR1V	20101181	1	コフィン・シリシ症候群	8848524	コフィン・シリシ症候群					
185					2	COFFIN-SIRIS症候群							
186	ロスマンド・トムソン症候群	ロスマンド・トムソン症候群	N1H4	20100929	1	ロスマンド・トムソン症候群	8841262	ロスマンド・トムソン症候群					
186					2	ロトムンド・トムソン症候群							
186					3	ROTHMUND THOMSON症候群							
186		ラパデリノ(RAPADILINO)症候群			なし					1			
186		パレー・ジェロルド症候群			なし					1			
187	歌舞伎症候群	歌舞伎症候群	L3B7	20090188	1	歌舞伎症候群	8848477	歌舞伎症候群					
187					2	歌舞伎様顔貌症候群							
187					3	新川-黒木症候群							
187					4	カブキメーキャップ症候群							
187					5	カブキ症候群							
187					6	カブキ様顔貌症候群							
187					7	歌舞伎メーキャップ症候群							
187					8	歌舞伎化粧症候群							
188	多脚症候群	多脚症候群	UVLN	20069222	1	多脚症候群	7590001	多脚症候群					
189	無脚症候群	無脚症候群	L9VG	20076861	1	無脚症候群	7590002	無脚症候群					
190	聴覚腎症候群	聴覚腎症候群	TV1D	20101178	1	聴覚腎症候群	8848527	聴覚腎症候群					
190					2	聴耳腎症候群							
190		Branchio-oto-renal(BOR)症候群	TV1D	20101178	3	BOR症候群	なし			1	1		
191	ウェルナー症候群	ウェルナー症候群	TBCP	20051268	1	ウェルナー症候群	2598001	ウェルナー症候群					
191					2	WERNER症候群							
192	コケイン症候群	コケイン症候群	NL2N	20051842	1	コケイン症候群	8833769	コケイン症候群					
192					2	COCKAYNE症候群							
193	ブラダー・ウィリー症候群	ブラダー・ウィリー症候群	KFJ7	20052978	1	ブラダー・ウィリー症候群	8839918	ブラダー・ウィリー症候群	1	1			
193					2	PRADER WILLI症候群							
193		ブラダー・ウィリー症候群	KFJ7	20052978	3	ブラダー・ウィリー症候群	なし			1	1		
193					4	ブラダーウィリー症候群							
194	ソトス症候群	ソトス症候群	CJSJ	20052229	1	ソトス症候群	8836812	ソトス症候群					
194					2	SOTOS症候群							
195	ヌーナン症候群	ヌーナン症候群	CFCJ	20052481	1	ヌーナン症候群	8838638	ヌーナン症候群					
195					2	NOONAN症候群							
196	ヤング・シンブソン症候群	ヤング・シンブソン症候群	DNNS	20101189	1	ヤング・シンブソン症候群	8848678	ヤング・シンブソン症候群					
196					2	YOUNG-SIMPSON症候群							
197	1p36欠失症候群	1p36欠失症候群	FFKF	20101149	1	1P36欠失症候群	8848426	1 p 3 6 欠失症候群	1	1	1		
197					2	1番染色体短腕末端部分欠失症候群							
198	4p欠失症候群	4p欠失症候群	QMER	20101151	1	4P欠失症候群	8848427	4 p 欠失症候群	1	1	1		
198					2	4Pモノミー症候群							
198					3	4P-症候群							
198					4	4Pマイナス症候群							

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示 番号	難病情報センター		MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考	
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換 用コード	病名管理番 号	索引用 語No.	(C)索引用語	傷病名 マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C)and(D)	(B) # (C)and(D)		(C) # (D)
198					5	4番短腕欠失						
198					6	ウォルフ・ヘルシュホーン症候群						
198					7	ウォルフ・ヘルシュホーン症候群						
198					8	WOLF-HIRSCHHORN症候群						
198					9	4番短腕欠失						
199	5p欠失症候群	5p欠失症候群	K5T0	20101157	1	5P欠失症候群	8848428	5p欠失症候群	1	1	1	
199					2	5Pモノミー症候群						
199					3	5P-症候群						
199					4	5Pマイナス症候群						
199					5	5番短腕欠失						
199					6	キョット・クライ症候群						
199					7	猫いき症候群						
199					8	猫鳴き症候群						
199					9	猫鳴き病						
199					10	5番短腕欠失						
199					11	ネコ鳴き症候群						
199					12	ネコ鳴き病						
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	LD24	20101167	1	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	8848606	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	1	1	1	
200					2	14番染色体父性親ダイソミー						
200					3	縦-横方症候群						
200	アンジェルマン症候群	アンジェルマン症候群	VAUB	20083715	1	アンジェルマン症候群	8830402	アンジェルマン症候群				
201					2	ANGELMAN症候群						
202	スミス・マガニス症候群	スミス・マガニス症候群	HFFA	20101186	1	スミス・マガニス症候群	8848573	スミス・マガニス症候群				
202					2	スミス・マガニス症候群						
202					3	SMITH-MAGENIS症候群						
203	22q11.2欠失症候群	22q11.2欠失症候群	TEGJ	20095677	1	22Q11.2欠失症候群	8846236	22q11.2欠失症候群	1	1	1	
204	エマヌエル症候群	エマヌエル症候群	FNJK	20101162	1	エマヌエル症候群	8848465	エマヌエル症候群				
204		11/22混合トリソミー	FN1K	20101162	2	11:22混合トリソミー	なし			1	1	
204					3	EMANUEL症候群						
204					4	エマヌエル症候群						
204					5	エマヌエル症候群						
204		22番過剰派生染色体症候群			なし						1	
205	脆弱X症候群関連疾患	脆弱X症候群関連疾患	MHUJU	20101051	1	脆弱X症候群関連疾患	8848592	脆弱X症候群関連疾患	1	1	1	
205		脆弱X随伴振戦・失調症候群	CDB1	20101052	1	脆弱X随伴振戦・失調症候群	8848593	脆弱X随伴振戦・失調症候群	1	1	1	
206	脆弱X症候群	脆弱X症候群	HGJV	20090185	1	脆弱X症候群	8844072	脆弱X症候群	1	1	1	
206					2	脆弱X染色体症候群						
207	総動脈幹遺残症	総動脈幹遺残症	PPQU	20068599	1	総動脈幹遺残症	8848599	総動脈幹遺残症				
207					2	総動脈幹	7450002	総動脈幹				
207					3	総動脈幹遺残						
207					4	総動脈幹遺残(症)						
207					5	総動脈管						
207		総動脈幹遺残症I型			なし						1	
207		総動脈幹遺残症II型			なし						1	
207		総動脈幹遺残症III型			なし						1	
207		総動脈幹遺残症IV型			なし						1	
208	修正大血管転位症	修正大血管転位症	NB29	20063960	2	修正大血管転位症	7451011	修正大血管転位	1		1	同義語としてのみあり
208					3	不完全大血管転位						
208					4	不完全大血管転位(症)						
208					5	不完全大血管転位症						
208					6	CTGA						
208					7	先天性修正大血管転位症						
209	完全大血管転位症	完全大血管転位症	HE3M	20056829	1	完全大血管転位症	8831636	完全大血管転位症				
209					2	完全大血管転換症						
209					3	完全大動脈転位症						
209					4	完全大血管転位						
209					5	完全大血管転位(症)						
209		完全大血管転位症1型	GTTC	20101056	1	完全大血管転位症1型	8848480	完全大血管転位症1型		1	1	
209		完全大血管転位症II型	A73R	20101057	1	完全大血管転位症2型	8848481	完全大血管転位症2型		1	1	
209		完全大血管転位症III型	MCRD	20101058	1	完全大血管転位症3型	8848482	完全大血管転位症3型		1	1	
209		完全大血管転位症IV型			なし						1	
210	単心室症	単心室症	RL1C	20070096	1	単心室症	8837116	単心室症				
210					2	単心室						
210					3	単心室(症)						
210					4	共通心室						
210		単心室循環器症候群			なし						1	
211	左心低形成症候群	左心低形成症候群	T8HU	20062132	1	左心低形成症候群	8834015	左心低形成症候群				
211					2	HLHS						
211					3	左室低形成症候群						
211					4	左心形成不全症候群						
211		単心室循環器症候群			なし						1	
212	三尖弁閉鎖症	三尖弁閉鎖症	A4PD	20062373	1	三尖弁閉鎖症	8834112	三尖弁閉鎖症				
212					2	三尖弁閉鎖						
212					3	三尖弁閉鎖(症)						
212					4	先天性三尖弁閉鎖症						
212		単心室循環器症候群			なし						1	
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	HG1E	20100665	1	純型肺動脈閉鎖	8848269	純型肺動脈閉鎖	1			
213		心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	HG1E	20101192	2	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	8848554	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症				
213		心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖			3	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖						
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	QUT4	20101191	1	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	8848553	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症				
214					2	横型ファロー四徴						
214					3	肺動脈閉鎖兼心室中隔欠損症						
214					4	ファロー四徴様型						
214					5	ファロー四徴症兼肺動脈閉鎖						
214		単心室循環器症候群			なし						1	
215	ファロー四徴症	ファロー四徴症	MHSQ	20052810	1	ファロー四徴症	8839593	ファロー四徴症				
215					2	TOF						
215					3	ファロー四徴						
215					4	ファロー四徴(症)						
215					5	FALLOT四徴症						
216	膈大血管右室起始症	膈大血管右室起始症	COM2	20077716	1	膈大血管右室起始症	7451001	膈大血管右室起始症				
216					2	DORV						
217	エプスタイン病	エプスタイン病	V7CE	20101124	1	エプスタイン病	8848464	エプスタイン病				
217					2	EBSTEIN奇形						
217					3	EBSTEIN病						
217					4	エプスタイン異常						
217					5	エプスタイン奇形						

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示 番号	難病情報センター			MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換 用コード	病名管理番 号	索引用 語No.	(C)索引用語	傷病名 マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C)and(D)	(B) # (C)and(D)	(C) # (D)	
217					6	エプスタイン病						
218	アルポート症候群	アルポート症候群	PHAV	20051046	1	アルポート症候群	8830377	アルポート症候群				
218					2	ALPORT症候群						
218		X連鎖型アルポート症候群			なし					1		
218		常染色体劣性アルポート症候群			なし					1		
219	ギャロウェイ・モワト症候群	ギャロウェイ・モワト症候群	G0CR	20101065	1	ギャロウェイ・モワト症候群	8848496	ギャロウェイ・モワト症候群	1	1	1	
219		Galloway-Mowat症候群	G0CR	20101065	2	GALLOWAY-MOWAT症候群				1		同義語としてのみあり
219					なし							
220	急速進行性糸球体腎炎	急速進行性糸球体腎炎	F82S	20058687	1	急速進行性糸球体腎炎	8832470	急速進行性糸球体腎炎				
220					2	急速進行性腎炎						
220					3	亜急性腎炎						
220					4	RPGN						
220					5	急速進行性腎炎症候群						
221	抗糸球体基底膜腎炎	抗糸球体基底膜腎炎	LBA6	20101068	1	抗糸球体基底膜腎炎	8848508	抗糸球体基底膜腎炎				
221					2	抗GBM抗体型急速進行性糸球体腎炎						
221					3	抗GBM抗体型腎炎						
221					4	抗糸球体基底膜抗体型急速進行性糸球体腎炎						
222	一次性ネフローゼ症候群	一次性ネフローゼ症候群	G9DK	20103432	1	一次性ネフローゼ症候群	8849711	一次性ネフローゼ症候群				
222		微小変化型ネフローゼ症候群	NA9S	20074573	1	微小変化型ネフローゼ症候群	8839471	微小変化型ネフローゼ症候群				
222					2	微小変化(軽)ネフローゼ						
222					3	微小変化ネフローゼ						
222					4	微小変化群ネフローゼ						
222					5	微小変化型ネフローゼ症候群						
222					6	リポイドネフローゼ						
222					7	経嚥糸球体変化ネフローゼ症候群						
222					8	微小変化群						
222		膜性腎症	J7A1	20076228	1	膜性腎症	5831004	膜性腎症				
222					2	膜性糸球体腎炎						
222					3	膜性腎炎						
222					4	びまん性膜性糸球体腎炎						
222		巣状分節性糸球体硬化症	HBLV	20100264	1	巣状分節性糸球体硬化症	8850032	巣状分節性糸球体硬化症				
222					2	巣状糸球体硬化症						
222		膜性増殖性糸球体腎炎	T46M	20076229	1	膜性増殖性糸球体腎炎	8840229	膜性増殖性糸球体腎炎				
222					2	膜性増殖性腎炎						
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	MQET	20103433	1	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	8849712	一次性膜性増殖性糸球体腎炎				
223		一次性膜性増殖性糸球体腎炎1型	V80D	20079996	1	膜性増殖性糸球体腎炎1型	8840230	膜性増殖性糸球体腎炎1型	1	1		
223					2	膜性増殖性糸球体腎炎第1型						
223		メサンギウム増殖性腎炎(後期ないし前期)	FR53	20053383	1	メサンギウム増殖性糸球体腎炎	8840538	メサンギウム増殖性糸球体腎炎			1	
223					2	びまん性メサンギウム増殖性糸球体腎炎						
223		慢性・巣状型一次性膜性増殖性糸球体腎炎			なし						1	
223		急性・巣状型一次性膜性増殖性糸球体腎炎			なし						1	
223		慢性・びまん型一次性膜性増殖性糸球体腎炎			なし						1	
223		非分葉型一次性膜性増殖性糸球体腎炎			なし						1	
223		急性・びまん型一次性膜性増殖性糸球体腎炎			なし						1	
223		管内増殖型一次性膜性増殖性糸球体腎炎			なし						1	
223		分葉型一次性膜性増殖性糸球体腎炎			なし						1	
224	紫斑病性腎炎	紫斑病性腎炎	VCAQ	20062864	1	紫斑病性腎炎	2878004	紫斑病性腎炎	1	1	1	
224					2	紫斑病性腎炎						
224					3	アレルギー性紫斑病性腎炎						
224					4	血管性紫斑病性腎炎						
225	先天性腎性尿崩症	先天性腎性尿崩症	JB11	20100946	1	先天性腎性尿崩症	8848582	先天性腎性尿崩症				
225		遺伝性腎性尿崩症			2	遺伝性腎性尿崩症					1	同義語としてのみあり
225		間質性膀胱炎(ハンナ型)	F584	20101069	1	間質性膀胱炎(ハンナ型)	8848479	間質性膀胱炎(ハンナ型)	1	1	1	
227	オスラー病	オスラー病	KRJF	20084231	1	オスラー病	8848472	オスラー病				
227					2	オスラー・ランジュール病						
227					3	ウェーバ・オスラー症候群						
227					4	RENDU-OSLER-WEBER症候群						
227		遺伝性出血性末梢血管拡張症	KRJF	20084231	5	遺伝性出血性末梢血管拡張症	なし				1	1
227					6	遺伝性出血性毛細血管拡張症						
227					7	OSLER-RENDU病						
227					8	OSLER病						
227					9	WEBER OSLER症候群						
227					10	ランデュール・オスラー・ウェーバ症候群						
229	閉塞性細気管支炎	閉塞性細気管支炎	TOKS	20075799	1	閉塞性細気管支炎	4912004	閉塞性細気管支炎				
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	FFUN	20073692	1	肺胞蛋白症	5160001	肺胞蛋白症				
229		自己免疫性肺胞蛋白症	EVFC	20101072	1	自己免疫性肺胞蛋白症	8848559	自己免疫性肺胞蛋白症				
229		先天性肺胞蛋白症	P4ER	20101070	1	先天性肺胞蛋白症	8848588	先天性肺胞蛋白症				
229		PAP			なし						1	
229		自己免疫性PAP			なし						1	
229		先天性PAP			なし						1	
229		遺伝性肺胞蛋白症	RQK8	20101071	1	遺伝性肺胞蛋白症	8848456	遺伝性肺胞蛋白症				
229		遺伝性PAP			なし						1	
229		特発性肺胞蛋白症	SJU6	20101073	1	特発性肺胞蛋白症	8848637	特発性肺胞蛋白症				
229		特発性PAP			なし						1	
230	肺胞低換気症候群	肺胞低換気症候群	A63Q	20073693	1	肺胞低換気症候群	7942008	肺胞低換気症候群				
230		alveolar hypoventilation syndrome : AHS			なし						1	
230		肺胞低換気症候群フェノタイプA			なし						1	
230		肺胞低換気症候群フェノタイプB			なし						1	
230		原発性肺胞低換気症候群	BRCP	20083720	1	原発性肺胞低換気症候群	8833313	原発性肺胞低換気症候群				
230					2	オンディーヌ症候群						
230					3	ONDINE症候群						
230		primary alveolar hypoventilation syndrome : PAH			なし						1	
231	α1-アンチトリプシン欠乏症	α1-アンチトリプシン欠乏症	S2R8	20100930	1	α1-アンチトリプシン欠乏症	8848451	α1-アンチトリプシン欠乏症	1	1	1	
231					2	α1-アンチトリプシン欠損症						
231					3	アルファ1アンチトリプシン欠損症						
231					4	アルファ1抗トリプシン欠損症						
231					5	アルファ1抗トリプシン散損症						
231					6	アルファ1-アンチトリプシン欠損症						

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示 番号	難病情報センター			MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換 用コード	病名管理番 号	索引用 語No.	(C)索引用語	傷病名 マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C)	(B) # (D)	(C) # (D)	
231					7	アルファ1-アンチトリプシン欠乏症						
231		AAT欠乏症			なし					1		
231		a1-antitrypsin deficiency : AATD			なし					1		
231		AAT欠損症			なし					1		
232	カーニー複合	カーニー複合	Q5LA	20100958	1	カーニー複合	8848473	カーニー複合				
232		Carney複合	Q5LA	20100958	2	CARNEY複合				1		同義語としてのみあり
233	ウォルフラム症候群	ウォルフラム症候群	SJFS	20090166	1	ウォルフラム症候群	8844011	ウォルフラム症候群				
233		DIDMOAD症候群	SJFS	20090166	2	DIDMOAD症候群				1		同義語としてのみあり
233					3	ウルフラム症候群						
233					4	WOLFRAM症候群						
234	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	LBHC	20101074	1	ペルオキシソーム病	8848671	ペルオキシソーム病				
234		ペルオキシソーム形成異常症	V7NV	20101075	1	ペルオキシソーム形成異常症	8848670	ペルオキシソーム形成異常症				
234		PEX遺伝子異常症			なし					1		
234		ツェルベガー症候群	BA08	20101076	1	ツェルベガー症候群	8837838	ツェルベガー症候群				
234					2	ZELLWEGER症候群						
234					3	ツェルウエーガー症候群						
234	新生児型副腎白質ジストロフィー	新生児型副腎白質ジストロフィー	BTCG	20101077	1	新生児型副腎白質ジストロフィー	8848556	新生児型副腎白質ジストロフィー				
234	乳児レフサム病	乳児レフサム病	JAU9	20101078	1	乳児レフサム病	8848645	乳児レフサム病				
234					2	乳児REFSUM病						
234		根性点状軟骨異形成症1型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type1 : RCDP type1)			なし					1		
234		β酸化系酵素欠損症			なし					1		
234		アシル・CoAオキシダーゼ (ADOX) 欠損症			なし					1		
234		D-二頭酵素 (DBP) 欠損症			なし					1		
234		ステロールキャリアアプロテインX (Sterol carrier protein X : SCPx) 欠損症			なし					1		
234		2-メチルアシル-CoAラセマーゼ (2-Methylacyl-CoA racemase : AMACR) 欠損症			なし					1		
234		レフサム病	M7FK	20053724	1	レフサム病	8841173	レフサム病				
234					2	REFSUM症候群						
234					3	REFSUM病						
234					4	レフサム症候群						
234		プラスマローゲン合成系酵素欠損症			なし					1		
234		根性点状軟骨異形成症2型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type2 : RCDP type2)			なし					1		
234		根性点状軟骨異形成症3型 (Rhizomelic chondrodysplasia punctata type3 : RCDP type3)			なし					1		
234		原発性高シュウ酸血症1型	LA3G	20101080	1	原発性高シュウ酸血症	8841448	原発性高シュウ酸血症		1		
234					2	原発性高シュウ酸血症						
234					3	原発性高尿酸血症						
234		アカタラセミア (無カタラーゼ血症)	DKCK	20076753	1	無カタラーゼ血症	2776007	無カタラーゼ血症		1		
234		ツェルベガー-スベクトラム			なし					1		
234		ペルオキシソームβ酸化系酵素欠損症			なし					1		
234		DBP欠損症			なし					1		
234		AMCR欠損症			なし					1		
234		SCPx欠損症			なし					1		
234		AOX欠損症			なし					1		
234		急性レフサム病			なし					1		
235	副甲状腺機能低下症	副甲状腺機能低下症	CF8U	20085019	1	副甲状腺機能低下症	8844593	副甲状腺機能低下症				
235					2	副甲状腺機能低下						
235					3	副甲状腺機能低下(症)						
235					4	上皮小体機能低下症						
235					5	上皮小体性チタニー						
235					6	上皮小体性ミオパシー						
235					7	上皮小体性ミオパシー						
235		特発性副甲状腺機能低下症	JG1F	20083025	1	特発性副甲状腺機能低下症	2521003	特発性副甲状腺機能低下症				
235					2	特発性上皮小体機能低下症						
235		PTH不足性副甲状腺機能低下症			なし					1		
235		家族性低カルシウム性副甲状腺機能低下症			なし					1		
236	偽性副甲状腺機能低下症	偽性副甲状腺機能低下症	KQCJ	20082476	1	偽性偽性副甲状腺機能低下症	2754025	偽性偽性副甲状腺機能低下症		1		
236		偽性副甲状腺機能低下症Ia型			なし					1		
236		偽性副甲状腺機能低下症Ib型			なし					1		
236		偽性副甲状腺機能低下症Ic型			なし					1		
236		偽性副甲状腺機能低下症II型			なし					1		
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	副腎皮質刺激ホルモン不応症	S0AU	20100932	1	副腎皮質刺激ホルモン不応症	8848663	副腎皮質刺激ホルモン不応症				
237		ACTH不応症	S0AU	20100932	2	ACTH不応症				1		
237	Triple A 症候群	Triple A 症候群	NGCP	20100542	1	TRIPLEA症候群	8848191	Triple A 症候群			1	同義語としてのみあり
237	Allgrove 症候群	Allgrove 症候群	NGCP	20100542	2	ALLGROVE症候群				1		同義語としてのみあり
237		トリプルA症候群			なし					1		
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	ビタミンD抵抗性くる病	DFCR	20052739	1	ビタミンD抵抗性くる病	8839503	ビタミンD抵抗性くる病		1	1	
238					2	ビタミンD抵抗性骨軟化症						
238		低リン血症性くる病・骨軟化症			なし					1		
238		低リン血症性骨軟化症			なし					1		
238		くる病	LH3C	20050514	1	くる病	2689001	くる病				
238					2	若年性骨軟化症						
238					3	乳児性骨軟化症						
238		骨軟化症	V8LH	20061976	1	骨軟化症	2682002	骨軟化症				
238					2	成人骨軟化症						
238		後天性ビタミンD抵抗性骨軟化症			なし					1		
238		腫瘍性骨軟化症			なし					1		
238		FGF23関連低リン血症			なし					1		
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	L2HL	20093146	1	ビタミンD依存性くる病	8845185	ビタミンD依存性くる病		1	1	
239					2	ビタミンD依存性骨軟化症						
239		ビタミンD依存症	FOQU	20052732	1	ビタミンD依存症	2689003	ビタミンD依存症		1	1	
239		ビタミンD依存症I型	K9LT	20052734	1	ビタミンD依存症I型	2689011	ビタミンD依存症I型		1	1	
239		ビタミンD依存性くる病/骨軟化症I型			なし					1		
239		Vitamin D-dependent rickets, type 1 : VDDR 1			なし					1		
239		ビタミンD依存症2型	L4BA	20052733	1	ビタミンD依存症II型	2689012	ビタミンD依存症II型		1	1	
239		ビタミンD依存性くる病/骨軟化症2型			なし					1		
239		Vitamin D-dependent rickets, type 2 : VDDR 2			なし					1		

表3-2

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示 番号	難病情報センター				MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換 用コード	病名管理番	索引用 語No.	(C)索引用語	傷病名 マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C)and (D)	(B) # (C)and (D)	(C) # (D)		
240	フェニルケトン尿症	フェニルケトン尿症	MF9U	20052834	1	フェニルケトン尿症	8839619	フェニルケトン尿症					
240					2	フェニルケトン尿症							
240		PKU			なし					1			
240		FAH欠損症			なし					1			
240		BH4欠損症			なし					1			
240		BH4反応性高Phe血症	C2K6	20094143	1	BH4反応性高フェニルアラニン血症	8845515	BH4反応性高フェニルアラニン血症		1	1		
240					2	テトラヒドロピオプテリン反応性高フェニルアラニン血症							
241	高チロシン血症1型	高チロシン血症1型	TJ8F	20100667	1	高チロシン血症1型	8848509	高チロシン血症1型	1	1	1		
241					2	遺伝性高チロシン血症1型							
241					3	遺伝性高チロシン血症1型							
241					4	1型チロシン血症							
241					5	1型遺伝性高チロシン血症							
241					6	I型チロシン血症							
241					7	I型遺伝性高チロシン血症							
241					8	肝腎チロシン症							
241					9	肝腎型高チロシン症							
241					10	アマリアセト酢酸分解酵素欠損症							
241					11	チロシン血症1型							
241					12	チロシン血症1型							
241					13	チロシン症							
241		急性型高チロシン血症1型			なし						1		
241		亜急性型高チロシン血症1型			なし						1		
241		慢性型高チロシン血症1型			なし						1		
242	高チロシン血症2型	高チロシン血症2型	GB55	20097854	1	高チロシン血症2型	8848510	高チロシン血症2型	1	1	1		
242					2	高チロシン血症II型							
242					3	遺伝性高チロシン血症2型							
242					4	遺伝性高チロシン血症II型							
242					5	2型チロシン血症							
242					6	2型遺伝性高チロシン血症							
242					7	II型チロシン血症							
242					8	II型遺伝性高チロシン血症							
242					9	脱皮膚チロシン症							
242					10	脱皮膚型チロシン症							
242					11	RICHNER-HANHART症候群							
242					12	チロシン血症2型							
242					13	リヒナー・ハンハルト症候群							
242		急性型高チロシン血症2型			なし						1		
242		亜急性型高チロシン血症2型			なし						1		
242		慢性型高チロシン血症2型			なし						1		
243	高チロシン血症3型	高チロシン血症3型	QCSF	20100926	1	高チロシン血症3型	8848511	高チロシン血症3型	1	1	1		
243					2	4-ヒドロキシフェニルピルビン酸ジオキシングナーゼ欠損症							
243					3	4HPPD欠損症							
243					4	4-ヒドロキシフェニルピルビン酸ジオキシングナーゼ欠損症							
243					5	3型チロシン血症							
243					6	4-HPPD欠損症							
243					7	4-ヒドロキシフェニルピルビン酸ジオキシングナーゼ欠損症							
243					8	4-ヒドロキシフェニルピルビン酸ジオキシングナーゼ欠損症							
243					9	III型チロシン血症							
243					10	チロシン血症3型							
243					11	チロシン血症III型							
243		急性型高チロシン血症3型			なし						1		
243		亜急性型高チロシン血症3型			なし						1		
243		慢性型高チロシン血症3型			なし						1		
244	メーブルシロップ尿症	メーブルシロップ尿症	DJBL	20053377	1	メーブルシロップ尿症	2703002	メーブルシロップ尿症					
244					2	楓糖尿症							
244					3	楓糖尿病							
244		MSUD			なし						1		
245	プロピオン酸血症	プロピオン酸血症	G8A5	20052994	1	プロピオン酸血症	8839924	プロピオン酸血症					
245		PA			なし						1		
245		軽症プロピオン酸血症			なし						1		
246	メチルマロン酸血症	メチルマロン酸血症	VDMR	20053392	1	メチルマロン酸血症	8840544	メチルマロン酸血症					
246					2	メチルマロン酸尿症							
247	イソ吉草酸血症	イソ吉草酸血症	L5KN	20051126	1	イソ吉草酸血症	8830486	イソ吉草酸血症					
248	グルコーストランスポーター1欠損症	グルコーストランスポーター1欠損症	MA2J	20101193	1	グルコーストランスポーター1欠損症	8848499	グルコーストランスポーター1欠損症	1	1	1		
248		glucose transporter type 1 deficiency syndrome : GLUT-1 DS			なし						1		
248		GLUT1欠損症			なし						1		
249	グルタル酸血症1型	グルタル酸血症1型	QGTA	20097831	1	グルタル酸血症1型	8847169	グルタル酸血症1型	1	1	1		
249					2	グルタル酸血症II型							
249					3	グルタル酸尿症1型							
249					4	グルタル酸尿症II型							
249					5	I型グルタル酸尿症							
249					6	1型グルタル酸尿症							
249					7	グルタル酸尿症1型							
250	グルタル酸血症2型	グルタル酸血症2型	LJ09	20097833	1	グルタル酸血症2型	8847170	グルタル酸血症2型	1	1	1		
250					2	グルタル酸血症II型							
250					3	グルタル酸尿症2型							
250					4	グルタル酸尿症II型							
250					5	II型グルタル酸尿症							
250					6	2型グルタル酸尿症							
250					7	グルタル酸尿症2型							
250		マルチプルアシルCoA脱水素酵素欠損症			なし						1		
250		新生児期発症型グルタル酸血症2型			なし						1		
250		乳幼児・学童期発症型グルタル酸血症2型			なし						1		
250		成人発症型グルタル酸血症2型			なし						1		
251	尿素サイクル異常症	尿素サイクル異常症	BB3L	20101194	1	尿素サイクル異常症	8848648	尿素サイクル異常症					
251					2	先天性尿素サイクル異常症							
251		N-アセチルグルタミン酸合成酵素欠損症	G0GG	20101202	1	N-アセチルグルタミン酸合成酵素欠損症	8848440	N-アセチルグルタミン酸合成酵素欠損症	1	1			
251		NAGS欠損症			2	NAGS欠損症	なし				1		

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び備病名マスターの対照表

告示 番号	難病情報センター			MEDIS標準病名マスター			備病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換 用コード	病名管理番 号	索引用 語No.	(C)索引用語	備病名 マスター	(D)備病名基本名称	(A) # (C)and(D)	(B) # (C)and(D)	(C) # (D)	
251		カルバミルリン酸合成酵素欠損症	U5D5	20092698	1	カルバミルリン酸合成酵素欠損症	8844943	カルバミルリン酸合成酵素欠損症				
251					2	高アンモニア血症1型						
251					3	高アンモニア血症II型						
251					4	CPS欠損症						
251		オルニチントランスカルバミラーゼ欠損症	Q345	20092687	1	オルニチントランスカルバミラーゼ欠損症	8844938	オルニチントランスカルバミラーゼ欠損症				
251		OTC欠損症			2	OTC欠損症	なし			1	1	
251					3	高アンモニア血症2型						
251					4	高アンモニア血症II型						
251		古典型シトルリン血症	ARPN	20101195	1	シトルリン血症1型	8848540	シトルリン血症1型		1	1	
251		古典型シトルリン血症	ARPN	20101195	2	古典型シトルリン血症	なし			1	1	
251					3	アルギニコハク酸合成酵素欠損症						
251		アルギニコハク酸尿症	SU82	20092671	1	アルギニコハク酸尿症	8830329	アルギニコハク酸尿症				
251					2	アルギニコハク酸分解酵素欠損症						
251					3	アルギニコハク酸シナーゼ欠損症						
251					4	アルギニコハク酸リアーゼ欠損症						
251					5	アルギニコハク酸尿症						
251		アルギニン血症			なし						1	
251		CPS欠損症			なし						1	
251		シトルリン血症 (古典型、I型)	MAN3	20092773	1	シトルリン血症	8844977	シトルリン血症		1		告示以外指定難病名ではシトルリン血症の古典型とI型の区別が無いがマスターでは区別されている。
251					2	高シトルリン血症						
251		シトルリン血症 (古典型、I型)	ARPN	20101195	1	シトルリン血症1型	8848540	シトルリン血症1型		1	1	告示以外指定難病名ではシトルリン血症の古典型とI型の区別が無いがマスターでは区別されている。
251					2	古典型シトルリン血症						
251					3	アルギニコハク酸合成酵素欠損症						
252		リジン尿性蛋白不耐症	A64J	20092920	1	リジン尿性蛋白不耐症	8845042	リジン尿性蛋白不耐症				
252					2	先天性リジン尿症						
252					3	高塩基性アミノ酸尿症						
252					4	家族性蛋白不耐症						
253		先天性葉酸吸収不全	TAU7	20067833	1	先天性葉酸吸収不全	8836383	先天性葉酸吸収不全				
253		先天性葉酸吸収不全症	TAU7	20067833	2	先天性葉酸吸収不全症	なし			1	1	
254		ポルフィリン症	LU66	20053244	1	ポルフィリン症	2771002	ポルフィリン症				
254					2	ポルフィリン代謝障害						
254					3	ポルフィリア						
254		急性ポルフィリン症	DEGA	20058179	1	急性ポルフィリン症	8832451	急性ポルフィリン症				
254		急性間欠性ポルフィリン症	Q07E	20058301	1	急性間欠性ポルフィリン症	8832312	急性間欠性ポルフィリン症				
254					2	急性間歇性ポルフィリン症						
254		遺伝性コプロポルフィリン症	ALAE	20054348	1	遺伝性コプロポルフィリン症	8830573	遺伝性コプロポルフィリン症				
254		変異型ポルフィリン症	U05F	20054040	1	変異型ポルフィリン症	8830426	変異型ポルフィリン症				
254		皮膚型ポルフィリン症			なし						1	
254		赤芽球性(骨髄性)プロトポルフィリン症			なし						1	
254		晩発性皮膚ポルフィリン症	M1MQ	20074118	1	晩発性皮膚ポルフィリン症	8839150	晩発性皮膚ポルフィリン症				
254		先天性骨髄性ポルフィリン症			なし						1	
254		X連鎖優性プロトポルフィリン症			なし						1	
254		肝性骨髄性ポルフィリン症			なし						1	
254		Acute Intermittent Porphyria : AIP			なし						1	
254		Hereditary Coproporphria : HCP			なし						1	
254		Variegata Porphyria : VP			なし						1	
254		Erythropeitic Protoporphria : EPP			なし						1	
254		Porphyria Cutanea Tarda : PCT			なし						1	
254		Congenital Erythropeitic Porphyria : CEP			なし						1	
254		X-linked dominant protoporphria : XLDP			なし						1	
254		Hepatoerythropeitic porphyria : HEP			なし						1	
255		複合カルボキシラーゼ欠損症	RGFR	20097985	1	複合カルボキシラーゼ欠損症	8848662	複合カルボキシラーゼ欠損症				
255					2	複合カルボキシラーゼ血症						
255					3	ピオチン依存性カルボキシラーゼ欠損症						
255					4	マルチアルカルボキシラーゼ欠損症						
255					5	ピオチン依存性カルボキシラーゼ欠損症						
255		ホロカルボキシラーゼ合成酵素欠損症	QSP0	20094970	1	ホロカルボキシラーゼ合成酵素欠損症	8846055	ホロカルボキシラーゼ合成酵素欠損症				
255		ピオチン欠損症			なし						1	
255		HCS欠損症			なし						1	
256		筋型糖尿病	F2C9	20101209	1	筋型糖尿病	8848494	筋型糖尿病				
256					2	筋糖尿病						
256					3	グリコーゲン蓄積疾患性ミオパシー						
256					4	グリコーゲン蓄積疾患性ミオパシー						
256		筋型糖尿病II型 (ポンベ (Pompe) 病)	B3TV	20079724	1	糖尿病2型	8838010	糖尿病2型		1	1	
256				20053249	2	ポンベ病	2710010	ポンベ病				
256					3	糖尿病II型						
256					4	POMPE病						
256			PP5G	20052839	1	フォース病	8839625	フォース病				
256		筋型糖尿病III型 (コーリー (Cori) 病)	PP5G	20051856	2	コリ病	8833864	コリ病			1	
256		筋型糖尿病III型 (コーリー (Cori) 病)	PP5G	20079725	3	糖尿病3型	8838011	糖尿病3型		1	1	
256					4	糖尿病III型						
256					5	フォルブグリコーゲン蓄積症						
256					6	CORI病						
256					7	FORBES病						
256		筋型糖尿病V型 (マッカードル (McArdle) 病)	LK5P	20079727	1	糖尿病5型	8838013	糖尿病5型		1	1	
256		筋型糖尿病V型 (マッカードル (McArdle) 病)		20053280	2	マッカードル病	8840250	マッカードル病			1	
256					3	糖尿病V型						
256					4	MCARDLE病						
256		筋型糖尿病VII型 (Taru病)	SFKT	20079730	1	糖尿病7型	8838015	糖尿病7型		1	1	
256					2	糖尿病VII型						
256					3	垂井病						
256		筋型糖尿病O型	T57B	20101211	1	糖尿病O型	8848622	糖尿病O型		1	1	
256					2	グリコーゲンシンターゼ欠損						
256					3	グリコーゲンシンターゼ欠損						

表3-2

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示番号	難病情報センター				MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換用コード	病名管理番号	索引用語No.	(C)索引用語	傷病名マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C) # (D)	(B) # (C) # (D)	(C) # (D)		
256		筋型糖尿病IV型 (アンダーソン (Andersen) 病)	H9F8	20051104	1	アンダーソン病	2727045	アンダーソン病		1			
256		筋型糖尿病IV型 (アンダーソン (Andersen) 病)		20079726	2	糖尿病4型	8838012	糖尿病 4 型		1	1		
256					3	糖尿病IV型							
256					4	ANDERSEN病							
256		筋型糖尿病IX型	DDRM	20101219	1	糖尿病9型	8848631	糖尿病 9 型		1	1		
256					2	糖尿病IX型							
256		筋型糖尿病IXd型			なし					1			
256		ホスホグリセリン酸キナーゼ (PGK) 欠損症	P1BT	20101227	1	PGK欠損症	8848443	P G K 欠損症		1	1		
256					2	ホスホグリセリン酸キナーゼ欠損症							
256		筋型糖尿病X型	AE1R	20101233	1	糖尿病10型	8848623	糖尿病 1 0 型		1	1		
256					2	糖尿病X型							
256		筋型糖尿病XI型 (Kanno病)	DVH9	20101221	1	糖尿病11型	8848624	糖尿病 1 1 型		1	1		
256					2	糖尿病XI型							
256		筋型糖尿病XII型	AA35	20101223	1	糖尿病12型	8848625	糖尿病 1 2 型		1	1		
256					2	糖尿病XII型							
256		筋型糖尿病XIII型	SS56	20101225	1	糖尿病13型	8848626	糖尿病 1 3 型		1	1		
256					2	糖尿病XIII型							
256		筋型糖尿病XIV型	HK7M	20101229	1	糖尿病14型	8848627	糖尿病 1 4 型		1	1		
256					2	糖尿病XIV型							
256		筋型糖尿病XV型	S5PN	20101231	1	糖尿病15型	8848628	糖尿病 1 5 型		1	1		
256					2	糖尿病XV型							
257	肝型糖尿病	肝型糖尿病	S95E	20101208	1	肝型糖尿病	8848478	肝型糖尿病					
257					2	グリコーゲン性びまん性肝肥大症							
257		肝型糖尿病型	RKSB	20079723	1	糖尿病1型	8838009	糖尿病 1 型		1	1		
257					2	糖尿病I型							
257		肝型糖尿病III型	PP5G	20052839	1	フォーブス病	8839625	フォーブス病		1			
257				20051856	2	コリ病	8833864	コリ病					
257				20079725	3	糖尿病3型	8838011	糖尿病 3 型			1		
257					4	糖尿病III型							
257					5	フォルブグリコゲン蓄積症							
257					6	CORI病							
257					7	FORBES病							
257		肝型糖尿病IV型	H9F8	20051104	1	アンダーソン病	2727045	アンダーソン病		1			
257				20079726	2	糖尿病4型	8838012	糖尿病 4 型			1		
257					3	糖尿病IV型							
257					4	ANDERSEN病							
257		肝型糖尿病VI型	B2MD	20079728	1	ハース病	8838782	ハース病		1			
257					2	糖尿病6型							
257				20079729	3	糖尿病VI型	8838014	糖尿病 6 型			1		
257					4	ヘルス病							
257					5	HERS病							
257					6	肝ホスホリラーゼ欠損症							
257					7	肝ホスホリラーゼ欠損症							
257		肝型糖尿病IX型	DDRM	20101219	1	糖尿病9型	8848631	糖尿病 9 型		1	1		
257					2	糖尿病IX型							
257					1	フォンゲルケ病							
257		肝型糖尿病Ia型グルコース-6-ホスファターゼ欠損症	TNV1	20101212	2	糖尿病1A型	8848629	糖尿病 1 a 型		1	1		
257					3	糖尿病IA型							
257		肝型糖尿病Ia型グルコース-6-ホスファターゼ欠損症	TNV1	20101212	4	グルコース-6-ホスファターゼ欠損症	なし			1	1		
257					5	GIERKE疾患							
257					6	VON GIERKE病							
257					7	ギールケ疾患							
257		肝型糖尿病Ib型グルコース-6-ホスファターゼトランスポーター異常症	LJVV	20101216	1	糖尿病1B型	8848630	糖尿病 1 b 型		1	1		
257					2	糖尿病IB型							
257					3	グルコース-6-ホスファターゼトランスポーター異常症							
257		肝型糖尿病IIa型グリコーゲン脱分枝酵素欠損症			なし					1			
257		肝型糖尿病IIb型グリコーゲン脱分枝酵素欠損症			なし					1			
257		肝型糖尿病IIc型グリコーゲン欠損症			なし					1			
257		肝型糖尿病IIId型トランスフェラーゼ欠損症			なし					1			
257		肝型糖尿病IV型 アミロ1, 4-1, 6トランスグルコシラーゼ欠損症			なし					1			
257		肝型糖尿病VI型 肝グリコーゲンホスホリラーゼ欠損症			なし					1			
257		肝型糖尿病IX型 ホスホリラーゼキナーゼ欠損症			なし					1			
257		肝型糖尿病IXa αサブユニット異常症 (肝型)			なし					1			
257		肝型糖尿病IXb βサブユニット異常症 (肝型)			なし					1			
257		肝型糖尿病IXc γサブユニット異常症 (肝型)			なし					1			
257		IV型糖尿病			なし					1			
257		IV型糖尿病肝型 (重症肝硬変型)			なし					1			
257		IV型糖尿病非進行性肝型			なし					1			
257		IV型糖尿病致死性生児神経・筋型			なし					1			
257		IV型糖尿病幼児筋・肝型			なし					1			
257		IV型糖尿病成人型 (ポリグルコサン小胞体病)			なし					1			
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	GALT欠損症	UEGV	20101242	1	GALT欠損症	8848434	G A L T 欠損症		1	1	1	
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症		UEGV	20101242	2	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	なし			1	1		
258	ガラクトース血症1型				3	ガラクトース血症1型	なし			1	1		
258					4	ガラクトース血症型							
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	LCAT欠損症	BUVM	20103120	1	LCAT欠損症	8849518	L C A T 欠損症		1	1	1	
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症		BUVM	20103120	2	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	なし			1	1		
259	古典型LCAT欠損症				なし					1			
259	部分欠損型LCAT欠損症				なし					1			



▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び病名マスターの対照表

告示 番号	難病情報センター				MEDIS標準病名マスター			病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換 用コード	病名管理番 号	索引用 語No.	(C)索引用語	病名マ スター	(D)病名基本名称	(A) # (C)a nd(D)	(B) # (C)a nd(D)	(C) # (D)		
259		魚眼病			なし						1		
260	シトステロール血症	シトステロール血症	N62A	20103122	1	シトステロール血症	8849534	シトステロール血症					
261	タンジール病	タンジール病	L139	20080786	1	アルファリポ蛋白欠乏症	8830371	アルファリポ蛋白欠乏症	1	1			
261		タンジール病	L139	20080786	2	タンジール病	なし				1	1	
261					3	アルファリポ蛋白欠乏症							
261					4	アルファリポたんぱく欠乏症							
261					5	アルファリポたんぱく欠乏症							
262	原発性高カミロクロン血症	原発性高カミロクロン血症	H71L	20103123	1	原発性高カミロクロン血症	8849528	原発性高カミロクロン血症					
263	脳髄黄色腫症	脳髄黄色腫症	J97L	20079731	1	脳髄黄色腫症	8838707	脳髄黄色腫症					
263					2	脳髄コレステリン沈着症							
263		27-ヒドロキシラーゼ欠損症			なし						1		
264	無βリポタンパク血症	無βリポタンパク血症	PC4V	20080791	1	無ベータリポ蛋白血症	8840506	無ベータリポ蛋白血症	1	1			
264					2	ベータリポ蛋白欠損症							
264					3	ベータリポ蛋白欠損症							
264					4	無ベータリポたんぱく血症							
264					5	ベータリポたんぱく欠損症							
264					6	ベータリポたんぱく欠損症							
265	脂肪萎縮症	脂肪萎縮症	EMDG	20062890	1	脂肪萎縮症	8848541	脂肪萎縮症					
265					2	リポジストロフィー							
265					3	脂肪異常症							
265					4	先天性全身性脂肪萎縮症							
265	先天性全身性脂肪萎縮症	先天性全身性脂肪萎縮症	E8S3	20101252	1	先天性全身性脂肪萎縮症	8848583	先天性全身性脂肪萎縮症					
265	後天性全身性脂肪萎縮症	後天性全身性脂肪萎縮症	AKPG	20101253	1	後天性全身性脂肪萎縮症	8848512	後天性全身性脂肪萎縮症					
265	家族性部分性脂肪萎縮症	家族性部分性脂肪萎縮症	B113	20101255	1	家族性部分性脂肪萎縮症	8848475	家族性部分性脂肪萎縮症					
265	後天性部分性脂肪萎縮症	後天性部分性脂肪萎縮症	VR8B	20101256	1	後天性部分性脂肪萎縮症	8848513	後天性部分性脂肪萎縮症					
265					2	進行性リポジストロフィー							
265					3	進行性脂肪異常症							
266	家族性地中海熱	家族性地中海熱	E597	20055600	1	家族性地中海熱	8831283	家族性地中海熱					
267	高IgD症候群	高IgD症候群	RB20	20100358	1	高IgD症候群	8848134	高IgD症候群	1	1	1		
267		メバロン酸キナーゼ欠損症(Mevalonate Kinase Deficiency: MKD)			なし						1		
267	中條・西村症候群	中條・西村症候群	NMN7	20101260	1	中條・西村症候群	8848643	中條・西村症候群					
269	化膿性無菌性関節炎・壞疽性膿皮症	PAPA症候群	L1FL	20101257	1	PAPA症候群	8848441	PAPA症候群	1	1	1		
269		化膿性無菌性関節炎・壞疽性膿皮症・ア クネ症候群	L1FL	20101257	2	化膿性無菌性関節炎・壞疽性膿皮症・ア クネ症候群	なし				1	1	
270	慢性再発性多発性骨髄炎	慢性再発性多発性骨髄炎	VR6E	20101259	1	慢性再発性多発性骨髄炎	8848673	慢性再発性多発性骨髄炎					
271	強直性脊椎炎	強直性脊椎炎	NBEN	20058843	1	強直性脊椎炎	7200001	強直性脊椎炎					
271					2	強直性脊椎関節炎							
271					3	強直性脊椎症							
271					4	慢性強直性脊椎炎							
271					5	萎縮性脊椎炎							
271					6	脊椎強直症							
271					7	強直性脊椎症							
272	進行性骨化性軟組織異形成症	進行性骨化性軟組織異形成症	PCD4	20066127	1	進行性骨化性軟組織異形成症	8834971	進行性骨化性軟組織異形成症					
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	肋骨異常を伴う先天性側弯症	DNND	20101261	1	肋骨異常を伴う先天性側弯症	8848685	肋骨異常を伴う先天性側弯症					
274	骨形成不全症	骨形成不全症	JML4	20061910	1	骨形成不全症	8833798	骨形成不全症					
274					2	骨形成不全症							
274					3	骨形成不全							
274					4	骨形成不全(症)							
274					5	先天性骨形成不全症							
275	タナトフォリック骨異形成症	タナトフォリック骨異形成症	CK8D	20099632	1	タナトフォリック骨異形成症	8847883	タナトフォリック骨異形成症					
275					2	致死性骨異形成症							
275					3	致死性四肢短縮型低身長症							
275					4	致死性小人症							
276	軟骨無形成症	軟骨無形成症	A84V	20072296	1	軟骨無形成症	8847892	軟骨無形成症					
276			A84V	20072282	2	軟骨異常症	8838352	軟骨異常症					
276			A84V	20072289	3	軟骨形成不全症	8838356	軟骨形成不全症					
276					4	軟骨形成不全							
276					5	軟骨形成不全(症)							
276					6	胎児性軟骨異常症							
276					7	胎生軟骨異常症							
277	リンパ管腫症/ゴーム病	リンパ管腫症	FNAA	20101263	1	リンパ管腫症	8848683	リンパ管腫症					
277		大量骨溶解症	FNAA	20101263	2	大量骨溶解症	なし				1	1	
277					3	GORHAM-STOUT症候群							
277					4	GORHAM病							
277		ゴーム・スタウト症候群	FNAA	20101263	5	ゴーム・スタウト症候群	なし				1	1	
277		ゴーム病	FNAA	20101263	6	ゴーム病	なし				1	1	
277		びまん性リンパ管腫症	FNAA	20101263	7	びまん性リンパ管腫症	なし				1	1	
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	JD9D	20101270	1	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	8848493	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	1	1	1		
278					2	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)							
279	巨大静脈奇形(頸部口腔嚙頭びまん性病変)	巨大静脈奇形(頸部口腔嚙頭びまん性病変)	MGUM	20101271	1	巨大静脈奇形(頸部口腔嚙頭びまん性病変)	8848490	巨大静脈奇形(頸部口腔嚙頭びまん性病変)	1	1	1		
279					2	巨大静脈奇形(頸部口腔嚙頭びまん性病変)							
280	巨大動脈奇形(頸部顔面又は四肢病)	巨大動脈奇形(頸部顔面病変)	VKC3	20101272	1	巨大動脈奇形(頸部顔面病変)	8848491	巨大動脈奇形(頸部顔面病変)	1	1	1		
280					2	巨大動脈奇形(頸部顔面病変)							
280		巨大動脈奇形(四肢病変)	C8S8	20101273	1	巨大動脈奇形(四肢病変)	8848492	巨大動脈奇形(四肢病変)			1	1	
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	N097	20084234	1	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	8832833	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群					
281					2	クリッペル・トレノネー・ウェーバ 症候群							
281					3	クリッペル・ウェーバー症候群							
281					4	クリッペル・トレノネー・ウェー バー症候群							
281					5	KLIPPEL WEBER症候群							
281					6	KLIPPEL-TRENAUNAY-WEBER症候群							
282	先天性赤血球形異常性貧血	先天性赤血球形異常性貧血	CFQ5	20067647	1	先天性赤血球形異常性貧血	8836270	先天性赤血球形異常性貧血					
282					2	赤血球形異常性貧血							
283	後天性赤芽球癆	後天性赤芽球癆	KM2A	20083806	1	後天性赤芽球癆	8833581	後天性赤芽球癆	1	1	1		
283					2	後天性赤芽球癆							
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	S42J	20100927	1	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	8848607	ダイヤモンド・ブラックファン貧血					
284					2	先天性赤芽球癆							
284					3	ブラックファン・ダイヤモンド症候群							
284					4	ブラックファン・ダイヤモンド貧血							
284					5	ダイヤモンド・ブラックファン症候群							
284					6	BLACKFAN-DIAMOND症候群							
284					7	BLACKFAN-DIAMOND貧血							
284					8	DIAMOND-BLACKFAN症候群							
284					9	先天性赤芽球癆							

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示番号	難病情報センター			MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換用コード	病名管理番号	索引用語No.	(C)索引用語	傷病名マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C) (A and(D))	(B) # (C) (A and(D))	(C) # (D)	
285	ファンconi貧血	ファンconi貧血	LPML	20101023	1	ファンconi貧血	2840001	ファンconi貧血				
285					2	ファンconi貧血						
285					3	FANCONI貧血						
285					4	ファンconi貧血						
286	遺伝性鉄芽球性貧血	遺伝性鉄芽球性貧血	C9LA	20054389	1	遺伝性鉄芽球性貧血	8830580	遺伝性鉄芽球性貧血				
287	エプスタイン症候群	エプスタイン症候群	V9PL	20101126	1	エプスタイン症候群	8848463	エプスタイン症候群				
287					2	EPSTEIN症候群						
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	FN7B	20102903	1	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	8849353	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症				
288		自己免疫性後天性凝固第XIII/13因子欠乏症				なし					1	
288		自己免疫性出血病XIII				なし					1	
288		自己免疫性後天性凝固第VIII/8因子欠乏症				なし					1	
288		後天性血友病A	M757	20094473	1	後天性血友病A	8845658	後天性血友病 A			1	1
288					2	第VIII因子インヒビター陽性後天性血友病						
288					3	第8因子インヒビター陽性後天性血友病						
288		自己免疫性後天性フォンウィルブランド因子 (von Willebrand) 欠乏症				なし					1	
288		自己免疫性後天性フォンウィルブランド病	S3RP	20102904	1	自己免疫性後天性フォンウィルブランド病	8849354	自己免疫性後天性フォンウィルブランド病				
288					2	自己免疫性後天性VON WILLEBRAND病						
288		自己免疫性後天性凝固第V/5因子 (F5) 欠乏症				なし					1	
288		第5因子インヒビター				なし					1	
289	クローンカイト・カナダ症候群	クローンカイト・カナダ症候群	JJ31	20088831	1	クローンカイト・カナダ症候群	8843694	クローンカイト・カナダ症候群				
289					2	クローンカイト・カナダ症候群						
289					3	カナダ・クローンカイト症候群						
289					4	カナダ・クローンカイト症候群						
289					5	CANADA-CRONKHITE症候群						
289					6	CRONKHITE-CANADA症候群						
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	非特異性多発性小腸潰瘍症	MN54	20103492	1	非特異性多発性小腸潰瘍症	5349014	非特異性多発性小腸潰瘍症				
290					2	非特異性多発性小腸潰瘍						
291	ヒルシュスプルング病 (全結腸型又は小腸型)	ヒルシュスプルング病 (全結腸型又は小腸型)	SRL1	20100950	1	小腸型ヒルシュスプルング病	8848545	小腸型ヒルシュスプルング病	1	1		
291					2	小腸型HIRSCHSPRUNG病						
291					CUJL	20100948	1	全結腸型ヒルシュスプルング病	8848594	全結腸型ヒルシュスプルング病		
291					2	全結腸型HIRSCHSPRUNG病						
292	総排泄腔外反症	総排泄腔外反症	MLRD	20093210	1	総排泄腔外反症	8845173	総排泄腔外反症				
292					2	膀胱腸裂						
293	総排泄腔遺残	総排泄腔遺残	Q42R	20068601	1	総排泄腔遺残	8836688	総排泄腔遺残				
294	先天性横隔膜ヘルニア	先天性横隔膜ヘルニア	E414	20067431	1	先天性横隔膜ヘルニア	8836145	先天性横隔膜ヘルニア				
295	乳幼児肝巨大血管腫	乳幼児肝巨大血管腫	RGNT	20103435	1	乳幼児肝巨大血管腫	8849819	乳幼児肝巨大血管腫				
295					2	肝巨大血管腫						
295					3	巨大肝血管腫						
296	胆道閉鎖症	胆道閉鎖症	G2RG	20082643	1	胆道閉鎖症	5762012	胆道閉鎖症				
296					2	CBA						
296					3	胆道閉鎖						
296					4	先天性胆道閉鎖						
296					5	先天性胆道閉鎖(症)						
296					6	先天性胆道閉鎖症						
296					7	胆管閉鎖症						
297	アラジール症候群	アラジール症候群	AD8H	20050947	1	アラジール症候群	8830321	アラジール症候群				
297					2	ALAGILLE症候群						
298	遺伝性肺炎	遺伝性肺炎	MV49	20101274	1	遺伝性肺炎	8848455	遺伝性肺炎				
299	嚢胞性線維症	嚢胞性線維症	KP9S	20050596	1	のう胞性線維症	8838762	のう胞性線維症	1	1		
299					2	肺のう胞性線維症						
299					3	肺嚢胞性線維症						
299		嚢胞性線維症	KP9S	20050596	4	嚢胞性線維症	なし				1	1
299		肺嚢胞線維症				なし					1	
300	I g G 4 関連疾患	I g G 4 関連疾患	SQJN	20100243	1	IGG4関連疾患	8848113	I g G 4 関連疾患	1	1	1	
300		IgG4関連疾患包括				なし					1	
300		自己免疫性肺炎	AM3B	20086727	1	自己免疫性肺炎	8842274	自己免疫性肺炎				
300		IgG4関連硬化性胆管炎	PVCP	20100249	1	IGG4関連硬化性胆管炎	8848112	I g G 4 関連硬化性胆管炎	1	1		
300					2	IGG4関連胆管炎						
300		IgG4関連膵臓・胆管および唾液腺病変				なし					1	
300		IgG4関連腎臓病	H27S	20100251	1	IGG4関連腎臓病	8848114	I g G 4 関連腎臓病	1	1		
300					2	IGG4関連腎炎						
300					3	IGG4関連腎症						
301	黄斑ジストロフィー	黄斑ジストロフィー	RKDM	20083900	1	黄斑ジストロフィー	8830978	黄斑ジストロフィー				
301					2	黄斑ジストロフィー症						
301					3	黄斑部ジストロフィー						
301	卵黄状黄斑ジストロフィー(ベスト病)	卵黄状黄斑ジストロフィー(ベスト病)	GCMM	20083896	1	卵黄状黄斑ジストロフィー	8840886	卵黄状黄斑ジストロフィー	1	1		
301					2	卵黄状黄斑変性						
301					3	卵黄様黄斑変性						
301					4	BEST病						
301					5	卵黄状黄斑ジストロフィー						
301					6	ベスト病						
301		Stargardt病	U6NF	20089111	1	黄色斑眼底	8843848	黄色斑眼底			1	
301		Stargardt病	U6NF	20089111	2	STARGARDT病	なし				1	1
301					3	スターガード病						
301					4	スターガード病						
301		オカルト黄斑ジストロフィー				なし						
301		錐体ジストロフィー	J3AG	20066445	1	錐体ジストロフィー	8841636	錐体ジストロフィー				
301		錐体杆体ジストロフィー	MGS0	20066453	1	錐体杆体ジストロフィー	8835687	錐体杆体ジストロフィー				
301		X連鎖性(X染色体)若年網膜分離症				なし					1	
301		中心性輪状状網膜萎縮症	HRVL	20079819	1	中心性輪状状網膜萎縮症	8837588	中心性輪状状網膜萎縮症			1	
301					2	新絡膜花環状萎縮症						
302	レーベル遺伝性視神経症	レーベル遺伝性視神経症	PLPH	20100931	1	レーベル遺伝性視神経症	8848684	レーベル遺伝性視神経症				
302					2	レーベル病						
302					3	遺伝性視神経萎縮						
302					4	家族性遺伝性視神経萎縮						
302					5	家族性視神経萎縮						
302					6	レーバー遺伝性視神経萎縮症						
302					7	レーバー遺伝性視神経症						
302					8	レーバー視神経萎縮症						
302					9	レーバー病						

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示番号	難病情報センター			MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換用コード	病名管理番号	索引用語No.	(C)索引用語	傷病名マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C) (D)	(B) # (C) (D)	(C) # (D)	
302					10	LEBER萎縮						
302					11	LEBER遺伝性視神経萎縮症						
302					12	LEBER遺伝性視神経症						
302					13	LEBER視神経萎縮症						
302					14	LEBER病						
302					15	LHON						
302					16	レーベル萎縮						
303	アッシャー症候群	アッシャー症候群	K59V	20090293	1	アッシャー症候群	8844121	アッシャー症候群				
303					2	アッシャー症候群						
303					3	USHER症候群						
304	若年発症型両側性感音難聴	若年発症型両側性感音難聴	N891	20103436	1	若年発症型両側性感音難聴	8849766	若年発症型両側性感音難聴				
305	遅発性内リンパ水腫	遅発性内リンパ水腫	VM8P	20101275	1	遅発性内リンパ水腫	8848614	遅発性内リンパ水腫				
306	好酸球性副鼻腔炎	好酸球性副鼻腔炎	V5RN	20093168	1	好酸球性副鼻腔炎	8845156	好酸球性副鼻腔炎				
307	カナハン病	カナハン病	TP0K	20102685	1	カナハン病	8849258	カナハン病				
307					2	CANAVAN病						
308	進行性白質脳症	進行性白質脳症	FT6U	20102875	1	進行性白質脳症	8849351	進行性白質脳症				
308	皮質下萎縮をもつ大頭型白質脳症	皮質下萎縮をもつ大頭型白質脳症	HMEJ	20102876	1	皮質下の胞をもつ大頭型白質脳症	8849440	皮質下の胞をもつ大頭型白質脳症	1			
308	皮質下萎縮をもつ大頭型白質脳症	皮質下萎縮をもつ大頭型白質脳症	HMEJ	20102876	2	皮質下萎縮をもつ大頭型白質脳症	なし			1	1	
308	白質消失病	白質消失病	MFRK	20102879	1	白質消失病	8849431	白質消失病				
308	卵巣機能障害を伴う進行性白質脳症	卵巣機能障害を伴う進行性白質脳症	G609	20102880	1	卵巣機能障害を伴う進行性白質脳症	8849489	卵巣機能障害を伴う進行性白質脳症				
309	進行性ミオクローヌステんかん	進行性ミオクローヌステんかん	FUKF	20066110	1	進行性ミオクローヌステんかん	8834977	進行性ミオクローヌステんかん				
309					2	進行性ミオクローヌステんかん						
309					1	ウンフェルリヒト・ルトボルグ病						
309					2	ウンフェルリヒト・ルトボルグ病						
309	ウンフェルリヒト・ルトボルグ病	ウンフェルリヒト・ルトボルグ病	QG6N	20102687	3	ウンフェルリヒト・ルトボルグ病	8849249	ウンフェルリヒト・ルトボルグ病	1	1		
309					4	ウンフェルリヒトてんかん						
309					5	UNVERRICHT-LUNDBORG病						
309	ラフォラ病	ラフォラ病	EMGA	20102691	1	ラフォラ病	8849488	ラフォラ病				
309					2	ラフォラ疾患						
309	良性成人型家族性ミオクローヌステんかん	良性成人型家族性ミオクローヌステんかん	P2L4	20102692	1	良性成人型家族性ミオクローヌステんかん	8849492	良性成人型家族性ミオクローヌステんかん				
309					2	BAFME						
310	先天異常症候群	先天異常症候群	DSA1	20102694	1	先天異常症候群	8849374	先天異常症候群				
310	1q部分重複症候群	1q部分重複症候群	V9M9	20102695	1	1q部分重複症候群	8849233	1 q 部分重複症候群	1	1		
310	9q34欠失症候群	9q34欠失症候群	MTGU	20102696	1	9Q34欠失症候群	8849234	9 q 3 4 欠失症候群	1	1		
310	コルネリア・デラング症候群	コルネリア・デラング症候群	S4CJ	20093003	1	コルネリアデラング症候群	8845129	コルネリアデラング症候群	1			
310					2	ブラッハマン・ドゥラング症候群						
310					3	コルネリア・デ・ラング症候群						
310	コルネリア・デラング症候群	コルネリア・デラング症候群	S4CJ	20093003	4	コルネリア・デラング症候群	なし			1	1	
310					5	BRACHMAN・DE LANGE症候群						
310					6	CORNELIA DE LANGE症候群						
310					7	DE LANGE症候群						
310					8	コルネリアドゥラング症候群						
310					9	デラング症候群						
310					10	ドラング症候群						
310	スミス・レムリ・オピッツ症候群	スミス・レムリ・オピッツ症候群	U8B4	20052179	1	スミス・レムリ・オピッツ症候群	8835758	スミス・レムリ・オピッツ症候群				
310					2	SMITH-LEMLI-OPITZ症候群						
310	微細欠失症候群等症候群	微細欠失症候群等症候群			なし						1	
311	先天性三尖弁狭窄症	先天性三尖弁狭窄症	KLN4	20067558	1	先天性三尖弁狭窄症	8836222	先天性三尖弁狭窄症				
312	先天性僧帽弁狭窄症	先天性僧帽弁狭窄症	G054	20067654	1	先天性僧帽弁狭窄症	8836278	先天性僧帽弁狭窄症				
312					2	先天性僧帽弁狭窄						
312					3	先天性僧帽弁狭窄(症)						
313	先天性肺静脈狭窄症	先天性肺静脈狭窄症	TVQP	20102697	1	先天性肺静脈狭窄症	8849377	先天性肺静脈狭窄症				
314	左肺動脈右肺動脈起始症	左肺動脈右肺動脈起始症	UPD4	20102698	1	左肺動脈右肺動脈起始症	8849444	左肺動脈右肺動脈起始症				
315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)	爪膝蓋骨症候群	J90B	20071191	1	爪・膝蓋骨症候群	8837843	爪・膝蓋骨症候群	1	1		
315					2	爪膝蓋骨症候群	なし				1	1
315					3	ネイル・パテラ症候群						
315	ネイルパテラ症候群	ネイルパテラ症候群			4	ネイルパテラ症候群	なし				1	1
315	L M X 1 B 関連腎症	L M X 1 B 関連腎症	GV0M	20103437	1	L M X 1 B 関連腎症	8849701	L M X 1 B 関連腎症	1	1		
316	カルニチン回路異常症	カルニチン回路異常症	JUQP	20102699	1	カルニチン回路異常症	8849259	カルニチン回路異常症				
316					2	カルニチンサイクル異常症						
316	カルニチンバルミトイルトランスフェラーゼ1 (CPT1) 欠損症	カルニチンバルミトイルトランスフェラーゼ1 (CPT1) 欠損症	KNB1	20097768	1	CPT1欠損症	8847145	C P T 1 欠損症			1	1
316					2	CPT1欠損症						
316					3	カルニチンバルミトイルトランスフェラーゼI欠損症						
316					4	カルニチンバルミトイル転移酵素-1欠損症						
316					5	カルニチンバルミトイル転移酵素-1欠損症						
316					6	カルニチンバルミトイル転移酵素1欠損症						
316					7	カルニチンバルミトイル転移酵素I欠損症						
316					8	CPT-1欠損症						
316	カルニチンバルミトイルトランスフェラーゼ2 (CPT2) 欠損症	カルニチンバルミトイルトランスフェラーゼ2 (CPT2) 欠損症	EVTA	20097770	1	CPT2欠損症	8847146	C P T 2 欠損症			1	1
316					2	CPTII欠損症						
316					3	カルニチンバルミトイルトランスフェラーゼII欠損症						
316					4	カルニチンバルミトイル転移酵素-2欠損症						
316					5	カルニチンバルミトイル転移酵素-II欠損症						
316					6	カルニチンバルミトイル転移酵素2欠損症						
316					7	カルニチンバルミトイル転移酵素II欠損症						
316					8	CPT-2欠損症						
316	カルニチン/アシルカルニチントランスロカーゼ (CACT) 欠損症	カルニチン/アシルカルニチントランスロカーゼ (CACT) 欠損症	NDQQ	20102701	1	CACT欠損症	8849236	C A C T 欠損症			1	1
316					2	カルニチンアシルカルニチントランスロカーゼ欠損症						
316	カルニチントランスポーター (OCTN-2) 欠損症	カルニチントランスポーター (OCTN-2) 欠損症			なし						1	
317	三頭酵素欠損症	三頭酵素欠損症	K14P	20097864	1	三頭酵素欠損症	8849309	三頭酵素欠損症				
317					2	MTP欠損症						
317					3	TFP欠損症						
317					4	ミトコンドリア三頭酵素欠損症						

表3-2

▼告示指定難病名・告示病名以外の指定難病対象疾病名とMEDIS標準病名マスター及び傷病名マスターの対照表

告示 番号	難病情報センター			MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		フラグ			備考
	(A)指定難病名	(B)告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換 用コード	病名管理番 号	索引用 語No.	(C)索引用語	傷病名 マスター	(D)傷病名基本名称	(A) # (C)and(D)	(B) # (C)and(D)	(C) # (D)	
317		新生児期発症型三頭酵素欠損症			なし							
317		乳幼児期発症型三頭酵素欠損症			なし							
317		遅発型三頭酵素欠損症			なし							
317		発症前型三頭酵素欠損症			なし							
318	シトリン欠損症	シトリン欠損症	Q9HL	20101197	1	シトリン欠損症	8848539	シトリン欠損症				
318		新生児肝内胆汁うっ滞 (neonatal intrahepatic cholestasis caused by citrin deficiency : NICCD)	TN9V	20101198	2	新生児肝内胆汁うっ滞	8848555	新生児肝内胆汁うっ滞症				
318		成人発症II型シトリン血症 (CTLN2)	N6DU	20101201	1	成人発症II型シトリン血症	8848574	成人発症 I I 型シトリン血症				
319	セピアブテリン還元酵素 (SR) 欠損症	セピアブテリン還元酵素 (SR) 欠損症	Q4TE	20102881	1	セピアブテリン還元酵素欠損症	8849371	セピアブテリン還元酵素欠損症	1	1		
319					2	SR欠損症						
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール (GPI) 欠損症	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール (GPI) 欠損症	S83P	20102883	1	先天性GPI欠損症	8849375	先天性 GPI 欠損症	1	1	1	
320					2	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール欠損症						
321	非ケトース型高グリシン血症	非ケトース型高グリシン血症	MTCP	20074366	1	非ケトン性高グリシン血症	8839213	非ケトン性高グリシン血症	1	1		
321		非ケトース型高グリシン血症	MTCP	20074366	2	非ケトース型高グリシン血症	なし				1	
321		新生児型非ケトース型高グリシン血症	P5KF	20097879	1	新生児型非ケトン性高グリシン血症	8847199	新生児型非ケトン性高グリシン血症			1	
321		新生児型非ケトース型高グリシン血症	P5KF	20097879	2	新生児型非ケトース型高グリシン血症	なし				1	1
321		乳児型非ケトース型高グリシン血症			なし						1	
322	β-ケトチオラーゼ欠損症	β-ケトチオラーゼ欠損症	DPS1	20102885	1	β-ケトチオラーゼ欠損症	8849462	β-ケトチオラーゼ欠損症	1	1	1	
322					2	β-ケトチオラーゼ欠損症						
322					3	ペータケトチオラーゼ欠損症						
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	DT44	20102888	1	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	8849463	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	1	1	1	
323					2	芳香族Lアミノ酸脱炭酸酵素欠損症						
323					3	AADC欠損症						
324	メチルグルタコン酸尿症	メチルグルタコン酸尿症	VV2J	20097753	1	3-メチルグルタコン酸尿症	8847143	3-メチルグルタコン酸尿症	1	1	1	
324					2	3メチルグルタコン酸尿症						
324		メチルグルタコン酸尿症	VV2J	20097753	3	メチルグルタコン酸尿症	なし				1	1
324		メチルグルタコン酸尿症I型			なし						1	
324		メチルグルタコン酸尿症II型			なし						1	
324		Barth症候群			なし						1	
324		メチルグルタコン酸尿症III型			なし						1	
324		Costeff症候群			なし						1	
324		メチルグルタコン酸尿症IV型			なし						1	
324		ミトコンドリア呼吸鎖異常症	DSTS	20103408	1	ミトコンドリア呼吸鎖複合体欠損症	8849840	ミトコンドリア呼吸鎖複合体欠損症			1	
324					2	MRCO						
324					3	ミトコンドリア呼吸鎖異常症						
324		メチルグルタコン酸尿症V型			なし						1	
324		DCMA症候群			なし						1	
325	遺伝性自己炎症疾患	遺伝性自己炎症疾患	RLNA	20102891	1	遺伝性自己炎症疾患	8849246	遺伝性自己炎症疾患				
325					2	自己炎症症候群						
325		NLRCA異常症	RE5N	20102893	1	NLRCA異常症	8849237	NLRCA異常症			1	1
325		ADA2 (Adenosine deaminase 2) 欠損症	SPPN	20102894	1	ADA2欠損症	8849235	ADA2欠損症			1	1
325					2	アデノシンデアミナーゼ-2欠損症						
325		エカルディ・グティエル症候群	MF2B	20102896	1	エカルディ・グティエル症候群	8849250	エカルディ・グティエル症候群				
325					2	AICARDI-GOUTIERES症候群						
325		A20ハプロ不全症			なし						1	
326	大理石骨病	大理石骨病	L66U	20069863	1	大理石骨病	8837412	大理石骨病				
326					2	大理石骨病						
326					3	オステオペトロシス						
326					4	ALBERS-SCHOENBERG症候群						
326					5	ALBERS-SCHOENBERG病						
326					6	アルベルス・シェンベルグ症候群						
326					7	アルベルス・シェンベルグ病						
326		新生児型/乳児型大理石骨病			なし						1	
326		中間型大理石骨病			なし						1	
326		遅発型大理石骨病			なし						1	
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	J5LD	20102898	1	遺伝性血栓性素因による特発性血栓症	8849245	遺伝性血栓性素因による特発性血栓症	1	1		
328	前眼部形成異常	前眼部形成異常	HN0T	20102899	1	前眼部形成異常	8849378	前眼部形成異常				
329	無虹彩症	無虹彩症	FR8D	20103493	1	無虹彩症	8840473	無虹彩症				
329					2	無虹彩						
330	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症	先天性気管狭窄症	PGQ6	20084089	1	先天性気管狭窄症	8836173	先天性気管狭窄症				
330					2	先天性気管狭窄						
330		先天性声門下狭窄症	EM58	20067631	1	先天性声門下狭窄症	8836260	先天性声門下狭窄症				
331	特発性多中心性キャッスルマン病	特発性多中心性キャッスルマン病	VUFM	20103494	1	特発性多中心性キャッスルマン病	8849813	特発性多中心性キャッスルマン病				
332	膠様濾状角膜ジストロフィー	膠様濾状角膜ジストロフィー	T5HM	20078863	1	膠様濾状角膜ジストロフィー	8838374	膠様濾状角膜ジストロフィー				
332					2	GDLD						
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	ハッチンソン・ギルフォード症候群	LNHF	20068568	1	早老症	8836702	早老症	1	1		
333					2	早老症候群						
333		ハッチンソン・ギルフォード症候群	LNHF	20068568	3	ハッチンソン・ギルフォード症候群	なし				1	1
333					4	HUTCHINSON-GILFORD症候群						

▼告示指定難病名が未登録のもの/病名が一致しないもの及びリデータムとしてMEDISに登録されていないもの  
 (※背景色が塗られている箇所は各種マスターに未登録の病名。)

難病情報センター			MEDIS標準病名マスター			病名マスター	
告示番号	指定難病名	病名交換用コード	病名管理番号	索引用語 No.	索引用語	病名マスター	病名基本名称
16	クロウ・深瀬症候群	DHVH	20097783	1	POEMS症候群	8847152	POEMS症候群
19	ライツゾーム病				なし		
26	HTLV-1関連脊髄症	JN3P	20100465	1	HTLV-1関連脊髄症	8830102	HTLV-1関連脊髄症
36	表皮水疱症	PLH3	20100691	1	単純型表皮水疱症	8837131	単純型表皮水疱症
38	ステューブンス・ジョンソン症候群	LC7R	20092804	1	ステューブンス・ジョンソン症候群	6951003	ステューブンス・ジョンソン症候群
41	巨細胞性動脈炎	BDNH	20058726	1	巨細胞性動脈炎	4465001	巨細胞性動脈炎
66	I g A腎症	E1KB	20050234	1	I g A腎症	5831001	I g A腎症
67	多発性嚢胞腎	CJP3	20069076	1	多発性のう胞腎	8837063	多発性のう胞腎
71	特発性大腿骨頭壊死症	A2PK	20079988	1	特発性大腿骨頭壊死	8838193	特発性大腿骨頭壊死
72	下垂体性ADH分泌異常症				なし		
73	下垂体性TSH分泌亢進症	HLN6	20094902	1	下垂体性TSH分泌亢進症	8845862	下垂体性TSH分泌亢進症
74	下垂体性PRL分泌亢進症				なし		
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症				なし		
78	下垂体前葉機能低下症	QHUT	20055277	1	下垂体機能低下症	8831247	下垂体機能低下症
79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	MNH5	20094176	1	家族性高コレステロール血症・ホモ接合体	8845524	家族性高コレステロール血症・ホモ接合体
81	先天性副腎皮質酵素欠損症				なし		
90	網膜色素変性症	N4QE	20086603	1	網膜色素変性	8842213	網膜色素変性
98	好酸球性消化管疾患				なし		
102	ルピシシュタイン・ティビ症候群	M6JP	20098027	1	ルピシシュタイン・ティビ症候群	8841156	ルピシシュタイン・ティビ症候群
103	CFC症候群	AGPF	20100455	1	CFC症候群	8848183	CFC症候群
105	チャージ症候群	DMEA	20094479	1	CHARGE症候群	8845627	CHARGE症候群
108	TNF受容体関連周期性症候群	E74J	20100459	1	TNF受容体関連周期性症候群	8848190	TNF受容体関連周期性症候群
115	遺伝性周期性四肢麻痺	J8G0	20055886	1	家族性周期性四肢麻痺	3593003	家族性周期性四肢麻痺
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	ESGR	20099813	1	CARASIL	8847913	CARASIL
124	皮膚下硬索と白質脳症を伴う常染色体劣性脳動脈症	ESGR	20099813	1	CARASIL	8847913	CARASIL
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	J0NP	20101024	1	HDLS	8848436	HDLS
129	産卵重積型(二相性)急性脳症	T04V	20101449	1	産卵重積型急性脳症	8848705	産卵重積型急性脳症
138	神経細胞移動異常症				なし		
149	片側痲痺・片麻痺・てんかん症候群	S08R	20083713	1	片側痲痺片麻痺てんかん症候群	8840001	片側痲痺片麻痺てんかん症候群
150	環状20番染色体症候群	RFQ6	20103110	1	環状20番染色体症候群	8849524	環状20番染色体症候群
152	PCDH19関連症候群	UTDO	20103115	1	PCDH19関連症候群	8849519	PCDH19関連症候群
157	スタージ・ウェーバー症候群	CF29	20052101	1	スタージ・ウェーバー症候群	8835730	スタージ・ウェーバー症候群
171	ウィルソン病	GLA3	20051245	1	ウィルソン病	8830765	ウィルソン病
173	VATER症候群	BSCE	20100928	1	VATER症候群	8848445	VATER症候群
178	モット・ウィルソン症候群	VMT8	20101183	1	モット・ウィルソン症候群	8848676	モット・ウィルソン症候群
179	ウィリアムズ症候群	MV0T	20087409	1	ウィリアムズ症候群	8842554	ウィリアムズ症候群
180	ATR-X症候群	MV7J	20101171	1	ATR-X症候群	8848429	ATR-X症候群
193	ブラダー・ウィリー症候群	KFJ7	20052978	1	ブラダー・ウィリー症候群	8839918	ブラダー・ウィリー症候群
197	1p36欠失症候群	FFKF	20101149	1	1P36欠失症候群	8848426	1p36欠失症候群
198	4p欠失症候群	QMER	20101151	1	4P欠失症候群	8848427	4p欠失症候群
199	5p欠失症候群	K5T0	20101157	1	5P欠失症候群	8848428	5p欠失症候群
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	LD24	20101167	1	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	8848606	第14番染色体父親性ダイソミー症候群
203	22q11.2欠失症候群	TEGJ	20095677	1	22Q11.2欠失症候群	8846236	22q11.2欠失症候群
205	脆弱X症候群関連疾患	MHUU	20101051	1	脆弱X症候群関連疾患	8848592	脆弱X症候群関連疾患
206	脆弱X症候群	HGVJ	20090185	1	脆弱X症候群	8844072	脆弱X症候群
208	修正大血管転位	NB29	20063960	1	修正大血管転位	7451011	修正大血管転位
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖	HGLE	20100665	1	純型肺動脈閉鎖	8848269	純型肺動脈閉鎖
219	ギャロウェイ・モト症候群	GOCR	20101065	1	ギャロウェイ・モト症候群	8848496	ギャロウェイ・モト症候群
222	一次性ネフローゼ症候群	G9DK	20103432	1	一次性ネフローゼ症候群	8849711	一次性ネフローゼ症候群
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	MQET	20103433	1	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	8849712	一次性膜性増殖性糸球体腎炎
224	紫斑病腎炎	VCAQ	20062864	1	紫斑病腎炎	2878004	紫斑病腎炎
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	F584	20101069	1	間質性膀胱炎(ハンナ型)	8848479	間質性膀胱炎(ハンナ型)
231	α1-アンチトリプシン欠乏症	S2R8	20100930	1	α1-アンチトリプシン欠乏症	8848451	α1-アンチトリプシン欠乏症
236	偽性副甲狀腺機能低下症	KQJC	20082476	1	偽性偽性副甲狀腺機能低下症	2754025	偽性偽性副甲狀腺機能低下症
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	DFCR	20052739	1	ビタミンD抵抗性くる病	8839503	ビタミンD抵抗性くる病
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	L2HL	20093146	1	ビタミンD依存性くる病	8845185	ビタミンD依存性くる病
241	高チロシン血症1型	TJ8F	20100667	1	高チロシン血症1型	8848509	高チロシン血症1型
242	高チロシン血症2型	GB55	20097854	1	高チロシン血症2型	8848510	高チロシン血症2型
243	高チロシン血症3型	QC5F	20100926	1	高チロシン血症3型	8848511	高チロシン血症3型
248	グルコーストランスポーター1欠損症	MA2J	20101193	1	グルコーストランスポーター1欠損症	8848499	グルコーストランスポーター1欠損症
249	グルタル酸血症1型	QGTA	20097831	1	グルタル酸血症1型	8847169	グルタル酸血症1型
250	グルタル酸血症2型	LJ09	20097833	1	グルタル酸血症2型	8847170	グルタル酸血症2型
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	UEGV	20101242	1	GALT欠損症	8848434	GALT欠損症
259	レンチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	BUVM	20103320	1	LCAT欠損症	8849518	LCAT欠損症
261	タンジール病	L139	20080786	1	アルファリポ蛋白欠乏症	8830371	アルファリポ蛋白欠乏症
264	無βリポタンパク血症	PCA4V	20080791	1	無ベータリポ蛋白血症	8840506	無ベータリポ蛋白血症
267	高IgD症候群	RB20	20100958	1	高IgD症候群	8848134	高IgD症候群
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	L1FL	20101257	1	PAPA症候群	8848441	PAPA症候群
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	JD9D	20101270	1	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	8848493	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)
279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	MGUM	20101271	1	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	8848490	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)
280	巨大動脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	VKC3	20101272	1	巨大動脈奇形(頸部顔面病変)	8848491	巨大動脈奇形(頸部顔面病変)
283	後天性赤芽球病	KM2A	20083806	1	後天性赤芽球病	8833581	後天性赤芽球病
291	ヘルシュブルグ病(全脳型又は小脳型)	SRL1	20100950	1	小脳型ヘルシュブルグ病	8848545	小脳型ヘルシュブルグ病
299	膿毒性線維症	KP59	20050596	1	のう胞性線維症	8838762	のう胞性線維症
300	I g G 4 関連疾患	SQJN	20100243	1	IGG4関連疾患	8848113	I g G 4 関連疾患
301	卵黄状黄斑ジストロフィー(ペスト病)	GCM5	20083896	1	卵黄状黄斑ジストロフィー	8840886	卵黄状黄斑ジストロフィー
315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群) / LMX1B関連症	J90B	20071191	1	爪・膝蓋骨症候群	8837843	爪・膝蓋骨症候群
319	セピアブテリン還元酵素(SR)欠損症	Q4TE	20102881	1	セピアブテリン還元酵素欠損症	8849371	セピアブテリン還元酵素欠損症
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	S83P	20102883	1	先天性GPI欠損症	8849375	先天性GPI欠損症
321	非ケトン型高グリシ血症	MTCP	20074366	1	非ケトン性高グリシ血症	8839213	非ケトン性高グリシ血症
322	β-ケトチオラーゼ欠損症	DPS1	20102885	1	β-ケトチオラーゼ欠損症	8849462	β-ケトチオラーゼ欠損症
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	DT44	20102888	1	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	8849463	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症
324	3-メチルグルタコン酸尿症	VW2J	20097753	1	3-メチルグルタコン酸尿症	8847143	3-メチルグルタコン酸尿症
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	J5LD	20102898	1	遺伝性血栓性素因による特発性血栓症	8849245	遺伝性血栓性素因による特発性血栓症
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	LNHF	20068568	1	早老症	8836702	早老症

▼告示病名以外の指定難病対象病名が各種マスターに未登録のもの／病名が一致しないもの及びリードタムとしてMEDISに登録されていないもの  
 (※背景色が塗られている箇所は各種マスターに未登録の病名。)

告示 番号	難病情報センター 告示病名以外の指定難病対象病名	MEDIS標準病名マスター				傷病名マスター	
		病名交換 用コード	病名管理番号	索引用語 No.	索引用語	傷病名マ スター	傷病名基本名称
1	Kennedy disease (ケネディー病)			なし			
3	脊髄性筋萎縮症I型：重症型、急性乳児型、ウェルドニヒ・ホフマン (Werdnig-Hoffmann) 病	KLR1	20095553	1	脊髄性筋萎縮症I型	8846173	脊髄性筋萎縮症 I 型
3	脊髄性筋萎縮症II型：中間型、慢性乳児型、デュボビツ (Dubowitz) 病	G9QP	20095554	1	脊髄性筋萎縮症II型	8846174	脊髄性筋萎縮症 II 型
3	脊髄性筋萎縮症III型：軽症型、慢性型、クーゲルベルグ・ウェランダー (Kugelberg-Welander) 病	CT7H	20095555	1	脊髄性筋萎縮症III型	8846175	脊髄性筋萎縮症 III 型
3	脊髄性筋萎縮症IV型	KEK3	20094887	1	脊髄性筋萎縮症IV型	8845973	脊髄性筋萎縮症 IV 型
9	McLeod症候群	BDQF	20100640	1	マクラウド症候群	8848306	マクラウド症候群
10	脱髄型シャルコー・マリー・トゥース病			なし			
10	軸索型シャルコー・マリー・トゥース病			なし			
10	中間型シャルコー・マリー・トゥース病			なし			
12	終板アセチルコリン受容体欠損症			なし			
12	スローチャンネル症候群			なし			
12	ファーストチャンネル症候群			なし			
12	ナトリウムチャンネル筋無力症			なし			
12	終板アセチルコリンエステラーゼ欠損症			なし			
12	発作性無呼吸を伴う先天性筋無力症			なし			
13	デビック病	VLS4	20062958	3	デビック病	なし	
13	Baló病(ハロー同心円硬化症)	PFED	20084781	1	ハロー病	8844908	ハロー病
16	POEMS症候群	DHVH	20097783	1	POEMS症候群	8847152	POEMS症候群
16	高月病	DHVH	20097783	2	高月病	なし	
16	クロウ・深瀬症候群	DHVH	20097783	5	クロウ・深瀬症候群	なし	
16	PEP症候群			なし			
17	線条体異質変性	E7AF	20068007	1	線条体異質変性症	8836114	線条体異質変性症
17	MSA-C			なし			
17	MSA-P			なし			
18	遺伝性脊髄小脳変性症			なし			
18	孤発性脊髄小脳変性症			なし			
18	純粋小脳型脊髄小脳変性症			なし			
18	多系統障害型脊髄小脳変性症			なし			
18	純粋型脊髄小脳変性症			なし			
18	複合型脊髄小脳変性症			なし			
19	ライゾソーム病			なし			
19	ニーマン・ピック病A型	KLBE	20095592	1	ニーマン・ピック病A型	8846198	ニーマン・ピック病 A 型
19	ニーマン・ピック病B型	RLN2	20095593	1	ニーマン・ピック病B型	8846199	ニーマン・ピック病 B 型
19	ニーマンピック病C型 (Niemann-PickC型)	KBC7	20095594	1	ニーマン・ピック病C型	8846200	ニーマン・ピック病 C 型
19	GM1ガングリオシドーシス	LAT5	20050180	1	GM1ガングリオシドーシス	8830079	GM1ガングリオシドーシス
19	GM2ガングリオシドーシス (Tay-Sachs病、Sandhoff病、AB型)	ASS1	20050181	1	GM2ガングリオシドーシス	8830080	GM2ガングリオシドーシス
19	GM2ガングリオシドーシス1型	NPAS	20079692	1	GM2ガングリオシドーシス1型	8830081	GM2ガングリオシドーシス 1 型
19	GM2ガングリオシドーシス2型	D0L5	20079693	1	GM2ガングリオシドーシス2型	8830082	GM2ガングリオシドーシス 2 型
19	GM2ガングリオシドーシスAB型			なし			
19	マルチアルファターゼ欠損症	F5D5	20095637	4	マルチアルファターゼ欠損症	8846221	マルチアルファターゼ欠損症
19	ムコ多糖症I型 (Hurler/Scheie症候群)	L9Q8	20095649	1	ムコ多糖症I型	8846225	ムコ多糖症 I 型
19	ムコ多糖症II型 (Hunter症候群)	D2BC	20095650	1	ムコ多糖症II型	8846226	ムコ多糖症 II 型
19	ムコ多糖症III型 (Sanfilippo症候群)	LD1N	20095651	1	ムコ多糖症III型	8846227	ムコ多糖症 III 型
19	ムコ多糖症IV型 (Morquio症候群)	RDFQ	20095652	1	ムコ多糖症IV型	8846228	ムコ多糖症 IV 型
19	ムコ多糖症VI型 (Maroteaux-Lamy症候群)	L7K9	20095653	1	ムコ多糖症VI型	8846229	ムコ多糖症 V I 型
19	ムコ多糖症VII型 (Sly病)	LLQ2	20095654	1	ムコ多糖症VII型	8846230	ムコ多糖症 V I I 型
19	ムコ多糖症IX型 (ヒアロニダーゼ欠損症)			なし			
19	ムコリビドーシスII型	H9DM	20084062	4	ムコリビドーシスII型	なし	
19	ムコリビドーシスIII型	NRS3	20079710	2	ムコリビドーシスIII型	8840477	ムコリビドーシス 3 型
19	α-マンノシドーシス			なし			
19	β-マンノシドーシス	U230	20095674	1	β-マンノシドーシス	8846235	β-マンノシドーシス
19	フコシドーシス	V2VE	20052861	1	フコース症	8839775	フコース症
19	フコシドーシス	V2VE	20052861	4	フコシドーシス	なし	
19	セロイドリボスチノーシス			なし			
20	小児大脳型副腎白質ジストロフィー			なし			
20	思春期大脳型副腎白質ジストロフィー			なし			
20	成人大脳型副腎白質ジストロフィー			なし			
20	小脳・脳幹型副腎白質ジストロフィー			なし			
20	アジソン型副腎白質ジストロフィー			なし			
22	ウィリス動脈輪閉塞症	CET2	20050703	2	ウィリス動脈輪閉塞症	なし	
23	孤発性プリオン病			なし			
23	遺伝性クロイツフェルト・ヤコブ病			なし			
23	遺伝性プリオン病			なし			
23	獲得性プリオン病			なし			
23	医原性クロイツフェルト・ヤコブ病			なし			
23	変異型クロイツフェルト・ヤコブ病			なし			
27	ファール(Fahr)病	KAHT	20100434	4	ファール病	なし	
27	primary familial brain calcification (PFBC)			なし			
28	免疫グロブリン性アミロイドーシス			なし			
28	反応性AAアミロイドーシス			なし			
28	老人性トランスサイレチン型(TTR)アミロイドーシス			なし			
29	Collagen VI 関連ミオパチー (重症型)			なし			
32	過剰自己食食を伴うX連鎖性ミオパチー (X-linked myopathy with excessive autophagy: XMEA)	BKQP	20100515	1	過剰自己食食を伴うX連鎖性ミオパチー	8848194	過剰自己食食を伴うX連鎖性ミオパチー
33	軟骨異栄養性筋強直症			なし			
33	シュワルツ・ヤンベル症候群1型	K9EE	20085398	2	シュワルツ・ヤンベル症候群1型	8841671	シュワルツ・ヤンベル症候群
33	シュワルツ・ヤンベル症候群2型			なし			
33	Stuve-Wiedemann 症候群			なし			
34	神経線維腫症I型	RTD1	20085399	1	神経線維腫症1型	8841666	神経線維腫症 1 型
34	レックリングハウゼン病	RTD1	20052855	3	レックリングハウゼン病	なし	
34	神経線維腫症II型	V3TV	20085388	1	神経線維腫症2型	8841663	神経線維腫症 2 型
36	優性単純型表皮水疱症			なし			
36	Köbner型表皮水疱症			なし			
36	Weber-cockayne型表皮水疱症	PRC6	20095404	3	WEBER-COCKAYNE型単純型表皮水疱症	8846098	ウェーバー・コケイン型単純型表皮水疱症
36	Dowling-Meara型表皮水疱症			なし			
36	色素異常型表皮水疱症			なし			

▼告示病名以外の指定難病対象疾病名が各種マスターに登録されていないもの/病名が一致しないもの及びリードタムとしてMEDISに登録されていないもの  
 (※背景色が塗られている箇所は各種マスターに登録されていない病名。)

告示番号	難病情報センター		MEDIS標準病名マスター		傷病名マスター		
	告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換用コード	病名管理番号	索引用語 No.	索引用語	傷病名マスター	傷病名基本名称
36	色素異常を伴う疱疹状表皮水疱症			なし			
36	Ogna型表皮水疱症			なし			
36	表在型表皮水疱症			なし			
36	棘融解型表皮水疱症			なし			
36	劣性単純型表皮水疱症			なし			
36	筋ジストロフィー合併型表皮水疱症			なし			
36	Kallin型表皮水疱症			なし			
36	劣性疱疹状表皮水疱症			なし			
36	伴性劣性単純型表皮水疱症			なし			
36	Mendes da Costa型表皮水疱症			なし			
36	接合部型表皮水疱症			なし			
36	劣性接合部型表皮水疱症			なし			
36	ヘルリッツ (Herlitz) 型表皮水疱症	S7FD	20095628	1	ヘルリッツ型接合部型表皮水疱症	8846216	ヘルリッツ型接合部型表皮水疱症
36	軽症汎発性萎縮型 (非ヘルリッツ (Herlitz) 型) 表皮水疱症			なし			
36	限局性萎縮型表皮水疱症			なし			
36	反対性萎縮型表皮水疱症			なし			
36	進行型表皮水疱症			なし			
36	瘢痕性接合部型表皮水疱症			なし			
36	PA-JEB症候群表皮水疱症			なし			
36	優性接合部型表皮水疱症			なし			
36	Traupe-Delter-Kolde-Voss型表皮水疱症			なし			
36	優性栄養障害型表皮水疱症			なし			
36	Cockayne-Touraine型表皮水疱症			なし			
36	Pasini型表皮水疱症			なし			
36	前頭骨型表皮水疱症			なし			
36	新生児一過性型表皮水疱症			なし			
36	Bart型表皮水疱症			なし			
36	限局型表皮水疱症			なし			
36	優性痒疹型表皮水疱症			なし			
36	劣性栄養障害型表皮水疱症			なし			
36	Hallopeau-Siemens型表皮水疱症			なし			
36	非Hallopeau-Siemens型表皮水疱症			なし			
36	求心型表皮水疱症			なし			
36	強皮症型表皮水疱症			なし			
36	劣性痒疹型表皮水疱症			なし			
37	疱疹性膿疱			なし			
38	ステイブンス・ジョンソン症候群	LC7R	20092804	1	ステイブンス・ジョンソン症候群	6951003	ステイブンス・ジョンソン症候群
38	皮膚粘膜眼症候群			なし			
40	脈無し病	R5HL	20084097	6	脈無し病	なし	
41	巨細胞性動脈炎	BDNH	20058726	1	巨細胞性動脈炎	4465001	巨細胞性動脈炎
41	側頭動脈炎	BDNH	20058726	2	側頭動脈炎	なし	
44	ウェゲナー肉芽腫症	NJSJ	20100467	3	ウェゲナー肉芽腫症	なし	
45	アレルギー性肉芽腫性血管炎	JV1D	20100471	2	アレルギー性肉芽腫性血管炎	なし	
45	チャージ・ストラウス症候群	JV1D	20100471	5	チャージ・ストラウス症候群	なし	
46	全身性動脈炎型悪性関節リウマチ			なし			
46	末梢動脈炎型悪性関節リウマチ			なし			
47	ビュルガー病	NAC9	20075797	5	ビュルガー病	なし	
48	劇症型抗リン脂質抗体症候群			なし			
51	びまん皮膚硬化型全身性強皮症			なし			
51	限局皮膚硬化型全身性強皮症			なし			
53	腺型シェーグレン症候群			なし			
53	腺外型シェーグレン症候群			なし			
56	完全型ベーチェット病			なし			
56	特殊型ベーチェット病			なし			
58	心室中部閉塞性肥大型心筋症	GS1T	20095506	2	心室中部閉塞性肥大型心筋症	8846149	心室中部閉塞性心筋症
62	臨床的発作性夜間ヘモグロビン尿症			なし			
62	古典的発作性夜間ヘモグロビン尿症			なし			
62	骨髄不全型発作性夜間ヘモグロビン尿症			なし			
62	混合型発作性夜間ヘモグロビン尿症			なし			
63	一過性発作性血小板減少症			なし			
64	アップショー・シュールマン(Upshaw-Schulman)症候群	NAG2	20099610	4	アップショー・シュールマン症候群	なし	
65	X連鎖重症複合免疫不全症	LHLC	20095389	1	X連鎖重症複合免疫不全症	8846087	X連鎖重症複合免疫不全症
65	アデノシンデアミナーゼ (ADA) 欠損症	MF9A	20050057	1	ADA欠乏症	8830053	A D A 欠乏症
65	プリンスクレオシドホスホリラーゼ欠損症	V81D	20095374	1	PNP欠損症	8846085	P N P 欠損症
65	プリンスクレオシドホスホリラーゼ欠損症	V81D	20095374	4	プリンスクレオシドホスホリラーゼ欠損症	なし	
65	CD8欠損症	TQFU	20103322	1	CD8欠損症	8849561	C D 8 欠損症
65	ZAP-70欠損症	UFJS	20095392	1	ZAP-70欠損症	8846090	Z A P - 7 0 欠損症
65	MHCクラスI欠損症	T35L	20095363	1	MHCクラスI欠損症	8846081	M H C クラス I 欠損症
65	MHCクラスII欠損症	U4C0	20095364	1	MHCクラスII欠損症	8846083	M H C クラス II 欠損症
65	複合免疫不全症			なし			
65	ICF症候群	B61D	20103323	1	ICF症候群	8849571	I C F 症候群
65	PMS2異常症	GP0V	20103325	1	PMS2異常症	8849575	P M S 2 異常症
65	RIDDLE症候群	Q5EV	20103324	1	RIDDLE症候群	8849576	R I D D L E 症候群
65	胸腺低形成症候群			なし			
65	DiGeorge症候群	KN86	20052349	3	DI GEORGE症候群	8837955	ディジョージ症候群
65	22q11.2欠失症候群	TEGJ	20095677	1	22Q11.2欠失症候群	8846236	2 2 q 1 1 . 2 欠失症候群
65	高IgE症候群	KP18	20061512	1	高IgE症候群	8833327	高 I g E 症候群
65	先天性角化不全症			なし			
65	X連鎖無ガンマグロブリン血症	GRAL	20095390	1	X連鎖無ガンマグロブリン血症	8846088	X連鎖無ガンマグロブリン血症
65	SAP欠損症			なし			
65	XIAP 欠損症			なし			
65	家族性血球貪食症候群 (FHL)			なし			
65	家族性血球貪食症候群 (FHL1) (原因遺伝子不明)			なし			
65	家族性血球貪食症候群 (FHL2) (バフォリン欠損症)			なし			
65	家族性血球貪食症候群 (FHL3) (Munc13-4欠損症)			なし			
65	家族性血球貪食症候群 (FHL4) (Syntaxin11欠損症)			なし			
65	家族性血球貪食症候群 (FHL5) (Munc18-2欠損症)			なし			
65	カンジダ感染と外胚葉形成異常を伴う自己免疫性多腺性内分泌不全症 (APECED)			なし			

▼告示病名以外の指定難病対象疾病名が各種マスターに未登録のもの/病名が一致しないもの及びリードタムとしてMEDISに登録されていないもの  
 (※背景色が塗られている箇所は各種マスターに未登録の病名。)

告示 番号	難病情報センター		MEDIS標準病名マスター		傷病名マスター		
	告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換 用コード	病名管理番号	索引用語 No.	索引用語	傷病名マ スター	傷病名基本名称
65	IPEX 症候群	DNQQ	20103448	1	IPEX症候群	8849700	I P E X 症候群
65	CD25 欠損症			なし			
65	ITCH 欠損症			なし			
65	原発性食細胞機能不全症			なし			
65	原発性食細胞機能欠損症			なし			
65	ヘルマンズキー・パドラック (Hermansky-Pudlak) 症候群2型	SBLB	20092471	1	ヘルマンズキー・パドラック症候群	8839992	ヘルマンズキー・パドラック症候群
65	Griselli症候群2型			なし			
65	p14欠損症			なし			
65	WHIM症候群			なし			
65	糖尿病b型	LJVJ	20101216	1	糖尿病1b型	8848630	糖尿病 1 b 型
65	IRAK4欠損症	G0JT	20103335	1	IRAK4欠損症	8849572	I R A K 4 欠損症
65	MyD88欠損症	BEEK	20103336	1	MYD88欠損症	8849573	M y D 8 8 欠損症
65	WHIM (warts, hypogammaglobulinemia, infections, myelokathexis) 症候群			なし			
65	疣贅様表皮発育異常症 (Epidermodysplasia verruciformis)			なし			
65	単純ヘルペス脳炎			なし			
65	CARD9欠損症			なし			
65	C1q欠損症			なし			
65	C1r欠損症			なし			
65	C1s欠損症			なし			
65	C2欠損症			なし			
65	C3欠損症			なし			
65	C4欠損症			なし			
65	C5欠損症			なし			
65	C6欠損症			なし			
65	C7欠損症			なし			
65	C8欠損症			なし			
65	C9欠損症			なし			
65	Factor D欠損症			なし			
65	Properdin欠損症			なし			
65	Factor I欠損症			なし			
65	Factor H欠損症			なし			
65	MASP1欠損症			なし			
65	3MC症候群			なし			
65	MASP2欠損症			なし			
65	Ficolin3関連免疫不全症			なし			
65	選択的IgA欠損症			なし			
66	IgA腎症	E1KB	20050234	1	IgA腎症	5831001	I g A 腎症
66	IgA腎炎			なし			
66	IgA-IgG腎症			なし			
67	多発性嚢胞腎	CJP3	20069076	3	多発性嚢胞腎	8837063	多発性のう胞腎
67	嚢胞腎	CJP3	20069076	4	嚢胞腎	なし	
67	常染色体優性多発性嚢胞腎	GTSK	20099464	5	常染色体優性多発性のう胞腎	8847775	常染色体優性多発性のう胞腎
67	常染色体劣性多発性嚢胞腎	EBQT	20099465	7	常染色体劣性多発性のう胞腎	8847776	常染色体劣性多発性のう胞腎
71	特発性大腿骨頭壊死	A2PK	20079988	1	特発性大腿骨頭壊死	8838193	特発性大腿骨頭壊死
72	下垂体性ADH分泌異常症			なし			
72	バゾプレシン分泌低下症			なし			
72	バゾプレシン分泌過剰症 (SIADH)			なし			
73	下垂体性TSH分泌亢進症	HLN6	20094902	1	下垂体性TSH分泌亢進症	8845862	下垂体性 T S H 分泌亢進症
74	下垂体性PRL分泌亢進症			なし			
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症			なし			
76	下垂体ゴナドトロピン産生腫瘍			なし			
78	下垂体前葉機能低下症	QHUT	20055277	1	下垂体機能低下症	8831247	下垂体機能低下症
78	ゴナドトロピン分泌低下症			なし			
78	副腎皮質刺激ホルモン (ACTH) 分泌低下症			なし			
78	甲状腺刺激ホルモン (TSH) 分泌低下症			なし			
78	GH分泌不全性低身長症 (小児)	MA70	20087896	4	GH分泌不全性低身長症	8842944	成長ホルモン分泌不全性低身長症
78	成長ホルモン (GH) 分泌不全症	L2SR	20090058	1	成長ホルモン分泌不全	8844069	成長ホルモン分泌不全
78	成人GH分泌不全症	Q4AC	20095550	1	成人成長ホルモン分泌不全	8846171	成人成長ホルモン分泌不全
79	家族性高コレステロール血症 (ホモ接合体)	MNH5	20094176	1	家族性高コレステロール血症・ホモ接合体	8845524	家族性高コレステロール血症・ホモ接合体
80	レフェトフ症候群			2	レフェトフ症候群	なし	
81	先天性副腎皮質酵素欠損症			なし			
81	先天性リポイド過形成症	V3U7	20100519	3	先天性リポイド過形成症	8848210	先天性リポイド過形成症
81	3β-水酸化ステロイド脱水素酵素 (3β-HSD) 欠損症	V8KV	20100533	1	3β-水酸化ステロイド脱水素酵素欠損症	8848179	3 β - 水酸化ステロイド脱水素酵素欠損症
81	3β-ヒドロキシステロイドデヒドロゲナーゼ (3β-HSD) 欠損症			なし			
81	21-水酸化酵素欠損症	NT6M	20092641	1	21-水酸化酵素欠損症	8848311	2 1 - 水酸化酵素欠損症
81	11β-水酸化酵素欠損症	QJ83	20100524	1	11β-水酸化酵素欠損症	8848176	1 1 β - 水酸化酵素欠損症
81	17α-水酸化酵素欠損症	CP8K	20100530	1	17α-水酸化酵素欠損症	8848177	1 7 α - 水酸化酵素欠損症
81	P450オキシドレクターゼ (POR) 欠損症	KP8J	20100535	1	P450オキシドレクターゼ欠損症	8848188	P 4 5 0 オキシドレクターゼ欠損症
82	DAX-1異常症 (X連鎖性)	RU3T	20100536	1	DAX-1異常症	8848186	D A X - 1 異常症
82	SF-1異常症 (常染色体性)	ELAL	20100538	1	SF-1異常症	8848189	S F - 1 異常症
82	AD4BP異常症			2	AD4BP異常症	なし	
82	IMAge症候群 (原因不明)	PPKJ	20100540	1	IMAge症候群	8848187	I M A g e 症候群
83	多線性自己免疫症候群	T92A	20100549	1	多線性自己免疫症候群1型	8848211	多線性自己免疫症候群 1 型
83	II型 (シュミット症候群)	E8QL	20100551	1	多線性自己免疫症候群2型	8848212	多線性自己免疫症候群 2 型
83	I型 (シュミット症候群)			3	SCHMIDT症候群	なし	
83	I型 (HAM 症候群)			なし			
83	部分アジソン病			なし			
85	器質性肺炎 (OP)			2	器質性肺炎	なし	
85	呼吸細気管支炎関連性間質性肺炎 (RB-ILD)	CPUM	20098543	1	呼吸細気管支炎関連性間質性肺炎患	8845663	呼吸細気管支炎関連性間質性肺炎患
85	リンパ球性間質性肺炎 (LIP)	DAJ9	20053635	1	リンパ球性間質性肺炎	5168010	リンパ球性間質性肺炎
86	遺伝性肺高血圧症 (HPAH)			なし			
86	膠原病に伴う肺動脈性肺高血圧症			なし			
86	先天性シャント性心疾患に伴う肺動脈性肺高血圧症			なし			
86	門脈圧亢進症に伴う肺動脈性肺高血圧症			なし			
86	HIV 感染に伴う肺動脈性肺高血圧症			なし			
86	薬剤誘発性の肺動脈性肺高血圧症			なし			
86	呼吸器疾患に合併した肺動脈性肺高血圧症			なし			
89	結節性硬化症 (TSC)に伴って発生するリンパ管筋腫症 (TSC-LAM)			なし			



表3-4

▼告示病名以外の指定難病対象疾病名が各種マスターに未登録のもの/病名が一致しないもの及びリードタムとしてMEDISに登録されていないもの  
 (※背景色が塗られている箇所は各種マスターに未登録の病名。)

告示 番号	難病情報センター		MEDIS標準病名マスター		傷病名マスター		
	告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換 用コード	病名管理番号	索引用語 No.	索引用語	傷病名マ スター	傷病名基本名称
89	孤発性リンパ脈管筋腫症 (孤発性LAM)			なし			
90	網膜色素変性症	N4QE	20086603	1	網膜色素変性	8842213	網膜色素変性
90	杆体ジストロフィー			なし			
90	杆体錐体ジストロフィー	MGS0	20066453	1	錐体杆体ジストロフィー	8835687	錐体杆体ジストロフィー
91	原発性バッド・キアリ症候群			なし			
91	一次性バッド・キアリ症候群			なし			
94	肝内型原発性硬化性胆管炎			なし			
94	肝外型原発性硬化性胆管炎			なし			
94	肝内外型原発性硬化性胆管炎			なし			
96	回腸末端炎	M4N4	20055789	1	回腸クローン病	8831033	回腸クローン病
96	回腸末端炎	M4N4	20055789	2	回腸末端炎	なし	
98	好酸球性消化管疾患			なし			
98	消化管を主とする好酸球性炎症候群 (EGID)			なし			
98	新生児乳児食物蛋白誘発胃腸炎 (N-FPIES)	SD5U	20100441	1	食物蛋白誘発胃腸炎	8848201	食物蛋白誘発胃腸炎
98	好酸球性消化管疾患 (新生児-乳児)			なし			
98	好酸球性消化管疾患 (小児-成人)			なし			
102	ルピシユタイン・ティビ症候群	M6JP	20098027	1	ルピシユタイン・ティビ症候群	8841156	ルピシユタイン・ティビ症候群
102	ヒストンAセチル化異常症			なし			
103	CFC症候群	AGPF	20100455	1	CFC症候群	8848183	C F C 症候群
103	心臓・顔・皮膚症候群			2	心臓・顔・皮膚症候群	なし	
105	チャージ症候群	DMEA	20094479	1	CHARGE症候群	8845627	CHARGE 症候群
105	チャージ症候群	DMEA	20094479	2	チャージ症候群	なし	
106	家族性寒冷自己炎症性症候群	R1V2	20097419	1	家族性寒冷自己炎症性症候群	8846994	家族性寒冷自己炎症性症候群
106	マックル・ウェルズ症候群	GQD8	20095633	1	マックル・ウェルズ症候群	8846219	マックル・ウェルズ症候群
106	慢性乳児神経皮膚関節症候群 (CINCA症候群)			2	CINCA	なし	
108	TNF受容体関連周期性症候群	E74J	20100459	1	TNF受容体関連周期性症候群	8848190	T N F 受容体関連周期性症候群
110	若年発症サルコイドーシス			3	若年発症サルコイドーシス	なし	
110	NOD2変異に関連した全身性炎症性肉芽腫性疾患			なし			
111	中心核病			5	中心核病	なし	
111	マルチミニコア病			なし			
111	ミオチューブラーミオパチー	Q3VR	20084818	3	ミオチューブラーミオパチー	8841427	ミオチューブラーミオパチー
111	中心核ミオパチー			なし			
111	先天性筋線維タイプ不均等症	D8B7	20103590	1	先天性筋線維不均等症	8849797	先天性筋線維不均等症
113	ジストロフィン異常症			なし			
113	顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー-1			なし			
113	顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー-2			なし			
113	筋強直性ジストロフィー-1			なし			
113	筋強直性ジストロフィー-2			なし			
113	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-1			なし			
113	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-2			なし			
113	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-3			なし			
113	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-4			なし			
113	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-5			なし			
113	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-6			なし			
113	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-7			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-1A			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-1B			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-1C			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-1D			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-1E			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-1F			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-1G			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-1H			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-2A			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-2B			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-2C			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-2D			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-2E			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-2F			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-2G			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-2H			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-2I			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-2J			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-2K			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-2L			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-2M			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-2N			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-2O			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-2P			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-2Q			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-2R			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-2S			なし			
113	肢帯型筋ジストロフィー-2T			なし			
113	ミオチリン異常症			なし			
113	ラミン異常症			なし			
113	カベオリン異常症			なし			
113	デスマン異常症			なし			
113	サルコグリカン異常症			なし			
113	α-ジストログリカン異常症			なし			
113	Walker-Warburg症候群	NBJN	20101110	1	ウォーカー・ワールブルグ症候群	8848462	ウォーカー・ワールブルグ症候群
113	Muscle-Eye-Brain病			なし			
113	インテグリンα欠損型先天性筋ジストロフィー			なし			
113	Ullrich型先天性筋ジストロフィー	D4CN	20100503	1	ウルリッヒ病	8848192	ウルリッヒ病
113	強直性脊椎症候群	NBEN	20058843	1	強直性脊椎炎	7200001	強直性脊椎炎
113	ダイナミン2欠損型先天性筋ジストロフィー			なし			
113	テレソニン欠損型先天性筋ジストロフィー			なし			
113	ミトコンドリア異常を伴う先天性筋ジストロフィー			なし			
114	先天性ミオトニー			なし			
114	カリウム惹起性ミオトニー			なし			

▼告示病名以外の指定難病対象疾病名が各種マスターに未登録のもの／病名が一致しないもの及びリードタムとしてMEDISに登録されていないもの  
 (※背景色が塗られている箇所は各種マスターに未登録の病名。)

告示 番号	難病情報センター 告示病名以外の指定難病対象疾病名	MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		
		病名交換 用コード	病名管理番号	索引用語 No.	索引用語	傷病名マ スター	傷病名基本名称
114	ナトリウムチャンネルミオトニー				なし		
114	先天性パラミオトニー				なし		
115	遺伝性周期性四肢麻痺	J8G0	20055586	1	家族性周期性四肢麻痺	3593003	家族性周期性四肢麻痺
115	遺伝性周期性四肢麻痺	J8G0	20055586	3	遺伝性周期性四肢麻痺	なし	
115	遺伝性低カリウム性周期性四肢麻痺				なし		
115	遺伝性高カリウム(正カリウム)性周期性四肢麻痺				なし		
115	Andersen-Tawil症候群				なし		
117	症候性脊髄空洞症 ※無症候性脊髄空洞症及び続発性脊髄空洞症は除く				なし		
117	1) キアリ奇形1型を伴う脊髄空洞症				なし		
117	2) キアリ奇形2型を伴う脊髄空洞症				なし		
117	3) 頭蓋頸椎移行部病変や脊椎において骨・脊髄の奇形を伴い、キアリ奇形を欠く脊髄空洞症				なし		
117	特発性脊髄空洞症(成因による分類で上記1)~3)および続発性を除く)				なし		
118	脊髄嚢腫				なし		
118	脊髄空洞症	FPQ7	20066964	1	脊髄空洞症	3360003	脊髄空洞症
119	モルバン症候群	A8RH	20053449	1	モルバン病	8840683	モルバン病
119	抗VGKC 複合体抗体関連脳炎				なし		
120	DYT1ジストニア				なし		
120	上肢型DYT1ジストニア				なし		
120	下肢型DYT1ジストニア				なし		
120	DYT2ジストニア				なし		
120	DYT3ジストニア				なし		
120	XDP				なし		
120	lubag				なし		
120	DYT4ジストニア				なし		
120	DYT5ジストニア				なし		
120	ドーパ反応性ジストニア	A2U8	20086808	1	ドーパ反応性ジストニア	8842321	ドーパ反応性ジストニア
120	ドーパ反応性ジストニア	A2U8	20086808	6	ドーパ反応性ジストニア	なし	
120	DYT6ジストニア				なし		
120	DYT7ジストニア				なし		
120	DYT8ジストニア				なし		
120	発作性非運動誘発性ジスキネジア1				なし		
120	DYT9ジストニア				なし		
120	発作性舞踏アテトーシス・痙性対麻痺				なし		
120	DYT10ジストニア				なし		
120	反復発作性運動誘発性ジスキネジア1				なし		
120	DYT11ジストニア				なし		
120	ミオクロノス・ジストニア症候群				なし		
120	DYT12ジストニア				なし		
120	急性発症ジストニア・パーキンソンズム(RDP)				なし		
120	小脳失調症深部反射消失凹足視神経萎縮感覚神経障害性聴覚障害(CAPOS)				なし		
120	DYT13ジストニア				なし		
120	DYT14ジストニア				なし		
120	DYT15ジストニア				なし		
120	DYT16ジストニア				なし		
120	DYT17ジストニア				なし		
120	DYT18ジストニア				なし		
120	発作性劣作誘発性ジスキネジア				なし		
120	DYT19ジストニア				なし		
120	反復発作性運動誘発性ジスキネジア2				なし		
120	DYT20ジストニア				なし		
120	NBIA1				なし		
120	Hallervorden-Spatz syndrome				なし		
120	Pantothenate kinase-associated neurodegeneration				なし		
120	HARP症候群				なし		
120	NBIA2a				なし		
120	NBIA2b				なし		
120	Karak症候群				なし		
120	NBIA3				なし		
120	NBIA4				なし		
120	Fatty Acid Hydroxylase-associated neurodegeneration (FAHN)				なし		
122	古典型脳表ヘモジデリン沈着症				なし		
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	ESGR	20099813	1	CARASIL	8847913	C A R A S I L
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	ESGR	20099813	2	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	なし	
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	ESGR	20099813	1	CARASIL	8847913	C A R A S I L
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	ESGR	20099813	3	皮質下梗塞と白質脳症を伴った常染色体劣性白質脳症	なし	
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	J0NP	20101024	1	HDLS	8848436	H D L S
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	J0NP	20101024	3	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	なし	
127	(行動異常型) 前頭側頭型認知症				なし		
127	意味性認知症				なし		
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	CDDN	20101033	1	痙攣重積型二相性急性脳症	8848501	痙攣重積型二相性急性脳症
130	遺伝性感覚自律神経ニューロパシー4型	KLT2	20085402	1	遺伝性感覚自律神経ニューロパシー	8841674	遺伝性感覚自律神経ニューロパシー
130	遺伝性感覚自律神経ニューロパシー5型			2	遺伝性感覚自律神経ニューロパシー		
131	大脳優位型(1型)アレキサンダー病				なし		
131	延髄・脊髄優位型(2型)アレキサンダー病				なし		
131	中間型(3型)アレキサンダー病				なし		
132	ウースター・ドロート症候群			3	ウースター・ドロート症候群	なし	
134	ドモルシア症候群			4	ドモルシア症候群	なし	
137	限局性皮質異形成タイプ1a				なし		
137	限局性皮質異形成タイプ1b				なし		
137	限局性皮質異形成タイプ1c				なし		
137	限局性皮質異形成タイプ2a				なし		
137	限局性皮質異形成タイプ2b				なし		
137	限局性皮質異形成タイプ3a				なし		
137	限局性皮質異形成タイプ3b				なし		
137	限局性皮質異形成タイプ3c				なし		
137	限局性皮質異形成タイプ3d				なし		

▼告示病名以外の指定難病対象疾病名が各種マスターに未登録のもの/病名が一致しないもの及びリードタムとしてMEDISに登録されていないもの  
 (※背景色が塗られている箇所は各種マスターに未登録の病名。)

告示番号	難病情報センター		MEDIS標準病名マスター		傷病名マスター		
	告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換用コード	病名管理番号	索引用語No.	索引用語	傷病名マスター	傷病名基本名称
138	神経細胞移動異常症			なし			
138	古典型滑脳症			なし			
138	無脳回	AUB1	20076839	1	無脳回症	8840501	無脳回症
138	厚脳回	LFJ0	20060912	1	厚脳回症	8833654	厚脳回症
138	脳室周囲結節状異所性灰白質			なし			
138	傍シルビウス裂多小脳回			なし			
138	敷石様皮質異形成			なし			
138	X連鎖性滑脳症			なし			
139	ペリツェウス・メルツパッハ様病1	LJJ9	20101037	1	ペリツェウス・メルツパッハ様病1	8848669	ペリツェウス・メルツパッハ様病1
139	18q欠失症候群	P4SF	20101041	1	18Q欠失症候群	8848425	18q欠失症候群
139	アラン・ハーンドン・タドリー症候群	F69K	20101042	1	アラン・ハーンドン・タドリー症候群	8848449	アラン・ハーンドン・タドリー症候群
139	HSP60シャペロン病	R2T3	20101045	1	HSP60 シャペロン病	8848437	H s p 6 0 シャペロン病
139	小脳萎縮と脳梁低形成を伴うび慢性大脳白質形成不全症	L4UU	20101046	1	HCAHC	8848435	H C A H C
139	小脳萎縮と脳梁低形成を伴うび慢性大脳白質形成不全症	L4UU	20101046	2	小脳萎縮と脳梁低形成を伴うび慢性大脳白質形成不全症	なし	なし
139	失調・歯牙低形成を伴う鰐鞘形成不全症	HQT3	20101049	1	失調と歯牙低形成を伴う鰐鞘形成不全症	8848535	失調と歯牙低形成を伴う鰐鞘形成不全症
139	脱髄型末梢神経炎			なし			
139	脱髄型末梢神経障害			なし			
139	中枢性鰐鞘形成不全症			なし			
139	ワーデンバーグ症候群			なし			
141	両側海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん			なし			
149	片側産拳・片麻痺・てんかん症候群	S08R	20083713	1	片側産拳片麻痺てんかん症候群	8840001	片側産拳片麻痺てんかん症候群
150	環状20番染色体症候群	RF06	20103110	1	環状20番染色体症候群	8849524	環状20番染色体症候群
152	P C D H19関連症候群	UTD0	20103115	1	PCDH19関連症候群	8849519	P C D H 1 9 関連症候群
153	特異な脳炎・脳症後てんかんの一群(粟屋、福山型)			なし			
153	FIRE5			なし			
153	NORSE症候群			なし			
156	典型的レット症候群			なし			
156	非典型的レット症候群			なし			
157	ステージ・ウェーバー症候群	CF29	20052101	6	ステージ・ウェーバー症候群	8835730	ステージ・ウェーバー症候群
159	色素性乾皮症A群			なし			
159	色素性乾皮症B群			なし			
159	色素性乾皮症C群			なし			
159	色素性乾皮症D群			なし			
159	色素性乾皮症E群			なし			
159	色素性乾皮症F群			なし			
159	色素性乾皮症G群			なし			
159	色素性乾皮症V型			なし			
160	表皮融解性魚鱗癬(優性・劣性)	LP41	20101134	1	表皮融解性魚鱗癬	8848660	表皮融解性魚鱗癬
160	遺伝的魚鱗癬以外の常染色体劣性遺伝性魚鱗癬			なし			
160	KID(keratitits-ichtysis-deafness)症候群	B9R3	20101142	1	KID症候群	8848438	K I D 症候群
160	中性脂肪蓄積症			なし			
160	多発性スルファターゼ欠損症	F5D5	20095637	1	マルチブルスルファターゼ欠損症	8846221	マルチブルスルファターゼ欠損症
160	多発性スルファターゼ欠損症	F5D5	20095637	4	多発性スルファターゼ欠損症	なし	なし
160	X連鎖性劣性魚鱗癬症候群	SU8K	20101128	1	X連鎖性劣性魚鱗癬	8848446	X連鎖性劣性魚鱗癬
160	IBID(ichthyosis, brittle hair, impaired intelligence, decreased fertility and short stature)			なし			
160	Trichothiodystrophy			なし			
160	毛包性魚鱗癬			なし			
160	CHILD(congenital hemidysplasia, ichthyosiform erythroderma or nevus, and limb defects)症候群	J26L	20101138	1	CHILD症候群	8848432	C H I L D 症候群
160	Conradi-Hünermann-Happle症候群			なし			
161	ヘイリー・ヘイリー病	GDK4	20055611	2	ヘイリー・ヘイリー病	なし	なし
162	粘膜炎天疱瘡			なし			
163	特発性分節型無汗症			なし			
163	Idiopathic pure sudomotor failure (IPSF)			なし			
164	非症候型眼皮膚白皮症			なし			
165	初期型肥厚性皮膚骨膜炎			なし			
165	不全型肥厚性皮膚骨膜炎			なし			
165	完全型肥厚性皮膚骨膜炎			なし			
168	古典型エーラス・ダンロス症候群			なし			
168	関節型エーラス・ダンロス症候群			なし			
168	後側彎型エーラス・ダンロス症候群			なし			
168	多発関節弛緩型エーラス・ダンロス症候群			なし			
168	皮膚脆弱型エーラス・ダンロス症候群			なし			
168	デルマン4-O-硫酸基転移酵素-1欠損型エーラス・ダンロス症候群			なし			
171	ウィルソン病	GLA3	20051245	1	ウィルソン病	8830765	ウィルソン病
171	ウィルソン病	GLA3	20051245	2	ウィルソン病	なし	なし
171	先天性網膜剥離症			なし			
173	VATER症候群	BSCE	20100928	1	VATER症候群	8848445	V A T E R 症候群
174	polycystic lipomembranous osteodysplasia with sclerosing leukoencephalopathy (PLOSL)			なし			
177	セニオール・ローケン症候群			なし			
177	COACH症候群			なし			
177	口-顔-指症候群	UV1R	20088877	1	口腔・顔面・指趾症候群	8843709	口腔・顔面・指趾症候群
177	口-顔-指症候群	UV1R	20088877	2	口-顔-指症候群	なし	なし
178	モワット・ウィルソン症候群	VMT1	20101183	1	モワット・ウィルソン症候群	8848676	モワット・ウィルソン症候群
178	モワット・ウィルソン症候群	VMT1	20101183	3	モワット・ウィルソン症候群	なし	なし
179	ウィリアムズ症候群	MV0T	20087409	1	ウィリアムズ症候群	8842554	ウィリアムズ症候群
179	ウィリアムズ症候群	MV0T	20087409	2	ウィリアムズ症候群	なし	なし
180	A T R - X 症候群	MV7J	20101171	1	ATR-X症候群	8848429	A T R - X 症候群
183	ファイファー症候群1型			なし			
183	ファイファー症候群2型			なし			
183	ファイファー症候群3型			なし			
186	ラパデリノ(RAPADILINO)症候群			なし			
186	パレー・ジェルルド症候群			なし			
190	Branchio-oto-renal(BOR)症候群	TV1D	20101178	3	BOR症候群	なし	なし
193	ブラダー・ウィリー症候群	KFJ7	20052978	1	ブラダー・ウィリー症候群	8839918	ブラダー・ウィリー症候群
193	ブラダー・ウィリー症候群	KFJ7	20052978	3	ブラダー・ウィリー症候群	なし	なし
197	1 p36欠失症候群	FFKF	20101149	1	1P36欠失症候群	8848426	1 p 3 6 欠失症候群

▼告示病名以外の指定難病対象疾病名が各種マスターに登録のもの／病名が一致しないもの及びリードタムとしてMEDISに登録されていないもの  
 (※背景色が塗られている箇所は各種マスターに登録の病名。)

告示番号	告示病名以外の指定難病対象疾病名	MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		
		病名交換用コード	病名管理番号	索引用語 No.	索引用語	傷病名マスター	傷病名基本名称
198	4 p欠失症候群	QMER	20101151	1	4P欠失症候群	8848427	4 p欠失症候群
199	5 p欠失症候群	K5TO	20101157	1	5P欠失症候群	8848428	5 p欠失症候群
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	LD24	20101167	1	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	8848606	第14番染色体父親性ダイソミー症候群
203	22q11.2欠失症候群	TEGJ	20095677	1	22Q11.2欠失症候群	8846236	2 2 q 1 1, 2欠失症候群
204	11/22混合トリソミー	FN1K	20101162	2	11:22混合トリソミー	なし	
204	22番染色体派生染色体症候群				なし		
205	脆弱X症候群関連疾患	MHUU	20101051	1	脆弱X症候群関連疾患	8848592	脆弱X症候群関連疾患
205	脆弱X随伴振戦/失調症候群	CDB1	20101052	1	脆弱X随伴振戦・失調症候群	8848593	脆弱X随伴振戦・失調症候群
206	脆弱X症候群	HGJV	20090185	1	脆弱X症候群	8844072	脆弱X症候群
207	総動脈幹遺残症I型				なし		
207	総動脈幹遺残症II型				なし		
207	総動脈幹遺残症III型				なし		
207	総動脈幹遺残症IV型				なし		
208	修正大血管転位症	NB29	20063960	2	修正大血管転位症	7451011	修正大血管転位
209	完全大血管転位I型	GTTC	20101056	1	完全大血管転位1型	8848480	完全大血管転位 1 型
209	完全大血管転位II型	A73R	20101057	1	完全大血管転位2型	8848481	完全大血管転位 2 型
209	完全大血管転位III型	MCRD	20101058	1	完全大血管転位3型	8848482	完全大血管転位 3 型
209	完全大血管転位IV型				なし		
210	単心室循環器症候群				なし		
211	単心室循環器症候群				なし		
212	単心室循環器症候群				なし		
214	単心室循環器症候群				なし		
218	X連鎖型アルポート症候群				なし		
218	常染色体劣性アルポート症候群				なし		
219	Galloway-Mowat症候群	GOCR	20101065	2	GALLOWAY-MOWAT症候群		
219	ギャロウェイ・モワト症候群	GOCR	20101065	3	ギャロウェイ・モワト症候群	8848496	ギャロウェイ・モワト症候群
222	一次性ネフローゼ症候群	G9DK	20103432	1	一次性ネフローゼ症候群	8849711	一次性ネフローゼ症候群
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	MQET	20103433	1	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	8849712	一次性膜性増殖性糸球体腎炎
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎I型	V80D	20079996	1	膜性増殖性糸球体腎炎1型	8840230	膜性増殖性糸球体腎炎 1 型
223	メサンギウム増殖性腎炎型(後期ないし前期)	FR53	20053383	1	メサンギウム増殖性糸球体腎炎	8840538	メサンギウム増殖性糸球体腎炎
223	慢性・巣状型一次性膜性増殖性糸球体腎炎				なし		
223	急性・巣状型一次性膜性増殖性糸球体腎炎				なし		
223	慢性・びまん型一次性膜性増殖性糸球体腎炎				なし		
223	非分葉型一次性膜性増殖性糸球体腎炎				なし		
223	急性・びまん型一次性膜性増殖性糸球体腎炎				なし		
223	管内増殖型一次性膜性増殖性糸球体腎炎				なし		
223	分葉型一次性膜性増殖性糸球体腎炎				なし		
224	紫斑病性腎炎	VCAQ	20062864	2	紫斑病性腎炎	2878004	紫斑病腎炎
225	遺伝性腎性尿崩症				2	遺伝性腎性尿崩症	
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	F584	20101069	1	間質性膀胱炎(ハンナ型)	8848479	間質性膀胱炎(ハンナ型)
227	遺伝性出血性末梢血管拡張症	KRJF	20084231	5	遺伝性出血性末梢血管拡張症	なし	
229	PAP				なし		
229	自己免疫性PAP				なし		
229	先天性PAP				なし		
229	遺伝性PAP				なし		
229	特発性PAP				なし		
230	alveolar hypoventilation syndrome: AHS				なし		
230	肺胞低換気症候群フェノタイプA				なし		
230	肺胞低換気症候群フェノタイプB				なし		
230	primary alveolar hypoventilation syndrome: PAH				なし		
231	α1-アンチトリプシン欠乏症	S2R8	20100930	1	α1-アンチトリプシン欠乏症	8848451	α1-アンチトリプシン欠乏症
231	AAT欠乏症				なし		
231	α1-antitrypsin deficiency: AATD				なし		
231	AAT欠損症				なし		
232	Carney複合	Q5LA	20100958	2	CARNEY複合		
233	DIDMOAD症候群	SJFS	20090166	2	DIDMOAD症候群		
234	PEX遺伝子異常症				なし		
234	根性点状軟骨異形成症1型(Rhizomelic chondrodysplasia punctate type1: RCDP type1)				なし		
234	β酸化系酵素欠損症				なし		
234	アシル-CoAオキシダーゼ(AOX)欠損症				なし		
234	D-二頭酵素(DBP)欠損症				なし		
234	ステロールキャリアアプロテインX(Sterol carrier protein X: SCPx)欠損症				なし		
234	2-メチルアシル-CoAラセマーゼ(2-Methylacyl-CoA racemase: AMACR)欠損症				なし		
234	ブラスマローゲン合成系酵素欠損症				なし		
234	根性点状軟骨異形成症2型(Rhizomelic chondrodysplasia punctate type2: RCDP type2)				なし		
234	根性点状軟骨異形成症3型(Rhizomelic chondrodysplasia punctate type3: RCDP type3)				なし		
234	原発性高シュウ酸尿症I型	LA3G	20101080	1	原発性高シュウ酸尿症	8841448	原発性高シュウ酸尿症
234	アカタラセミア(無カタラーゼ血症)	DKCK	20076753	1	無カタラーゼ血症	2776007	無カタラーゼ血症
234	ツェルバーガスベクトラム				なし		
234	ペルオキシソームβ酸化系酵素欠損症				なし		
234	DBP欠損症				なし		
234	AMCR欠損症				なし		
234	SCPx欠損症				なし		
234	AOX欠損症				なし		
234	急性レフサム病				なし		
235	PTH不足性副甲状腺機能低下症				なし		
235	家族性孤発性副甲状腺機能低下症				なし		
236	偽性副甲状腺機能低下症	KQ CJ	20082476	1	偽性偽性副甲状腺機能低下症	2754025	偽性偽性副甲状腺機能低下症
236	偽性副甲状腺機能低下症Ia型				なし		
236	偽性副甲状腺機能低下症Ib型				なし		
236	偽性副甲状腺機能低下症Ic型				なし		
236	偽性副甲状腺機能低下症II型				なし		
237	ACTH不応症	SOAU	20100932	2	ACTH不応症		
237	Triple A症候群	NGCP	20100542	1	TRIPLEA症候群	8848191	Triple A症候群

▼告示病名以外の指定難病対象疾病名が各種マスターに登録されていないもの/病名が一致しないもの及びリードタムとしてMEDISに登録されていないもの  
 (※背景色が塗られている箇所は各種マスターに登録されていない病名。)

告示番号	告示病名以外の指定難病対象疾病名	難病情報センター			MEDIS標準病名マスター		傷病名マスター	
		病名交換用コード	病名管理番号	索引用語 No.	索引用語	傷病名マスター	傷病名基本名称	
237	Allgrove 症候群	NGCP	20100542	2	ALLGROVE症候群			
237	トリプルA症候群			なし				
238	ビタミンD抵抗性くる病	DFCR	20052739	1	ビタミンD抵抗性くる病	8839503	ビタミンD抵抗性くる病	
238	低リン血症性くる病/骨軟化症			なし				
238	低リン血症性骨軟化症			なし				
238	後天性ビタミンD抵抗性骨軟化症			なし				
238	腫瘍性骨軟化症			なし				
238	FGF23関連低リン血症			なし				
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	L2HL	20093146	1	ビタミンD依存性くる病	8845185	ビタミンD依存性くる病	
239	ビタミンD依存症	F0QU	20052732	1	ビタミンD依存症	2689003	ビタミンD依存症	
239	ビタミンD依存症1型	K9LT	20052734	1	ビタミンD依存症I型	2689011	ビタミンD依存症 I 型	
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症1型			なし				
239	Vitamin D-dependent rickets, type 1: VDDR 1			なし				
239	ビタミンD依存症2型	L4BA	20052733	1	ビタミンD依存症II型	2689012	ビタミンD依存症 II 型	
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症2型			なし				
239	Vitamin D-dependent rickets, type 2: VDDR 2			なし				
240	PKU			なし				
240	PAH欠損症			なし				
240	BH4欠損症			なし				
240	BH4反応性高Phe血症	C2K6	20094143	1	BH4反応性高フェニアラニン血症	8845515	BH4 反応性高フェニアラニン血症	
241	高チロシン血症 1 型	TJ8F	20100667	1	高チロシン血症1型	8848509	高チロシン血症 1 型	
241	急性型高チロシン血症1型			なし				
241	亜急性型高チロシン血症1型			なし				
241	慢性型高チロシン血症1型			なし				
242	高チロシン血症 2 型	GB55	20097854	1	高チロシン血症2型	8848510	高チロシン血症 2 型	
242	急性型高チロシン血症2型			なし				
242	亜急性型高チロシン血症2型			なし				
242	慢性型高チロシン血症2型			なし				
243	高チロシン血症 3 型	QCSF	20100926	1	高チロシン血症3型	8848511	高チロシン血症 3 型	
243	急性型高チロシン血症3型			なし				
243	亜急性型高チロシン血症3型			なし				
243	慢性型高チロシン血症3型			なし				
244	MSUD			なし				
245	PA			なし				
245	難症プロピオン酸血症			なし				
248	グルコーストランスポーター 1 欠損症	MA2J	20101193	1	グルコーストランスポーター1欠損症	8848499	グルコーストランスポーター 1 欠損症	
248	glucose transporter type 1 deficiency syndrome : GLUT-1 DS			なし				
248	GLUT1欠損症			なし				
249	グルタル酸血症 1 型	QGTA	20097831	1	グルタル酸血症1型	8847169	グルタル酸血症 1 型	
250	グルタル酸血症 2 型	LJ09	20097833	1	グルタル酸血症2型	8847170	グルタル酸血症 2 型	
250	マルチフルアシルCoA脱水素酵素欠損症			なし				
250	新生児期発症型グルタル酸血症2型			なし				
250	乳幼児・学童期発症型グルタル酸血症2型			なし				
250	成人発症型グルタル酸血症2型			なし				
251	N-アセチルグルタミン酸合成酵素欠損症	G0GG	20101202	1	N-アセチルグルタミン酸合成酵素欠損症	8848440	N-アセチルグルタミン酸合成酵素欠損症	
251	NAGS欠損症			2	NAGS欠損症	なし		
251	OTC欠損症			2	OTC欠損症	なし		
251	古典型シトルリン血症	ARPN	20101195	1	シトルリン血症1型	8848540	シトルリン血症 1 型	
251	古典型シトルリン血症	ARPN	20101195	2	古典型シトルリン血症	なし		
251	アルギニン血症			なし				
251	CPSI欠損症			なし				
251	シトルリン血症 (古典型、I型)	MAN3	20092773	1	シトルリン血症	8844977	シトルリン血症	
251	シトルリン血症 (古典型、I型)	ARPN	20101195	1	シトルリン血症1型	8848540	シトルリン血症 1 型	
253	先天性葉酸吸収不全症	TAU7	20067833	2	先天性葉酸吸収不全症	なし		
254	異型ポルフィリン症	U05F	20054040	1	異型性ポルフィリン症	8830426	異型性ポルフィリン症	
254	皮膚型ポルフィリン症			なし				
254	赤芽球性(骨髄性)プロトポルフィリン症			なし				
254	先天性骨髄性ポルフィリン症			なし				
254	X連鎖優性プロトポルフィリン症			なし				
254	肝性骨髄性ポルフィリン症			なし				
254	Acute Intermittent Porphyria : AIP			なし				
254	Hereditary Coproporphyrinemia : HCP			なし				
254	Variegate Porphyria : VP			なし				
254	Erythropoietic Protoporphyrinemia : EPP			なし				
254	Porphyria Cutanea Tarda : PCT			なし				
254	Congenital Erythropoietic Porphyria : CEP			なし				
254	X-linked dominant protoporphyria : XLDP			なし				
254	Hepatoerythropoietic porphyria : HEP			なし				
255	ピオチニダーゼ欠損症			なし				
255	HCS欠損症			なし				
256	筋型糖尿病II型 (ポンペ (Pompe) 病)	B3TV	20079724	1	糖尿病2型	8838010	糖尿病 2 型	
256	筋型糖尿病III型 (コーリー (Cori) 病)	PP5G	20051856	2	コリ病	8833864	コリ病	
256	筋型糖尿病III型 (コーリー (Cori) 病)	PP5G	20079725	3	糖尿病3型	8838011	糖尿病 3 型	
256	筋型糖尿病V型 (マッカーデル (McArdle) 病)	LK5P	20079727	1	糖尿病5型	8838013	糖尿病 5 型	
256	筋型糖尿病V型 (マッカーデル (McArdle) 病)	LK5P	20053280	2	マックアードル病	8840250	マックアードル病	
256	筋型糖尿病VII型 (Taru病)	SFKT	20079730	1	糖尿病7型	8838015	糖尿病 7 型	
256	筋型糖尿病O型	T57B	20101211	1	糖尿病0型	8848622	糖尿病 0 型	
256	筋型糖尿病IV型 (アンダーソン (Andersen) 病)	H9F8	20051104	1	アンダーソン病	2727045	アンダーソン病	
256	筋型糖尿病IV型 (アンダーソン (Andersen) 病)	H9F8	20079726	2	糖尿病4型	8838012	糖尿病 4 型	
256	筋型糖尿病IX型	DDRM	20101219	1	糖尿病9型	8848631	糖尿病 9 型	
256	筋型糖尿病IXd型			なし				
256	ホスホグリセリン酸キナーゼ (PGK) 欠損症	P1BT	20101227	1	PGK欠損症	8848443	PG K 欠損症	
256	PGK欠損症	P1BT	20101227	2	ホスホグリセリン酸キナーゼ欠損症	なし		
256	筋型糖尿病X型	AE1R	20101233	1	糖尿病10型	8848623	糖尿病 1 0 型	
256	筋型糖尿病XI型 (Kanno病)	DVH9	20101221	1	糖尿病11型	8848624	糖尿病 1 1 型	
256	筋型糖尿病XII型	AA35	20101223	1	糖尿病12型	8848625	糖尿病 1 2 型	
256	筋型糖尿病XIII型	S5S6	20101225	1	糖尿病13型	8848626	糖尿病 1 3 型	
256	筋型糖尿病XIV型	HK7M	20101229	1	糖尿病14型	8848627	糖尿病 1 4 型	
256	筋型糖尿病XV型	S5PN	20101231	1	糖尿病15型	8848628	糖尿病 1 5 型	

▼告示病名以外の指定難病対象病名が各種マスターに登録されているもの/病名が一致しないもの及びリードタムとしてMEDISに登録されていないもの  
 (※背景色が塗られている箇所は各種マスターに登録されていない病名。)

告示番号	告示病名以外の指定難病対象疾病名	MEDIS標準病名マスター			傷病名マスター		
		病名交換用コード	病名管理番号	索引用語 No.	索引用語	傷病名マスター	傷病名基本名称
257	肝型糖尿病I型	RK5B	20079723	1	糖尿病1型	8838009	糖尿病 1 型
257	肝型糖尿病III型	PP5G	20052839	1	フォーブス病	8839625	フォーブス病
257	肝型糖尿病IV型	H9F8	20051104	1	アンダーソン病	2727045	アンダーソン病
257	肝型糖尿病VI型	B2MD	20079728	1	ハース病	8838782	ハース病
257	肝型糖尿病IX型	DDRM	20101219	1	糖尿病9型	8848631	糖尿病 9 型
257	肝型糖尿病Ia型グルコース-6-ホスファターゼ欠損症	TNV1	20101212	2	糖尿病1A型	8848629	糖尿病 1 a 型
257	肝型糖尿病Ia型グルコース-6-ホスファターゼ欠損症	TNV1	20101212	4	グルコース-6-ホスファターゼ欠損症	なし	
257	肝型糖尿病Ib型グルコース-6-ホスファターゼトランスポーター異常症	LJVJ	20101216	1	糖尿病1B型	8848630	糖尿病 1 b 型
257	肝型糖尿病IIIaグリコーゲン脱分枝酵素欠損症				なし		
257	肝型糖尿病IIIbグリコーゲン脱分枝酵素欠損症				なし		
257	肝型糖尿病IIIcグリコーゲン欠損症				なし		
257	肝型糖尿病IIIdトランスフェラーゼ欠損症				なし		
257	肝型糖尿病IV型 アミロ1, 4-1, 6トランスグルコシラーゼ欠損症				なし		
257	肝型糖尿病VI型 肝グリコーゲンホスホリラーゼ欠損症				なし		
257	肝型糖尿病IX型 ホスホリラーゼキナーゼ欠損症				なし		
257	肝型糖尿病IXa αサブユニット異常症 (肝型)				なし		
257	肝型糖尿病IXb βサブユニット異常症 (肝筋型)				なし		
257	肝型糖尿病IXc γサブユニット異常症 (肝型)				なし		
257	IV型糖尿病				なし		
257	IV型糖尿病肝型 (重症肝硬変型)				なし		
257	IV型糖尿病非進行性肝型				なし		
257	IV型糖尿病致死新生児神経、筋型				なし		
257	IV型糖尿病幼児筋、肝型				なし		
257	IV型糖尿病成人型 (ポリグルコサン小胞体病)				なし		
258	GALT欠損症	UEGV	20101242	1	GALT欠損症	8848434	G A L T 欠損症
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	UEGV	20101242	2	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランス	なし	
258	ガラクトース血症1型			3	ガラクトース血症1型	なし	
259	(Lecithin cholesterol acyl transferase) LCAT 欠損症	BUVM	20103120	1	LCAT欠損症	8849518	L C A T 欠損症
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	BUVM	20103120	2	レシチンコレステロールアシルトランス	なし	
259	古典型LCAT 欠損症				なし		
259	部分欠損型LCAT 欠損症				なし		
259	魚眼病				なし		
261	タンジール病	L139	20080786	1	アルファリポ蛋白欠乏症	8830371	アルファリポ蛋白欠乏症
261	タンジール病	L139	20080786	2	タンジール病	なし	
263	27-ヒドロキシラーゼ欠損症				なし		
264	無βリポタンパク血症	PCAV	20080791	1	無ベータリポ蛋白血症	8840506	無ベータリポ蛋白血症
267	高IgD症候群	RB20	20100358	1	高IgD症候群	8848134	高 I g D 症候群
267	メバロン酸キナーゼ欠損症 (Mevalonate Kinase Deficiency: MKD)				なし		
269	PAPA症候群	L1FL	20101257	1	PAPA症候群	8848441	P A P A 症候群
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	L1FL	20101257	2	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アク	なし	
277	大量骨溶解症	FNAA	20101263	2	大量骨溶解症	なし	
277	ゴーム・スタウト症候群	FNAA	20101263	5	ゴーム・スタウト症候群	なし	
277	ゴーム病	FNAA	20101263	6	ゴーム病	なし	
277	びまん性リンパ管腫症	FNAA	20101263	7	びまん性リンパ管腫症	なし	
278	巨大リンパ管奇形 (頸部顔面病変)	JD9D	20101270	1	巨大リンパ管奇形 (頸部顔面病変)	8848493	巨大リンパ管奇形 (頸部顔面病変)
279	巨大静脈奇形 (頸部口腔咽頭びまん性病変)	MGUM	20101271	1	巨大静脈奇形 (頸部口腔咽頭びまん性病変)	8848490	巨大静脈奇形 (頸部口腔咽頭びまん性病変)
280	巨大動脈奇形 (頸部顔面病変)	VK3C	20101272	1	巨大動脈奇形 (頸部顔面病変)	8848491	巨大動脈奇形 (頸部顔面病変)
280	巨大動脈奇形 (四肢病変)	C858	20101273	1	巨大動脈奇形 (四肢病変)	8848492	巨大動脈奇形 (四肢病変)
283	後天性赤芽球病	KM2A	20083806	2	後天性赤芽球病	8833581	後天性赤芽球病
288	自己免疫性後天性凝固因子III欠乏症				なし		
288	自己免疫性出血病XIII				なし		
288	自己免疫性後天性凝固因子VIII欠乏症				なし		
288	後天性血友病A	M757	20094473	1	後天性血友病A	8845658	後天性血友病 A
288	自己免疫性後天性フォンウィレブランド因子 (von Willebrand) 欠乏症				なし		
288	自己免疫性後天性凝固因子V因子 (F5) 欠乏症				なし		
288	第5因子インヒビター				なし		
291	ヒルシュスプルング病 (全結腸又は小腸型)	SRL1	20100950	1	小腸型ヒルシュスプルング病	8848545	小腸型ヒルシュスプルング病
299	嚢胞性線維症	KP9S	20050596	1	のう胞性線維症	8838762	のう胞性線維症
299	嚢胞性線維症	KP9S	20050596	4	嚢胞性線維症	なし	
299	肺嚢胞性線維症				なし		
300	I g G 4 関連疾患	SQJN	20100243	1	IGG4関連疾患	8848113	I g G 4 関連疾患
300	IgG4関連疾患包括				なし		
300	IgG4関連硬化性胆管炎	PVCP	20100249	1	IGG4関連硬化性胆管炎	8848112	I g G 4 関連硬化性胆管炎
300	IgG4関連膵炎・膵嚢および唾液腺病変				なし		
300	IgG4関連腎臓病	H27S	20100251	1	IGG4関連腎臓病	8848114	I g G 4 関連腎臓病
301	卵黄斑黄斑ジストロフィー (ペスト病)	GCMH	20083896	1	卵黄斑黄斑ジストロフィー	8840886	卵黄斑黄斑ジストロフィー
301	Stargardt病	U6NF	20089111	1	黄色斑眼底	8843848	黄色斑眼底
301	Stargardt病	U6NF	20089111	2	STARGARDT病	なし	
301	オカルト黄斑ジストロフィー				なし		
301	X連鎖性(X染色体)若年網膜分離症				なし		
301	中心性輪紋状脈絡膜ジストロフィー	HRVL	20079819	1	中心性輪紋状脈絡膜萎縮症	8837588	中心性輪紋状脈絡膜萎縮症
308	皮質下嚢胞をもつ大頭型白質脳症	HMEJ	20102876	1	皮質下のう胞をもつ大頭型白質脳症	8849440	皮質下のう胞をもつ大頭型白質脳症
308	皮質下嚢胞をもつ大頭型白質脳症	HMEJ	20102876	2	皮質下嚢胞をもつ大頭型白質脳症	なし	
309	ウンフェルリヒト・ルントボルグ病	QG6N	20102687	3	ウンフェルリヒト・ルントボルグ病	8849249	ウンフェルリヒト・ルントボルグ病
310	Iq部分重複症候群	V9M9	20102695	1	IQ部分重複症候群	8849233	I q 部分重複症候群
310	9q34欠失症候群	MTGU	20102696	1	9Q34欠失症候群	8849234	9 q 3 4 欠失症候群
310	コルネリア・デランゲ症候群	S4CJ	20093003	1	コルネリアデランゲ症候群	8845129	コルネリアデランゲ症候群
310	コルネリア・デランゲ症候群	S4CJ	20093003	4	コルネリア・デランゲ症候群	なし	
310	微細欠失症候群等症候群				なし		
315	爪膝蓋骨症候群	J90B	20071191	1	爪・膝蓋骨症候群	8837843	爪・膝蓋骨症候群
315	爪膝蓋骨症候群	J90B	20071191	2	爪膝蓋骨症候群	なし	
315	ネイルパテラ症候群	J90B	20071191	4	ネイルパテラ症候群	なし	
315	L M X 1 B 関連症	GV0M	20103437	1	LMX1B関連症	8849701	L M X 1 B 関連症
316	カルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ1 (CPT1) 欠損症	KNB1	20097768	1	CPT1欠損症	8847145	C P T 1 欠損症
316	カルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ2 (CPT2) 欠損症	EVTA	20097770	1	CPT2欠損症	8847146	C P T 2 欠損症
316	カルニチン/アシルカルニチントランスコラーゼ (CACT) 欠損症	NDQQ	20102701	1	CACT欠損症	8849236	C A C T 欠損症
316	カルニチントランスポーター (OCTN-2) 欠損症				なし		
317	新生児期発症型三頭酵素欠損症				なし		
317	乳幼児期発症型三頭酵素欠損症				なし		

▼告示病名以外の指定難病対象疾病名が各種マスターに未登録のもの／病名が一致しないもの及びリードタムとしてMEDISに登録されていないもの  
 (※背景色が塗られている箇所は各種マスターに未登録の病名。)

告示 番号	難病情報センター		MEDIS標準病名マスター		傷病名マスター		
	告示病名以外の指定難病対象疾病名	病名交換 用コード	病名管理番号	索引用語 No.	索引用語	傷病名マ スター	傷病名基本名称
317	遅発型三頭酵素欠損症			なし			
317	発症前型三頭酵素欠損症			なし			
318	新生児肝内胆汁うっ滞 (neonatal intrahepatic cholestasis caused by citrin deficiency : NICCD)	TN9V	20101198	2	新生児肝内胆汁うっ滞	8848555	新生児肝内胆汁うっ滞症
318	成人発症II型シトルリン血症 (CTLN2)	N6DU	20101201	1	成人発症II型シトルリン血症	8848574	成人発症II型シトルリン血症
319	セピアブテリン還元酵素 (SR) 欠損症	Q4TE	20102881	1	セピアブテリン還元酵素欠損症	8849371	セピアブテリン還元酵素欠損症
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール (GPI) 欠損症	S83P	20102883	1	先天性GPI欠損症	8849375	先天性GPI欠損症
321	非ケト-シス型高グリシン血症	MTCP	20074366	1	非ケトン性高グリシン血症	8839213	非ケトン性高グリシン血症
321	非ケト-シス型高グリシン血症	MTCP	20074366	2	非ケト-シス型高グリシン血症	なし	
321	新生児型非ケト-シス型高グリシン血症	P5KF	20097879	1	新生児型非ケトン性高グリシン血症	8847199	新生児型非ケトン性高グリシン血症
321	新生児型非ケト-シス型高グリシン血症	P5KF	20097879	2	新生児型非ケト-シス型高グリシン血症	なし	
321	乳児型非ケト-シス型高グリシン血症			なし			
322	β-ケトチオラーゼ欠損症	DPS1	20102885	1	β-ケトチオラーゼ欠損症	8849462	β-ケトチオラーゼ欠損症
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	DT44	20102888	1	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	8849463	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症
324	メチルグルタコン酸尿症	VV2J	20097753	1	3-メチルグルタコン酸尿症	8847143	3-メチルグルタコン酸尿症
324	メチルグルタコン酸尿症	VV2J	20097753	3	メチルグルタコン酸尿症	なし	
324	メチルグルタコン酸尿症I型			なし			
324	メチルグルタコンCoAヒドラーゼ欠損症			なし			
324	メチルグルタコン酸尿症II型			なし			
324	Barth症候群			なし			
324	メチルグルタコン酸尿症III型			なし			
324	Costeff症候群			なし			
324	メチルグルタコン酸尿症IV型			なし			
324	ミトコンドリア呼吸鎖異常症	DSTS	20103408	1	ミトコンドリア呼吸鎖複合体欠損症	8849840	ミトコンドリア呼吸鎖複合体欠損症
324	メチルグルタコン酸尿症V型			なし			
324	DCMA症候群			なし			
325	NLRC4異常症	RE5N	20102893	1	NLRC4異常症	8849237	NLRC4異常症
325	ADA2 (Adenosine deaminase 2) 欠損症	SPPN	20102894	1	ADA2欠損症	8849235	ADA2欠損症
325	A20ハプロ不全症			なし			
326	新生児型/乳児型大理石骨病			なし			
326	中間型大理石骨病			なし			
326	遅発型大理石骨病			なし			
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	J5LD	20102898	1	遺伝性血栓性素因による特発性血栓症	8849245	遺伝性血栓性素因による特発性血栓症
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	LNHF	20068568	1	早老症	8836702	早老症
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	LNHF	20068568	3	ハッチンソン・ギルフォード症候群	なし	

厚生労働科学研究費補助金

(難治性疾患等政策研究事業)

指定難病患者データベース、小児慢性特定疾病児童等データベースと  
他の行政データベースとの連携についての研究

平成 30 年度～令和 2 年度 総合研究報告書

## 資料 4

令和 2 年度 分担研究報告書



令和2年度（2020年度）

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）

分担研究報告書

指定難病患者データベース、小児慢性特定疾病児童等データベースとの連結を見据えたレセプト情報・特定健診データベースの患者数・医療費集計に関する研究

研究分担者	久保 慎一郎	奈良県立医科大学医学部附属病院	技師
研究代表者	野田 龍也	奈良県立医科大学 公衆衛生学講座	准教授
研究協力者	今村 知明	奈良県立医科大学 公衆衛生学講座	教授
	菅野 沙帆	奈良県立医科大学 公衆衛生学講座	

### 研究要旨

我が国の保健医療分野のデータベース（DB）は、政府主導でDB間の連携等が推進されている。国が有する各種DBの中でも、レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）は我が国の保険診療の悉皆調査であり、世界最大級のヘルスデータである。本研究の目的は、難病施策への反映を念頭に、NDBや介護保険総合データベース（介護DB）と難病DB、小児慢性特定疾病（以下、小慢という。）DBとの連携及び結合された際に課題となる患者数の把握について、難病分野のNDB集計を行い、将来結合した時に想定される患者定義や治療実態を反映させるための基礎研究を目的としている。

本研究では、NDBを用いた疾患定義・集計を実施した。従前のID0を高度化させたID0v2を作成し、これまでの集計で弱かった小児が人口以内の患者数となった。これらの技術を活用し、全指定難病（現在は333疾患）患者数集計や公費負担の医療費分析を本邦で初めて実施し、結果を公表した。また、医療保険制度を変更した場合に難病医療費と本人負担がどのように変わるかシミュレーションを行った。

このように本研究の成果は多岐に渡り、難病に関する臨床研究や施策に直接に活用できる成果も多く含まれる。今後は、333疾患によって患者数のゆれが生じているため、特異的な治療を条件に加え、各疾患の定義づけを行うことによって患者数および難病医療費を集計可能とする必要がある。

### A. 研究目的

我が国の保健医療分野のデータベース（DB）は政府により相互連携が推進されており、医療等分野における識別（医療等ID）の導入も決定された。2020年現在、厚生労働省「医療・介護データ等の解析基盤に関する有識者会議」においては、レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）と介護保険総合データベース（介護DB）の連携を主軸とする保健医療分野のデータベース連携について検討が進んでいる。連携の検討対象として難病DB及び小児慢性特定疾病（以下、小慢という。）DBが明記され、結合解析に関する技術的課題を整理することとなっている。難病分野においては、平成27年（2015年）1月の難病法施行以降、指定難病患者データベース（難病DB）と小慢児童等データベース

（小慢DB）につき、臨床個人調査票（臨個票）や医療意見書を元データとしたDB構築が進んでいる。

両DBとNDBの連結が可能となった際に両者の利点が活かせるようNDB単体で利用する際の現状の集計の課題を整理する必要がある。

本研究は、このような背景の中で、難病施策への反映を念頭に、難病DB、小慢DBと他の行政データベース（NDB、介護DB等）を結合し利用していくうえで、難病分野のNDB集計を行い、将来結合した時に想定される患者定義や治療実態を反映させるための基礎研究を目的としている。

### B. 研究方法

#### B.1 実施体制と実施スケジュール

本研究の期間は令和2年度(2020年度)末までの3年間を予定しており、本報告書は最終年に当たる

初年度及び2年目は主任研究者の総括研究報告書に包括して内容記載しており、初年度である平成30年度(2018年度)は、NDBを用いた個別の疾患(潰瘍性大腸炎、多発性硬化症、視神経脊髄炎)の実態把握に着手した。令和元年度(2019年度)は、NDBを用いた疾患定義と集計を行い、333疾患を対象とした集計の課題と医療費さかのぼり分析(疾患に罹患したと思われる月からの医療費の推移)を提示した。

令和2年度(本報告書)は、患者IDの名寄せ技術の向上により改善された333疾患の患者数の再推計と公費負担の医療費シミュレーションを行った。後者について補記すると、NDBでは公費レコードは第3者提供されないため、難病に関する医療行為と、それ以外の医療行為を区別するためには、等級に応じて公費レコード以外で区別する手法を検討する必要がある。本年度は公費レコードを用いずに公費を推計する方法を検討した。

## B.2 NDBを用いた全指定難病(333疾患)の患者数集計方法

奈良医大が中心となってNDBにおける名寄せの技術がより精緻化され、新しい患者ID(ID0v2)が開発された。この影響を見るため、指定難病(現時点では333疾患)について、以下の2つのパターンで再度NDB集計を行った。

A: 333疾患を「病名」(疑い病名を除外。)

かつ「難病加算なし」で集計した場合

B: 333疾患を「病名」(疑い病名を含む。)

かつ「難病加算あり」で集計した場合

## B.3 NDBを用いた指定難病患者の公費算定方法の検討

難病患者における医療費の検討を実施した。

難病患者の医療費は、理論的には当該難病に関係する医療費とそれ以外の医療費に分かれるが、両者を区別することは難しいため、今回は難病患者の医療費全体を対象として検討を加えたものである。両者の区分は、今後データ連結が実現した場合において必要となる技術である。レセプトには公費レコードがあり、公費レコードを用いることができれば、難病に関する医療行為と、それ以外を区別することは可能であるが、2020年時点ではNDBでは公費レコードは第3者提供されていない。したがって、

難病に関する医療行為と、それ以外の医療行為を区別するため、公費レコード以外を用いて区別をつける手法を検討する必要がある。本研究においては、公費レコードを用いずに公費を推計する方法について検討した。

## C. 研究結果

集計結果を以下に示す。

### C.1 NDBを用いた全指定難病(333疾患)の患者数

疾患ごとの患者数を資料1に示す(疾患間の重複カウントを許している)。さらに、333疾患の病名コードを資料2に示す。比較対象として、精緻化される前の名寄せ技術による患者個人ID(ID0)に基づく患者数と、参照基準(リファレンス・スタンダード)として衛生行政報告例における医療受給者証(または登録者証)を交付されている人数を示した(難病法施行に伴い、2014年は1~12月の暦年集計、それ以外の年は4月~翌3月の年度集計となっていることに注意されたい)。なお、医療受給者証の人数は年度末時点での集計である。

ID0v2による患者数とID0による患者数の差は概ね±10%に収まっているが、ID0v2の方が過大評価になる疾患と、過小評価になる疾患があった。例えば、集計定義Aにおいて、ID0v2の患者数がID0の患者数に比べて約7%少なくなったのは、「第14番染色体父親性ダイソミー症候群(告知番号=200)」であり、逆にID0v2の方がID0より8%程度大きくなったのは「ギャロウェイ・モワト症候群(告知番号=219)」であったが、いずれの疾患ともに患者数が少ないため、減少・増加割合が大きくなったものである。

資料2では、疾患間の重複カウントを許しているため、患者数を過大評価している。例えば潰瘍性大腸炎とクローン病のように鑑別が必要な疾患について、どちらが受給対象の疾患であるかをレセプトから機械的にかつ精緻に判定するのは、現時点では不可能と言ってよく、多くの技術的困難を伴う。難病DBとNDBのデータ連携により、これらが容易になることが期待される。また、難病に限らずNDBにおいて疾患を定義することは難しいため、難病DBとNDBの連結により、疾患に関する「正解」データを得ることができれば、NDBにおいて、疾患の機械的な判定の技術向上が見込まれるかもしれない。

## C.2 NDB を用いた指定難病患者の公費算定方法の検討

難病の公費を併用した場合の自己負担限度額（1月当りの限度額）は、資料3に示す通り、「階層区分」ごとに決まっている。また、国保等の場合は、自己負担割合が3割から2割に引き下げられる。一方、通常の医療費における患者の自己負担額は、資料4に示す通りであり、年齢と所得（提要区分）ごとに自己負担額が決まっている。一定額以上になった場合には、それ以上負担が増えないよう、「高額医療費」の上限額が設定されている。通常の「自己負担額」と、難病の「自己負担上限額」の差分を難病の公費が補填する形となる（図1参照）。レセプトデータには公費レコードがあるが、NDBではこのレコードは提供されていないため、公費を推定する必要があるが、レセプトには「階層区分」が記載されないため、難病の自己負担割合について、個人ごとにどの階層区分が該当するかを何らかの形で仮定する必要がある。

レセプトに記載される所得に関する項目に、「特記事項」がある。特記事項は、高額療養費の算定基準にかかるものであり、「階層区分」とは別制度に基づくものであるため、定義は必ずしも一致しないが、こちらを階層区分に代用することが可能かを検討した。

まず、B.2に示した指定難病の定義を用いて、「難病公費」が算定されたレセプトにおける「特記事項」の入力状況と、特記事項別の医療費の分布を70歳で区分して資料6、資料7に示す。70歳未満において、難病加算が算定されたレセプト4,675,467件のうち、約1/3の1,535,918件について特記事項に記載がなかったが、残りの2/3は、区ア～オの記載があった。区ア～オそれぞれの医療費分布はほぼ同じであり、所得区分ごとの医療費総額には差がない、ということが言えることが分かった。他に使える情報がないことから、以下を仮定し、難病公費総額の推定を行うこととした。

仮定1：難病に係る医療費は、患者の所得区分とは独立に決まる（資料8、資料9）

仮定2：難病患者の階層区分ごと人数の割合は、難病加算が算定されたレセプトに記載されている区ア～オと同じである（資料6、資料7）

難病加算の算定されているレセプトについて、患者（id0）ごと・診療月ごとに、医科レセプト・DPCレセプト・調剤レセプトの点数を合

計し、70歳以上と70歳未満の医療費分布（仮定1）から、階層区分ごとの人数割合（仮定2）別に公費の推計を行った。結果を資料10に示す。

NDBから推計した年間公費総額は¥95,393,387,741となり、実績値である¥155,082,647,278を下回る結果となった。階層区分の分布についての仮定2の影響を見るために、特記区分にア～オ以外が記載されていた場合は、「一般」（区エ）とした場合についても公費の推計を行ったが、資料11に示す結果は仮定2を採用した場合から大きく変化しなかった。

## D. 考察

### D.1 NDB を用いた疾患の集計

DB上の疾患名やその他の項目を組み合わせ、その疾患を正確に把握できる真の疾患定義を構築し、疾患の患者数に関するなるべく正確な既存統計が必要である。

本研究では、予備研究として、指定難病333疾患の病名が付与された患者を対象にNDBを用いた患者集計の概算の算出している。ただし、前年度に行ったものはID0という名寄せIDを使用しており、これが小児に対して人口を超える（課題集計になる）という課題があった。今回、小児も人口の範囲内に収まっているID0v2を用いることで再集計を行ったが、結果のとおり、病名によって衛生行政報告例に比べ過大・過少になる幅が大きいなど課題は変わらなかった。

以上のことより考えられるのは、IDの精度の問題よりもNDBを用いた場合の疾患集計は、病名だけでなく、薬の使用状況などで、定義を行う必要があるということである。昨年報告書において、潰瘍性大腸炎を含めた3疾患の集計を行ったが、難病加算がとられているだけでなく、薬剤の併用を見ると患者数を限定することが可能であった。これらを333疾患に拡大する必要があるが、臨床の知見が必要であるため、研究班の垣根を越えて検証する必要があるだろう。

一方、この課題を克服できるとして注目されるのは難病DB、小慢DBとの連結である。疾患定義は診断に基づいて行われているため、報告数＝患者数となるが、その後の治療状況を追跡することができ、治癒を発見する（レセプトが生じていない、薬の使用が減っている・なく

なった等)で状況を把握することが可能になるであろう。

連結についての議論は昨年の総括報告書・今年度の主任研究者の報告書を参照とするが、より多くのデータが容易に使えるようになるよう、今から技術を確立することが必要であろう。

- (予定を含む。)
1. 特許取得  
なし
  2. 実用新案登録  
なし
  3. その他  
なし

## D.2 NDB を用いた難病医療費の集計

公費の推計については過小評価となったが、その理由としては、以下が考えられる。

- ✓ 難病加算では難病受給者を全て拾えていない可能性
- ✓ 小児慢性特定疾患分が考慮されていない可能性
- ✓ 訪問看護及び介護保険における訪問看護の費用が含まれていない点
- ✓ 人工呼吸の場合の自己負担上限額の軽減や、3割→2割負担分、高額かつ長期の場合の自己負担上限額の低減措置、については今回の推計では考慮していない点

難病公費の制度自体が複雑であることから、推定精度を上げるためには、これらのいずれが、もしくはこれら以外の理由による過小評価が起こっているのかを更に詳細に検討する必要がある。そのためには、今後、公費のレセプトの情報が利用可能な、例えばKDBデータ等を使ったレセプトデータの特性に関する理解を進める必要がある。

## E. 結論

本年度の研究により、NDB を用いた患者数の集計においては、指定難病の疾患定義について、疾患名だけでなく難病加算を同時に用いる手法を提示した。さらに、本邦で初めて、NDB を用いた指定難病(全333疾患)の患者数を試行的に算出するとともに、難病総医療費を初めて算出した。今後はよりシミュレーションが精緻に行えるように、医療費の詳細な条件を整理し、分析を行っていく必要がある。

## F. 健康危険情報

なし

## G. 研究発表

1. 論文発表  
なし
2. 学会発表  
なし

## H. 知的財産権の出願・登録状況

## Ⅱ. 資料一覧 (各資料の目次はファイル冒頭に記載)

- 資料 1 告示区分別患者数
- 資料 2 難病 333 疾患マスター
- 資料 3 指定難病受給者の難病に係る医療費の自己負担上限額
- 資料 4 難病の公費負担区分
- 資料 5 指定難病に対する自己負担上限額と公費の関係
- 資料 6 70 歳未満の特記事項別医療費分布 (2018 年度)
- 資料 7 70 歳以上の特記事項別医療費分布 (2018 年度)
- 資料 8 難病患者 (70 歳未満) の 1 か月あたり医療費分布 (2018 年度)
- 資料 9 難病患者 (70 歳以上) の 1 か月あたり医療費分布 (2018 年度)
- 資料 1 0 公費の推定結果
- 資料 1 1 公費の推定結果  
(特記区分にア～オ以外が記載されていた場合は、「一般」(区エ)とした場合。)

資料 1 各市区別別種別患者数

※(A)～(C)は要件定義を参照

Table with columns for year (2014-2018), patient count, and percentage. Includes a detailed legend for medical conditions and administrative notes.

2014年度NDB(DI0v2)

Table with columns for year (2014-2018), patient count, and percentage. Includes a detailed legend for medical conditions and administrative notes.

2017年度NDB(DI0v2)

Table with columns for year (2014-2018), patient count, and percentage. Includes a detailed legend for medical conditions and administrative notes.

2014年 (NDB/受給者)

Table with columns for year (2014-2018), patient count, and percentage. Includes a detailed legend for medical conditions and administrative notes.





分担 資料 1

告示番号	A. 指定難病名	2014年度		2015年度		2016年度		2017年度		2018年度	
		医療受給者証	登録者証	医療受給者証	登録者証	医療受給者証	登録者証	医療受給者証	登録者証	医療受給者証	登録者証
259	リンチシステロールアルシトランスカラーゼ欠損症			2		2		2		3	
260	システロール血症			4		7		8		11	
261	タンシール病			2		2		3		3	
262	尿毒性高カリウム血症			7		14		15		18	
263	脳腫瘍症候群			14		30		36		41	
264	難治性タンパク血症			-		2		1		1	
265	脂肪萎縮症			15		23		22		24	
266	家族性地中海熱			38		106		175		267	
267	高IgD症候群			-		-		1		1	
268	中核-西行症候群			3		4		5		6	
269	化膿性髄膜炎・硬膜下膿瘍・ウイルス症候群			6		5		6		5	
270	慢性再発性多発性骨髄炎			6		13		30		39	
271	強直性脊椎炎			947		1,913		2,516		3,064	
272	進行性骨化性線維異形成症			8		12		17		22	
273	筋骨異常症/先天性骨質症			8		11		19		23	
274	骨形成不全症			26		47		61		73	
275	先天性骨髄質異常形成症			3		4		2		4	
276	軟骨無形成症			20		49		56		68	
277	リンパ管腫瘍/コーム病			16		25		30		36	
278	巨大リンパ管奇形(顔部腫瘍病変)			4		5		4		9	
279	巨大静脈奇形(顔部腫瘍病変/まん性病変)			8		21		29		33	
280	巨大動脈奇形(顔部腫瘍病変/四肢病変)			41		56		69		84	
281	アクトノイド/ニューロ-フィブロー症候群			78		152		186		180	
282	先天性赤血球球形変異異常性貧血			3		3		3		5	
283	先天性赤血球球形変異異常性貧血			167		314		435		544	
284	ダイヤモンド/ブラックマン貧血			4		9		12		15	
285	ファンconi貧血			1		10		13		10	
286	遺伝性鉄球性貧血			2		3		9		9	
287	エプスタイン症候群			1		3		3		6	
288	自己免疫性溶血性貧血/溶血性貧血			-		5		122		205	
289	プロトコラー/チリ症候群			52		86		108		150	
290	非特異性多発性小腸潰瘍症			57		117		145		176	
291	ルシウス/ブルガ病(全結膜型又は小眼型)			5		8		9		11	
292	肥排遊離尿酸症			2		10		10		12	
293	肥排遊離尿酸症			15		21		25		29	
294	先天性視神経萎縮症			1		2		4		5	
295	先天性視神経萎縮症			-		1		1		1	
296	肥排遊離尿酸症			107		172		227		263	
297	アライザン症候群			10		20		22		29	
298	遺伝性尿毒症			4		17		19		21	
299	肥排遊離尿酸症			7		10		11		11	
300	I g G 4 関連疾患			521		1,035		1,428		1,886	
301	異型シンドローム			26		71		97		131	
302	ヘルペス/遺伝性視神経症			28		48		63		82	
303	アライザン症候群			3		7		10		15	
304	老年発症型慢性骨髄性白血病			3		8		11		18	
305	溶血性リッパ水腫			8		20		21		23	
306	好酸球性副鼻膜炎			1,369		3,422		4,978		6,967	
307	ガファン病			-		2		1		1	
308	進行性白網膜症			-		1		6		19	
309	進行性三叉神経痛/スズメかん			-		7		16		16	
310	先天性三尖弁狭窄症			1		2		1		1	
311	先天性三尖弁狭窄症			1		4		4		1	
312	先天性三尖弁狭窄症			1		1		1		1	
313	先天性肺静脈狭窄症			-		1		1		1	
314	左肺動脈静脈閉塞症			-		1		1		1	
315	バイル/ワラ症候群(内臓腫瘍症候群)/L M X 1 B 関連腎症			5		6		5		6	
316	カルニチン関連異常症			5		9		5		9	
317	三磷酸チオチン欠損症			2		2		2		2	
318	シリン欠損症			26		34		26		34	
319	ヒシアデリン還元酵素(SR)欠損症			-		-		-		-	
320	先天性アミノ酸代謝異常症/先天性アミノ酸代謝異常症(G P 1)欠損症			-		-		-		-	
321	先天性アミノ酸代謝異常症			-		-		-		-	
322	B-グロブリン欠損症			-		-		-		-	
323	芳香族 L-アミノ酸代謝異常症			1		1		1		1	
324	メチルグルタン尿毒症			1		-		-		-	
325	遺伝性自己炎症疾患			3		4		3		4	
326	大理石骨病			8		12		8		12	
327	特発性骨髄質(遺伝性血球性素因によるものに限る。)			40		83		40		83	
328	前駆形成異常			4		6		4		6	
329	網状形症			27		79		27		79	
330	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症			5		8		5		8	
331	特発性多中心性キャスルマン病			-		-		-		-	
332	腫瘍状角膜シストロフィー			885		21		1,109		23	
333	バッチン/キルフォード症候群			81		10未満		82		10未満	

2014年度NDB(IDOv2)		2015年度NDB(IDOv2)		2016年度NDB(IDOv2)		2017年度NDB(IDOv2)		2018年度NDB(IDOv2)	
(A)疑い病名+加算無	(B)疑い病名+加算有	(A)疑い病名+加算無	(B)疑い病名+加算有	(A)疑い病名+加算無	(B)疑い病名+加算有	(A)疑い病名+加算無	(B)疑い病名+加算有	(A)疑い病名+加算無	(B)疑い病名+加算有
10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
20	10未満	23	10未満	48	10未満	35	10未満	41	10未満
10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	28	10未満
120	13	136	20	207	29	152	145	40	40
124	10未満	137	10未満	128	10未満	130	10未満	145	10未満
214	18	246	20	376	31	380	29	335	33
1,064	67	1,456	122	2,118	280	2,926	516	3,675	726
27	10未満	349	23	479	39	659	35	727	73
10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	12	10未満	14	10未満
10未満	10未満	10未満	10未満	12	10未満	15	10未満	22	10未満
10未満	10未満	25	10未満	117	15	164	24	215	39
11,381	572	14,726	931	15,828	2,157	17,201	2,643	18,441	3,156
85	10未満	101	10未満	99	10未満	98	11	110	14
10未満	10未満	17	10未満	88	10未満	163	10未満	249	11
4,909	55	5,468	82	5,696	305	5,892	362	6,540	337
66	10未満	64	10未満	79	10	82	13	90	13
2,971	39	3,415	54	3,541	292	3,567	294	3,576	290
10未満	10未満	67	10未満	251	15	393	30	432	38
10未満	10未満	10未満	10未満	22	10未満	43	10未満	64	11
10未満	10未満	10未満	10未満	18	10未満	31	10	46	11
10未満	10未満	24	10未満	132	15	196	28	270	40
587	10未満	698	10未満	733	52	835	87	915	117
38	10未満	53	10未満	52	10未満	62	10未満	69	10未満
279	44	409	62	504	148	588	231	721	306
162	20	183	18	178	42	171	48	186	37
184	34	185	65	187	66	194	76	193	64
44	10未満	54	10未満	57	10未満	51	10未満	68	10未満
10未満	10未満	16	10未満	76	10未満	128	10	149	10未満
930	49	1,363	69	1,569	128	1,631	171	2,045	283
300	15	349	25	409	89	479	129	529	161
587	117	727	162	665	145	699	146	716	157
10未満	10未満	12	10未満	63	11	84	17	112	20
193	10未満	217	10未満	238	16	252	23	268	22
521	10未満	578	10未満	580	36	609	52	661	57
1,221	10未満	1,442	10	1,504	57	1,548	54	1,618	64
10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
6,630	33	7,122	40	6,204	435	6,031	474	6,338	566
356	10未満	416	10	405	47	406	48	421	55
10未満	10未満	16	10未満	50	10未満	81	20	85	24
1,437	19	2,136	33	1,778	57	1,251	47	827	42
57,289	2,778	103,978	5,595	126,671	8,817	146,950	10,747	169,247	12,696
7,603	208	10,164	295	10,909	385	11,791	486	12,891	601
335	21	484	39	572	51	555	57	703	66
97	23	111	29	124	32	135	35	173	49
10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
10未満	10未満	410	10未満	1,323	18	1,760	37	2,213	37
10,810	98	17,384	266	23,625	1,881	30,089	3,059	37,369	4,495
10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
6,630	33	7,122	40	6,204	435	6,031	474	6,338	566
450	70	447	56	456	96	484	93	610	106
570	10未満	639	10未満	665	20	705	37	1,143	71
115	10未満	130	10未満	133	10未満	134	10未満	129	10未満
409	10未満	443	10未満	498	44	531	39	561	51
10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	30	10未満
10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	41	10未満
10未満	10未満	110	10未満	114	10未満	114	10未満	120	10未満
143	10未満	192	10未満	201	13	260	19	744	57
10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	13	10未満
10未満	10未満	129	10未満	458	14	639	24	741	43
10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	23	10未満
42	10未満	48	10未満	50	10未満	47	10未満	51	10未満
10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	15	10未満
10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
15	10未満	16	10未満	15	10未満				



資料2. 難病333疾患マスター

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト傷病名マスター	疑義フラグ	コード付与に関する備考(類似病名があるがBと同一か決めきれない例)	ここは見て!	備考
0	全333疾患										
1	球脊髄性筋萎縮症	球脊髄性筋萎縮症	G121		DCPR	8832469	球脊髄性筋萎縮症				
1	球脊髄性筋萎縮症	ケネディー病			DCPR			(類似)病名があるが病名マ	Kennedy-Alter-Sung症候群=ケネディー病と思われる。		
2	筋萎縮性側索硬化症	筋萎縮性側索硬化症	G122		FLAA	3352007	筋萎縮性側索硬化症				
3	脊髄性筋萎縮症	脊髄性筋萎縮症	G122		SG44	8835990	脊髄性筋萎縮症				
3	脊髄性筋萎縮症	脊髄性筋萎縮症I型:重症型、急性乳児型、ウェルドニツヒ・ホ	G120		KLR1	8846173	脊髄性筋萎縮症I型				
3	脊髄性筋萎縮症	脊髄性筋萎縮症II型:中間型、慢性乳児型、デュボイツ病	G121		G9QP	8846174	脊髄性筋萎縮症II型				
3	脊髄性筋萎縮症	脊髄性筋萎縮症III型:軽症型、慢性型、クーゲルベルグ・ウェ	G121		CT7H	8846175	脊髄性筋萎縮症III型				
3	脊髄性筋萎縮症	脊髄性筋萎縮症IV型	G121		KEK3	8845973	脊髄性筋萎縮症IV型				
4	原発性側索硬化症	原発性側索硬化症	G122		B2D4	3352008	原発性側索硬化症				
5	進行性核上性麻痺	進行性核上性麻痺	G231		B08J	3318005	進行性核上性麻痺				
6	パーキンソン病	パーキンソン病	G20		P3JV	3320002	パーキンソン病				
7	大脳皮質基底核変性症	大脳皮質基底核変性症	G238		VN81	8841403	大脳皮質基底核変性症				
8	ハンチントン病	ハンチントン病	G10		Q1FE	8843948	ハンチントン病				
8	ハンチントン病	若年型ハンチントン病	G10		MHA2	8846154	若年型ハンチントン病				
9	神経有棘赤血球症	神経有棘赤血球症	E786	G26	LTHR	8848266	神経有棘赤血球症				
9	神経有棘赤血球症	McLeod症候群	E786	G26	BDQF	8848306	マクラウド症候群				
10	シャルコー・マリー・トゥース病	シャルコー・マリー・トゥース病	G600		RR7D	8834519	シャルコー・マリー・トゥース病				
10	シャルコー・マリー・トゥース病	脱髄型シャルコー・マリー・トゥース病	G600					親病名に統合の可能性	シャルコー・マリー・トゥース病		
10	シャルコー・マリー・トゥース病	軸索型シャルコー・マリー・トゥース病	G600					親病名に統合の可能性	シャルコー・マリー・トゥース病		
10	シャルコー・マリー・トゥース病	中間型シャルコー・マリー・トゥース病	G600					親病名に統合の可能性	シャルコー・マリー・トゥース病		
11	重症筋無力症	重症筋無力症	G700		SQ10	3580006	重症筋無力症				
12	先天性筋無力症候群	先天性筋無力症候群	G702		LH9M	8848366	先天性筋無力症候群				
12	先天性筋無力症候群	先天性筋無力症候群	G702		LH9M	3589011	先天性筋無力緊張症				
12	先天性筋無力症候群	終板アセチルコリン受容体欠損症	G702					親病名に統合の可能性	先天性筋無力症候群		
12	先天性筋無力症候群	スローチャンネル症候群	G702					親病名に統合の可能性	先天性筋無力症候群		
12	先天性筋無力症候群	ナトリウムチャンネル筋無力症	G702					親病名に統合の可能性	先天性筋無力症候群		
12	先天性筋無力症候群	終板アセチルコリンエステラーゼ欠損症	G702					親病名に統合の可能性	先天性筋無力症候群		
12	先天性筋無力症候群	発作性無呼吸を伴う先天性筋無力症	G702					親病名に統合の可能性	先天性筋無力症候群		
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	多発性硬化症	G35		Q1P9	3409005	多発性硬化症				
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	視神経脊髄炎	G360		VLS4	3410003	視神経脊髄炎				
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	視神経脊髄炎	G360		VLS4	8846138	視神経脊髄炎型多発性硬化症				
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	デビック病	G360		VLS4			親病名に統合の可能性	多発性硬化症		
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	再発寛解型多発性硬化症	G360					親病名に統合の可能性	多発性硬化症		
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	一次性進行型多発性硬化症	G360					親病名に統合の可能性	多発性硬化症		
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	二次性進行型多発性硬化症	G360					親病名に統合の可能性	多発性硬化症		
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	ハロー病	G375		PFED	8844908	ハロー病				
13A	多発性硬化症	急性多発性硬化症	G35		RR7F	8832406	急性多発性硬化症				
13A	多発性硬化症	脊髄多発性硬化症	G35		BV7U	8835995	脊髄多発性硬化症				
13A	多発性硬化症	脳幹多発性硬化症	G35		D3E6	8838689	脳幹多発性硬化症				
13A	多発性硬化症	無症候性多発性硬化症	G35		KCMJ	8840486	無症候性多発性硬化症				
13A	多発性硬化症	多発性硬化症	G35		Q1P9	3409005	多発性硬化症				
13B	視神経脊髄炎	視神経脊髄炎	G360		VLS4	3410003	視神経脊髄炎				
13B	視神経脊髄炎	視神経脊髄炎	G360			8846138	視神経脊髄炎型多発性硬化症				
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	G618		R3MT	8841670	慢性炎症性脱髄性多発神経炎				
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣	多巣性運動ニューロパチー	G618		NBKL	8841400	多巣性運動ニューロパチー				
15	封入体筋炎	封入体筋炎	M332		LNK8	7104007	封入体筋炎				
16	クロー・深瀬症候群	クロー・深瀬症候群	C902		DHVV	8832852	クロー・深瀬症候群				
16	クロー・深瀬症候群	POEMS症候群	C902		DHVV	8847152	POEMS症候群				
16	クロー・深瀬症候群	高月病	C902		DHVV			親病名に統合の可能性	クロー・深瀬症候群haPOEMS症候群、高月病、PEP症候群などの名称で呼ばれている		
16	クロー・深瀬症候群	PEP症候群	C902					親病名に統合の可能性	クロー・深瀬症候群haPOEMS症候群、高月病、PEP症候群などの名称で呼ばれている		
17	多系統萎縮症	多系統萎縮症	G903		JSVC	8843934	多系統萎縮症				
17	多系統萎縮症	オリブ橋小脳萎縮症	G238		L7E4	8831003	オリブ橋小脳萎縮症				
17	多系統萎縮症	線条体黒質変性症	G232		E7AF	8836114	線条体黒質変性症				
17	多系統萎縮症	シャイ・ドレーガー症候群	G903		UGHR	3330003	シャイ・ドレーガー症候群				
17	多系統萎縮症	MSA-C	G903					親病名に統合の可能性	小脳性運動失調が目立つタイプはMSA-C		
17	多系統萎縮症	MSA-P	G903					親病名に統合の可能性	錐体外路障害(パーキンソン症状)が目立つ場合は、MSA-P		
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	G319		CM11	8835986	脊髄小脳変性症				
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	遺伝性脊髄小脳変性症	G319					親病名に統合の可能性	遺伝歴のない脊髄小脳変性症(多系統萎縮症とかオリブ橋小脳萎縮症といわれず)が最も多く、約2/3を占めます。1/3は遺伝性の脊髄小		
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	孤発性脊髄小脳変性症	G319					親病名に統合の可能性	孤発性のものの大多数は多系統萎縮症		
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	純粋小脳型脊髄小脳変性症	G319					親病名に統合の可能性	小脳症状のみがめだつもの(純粋小脳型)		
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	多系統障害型脊髄小脳変性症	G319					親病名に統合の可能性	症状が目立つもの(多系統障害型)に大別される		
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	純粋型脊髄小脳変性症	G319					親病名に統合の可能性	臨床的に痙性対麻痺を主症候とする病型(純粋型)		
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	複合型脊髄小脳変性症	G319					親病名に統合の可能性	他の系統障害の症候を伴う病型(複合型)		
19	ライソゾーム病	ライソゾーム病									親病名だが、ICD10も病名コードもない。
19	ライソゾーム病	ゴーシェ病	E752		L4PM	2727004	ゴーシェ病				
19	ライソゾーム病	ニーマン・ピック病A型	E752		KLBE	8846198	ニーマン・ピック病A型				
19	ライソゾーム病	ニーマン・ピック病B型	E752		RLN2	8846199	ニーマン・ピック病B型				
19	ライソゾーム病	ニーマン・ピック病C型	E752		KBC7	8846200	ニーマン・ピック病C型				
19	ライソゾーム病	GM1ガングリオシドーシス	E751		LAT5	8830079	GM1ガングリオシドーシス				
19	ライソゾーム病	GM2ガングリオシドーシス1型	E750		NPAS	8830081	GM2ガングリオシドーシス1型				
19	ライソゾーム病	GM2ガングリオシドーシス2型	E750		DOL5	8830082	GM2ガングリオシドーシス2型				
19	ライソゾーム病	GM2ガングリオシドーシスAB型						同一と認定できる類似病名がない	GM2にされないのか? GM2アクチベーターの欠損はAB型GM2ガン		
19	ライソゾーム病	クラッペ病	E752		MFUL	3300002	クラッペ病				
19	ライソゾーム病	異染色性白質ジストロフィー	E752		TB9G	8830484	異染色性白質ジストロフィー				
19	ライソゾーム病	ファーバー病(Farber病)	E752		MTJ2	8846212	ファーバー病				
19	ライソゾーム病	ムコ多糖症I型(Hurler/Scheie症候群)	E760		L9Q8	8846225	ムコ多糖症I型				
19	ライソゾーム病	ムコ多糖症II型(Hunter症候群)	E761		D2BC	8846226	ムコ多糖症II型				
19	ライソゾーム病	ムコ多糖症III型(Sanfilippo症候群)	E762		LD1N	8846227	ムコ多糖症III型				
19	ライソゾーム病	ムコ多糖症IV型(Morquio症候群)	E762		RDFQ	8846228	ムコ多糖症IV型				
19	ライソゾーム病	ムコ多糖症VI型(Maroteux-Lamy症候群)	E762		L7K9	8846229	ムコ多糖症VI型				
19	ライソゾーム病	ムコ多糖症VII型(Sly病)	E762		LLQ2	8846230	ムコ多糖症VII型				
19	ライソゾーム病	ムコ多糖症IX型(ヒアルロニダーゼ欠損症)	E768					同一と認定できる類似病名がない	新規病名と思われる。ICD-10があるが、病名コードはない。型によ		
19	ライソゾーム病	シアリドーシス	E771		DJ8D	8842242	シアリドーシス				
19	ライソゾーム病	ガラクトシアリドーシス	E751		LOCT	8831888	ガラクトシアリドーシス				
19	ライソゾーム病	ムコリビドーシスII型	E770		H9DM	8830106		病名交換コードが「I細胞病」と同じ、I細胞病の病名コードを入	ICD-10があるが、病名コードはない。ムコリビドーシス、ムコリビド		
19	ライソゾーム病	ムコリビドーシスIII型	E770		NRS3	8840477	ムコリビドーシス3型				
19	ライソゾーム病	α-マンノシドーシス	E771					「マンノシドーシス」であれば病名コードがあるが確定できない	ICD-10があるが、病名コードはない。β-マンノシドーシスの病名コ		
19	ライソゾーム病	β-マンノシドーシス	E771		U230	8846235	β-マンノシドーシス				
19	ライソゾーム病	フコシドーシス	E771		V2VE	8839775	フコース症				
19	ライソゾーム病	アスパルチルグルコサミン尿症	E771		KED3	8846091	アスパルチルグルコサミン尿症				
19	ライソゾーム病	神崎病	E742		C722	8846106	神崎病				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト傷病名マスター	疑義フラグ	コード付与に関する備考(類似病名があるがBと同一か決めきれない例など)	ここは見てもいい	備考
19	ライソゾーム病	シンドラー病	E742		F9J4	8846151	シンドラー病				
19	ライソゾーム病	ボンベ病	E740		B3TV	2710010	ボンベ病				
19	ライソゾーム病	酸性リパーゼ欠損症(Wolman病)	E755		RAND	2727003	ウォールマン病				
19	ライソゾーム病	ダノン病(Danon病)	E740		FHH7	8846187	ダノン病(Danon病)				
19	ライソゾーム病	遊離シアル酸蓄積症	E771			8849689		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
19	ライソゾーム病	セロイドリポフスチノーシス	E754		H6GS	8834938			セロイドリポフスチノーシス→神経セロイドリポフスチン症のこと		
19	ライソゾーム病	ファブリー病(Fabry病)	E752		JDP4	8839589	ファブリー病				
19	ライソゾーム病	シスチン症	E720		QSD6	2700015	シスチン症				
20	副腎白質ジストロフィー	副腎白質ジストロフィー	E713		TF83	8839695	副腎白質ジストロフィー				
20	副腎白質ジストロフィー	小児大脳型副腎白質ジストロフィー	E713					親病名に統合の可能性		副腎白質ジストロフィー	
20	副腎白質ジストロフィー	思春期大脳型副腎白質ジストロフィー	E713					親病名に統合の可能性		副腎白質ジストロフィー	
20	副腎白質ジストロフィー	副腎脊髄ニューロパチー	E713		H26G	8846214	副腎脊髄ニューロパチー				
20	副腎白質ジストロフィー	成人大脳型副腎白質ジストロフィー	E713					親病名に統合の可能性		副腎白質ジストロフィー	
20	副腎白質ジストロフィー	小脳・脳幹型副腎白質ジストロフィー	E713					親病名に統合の可能性		副腎白質ジストロフィー	
20	副腎白質ジストロフィー	アジソン型副腎白質ジストロフィー	E713					親病名に統合の可能性		副腎白質ジストロフィー	
21	ミトコンドリア病	ミトコンドリア病	E888		TK6U	8845613	ミトコンドリア病				
22	もやもや病	もやもや病	I675		CET2	4375001	もやもや病				
22	もやもや病	ウイルス動脈輪閉塞症	I675					親病名に統合の可能性	ICD10→I675 もやもや病<ウイルス動脈輪閉塞症>		
23	プリオン病	プリオン病	A810		LGKF	8848413	プリオン病				
23	プリオン病	プリオン病				8830171	垂急性海綿状脳症				
23	プリオン病	孤発性プリオン病	A810					親病名に統合の可能性		プリオン病(1)クロイツフェルト・ヤコブ病	
23	プリオン病	特発性(孤発性)クロイツフェルト・ヤコブ病	A810		KK0J	8846131	孤発性クロイツフェルト・ヤコブ病				
23	プリオン病	遺伝性クロイツフェルト・ヤコブ病	A810					親病名に統合の可能性		プリオン病(1)クロイツフェルト・ヤコブ病	
23	プリオン病	遺伝性プリオン病	A810					親病名に統合の可能性		プリオン病(1)クロイツフェルト・ヤコブ病	
23	プリオン病	家族性クロイツフェルト・ヤコブ病	A810		SM5H	8846103	家族性クロイツフェルト・ヤコブ病				
23	プリオン病	ゲルストマン・シュトロイスラー・シャインカー病	A818		ATN4	8841322	ゲルストマン・シュトロイスラー・シャインカー病				
23	プリオン病	致死性家族性不眠症	A810		ARCH	8841662	致死性家族性不眠症				
23	プリオン病	獲得性プリオン病	A810					親病名に統合の可能性		プリオン病(1)クロイツフェルト・ヤコブ病	
23	プリオン病	クールー	A818		T284	8832783	クールー				
23	プリオン病	医原性クロイツフェルト・ヤコブ病	A810					親病名に統合の可能性		プリオン病(1)クロイツフェルト・ヤコブ病	
23	プリオン病	変異型クロイツフェルト・ヤコブ病	A810					親病名に統合の可能性		プリオン病(1)クロイツフェルト・ヤコブ病	
24	亜急性硬化性全脳炎	亜急性硬化性全脳炎	A811		CBF0	462001	亜急性硬化性全脳炎				
25	進行性多巣性白質脳症	進行性多巣性白質脳症	A812		STVE	463001	進行性多巣性白質脳症				
26	HTLV-1関連脊髄症	HTLV-1関連脊髄症	A858	B973	JN3P	8830102	HTLV-1関連脊髄症				
27	特発性基底核石灰化症	特発性基底核石灰化症	G238		KAHT	8848218	特発性基底核石灰化症				
27	特発性基底核石灰化症	ファール病	G238					親病名に統合の可能性	ファール病(ふあーるびょう、fahr's syndrome、家族性特発性基底核石灰化症)		
27	特発性基底核石灰化症	家族性特発性基底核石灰化症	G238		NQ3Q	8848195	家族性特発性基底核石灰化症				
27	特発性基底核石灰化症	原発性家族性脳石灰化(PFBC)	G238					親病名に統合の可能性	特発性基底核石灰化症は、両側基底核に明らかな病的な石灰化を認め、下記の診断基準にある鑑別疾患がなされたものを特発性基底核石灰化症とする。		
28	全身性アミロイドーシス	全身性アミロイドーシス	E859		VU2T	2773013	全身性アミロイドーシス				
28	全身性アミロイドーシス	免疫グロブリン性アミロイドーシス	E859					親病名に統合の可能性	全身性アミロイドーシスの代表的なものとしては、免疫グロブリン性アミロイドーシス(ALアミロイドーシス)		
28	全身性アミロイドーシス	原発性アミロイドーシス	E859		QKV6	2773011	原発性アミロイドーシス				
28	全身性アミロイドーシス	反応性AAアミロイドーシス	E859					親病名に統合の可能性	免疫グロブリン性、反応性AA及び老人性TTRアミロイドーシスは、臨床症状の類似点が多く、そのみでは鑑別することが困難であるので1つとして扱う。		
28	全身性アミロイドーシス	続発性アミロイドーシス	E853		JBF6	2773014	続発性アミロイドーシス				
28	全身性アミロイドーシス	老人性トランスサイレチン型アミロイドーシス	E858			8846070		その他	みつかった。病名マスタ2017→6372行:老人性TTRアミロイドーシス		
28	全身性アミロイドーシス	家族性アミロイドニューロパチー	E851		NASC	8831265	家族性アミロイドニューロパチー				
28	全身性アミロイドーシス	家族性アミロイドーシス	E852		M845	2773034	家族性アミロイドーシス				
29	ウルリッヒ病	ウルリッヒ病	G710		DACN	8848192	ウルリッヒ病				
29	ウルリッヒ病	コラーゲンVI関連ミオパチー	G710					親病名に統合の可能性	ウルリッヒ病の説名の中に、Collagen VI関連ミオパチーの重症型であると書いてある。		
30	遠位型ミオパチー	遠位型ミオパチー	G710		EB0E	8848193	遠位型ミオパチー				
30	遠位型ミオパチー	三好型ミオパチー	G710		CRG4	8848228	三好型ミオパチー				
30	遠位型ミオパチー	縁取り空胞を伴う遠位型ミオパチー	G710		B05U	8848223	縁取り空胞を伴う遠位型ミオパチー				
30	遠位型ミオパチー	眼頭遠位型ミオパチー	G710		TS79	8848197	眼頭遠位型ミオパチー				
31	ペスレムミオパチー	ペスレムミオパチー	G710		PR5H	8848226	ペスレムミオパチー				
32	自己食空胞性ミオパチー	自己食空胞性ミオパチー	G718		P57H	8848204	自己食空胞性ミオパチー				
32	自己食空胞性ミオパチー	ダノン病(Danon病)	E740		FHH7	8846187	ダノン病				19ライソゾーム病にも同一疾患の記載あり
32	自己食空胞性ミオパチー	過剰自己食空胞を伴うX連鎖性ミオパチー	G718		BKQP	8848194	過剰自己食空胞を伴うX連鎖性ミオパチー				
33	シュワルツ・ヤンベル症候群	シュワルツ・ヤンベル症候群	G711		K9EE	8841671	シュワルツ・ヤンベル症候群				
33	シュワルツ・ヤンベル症候群	シュワルツ・ヤンベル症候群1型	G711					親病名に統合の可能性		シュワルツ・ヤンベル症候群	
33	シュワルツ・ヤンベル症候群	軟骨異栄養性筋強直症	G711					親病名に統合の可能性		シュワルツ・ヤンベル(Schwartz-Jampel)症候群は、別名、軟骨異栄養性筋強直症と称され	
33	シュワルツ・ヤンベル症候群	シュワルツ・ヤンベル症候群2型	G711					親病名に統合の可能性		シュワルツ・ヤンベル症候群	
33	シュワルツ・ヤンベル症候群	Stuve-Wiedemann症候群	G711					親病名に統合の可能性	現在では、leukemia inhibitory factor receptor (LIFR) 遺伝子変異に起因するStuve-Wiedemann症候群と同一の疾患とされている。		
34	神経線維腫症	神経線維腫症	Q850		TC07	2377005	神経線維腫症				
34	神経線維腫症	神経線維腫症1型	Q850		RTD1	8841666	神経線維腫症1型				
34	神経線維腫症	神経線維腫症1型	Q850			2377001	フォン・レックリングハウゼン病				
34	神経線維腫症	レックリングハウゼン病	Q850					親病名に統合の可能性		レックリングハウゼン(Recklinghausen)病(神経線維腫症I型)	
34	神経線維腫症	RECKLINGHAUSEN病	Q850					親病名に統合の可能性			
34	神経線維腫症	VON RECKLINGHAUSEN病	Q850			2377001		その他		157行と同じ	
34	神経線維腫症	神経線維腫症2型	Q850		V3TV	8841663	神経線維腫症2型				
35	天疱瘡	天疱瘡	L109		JN9J	6944006	天疱瘡				
35	天疱瘡	尋常性天疱瘡	L100		LBNN	6944003	尋常性天疱瘡				
35	天疱瘡	落葉状天疱瘡	L102		Q4K0	6944008	落葉状天疱瘡				
35	天疱瘡	腫瘍随伴性天疱瘡	L108		H9AE	8846140	腫瘍随伴性天疱瘡				
35	天疱瘡	増殖性天疱瘡	L101		HPK7	6944005	増殖性天疱瘡				
35	天疱瘡	紅斑性天疱瘡	L104		A1VM	6944002	紅斑性天疱瘡				
35	天疱瘡	疱疹状天疱瘡	L108		BEU5	8846218	疱疹状天疱瘡				
35	天疱瘡	薬剤誘発性天疱瘡	L105		CL3T	8846234	薬剤誘発性天疱瘡				
36	表皮水疱症	単純型表皮水疱症	Q810		PLH3	8837131	単純型表皮水疱症				
36	表皮水疱症	ウェーバー・コケイン型表皮水疱症	Q810		PRC6	8846098	ウェーバー・コケイン型表皮水疱症				
36	表皮水疱症	致死型表皮水疱症	Q811		NVR2	8837473	致死型表皮水疱症				
36	表皮水疱症	ヘルリッツ(Herlitz)型表皮水疱症	Q811		S7FD	8846216	ヘルリッツ型接合部型表皮水疱症				
36	表皮水疱症	キンドラー症候群	Q818		UUBS	8846117	キンドラー症候群				難病センターと疾患名に「接合部」の有無はある
37	膿疱性乾癬(汎発型)	膿疱性乾癬	L401		HKDU	6961007	膿疱性乾癬				
37	膿疱性乾癬(汎発型)	急性汎発性膿疱性乾癬	L401		P11C	8846111	急性汎発性膿疱性乾癬				
37	膿疱性乾癬(汎発型)	小児汎発性膿疱性乾癬	L401		HDJU	8846144	小児汎発性膿疱性乾癬				
37	膿疱性乾癬(汎発型)	疱疹性膿疱疹	L401			8841654		その他	みつかった。病名マスタ2017→13364行:疱疹性膿疱疹 厚労省の病名コードより引用		
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	スティーヴンス・ジョンソン症候群	L511		LC7R	6951003	スティーヴンス・ジョンソン症候群				
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	皮膚粘膜眼症候群	L511					親病名に統合の可能性	スティーヴンス・ジョンソン症候群(SJS)は皮膚粘膜眼症候群とも呼ばれ		
39	中毒性表皮壊死症	中毒性表皮壊死症	L512		J236	8845586	中毒性表皮壊死症				
40	高安動脈炎	高安動脈炎	M314		R5HL	8848380	高安動脈炎				
40	高安動脈炎	脈無し病	M314					親病名に統合の可能性	高安動脈炎(大動脈炎症候群)とされていたが国際分類に沿って、高安動脈炎と統一した。また、橈骨動脈脈拍の消失がよく見られるため、		
40	高安動脈炎	大動脈炎症候群	M314		R5HL	4467003	大動脈炎症候群				
41	巨細胞性動脈炎	巨細胞性動脈炎	M316		BDNH	4465001	巨細胞性動脈炎				
41	巨細胞性動脈炎	側頭動脈炎	M316			4465005	側頭動脈炎				



告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト傷病名マスター	疑義フラグ	コード付与に関する備考(類似病名があるがBと同一か決めきれない例など)	ここは見て!	備考
42	結節性多発動脈炎	結節性多発動脈炎	M300		DKGU	8833125	結節性多発動脈炎				
43	顕微鏡的多発血管炎	顕微鏡的多発血管炎	M317		HVJ6	8842086	顕微鏡的多発血管炎				
44	多発血管炎性肉芽腫症	多発血管炎性肉芽腫症	M313		NJSJ	8848381	多発血管炎性肉芽腫症				
44	多発血管炎性肉芽腫症	ウェグナー肉芽腫症	M313			4464001	ウェグナー肉芽腫症				
44	多発血管炎性肉芽腫症	限局型多発血管炎性肉芽腫症	M313		GHJN	8848336	限局型多発血管炎性肉芽腫症				
44	多発血管炎性肉芽腫症	全身型多発血管炎性肉芽腫症	M313		BN46	8848371	全身型多発血管炎性肉芽腫症				
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	M301		JVID	8848338	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症				
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	チャージ・ストロウス症候群	M301		JVID			親病名に統合の可能性	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症は、アレルギー性肉芽腫性血管炎あるいはチャージ・ストロウス症候群と呼ばれてきた血管炎症候群		
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	アレルギー性肉芽腫性血管炎	M301		JVID	4460001	アレルギー性肉芽腫性血管炎				
46	悪性関節リウマチ	悪性関節リウマチ	M0530		SQ14	7148003	悪性関節リウマチ				
46	悪性関節リウマチ	全身性動脈炎型悪性関節リウマチ	M0530					親病名に統合の可能性	悪性関節リウマチの血管炎は結節性多発動脈炎と同様な全身性動脈炎型(内臓を系統的に侵し、生命予後不良)		
46	悪性関節リウマチ	末梢動脈炎型悪性関節リウマチ	M0530					親病名に統合の可能性	内膜の線維性増殖を呈する末梢動脈炎型(四肢末梢及び皮膚を侵し、生命予後は良好)		
47	パーンジャー病	パーンジャー病	I731		NAC9	4431001	パーンジャー病				66 IgA腎症にも同一病名あり 関連不明
47	パーンジャー病	閉塞性血栓性血管炎	I731			4431010	閉塞性血栓性血管炎				
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	原発性抗リン脂質抗体症候群	D686		C4BP	7100034	原発性抗リン脂質抗体症候群				
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	劇症型抗リン脂質抗体症候群	D686					親病名に統合の可能性	原発性抗リン脂質抗体症候群:多臓器梗塞を同時にみる予後不良な病態は、劇症型抗リン脂質抗体症候群(catastrophic APS)と称せられる		
49	全身性エリテマトーデス	全身性エリテマトーデス	M329		MTBV	7100011	全身性エリテマトーデス				
50	皮膚筋炎/多発性筋炎	皮膚筋炎	M339		M4FP	7103007	皮膚筋炎				
50	皮膚筋炎/多発性筋炎	多発性筋炎	M332		PA6L	7104004	多発性筋炎				
51	全身性強皮症	全身性強皮症	M340		N385	7101012	全身性強皮症				
51	全身性強皮症	びまん皮膚硬化型全身性強皮症	M340					親病名に統合の可能性	典型的な症状を示す「びまん皮膚硬化型全身性強皮症」と、比較的軽症型の「限局皮膚硬化型全身性強皮症」に分けられている。		
51	全身性強皮症	限局皮膚硬化型全身性強皮症	M340					親病名に統合の可能性	典型的な症状を示す「びまん皮膚硬化型全身性強皮症」と、比較的軽症型の「限局皮膚硬化型全身性強皮症」に分けられている。		
52	混合性結合組織病	混合性結合組織病	M351		VTST	7109008	混合性結合組織病				
53	シェーグレン症候群	シェーグレン症候群	M350		USMR	7102001	シェーグレン症候群				
53	シェーグレン症候群	一次性シェーグレン症候群	M350		PCFT	8848230	一次性シェーグレン症候群				
53	シェーグレン症候群	腺型シェーグレン症候群	M350					親病名に統合の可能性	一次性シェーグレン症候群は、病変が涙腺、唾液腺に限局する腺型と病変が全身諸臓器に及ぶ腺外型とに分けられる。		
53	シェーグレン症候群	腺外型シェーグレン症候群	M350					親病名に統合の可能性	一次性シェーグレン症候群は、病変が涙腺、唾液腺に限局する腺型と病変が全身諸臓器に及ぶ腺外型とに分けられる。		
53	シェーグレン症候群	二次性シェーグレン症候群	M350		BBLJ	8848298	二次性シェーグレン症候群				
54	成人スチル病	成人スチル病	M0610		T89V	8842190	成人スチル病				
55	再発性多発軟骨炎	再発性多発軟骨炎	M9410		EM1Q	8833968	再発性多発軟骨炎				
56	ペーチェット病	ペーチェット病	M352		FK0S	1361002	ペーチェット病				
56	ペーチェット病	完全型ペーチェット病	M352					親病名に統合の可能性	4つの主な症状をすべて満たせば完全型のペーチェット病		
56	ペーチェット病	不全型ペーチェット病	M352		P3S3	8846052	不全型ペーチェット病				
56	ペーチェット病	腸管ペーチェット病	M352		H442	8842203	腸管ペーチェット病				
56	ペーチェット病	血管ペーチェット病	M352		UGMU	1361009	血管ペーチェット病				
56	ペーチェット病	神経ペーチェット病	M352		HMJL	1361005	神経ペーチェット病				
57	特発性拡張型心筋症	特発性拡張型心筋症	I420		CKCQ	4254028	特発性拡張型心筋症				
58	肥大型心筋症	肥大型心筋症	I422		P19M	4254015	肥大型心筋症				
58	肥大型心筋症	非閉塞性肥大型心筋症	I422		J2TU	4254018	非閉塞性肥大型心筋症				
58	肥大型心筋症	閉塞性肥大型心筋症	I421		N2JS	4251008	閉塞性肥大型心筋症				
58	肥大型心筋症	心室中部閉塞性肥大型心筋症	I421		GS1T	8846149	心室中部閉塞性心筋症				
58	肥大型心筋症	心尖部肥大型心筋症	I422		R5QA	8846150	心尖部肥大型心筋症				
58	肥大型心筋症	拡張相肥大型心筋症	I420		KE0J	8846101	拡張相肥大型心筋症				
59	拘束型心筋症	拘束型心筋症	I425		UM50	8833543	拘束型心筋症				
60	再生不良性貧血	再生不良性貧血	D619		BK72	2849003	再生不良性貧血				
60	再生不良性貧血	特発性再生不良性貧血	D613		E39S	8838181	特発性再生不良性貧血				
61	自己免疫性溶血性貧血	自己免疫性溶血性貧血	D591		ATPD	2830003	自己免疫性溶血性貧血				
61	自己免疫性溶血性貧血	温式自己免疫性溶血性貧血	D591		NS3B	8831012	温式自己免疫性溶血性貧血				
61	自己免疫性溶血性貧血	寒冷凝集素症	D591		D3FT	2830009	寒冷凝集素症				
61	自己免疫性溶血性貧血	発作性寒冷ヘモグロビン尿症	D596		FRKM	8840090	発作性寒冷ヘモグロビン尿症				
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	発作性夜間ヘモグロビン尿症	D595		RIE4	8840095	発作性夜間ヘモグロビン尿症				
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	古典的発作性夜間ヘモグロビン尿症	D595					親病名に統合の可能性	フローサイトメトリー法で解析することが多く、GPI アンカー 型蛋白(CD55、CD59)欠損血球を1%以上認めれば、溶血所見が顕性化すると		
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	骨髄不全型発作性夜間ヘモグロビン尿症	D595					親病名に統合の可能性	発作性夜間ヘモグロビン尿症(PNH)の診断基準(平成16年厚生労働省研究班)1) 臨床的PNH(溶血所見のみみられる)・古典的PNH・骨髄不全		
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	混合型発作性夜間ヘモグロビン尿症	D595					親病名に統合の可能性			
63	特発性血小板減少性紫斑病	特発性血小板減少性紫斑病	D693		P5MD	2873013	特発性血小板減少性紫斑病				
63	特発性血小板減少性紫斑病	一次性免疫性血小板減少症	D693					親病名に統合の可能性	特発性血小板減少性紫斑病:最近、欧米において本症は、一次性免疫性血小板減少症(primary immune thrombocytopenia)と呼ばれることが		
64	血栓性血小板減少性紫斑病	血栓性血小板減少性紫斑病	M311		M70K	4466002	血栓性血小板減少性紫斑病				
64	血栓性血小板減少性紫斑病	先天性血栓性血小板減少性紫斑病	M311		NAG2	8847881	先天性血栓性血小板減少性紫斑病				
64	血栓性血小板減少性紫斑病	アップショー・シュールマン症候群	M311		NAG2	8847881					Upshaw-Schulman(アップショー・シュールマン)症候群=先天性のTTP。244行先天性血栓性血小板減少性紫斑病の別名。Upshaw-Schulman
64	血栓性血小板減少性紫斑病	後天性血栓性血小板減少性紫斑病	M311			4466002					243行の血栓性血小板減少性紫斑病に含まれる? 後天性TTPはT
65	原発性免疫不全症候群	原発性免疫不全症候群	D848		PP61	2793012	原発性免疫不全症候群				
65	原発性免疫不全症候群	X連鎖重症複合免疫不全症	D821		LHLC	8846087	X連鎖重症複合免疫不全症				
65	原発性免疫不全症候群	細網異形成症	D810			8849630		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	アデニンデアミナーゼ欠損症	D813		MF9A	8830053	ADA欠乏症				
65	原発性免疫不全症候群	オーメン症候群	D818		URCE	8846099	オーメン症候群				
65	原発性免疫不全症候群	プリンスクレスドホスホリラーゼ欠損症	D815		V81D	8846085	PNP欠損症				
65	原発性免疫不全症候群	CD8欠損症	D818			8849561		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	ZAP-70欠損症	D818		UFJS	8846090	ZAP-70欠損症				
65	原発性免疫不全症候群	MHCクラスI欠損症	D816		T35L	8846081	MHCクラスI欠損症				
65	原発性免疫不全症候群	MHCクラスII欠損症	D817		U4C0	8846083	MHCクラスII欠損症				
65	原発性免疫不全症候群	複合免疫不全症	D819								「重症複合免疫不全症」と同一であるか確認がない ICD-10があるが、病名コードはない。
65	原発性免疫不全症候群	ウィスコット・オルドリッチ症候群	D820		PN4C	2791001	ウィスコット・オルドリッチ症候群				
65	原発性免疫不全症候群	毛細血管拡張性運動失調症	G113		TNM3	3348008	毛細血管拡張性運動失調症				
65	原発性免疫不全症候群	ナイミヘン染色体不安定症候群	D828		RTU2	8846196	ナイミヘン染色体不安定症候群				
65	原発性免疫不全症候群	ブルーム症候群	Q828		MGA7	8844103	ブルーム症候群				
65	原発性免疫不全症候群	ICF症候群	D800			8849571		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	PMS2異常症	D848			8849575		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	RIDDLE症候群	D828			8849576		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	シムケ症候群	D848			8849634		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	ネザートン症候群	Q808		FBL4	8845593	ネザートン症候群				160 先天性魚鱗癬にも同一疾患あり
65	原発性免疫不全症候群	胸腺低形成症候群	D821			8837955		その他	疾病名:胸腺低形成(ディ・ジョージ症候群/22q11.2欠失症候群)		
65	原発性免疫不全症候群	ディジョージ症候群	D821		NK86	8837955	ディジョージ症候群				
65	原発性免疫不全症候群	22q11.2欠失症候群	Q938		TEGJ	8846236	22q11.2欠失症候群				203 22q11.2欠失症候群にも同一疾患名あり
65	原発性免疫不全症候群	高IgE症候群	D824		KP18	8833327	高IgE症候群				
65	原発性免疫不全症候群	肝中心静脈閉鎖症を伴う免疫不全症	D848			8849735		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	先天性角化不全症	D848			2793012		その他	▽「先天性角化不全症」は、「原発性免疫不全症候群」に包含される2016.8.29.(月)医療・介護行政全般とあったので原発性免疫不全症候群の		
65	原発性免疫不全症候群	X連鎖無ガンマグロブリン血症	D800		GRAL	8846088	X連鎖無ガンマグロブリン血症				
65	原発性免疫不全症候群	分類不能免疫不全症	D839		C96V	2799003	分類不能免疫不全症				ICD-10入力されていたのに、病名コードが未入力。検索して入力した
65	原発性免疫不全症候群	高IgM症候群	D805		GHFB	8833328	高IgM症候群				
65	原発性免疫不全症候群	IgGサブクラス欠損症	D803		FS4H	8846077	IgGサブクラス欠損症				
65	原発性免疫不全症候群	選択的IgA欠損症	D848					親病名に統合の可能性	選択的IgA欠損症では、IgA濃度が7mg/dL未満で、IgGおよびIgMの濃度は正常である。最も頻度が高い原発性免疫不全症である		
65	原発性免疫不全症候群	特異抗体産生不全症	D806			8849665		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	乳児一過性低ガンマグロブリン血症	D807		KTMV	2790021	乳児一過性低ガンマグロブリン血症				
65	原発性免疫不全症候群	チェディアック・東症候群	E703		GFQR	8837461	チェディアック・東症候群				

告示番号	A 指定難病名	B 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト傷病名マスター	疑義フラグ	コード付与に関する備考(類似病名あるがBと同一か決めきれない例など)	ここは見ても	備考
65	原発性免疫不全症候群	X連鎖リンパ増殖症候群	D823		BDD4	8846089	X連鎖リンパ増殖症候群				
65	原発性免疫不全症候群	SAP欠損症	D823					類似病名あるが決められない	X連鎖リンパ増殖症候群8846089 D823 XLP1は、EBウイルスに対する特異的免疫応答の欠陥を認める先天性免疫不全症である。現在、原因遺伝子が2つ知られ、SAP/SH2D1A遺伝子異常によるSAP (SLAM-associated protein) 欠損症をXLP1、XIAP/BIRC4遺伝子異常によるXIAP (X-linked inhibitor of apoptosis) 欠損症をXLP2と呼ぶ。		
65	原発性免疫不全症候群	XIAP欠損症	D823					類似病名あるが決められない	X連鎖リンパ増殖症候群8846089 D823 XLP1は、EBウイルスに対する特異的免疫応答の欠陥を認める先天性免疫不全症である。現在、原因遺伝子が2つ知られ、SAP/SH2D1A遺伝子異常によるSAP (SLAM-associated protein) 欠損症をXLP1、XIAP/BIRC4遺伝子異常によるXIAP (X-linked inhibitor of apoptosis) 欠損症をXLP2と呼ぶ。		
65	原発性免疫不全症候群	自己免疫性リンパ増殖症候群	D763			8849640		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	家族性血球貧食症候群 (FHL)	D763					類似病名あるが決められない	血球貧食症候群 8833096 D763		
65	原発性免疫不全症候群	家族性血球貧食症候群 (FHL1) (原因遺伝子不明)	D763					類似病名あるが決められない	血球貧食症候群 8833096 D763		
65	原発性免疫不全症候群	家族性血球貧食症候群 (FHL2) (パーフォリン欠損症)	D763					類似病名あるが決められない	血球貧食症候群 8833096 D763		
65	原発性免疫不全症候群	家族性血球貧食症候群 (FHL3) (Munc13-4欠損症)	D763					類似病名あるが決められない	血球貧食症候群 8833096 D763		
65	原発性免疫不全症候群	家族性血球貧食症候群 (FHL4) (Syntaxin11欠損症)	D763					類似病名あるが決められない	血球貧食症候群 8833096 D763		
65	原発性免疫不全症候群	自己免疫性多腺性内分泌不全症	E310			8835207		その他	「自己免疫性多腺性内分泌不全症」と同一とみなした	自己免疫性多腺性内分泌不全症 8835207 E310	
65	原発性免疫不全症候群	IPEX症候群	D848			8849700		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	CD25欠損症						類似病名あるが決められない	原発性免疫不全症候群は、先天的に免疫系のいずれかの部分に欠陥がある疾患の総称であり、後天的に免疫力が低下するエイズなどの後:		
65	原発性免疫不全症候群	ITCH欠損症						類似病名あるが決められない	原発性免疫不全症候群は、先天的に免疫系のいずれかの部分に欠陥がある疾患の総称であり、後天的に免疫力が低下するエイズなどの後:		
65	原発性免疫不全症候群	原発性食細胞機能不全症						類似病名あるが決められない	原発性免疫不全症候群は、先天的に免疫系のいずれかの部分に欠陥がある疾患の総称であり、後天的に免疫力が低下するエイズなどの後:		
65	原発性免疫不全症候群	原発性食細胞機能欠損症						類似病名あるが決められない	原発性免疫不全症候群は、先天的に免疫系のいずれかの部分に欠陥がある疾患の総称であり、後天的に免疫力が低下するエイズなどの後:		
65	原発性免疫不全症候群	重症先天性好中球減少症	D70			8846162	重症先天性好中球減少症				
65	原発性免疫不全症候群	周期性好中球減少症	D70			8834539	周期性好中球減少症				
65	原発性免疫不全症候群	ヘルマンスキー・バドラック症候群2型	D70			8839992	ヘルマンスキー・バドラック症候群				
65	原発性免疫不全症候群	Griselli症候群2型						類似病名あるが決められない	グリシエリ症候群 (Griselli syndrome)本症は、皮膚白皮症に加えて、血球貧食による好中球減少症や血小板減少症、慢性感染症、肝脾腫大、		
65	原発性免疫不全症候群	P14欠損症						類似病名あるが決められない	先天性免疫不全症候群・食細胞の数、機能、もしくは両方の異常		
65	原発性免疫不全症候群	WHIM症候群						類似病名あるが決められない	WHIMとはその主症状、Wart, hypogammaglobulinemia, infections and myelokathesis(いぼ、低ガンマグロブリン血症、感染症、骨髄性白血球貯		
65	原発性免疫不全症候群	糖尿病1b型							同一と認定できる類似病名がない	免疫不全に含まれるのか? 1型糖尿病: 膵β細胞に対する自己:	
65	原発性免疫不全症候群	白血球接着不全症	D71			8846207	白血球接着不全症				
65	原発性免疫不全症候群	シュワツハマン・ダイヤモンド症候群	D848					親病名に統合の可能性	▽「シュワツハマン・ダイヤモンド症候群」は、「原発性免疫不全症候群」に包含される		
65	原発性免疫不全症候群	慢性肉芽腫症	D71			8840379	慢性肉芽腫症				
65	原発性免疫不全症候群	ミエロペルオキシダーゼ欠損症	E803			8840420	ミエロペルオキシダーゼ欠損症				
65	原発性免疫不全症候群	メンデル遺伝型マイコバクテリア易感染症	D848			8849688		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	免疫不全を伴う無汗性外胚葉形成異常症	Q824			8849844		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	IRAK4欠損症	D848			8849572		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	MyD88欠損症	D848			8849573		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	慢性皮膚粘膜カンジダ症	B372			1129006	慢性皮膚粘膜カンジダ症				
65	原発性免疫不全症候群	疣贅様表皮発育異常症	Q828			781036					
65	原発性免疫不全症候群	単純ヘルペス脳炎	B004			543002					
65	原発性免疫不全症候群	CARD9欠損症						手がかり一切なし			
65	原発性免疫不全症候群	トリパノソーマ症	B569		QTNU	8838233	トリパノソーマ症				
65	原発性免疫不全症候群	先天性補体欠損症	D841			8849802		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
65	原発性免疫不全症候群	C1p欠損症	D841					類似病名あるが決められない	先天性補体欠損症 8849802 D841 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C1q欠損症(C1QA、C1QB、C1QC)、C1r欠損 症(C1R)、C1s欠損症(C1S)、C4欠損症(C4A、C4B)、C2欠損症 (C2)、C3欠損症(C3)、C5欠損症(C5A、C5B)、C6欠損症(C6)、C7 欠損症(C7)、C8欠損症(C8A、C8B)、C9欠損症(C9)、Factor D欠 損症(CFD)、Properdin欠損症(PFCn)、Factor In欠損症(CFIIn)、 Factor H欠損症(CFH)、MASP1欠損症(MASP1)、3MC症候群(CLK1 )、MASP2欠損症(MASP2)、Ficolin3 関連免疫不全症(FCN3)		
65	原発性免疫不全症候群	C1r欠損症	D841					類似病名あるが決められない	先天性補体欠損症 8849802 D841 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C1q欠損症(C1QA、C1QB、C1QC)、C1r欠損 症(C1R)、C1s欠損症(C1S)、C4欠損症(C4A、C4B)、C2欠損症 (C2)、C3欠損症(C3)、C5欠損症(C5A、C5B)、C6欠損症(C6)、C7 欠損症(C7)、C8欠損症(C8A、C8B)、C9欠損症(C9)、Factor D欠 損症(CFD)、Properdin欠損症(PFCn)、Factor In欠損症(CFIIn)、 Factor H欠損症(CFH)、MASP1欠損症(MASP1)、3MC症候群(CLK1 )、MASP2欠損症(MASP2)、Ficolin3 関連免疫不全症(FCN3)		
65	原発性免疫不全症候群	C1s欠損症	D841					類似病名あるが決められない	先天性補体欠損症 8849802 D841 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C1q欠損症(C1QA、C1QB、C1QC)、C1r欠損 症(C1R)、C1s欠損症(C1S)、C4欠損症(C4A、C4B)、C2欠損症 (C2)、C3欠損症(C3)、C5欠損症(C5A、C5B)、C6欠損症(C6)、C7 欠損症(C7)、C8欠損症(C8A、C8B)、C9欠損症(C9)、Factor D欠 損症(CFD)、Properdin欠損症(PFCn)、Factor In欠損症(CFIIn)、 Factor H欠損症(CFH)、MASP1欠損症(MASP1)、3MC症候群(CLK1 )、MASP2欠損症(MASP2)、Ficolin3 関連免疫不全症(FCN3)		
65	原発性免疫不全症候群	C2欠損症	D842					類似病名あるが決められない	先天性補体欠損症 8849802 D841 先天性補体欠損症は、以下のよう にさらに細分類される。C1q欠損症(C1QA、C1QB、C1QC)、C1r欠損 症(C1R)、C1s欠損症(C1S)、C4欠損症(C4A、C4B)、C2欠損症 (C2)、C3欠損症(C3)、C5欠損症(C5A、C5B)、C6欠損症(C6)、C7 欠損症(C7)、C8欠損症(C8A、C8B)、C9欠損症(C9)、Factor D欠 損症(CFD)、Properdin欠損症(PFCn)、Factor In欠損症(CFIIn)、 Factor H欠損症(CFH)、MASP1欠損症(MASP1)、3MC症候群(CLK1 )、MASP2欠損症(MASP2)、Ficolin3 関連免疫不全症(FCN3)		





告示番号	A 指定難病名	B 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト傷病名マスター	疑義フラグ	コード付与に関する備考(類似病名あるがBと同一か決めきれない例など)	ここは見てもいい	備考
65	原発性免疫不全症候群	遺伝子性血管性浮腫(C1インヒター欠損症)3型						類似病名あるが決められない	遺伝性血管性浮腫 8846097 D841		
66	IgA腎症	IgA腎症	N028			5831001	IgA腎症				
66	IgA腎症	IgA腎炎						類似病名あるが決められない	IgA腎症 5831001 N028		
66	IgA腎症	バージャー病	I731			4431001	バージャー病				47 バージャー病にも同一病名あり
66	IgA腎症	IgA-IgG腎症						類似病名あるが決められない	IgA腎症 5831001 N028		
67	多発性嚢胞腎	多発性嚢胞腎	Q613			8837063	多発性のう胞腎				
67	多発性嚢胞腎	嚢胞腎						類似病名あるが決められない	多発性のう胞腎 8837063 Q613		
67	多発性嚢胞腎	常染色体劣性多発性嚢胞腎	Q611			8847776	常染色体劣性多発性のう胞腎				
68	黄色靭帯骨化症	黄色靭帯骨化症	M4889		VGUQ	7248001	黄色靭帯骨化症				
69	後縦靭帯骨化症	後縦靭帯骨化症	M4889		ARM1	8833497	後縦靭帯骨化症				
70	広範椎管狭窄症	広範椎管狭窄症	M4800		DGNL	7249020	広範椎管狭窄症				
71	特発性大腿骨頭壊死症	特発性大腿骨頭壊死症	M8705		A2PK	8838193	特発性大腿骨頭壊死				
72	下垂体性ADH分泌異常症	下垂体性ADH分泌異常症						類似病名あるが決められない	抗利尿ホルモン不適合分泌症候群 8833721 E222		
72	下垂体性ADH分泌異常症	下垂体性ADH分泌異常症	E232		CEA5	2535006	下垂体性尿崩症				
72	下垂体性ADH分泌異常症	バソプレシン分泌低下症						類似病名あるが決められない	尿崩症 2535005 E232		
72	下垂体性ADH分泌異常症	完全型下垂体性尿崩症	E232		KHK2	8848196	完全型下垂体性尿崩症				
72	下垂体性ADH分泌異常症	部分型下垂体性尿崩症	E232		JNSK	8848224	部分型下垂体性尿崩症				
72	下垂体性ADH分泌異常症	バソプレシン分泌過剰症						親病名に統合の可能性	ADH分泌過剰症(SIADH)とは、抗利尿ホルモン(ADH:バソプレシンと同義)が異常に産生され、低ナトリウム血症を来す疾患である		
73	下垂体性TSH分泌亢進症	下垂体性TSH分泌亢進症	E058		HLN6	8845862	下垂体性TSH分泌亢進症				
73	下垂体性TSH分泌亢進症	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	E220			8849733	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症				
74	下垂体性PRL分泌亢進症	下垂体性PRL分泌亢進症	E221			8849734	下垂体性プロラクチン分泌亢進症				
75	クッシング病	クッシング病	E240		HHSQ	2550002	クッシング病				
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症						類似病名あるが決められない	ゴナドトロピン分泌異常 8833924 E230		
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	下垂体性思春期早発症	E228		EBAL	8837606	下垂体性思春期早発症				
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	下垂体性ゴナドトロピン産生腫瘍						類似病名あるが決められない	ゴナドトロピン分泌異常 8833924 E230		
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	E220		V5RE	8849733	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症				
78	下垂体前葉機能低下症	下垂体前葉機能低下症	E230			8831247			「下垂体機能低下症」と同義		
78	下垂体前葉機能低下症	ゴナドトロピン分泌低下症						類似病名あるが決められない	ゴナドトロピン分泌異常 8833924 E230 ? ? 低ゴナドトロピン性性腺機能低下症 8837874 E230		
78	下垂体前葉機能低下症	副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)分泌低下症	E230			8846072		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用★ACTH分泌低下症		
78	下垂体前葉機能低下症	甲状腺ホルモン(TSH)分泌低下症	E230			8849795		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用★先天性TSH分泌低下症		
78	下垂体前葉機能低下症	成長ホルモン(GH)分泌不全症	E230		L2SR	8844069	成長ホルモン分泌不全				
78	下垂体前葉機能低下症	GH分泌不全性低身長症(小児)	E230		MA70	8842944	成長ホルモン分泌不全性低身長症				
78	下垂体前葉機能低下症	成人GH分泌不全症	E230		Q4AC	8846171	成人成長ホルモン分泌不全				
78	下垂体前葉機能低下症	プロラクチン分泌低下症	E230		S553	8846054	プロラクチン分泌低下症				
79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	E780		MNH5	8845524	家族性高コレステロール血症・ホモ接合体				
80	甲状腺ホルモン不応症	甲状腺ホルモン不応症	E078		BP24	2449035	甲状腺ホルモン不応症				
80	甲状腺ホルモン不応症	レフェトフ症候群	E078		BP24	8841172	レフェトフ症候群				
80	甲状腺ホルモン不応症	REFETOFF症候群	E078		BP24	8841172					
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	先天性副腎皮質酵素欠損症						類似病名あるが決められない	先天性副腎低形成症 8849801 Q891		
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	先天性リポイド過形成症	E250		V3U7	8848210	先天性リポイド過形成症				
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	3β-水酸化ステロイド脱水素酵素欠損症	E250		V8KV	8848179	3β-水酸化ステロイド脱水素酵素欠損症				
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	3β-ヒドロキシステロイドデヒドロゲナーゼ						親病名に統合の可能性	本症は副腎、性腺における3β-水酸化ステロイド脱水素酵素が先天的に欠損するため、副腎不全及び外生殖器異常をきたす疾患である。遺伝		
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	21-水酸化酵素欠損症	E250		NT6M	8848311	21-水酸化酵素欠損症				
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	11β-水酸化酵素欠損症	E250		QJ83	8848176	11β-水酸化酵素欠損症				
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	17α-水酸化酵素欠損症	E250		CP8K	8848177	17α-水酸化酵素欠損症				
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	P450オキシレダクターゼ欠損症	E250		KP8J	8848188	P450オキシレダクターゼ欠損症				
82	先天性副腎低形成症	先天性副腎低形成症	Q891			8849801		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
82	先天性副腎低形成症	DAX-1異常症	E274		RU3T	8848186	DAX-1異常症				
82	先天性副腎低形成症	SF-1/Ad4BP異常症(常染色体)	E274		ELAL	8848189	SF-1異常症				
82	先天性副腎低形成症	IMAge症候群	E274		PKPJ	8848187	IMAge症候群				
83	アジソン病	アジソン病	E271		H6Q4	2554005	アジソン病				
83	アジソン病	特発性アジソン病	E271		JNR9	8848217	特発性アジソン病				
83	アジソン病	多腺性自己免疫症候群	E310		T92A	8848211	多腺性自己免疫症候群1型				
83	アジソン病	多腺性自己免疫症候群	E310		E8QL	8848212	多腺性自己免疫症候群2型				
83	アジソン病	多腺性自己免疫症候群	E310		SH3S	8848213	多腺性自己免疫症候群3型				
83	アジソン病	I型(HAM症候群)	E271					親病名に統合の可能性	アジソン病に特発性副甲状腺機能低下症、皮膚カンジダ症を合併するI型(HAM症候群)と、アジソン病に橋本病などの自己免疫性甲状腺疾患		
83	アジソン病	II型(シュミット症候群)	E271					親病名に統合の可能性	アジソン病に特発性副甲状腺機能低下症、皮膚カンジダ症を合併するI型(HAM症候群)と、アジソン病に橋本病などの自己免疫性甲状腺疾患		
83	アジソン病	部分的アジソン病	E271					親病名に統合の可能性	アジソン病に特発性副甲状腺機能低下症、皮膚カンジダ症を合併するI型(HAM症候群)と、アジソン病に橋本病などの自己免疫性甲状腺疾患		
84	サルコイドーシス	サルコイドーシス	D869		CR40	1359002	サルコイドーシス				
85	特発性間質性肺炎	特発性間質性肺炎	J841		DMNJ	5168009	特発性間質性肺炎				
85	特発性間質性肺炎	特発性肺線維症	J841		M6DJ	5163005	特発性肺線維症				
85	特発性間質性肺炎	急性間質性肺炎	J841		J8VH	1363003	急性間質性肺炎				
85	特発性間質性肺炎	非特異性間質性肺炎	J841		H5CA	8845727	非特異性間質性肺炎				
85	特発性間質性肺炎	特発性器質性肺炎	J841		FFM6	8845714	特発性器質性肺炎				
85	特発性間質性肺炎	剥離性間質性肺炎	J841		Q5A5	8845719	剥離性間質性肺炎				
85	特発性間質性肺炎	呼吸細気管支炎関連性間質性肺炎疾患	J841		CPUM	8845663	呼吸細気管支炎関連性間質性肺炎疾患				
85	特発性間質性肺炎	リンパ球性間質性肺炎	J841		DAJ9	5168010	リンパ球性間質性肺炎				
85	特発性間質性肺炎	通常型間質性肺炎	J841		K5A7	5168008	通常型間質性肺炎				
85	特発性間質性肺炎	びまん性肺泡傷害	J841		QP87	8845731	びまん性肺泡傷害				
86	肺動脈性肺高血圧症	肺動脈性肺高血圧症	I270		A40C	8844804	肺動脈性肺高血圧症				
86	肺動脈性肺高血圧症	遺伝性肺高血圧症	I270					親病名に統合の可能性	肺動脈性肺高血圧症		
86	肺動脈性肺高血圧症	膠原病に伴う肺動脈性肺高血圧症	I270					親病名に統合の可能性	肺動脈性肺高血圧症		
86	肺動脈性肺高血圧症	先天性シャント性疾患に伴う肺動脈性肺高血圧症	I270					親病名に統合の可能性	肺動脈性肺高血圧症		
86	肺動脈性肺高血圧症	門脈圧亢進に伴う肺動脈性肺高血圧症	I270					親病名に統合の可能性	肺動脈性肺高血圧症		
86	肺動脈性肺高血圧症	HIV感染に伴う肺動脈性肺高血圧症	I270					親病名に統合の可能性	肺動脈性肺高血圧症		
86	肺動脈性肺高血圧症	薬剤誘発性の肺動脈性肺高血圧症	I270					親病名に統合の可能性	肺動脈性肺高血圧症		
86	肺動脈性肺高血圧症	呼吸器疾患に合併した肺動脈性肺高血圧症	I270					親病名に統合の可能性	肺動脈性肺高血圧症		
87	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	肺静脈閉塞症	I270		R71S	8845466	肺静脈閉塞症				
87	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	肺毛細血管腫症	I270		R9UV	8846206	肺毛細血管腫症				
88	慢性血栓性肺高血圧症	慢性血栓性肺高血圧症	I272		HCD3	8841669	慢性血栓性肺高血圧症				
88	慢性血栓性肺高血圧症	特発性慢性肺血栓性肺高血圧症	I269		B6QB	8841668	特発性慢性肺血栓性肺高血圧症				
89	リンパ脈管筋腫症	リンパ脈管筋腫症	D219		NS9D	8843635	リンパ脈管筋腫症				
89	リンパ脈管筋腫症	結節性硬化症(TSC)に伴って発生するリンパ脈管筋腫症(TSC-LAM)	D219					親病名に統合の可能性	リンパ脈管筋腫症		
89	リンパ脈管筋腫症	孤発性リンパ脈管筋腫症(孤発性LAM)	D219					親病名に統合の可能性	リンパ脈管筋腫症		
90	網膜色素変性症	網膜色素変性症	H355		N4QE	8842213	網膜色素変性症				
90	網膜色素変性症	杆体ジストロフィー	H355			8835687		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
90	網膜色素変性症	錐体杆体ジストロフィー	H355		MG50	8835687	錐体杆体ジストロフィー				



告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト傷病名マスター	疑義フラグ	コード付与に関する備考(類似病名あるがBと同一か決めきれない例)	ここは見て!	備考
91	バッド・キアリ症候群	バッド・キアリ症候群	I820		QQ51	8839103	バッド・キアリ症候群				
91	バッド・キアリ症候群	原発性バッド・キアリ症候群	I820					親病名に統合の可能性	バッド・キアリ症候群		
91	バッド・キアリ症候群	一過性バッド・キアリ症候群	I820					親病名に統合の可能性	バッド・キアリ症候群		
92	特発性門脈圧亢進症	特発性門脈圧亢進症	K766		N1SH	5723004	特発性門脈圧亢進症				
93	原発性胆汁性胆管炎	原発性胆汁性胆管炎	K743		H799	8849023	原発性胆汁性胆管炎				
93	原発性胆汁性胆管炎	症候性原発性胆汁性胆管炎	K743		GS8G	8849027	症候性原発性胆汁性胆管炎				
93	原発性胆汁性胆管炎	無症候性原発性胆汁性胆管炎	K743		H12B	8849051	無症候性原発性胆汁性胆管炎				
94	原発性硬化性胆管炎	原発性硬化性胆管炎	K830		FMAJ	5761008	原発性硬化性胆管炎				
94	原発性硬化性胆管炎	肝内型原発性硬化性胆管炎	K830					親病名に統合の可能性	原発性硬化性胆管炎		
94	原発性硬化性胆管炎	肝外型原発性硬化性胆管炎	K830					親病名に統合の可能性	原発性硬化性胆管炎		
94	原発性硬化性胆管炎	肝内外型原発性硬化性胆管炎	K830					親病名に統合の可能性	原発性硬化性胆管炎		
95	自己免疫性肝炎	自己免疫性肝炎	K754		FGCF	5733008	自己免疫性肝炎				
96	クローン病	クローン病	K509		SS1D	5559001	クローン病				
96	クローン病	回腸末端炎	K500		M4N4	8831033	回腸クローン病				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K510		U6KH	8845772	急性激症型潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K510		R9AT	8845782	劇症型潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K510		JORC	8845798	重症潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K510		P9N3	8845755	潰瘍性大腸炎・全大腸炎型				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K512		M4PU	8845757	潰瘍性大腸炎・直腸炎型				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K513		FELT	8845756	潰瘍性大腸炎・直腸S状結腸炎型				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K518		T62M	8845754	潰瘍性大腸炎・左側大腸炎型				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K518		NMGO	0091015	急性潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K519		U9MD	8844992	ステロイド依存性潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K519		L25G	8845810	ステロイド抵抗性潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K519		BCBM	8845766	活動期潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K519		GN1M	8845767	緩解期潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K519		HH6L	8845779	軽症潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K519		TVCV	8845785	再燃緩解型潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K519		DFEF	8845793	初回発作型潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K519		DEAM	8845816	中等症潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K519		UC38	5569003	潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K519		RPQ7	8845759	潰瘍性大腸炎再燃				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K519		DKC2	8831064	潰瘍性大腸炎若年性関節炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	K519		EB63	8845833	慢性持続型潰瘍性大腸炎				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	O996		R679	8845758	潰瘍性大腸炎合併妊娠				
97	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎	Z904		J7ST	8845760	潰瘍性大腸炎術後				
98	好酸球性消化管疾患	消化管を主座とする好酸球性炎症候群						親病名に統合の可能性	消化管を主座とする好酸球性炎症候群(以下Eosinophilic Gastro-intestinal Disorder: EGIDとする)は、新生児-乳児における食物蛋白誘発		
98	好酸球性消化管疾患	新生児乳児食物蛋白誘発胃腸炎	K522		SD5U	8848201	食物蛋白誘発胃腸炎				
98	好酸球性消化管疾患	好酸球性食道炎	K20		SG70	8847750	好酸球性食道炎				
98	好酸球性消化管疾患	好酸球性胃腸炎	K528		BFNR	8833448	好酸球性胃腸炎				
98	好酸球性消化管疾患	好酸球性消化管疾患(新生児-乳児)						親病名に統合の可能性	消化管を主座とする好酸球性炎症候群(以下Eosinophilic Gastro-intestinal Disorder: EGIDとする)は、新生児-乳児における食物蛋白誘発		
98	好酸球性消化管疾患	好酸球性消化管疾患(小児-成人)						親病名に統合の可能性	消化管を主座とする好酸球性炎症候群(以下Eosinophilic Gastro-intestinal Disorder: EGIDとする)は、新生児-乳児における食物蛋白誘発		
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	慢性特発性偽性腸閉塞症	Q438		QK43	8848227	慢性特発性偽性腸閉塞症				
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	Q438	Q647	E9JJ	8848199	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症				
101	腸管神経節細胞減少症	腸管神経節細胞減少症	Q438		AQDU	8848216	腸管神経節細胞減少症				
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	ルビンシュタイン・テイビ症候群	Q872		HLHS	8837881	テイビ症候群				
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	ヒストンAセチル化異常症						親病名に統合の可能性	ルビンシュタイン・テイビ症候群はヒストンAセチル化異常症と考えられる。		
103	CFC症候群	CFC症候群	Q878		AGPF	8848183	CFC症候群				
103	CFC症候群	CFC症候群									
104	コストロ症候群	コストロ症候群	Q871		KM9V	8845927	コストロ症候群				
105	チャージ症候群	CHARGE症候群	Q878		DMEA	8845627	CHARGE症候群				
106	クリオピリン関連周期熱症候群	クリオピリン関連周期熱症候群	D898		H10L	8848332	クリオピリン関連周期熱症候群				
106	クリオピリン関連周期熱症候群	家族性寒冷自己炎症症候群	D898	L508	R1V2	8846994	家族性寒冷自己炎症症候群				
106	クリオピリン関連周期熱症候群	マックル・ウエルズ症候群	D898	E852	GQD8	8846219	マックル・ウエルズ症候群				
106	クリオピリン関連周期熱症候群	新生児期発症多臓器系炎症性疾患	D898	M128	TV4J	8847034	新生児期発症多臓器系炎症性疾患				
106	クリオピリン関連周期熱症候群	慢性乳児神経皮膚関節症候群(CINCA症候群)	D898					親病名に統合の可能性	クリオピリン関連周期熱症候群は、慢性乳児神経皮膚関節症候群(chronic infantile neurological cutaneous articular syndrome: CINCA)と、		
107	若年性特発性関節炎	若年性特発性関節炎	M089		A66N	8844742	若年性特発性関節炎				
107	若年性特発性関節炎	全身型若年性特発性関節炎	M082		U6GP	8845133	全身型若年性特発性関節炎				
107	若年性特発性関節炎	関節型若年性特発性関節炎	M088		D5G7	8845118	関節型若年性特発性関節炎				
108	TNF受容体関連周期性症候群	TNF受容体関連周期性症候群	D898		E74J	8848190	TNF受容体関連周期性症候群				
109	非典型溶血性尿毒症症候群	非典型溶血性尿毒症症候群	D593		BFP3	8847900	非典型溶血性尿毒症症候群				
110	ブラウ症候群	ブラウ症候群	D898		CFAS	8848225	ブラウ症候群				
110	ブラウ症候群	NOD2変異に関連した全身性炎症性肉芽腫性疾患	D898					親病名に統合の可能性	NOD2変異に関連した全身性炎症性肉芽腫性疾患(ブラウ症候群/若年発症サルコイドシス)		
111	先天性ミオパチー	先天性ミオパチー	G712		H5JT	8841426	先天性ミオパチー				
111	先天性ミオパチー	ネマリミオパチー	G712		C1SR	8841425	ネマリミオパチー				
111	先天性ミオパチー	セントラルコア病	G712		NBQK	8836400	セントラルコア病				
111	先天性ミオパチー	中心核病	G712					親病名に統合の可能性	先天性ミオパチー		
111	先天性ミオパチー	ミニコア病	G712					親病名に統合の可能性	先天性ミオパチー		
111	先天性ミオパチー	マルチミニコア病	G712					親病名に統合の可能性	先天性ミオパチー		
111	先天性ミオパチー	ミオチューブラーミオパチー	G712		Q3VR	8841427	ミオチューブラーミオパチー				
111	先天性ミオパチー	中心核ミオパチー	G712					親病名に統合の可能性	先天性ミオパチー		
111	先天性ミオパチー	先天性筋線維タイプ不均等症	G712					親病名に統合の可能性	先天性ミオパチー		
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	マリネスコ・シェーグレン症候群	G111		HK65	8841419	マリネスコ・シェーグレン症候群				
113	筋ジストロフィー	筋ジストロフィー	G710		JRTT	3591020	筋ジストロフィー				
113	筋ジストロフィー	ジストロフィン異常症	G710			8848569		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用★女性ジストロフィン異常症		
113	筋ジストロフィー	デュシェンヌ型筋ジストロフィー	G710		G586	3591004	デュシェンヌ型筋ジストロフィー				
113	筋ジストロフィー	ベッカー型筋ジストロフィー	G710		G6RE	3591001	ベッカー型筋ジストロフィー				
113	筋ジストロフィー	女性ジストロフィン異常症	G710		UK4N	8848569	女性ジストロフィン異常症				
113	筋ジストロフィー	顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー	G710		RQ1A	3591011	顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー				
113	筋ジストロフィー	顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー-1	G710					親病名に統合の可能性	顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー-2	G710					親病名に統合の可能性	顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	筋強直性ジストロフィー	G711		NHRQ	3592016	筋強直性ジストロフィー				
113	筋ジストロフィー	筋強直性ジストロフィー-1	G711					親病名に統合の可能性	筋強直性ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	筋強直性ジストロフィー-2	G711					親病名に統合の可能性	筋強直性ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー	G710		LCRQ	8848466	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー				
113	筋ジストロフィー	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-1	G710					親病名に統合の可能性	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-2	G710					親病名に統合の可能性	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-3	G710					親病名に統合の可能性	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-4	G710					親病名に統合の可能性	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-5	G710					親病名に統合の可能性	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-6	G710					親病名に統合の可能性	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー-7	G710					親病名に統合の可能性	エメリー・ドレイフス型筋ジストロフィー		
113	筋ジストロフィー	眼咽頭筋型筋ジストロフィー	G710		Q1K3	8848484	眼咽頭筋型筋ジストロフィー				
113	筋ジストロフィー	肢帯型筋ジストロフィー	G710		CDM5	8841416	肢帯型筋ジストロフィー				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト傷病名マスター	疑義フラグ	コード付与に関する備考(類似病名があるがBと同一か決めきれない例)	ここは見て!	備考
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	G711		GUGU	8848658	非ジストロフィー性ミオトニー症候群				
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	先天性ミオトニー	G711					親病名に統合の可能性	CLCN1遺伝子変異が原因の場合には、「先天性ミオトニー」と呼ばれ、遺伝の形式によって更に「トムセン病」と「ベッカー病」とに分かれます。		
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	トムゼン病	G711	QHH3		8848638	トムゼン病				
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	ベッカー病	G711	MK63		8840028	ベッカー病				
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	カリウム惹起性ミオトニー	G711					親病名に統合の可能性	CLCN1遺伝子変異が原因の場合には、「先天性ミオトニー」と呼ばれ、遺伝の形式によって更に「トムセン病」と「ベッカー病」とに分かれます。		
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	ナトリウムチャンネルミオトニー	G711					親病名に統合の可能性	CLCN1遺伝子変異が原因の場合には、「先天性ミオトニー」と呼ばれ、遺伝の形式によって更に「トムセン病」と「ベッカー病」とに分かれます。		
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	先天性パラミオトニー	G711					親病名に統合の可能性	CLCN1遺伝子変異が原因の場合には、「先天性ミオトニー」と呼ばれ、遺伝の形式によって更に「トムセン病」と「ベッカー病」とに分かれます。		
115	遺伝性周期性四肢麻痺	遺伝性低カリウム性周期性四肢麻痺	G723		GP4J	3440006	周期性四肢麻痺				
115	遺伝性周期性四肢麻痺	遺伝性高カリウム(正カリウム)性周期性四肢麻痺	G723					親病名に統合の可能性	低カリウム性周期性四肢麻痺、Andersen-Tawil症候群(アンデルセン・タウィル症候群)、高カリウム性周期性四肢麻痺、先天性パラミオトニー		
115	遺伝性周期性四肢麻痺	アンデルセン・タウィル症候群	G723					親病名に統合の可能性	低カリウム性周期性四肢麻痺、Andersen-Tawil症候群(アンデルセン・タウィル症候群)、高カリウム性周期性四肢麻痺、先天性パラミオトニー		
116	アトピー性脊髄炎	アトピー性脊髄炎	G048			8848448	アトピー性脊髄炎				
117	脊髄空洞症	脊髄空洞症	G950			3360003	脊髄空洞症				
117	脊髄空洞症	脊髄空洞症(脊髄空洞症を伴う脊髄空洞症)	G950					親病名に統合の可能性	脊髄空洞症		
117	脊髄空洞症	1)キアリ奇形1型を伴う脊髄空洞症	G950					親病名に統合の可能性	脊髄空洞症		
117	脊髄空洞症	2)キアリ奇形2型を伴う脊髄空洞症	G950					親病名に統合の可能性	脊髄空洞症		
117	脊髄空洞症	頭蓋頸椎移行部病変や脊髄空洞症を伴う脊髄空洞症	G950					親病名に統合の可能性	脊髄空洞症		
117	脊髄空洞症	特異性脊髄空洞症(成員による分類で上記1)~3)および続発性を除く)	G950					親病名に統合の可能性	脊髄空洞症		
118	脊髄髄膜瘤	脊髄髄膜瘤	Q059		CLHE	7419003	脊髄髄膜瘤				
118	脊髄髄膜瘤	脊髄瘤	Q059		E84C	8836003	脊髄瘤				
118	脊髄髄膜瘤	脊髄嚢腫	Q059					親病名に統合の可能性	脊髄髄膜瘤		
118	脊髄髄膜瘤	脊髄瘤空洞症	G950		FPQ7	3360003	脊髄空洞症				
119	アイザックス症候群	アイザックス症候群	G711		GVMG	8830158	アイザックス症候群				
119	アイザックス症候群	モルバン症候群	G608		A8RH	8840683	モルバン病				
119	アイザックス症候群	抗VGKC複合体抗体関連脳炎						手がかり一切なし			
120	遺伝性ジストニア	遺伝性ジストニア	G241		U8BQ	8848454	遺伝性ジストニア				
120	遺伝性ジストニア	DYT1ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	上肢型DYT1ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	下肢型DYT1ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT2ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT3ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	XDP	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	lubag	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT4ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT5ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	瀬川病	G241		PHTH	8842320	瀬川病				
120	遺伝性ジストニア	ドバ反応性ジストニア	G241		A2UB	8842321	ドバ反応性ジストニア				
120	遺伝性ジストニア	DYT6ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT7ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT8ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	発作性非運動誘発性ジスキネジア1	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT9ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	発作性舞踏アテトーシス・痙性対麻痺	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT10ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	反復発作性運動誘発性ジスキネジア1	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT11ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	ミオクローヌス・ジストニア症候群	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT12ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	急性発症ジストニア・パーキンソンズム(RDP)	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	小児交互性片麻痺(AHC)	G819			8849760		その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
120	遺伝性ジストニア	小脳失調症深部反射消失凹足視神経萎縮感覚神経障害性聴覚障害(CAPOS)	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT13ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT14ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT15ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT16ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT17ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT18ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	発作性労作誘発性ジスキネジア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT19ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	反復発作性運動誘発性ジスキネジア2	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	DYT20ジストニア	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	NBIA1	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	Hallervorden-Spatz syndrome	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	Pantothenate kinase-associated neurodegeneration	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	HARP症候群	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	NBIA2a	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	乳児神経軸索ジストロフィー	G318		DLV0	8848644	乳児神経軸索ジストロフィー				
120	遺伝性ジストニア	NBIA2b	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	Karak症候群	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	NBIA3	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	神経フェリチン症	G238		LJDT	8848552	神経フェリチン症				121神経フェリチン症にも同病名あり
120	遺伝性ジストニア	NBIA4	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
120	遺伝性ジストニア	無セルロプラスミン血症	E830		V245	8840491	無セルロプラスミン血症				
120	遺伝性ジストニア	Fatty Acid Hydroxylase-associated neurodegeneration (FAHN)	G241					親病名に統合の可能性	遺伝性ジストニア		
121	神経フェリチン症	神経フェリチン症	G238		LJDT	8848552	神経フェリチン症				120にも同病名あり
122	脳表ヘモジデリン沈着症	脳表ヘモジデリン沈着症	G968		ALTJ	8848652	脳表ヘモジデリン沈着症				
122	脳表ヘモジデリン沈着症	古典型脳表ヘモジデリン沈着症	G968		ALTJ	8848652					
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	F011	1678	ESGR	8847913	CARASIL				
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	F011	1678	T756	8847912	CADASIL				
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	G318		JONP	8848436	HDLS				
126	ペリー症候群	ペリー症候群	G238	R068	PSPK	8848668	ペリー症候群				
127	前頭側頭葉変性症	前頭側頭葉変性症	Q310		Q420	8848596	前頭側頭葉変性症				
127	前頭側頭葉変性症	(行動異常型)前頭側頭葉変性症	G310					親病名に統合の可能性	前頭側頭葉変性症		
127	前頭側頭葉変性症	意味性認知症	G310					類似病名があるが決められない	前頭側頭葉型認知症 8844891 G310 認知症の約1割を占める前頭側頭型認知症は、前頭葉や側頭葉など脳の前方に病変を有する幾つかの		
128	ピッカースタッフ脳幹脳炎	ピッカースタッフ脳幹脳炎	G610		JH6L	8848661	ピッカースタッフ脳幹脳炎				
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	痙攣重積型(二相性)急性脳症	G934		T04V	8848705	痙攣重積型急性脳症				
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	痙攣重積型(二相性)急性脳症	G934		CDDN	8848501	痙攣重積型二相性急性脳症				
130	先天性無痛無汗症	先天性無痛無汗症	G608		LSUQ	8847711	先天性無痛無汗症				
130	先天性無痛無汗症	遺伝性感覚自律神経性ニューロパチー4型	G608		KLT2	8841674	遺伝性感覚性自律神経性ニューロパチー				4型と5型があるがマスターでは分けられていない。
131	アレキサンダー病	アレキサンダー病	E752		PA2	3300016	アレキサンダー病				
131	アレキサンダー病	大脳優位型(1型)アレキサンダー病	E752					親病名に統合の可能性	アレキサンダー病では多彩な神経症状がみられますが、大きく「大脳優位型」、「延髄・脊髄優位型」、「中間型」の3つの型に分類できます。		



告示番号	A 指定難病名	B 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト傷病名マスター	疑義フラグ	コード付与に関する備考(類似病名あるがBと同一か決めきれない例など)	ここは見て!	備考
131	アレキサンダー病	延髄・脊髄優位型(2型)アレキサンダー病	E752					親病名に統合の可能性	アレキサンダー病では多彩な神経症状がみられますが、大きく「大脳優位型」、「延髄・脊髄優位型」、「中間型」の3つの型に分類できます。		
131	アレキサンダー病	中間型(3型)アレキサンダー病	E752					親病名に統合の可能性	アレキサンダー病では多彩な神経症状がみられますが、大きく「大脳優位型」、「延髄・脊髄優位型」、「中間型」の3つの型に分類できます。		
132	先天性核上性球麻痺	先天性核上性球麻痺	G122		UM34	8849541	—				平成30年6月傷病名マスター追加のためKDB登録
133	メビウス症候群	メビウス症候群	Q870		VKQM	8840547	メビウス症候群				
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	中隔視神経形成異常症	Q044		D5RB	8845421	中隔視神経形成異常症				
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	ドモルシア症候群	Q044					親病名に統合の可能性	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群(指定難病134)		
135	アイカルディ症候群	アイカルディ症候群	Q878		UMEN	8830323	アイカルディ症候群				
136	片側巨脳症	片側巨脳症	Q045		TS7C	8846338	片側巨脳症				
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成	Q048		LPJQ	8849527	—				平成30年6月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成タイプ1a	Q048					親病名に統合の可能性	限局性皮質異形成タイプ		
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成タイプ1b	Q048					親病名に統合の可能性	限局性皮質異形成タイプ		
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成タイプ1c	Q048					親病名に統合の可能性	限局性皮質異形成タイプ		
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成タイプ2a	Q048					親病名に統合の可能性	限局性皮質異形成タイプ		
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成タイプ2b	Q048					親病名に統合の可能性	限局性皮質異形成タイプ		
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成タイプ3a	Q048					親病名に統合の可能性	限局性皮質異形成タイプ		
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成タイプ3b	Q048					親病名に統合の可能性	限局性皮質異形成タイプ		
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成タイプ3c	Q048					親病名に統合の可能性	限局性皮質異形成タイプ		
137	限局性皮質異形成	限局性皮質異形成タイプ3d	Q048					親病名に統合の可能性	限局性皮質異形成タイプ		
138	神経細胞移動異常症	神経細胞移動異常症						類似病名あるが決められない	先天性脳奇形 7424005 Q049 神経細胞移動異常症は、しばしば重篤なてんかんを伴う大脳半球の形成異常症であり、灰白質の配置異常お。		
138	神経細胞移動異常症	古典型滑脳症						類似病名あるが決められない	滑脳症 8831390 Q043		
138	神経細胞移動異常症	無脳回症	Q043		AUB1	8840501	無脳回症				
138	神経細胞移動異常症	厚脳回	Q043		LFJ0	8833654	厚脳回症				
138	神経細胞移動異常症	異所性灰白質	Q048		M9MS	7424016	異所性灰白質				
138	神経細胞移動異常症	皮質下帯状異所性灰白質	Q043		GBJ2	8848657	皮質下帯状異所性灰白質				
138	神経細胞移動異常症	脳室周囲結節状異所性灰白質	Q043					類似病名あるが決められない	異所性灰白質 7424016 Q048		
138	神経細胞移動異常症	多小脳回	Q043		R81P	8848604	多小脳回	その他	みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用		
138	神経細胞移動異常症	傍シルビウス裂多小脳回						類似病名あるが決められない	多小脳回 8848604 Q043		
138	神経細胞移動異常症	敷石様皮質異形成						親病名に統合の可能性	多小脳回 8848604 Q043 ▽「先天性両側性傍シルビウス裂症候群」は、「神経細胞移動異常症」に包含される		
138	神経細胞移動異常症	裂脳症	Q046		AK7S	8841168	裂脳症				
138	神経細胞移動異常症	孔脳症	Q046		QEMM	7424001	孔脳症				
138	神経細胞移動異常症	ミラー・ディカー症候群	Q878		PRHG	8844328	ミラー・ディカー症候群				
138	神経細胞移動異常症	X連鎖性滑脳症	Q043					類似病名あるが決められない	滑脳症 8831390 Q043		
139	先天性大脳白質形成不全症	先天性大脳白質形成不全症	G378		UL46	8848586	先天性大脳白質形成不全症				
139	先天性大脳白質形成不全症	ベリツェウス・メルツバッハ病	E752		N6KF	3300009	ベリツェウス・メルツバッハ病				
139	先天性大脳白質形成不全症	ベリツェウス・メルツバッハ様病1	G378		LJJ9	8848669	ベリツェウス・メルツバッハ様病1				
139	先天性大脳白質形成不全症	基底核および小脳萎縮を伴う髄鞘形成不全症	G378		RNSF	8848485	基底核および小脳萎縮を伴う髄鞘形成不全症				
139	先天性大脳白質形成不全症	18q欠失症候群	Q935		P4SF	8848425	18q欠失症候群				
139	先天性大脳白質形成不全症	アラン・ハーンドン・タドリー症候群	G378		F69K	8848449	アラン・ハーンドン・タドリー症候群				
139	先天性大脳白質形成不全症	Hsp60 シャペロン病	G378		R2T3	8848437	Hsp60 シャペロン病				
139	先天性大脳白質形成不全症	サラ病	E888		H3P9	8846137	サラ病				
139	先天性大脳白質形成不全症	小脳萎縮と脳梁低形成を伴う慢性大脳白質形成不全症	G378		L4UU	8848435	HCAHC				
139	先天性大脳白質形成不全症	先天性白内障を伴う髄鞘形成不全症	G378		JQEK	8848589	先天性白内障を伴う髄鞘形成不全症				
139	先天性大脳白質形成不全症	失調、歯牙低形成を伴う髄鞘形成不全症	G378		HQT3	8848535	失調と歯牙低形成を伴う髄鞘形成不全症				
139	先天性大脳白質形成不全症	脱髄型末梢神経炎						類似病名あるが決められない	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 8841670 G618		
139	先天性大脳白質形成不全症	脱髄型末梢神経障害							対応する病名なし		
139	先天性大脳白質形成不全症	中枢性髄鞘形成不全症							対応する病名なし		
139	先天性大脳白質形成不全症	ワーデンバーグ症候群							対応する病名なし		
139	先天性大脳白質形成不全症	ヒルシュブルング病	Q431		UECJ	7513001	ヒルシュブルング病				
140	ドラベ症候群	ドラベ症候群	G404		RQ1M	8849546	—				平成30年6月傷病名マスター追加のためKDB登録
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	G402		CEJH	8849521	—				平成30年6月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
142	ミオクロニー欠伸てんかん	ミオクロニー欠伸てんかん	G404		AGFJ	8849552	—				平成30年6月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	G404		QKHQ	8849553	—				平成30年6月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
144	レノックス・ガストー症候群	レノックス・ガストー症候群	G404		HBMF	8841171	レノックス・ガストー症候群				
145	ウエスト症候群	ウエスト症候群	G404		DAR7	3456001	—				「ウエスト症候群」は平成30年6月傷病名マスター追加のためKDB登録
146	大田原症候群	大田原症候群	G404		DU3M	8849520	—				平成30年6月傷病名マスター追加のためKDB登録
147	早期ミオクロニー脳症	早期ミオクロニー脳症	G404		T8ND	8849542	—				平成30年6月傷病名マスター追加のためKDB登録
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	G401		NEQT	8849555	—				平成30年6月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	G405		S08R	8840001	片側痙攣片麻痺てんかん症候群				
150	環状20番染色体症候群	環状20番染色体症候群	Q932		RFQ6	8849524	—				平成30年6月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
151	ラスマッセン脳炎	ラスマッセン脳炎	G048	G405	KFAM	8849556	—				平成30年6月傷病名マスター追加のためKDB登録
152	PCDH19関連症候群	PCDH19関連症候群	G404		UTD0	8849519	—				平成30年6月傷病名マスター追加のためKDB登録
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	G405		PR35	8849547	—				平成30年6月傷病名マスター追加のためKDB登録
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	特異な脳炎・脳症後てんかんの一群(栗屋、福山型)	G405					親病名に統合の可能性	難治頻回部分発作重積型急性脳炎 acute encephalitis with refractory, repetitive partial seizures (AERRPS) は極めて難治かつ頻回の部分発作		
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	FIRES	G405					親病名に統合の可能性	難治頻回部分発作重積型急性脳炎 acute encephalitis with refractory, repetitive partial seizures (AERRPS) は極めて難治かつ頻回の部分発作		
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	NORSE症候群	G405					親病名に統合の可能性	難治頻回部分発作重積型急性脳炎 acute encephalitis with refractory, repetitive partial seizures (AERRPS) は極めて難治かつ頻回の部分発作		
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	G408		SMRU	8849538	—				平成30年6月傷病名マスター追加のためKDB登録
155	ランドウ・クレフナー症候群	ランドウ・クレフナー症候群	F803		E6P6	8840927	ランドウ・クレフナー症候群				
156	レット症候群	レット症候群	F842		GG34	2991004	レット症候群				
156	レット症候群	典型的レット症候群	F842					親病名に統合の可能性	レット症候群		
156	レット症候群	非典型的レット症候群	F842					親病名に統合の可能性	レット症候群		
157	スタージ・ウェーバー症候群	スタージ・ウェーバー症候群	Q858		CF29	8835730	スタージ・ウェーバー症候群				
158	結節性硬化症	結節性硬化症	Q851		VQ87	7595005	結節性硬化症				
159	色素性乾皮症	色素性乾皮症	Q821		SRSC	8834194	色素性乾皮症				XP (xeroderma pigmentosum)の略、色素性乾皮症
159	色素性乾皮症	色素性乾皮症A群	Q821					親病名に統合の可能性	色素性乾皮症		
159	色素性乾皮症	色素性乾皮症B群	Q821					親病名に統合の可能性	色素性乾皮症		
159	色素性乾皮症	色素性乾皮症C群	Q821					親病名に統合の可能性	色素性乾皮症		
159	色素性乾皮症	色素性乾皮症D群	Q821					親病名に統合の可能性	色素性乾皮症		
159	色素性乾皮症	色素性乾皮症E群	Q821					親病名に統合の可能性	色素性乾皮症		
159	色素性乾皮症	色素性乾皮症F群	Q821					親病名に統合の可能性	色素性乾皮症		

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト傷病名マスター	疑義フラグ	コード付与に関する備考(類似病名あるがBと同一か決めきれない例など)	ここは見て!	備考
159	色素性乾皮症	色素性乾皮症G群	Q821					親病名に統合の可能性	色素性乾皮症		
159	色素性乾皮症	色素性乾皮症V型	Q821					親病名に統合の可能性	色素性乾皮症		
160	先天性魚鱗癬	先天性魚鱗癬	Q809		U368	7571003	先天性魚鱗癬				
160	先天性魚鱗癬	ケラチン症性魚鱗癬	Q808		AVQT	8848505	ケラチン症性魚鱗癬				
160	先天性魚鱗癬	表皮融解性魚鱗癬(優性・劣性)	Q803		LP41	8848660	表皮融解性魚鱗癬				指定難病では優性・劣性に分けられている。
160	先天性魚鱗癬	表在性表皮融解性魚鱗癬	Q803		E8T2	8848659	表在性表皮融解性魚鱗癬				
160	先天性魚鱗癬	道化師様魚鱗癬	Q804		E2KN	8848639	道化師様魚鱗癬				
160	先天性魚鱗癬	道化師様魚鱗癬以外の常染色体劣性遺伝性魚鱗癬	Q809					親病名に統合の可能性	先天性魚鱗癬		
160	先天性魚鱗癬	先天性魚鱗癬様紅皮症	Q808		TMNB	7571005	先天性魚鱗癬様紅皮症				
160	先天性魚鱗癬	葉状魚鱗癬	Q802		E4S0	8840790	葉状魚鱗癬				
160	先天性魚鱗癬	魚鱗癬症候群	Q809		BHS8	8848497	魚鱗癬症候群				
160	先天性魚鱗癬	ネザートン症候群	Q808		FBLL	8845593	ネザートン症候群				68 原発性免疫不全症候群にも同一疾患あり
160	先天性魚鱗癬	シェーグレン・ラルソン症候群	Q871		K6HJ	8848533	シェーグレン・ラルソン症候群				
160	先天性魚鱗癬	KID症候群	Q809	H169	B9R3	8848438	KID症候群				
160	先天性魚鱗癬	ドルフマン・シヤナリン症候群	E755		SKQ0	8848640	ドルフマン・シヤナリン症候群				
160	先天性魚鱗癬	中性脂肪蓄積症						手がかり一切なし			
160	先天性魚鱗癬	多発性スルファターゼ欠損症	E752		F5D5	8846221	マルチプルスルファターゼ欠損症				
160	先天性魚鱗癬	X連鎖性劣性魚鱗癬症候群	Q801			8848446	X連鎖性劣性魚鱗癬				「症候群」がついていかないかの違いあり
160	先天性魚鱗癬	IBID(ichthyosis, brittle hair, impaired intelligence, decreased fertility and short stature)	Q809					親病名に統合の可能性			
160	先天性魚鱗癬	Trichothiodystrophy	Q809					親病名に統合の可能性			
160	先天性魚鱗癬	毛包性魚鱗癬	Q809					親病名に統合の可能性			
160	先天性魚鱗癬	CHILD症候群	Q878		J26L	8848432	CHILD症候群				
160	先天性魚鱗癬	Conradi-Hünermann-Happle症候群	Q809					親病名に統合の可能性			
161	家族性良性慢性天疱瘡	家族性良性慢性天疱瘡	Q828		GDK4	7573010	家族性良性慢性天疱瘡				
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	類天疱瘡	L129		FONJ	6945003	類天疱瘡				
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	水疱性類天疱瘡	L120		A30Q	6945004	水疱性類天疱瘡				
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	粘膜炎類天疱瘡	L121			8841033		その他		みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用	
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	後天性表皮水疱症	L123		PGG5	7098008	後天性表皮水疱症				
163	特発性後天性全身性無汗症	特発性後天性全身性無汗症	L744		GBKR	8848635	特発性後天性全身性無汗症				
163	特発性後天性全身性無汗症	特発性分節型無汗症	L744					親病名に統合の可能性			
163	特発性後天性全身性無汗症	idiopathic pure sudomotor failure (IPSF)	L744					親病名に統合の可能性			特発性後天性全身性無汗症は、特発性分節型無汗症とidiopathic pure sudomotor failure (IPSF)などに分類されているが、その病態は明らかに
164	眼皮膚白皮症	眼皮膚白皮症	E703		FTKA	8832047	眼皮膚白皮症				
164	眼皮膚白皮症	ヘルマンスキー・パドラック症候群	E703		SBLB	8839992	ヘルマンスキー・パドラック症候群				
164	眼皮膚白皮症	チェディアック・東症候群	E703		GFQR	8837461	チェディアック・東症候群				
164	眼皮膚白皮症	グリセリ症候群	D828		AKV0	8846119	グリセリ症候群				
165	肥厚性皮膚骨膜炎	肥厚性皮膚骨膜炎	M8949		GB6M	8848656	肥厚性皮膚骨膜炎				
165	肥厚性皮膚骨膜炎	初期型肥厚性皮膚骨膜炎	M8949					親病名に統合の可能性			肥厚性皮膚骨膜炎の症状の出かたには3つの型があります。【初期型】皮膚肥厚のみ。骨膜炎骨肥厚はほとんどみられない。【不全型 incomp
165	肥厚性皮膚骨膜炎	不全型肥厚性皮膚骨膜炎	M8949					親病名に統合の可能性			肥厚性皮膚骨膜炎の症状の出かたには4つの型があります。【初期型】皮膚肥厚のみ。骨膜炎骨肥厚はほとんどみられない。【不全型 incomp
165	肥厚性皮膚骨膜炎	完全型肥厚性皮膚骨膜炎	M8949					親病名に統合の可能性			肥厚性皮膚骨膜炎の症状の出かたには5つの型があります。【初期型】皮膚肥厚のみ。骨膜炎骨肥厚はほとんどみられない。【不全型 incomp
166	弾性線維性仮性黄色腫	弾性線維性仮性黄色腫	Q828		G8SV	8848612	弾性線維性仮性黄色腫				
167	マルファン症候群	マルファン症候群	Q874		RLCQ	7598010	マルファン症候群				
168	エーラス・ダンロス症候群	エーラス・ダンロス症候群	Q796		BT4R	7568002	エーラス・ダンロス症候群				
168	エーラス・ダンロス症候群	古典型エーラス・ダンロス症候群	Q796					親病名に統合の可能性			エーラス・ダンロス症候群
168	エーラス・ダンロス症候群	関節型エーラス・ダンロス症候群	Q796					親病名に統合の可能性			エーラス・ダンロス症候群
168	エーラス・ダンロス症候群	血管型エーラス・ダンロス症候群	Q796		CR9D	8848504	血管型エーラス・ダンロス症候群				
168	エーラス・ダンロス症候群	後側彎型エーラス・ダンロス症候群	Q796					親病名に統合の可能性			エーラス・ダンロス症候群
168	エーラス・ダンロス症候群	多発関節弛緩型エーラス・ダンロス症候群	Q796					親病名に統合の可能性			エーラス・ダンロス症候群
168	エーラス・ダンロス症候群	皮膚脆弱型エーラス・ダンロス症候群	Q796					親病名に統合の可能性			エーラス・ダンロス症候群
168	エーラス・ダンロス症候群	デルマタン4-O-硫酸基転移酵素-1欠損型エーラス・ダンロス症候群	Q796					親病名に統合の可能性			エーラス・ダンロス症候群
169	メンケス病	メンケス病	E830		EDEQ	8848674	メンケス病				
170	オクシビタル・ホーン症候群	オクシビタル・ホーン症候群	E830		ULFD	8848471	オクシビタル・ホーン症候群				
171	ウィルソン病	ウィルソン病	E830		GLA3	8830765	ウィルソン病				
172	低ホスファターゼ症	低ホスファターゼ症	E833		DKU5	8837885	低ホスファターゼ症				
173	VATER症候群	VATER症候群	Q872		BSCE	8848445	VATER症候群				
174	那須・ハコラ病	那須・ハコラ病	E881		DPLF	8838339	那須・ハコラ病				
174	那須・ハコラ病	PLOSL	E881					親病名に統合の可能性			那須毅博士とHakola博士により疾患概念が確立され、polycystic lipomembranous osteodysplasia with sclerosing leukoencephalopathy (PLOS
175	ウィーバー症候群	ウィーバー症候群	Q873		PVV9	8830737	ウィーバー症候群				
176	コフィン・ローリー症候群	コフィン・ローリー症候群	Q898		CLOR	8848525	コフィン・ローリー症候群				
177	ジュベール症候群関連疾患	ジュベール症候群関連疾患	Q048			8849767		その他			みつかった。病名マスタ2017にはないが、厚労省の病名コードより引用
177	ジュベール症候群関連疾患	有馬症候群	Q043	Q615	KJ3A	8848117	有馬症候群				
177	ジュベール症候群関連疾患	セニオール・ローケン症候群	Q048					親病名に統合の可能性			ジュベール症候群とその関連疾患 (JSRD)と呼ぶようになった。有馬症候群 (OMIM: 243910)、セニオール・ローケン症候群 (OMIM: 266900)、C
177	ジュベール症候群関連疾患	COACH症候群	Q048					親病名に統合の可能性			ジュベール症候群とその関連疾患 (JSRD)と呼ぶようになった。有馬症候群 (OMIM: 243910)、セニオール・ローケン症候群 (OMIM: 266900)、C
177	ジュベール症候群関連疾患	口-顔-指症候群	Q870		UV1R	8843709	口-顔-指症候群				
178	モフット・ウィルソン症候群	モフット・ウィルソン症候群	Q870	F729	VMT1	8848676	モフット・ウィルソン症候群				
179	ウリアムズ症候群	ウリアムズ症候群	Q253		MV0T	8842554	ウリアムズ症候群				
180	ATR-X症候群	ATR-X症候群	Q870	F729	MV7J	8848429	ATR-X症候群				
181	クルーゾン症候群	クルーゾン症候群	Q751		KU6F	8844862	クルーゾン症候群				
182	アペール症候群	アペール症候群	Q870		J2QJ	7555001	アペール症候群				
183	ファイファー症候群	ファイファー症候群	Q870		AQDB	8845830	ファイファー症候群				
183	ファイファー症候群	ファイファー症候群1型	Q870					親病名に統合の可能性			原因遺伝子はFGFR2(時にFGFR1)で、遺伝子の変異が原因です。親が罹患者の場合にはその変異遺伝子を受け継ぐことで発症します。重症
183	ファイファー症候群	ファイファー症候群2型	Q870					親病名に統合の可能性			原因遺伝子はFGFR2(時にFGFR1)で、遺伝子の変異が原因です。親が罹患者の場合にはその変異遺伝子を受け継ぐことで発症します。重症
183	ファイファー症候群	ファイファー症候群3型	Q870					親病名に統合の可能性			原因遺伝子はFGFR2(時にFGFR1)で、遺伝子の変異が原因です。親が罹患者の場合にはその変異遺伝子を受け継ぐことで発症します。重症
184	アントレー・ピクスラー症候群	アントレー・ピクスラー症候群	Q870		AMJT	8848453	アントレー・ピクスラー症候群				
185	コフィン・シリシ症候群	コフィン・シリシ症候群	Q870	F799	GR1V	8848524	コフィン・シリシ症候群				
186	ロスマンド・トムソン症候群	ロスマンド・トムソン症候群	Q828		NIH4	8841262	ロスマンド・トムソン症候群				
186	ロスマンド・トムソン症候群	ラパデリノ(RAPADILINO)症候群	Q828					親病名に統合の可能性			ロスマンド・トムソン症候群は、小柄な体型、日光過敏性紅斑、多形皮膚萎縮症、骨格異常、若年性白内障を特徴とする常染色体劣性の遺伝
186	ロスマンド・トムソン症候群	ハレー・ジェロルド症候群	Q828					親病名に統合の可能性			ロスマンド・トムソン症候群は、小柄な体型、日光過敏性紅斑、多形皮膚萎縮症、骨格異常、若年性白内障を特徴とする常染色体劣性の遺伝
187	歌舞伎症候群	歌舞伎症候群	Q870		L3B7	8848477	歌舞伎症候群				
188	多脾症候群	多脾症候群	Q890		UVLN	7590001	多脾症候群				
189	無脾症候群	無脾症候群	Q890		L9VG	7590002	無脾症候群				
190	鰓耳腎症候群	鰓耳腎症候群	Q898		TV1D	8848527	鰓耳腎症候群				
191	ウェルナー症候群	ウェルナー症候群	E348		TBCP	2598001	ウェルナー症候群				
192	コケイン症候群	コケイン症候群	Q871		NL2N	8833769	コケイン症候群				
193	ブラダー・ウィリ症候群	ブラダー・ウィリ症候群	Q871		KFJ7	8839918	ブラダー・ウィリ症候群				
194	ソトス症候群	ソトス症候群	Q873		CJ5J	8836812	ソトス症候群				
195	ヌーナン症候群	ヌーナン症候群	Q871		CFCJ	8838638	ヌーナン症候群				
196	ヤング・シンブソン症候群	ヤング・シンブソン症候群	Q870	F719	DNNS	8848678	ヤング・シンブソン症候群				
197	1p36欠失症候群	1p36欠失症候群	Q935		FFKF	8848426	1p36欠失症候群				
198	4p欠失症候群	4p欠失症候群	Q933		QMER	8848427	4p欠失症候群				
199	5p欠失症候群	5p欠失症候群	Q934		K5T0	8848428	5p欠失症候群				
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	Q998		LD24	8848606	第14番染色体父親性ダイソミー症候群				
201	アンジェルマン症候群	アンジェルマン症候群	Q935		VAUB	8830402	アンジェルマン症候群				



告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト傷病名マスター	疑義フラグ	コード付与に関する備考(類似病名があるBと同一か決めきれない例)	ここは見!	備考
202	スミス・マギニス症候群	スミス・マギニス症候群	Q938		HFFA	8848573	スミス・マギニス症候群				
203	22q11.2欠失症候群	22q11.2欠失症候群	Q938		TEGJ	8846236	22q11.2欠失症候群				
204	エマヌエル症候群	エマヌエル症候群	Q928		FN1K	8848465	エマヌエル症候群				65 原発性免疫不全症候群にも同一疾患名あり
204	エマヌエル症候群	11/22混合トリソミー	Q928					親病名に統合の可能性	エマヌエル症候群は、古くは22番過剰派生染色体症候群、11/22混合トリソミー、部分トリソミー11/22などと呼ばれていましたが、長年、この転		
204	エマヌエル症候群	22番過剰派生染色体症候群	Q928					親病名に統合の可能性	エマヌエル症候群は、古くは22番過剰派生染色体症候群、11/22混合トリソミー、部分トリソミー11/22などと呼ばれていましたが、長年、この転		
205	脆弱X症候群関連疾患	脆弱X症候群関連疾患	Q992		MHUU	8848592	脆弱X症候群関連疾患				
205	脆弱X症候群関連疾患	脆弱X随伴振戦・失調症候群	Q992		CDB1	8848593	脆弱X随伴振戦・失調症候群				
206	脆弱X症候群	脆弱X症候群	Q992		HGJV	8844072	脆弱X症候群				
207	総動脈幹遺残症	総動脈幹遺残症	Q200		PPQU	8848599	総動脈幹遺残症				
207	総動脈幹遺残症	総動脈幹遺残症I型	Q200					親病名に統合の可能性	総動脈幹遺残症		
207	総動脈幹遺残症	総動脈幹遺残症II型	Q200					親病名に統合の可能性	総動脈幹遺残症		
207	総動脈幹遺残症	総動脈幹遺残症III型	Q200					親病名に統合の可能性	総動脈幹遺残症		
207	総動脈幹遺残症	総動脈幹	Q200		PPQU	7450002	総動脈幹遺残症				「総動脈幹遺残症」と同じものとして「総動脈幹」を追加
208	修正大血管転位症	修正大血管転位症	Q205		NB29	7451011	修正大血管転位				
209	完全大血管転位症	完全大血管転位症	Q203		HE3M	8831636	完全大血管転位症				
209	完全大血管転位症	完全大血管転位症1型	Q203		GTTC	8848480	完全大血管転位症1型				
209	完全大血管転位症	完全大血管転位症2型	Q203		A73R	8848481	完全大血管転位症2型				
209	完全大血管転位症	完全大血管転位症3型	Q203		MCRD	8848482	完全大血管転位症3型				
209	完全大血管転位症	完全大血管転位症4型	Q203					親病名に統合の可能性	完全大血管転位症		
210	単心室症	単心室症	Q204		RL1C	8837116	単心室症				
210	単心室症	単心室循環器症候群	Q204					親病名に統合の可能性	単心室症:単心室循環器症候群では、重度の慢性低酸素血症、多呼吸、易疲労感などの心不全症状を呈する。		
211	左心低形成症候群	左心低形成症候群	Q234		T8HU	8834015	左心低形成症候群				
212	三尖弁閉鎖症	三尖弁閉鎖症	Q224		A4PD	8834112	三尖弁閉鎖症				
212	三尖弁閉鎖症	単心室循環器症候群	?					手がかり一切なし			
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	Q255		HG1E	8848554	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症				
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	単心室循環器症候群	?					手がかり一切なし			
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	Q213		QUT4	8848553	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症				
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	極型ファロー四徴症	Q213					親病名に統合の可能性	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症と呼ばれます。ファロー四徴の重症型であるため、極型ファローとも呼ばれます。		
215	ファロー四徴症	ファロー四徴症	Q213		MH8Q	8839593	ファロー四徴症				
216	両大血管右室起始症	両大血管右室起始症	Q201		COM2	7451001	両大血管右室起始症				
217	エプスタイン病	エプスタイン病	Q225		V7CE	8848464	エプスタイン病				
218	アルポート症候群	アルポート症候群	Q878		PHAV	8830377	アルポート症候群				
218	アルポート症候群	X連鎖型アルポート症候群	Q878					親病名に統合の可能性	アルポート症候群		
218	アルポート症候群	常染色体劣性アルポート症候群	Q878					親病名に統合の可能性	アルポート症候群		
219	ギャロウエイ・モフト症候群	ギャロウエイ・モフト症候群	Q897		G0CR	8848496	ギャロウエイ・モフト症候群				
219	ギャロウエイ・モフト症候群	Galloway-Mowat症候群	Q897		G0CR	8848496	ギャロウエイ・モフト症候群	親病名に統合の可能性	ギャロウエイ・モフト症候群の英語版 D列~G列入力した		
220	急速進行性糸球体腎炎	急速進行性糸球体腎炎	N019		F82S	8832470	急速進行性糸球体腎炎				
221	抗糸球体基底膜腎炎	抗糸球体基底膜腎炎	N017		LBA6	8848508	抗糸球体基底膜腎炎				
222	一次性ネフローゼ症候群	一次性ネフローゼ症候群	N049		BPF3	5819004	ネフローゼ症候群				
222	一次性ネフローゼ症候群	微小変化型ネフローゼ症候群	N040		NA95	8839471	微小変化型ネフローゼ症候群				
222	一次性ネフローゼ症候群	膜性腎症	N052		J7A1	5831004	膜性腎症				
222	一次性ネフローゼ症候群	巣状分節性糸球体硬化症	N051		HBLV	4039038	巣状糸球体硬化症				
222	一次性ネフローゼ症候群	膜性増殖性糸球体腎炎	N055		T46M	8840229	膜性増殖性糸球体腎炎				
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	N055		T46M	8840229	膜性増殖性糸球体腎炎				「一次性」の有無の相違あり
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	一次性膜性増殖性糸球体腎炎I型	N055		V80D	8840230	膜性増殖性糸球体腎炎1型				「一次性」の有無の相違あり
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	メサンギウム増殖性糸球体腎炎	N053		FR53	8840538	メサンギウム増殖性糸球体腎炎				
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	慢性・巣状型一次性膜性増殖性糸球体腎炎	N055					親病名に統合の可能性	その形態より型、II型(現在のデンスデポジット病)、III型に分類される。臨床的には、無症候性から急性腎炎、慢性腎炎あるいはネフローゼ症		
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	急性・巣状型一次性膜性増殖性糸球体腎炎	N055					親病名に統合の可能性	その形態より型、II型(現在のデンスデポジット病)、III型に分類される。臨床的には、無症候性から急性腎炎、慢性腎炎あるいはネフローゼ症		
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	慢性・びまん型一次性膜性増殖性糸球体腎炎	N055					親病名に統合の可能性	その形態より型、II型(現在のデンスデポジット病)、III型に分類される。臨床的には、無症候性から急性腎炎、慢性腎炎あるいはネフローゼ症		
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	非分葉型一次性膜性増殖性糸球体腎炎	N055					親病名に統合の可能性	その形態より型、II型(現在のデンスデポジット病)、III型に分類される。臨床的には、無症候性から急性腎炎、慢性腎炎あるいはネフローゼ症		
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	急性・びまん型一次性膜性増殖性糸球体腎炎	N055					親病名に統合の可能性	その形態より型、II型(現在のデンスデポジット病)、III型に分類される。臨床的には、無症候性から急性腎炎、慢性腎炎あるいはネフローゼ症		
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	管内増殖型一次性膜性増殖性糸球体腎炎	N055					親病名に統合の可能性	その形態より型、II型(現在のデンスデポジット病)、III型に分類される。臨床的には、無症候性から急性腎炎、慢性腎炎あるいはネフローゼ症		
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	分葉型一次性膜性増殖性糸球体腎炎	N055					親病名に統合の可能性	その形態より型、II型(現在のデンスデポジット病)、III型に分類される。臨床的には、無症候性から急性腎炎、慢性腎炎あるいはネフローゼ症		
224	紫斑病性腎炎	紫斑病性腎炎	D690	N082	VCAQ	2878004	紫斑病性腎炎				
225	先天性腎性尿崩症	先天性腎性尿崩症	N251		JB11	8848582	先天性腎性尿崩症				
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	間質性膀胱炎(ハンナ型)	N301		F584	8848479	間質性膀胱炎(ハンナ型)				
227	オスラー病	オスラー病	I780		KRJF	8848472	オスラー病				
227	オスラー病	遺伝性出血性末梢血管拡張症	I780		KRJF	4480004	遺伝性出血性末梢血管拡張症				オスラー病は、遺伝性出血性末梢血管拡張症あるいは遺伝性出血性末梢血管拡張症とも呼ばれる疾患
228	閉塞性細気管支炎	閉塞性細気管支炎	J448		TOKS	4912004	閉塞性細気管支炎				
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	J840		FFUN	5160001	肺胞蛋白症				
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	PAP	J840					親病名に統合の可能性	肺胞蛋白症(PAP)		
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	自己免疫性肺胞蛋白症	J840		EVFC	8848559	自己免疫性肺胞蛋白症				
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	自己免疫性PAP	J840					手がかり一切なし			
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	先天性肺胞蛋白症	J840		P4ER	8848588	先天性肺胞蛋白症				
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	先天性PAP	J840					手がかり一切なし			
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	遺伝性肺胞蛋白症	J840		RQK8	8848456	遺伝性肺胞蛋白症				
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	遺伝性PAP	J840					手がかり一切なし			
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	特発性肺胞蛋白症	J840		SJU6	8848637	特発性肺胞蛋白症				
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	特発性PAP	J840					手がかり一切なし			
230	肺胞低換気症候群	肺胞低換気症候群	E662		A63Q	7942008	肺胞低換気症候群				
230	肺胞低換気症候群	肺胞低換気症候群フェノタイプA	E662					親病名に統合の可能性	肺胞低換気症候群		
230	肺胞低換気症候群	肺胞低換気症候群フェノタイプB	E662					親病名に統合の可能性	肺胞低換気症候群		
230	肺胞低換気症候群	原発性肺胞低換気症候群	G473		BROP	8833313	原発性肺胞低換気症候群				
230	肺胞低換気症候群	AHS	E662					親病名に統合の可能性	AHSは、呼吸器・胸郭・神経・筋肉系に異常がなく、肺機能検査上明らかな異常が認められないにもかかわらず、日中に肺胞低換気(高度の高二酸化炭素血症と低酸素血症)を呈する病態である。肺胞低換気は覚醒中よりも睡眠中に悪化する。原因としては呼吸の化学(代謝)調節系を構成する化学受容体の異常(不全)が一部関与していると推定されている。Phenotype Aは従来、原発性肺胞低換気症候群(primary alveolar hypoventilation syndrome: PAH)と考えられていた病型である。		
230	肺胞低換気症候群	PAH	I270			8844804		その他	肺動脈性肺高血圧症(Pulmonary Arterial Hypertension: PAH)		
231	α1-アンチトリプシン欠乏症	α1-アンチトリプシン欠乏症	E880		S2R8	8848451	α1-アンチトリプシン欠乏症				
231	α1-アンチトリプシン欠乏症	AAT欠損症	E880		S2R8			親病名に統合の可能性	α1-アンチトリプシン欠乏症(α1-antitrypsin deficiency: AATD)は、α1-アンチトリプシン(AAT)の欠乏により、若年性に肺気腫を生じ、COPD		
232	カーニー複合	カーニー複合	Q897		Q5LA	8848473	カーニー複合				
233	ウォルフラム症候群	ウォルフラム症候群	Q878		SJFS	8844011	ウォルフラム症候群				
233	ウォルフラム症候群	DIDMOAD症候群	Q878		SJFS			親病名に統合の可能性	Wolfram症候群(ウォルフラム症候群):主要徴候を英語で現したときの頭文字を取ってDIDMOAD症候群と呼ばれることもある。		
234	ベルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	ベルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	E713			8848671	ベルオキシソーム病				
234	ベルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	ベルオキシソーム形成異常症	E713			8848670	ベルオキシソーム形成異常症				

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト傷病名マスター	疑義フラグ	コード付与に関する備考(類似病名あるがBと同一か決めきれない例など)	ここは見て!	備考
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	PEX遺伝子異常症	E713					類似病名あるが決められない	ペロオキシソーム形成異常症 8848670 E713 ペロオキシソーム形成異常症(Peroxisome Biogenesis Disorders; PBD)はペロオキシソームの膜の生成や蛋白の局在にかかわるPEX遺伝子異常による常染色体劣性遺伝性疾患		
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	ツェルペーガー症候群	Q878		BA08	8837838	ツェルペーガー症候群				
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	新生児型副腎白質ジストロフィー	E713		BTCG	8848556	新生児型副腎白質ジストロフィー				
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	乳児レフサム病	E713		JAU9	8848645	乳児レフサム病				
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	根性点状軟骨異形成症1型	E713					親病名に統合の可能性	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く)(指定難病234) <疾患分類> 1. ペロオキシソーム形成異常症(PEX遺伝子異常症)(1):		
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	β酸化系酵素欠損症	E713					親病名に統合の可能性	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く)(指定難病234) <疾患分類> 1. ペロオキシソーム形成異常症(PEX遺伝子異常症)(1):		
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	アシル-CoAオキシダーゼ(AOX)欠損症	E713					親病名に統合の可能性	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く)(指定難病234) <疾患分類> 1. ペロオキシソーム形成異常症(PEX遺伝子異常症)(1):		
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	D-二頭酵素(DBP)欠損症	E713					親病名に統合の可能性	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く)(指定難病234) <疾患分類> 1. ペロオキシソーム形成異常症(PEX遺伝子異常症)(1):		
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	ステロールキャリアプロテインX欠損症	E713					親病名に統合の可能性	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く)(指定難病234) <疾患分類> 1. ペロオキシソーム形成異常症(PEX遺伝子異常症)(1):		
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	2-メチルアシル-CoAラセマーゼ欠損症	E713					親病名に統合の可能性	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く)(指定難病234) <疾患分類> 1. ペロオキシソーム形成異常症(PEX遺伝子異常症)(1):		
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	レフサム病	G601		M7FK	8841173	レフサム病				
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	プラスマローゲン合成系酵素欠損症	E713					親病名に統合の可能性	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く)(指定難病234) <疾患分類> 1. ペロオキシソーム形成異常症(PEX遺伝子異常症)(1):		
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	根性点状軟骨異形成症2型	E713					親病名に統合の可能性	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く)(指定難病234) <疾患分類> 1. ペロオキシソーム形成異常症(PEX遺伝子異常症)(1):		
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	根性点状軟骨異形成症3型	E713					親病名に統合の可能性	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く)(指定難病234) <疾患分類> 1. ペロオキシソーム形成異常症(PEX遺伝子異常症)(1):		
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	原発性高シュウ酸尿症	E748		LA3G	8841448	原発性高シュウ酸尿症				
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	アカタラセミア(無カタラーゼ血症)	E803		DKCK	2776007	無カタラーゼ血症				
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	ツェルペーガースペクトラム	E713					親病名に統合の可能性	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く)(指定難病234) <疾患分類> 1. ペロオキシソーム形成異常症(PEX遺伝子異常症)(1):		
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	ペロオキシソームβ酸化系酵素欠損症	E713					親病名に統合の可能性	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く)(指定難病234) <疾患分類> 1. ペロオキシソーム形成異常症(PEX遺伝子異常症)(1):		
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	DBP欠損症	E713					親病名に統合の可能性	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く)(指定難病234) <疾患分類> 1. ペロオキシソーム形成異常症(PEX遺伝子異常症)(1):		
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	AMCR欠損症	E713					親病名に統合の可能性	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く)(指定難病234) <疾患分類> 1. ペロオキシソーム形成異常症(PEX遺伝子異常症)(1):		
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	SCPx欠損症	E713					親病名に統合の可能性	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く)(指定難病234) <疾患分類> 1. ペロオキシソーム形成異常症(PEX遺伝子異常症)(1):		
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	AOX欠損症	E713					親病名に統合の可能性	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く)(指定難病234) <疾患分類> 1. ペロオキシソーム形成異常症(PEX遺伝子異常症)(1):		
234	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	急性レフサム病	E713					親病名に統合の可能性	ペロオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く)(指定難病234) <疾患分類> 1. ペロオキシソーム形成異常症(PEX遺伝子異常症)(1):		
235	副甲状腺機能低下症	副甲状腺機能低下症	E209		CF8U	8844593	副甲状腺機能低下症				
235	副甲状腺機能低下症	特発性副甲状腺機能低下症	E200		JG1F	2521003	特発性副甲状腺機能低下症				
235	副甲状腺機能低下症	PTH不足性副甲状腺機能低下症	E209	8844593		8844593		親病名に統合の可能性	副甲状腺機能低下症は、副甲状腺ホルモン(parathyroid hormone:PTH)分泌低下によるPTH作用障害から低カルシウム血症や高リン血症が		
235	副甲状腺機能低下症	家族性孤発性副甲状腺機能低下症						手がかり一切なし			
236	偽性副甲状腺機能低下症	偽性副甲状腺機能低下症	E201		KQJQ	2754022	偽性副甲状腺機能低下症				
236	偽性副甲状腺機能低下症	偽性副甲状腺機能低下症Ia型	E201					親病名に統合の可能性	偽性副甲状腺機能低下症		
236	偽性副甲状腺機能低下症	偽性副甲状腺機能低下症Ib型	E201					親病名に統合の可能性	偽性副甲状腺機能低下症		
236	偽性副甲状腺機能低下症	偽性副甲状腺機能低下症Ic型	E201					親病名に統合の可能性	偽性副甲状腺機能低下症		
236	偽性副甲状腺機能低下症	偽性副甲状腺機能低下症II型	E201					親病名に統合の可能性	偽性副甲状腺機能低下症		
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	副腎皮質刺激ホルモン不応症	E274		SOAU	8848663	副腎皮質刺激ホルモン不応症				
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	ACTH不応症	E274		SOAU	8848180	ACTH不応症				
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	TripleA症候群	E274	Q395	NGCP	8848191	TripleA症候群				
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	Allgrove症候群	E274	Q395	NGCP			親病名に統合の可能性	副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)不応症。ACTH不応症は、無涙症(alacrima)、アカラシア(achalasia)を合併することがあり、Triple A症候群(Allgrove症候群)における遺伝子異常としては、ALADIN(AAAS)異常が同		
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	トリプルA症候群	E274	Q395	NGCP			親病名に統合の可能性	副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)不応症。トリプルA(TripleA)症候群(Allgrove症候群)における遺伝子異常としては、ALADIN(AAAS)異常が同		
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	ビタミンD抵抗性くる病	E833		DFCR	8839503	ビタミンD抵抗性くる病				
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	ビタミンD抵抗性骨軟化症	E833		DFCR			類似病名あるが決められない	ビタミンD欠乏性骨軟化症 8848002 M8339		
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	低リン血症性くる病・骨軟化症	E833					類似病名あるが決められない	別名、低リン血症性くる病骨軟化症と呼ばれる疾患である。原発性低リン血症性くる病 8833309 E833 低リン血症 8841379 E833		
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	低リン血症性骨軟化症	E833					類似病名あるが決められない	別名、低リン血症性くる病骨軟化症と呼ばれる疾患である。原発性低リン血症性くる病 8833309 E833 低リン血症 8841379 E833		
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	くる病	E550		LH3C	2689001	くる病				
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	後天性ビタミンD抵抗性骨軟化症	E833					類似病名あるが決められない	ビタミンD欠乏性骨軟化症 8848002 M8339 ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症(指定難病238)2. 原因・後天性ビタミンD抵抗性骨軟化症の代表的疾患である腫瘍性骨軟化症		
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	腫瘍性骨軟化症	E833					類似病名あるが決められない	腫瘍性低リン血症性骨軟化症 2682012 M8389 ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症(指定難病238)2. 原因・後天性ビタミンD抵抗性骨軟化症の代表的疾患である腫瘍性骨軟化症		
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	FGF23関連低リン血症	E833					親病名に統合の可能性	厳密には、診断基準の該当性に加え、①血清リン低値、および②FGF23高値を満たすものを、ビタミンD抵抗性くる病・骨軟化症といい、図では		
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	ビタミンD依存性くる病	E550		L2HL	8845185	ビタミンD依存性くる病				
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	ビタミンD依存性骨軟化症	E550					親病名に統合の可能性	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症は、ビタミンD依存症ともいい、遺伝性に天然型ビタミンDに対する抵抗性を示すくる病(骨軟化症)を来す疾患		
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	ビタミンD依存症	E833		F0QU	2689003	ビタミンD依存症				
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	ビタミンD依存症I型	E833		K9LT	2689011	ビタミンD依存症I型				
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	ビタミンD依存症II型	E833		L4BA	2689012	ビタミンD依存症II型				
240	フェニルケトン尿症	フェニルケトン尿症(PKU)	E701		MF9U	8839619	フェニルケトン尿症				
240	フェニルケトン尿症	PAH欠損症	E701					親病名に統合の可能性	フェニルケトン尿症(高フェニルアラニン血症)。高フェニルアラニン血症(HPA)は、L-フェニルアラニン(Phe)をL-チロシン(Tyr)に変換するフェニルalanine hydroxylase(PAH)欠損による		
240	フェニルケトン尿症	BH4欠損症	E701					親病名に統合の可能性	フェニルケトン尿症(高フェニルアラニン血症)。高フェニルアラニン血症(HPA)は、L-フェニルアラニン(Phe)をL-チロシン(Tyr)に変換するフェニルalanine hydroxylase(PAH)欠損による		
240	フェニルケトン尿症	BH4反応性高Phe血症	E701		C2K6	8845515	BH4反応性高フェニルアラニン血症				
241	高チロシン血症1型	高チロシン血症1型	E702		TJ8F	8848509	高チロシン血症1型				
241	高チロシン血症1型	高チロシン血症1型				8847230					
241	高チロシン血症1型	急性型高チロシン血症1型	E702					親病名に統合の可能性	高チロシン血症1型		
241	高チロシン血症1型	亜急性型高チロシン血症1型	E702					親病名に統合の可能性	高チロシン血症1型		
241	高チロシン血症1型	慢性型高チロシン血症1型	E702					親病名に統合の可能性	高チロシン血症1型		
242	高チロシン血症2型	高チロシン血症2型	E702		GB55	8848510	高チロシン血症2型				



告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト傷病名マスター	疑義フラグ	コード付与に関する備考(類似病名あるがBと同一か決めきれない例など)	ここは見て!	備考
242	高チロシン血症2型	高チロシン血症2型				8847231			2012年頃病名削除されている		
242	高チロシン血症2型	急性型高チロシン血症2型	E702					親病名に統合の可能性	高チロシン血症2型		
242	高チロシン血症2型	亜急性型高チロシン血症2型	E702					親病名に統合の可能性	高チロシン血症2型		
242	高チロシン血症2型	慢性型高チロシン血症2型	E702					親病名に統合の可能性	高チロシン血症2型		
243	高チロシン血症3型	高チロシン血症3型	E702		QCFS	8848511	高チロシン血症3型				
243	高チロシン血症3型	急性型高チロシン血症3型	E702			8847232			2012年頃病名削除されている		
243	高チロシン血症3型	亜急性型高チロシン血症3型	E702					親病名に統合の可能性	高チロシン血症3型		
243	高チロシン血症3型	慢性型高チロシン血症3型	E702					親病名に統合の可能性	高チロシン血症3型		
244	メーブルシロップ尿症	メーブルシロップ尿症(MSUD)	E710		DJBJ	2703002	メーブルシロップ尿症				
245	プロピオン酸血症	プロピオン酸血症	E711		G8A5	8839924	プロピオン酸血症				
245	プロピオン酸血症	軽症プロピオン酸血症	E711					親病名に統合の可能性	プロピオン酸血症		
246	メチルマロン酸血症	メチルマロン酸血症	E711		VDMR	8840544	メチルマロン酸血症				
247	イソ吉草酸血症	イソ吉草酸血症	E711		L5KN	8830486	イソ吉草酸血症				
248	グルコーストランスポーター1欠損症	グルコーストランスポーター1欠損症(GLUT-1 DS)/GLUT1欠損症	E748	G948	MA2J	8848499	グルコーストランスポーター1欠損症				
249	グルタル酸血症1型	グルタル酸血症1型	E723		QGTA	8847169	グルタル酸血症1型				
250	グルタル酸血症2型	グルタル酸血症2型	E713		LJ09	8847170	グルタル酸血症2型				
250	グルタル酸血症2型	マルチフルアシルCoA脱水素酵素欠損症	E713					親病名に統合の可能性	グルタル酸血症2型(指定難病250)マルチフルアシルCoA脱水素酵素欠損症などと記載されることもある。		
250	グルタル酸血症2型	新生児期発症型グルタル酸血症2型	E713					親病名に統合の可能性	グルタル酸血症2型(指定難病251)3. 症状本症は重症度や発症年齢から1)新生児期発症型、2)乳幼児・学童期発症型、及び3)成人発症型		
250	グルタル酸血症2型	乳幼児・学童期発症型グルタル酸血症2型	E713					親病名に統合の可能性	グルタル酸血症2型(指定難病251)3. 症状本症は重症度や発症年齢から1)新生児期発症型、2)乳幼児・学童期発症型、及び3)成人発症型		
250	グルタル酸血症2型	成人発症型グルタル酸血症2型	E713					親病名に統合の可能性	グルタル酸血症2型(指定難病251)3. 症状本症は重症度や発症年齢から1)新生児期発症型、2)乳幼児・学童期発症型、及び3)成人発症型		
251	尿素サイクル異常症	尿素サイクル異常症	E722		BB3L	8848648	尿素サイクル異常症				
251	尿素サイクル異常症	尿素サイクル異常症	E722		BB3L	8844998	先天性尿素サイクル異常症				
251	尿素サイクル異常症	N-アセチルグルタミン酸合成酵素欠損症	E722		G0GG	8848440	N-アセチルグルタミン酸合成酵素欠損症				
251	尿素サイクル異常症	NAGS欠損症	E722		G0GG			親病名に統合の可能性	N-アセチルグルタミン酸合成酵素(NAGS)欠損症では、NAGの合成低下をきたす常染色体劣性遺伝性疾患である。		
251	尿素サイクル異常症	カルバミルリン酸合成酵素欠損症	E722		U5D5	8844943	カルバミルリン酸合成酵素欠損症				
251	尿素サイクル異常症	オルニチントランスカルバミラーゼ欠損症	E724		Q345	8844938	オルニチントランスカルバミラーゼ欠損症				
251	尿素サイクル異常症	OTC欠損症	E724		Q345			親病名に統合の可能性	オルニチントランスカルバミラーゼ欠損症。尿素サイクルの二段階目の反応(カルバミルリン酸とオルニチンからシトルリンを合成)を司る酵素		
251	尿素サイクル異常症	アルギニノコハク酸尿症	E722			8830329	アルギニノコハク酸尿症				
251	尿素サイクル異常症	アルギニン血症	E722					類似病名あるが決められない	厚労省病名マスタ★高アルギニン血症 8833331 E722		
251	尿素サイクル異常症	CPS1欠損症	E722					類似病名あるが決められない	カルバミルリン酸合成酵素(CPS1)欠損症8844943 E722		
251	尿素サイクル異常症	シトルリン血症(古典型、I型)	E722		ARPN	8848540	シトルリン血症1型				
251	尿素サイクル異常症	古典型シトルリン血症	E722		ARPN	8848540			「シトルリン血症(古典型、I型)」と同じとみなした		
252	リジン尿性蛋白不耐症	リジン尿性蛋白不耐症	E723		A64J	8845042	リジン尿性蛋白不耐症				
253	先天性葉酸吸収不全	先天性葉酸吸収不全	D528		TAU7	8836383	先天性葉酸吸収不全				
254	ポルフィリン症	ポルフィリン症	E802		LU66	2771002	ポルフィリン症				
254	ポルフィリン症	急性ポルフィリン症	E802		DEGA	8832451	急性ポルフィリン症				
254	ポルフィリン症	急性間欠性ポルフィリン症	E802		Q07E	8832312	急性間欠性ポルフィリン症				
254	ポルフィリン症	遺伝性コプロポルフィリン症	E802		ALAE	8830573	遺伝性コプロポルフィリン症				
254	ポルフィリン症	異型性ポルフィリン症	E802		U05F	8830426	異型性ポルフィリン症				
254	ポルフィリン症	皮膚型ポルフィリン症	E802					親病名に統合の可能性	ポルフィリン症とはポルフィリン体あるいはその関連物質が、皮膚、血液、肝臓その他の臓器に蓄積して生じる複数の病気の総称です。		
254	ポルフィリン症	赤芽球性(骨髄性)プロトポルフィリン症	E802					類似病名あるが決められない	遺伝性赤芽球増殖性ポルフィリン症 8830577 E800 赤芽球増殖性プロトポルフィリン症 8835970 E800 どちらがあてはまる?		
254	ポルフィリン症	晩発性皮膚ポルフィリン症	E801		M1MQ	8839150	晩発性皮膚ポルフィリン症				
254	ポルフィリン症	先天性骨髄性ポルフィリン症	E802					類似病名あるが決められない	先天性ポルフィリン症 8836372 E802		
254	ポルフィリン症	X連鎖優性プロトポルフィリン症	E802					類似病名あるが決められない	プロトポルフィリン症 8839923 E800		
254	ポルフィリン症	肝性骨髄性ポルフィリン症	E802					類似病名あるが決められない	肝性ポルフィリン症 2771007 E802		
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	複合カルボキシラーゼ欠損症	D818		RGFR	8848662	複合カルボキシラーゼ欠損症				
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	ホロカルボキシラーゼ合成酵素欠損症	D818		QSP0	8846055	ホロカルボキシラーゼ合成酵素欠損症				
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	ピオチニダーゼ欠損症	D818					親病名に統合の可能性	複合カルボキシラーゼ欠損症 は(1)ホロカルボキシラーゼ合成酵素(HCS)欠損症 3)と(2)ピオチニダーゼ欠損症 4), 5)の2種類に大別され		
256	筋型糖原病	筋型糖原病	E740	G736	F2C9	8848494	筋型糖原病				
256	筋型糖原病	筋型糖原病II型(ポンベ(Pompe)病)	E740		B3TV	8838010	糖原病2型				
256	筋型糖原病	筋型糖原病II型(ポンベ(Pompe)病)	E740		B3TV	2710010	ポンベ病				
256	筋型糖原病	筋型糖原病III型(コーリー(Cori)病)	E740		PP5G	8838011	糖原病3型				糖原病3型は筋型と肝型がある。
256	筋型糖原病	筋型糖原病III型(コーリー(Cori)病)	E740		PP5G	8833864	コリ病				糖原病3型は筋型と肝型がある。
256	筋型糖原病	筋型糖原病III型(コーリー(Cori)病)	E740		PP5G	8839625	フォーブス病				糖原病3型は筋型と肝型がある。
256	筋型糖原病	筋型糖原病V型(マックアードル(McArdle)病)	E740		LK5P	8838013	糖原病5型				糖原病3型は筋型と肝型がある。 肝型糖原病III型にも「コリ病」「フォーブス病」同一疾患あり
256	筋型糖原病	筋型糖原病V型(マックアードル(McArdle)病)	E740		LK5P	8840250	マックアードル病				
256	筋型糖原病	筋型糖原病VII型(Tarui病)	E740		SFKT	8838015	糖原病7型				
256	筋型糖原病	筋型糖原病O型	E740		T57B	8848622	糖原病O型				
256	筋型糖原病	糖原病4型	E740			8838012	糖原病4型				
256	筋型糖原病	アンダーソン病	E740			2727045	アンダーソン病				C列病名空白だったのでH列の病名入れました。問題なければ色消
256	筋型糖原病	筋型糖原病IX型	E740		AE1R	8848631	糖原病9型				C列病名空白だったのでH列の病名入れました。問題なければ色消
256	筋型糖原病	筋型糖原病X型	E740		AE1R	8848623	糖原病10型				糖原病9型は筋型と肝型がある。
256	筋型糖原病	筋型糖原病XI型(Kanno病)	E740		DVH9	8848624	糖原病11型				
256	筋型糖原病	筋型糖原病XII型	E740		AA35	8848625	糖原病12型				
256	筋型糖原病	筋型糖原病XIII型	E740		S5S6	8848626	糖原病13型				
256	筋型糖原病	筋型糖原病XIV型	E740		HK7M	8848627	糖原病14型				
256	筋型糖原病	筋型糖原病XV型	E740			8848628	糖原病15型				
257	肝型糖原病	肝型糖原病	E740	K778	S95E	8848478	肝型糖原病				
257	肝型糖原病	肝型糖原病	E740	K778	S95E	8832872	グリコーゲン性びまん性肝肥大症				
257	肝型糖原病	肝型糖原病I型	E740		RKSB	8838009	糖原病1型				
257	肝型糖原病	肝型糖原病III型 ※筋型糖原病III型(コーリー(Cori)病)と同	E740		PP5G	8838011	糖原病3型				糖原病3型は筋型と肝型がある。
257	肝型糖原病	肝型糖原病III型 ※筋型糖原病III型(コーリー(Cori)病)と同	E740		PP5G	8833864	コリ病				糖原病3型は筋型と肝型がある。
257	肝型糖原病	肝型糖原病III型 ※筋型糖原病III型(コーリー(Cori)病)と同	E740		PP5G	8839625	フォーブス病				糖原病3型は筋型と肝型がある。
257	肝型糖原病	肝型糖原病IV型	E740		H9F8	8838012	糖原病4型				糖原病4型は筋型と肝型がある。
257	肝型糖原病	肝型糖原病IV型	E740		H9F8	2727045	アンダーソン病				糖原病4型は筋型と肝型がある。
257	肝型糖原病	肝型糖原病VI型	E740		B2MD	8838014	糖原病6型				
257	肝型糖原病	肝型糖原病VI型	E740		B2MD	8838782	ハース病				
257	肝型糖原病	肝型糖原病IX型 ※筋型糖原病IX型と同疾患	E740		AE1R	8848631	糖原病9型				糖原病9型は筋型と肝型がある。
257	肝型糖原病	肝型糖原病Ia型グルコース-6-ホスファターゼ欠損症	E740		TNV1	8848629	糖原病1a型				
257	肝型糖原病	肝型糖原病Ia型グルコース-6-ホスファターゼ欠損症	E740		TNV1	2710004	フォンギーレ病				
257	肝型糖原病	肝型糖原病Ib型グルコース-6-ホスファターゼ欠損症	E740		LJVV	8848630	糖原病1b型				
257	肝型糖原病	肝型糖原病IIIaグリコーゲン脱分枝酵素欠損症	E740			8848478					
257	肝型糖原病	肝型糖原病IIIbグリコーゲン脱分枝酵素欠損症	E740					親病名に統合の可能性	肝型糖原病		

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト傷病名マスター	疑義フラグ	コード付与に関する備考(類似病名あるがBと同一か決めきれない例など)	ここは見て!	備考
257	肝型糖尿病	肝型糖尿病IIIcグリコーゲン欠損症	E740					親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	肝型糖尿病IIIdトランスフェラーゼ欠損症	E740					親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	肝型糖尿病IV型 アミロ1, 4→1, 6トランスグルコシラーゼ欠損症	E740					親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	肝型糖尿病VI型 肝グリコーゲンホスホリラーゼ欠損症	E740					親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	肝型糖尿病IX型 ホスホリラーゼキナーゼ欠損症	E740					親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	肝型糖尿病IXa αサブユニット異常症(肝型)	E740					親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	肝型糖尿病IXb βサブユニット異常症(肝筋型)	E740					親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	肝型糖尿病IXc γサブユニット異常症(肝型)	E740					親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	IV型糖尿病	E740					親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	IV型糖尿病肝型(重症肝硬変型)	E740					親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	IV型糖尿病非進行性肝型	E740					親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	IV型糖尿病致死新生児神経・筋型	E740					親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	IV型糖尿病幼児筋・肝型	E740					親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
257	肝型糖尿病	IV型糖尿病成人型(ポリグルコサン小胞体病)	E740					親病名に統合の可能性	肝型糖尿病		
258	ガラクトースー1ーリン酸ウリジルトラン	ガラクトースー1ーリン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	E742		UEGV	8848434	GALT欠損症				
258	ガラクトースー1ーリン酸ウリジルトラン	ガラクトース血症I型	E742		UEGV			親病名に統合の可能性	ガラクトースー1ーリン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症		
259	レシチンコレステロールアシルトランス	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	E786		BUVM	8849518					
259	レシチンコレステロールアシルトランス	フェラーゼ欠損症	E786					親病名に統合の可能性	LCAT欠損症には古典型(LCAT活性10%未満)と部分欠損型(LCAT活性15~40%)がある。		
259	レシチンコレステロールアシルトランス	フェラーゼ欠損症	E786					親病名に統合の可能性	LCAT欠損症には古典型(LCAT活性10%未満)と部分欠損型(LCAT活性15~40%)がある。		
259	レシチンコレステロールアシルトランス	フェラーゼ欠損症	E786					親病名に統合の可能性	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症(指定難病259)腎障害を来さず角膜混濁のみを呈する「魚眼病」というLCAT欠損症の		
260	シトステロール血症	シトステロール血症	E780		N62A	8849534	-				平成30年6月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
261	タンジール病	タンジール病	E786		L139	8830371	アルファリポ蛋白欠乏症				平成30年6月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
262	原発性高カイロミクロン血症	原発性高カイロミクロン血症	E783		H71L	8849528	-				平成30年6月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
263	脳髄黄色腫症	脳髄黄色腫症	E755		J97L	8838707	脳髄黄色腫症				
263	脳髄黄色腫症	27ーヒドロキシラーゼ欠損症	E755					親病名に統合の可能性	脳髄黄色腫症(27-ヒドロキシラーゼ欠損症)は、シトクロムP-450(CYP)遺伝子異常によりCYP蛋白である27-ヒドロキシラーゼ(CYP27)活性が		
264	無βリポタンパク血症	無βリポタンパク血症	E786		PC4V	8840506	無ベータリポ蛋白血症				
265	脂肪萎縮症	脂肪萎縮症	E881		EMDG	8848541	脂肪萎縮症				
265	脂肪萎縮症	脂肪萎縮症	E881		EMDG	2726001	リポジストロフィー				
265	脂肪萎縮症	脂肪萎縮症	E881		EMDG	2726002	脂肪異常症				
265	脂肪萎縮症	先天性全身性脂肪萎縮症	E881	E11	E8S3	8848583	先天性全身性脂肪萎縮症				
265	脂肪萎縮症	後天性全身性脂肪萎縮症	E881		AKPG	8848512	後天性全身性脂肪萎縮症				
265	脂肪萎縮症	家族性部分性脂肪萎縮症	E881		B113	8848475	家族性部分性脂肪萎縮症				
265	脂肪萎縮症	後天性部分性脂肪萎縮症	E881		VT8B	8848513	後天性部分性脂肪萎縮症				
266	家族性地中海熱	家族性地中海熱	E850		E597	8831283	家族性地中海熱				
267	高IgD症候群	高IgD症候群	D898		RB20	8848134	高IgD症候群				
267	高IgD症候群	メバロン酸キナーゼ欠損症	D898					親病名に統合の可能性	高IgD症候群(メバロン酸キナーゼ欠損症)		
268	中條・西村症候群	中條・西村症候群	D898		NMN7	8848643	中條・西村症候群				
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・ア	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・ア	D898		L1FL	8848441					「PAPA症候群」と同じとみなした
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・ア	クネ症候群	D898		L1FL	8848441	PAPA症候群				
270	慢性再発性多発性骨髄炎	慢性再発性多発性骨髄炎	D898		VRR6	8848673	慢性再発性多発性骨髄炎				
271	強直性脊椎炎	強直性脊椎炎	M45-9		NBEN	7200001	強直性脊椎炎				
272	進行性骨化性線維異形成症	進行性骨化性線維異形成症	M6119		PCD4	8834971	進行性骨化性線維異形成症				
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	肋骨異常を伴う先天性側弯症	Q675	Q766	DNND	8848685	肋骨異常を伴う先天性側弯症				
274	骨形成不全症	骨形成不全症	Q780		JML4	8833798	骨形成不全症				
274	骨形成不全症	骨形成不全症	Q780		JML4	8836214	先天性骨形成不全症				
275	タナトフォリック骨異形成症	タナトフォリック骨異形成症	Q771		CK8D	8847883	タナトフォリック骨異形成症				
275	タナトフォリック骨異形成症	タナトフォリック骨異形成症	Q771		CK8D	8842969	致死性四肢短縮型低身長症				
276	軟骨無形成症	軟骨無形成症	Q774		A84V	8847892	軟骨無形成症				
276	軟骨無形成症	軟骨無形成症	Q774		A84V	8838356	軟骨形成不全症				
276	軟骨無形成症	軟骨無形成症	Q774		A84V	8838352	軟骨異常症				
276	軟骨無形成症	軟骨無形成症	Q774		A84V	7564006	胎児性軟骨異常症				
277	リンパ管腫症/ゴーム病	リンパ管腫症	M8950		FNAA	8848683	リンパ管腫症				
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	Q288		JD9D	8848493	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)				
279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	Q278		MGUM	8848490	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)				
280	巨大動脈奇形(頸部顔面又は四肢病	巨大動脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	Q273		VKC3	8848491	巨大動脈奇形(頸部顔面病変)				
280	巨大動脈奇形(頸部顔面又は四肢病	変)	Q273		C858	8848492	巨大動脈奇形(四肢病変)				
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	Q872		N097	8832833	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群				
282	先天性赤血球形成異常性貧血	先天性赤血球形成異常性貧血	D644		CFQ5	8836270	先天性赤血球形成異常性貧血				
283	後天性赤芽球癆	後天性赤芽球癆	D609		KM2A	8833581	後天性赤芽球癆				
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	D610		S42J	8848607	ダイヤモンド・ブラックファン貧血				
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	D610		S42J	8836261	先天性赤芽球癆				
285	ファンコニ貧血	ファンコニ貧血	D610		LPML	2840001	ファンコニ貧血				
286	遺伝性鉄芽球性貧血	遺伝性鉄芽球性貧血	D640		C9LA	8830580	遺伝性鉄芽球性貧血				
287	エプスタイン症候群	エプスタイン症候群	D696	H905	V9PL	8848463	エプスタイン症候群				
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	D684		FN7B	8849353	-				平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	後天性血友病A	D684		M757	8845658	後天性血友病A				
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	自己免疫性後天性フォンウィルブランド	D684					親病名に統合の可能性	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症		
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	欠乏症	D684								
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	自己免疫性後天性フォンウィルブランド病	D684		S3RP	8849354	-				平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	自己免疫性後天性凝固第V/F5因子(F5)欠乏症	D684					親病名に統合の可能性	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症		
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	第5因子インヒビター	D684					親病名に統合の可能性	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症		
289	クローンカイト・カナダ症候群	クローンカイト・カナダ症候群	D139		JJ31	8843694	クローンカイト・カナダ症候群				
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	非特異性多発性小腸潰瘍症	K633		MN54	5349014	非特異性多発性小腸潰瘍				
291	ヒルシュスブルング病(全結腸型又は小	腸型)	Q431		CUJL	8848594	全結腸型ヒルシュスブルング病				
291	ヒルシュスブルング病(全結腸型又は小	腸型)	Q431		SRL1	8848545	小腸型ヒルシュスブルング病				
292	総排腔外反症	総排腔外反症	Q641		MLRD	8845173	総排腔外反症				
293	総排腔遺残	総排腔遺残	Q437		Q42R	8836688	総排腔遺残				
294	先天性横隔膜ヘルニア	先天性横隔膜ヘルニア	Q790		E4J4	8836145	先天性横隔膜ヘルニア				
295	乳幼児肝巨大血管腫	乳幼児肝巨大血管腫	D180		RGNT	8849819	乳幼児肝巨大血管腫				
296	胆道閉鎖症	胆道閉鎖症	Q442		G2RG	5762012	胆道閉鎖症				
296	胆道閉鎖症	胆道閉鎖症	Q442		G2RG	5762014	胆道閉鎖				
296	胆道閉鎖症	胆道閉鎖症	Q442		G2RG	8836286	先天性胆道閉鎖症				
297	アラジール症候群	アラジール症候群	Q447		AD8H	8830321	アラジール症候群				



告示番号	A 指定難病名	B 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト傷病名マスター	疑義フラグ	コード付与に関する備考(類似病名あるがBと同一か決めきれない例など)	ここは見!	備考
298	遺伝性膀胱炎	遺伝性膀胱炎	K861			8848455	遺伝性膀胱炎				
299	嚢胞性線維症	嚢胞性線維症	E849			8838762	のう胞性線維症				
299	嚢胞性線維症	肝嚢胞性線維症	E849			8835706	脾のう胞性線維症				
299	嚢胞性線維症	肝嚢胞性線維症	E849					親病名に統合の可能性	のう胞性線維症		
300	IgG4関連疾患	IgG4関連疾患	M359		SQJN	8848113	IgG4関連疾患				
300	IgG4関連疾患	IgG4関連疾患包括	M359					親病名に統合の可能性	IgG4関連疾患		
300	IgG4関連疾患	自己免疫性膀胱炎	K861			8842274	自己免疫性膀胱炎				
300	IgG4関連疾患	IgG4関連硬化性胆管炎	K830		PVCP	8848112	IgG4関連硬化性胆管炎				
300	IgG4関連疾患	IgG4関連涙腺・眼窩および唾液腺病変	K118		HPE1	8848115	IgG4関連ミクリツ病				
300	IgG4関連疾患	IgG4関連腎臓病	N119		H27S	8848114	IgG4関連腎臓病				
301	黄斑ジストロフィー	黄斑ジストロフィー	H355		RKDM	8830978	黄斑ジストロフィー				
301	黄斑ジストロフィー	卵黄状黄斑ジストロフィー(ベスト病)	H355		GMMM	8840886	卵黄状黄斑ジストロフィー				
301	黄斑ジストロフィー	Stargardt病	H355			8843848	黄色斑眼底				
301	黄斑ジストロフィー	オカルト黄斑ジストロフィー	H355					親病名に統合の可能性	黄斑ジストロフィー、障害される視細胞の種類や関連する遺伝子によって、スタルガルト病、錐体杆体ジストロフィー、卵黄状黄斑ジストロフィー		
301	黄斑ジストロフィー	錐体ジストロフィー	H355		J3AG	8841636	錐体ジストロフィー				
301	黄斑ジストロフィー	錐体杆体ジストロフィー	H355		MGSO	8835687	錐体杆体ジストロフィー				
301	黄斑ジストロフィー	中心性輪紋状脈絡膜ジストロフィー	H312		HRVL	8837588	中心性輪紋状脈絡膜萎縮症				
302	レーベル遺伝性視神経症	レーベル遺伝性視神経症	H472		PLPH	8848684	レーベル遺伝性視神経症				
302	レーベル遺伝性視神経症	レーベル遺伝性視神経症	H472		PLPH	8846069	レーベル遺伝性視神経萎縮症				
303	アッシュヤー症候群	アッシュヤー症候群	Q878		K59V	8844121	アッシュヤー症候群				
304	若年発症型両側性感音難聴	若年発症型両側性感音難聴	H903		N891	8849766	若年発症型両側性感音難聴				
305	遅発性内リンパ水腫	遅発性内リンパ水腫	H810		VM8P	8848614	遅発性内リンパ水腫				
306	好酸球性副鼻腔炎	好酸球性副鼻腔炎	J328		V5RN	8845156	好酸球性副鼻腔炎				
307	カナパン病	カナパン病	E752		TPOK	8849258					平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
308	進行性白質脳症	進行性白質脳症	G319		FT6U	8849351					平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
308	進行性白質脳症	皮質下嚢胞をもつ大頭型白質脳症	E752	G378	HMEJ	8849440					平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
308	進行性白質脳症	白質消失病	G934		MFRK	8849431					
308	進行性白質脳症	卵巣機能障害を伴う進行性白質脳症	G318		G609	8849489					
309	進行性ミオクローヌスてんかん	進行性ミオクローヌスてんかん	G403		FUKF	8834977	進行性ミオクローヌスてんかん				
309	進行性ミオクローヌスてんかん	ウンベルリヒト・ルンドボルグ病	G403		QG6N	8830809	ウンベルリヒトてんかん				
309	進行性ミオクローヌスてんかん	ラフォラ病	G403		EMGA	8840882	ラフォラ疾患				
309	進行性ミオクローヌスてんかん	良性成人型家族性ミオクローヌス	G403		P2L4	8849492					平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
310	先天異常症候群	先天異常症候群	Q897		DSA1	8849374					平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
310	先天異常症候群	1q部分重複症候群	Q878		V9M9	8849233					
310	先天異常症候群	9q34欠失症候群	Q878		MTGU	8849234					
310	先天異常症候群	コルネリアデランゲ症候群	Q871		S4CJ	8845129	コルネリアデランゲ症候群				
310	先天異常症候群	スミス・レムリ・オビッツ症候群	Q871		U8B4	8835758	スミス・レムリ・オビッツ症候群				
310	先天異常症候群	微細欠失症候群等症候群						手がかり一切なし			
311	先天性三尖弁狭窄症	先天性三尖弁狭窄症	Q224		KLN4	8836222	先天性三尖弁狭窄症				
312	先天性僧帽弁狭窄症	先天性僧帽弁狭窄症	Q232			8836278	先天性僧帽弁狭窄症				
313	先天性肺静脈狭窄症	先天性肺静脈狭窄症	Q268		TVQP	8849377					平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
314	左肺動脈右肺動脈起始症	左肺動脈右肺動脈起始症	Q257		UPD4	8849444					平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)	ネイルパテラ症候群	Q872		J90B			親病名に統合の可能性	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/LMX1B関連腎症		
315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)	爪・膝蓋骨症候群	Q872		J90B	8837843	爪・膝蓋骨症候群				
315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)	LMX1B関連腎症	Q872					親病名に統合の可能性	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/LMX1B関連腎症		
316	カルニチン回路異常症	カルニチン回路異常症	E713		JUQP	8849259					平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
316	カルニチン回路異常症	カルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ1(CPT1)欠損症	E713		KNB1	8847145	CPT1欠損症				
316	カルニチン回路異常症	カルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ2(CPT2)欠損症	E713		EVTA	8847146	CPT2欠損症				
316	カルニチン回路異常症	カルニチン/アシルカルニチントランスロカーゼ(CACT)欠損症	E713		NDQQ	8849236					平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
316	カルニチン回路異常症	カルニチントランスポーター(OCTN-2)欠損症	E713		VGE5	8846468	一次性カルニチン欠乏症				
317	三頭酵素欠損症	三頭酵素欠損症	E713		K14P	8849309					平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
317	三頭酵素欠損症	新生児期発症型三頭酵素欠損症	E713								発症時期で、新生児期発症型、乳幼児期発症型、幼児期以降に発症し骨格筋症状を主体とする遅発型に分類される。新生児マススクリーニング
317	三頭酵素欠損症	乳幼児期発症型三頭酵素欠損症	E713								発症時期で、新生児期発症型、乳幼児期発症型、幼児期以降に発症し骨格筋症状を主体とする遅発型に分類される。新生児マススクリーニング
317	三頭酵素欠損症	遅発型三頭酵素欠損症	E713								発症時期で、新生児期発症型、乳幼児期発症型、幼児期以降に発症し骨格筋症状を主体とする遅発型に分類される。新生児マススクリーニング
317	三頭酵素欠損症	発症前型三頭酵素欠損症	E713								発症時期で、新生児期発症型、乳幼児期発症型、幼児期以降に発症し骨格筋症状を主体とする遅発型に分類される。新生児マススクリーニング
318	シトリン欠損症	シトリン欠損症	E722		Q9HL	8848539	シトリン欠損症				
318	シトリン欠損症	新生児肝内胆汁うっ滞症	P788		TN9V	8848555	新生児肝内胆汁うっ滞症				
318	シトリン欠損症	新生児肝内胆汁うっ滞症	E722		FG71	8848815	シトリン欠損による新生児肝内胆汁うっ滞症				シトリン欠損による新生児肝内胆汁うっ滞症
318	シトリン欠損症	成人発症II型シトリン血症	E722		N6DU	8848574	成人発症II型シトリン血症				
319	セピアチン還元酵素(SR)欠損症	セピアチン還元酵素(SR)欠損症	E708		Q4TE	8849371					平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシ	先天性グリコシルホスファチジルイノシ	E748		S83P	8849375					平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
321	非ケトン型高グリシ血症	非ケトン型高グリシ血症	E725		MTCP	8839213	非ケトン型高グリシ血症				
321	非ケトン型高グリシ血症	新生児型非ケトン型高グリシ血症	E725		P5KF	8847199	新生児型非ケトン型高グリシ血症				
321	非ケトン型高グリシ血症	乳児型非ケトン型高グリシ血症	E725					親病名に統合の可能性			
322	β-ケトチオラーゼ欠損症	β-ケトチオラーゼ欠損症	E713		DPS1	8849462					平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	E708		DT44	8849463					平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
324	メチルグルタコン酸尿症	メチルグルタコン酸尿症	E711		VV2J	8847143	3-メチルグルタコン酸尿症				
324	メチルグルタコン酸尿症	メチルグルタコンCoAヒドラーゼ欠損症	E711					親病名に統合の可能性	メチルグルタコン酸尿症		
324	メチルグルタコン酸尿症	メチルグルタコン酸尿症II型	E711					親病名に統合の可能性	メチルグルタコン酸尿症		
324	メチルグルタコン酸尿症	Barth症候群	E711					親病名に統合の可能性	メチルグルタコン酸尿症		
324	メチルグルタコン酸尿症	メチルグルタコン酸尿症III型	E711					親病名に統合の可能性	メチルグルタコン酸尿症		
324	メチルグルタコン酸尿症	Costeff症候群	E711					親病名に統合の可能性	メチルグルタコン酸尿症		
324	メチルグルタコン酸尿症	メチルグルタコン酸尿症IV型	E711					親病名に統合の可能性	メチルグルタコン酸尿症		
324	メチルグルタコン酸尿症	ミトコンドリア呼吸鎖異常症	E888					類似病名あるが決められない	ミトコンドリア呼吸鎖複合体欠損症 8849840 E888		
324	メチルグルタコン酸尿症	メチルグルタコン酸尿症V型	E711					親病名に統合の可能性	メチルグルタコン酸尿症		
324	メチルグルタコン酸尿症	DCMA症候群	E711					親病名に統合の可能性	メチルグルタコン酸尿症		
325	遺伝性自己炎症疾患	NLR4異常症	D898		RE5N	8849237					平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
325	遺伝性自己炎症疾患	ADA2欠損症	D898		SPPN	8849235					
325	遺伝性自己炎症疾患	エカルディ・グティエール症候群	D898		MF2B	8849250					
325	遺伝性自己炎症疾患	A2Qハプロ不全症						手がかり一切なし	ペーチェット病類似の早期発症型自己炎症性疾患のA2Qハプロ不全症		
326	大理石骨病	大理石骨病	Q782		L66U	8837412	大理石骨病				
326	大理石骨病	新生児型/乳児型大理石骨病	Q782					親病名に統合の可能性	大理石骨病:早発型、遅発型、中間型、腎尿細管性アシドーシスを伴う病型の4病型がある。		
326	大理石骨病	中型大理石骨病	Q782					親病名に統合の可能性	大理石骨病:早発型、遅発型、中間型、腎尿細管性アシドーシスを伴う病型の4病型がある。		
326	大理石骨病	遅発型大理石骨病	Q782					親病名に統合の可能性	大理石骨病:早発型、遅発型、中間型、腎尿細管性アシドーシスを伴う病型の4病型がある。		
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因による)	遺伝性血栓性素因による特発性血栓症	D689	I829	J5LD	8849245					平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。
328	前眼部形成異常	前眼部形成異常	Q139		HN0T	8849378					平成30年1月傷病名マスター追加のためKDB登録なし。

告示番号	A. 指定難病名	B. 告示病名以外の指定難病対象疾病名	ICD-10-1	ICD-10-2	病名交換用コード	病名コード	レセプト傷病名マスター	疑義フラグ	コード付与に関する備考(類似病名あるがBと同一か決めきれない例など)	ここは見て!	備考
329	無虹彩症	無虹彩症	Q131		FR8D	8840473	無虹彩				
330	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症	先天性気管狭窄症	Q321		PGQ6	8836173	先天性気管狭窄症				
330	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症	先天性声門下狭窄症	Q311		EM58	8836260	先天性声門下狭窄症				
331	特発性多中心性キャッスルマン病	特発性多中心性キャッスルマン病	D477			8849813					
332	膠様滴状角膜ジストロフィー	膠様滴状角膜ジストロフィー	H185		T5HM	8839787					
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	ハッチンソン・ギルフォード症候群	E348			8836702					



資料 3 指定難病受給者の難病に係る医療費の自己負担上限額

病院、診療所における受療以外に、薬局での保険調剤、医療保険における訪問看護ステーションが行う訪問看護及び介護保険における訪問看護等を含んだ1か月あたりの限度額は、以下である。

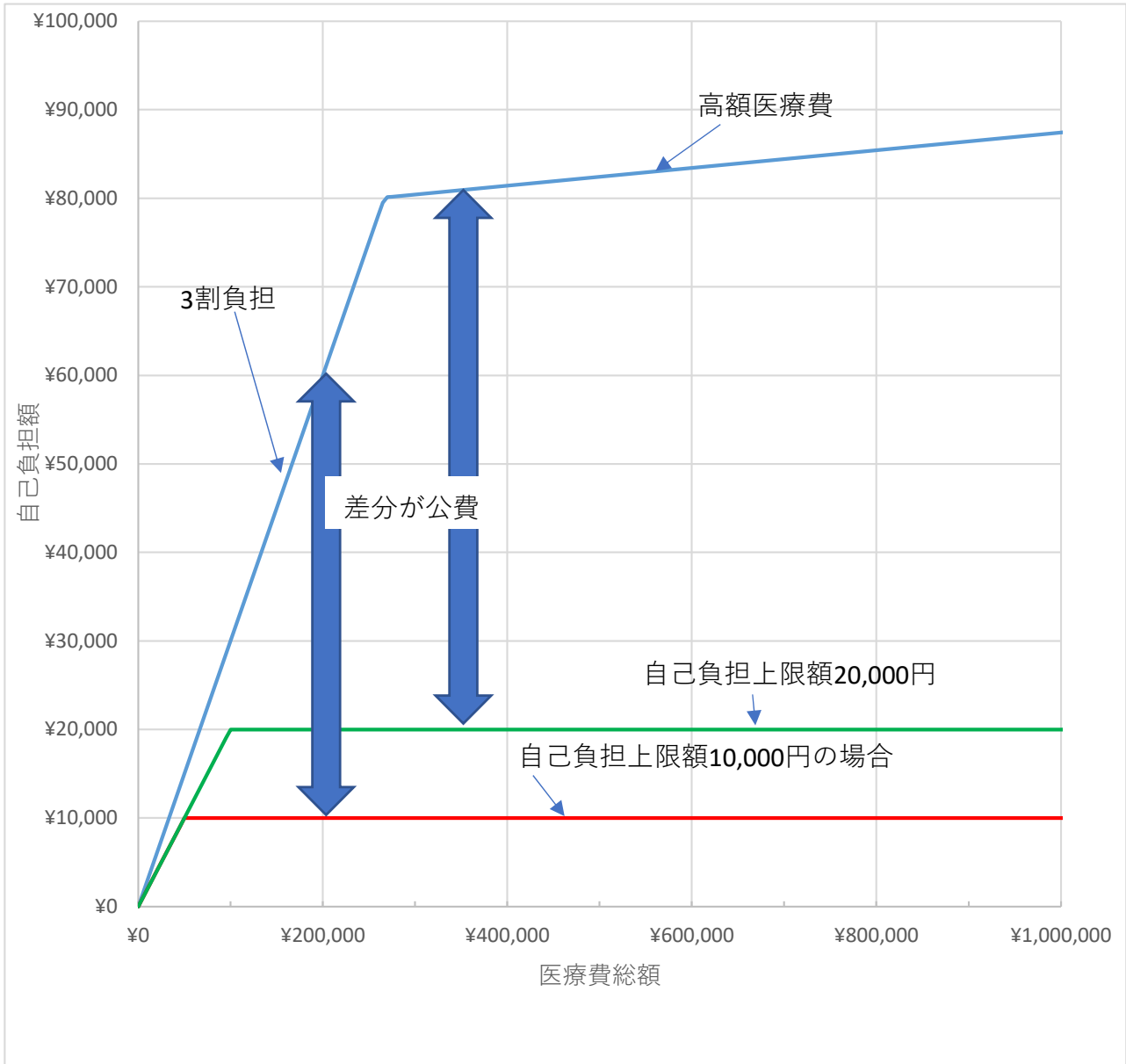
階層区分	階層区分の基準 ( )内の数字は、夫婦2人世帯の場合における年収の目安		自己負担額上限額(外来+入院) (患者負担割合: 2割)		
			一般	高額かつ長期※	人口呼吸器等装着者
生活保護	—		0	0	0
低所得 I	市町村民税 非課税 (世帯)	本人年収 ~80万円	2,500	2,500	1,000
低所得 II		本人年収 80万円超~	5,000	5,000	
一般所得 I	市町村民税 課税以上7.1万円未満 (約160万円~約370万円)		10,000	5,000	
一般所得 II	市町村民税 7.1万円以上25.1万円未満 (約370万円~約810万円)		20,000	10,000	
上位所得	市町村民税25.1万円以上 (約810万円~)		30,000	20,000	
入院時の食費			全額自己負担		

※「高額かつ長期」とは、月ごとの医療費総額が5万円を超える月が年間6回以上ある者(例えば医療保険の2割負担の場合、医療費の自己負担が1万円を超える月が年間6回以上)。

資料 4 難病の公費負担区分

特記区分	所得区分	70歳未満				70歳以上				指定難病受給者		
		適用区分		一部負担率	高額医療費	適用区分		一部負担率	高額医療費	階層区分	自己負担割合	自己負担上限額
区オ・多オ	低所得	低所得者Ⅰ	低所得者（住民税非課税者）	35,400円		低所得者Ⅰ	住民税非課税世帯（年金収入80万円以下など）	1割・2割	入院 15,000円、外来 8,000円	低所得者Ⅰ（住民税非課税 年収～80万）	変更なし	¥2,500
		低所得者Ⅱ				低所得者Ⅱ	住民税非課税世帯	1割・2割	入院 24,600円、外来 8,000円			
区エ・多エ	一般	一般	～年収約370万円 標準報酬月額26万円以下	3割	57,600円	一般	年収156万～約370万円 標準報酬月額26万円以下	1割・2割	入院 57,600円、外来 18,000円	一般所得Ⅰ（年収～370万）	3割⇒2割に低減	¥10,000
区ウ・多ウ		現役並みⅠ	年収約370万～約770万円 標準報酬月額28万円以上	3割	80,100円 + ([総医療費] - 267,000円) * 0.01	現役並みⅠ	年収約370万～約770万円 標準報酬月額28万～50万円	3割	80,100円 + ([総医療費] - 267,000円) * 0.01	一般所得Ⅰ（年収～810万）	3割⇒2割に低減	¥20,000
区イ・多イ	上位	現役並みⅡ	年収約770万～約1,160万円 標準報酬月額53万円以上	3割	167,400円 + ([総医療費] - 558,000円) * 0.01	現役並みⅡ	年収約770万～約1,160万円 標準報酬月額53万～79万円	3割	167,400円 + ([総医療費] - 558,000円) * 0.01	上位所得（年収810万～）	3割⇒2割に低減	¥30,000
区ア・多ア		現役並みⅢ	年収約1,160万円～ 標準報酬月額83万円以上	3割	252,600円 + ([総医療費] - 842,000円) * 0.01	現役並みⅢ	年収約1,160万円～ 標準報酬月額83万円以上	3割	252,600円 + ([総医療費] - 842,000円) * 0.01			

資料 5 指定難病に対する自己負担上限額と公費の関係



# 分担 資料 6

資料 6 70 歳未満の特記事項別医療費分布 (2018 年度)

※医療費は点数を示す。

## 1. 特記事項区分別

特記事項区分	特記事項名称	医療費								レセプト件数	id0
		最小値	最大値	平均値	5パーセンタイル	25パーセンタイル	50パーセンタイル	75パーセンタイル	95パーセンタイル		
NULL		0	2,356,620	5,183	223	702	1,777	4,107	20,120	1,535,918	450,737
1	公	128	363,318	47,670	413	23,445	34,273	51,590	185,234	211	93
2	長	131	5,153,377	135,415	4,032	16,409	46,562	166,961	511,455	13,042	3,268
3	長 処	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	10未満	10未満
4	後保	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	10未満	10未満
5		集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	10未満	10未満
7	老 併	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	10未満
8	老 健	343	11,723	4,212	343	883	2,658	6,866	11,648	32	16
9	施	80	44,100	2,353	338	410	620	2,076	10,692	2,239	399
10	第三	122	208,700	8,948	219	556	2,376	8,922	32,353	502	235
11	薬 治	113	670,377	6,511	343	463	699	1,928	26,755	8,694	1,851
12	器 治	534	275,059	26,032	1,088	1,377	6,866	12,929	98,626	23	11
13	先進	473	1,437,387	177,802	3,952	74,329	152,993	218,779	483,829	353	156
14	制 超	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	10未満
16	長 2	343	598,374	51,863	3,164	13,041	37,225	58,449	151,398	512	166
17	上位	343	338,852	28,117	1,434	5,375	11,461	32,886	105,000	907	211
18	一般	116	671,659	22,659	543	2,866	8,602	24,803	91,991	23,587	4,960
19	低 所	81	635,402	15,780	470	2,355	6,459	16,076	62,695	16,926	3,580
21	高 半	246	15,508	5,873	246	3,600	4,738	7,235	15,508	14	13
22	多 上	3,290	195,582	69,746	29,511	49,614	63,462	90,960	130,855	81	20
25	出 産	1,395	476,004	70,612	4,648	24,559	55,150	91,642	199,334	310	256
26	区 ア	89	2,770,792	16,839	607	2,354	5,255	15,977	63,445	88,934	20,338
27	区 イ	0	2,691,838	15,996	677	2,289	4,823	14,340	57,789	244,362	53,238
28	区 ウ	-27,897	3,901,363	16,085	632	2,235	4,894	14,406	59,289	1,102,939	236,616
29	区 エ	-1,485	2,803,585	14,712	720	2,353	5,034	13,409	55,537	1,074,234	226,822
30	区 オ	12	2,404,473	12,424	685	2,428	5,253	12,533	42,278	503,762	106,292
31	多 ア	4,193	1,828,419	141,418	43,366	77,654	109,828	168,659	325,615	896	276
32	多 イ	1,609	2,012,359	138,052	35,880	63,870	101,272	165,621	333,085	3,361	892
33	多 ウ	1,941	2,633,385	105,071	23,140	48,158	77,223	132,531	261,553	20,791	5,787
34	多 エ	1,680	2,875,254	82,013	24,445	47,811	64,705	94,492	190,412	21,929	5,749
35	多 オ	1,717	1,050,237	73,264	20,681	44,310	58,436	86,387	174,675	4,217	1,254
36	加 治	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	10未満	10未満
37	申 出	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	10未満	10未満
40		108	3,159	300	130	152	188	320	644	107	81
51		集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	10未満	10未満
52		集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	10未満
90		集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	10未満	10未満
92		集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	10未満	10未満
93		集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	10未満
96		155	2,423,411	11,453	1,035	2,589	4,926	11,132	40,135	6,512	1,471
合計										4,675,467	1,124,788

## 2. レセプト種別

レセプト区分	レセプト名称	医療費								レセプト件数	id0
		最小値	最大値	平均値	5パーセンタイル	25パーセンタイル	50パーセンタイル	75パーセンタイル	95パーセンタイル		
dpc	DPC	-27,897	5,136,627	82,310	9,597	26,228	52,519	103,276	239,595	147,508	76,726
med1	医科入院	0	3,500,530	77,048	10,623	36,540	60,186	92,034	187,279	114,722	38,403
med2	医科入院外	270	5,153,377	6,045	411	658	1,438	3,303	26,973	3,441,684	645,011
pha	調剤	1	3,309,727	6,208	392	1,392	2,971	6,175	22,412	2,998,098	604,584
										6,702,012	

## 3. 全レセプト

レセプト区分	レセプト名称	医療費								レセプト件数	id0
		最小値	最大値	平均値	5パーセンタイル	25パーセンタイル	50パーセンタイル	75パーセンタイル	95パーセンタイル		
all		-25,791	5,153,377	16,436	1,072	2,746	5,485	14,622	60,782	3,674,746	696,464

資料 7 70 歳以上の特記事項別医療費分布 (2018 年度)

※医療費は点数を示す。

1. 特記事項区分別

特記事項区分	特記事項名称	医療費								レセプト件数	id0
		最小値	最大値	平均値	5ハ-センタ ル	25ハ-センタ イル	50ハ-センタ イル	75ハ-センタ イル	95ハ-センタ イル		
NULL		-2,849	2,578,790	8,511	340	1,631	4,802	11,014	25,051	1,923,960	429,425
1	公	447	51,869	6,196	552	1,012	3,622	5,384	14,588	22	10
2	長	360	2,578,031	61,705	5,832	32,368	40,322	78,515	143,729	4,766	1,284
7	老併	270	91,094	6,491	383	925	2,351	7,521	19,974	160	70
8	老健	297	101,918	5,899	383	518	1,448	4,674	31,923	170	68
9	施	65	172,420	3,677	338	412	1,169	4,278	15,359	19,661	4,202
10	第三	140	186,748	13,347	296	882	2,385	7,371	81,485	330	137
11	薬治	187	573,182	3,934	343	438	630	1,420	9,158	3,086	669
12	器治	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	10未満
13	先進	413	442,925	30,642	1,069	1,417	2,296	13,057	120,788	41	16
14	制超	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	10未満
17	上位	0	808,570	16,207	996	3,218	6,923	15,274	69,663	113,788	24,118
18	一般	0	1,744,468	15,748	663	2,626	6,031	14,554	68,532	1,003,546	190,305
19	低所	55	719,048	11,766	517	2,277	5,103	11,429	50,569	586,618	110,958
20	二割	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	10未満
21	高半	166	64,433	9,859	340	1,491	3,201	9,530	60,063	29	29
22	多上	-7,550	707,656	65,298	30,607	48,440	60,527	75,484	110,279	5,710	1,209
26	区ア	105	385,807	15,189	634	2,146	5,134	13,140	67,480	243	243
27	区イ	343	83,007	9,271	468	2,143	4,278	9,086	31,683	192	192
28	区ウ	107	571,941	13,842	468	2,092	4,788	12,418	57,497	2,018	2,018
29	区エ	172	537,904	13,378	698	2,478	5,208	11,862	55,301	4,992	4,990
30	区オ	132	360,074	10,537	734	2,472	5,062	10,611	38,085	3,092	3,092
31	多ア	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	10未満
32	多イ	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	10未満
33	多ウ	28,979	199,709	72,864	39,705	51,397	65,627	85,620	125,387	55	55
34	多エ	-16,000	798,933	65,377	42,005	50,097	60,948	74,226	107,410	42,638	8,769
35	多才	24,901	430,454	70,817	33,403	47,410	55,321	68,853	153,054	56	56
37	申出	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	10未満
40		25	2,655	311	121	159	196	312	1,025	221	149
91		集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	集計対象外	10未満
96		122	410,572	11,628	1,340	3,550	6,719	12,936	34,139	5,878	1,290

2. レセプト種別

レセプト区分	レセプト名称	医療費								レセプト件数	id0
		最小値	最大値	平均値	5ハ-センタ ル	25ハ-センタ イル	50ハ-センタ イル	75ハ-センタ イル	95ハ-センタ イル		
dpc	DPC	-31,719	1,744,468	70,702	9,595	31,354	59,064	91,816	172,482	80,835	41,634
med1	医科入院	0	2,578,790	58,751	15,931	45,578	55,086	70,671	104,100	204,292	48,566
med2	医科入院	266	2,578,031	5,213	411	714	2,120	6,966	17,615	2,682,389	487,992
pha	調剤	1	906,931	5,115	541	1,668	3,098	5,799	16,107	2,501,916	474,621

3. 全レセプト

レセプト区分	レセプト名称	医療費								レセプト件数	id0
		最小値	最大値	平均値	5ハ-センタ ル	25ハ-センタ イル	50ハ-センタ イル	75ハ-センタ イル	95ハ-センタ イル		
all		-13,605	2,578,790	15,122	1,552	4,053	7,889	15,544	59,250	2,942,630	529,567

資料8 難病患者（70歳未満）の1か月あたり医療費分布（2018年度）

「件数」は、延べ人数を示す。平均、最大、最小は、医療点数を示す。2500点以降は掲載を省略する。

医療点数	件数	平均	最小	最大
-1	10未満	集計対象外	集計対象外	集計対象外
0	10台	13	10未満	80
100	10未満	集計対象外	集計対象外	集計対象外
200	73	270	213	295
300	26,110	359	306	399
400	17,859	438	400	499
500	12,586	554	500	599
600	18,136	653	600	699
700	23,420	749	700	799
800	25,573	851	800	899
900	29,228	950	900	999
1000	40,756	1,047	1,000	1,099
1100	35,463	1,149	1,100	1,199
1200	36,549	1,250	1,200	1,299
1300	38,662	1,350	1,300	1,399
1400	43,019	1,450	1,400	1,499
1500	43,284	1,550	1,500	1,599
1600	43,101	1,649	1,600	1,699
1700	44,405	1,750	1,700	1,799
1800	46,409	1,850	1,800	1,899
1900	47,441	1,949	1,900	1,999
2000	48,030	2,050	2,000	2,099
2100	46,138	2,150	2,100	2,199
2200	47,283	2,250	2,200	2,299
2300	46,500	2,349	2,300	2,399
2400	46,086	2,450	2,400	2,499
2500	45,580	2,549	2,500	2,599

資料9 難病患者（70歳以上）の1か月あたり医療費分布（2018年度）

「件数」は、延べ人数を示す。平均、最大、最小は、医療点数を示す。2500点以降は掲載を省略する。

医療点数	件数	平均	最小	最大
-1	10未満	集計対象外	集計対象外	集計対象外
0	10未満	集計対象外	集計対象外	集計対象外
100	10未満	集計対象外	集計対象外	集計対象外
200	55	272	270	299
300	6,722	363	310	399
400	5,236	439	400	499
500	3,963	556	500	599
600	6,755	653	600	699
700	9,360	751	700	799
800	11,102	851	800	899
900	12,200	949	900	999
1000	14,588	1,049	1,000	1,099
1100	15,190	1,150	1,100	1,199
1200	15,978	1,250	1,200	1,299
1300	17,289	1,350	1,300	1,399
1400	18,641	1,450	1,400	1,499
1500	19,363	1,550	1,500	1,599
1600	19,640	1,650	1,600	1,699
1700	20,723	1,750	1,700	1,799
1800	21,361	1,850	1,800	1,899
1900	21,910	1,950	1,900	1,999
2000	22,728	2,050	2,000	2,099
2100	23,083	2,149	2,100	2,199
2200	23,515	2,250	2,200	2,299
2300	24,053	2,349	2,300	2,399
2400	24,275	2,450	2,400	2,499
2500	24,580	2,549	2,500	2,599

資料 10 公費の推定結果

特記区分にア～オ以外が記載されていた場合に、ア～オで按分										
特記区分	年齢共通		70歳未満				70歳以上			
	難病自己負担上限額	適用区分	一部負担金	合計人数	合計医療費	適用区分	一部負担金	合計人数	合計医療費	
区オ・多 オ	¥2,500	低所得者Ⅰ	3割	303,585	¥5,179,694,432	低所得者Ⅰ	1割	431,828	¥2,676,927,489	
	¥5,000	低所得者Ⅱ	3割	303,585	¥4,472,742,003	低所得者Ⅱ	1割	431,828	¥2,611,287,277	
区エ・多 エ	¥10,000	一般	3割	1,295,671	¥20,973,777,971	一般	2割	1,393,804	¥18,346,793,712	
区ウ・多 ウ	¥20,000	現役並みⅠ	3割	1,351,618	¥20,853,561,551	現役並みⅠ	3割	563,667	¥9,202,202,634	
区イ・多 イ	¥30,000	現役並みⅡ	3割	304,111	¥5,916,722,619	現役並みⅡ	3割	53,629	¥1,016,007,297	
区ア・多 ア		現役並みⅢ	3割	116,176	¥2,659,141,536	現役並みⅢ	3割	67,875	¥1,484,529,220	
合計				3,674,746	¥60,055,640,112			2,942,630	¥35,337,747,630	



資料 11 公費の推定結果（特記区分にア～オ以外が記載されていた場合は、「一般」（区エ）とした場合。）

特記区分	年齢共通		70歳未満				70歳以上			
	難病自己負担上限額	適用区分	一部負担金	合計人数	合計医療費	適用区分	一部負担金	合計人数	合計医療費	
区オ・多 オ	¥2,500	低所得者Ⅰ	3割	173,625	¥2,962,355,450	低所得者Ⅰ	1割	214,203	¥1,327,854,811	
	¥5,000	低所得者Ⅱ	3割	173,625	¥2,558,037,317	低所得者Ⅱ	1割	214,203	¥1,295,294,844	
区エ・多 エ	¥10,000	一般	3割	2,314,113	¥37,459,871,709	一般	2割	2,414,417	¥31,781,230,486	
区ウ・多 ウ	¥20,000	現役並みⅠ	3割	773,013	¥11,926,506,962	現役並みⅠ	3割	98,174	¥1,602,757,919	
区イ・多 イ	¥30,000	現役並みⅡ	3割	173,926	¥3,383,874,420	現役並みⅡ	3割	721	¥13,663,281	
区ア・多 ア		現役並みⅢ	3割	66,443	¥1,520,808,326	現役並みⅢ	3割	913	¥19,963,971	

### Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表

#### 書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
秋丸裕司	指定難病の臨床調査個人票のデータベース活用	腎臓内科編集委員会	腎臓内科	科学評論社	日本	2020	589
秋丸裕司	指定難病の臨床調査個人票とのデータベース連携	脳神経内科編集委員会	脳神経内科	科学評論社	日本	2020	332

#### 雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年